| 発表日 | 部局 | 所属 | タイトル |
|---|---|---|---|
| 2023/3/1 | | | |
| 2023/3/1 | 知事直轄組織 | データ活用推進課 | 静岡県の日本一を集めた「Myしずおか日本一」の2023年版リーフレットが完成しました！ |
| 2023/3/1 | 知事直轄組織 | 地域外交課 | 全米で活躍されている在米日系人リーダー一行が川勝知事を表敬訪問します |
| 2023/3/1 | スポーツ・文化観光部 | 富士山世界遺産課 | 第24回富士山世界文化遺産協議会作業部会の開催 |
| 2023/3/1 | スポーツ・文化観光部 | 世界遺産課 | 牧之原市内における触法少年事案について |
| 2023/3/1 | 健康福祉部 | 障害福祉課 | 令和４年度第２回自殺対策連絡協議会の開催 |
| 2023/3/1 | 健康福祉部 | 感染症対策課 | インフルエンザ施設別発生状況について【第34報】 |
| 2023/3/1 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 新型コロナウイルス感染症患者等の発生について |
| 2023/3/1 | 経済産業部 | 職業能力開発課 | 経済産業部所管担い手養成施設知事褒賞受賞者の決定 |
| 2023/3/1 | 経済産業部 | 農業戦略課 | 令和４年度第２回「静岡県食と農が支える豊かな暮らしづくり審議会」を開催します。 |
| 2023/3/1 | 経済産業部 | 富士農林事務所<br>企画経営課 | 令和４年度富士山麓堆肥利用促進検討会（第２回）の開催 |
| 2023/3/1 | 経済産業部 | 工科短期大学校<br>学務課沼津分室 | 令和４年度静岡県立工科短期大学校卒業式の開催 |
| 2023/3/1 | 経済産業部 | 農林環境専門職大学 | 【変更】農林環境専門職大学がインドネシア国立ボゴール農科大学と大学間交流に関する覚書を締結します！ |
| 2023/3/1 | 経済産業部 | ふじのくに茶の都ミュージアム企画総務課 | ふじのくに茶の都ミュージアム企画展「お茶と富士山　日本一の共演」 |
| 2023/3/1 | 交通基盤部 | 政策管理局建設政策課 | 自動運転の実証実験の結果などについて報告します |
| 2023/3/1 | 交通基盤部 | 道路企画課 | 伊豆地域の道路整備について議論します |
| 2023/3/2 | | | |
| 2023/3/2 | 知事直轄組織 | 広聴広報課 | 「山の洲(やまのくに)ビジュアルアワード」受賞22作品が決定！ |
| 2023/3/2 | 知事直轄組織 | 地域外交課 | 静岡県・台湾学生防災フォーラム：県内高校生が台湾の高校生とオンラインで交流します |
| 2023/3/2 | くらし・環境部 | 水資源課 | 天竜川水系の取水制限（第３報：緩和） |
| 2023/3/2 | スポーツ・文化観光部 | スポーツコミッション担当室 | 女子サッカーチーム「静岡ＳＳＵボニータ」が出野副知事へなでしこリーグ１部のシーズン開幕について報告を行います。 |
| 2023/3/2 | スポーツ・文化観光部 | スポーツ政策課 | 草薙球場でオープン戦を行う楽天野球団が出野副知事を表敬訪問 |
| 2023/3/2 | 健康福祉部 | 感染症対策課 | インフルエンザ施設別発生状況について【第35報】 |
| 2023/3/2 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 新型コロナウイルス感染症患者の死亡について |
| 2023/3/2 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 新型コロナウイルス感染症患者等の発生について |
| 2023/3/2 | 経済産業部 | 新産業集積課 | ～ICOIプロジェクト～微笑みの国タイのスパ関係者が伊豆の温泉地を訪れます！ |
| 2023/3/2 | 選挙管理委員会 | 選挙管理委員会事務局 | 静岡県の選挙人名簿登録者数(3月定時登録) |
| 2023/3/3 | | | |
| 2023/3/3 | 知事直轄組織 | 広聴広報課 | 株式会社PR TIMESと「災害に係る情報発信等に関する協定」を締結 |
| 2023/3/3 | 知事直轄組織 | 財政課 | 令和４年度第11回（10年）及び第12回（5年）公募公債の発行 |
| 2023/3/3 | 危機管理部 | 危機報道官 | 本県の新型コロナウイルス感染症に係る国評価レベル（3/3～） |
| 2023/3/3 | 経営管理部 | 人事課 | 静岡県職員における新型コロナウイルス感染症患者の発生 |
| 2023/3/3 | くらし・環境部 | 環境局 | ＪＲ東海に対し「第11回静岡県中央新幹線環境保全連絡会議地質構造・水資源部会専門部会における貴社説明に対する意見」を発出 |
| 2023/3/3 | くらし・環境部 | 盛土対策課 | 静岡県盛土等対策会議（第３回）を開催します。 |
| 2023/3/3 | スポーツ・文化観光部 | 観光振興課 | 首都圏メディアツアーを開催！ ～ 世界遺産登録10周年の富士山周辺の魅力を発信!! ～ |

| 発表日 | 部局 | 所属 | タイトル |
|---|---|---|---|
| 2023/3/3 | スポーツ・文化観光部 | 空港管理課 | 富士山静岡空港脱炭素化推進協議会の開催 |
| 2023/3/3 | スポーツ・文化観光部 | 空港振興課 | 富士山静岡空港搭乗者数700万人達成記念セレモニーの開催 |
| 2023/3/3 | 健康福祉部 | 福祉長寿政策課 | 令和４年度第３回地域包括ケア推進ネットワーク会議の開催 |
| 2023/3/3 | 健康福祉部 | 介護保険課 | 初開催！福祉系学部「以外」の学生が提案する介護施設のインターンシッププログラム報告会 |
| 2023/3/3 | 健康福祉部 | 障害者政策課 | 令和４年度ふじのくに福産品ブランド市を開催します！ |
| 2023/3/3 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 新型コロナウイルス感染症患者等の発生について |
| 2023/3/3 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 新型コロナウイルス感染症患者の死亡について |
| 2023/3/3 | 経済産業部 | 産業政策課 | 第３回森の力再生事業評価委員会を開催します |
| 2023/3/3 | 経済産業部 | マーケティング課 | 首都圏百貨店ECサイトと県産農林水産品・加工品のオンライン商談会を開催！ |
| 2023/3/3 | 経済産業部 | 畜産振興課 | 野生イノシシの豚熱検査結果（2/23～3/2） |
| 2023/3/3 | 経済産業部 | 農地保全課 | 【つなぐ棚田遺産】久留女木棚田 棚田耕作者の育成支援動画 第9話及び第10話 配信開始 |
| 2023/3/3 | 経済産業部 | 農地保全課 | 【つなぐ棚田遺産】感謝状贈呈式の開催（「小さな親切」運動静岡県本部へ贈呈） |
| 2023/3/3 | 経済産業部 | 林業振興課 | ～オリパラの感動をつなぐ～エコパにレガシー材「五弁の富士山ベンチ」を設置しました |
| 2023/3/3 | 経済産業部 | 中部農林事務所<br>農村整備課 | 親子で体験！オクシズ大川とつながろうプロジェクト～畑と自然遊びを楽しもう！～ |
| 2023/3/3 | 交通基盤部 | 建設政策課 | 社会インフラ維持管理の新たな方向性について、議論します。 |
| 2023/3/3 | 交通基盤部 | 静岡県建設技術管理センター | 協働による地域づくり発表会の開催 |
| 2023/3/4 | | | |
| 2023/3/4 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 新型コロナウイルス感染症患者等の発生について |
| 2023/3/5 | | | |
| 2023/3/5 | 危機管理部 | 危機対策課 | 令和４年度津波避難訓練の実施結果（速報） |
| 2023/3/5 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 新型コロナウイルス感染症患者等の発生について |
| 2023/3/6 | | | |
| 2023/3/6 | 危機管理部 | 危機情報課 | 地域防災活動推進委員会年間活動報告及び退任委員への感謝状贈呈式 |
| 2023/3/6 | くらし・環境部 | 県民生活課 | 令和４年度第２回ふじのくに消費者教育推進県域協議会の開催 |
| 2023/3/6 | くらし・環境部 | 環境政策課 | 令和４年度静岡県環境教育ネットワーク推進会議を開催します |
| 2023/3/6 | 健康福祉部 | 感染症対策課 | インフルエンザ施設別発生状況について【第36報】 |
| 2023/3/6 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 新型コロナウイルス感染症患者等の発生について |
| 2023/3/6 | 健康福祉部 | 健康増進課 | 「健康づくり活動に関する知事褒賞」褒状授与式を開催します！ |
| 2023/3/6 | 経済産業部 | 産業イノベーション推進課 | 「静岡県美しく豊かな海保全基金」へウェアの売上を寄附する取組を開始します！ |
| 2023/3/6 | 経済産業部 | 産業イノベーション推進課 | 株式会社ウェブサクセスから海保全基金へ寄附金が贈呈されました |
| 2023/3/6 | 交通基盤部 | 河川企画課 | 令和４年度第１回静岡県河川審議会 |
| 2023/3/6 | 交通基盤部 | 港湾企画課 | 清水港新興津コンテナターミナルで津波避難訓練を実施します |
| 2023/3/6 | 交通基盤部 | 港湾整備課 | 【下田港】【完成式典】【キンメダイ】【園児等参加】外ヶ岡物揚場の完成記念式典を開催します。 |
| 2023/3/6 | 教育委員会 | 高校教育課 | 第４回静岡県立高等学校の在り方検討委員会の開催 |
| 2023/3/6 | 教育委員会 | 藤枝東高等学校 | 【取材依頼】藤枝東高校にFSC認証材で作られたベンチを設置します |

| 発表日 | 部局 | 所属 | タイトル |
|---|---|---|---|
| 2023/3/7 | | | |
| 2023/3/7 | 知事直轄組織 | 広聴広報課 | リニューアルから丸1年！ 県民サービスセンターの利用者が増えています |
| 2023/3/7 | 知事直轄組織 | 地域外交課 | モンゴル国セレンゲ県知事が静岡県を訪問し、川勝知事と面会します。 |
| 2023/3/7 | 危機管理部 | 危機情報課 | 令和４年度南海トラフ地震に関する県民防災意識調査結果の公表 |
| 2023/3/7 | 経営管理部 | 文書課 | 第12回静岡県史編さん委員会の開催 |
| 2023/3/7 | くらし・環境部 | 企画政策課 | 静岡県×群馬県が初コラボ！「テレワーク移住の魅力発見セミナー」を開催します |
| 2023/3/7 | くらし・環境部 | くらし交通安全課 | 浜松市中区が交通死亡事故ゼロ連続400日を達成！ |
| 2023/3/7 | くらし・環境部 | 多文化共生課 | 令和４年度第２回静岡県多文化共生審議会の開催 |
| 2023/3/7 | くらし・環境部 | 住まいづくり課 | 新設住宅着工統計　令和5年1月の主な動向 |
| 2023/3/7 | くらし・環境部 | 生活環境課 | ～静岡県環境影響評価審査会の開催～「（仮称）ウインドパーク遠州東部風力発電事業環境影響評価準備書」を審議します（３回目） |
| 2023/3/7 | スポーツ・文化観光部 | スポーツ振興課 | 世界選手権優勝者等への知事顕彰授与式 |
| 2023/3/7 | 健康福祉部 | 感染症対策課 | インフルエンザ施設別発生状況について【第37報】 |
| 2023/3/7 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 新型コロナウイルス感染症患者等の発生について |
| 2023/3/7 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 新型コロナウイルス感染症患者の死亡について |
| 2023/3/7 | 経済産業部 | マーケティング課 | ハラール対応商品を販売する静岡県フェアを国内外で初開催します |
| 2023/3/7 | 経済産業部 | 農業ビジネス課 | 農業法人の誘致を全県を挙げて推進します |
| 2023/3/7 | 経済産業部 | 西部農林事務所<br>農村整備課 | 「一社一村しずおか運動」の認定式を開催します！！ ～つなぐ棚田遺産「白橿の棚田」で株式会社フジヤマと白橿棚田会が協働活動～ |
| 2023/3/7 | 交通基盤部 | 技術調査課 | 中部ブロック発注者協議会静岡県部会（令和４年度第２回）を開催します |
| 2023/3/7 | 交通基盤部 | 河川企画課 | 県内６市の沿岸部を「津波災害警戒区域」に指定 |
| 2023/3/7 | 交通基盤部 | 都市計画課 | 第187回都市計画審議会開催結果 |
| 2023/3/7 | 交通基盤部 | 地域交通課 | 第３回県地域公共交通活性化協議会の開催 |
| 2023/3/7 | 交通基盤部 | 袋井土木事務所<br>河川改良課 | 仿僧川・今ノ浦川流域治水対策推進協議会（仮称）の開催 |
| 2023/3/7 | 出納局 | 用度課 | 物品調達等及び一般業務委託に係る入札参加停止 |
| 2023/3/8 | | | |
| 2023/3/8 | くらし・環境部 | 環境政策課 | 静岡県地球温暖化防止活動推進センターとして「NPO法人アースライフネットワーク」を指定（令和５～７年度分） |
| 2023/3/8 | くらし・環境部 | 環境政策課 | 漁業関係者による「海育て（森づくり）活動」を開催します。 |
| 2023/3/8 | くらし・環境部 | 環境政策課 | 静岡県ＳＤＧｓビジネスアワード2022の県知事賞が決定！ |
| 2023/3/8 | くらし・環境部 | 中部県民生活センター | ピクトグラムデザイン表彰式の開催 |
| 2023/3/8 | スポーツ・文化観光部 | スポーツ振興課 | 「ふじのくにパラサイクルチャレンジinエコパ」を開催します！ |
| 2023/3/8 | スポーツ・文化観光部 | 文化政策課 | 第26回伊豆文学フェスティバルの開催 |
| 2023/3/8 | スポーツ・文化観光部 | スポーツコミッション担当室 | オリンピック３大会連続出場の飯塚翔太選手が知事を表敬訪問 |
| 2023/3/8 | 健康福祉部 | 感染症対策課 | インフルエンザ施設別発生状況について【第38報】 |
| 2023/3/8 | 健康福祉部 | 感染症対策課 | 新型コロナウイルス感染症患者等の発生について |
| 2023/3/8 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 新型コロナウイルス感染症患者の死亡について |
| 2023/3/8 | 健康福祉部 | 薬事課 | 令和４年度静岡県献血推進協議会の開催 |

| 発表日 | 部局 | 所属 | タイトル |
|---|---|---|---|
| 2023/3/9 | | | |
| 2023/3/9 | 知事直轄組織 | 地域外交課 | 静岡県立大学の学生が、日韓４県道（静岡県・山梨県・忠清南道・忠清北道）大学生交流会（初開催）の成果等を副知事に報告 |
| 2023/3/9 | 危機管理部 | 危機政策課 | 静岡県地震・津波対策アクションプログラム2023の策定及び公表 |
| 2023/3/9 | 危機管理部 | 原子力安全対策課 | 静岡県原子力発電所環境安全協議会の開催 |
| 2023/3/9 | くらし・環境部 | くらし交通安全課 | 静岡県自動車会議所から、交通安全・防犯の啓発に役立つ反射材等の寄贈！ |
| 2023/3/9 | くらし・環境部 | 環境局 | ３月８日に受領したＪＲ東海の文書に対する知事コメント及び回答 |
| 2023/3/9 | くらし・環境部 | 環境政策課 | 静岡県と静岡大学との「地域脱炭素の推進」に関する連携協定締結式を開催します！ |
| 2023/3/9 | スポーツ・文化観光部 | 文化財課 | 安倍川橋など７件が新たに国登録有形文化財建造物に登録されます！ |
| 2023/3/9 | スポーツ・文化観光部 | 県立美術館総務課 | ガストロノミーツーリズム事業の実施 |
| 2023/3/9 | 健康福祉部 | 介護保険課 | 令和４年度介護の未来ナビゲーター事業 活動報告会を開催します |
| 2023/3/9 | 健康福祉部 | 障害者政策課 | ふじのくに福産品一人一品運動協力隊参加証授与式を開催します |
| 2023/3/9 | 健康福祉部 | 障害福祉課 | 令和４年度第２回　静岡県発達障害者支援地域協議会の開催 |
| 2023/3/9 | 健康福祉部 | 医療政策課 | 令和４年度第３回医療対策協議会の開催 |
| 2023/3/9 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 新型コロナウイルス感染症患者等の発生について |
| 2023/3/9 | 経済産業部 | お茶振興課 | 令和４年度「小中学校の児童生徒の静岡茶の愛飲の促進に関する県民会議」を開催します。 |
| 2023/3/9 | 経済産業部 | 林業振興課 | 天竜林業研究会が「全国林業グループコンクール農林水産大臣賞」の受賞を知事に報告 |
| 2023/3/9 | 経済産業部 | 富士農林事務所<br>農村整備課 | 「富士山白糸平成棚田祭り」が３年ぶりに帰ってきます！ |
| 2023/3/9 | 経済産業部 | 漁業高等学園 | 令和4年度　漁業高等学園卒業式 |
| 2023/3/9 | 交通基盤部 | 建設業課 | 県内公共工事の一斉休工日「ふじ丸デー」を月３日に拡充 |
| 2023/3/9 | 交通基盤部 | 土木防災課 | 「令和４年度水防協議会」を開催します |
| 2023/3/9 | がんセンター局 | 県立静岡がんセンター | 2022年度 認定看護師教育課程 修了式の開催 |
| 2023/3/9 | 選挙管理委員会 | 選挙管理委員会事務局 | 第31回静岡県議会議員選挙における期日前投票状況の公表予定 |
| 2023/3/9 | 教育委員会 | 社会教育課 | 令和４年度 「ふじのくに家庭教育支援推進企業教育長表彰」表彰式を開催します |
| 2023/3/10 | | | |
| 2023/3/10 | 危機管理部 | 危機報道官 | 新型コロナウイルス感染症に係る本県の国評価レベル(3/10～) |
| 2023/3/10 | 経営管理部 | 人事課 | 静岡県職員における新型コロナウイルス感染症患者の発生 |
| 2023/3/10 | くらし・環境部 | 自然保護課 | 「南アルプス学」の構築に寄与する研究助成を公募します！ |
| 2023/3/10 | スポーツ・文化観光部 | 文化政策課 | 令和４年度東アジア文化都市2023静岡県 第２回実行委員会を開催します |
| 2023/3/10 | スポーツ・文化観光部 | 文化財課 | 令和４年度　ふじのくに文化財保存・活用推進団体の知事褒賞表彰式を開催！～新規認定団体の認定書授与式を同時開催します～ |
| 2023/3/10 | スポーツ・文化観光部 | 文化財課 | 令和４年度「しずおか遺産」認定証交付式の開催 |
| 2023/3/10 | スポーツ・文化観光部 | 観光政策課 | ふじのくに安全・安心認証（宿泊施設）制度 認証基準を改正します |
| 2023/3/10 | スポーツ・文化観光部 | ふじのくに地球環境史<br>ミュージアム企画総務課 | ガストロノミー関連イベントの開催 |
| 2023/3/10 | 健康福祉部 | 感染症対策課 | インフルエンザ施設別発生状況について【第39報】 |
| 2023/3/10 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 新型コロナウイルス感染症患者の死亡について |
| 2023/3/10 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 新型コロナウイルス感染症患者等の発生について |

| 発表日 | 部局 | 所属 | タイトル |
|---|---|---|---|
| 2023/3/10 | 健康福祉部 | 薬事課 | 静岡県薬物の濫用の防止に関する条例に基づき、新たに４物質を知事指定薬物として指定しました！ |
| 2023/3/10 | 経済産業部 | 畜産振興課 | 野生イノシシの豚熱検査結果（3/3～3/9） |
| 2023/3/10 | 交通基盤部 | 道路企画課 | 令和５年度の富士山マイカー規制期間の決定 |
| 2023/3/10 | 交通基盤部 | 河川企画課 | 「第26回遠州灘沿岸侵食対策検討委員会」の開催 |
| 2023/3/10 | 交通基盤部 | 港湾整備課 | 田子の浦港の汚染底質の除去が完了したことを報告します～田子の浦港底質（ダイオキシン類）浄化対策委員会の開催～ |
| 2023/3/10 | 議会事務局 | 議事課 | 令和５年２月定例会の概要【結果】 |
| 2023/3/10 | 教育委員会 | 高校教育課 | メールの誤送信について |
| 2023/3/10 | 教育委員会 | 中央図書館企画振興課 | 「JICA海外協力隊写真展 IN AFRICA」開催 |
| 2023/3/10 | 教育委員会 | 浜松西高等学校 | 【取材依頼】浜松西高校生徒２人が自然科学の優れた研究を表彰する「山﨑賞」受賞 |
| 2023/3/11 | | | |
| 2023/3/11 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 新型コロナウイルス感染症患者等の発生について |
| 2023/3/11 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 新型コロナウイルス感染症患者の死亡について |
| 2023/3/12 | | | |
| 2023/3/12 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 新型コロナウイルス感染症患者等の発生について |
| 2023/3/13 | | | |
| 2023/3/13 | 知事直轄組織 | 秘書課、知事戦略課 | マハティール元首相が本県を訪問 |
| 2023/3/13 | くらし・環境部 | くらし交通安全課 | 御前崎市が交通死亡事故ゼロ連続500日を達成！ |
| 2023/3/13 | くらし・環境部 | 環境ふれあい課 | 桜の開花情報を提供します！ |
| 2023/3/13 | 健康福祉部 | こども未来課 | 第９回あいのうた短歌コンテスト受賞作品再選定・表彰式及びトークセッションを開催します |
| 2023/3/13 | 健康福祉部 | 地域医療課 | 令和５年度医学修学研修資金の新規募集を開始します！ |
| 2023/3/13 | 健康福祉部 | 感染症対策課 | インフルエンザ施設別発生状況について【第40報】 |
| 2023/3/13 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 新型コロナウイルス感染症患者等の発生について |
| 2023/3/13 | 経済産業部 | マーケティング課 | 令和４年度県産品輸出促進関連事業の報告会を開催します |
| 2023/3/13 | 交通基盤部 | 港湾企画課 | 清水港を脱炭素化！～CNP協議会開催～ |
| 2023/3/13 | 教育委員会 | 高校教育課 | 令和４年度第２回静岡県立高等学校入学者選抜に関する検証委員会の開催 |
| 2023/3/13 | 教育委員会 | 中央図書館企画振興課 | 「ブックフェスタしずおか」記念書籍寄贈式 |
| 2023/3/14 | | | |
| 2023/3/14 | 知事直轄組織 | 広聴広報課 | 3/16（木）県政さわやかタウンミーティングin県庁取材御案内 |
| 2023/3/14 | 知事直轄組織 | デジタル戦略課 | デジタル田園都市国家構想交付金（デジタル実装タイプ）の対象事業決定 |
| 2023/3/14 | 危機管理部 | 危機情報課 | 第13回富士山火山防災対策協議会の開催 |
| 2023/3/14 | 経営管理部 | 地域課 | 地元団体・学生と連携した“東部オリジナル”のテーブルとスツールを製作～関係者による完成披露会を実施します～ |
| 2023/3/14 | くらし・環境部 | 環境局 | 3月13日に受領したＪＲ東海の文書に対する回答 |
| 2023/3/14 | くらし・環境部 | 環境政策課 | 「地球温暖化対策アプリ・クルポ」が日本経済新聞社主催「NIKKEI脱炭素アワード2022」を受賞 |
| 2023/3/14 | 健康福祉部 | 福祉指導課 | 令和４年度静岡県介護事業者向け事業継続計画（ＢＣＰ）策定研修の開催 |
| 2023/3/14 | 健康福祉部 | 障害者政策課 | 【全国初】中小企業等から障害福祉サービス事業所への事業承継支援にかかる協定を締結します |

| 発表日 | 部局 | 所属 | タイトル |
|---|---|---|---|
| 2023/3/14 | 健康福祉部 | 障害福祉課 | 世界自閉症啓発デー及び発達障害啓発週間（４月２日から４月８日まで） |
| 2023/3/14 | 健康福祉部 | 感染症対策課 | インフルエンザ施設別発生状況について【第41報】 |
| 2023/3/14 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 新型コロナウイルス感染症患者等の発生について |
| 2023/3/14 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 新型コロナウイルス感染症患者の死亡について |
| 2023/3/14 | 経済産業部 | 産業政策課 | 森の力再生事業評価委員会の検証・評価結果及び提言が報告されます |
| 2023/3/14 | 交通基盤部 | 建設政策課 | 安心・安全を守る土木インフラを知ってほしい！ 地震防災センターで静岡どぼくらぶパネル展実施中 |
| 2023/3/14 | 交通基盤部 | 河川企画課<br>袋井土木事務所河川改良課 | 「第９回太田川ダム濁水対策検討会」を開催します |
| 2023/3/14 | 教育委員会 | 高校教育課 | 令和５年度静岡県公立高等学校入学者選抜（一般選抜等）の合格者発表状況等 |
| 2023/3/15 | | | |
| 2023/3/15 | 知事直轄組織 | 総合政策課 | 令和４年度“ふじのくに”のフロンティアを拓く推進会議（本部員会議）を開催します |
| 2023/3/15 | くらし・環境部 | 水資源課 | 静岡県中央新幹線環境保全連絡会議第12回地質構造・水資源部会専門部会の開催 |
| 2023/3/15 | くらし・環境部 | 水資源課 | 静岡県水道広域化推進プランの最終案の取りまとめ |
| 2023/3/15 | スポーツ・文化観光部 | 文化政策課 | 第26回「伊豆文学賞」優秀作品集を発売 |
| 2023/3/15 | 健康福祉部 | 企画政策課 | 第６回（仮称）医科大学院大学準備委員会を開催します。 |
| 2023/3/15 | 健康福祉部 | 障害者政策課 | ふじのくに福産品の新商品を開発しました。開発事業所が森副知事を表敬訪問します。 |
| 2023/3/15 | 健康福祉部 | 地域医療課 | 医学修学研修資金貸与事業への寄附贈呈式の開催 |
| 2023/3/15 | 健康福祉部 | 感染症対策課 | インフルエンザ施設別発生状況について【第42報】 |
| 2023/3/15 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 新型コロナウイルス感染症患者等の発生について |
| 2023/3/15 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 新型コロナウイルス感染症患者の死亡について |
| 2023/3/15 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策推進課 | 新型コロナウイルス感染症検査無料化事業実施事業者の登録取消しについて |
| 2023/3/15 | 健康福祉部 | 健康増進課 | 血圧測定の習慣化を目指します！ 血圧測定習慣化タスクフォースを開催 |
| 2023/3/15 | 経済産業部 | 産業政策課 | 地域経済牽引事業計画を承認しました |
| 2023/3/15 | 交通基盤部 | 土地対策課 | 令和５年地価公示結果の概要 |
| 2023/3/15 | 教育委員会 | 三島南高等学校 | 三島南高校生徒が新型コロナウイルス啓発のためのオリジナルグッズ配布 |
| 2023/3/15 | 教育委員会 | 御殿場南高等学校 | 御殿場南高校開催「親子でＳＤＧｓワークショップ」 |
| 2023/3/15 | 教育委員会 | 浜松工業高等学校 | 【静岡県最年少記録】浜松工業高校１年生が２級建築大工技能士合格！ |
| 2023/3/16 | | | |
| 2023/3/16 | くらし・環境部 | 自然保護課 | 南アルプスを未来につなぐ会の開催 |
| 2023/3/16 | スポーツ・文化観光部 | 観光振興課 | タイの国民的人気者 Ichitanグループのタン社長が、知事を表敬訪問 |
| 2023/3/16 | スポーツ・文化観光部 | 空港振興課 | チェジュ航空・静岡－ソウル線（国際線定期便）運航再開記念式典等の実施 |
| 2023/3/16 | スポーツ・文化観光部 | 空港振興課 | 令和５年２月の富士山静岡空港利用状況 |
| 2023/3/16 | スポーツ・文化観光部 | 空港振興課 | ベトナムチャーター便の搭乗者へのお出迎えの実施 |
| 2023/3/16 | 健康福祉部 | 地域福祉課<br>（人権同和対策室） | 令和４年度第２回静岡県人権会議 |
| 2023/3/16 | 健康福祉部 | 感染症対策課 | インフルエンザ施設別発生状況について【第43報】 |
| 2023/3/16 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 新型コロナウイルス感染症患者の死亡について |

| 発表日 | 部局 | 所属 | タイトル |
|---|---|---|---|
| 2023/3/16 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 新型コロナウイルス感染症患者等の発生について |
| 2023/3/16 | 経済産業部 | マーケティング課 | 「バイ・ふじのくに」山梨直売会が開催されます！ |
| 2023/3/16 | 経済産業部 | 商工振興課 | 元気な企業実態調査報告書の発行 |
| 2023/3/16 | 交通基盤部 | 河川企画課 | 第14回巴川流域総合治水対策協議会の開催 |
| 2023/3/16 | 交通基盤部 | 砂防課 | 令和４年度「土砂災害防止に関する絵画・作文」コンクール表彰式を開催します！！ |
| 2023/3/16 | 交通基盤部 | 港湾企画課 | 静岡県地方港湾審議会の開催 |
| 2023/3/16 | 交通基盤部 | 地域交通課 | 第１回 大井川鐵道本線沿線における公共交通のあり方検討会の開催 |
| 2023/3/16 | 交通基盤部 | 街路整備課 | 沼津駅付近鉄道高架事業認可取消等請求訴訟の控訴審判決 |
| 2023/3/16 | 収用委員会事務局 | 審理調整課 | 沼津駅付近鉄道高架事業に係る収用裁決取消等訴訟の控訴審判決（収用委員会勝訴） |
| 2023/3/16 | 教育委員会 | 高校教育課 | 令和４年度高校生海外インターンシップ（国内研修）の実施 |
| 2023/3/16 | 教育委員会 | 高校教育課 | ドリーム・プロジェクト東部地区企画「静春祭」の開催！ |
| 2023/3/17 | | | |
| 2023/3/17 | 知事直轄組織<br>くらし・環境部 | 総合政策課<br>自然保護課 | 平岩塗装株式会社からの寄附金寄贈 |
| 2023/3/17 | 危機管理部 | 危機報道官 | 新型コロナウイルス感染症に係る本県の国評価レベル(3/17～) |
| 2023/3/17 | 経営管理部 | 人事課 | 静岡県職員における新型コロナウイルス感染症患者の発生 |
| 2023/3/17 | スポーツ・文化観光部 | 観光政策課 | 令和４年度ふじのくに子ども観光大使認定式を開催します！ |
| 2023/3/17 | スポーツ・文化観光部 | 観光振興課 | 「今こそ しずおか　元気旅（全国旅行支援）」の延長 |
| 2023/3/17 | スポーツ・文化観光部 | 空港振興課 | 富士山静岡空港における国際線の欠航期間の延長 |
| 2023/3/17 | スポーツ・文化観光部 | ふじのくに地球環境史<br>ミュージアム学芸課 | ラン科植物「ネジバナ」の新種を発見!! |
| 2023/3/17 | 健康福祉部 | こども家庭課 | ヤングケアラー同士の交流等を目的とした「ヤングケアラーズサークル（ヤングケアラーリアルイベント）」の開催について |
| 2023/3/17 | 健康福祉部 | 障害者政策課 | 障害者施策推進と障害者差別解消に関する協議会を開催します |
| 2023/3/17 | 健康福祉部 | 地域医療課 | 医学部を目指す高校生へ受験対策講義等を行います！　～春期フォローアップセミナー～ |
| 2023/3/17 | 健康福祉部 | 感染症対策課 | インフルエンザ施設別発生状況について【第44報】 |
| 2023/3/17 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 新型コロナウイルス感染症患者等の発生について |
| 2023/3/17 | 健康福祉部 | 健康増進課 | 「知っておきたい たばこ のこと」妊婦・乳幼児の保護者向けたばこリーフレットを作成しました |
| 2023/3/17 | 経済産業部 | マーケティング課 | 「ふじのくにマーケティング戦略2023」の策定 |
| 2023/3/17 | 経済産業部 | 農芸振興課 | 日本最大規模「第71回関東東海花の展覧会」において最高位農林水産大臣賞を受賞した２名が知事を表敬訪問 |
| 2023/3/17 | 経済産業部 | 畜産振興課 | 野生イノシシの豚熱検査結果（3/10～3/16） |
| 2023/3/17 | 経済産業部 | 志太榛原農林事務所<br>生産振興課 | 「レンゲ畑の復活」に向けて～耕蜂連携の取組～ |
| 2023/3/17 | 交通基盤部 | 道路企画課 | 伊豆湘南道路に関する委員会開催 |
| 2023/3/17 | 交通基盤部 | 河川企画課 | 第９回三保松原景観改善技術フォローアップ会議の開催 |
| 2023/3/17 | 交通基盤部 | 砂防課 | 第３回逢初川土石流災害対策検討委員会を開催します |
| 2023/3/17 | 交通基盤部 | 公園緑地課 | 静岡県都市公園懇話会、外部評価委員会を開催します。 |
| 2023/3/17 | 教育委員会 | 社会教育課 | 令和５年度静岡県公立高等学校入学者選抜再募集における志願状況 |
| 2023/3/17 | 危機管理部 | 危機報道官 | 「富士スカウト章」を受章したボーイスカウトが知事を表敬訪問します |

| 発表日 | 部局 | 所属 | タイトル |
|---|---|---|---|
| 2023/3/17 | スポーツ・文化観光部<br>経済産業部 | 富士山世界遺産課<br>農地保全課 | 富士山とその周辺の環境保全活動のための寄附金目録贈呈式の開催 |
| 2023/3/18 | | | |
| 2023/3/18 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 新型コロナウイルス感染症患者の死亡について |
| 2023/3/18 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 新型コロナウイルス感染症患者等の発生について |
| 2023/3/19 | | | |
| 2023/3/19 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 新型コロナウイルス感染症患者等の発生について |
| 2023/3/20 | | | |
| 2023/3/20 | 知事直轄組織 | 総合政策課 | 静岡県とアース製薬株式会社との包括連携協定締結式 |
| 2023/3/20 | 知事直轄組織 | 統計調査課 | 静岡県の推計人口　前月比２，８８２人の減少 |
| 2023/3/20 | 知事直轄組織 | 東京事務所 | 47都道府県のお米で作ったお酒を知事に贈呈 |
| 2023/3/20 | くらし・環境部 | 水資源課 | 大井川利水関係協議会の開催 |
| 2023/3/20 | スポーツ・文化観光部 | 文化財課 | 静岡県文化財保護審議会の開催～県指定文化財候補１件について審議します～ |
| 2023/3/20 | スポーツ・文化観光部 | 総合教育課 | 第４回総合教育会議の開催 |
| 2023/3/20 | スポーツ・文化観光部 | 県立美術館総務課 | 県立美術館内レストランの県産食材メニューの提供 第３弾 |
| 2023/3/20 | 健康福祉部 | 医療政策課 | 令和４年度第２回静岡県医療審議会の開催 |
| 2023/3/20 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 新型コロナウイルス感染症患者等の発生について |
| 2023/3/20 | 健康福祉部 | 健康政策課 | 「野菜をもっと食べよう！野菜マシマシキャンペーン」成果報告～調味料製造メーカーが県と協働して、県民の野菜摂取増を応援！～ |
| 2023/3/20 | 経済産業部 | 中部農林事務所<br>地域振興課 | 「しずおか農林水産物認証」の認証書交付式を開催します |
| 2023/3/20 | 交通基盤部 | 港湾企画課 | 三保内浜で民間事業者によるエリアマネジメントが始まります |
| 2023/3/20 | 議会事務局 | 政策調査課 | 県議会だより写真コンクール表彰式の開催 |
| 2023/3/20 | 教育委員会 | 義務教育課 | 県内小・中学校と特別支援学校に徳川家康の伝記が寄贈されます |
| 2023/3/20 | 教育委員会 | 三島南高等学校 | 高校生が考える「三島市まちなかリノベーション推進計画」についてのアクションプラン |
| 2023/3/21 | | | |
| 2023/3/21 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 新型コロナウイルス感染症患者等の発生について |
| 2023/3/22 | | | |
| 2023/3/22 | 経営管理部 | 行政経営課<br>人事課 | 令和４年度　職員表彰・「ひとり１改革運動」事例発表・年間表彰式を開催します！ |
| 2023/3/22 | 経営管理部 | 行政経営課 | 行政経営推進委員会からの知事への意見書の提出 |
| 2023/3/22 | 経営管理部 | 東部地域局地域課 | 伊豆・富士山歴史絵巻ガイドマップ完成 |
| 2023/3/22 | くらし・環境部 | 環境ふれあい課 | 積水ハウス株式会社静岡工場・認定NPO法人時ノ寿の森クラブ・掛川市と静岡県がしずおか未来の森サポーター協定を締結します！ |
| 2023/3/22 | くらし・環境部 | 環境ふれあい課 | 静岡ガス株式会社・富士市と静岡県がしずおか未来の森サポーター協定を締結します！ |
| 2023/3/22 | スポーツ・文化観光部 | 文化政策課 | 東アジア文化都市2023静岡県認証プログラムの募集 |
| 2023/3/22 | 健康福祉部 | 介護保険課 | 「静岡県働きやすい介護事業所」の認証を行いました |
| 2023/3/22 | 健康福祉部 | こども未来課 | 静岡県保育の総合相談窓口を設置します |
| 2023/3/22 | 健康福祉部 | こども未来課 | オール県庁で少子化対策を推進していくため 令和４年度第２回「ふじさんっこ応援推進本部」を開催します |
| 2023/3/22 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 富士市内に設置している宿泊療養施設の終了 |

| 発表日 | 部局 | 所属 | タイトル |
|---|---|---|---|
| 2023/3/22 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 新型コロナウイルス感染症患者等の発生について |
| 2023/3/22 | 健康福祉部 | 健康増進課 | 給食施設の「気づかず減塩」が進んでいます |
| 2023/3/22 | 経済産業部 | 産業イノベーション推進課 | 【取材希望】「静岡県美しく豊かな海保全基金」へ ウインナー商品の売上金の一部を寄附する取組を開始します！ |
| 2023/3/22 | 経済産業部 | 富士農林事務所<br>農村整備課 | 地元の特産品を販売！「邑マルシェ」inトヨタカローラ静岡（株）富士店を開催します！ |
| 2023/3/22 | 交通基盤部 | 港湾企画課 | 清水港カーボンニュートラルポート形成計画公表 |
| 2023/3/22 | 交通基盤部 | 港湾企画課 | 御前崎港を脱炭素化！ |
| 2023/3/22 | 議会事務局 | 政策調査課 | 県議会だより題字コンクール表彰式の開催 |
| 2023/3/22 | 教育委員会 | 高校教育課 | 第３回県立高等学校の在り方に係る地域協議会（賀茂地区）の開催 |
| 2023/3/22 | 知事直轄組織<br>経営管理部 | 財政課<br>市町行財政課 | 令和４年度特別交付税及び震災復興特別交付税の交付額の決定 |
| 2023/3/23 | | | |
| 2023/3/23 | 知事直轄組織 | 総合政策課 | ふじのくに防災減災・地域成長モデル総合特区 新計画の認定 |
| 2023/3/23 | 知事直轄組織 | 統計調査課 | 現金給与総額が前年比0.9%増と２年連続で増加 毎月勤労統計調査 「令和４年地方調査結果」 「令和４年特別調査結果」 |
| 2023/3/23 | 危機管理部 | 消防学校教務課 | 消防職員初任教育初任科（第94期）入校式を開催します |
| 2023/3/23 | くらし・環境部 | 水資源課 | 天竜川水系の取水制限（第４報：解除） |
| 2023/3/23 | スポーツ・文化観光部 | 文化政策課 | 金融機関で障害者アートロビー展を開催 |
| 2023/3/23 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 新型コロナウイルス感染症患者等の発生について |
| 2023/3/23 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 新型コロナウイルス感染症患者の死亡について |
| 2023/3/23 | 健康福祉部 | 衛生課 | 食品表示に係る合同監視指導の結果 |
| 2023/3/23 | 健康福祉部 | 衛生課 | 令和４年度静岡県農畜水産物等の放射性物質検査結果（第６報） |
| 2023/3/23 | 健康福祉部 | 衛生課 | 食品検査情報（第11報） |
| 2023/3/23 | 健康福祉部 | 衛生課 | 令和４年度流通食品の放射性物質検査結果（第４報） |
| 2023/3/23 | 教育委員会 | 高校教育課 | 第２回県立高等学校の在り方にかかる地域協議会（小笠地区）を開催します |
| 2023/3/23 | 教育委員会 | 清水西高等学校 | 【開催中止】第２回清水西高校「お花見会」 |
| 2023/3/24 | | | |
| 2023/3/24 | 知事直轄組織 | 財政課 | 令和５年度静岡県公募公債の引受主幹事の決定 |
| 2023/3/24 | 知事直轄組織 | 地域外交課 | 台北駐日経済文化代表処横浜分処長、台湾観光協会東京事務所長が知事を表敬訪問します |
| 2023/3/24 | 危機管理部 | 危機報道官 | 新型コロナウイルス感染症に係る本県の国評価レベル(3/24～) |
| 2023/3/24 | 経営管理部 | 人事課 | 静岡県職員における新型コロナウイルス感染症患者の発生 |
| 2023/3/24 | 経営管理部 | 地域課 | 第33回賀茂地域広域連携会議を開催します |
| 2023/3/24 | くらし・環境部 | 男女共同参画課 | 女性活躍のための取組が詰まっています。企業等リーダーによる取組事例集を作成！ |
| 2023/3/24 | くらし・環境部 | 自然保護課 | 南アルプス魅力発信・環境学習サイトの運用開始！ |
| 2023/3/24 | くらし・環境部 | 生活環境課 | 富士川水系の河川水に係る調査結果（２月実施分） |
| 2023/3/24 | 健康福祉部 | 障害者政策課 | 令和３年度障害者虐待の状況等に関する調査結果 |
| 2023/3/24 | 健康福祉部 | 感染症対策課 | インフルエンザ施設別発生状況について【第45報】 |
| 2023/3/24 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 新型コロナウイルス感染症患者の死亡について |

| 発表日 | 部局 | 所属 | タイトル |
|---|---|---|---|
| 2023/3/24 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 新型コロナウイルス感染症患者等の発生について |
| 2023/3/24 | 健康福祉部 | 健康増進課 | 日本栄養士会災害支援チーム（ＪＤＡ－ＤＡＴ）緊急支援車両の公開 |
| 2023/3/24 | 健康福祉部 | 健康増進課 | 静岡県と静岡県栄養士会及び静岡県災害リハビリテーション支援関連団体協議会の災害時に関する協定締結式の開催 |
| 2023/3/24 | 経済産業部 | 産業イノベーション推進課 | ＭａＯＩ海洋微生物ライブラリーを活用した事業化成果 駿河湾シラス由来の乳酸菌と静岡産ジャージー乳を使った「静岡チーズ」の販売開始 |
| 2023/3/24 | 経済産業部 | 労働雇用政策課 | 就職支援協定の締結 |
| 2023/3/24 | 経済産業部 | 経営支援課 | 経営革新計画の承認（令和５年２月） |
| 2023/3/24 | 経済産業部 | 食と農の振興課 | 静岡県版ＧＡＰ「しずおか農林水産物認証」13件が新たに認証を取得しました |
| 2023/3/24 | 経済産業部 | 畜産振興課 | 野生イノシシの豚熱検査結果（3/17～3/23） |
| 2023/3/24 | 経済産業部 | 農地保全課 | 【つなぐ棚田遺産】久留女木棚田 棚田耕作者の育成支援動画 全12話 配信開始 |
| 2023/3/24 | 経済産業部 | 林業振興課 | 本県第１号！「建築物木材利用促進協定」を締結します |
| 2023/3/24 | 交通基盤部 | 河川企画課 | 静岡市の沿岸部を「津波災害警戒区域」に指定 |
| 2023/3/24 | 教育委員会 | 高校教育課 | 令和５年度静岡県公立高等学校入学者選抜再募集における合格状況 |
| 2023/3/24 | 教育委員会 | 清水西高等学校 | 【開催中止】第２回清水西高校「お花見会」 |
| 2023/3/25 | | | |
| 2023/3/25 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 新型コロナウイルス感染症患者等の発生について |
| 2023/3/26 | | | |
| 2023/3/26 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 新型コロナウイルス感染症患者等の発生について |
| 2023/3/27 | | | |
| 2023/3/27 | くらし・環境部 | 環境政策課 | 静岡県ＳＤＧｓビジネスアワード2022県知事賞の受賞者による知事表敬訪問 |
| 2023/3/27 | スポーツ・文化観光部 | 県立美術館総務課 | 静岡県立美術館企画展「センス・オブ・ワンダー」展開催に伴うプレスリリース |
| 2023/3/27 | 健康福祉部 | 福祉長寿政策課 | 令和４年台風第15号災害静岡県義援金　第３回配分額の報告 |
| 2023/3/27 | 健康福祉部 | こども家庭課<br>東部健康福祉センター | 母子父子寡婦福祉資金貸付金に係る償還額の過誤について |
| 2023/3/27 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 新型コロナウイルス感染症患者等の発生について |
| 2023/3/27 | 健康福祉部 | 薬事課 | 地域連携薬局が100薬局に到達 |
| 2023/3/27 | 経済産業部 | マーケティング課 | 【取材希望】首都圏百貨店と県産農林水産品・加工品のオンライン商談会を開催！ |
| 2023/3/27 | 経済産業部 | マーケティング課 | 「産地主導型マーケティング活動支援事業」の公募を開始しました！ |
| 2023/3/27 | 経済産業部 | 水産振興課 | 漁業者の甲子園で大臣賞を受賞した「用宗の若手漁師」が知事を訪問 |
| 2023/3/27 | 交通基盤部 | 建設政策課 | 東京都デジタルツイン３ＤビューアにＶＩＲＴＵＡＬ　ＳＨＩＺＵＯＫＡが出現！？ |
| 2023/3/27 | 交通基盤部 | 河川企画課 | 「流域治水」筆文字ロゴ最優秀賞（県内高校生）決定！～森副知事を表敬訪問～ |
| 2023/3/27 | がんセンター局 | 県立静岡がんセンター | 記念誌を発刊　静岡がんセンター・ファルマバレープロジェクト「二十年のあゆみ～理想のがん医療を目指して～」 |
| 2023/3/27 | 監査委員事務局 | 監査課 | 監査結果の公表（令和４年度第５回） |
| 2023/3/28 | | | |
| 2023/3/28 | 知事直轄組織 | 大阪事務所 | 京都静岡県人会と葵使関係者による知事表敬 |
| 2023/3/28 | 経営管理部 | 文書課 | 県が施行する文書への公印の押印を見直します。 |
| 2023/3/28 | 経営管理部 | 人事課 | 令和５年度新規採用職員への辞令交付 |

| 発表日 | 部局 | 所属 | タイトル |
|---|---|---|---|
| 2023/3/28 | くらし・環境部 | 生活環境課 | 伊豆市 柿木川の水質調査の結果 |
| 2023/3/28 | スポーツ・文化観光部 | 文化政策課 | ふじのくに障害者芸術ポータルサイト「Findart（ふぁいんだー）」を開設しました！ |
| 2023/3/28 | 健康福祉部 | 感染症対策課 | ふじのくに感染症管理センターの開設 |
| 2023/3/28 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 新型コロナウイルス感染症患者等の発生について |
| 2023/3/28 | 健康福祉部 | 中部健康福祉センター総務課 | 中部健康福祉センター岡出山庁舎の土壌汚染について |
| 2023/3/28 | がんセンター局 | 県立静岡がんセンター | 認定看護師教育課程　開講式の開催 |
| 2023/3/29 | | | |
| 2023/3/29 | 知事直轄組織 | データ活用推進課 | 統計グラフコンクール優秀作品展 |
| 2023/3/29 | スポーツ・文化観光部 | スポーツ局<br>スポーツコミッション担当 | プロバスケットボールチーム「三遠ネオフェニックス」が県内での地域活動の取組を報告するために知事を表敬訪問します。 |
| 2023/3/29 | 健康福祉部 | 障害者政策課 | 「ｔｈｉｎｋ　ｇｏｏｄ」伊勢丹の考える“サステナブル”「ふじのくに福産品」が期間限定販売されます。 |
| 2023/3/29 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 新型コロナウイルス感染症患者等の発生について |
| 2023/3/29 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 新型コロナウイルス感染症患者の死亡について |
| 2023/3/29 | 経済産業部 | 産業イノベーション推進課 | MaOIプロジェクト第1次戦略計画中間見直し版を策定しました |
| 2023/3/20 | | | |
| 2023/3/30 | 知事直轄組織 | 統計調査課 | 生産・出荷ともに対前月比で低下 静岡県鉱工業指数（令和５年１月分速報） |
| 2023/3/30 | 知事直轄組織 | 統計調査課 | 定期給与３か月ぶりに前年同月を上回る 毎月勤労統計調査地方調査結果（令和５年１月分） |
| 2023/3/30 | 危機管理部 | 原子力安全対策課 | 浜岡原子力発電所周辺の環境放射能調査結果（速報・第145報） |
| 2023/3/30 | くらし・環境部 | くらし交通安全課 | 静岡市葵区で「自転車ヘルメット着用努力義務」の周知活動を実施！ |
| 2023/3/30 | くらし・環境部 | 多文化共生課 | 「やさしい日本語」をもっと身近に！「やさ日富士夫くん」のLINEスタンプができました！ |
| 2023/3/30 | くらし・環境部 | 環境政策課 | 環境学習ポータルサイト「ふじのくに環境ラボ」を開設します！ |
| 2023/3/30 | スポーツ・文化観光部 | スポーツコミッション担当室 | 「スポーツコミッションShizuoka」を開設します。 |
| 2023/3/30 | 健康福祉部 | 感染症対策課 | サル痘患者の発生について（県内１例目） |
| 2023/3/30 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 新型コロナウイルス感染症患者の死亡について |
| 2023/3/30 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 新型コロナウイルス感染症患者等の発生について |
| 2023/3/30 | 健康福祉部 | 健康増進課 | 高齢者×デジタル＝健康づくり！ デジタルを活用した「通いの場」等の事例集の作成 |
| 2023/3/30 | 健康福祉部 | 国民健康保険課 | 市町データヘルス計画支援事業（高血圧分析）－県・市町・静岡社会健康医学大学院大学で協働した取組－ |
| 2023/3/30 | 健康福祉部 | 薬事課 | 県内初　専門医療機関連携薬局 |
| 2023/3/30 | 経済産業部 | 労働雇用政策課 | 令和５年　春季賃上げ要求･妥結状況（第１報　３月22日現在） |
| 2023/3/30 | 経済産業部 | 労働雇用政策課 | 令和４年度静岡県雇用管理状況調査の公表 |
| 2023/3/30 | 出納局 | 用度課 | 物品調達等及び一般業務委託に係る入札参加停止 |
| 2023/3/30 | 教育委員会 | 社会教育課 | 静岡県の選挙人名簿登録者数(第31回静岡県議会議員選挙に係る選挙時登録) |
| 2023/3/30 | 選挙管理委員会 | 選挙管理委員会事務局 | 静岡県議会議員選挙告示日に当たっての談話 |
| 2023/3/30 | 選挙管理委員会 | 選挙管理委員会事務局 | 令和５年度子供の読書活動優秀実践校・図書館・団体（個人）文部科学大臣表彰　被表彰者決定！ |
| 2023/3/30 | 教育委員会 | 義務教育課<br>高校教育課 | 令和５年４月開校の県立学校の開校式 |
| 2023/3/31 | | | |

| 発表日 | 部局 | 所属 | タイトル |
|---|---|---|---|
| 2023/3/31 | 知事直轄組織 | 総合政策課 | 令和４年度 美しい“ふじのくに”まち・ひと・しごと創生総合戦略評価書の公表 |
| 2023/3/31 | 危機管理部 | 危機報道官 | 新型コロナウイルス感染症に係る本県の国評価レベル(3/31～) |
| 2023/3/31 | 経営管理部 | 人事課 | 静岡県職員における新型コロナウイルス感染症患者の発生 |
| 2023/3/31 | くらし・環境部 | くらし交通安全課 | 令和５年「新入学（園）児を交通事故から守る県民運動」を実施！ |
| 2023/3/31 | くらし・環境部 | 環境局水資源課 | 静岡県水道広域化推進プランの策定 |
| 2023/3/31 | 健康福祉部 | 障害福祉課 | 第３次いのち支える“ふじのくに”自殺総合対策行動計画の策定 |
| 2023/3/31 | 健康福祉部 | 新型コロナ対策企画課 | 新型コロナウイルス感染症患者等の発生について |
| 2023/3/31 | 健康福祉部 | 衛生課 | 食品検査情報（令和４年度最終） |
| 2023/3/31 | 健康福祉部 | 衛生課 | 令和４年度流通食品の放射性物質検査結果（第５報） |
| 2023/3/31 | 健康福祉部 | 衛生課 | 食品検査情報（第12報） |
| 2023/3/31 | 経済産業部 | 畜産振興課 | 野生イノシシの豚熱検査結果（3/24～3/30） |
| 2023/3/31 | 交通基盤部 | 道路企画課 | 新設電柱の占用禁止対象道路の追加 |
| 2023/3/31 | 交通基盤部 | 河川企画課 | 洪水浸水想定区域図の公表 |
| 2023/3/31 | 交通基盤部 | 河川海岸整備課 | 巴川の台風第15号による被害軽減対策を緊急的に実施～浸水対策重点地域緊急事業に新規採択～ |
| 2023/3/31 | 交通基盤部 | 河川海岸整備課 | 沼川新放水路（上流工区）と江尾江川の浸水被害対策を加速化～国庫補助事業に新規採択～ |
| 2023/3/31 | 交通基盤部 | 都市計画課 | 「静岡県都市計画区域マスタープラン策定方針」の改定 |
| 2023/3/31 | 選挙管理委員会 | 選挙管理委員会事務局 | 【訂正】静岡県議会議員選挙候補者届出状況（確定） |
| 2023/3/31 | 教育委員会 | 教育政策課 | 令和５年度教育行政の基本方針等連絡会議の開催 |

提 供 日　2023/03/01

タイトル　静岡県の日本一を集めた「Myしずおか日本一」の2023年版リーフレットが完成しました！

担　　当　知事直轄組織 デジタル戦略局データ活用推進課

連 絡 先　データ活用推進班

TEL 054-221-2298

　データ活用推進課で毎年作製している「Myしずおか日本一」のリーフレットは、静岡県が誇る日本一の数々を掲載した、見やすく、分かりやすいリーフレットです。

　2023年版は、中面はカラフルなデザイン、表面は鮮やかで明るい風合いに仕上げました。（表面写真提供：富士市）

（表面デザイン）




（中面デザイン）



日本語版の他に、海外へのPRに活用できる外国語版も充実しています。

「Myしずおか日本一」言語一覧

| | |
|---|---|
| 日本語 | ハングル |
| 英語 | モンゴル語 |
| 中国語(簡体字) | スペイン語 |
| 中国語(繁体字) | ポルトガル語 |

静岡県の魅力発信に、是非、2023年版Myしずおか日本一リーフレットを御活用ください。

その他の日本一はホームページから御覧いただけます。

https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/information/myshizuoka/

提 供 日　2023/03/01
タイトル　全米で活躍されている在米日系人リーダー一行が川勝知事を表敬訪問します
担　　当　知事直轄組織 地域外交局地域外交課
連 絡 先　地域外交戦略班
TEL 054-221-2309

# 全米で活躍されている在米日系人リーダー一行が川勝知事を表敬訪問します

（要 旨）

在米日系社会との関係強化を目的に、各界で活躍する在米日系人リーダーが来日し、日系人社会と我が国の関係を強化することを目的とした在米日系人リーダー招へいプログラム（主催：外務省）が3年振りに実施されます。

今回の滞在で、日系人リーダー一行は我が国政府要人への表敬や，政治，経済等の各分野の関係者との意見交換される予定です。

本県は日米関係に貢献する国際的リーダー育成と交流を目的として設立された米日カウンシルに加入しており、同カウンシル主催の知事会議への参加等、熱心に取り組んでいることから、今回、日系人リーダー一行が本県訪問を希望し、川勝知事を表敬訪問します。

（概 要）

1　日　時　　令和5年3月6日（月）16時30分～17時00分（30分間）
2　場　所　　県庁別館9階第1特別会議室
3　訪問者　　・スザンヌ・バサラ米日カウンシル会長
　　・在米日系人リーダー招へいプログラム参加者（10名他）

4　言　語　　英語

＜在米日系人リーダー招へいプログラム＞

・日系人リーダーを日本に招へいし、日系人としてのアイデンティティー増進や日本人とのネットワークを構築することで日系人社会と本国との関係を強

化することを目的としたプログラム。2000年度に開始し、これまで19回実施。延べ217名を招へい。

＜米日カウンシル＞

・2008年、日米関係に貢献する国際的リーダー育成と交流を目的として、日系米国人が中心となって米日カウンシルを設立。同カウンシルでは、日米の地域間を結びつけることにより両国の友好関係を築くとのコンセプトのもと、米国における日系人リーダーのネットワークや学術・民間団体を通じ、二国間の積極的な対話環境を構築している。

○問合せ先　地域外交局地域外交課　田辺　（電話番号:054-221-2309）

提 供 日　2023/03/01
タイトル　第24回富士山世界文化遺産協議会作業部会の開催
担　　当　スポーツ・文化観光部 文化局富士山世界遺産課
連 絡 先　交流継承班
TEL 054-221-3746

# 第24回富士山世界文化遺産協議会作業部会の開催

下記のとおり、「富士山世界文化遺産協議会」における協議事項の事前準備、調整等を行う作業部会を開催し、静岡県及び山梨県の関係者による協議を行います。

1　日時　令和5年3月8日（水）午後2時から

2　開催場所　富士商工会議所　4階　大会議室
（富士市瓜島町82）

3　内容
（1）報告事項
・新型コロナウイルス感染症影響調査について
・富士宮口五合目来訪者施設整備事業の状況について
・富士スバルラインの洞門等の整備について
・利用者負担制度の検討状況について

（2）議事
・来訪者管理計画の見直し検討体制及びスケジュールについて

4　委員の構成　国・県・市町関係者、住民代表者、資産所有者、関係団体
（静岡・山梨両県関係者）

5　会議の公開
本会議は公開で行います。
※入室の際は、マスク着用、アルコール消毒と検温をお願いします。
※体調のすぐれない方などは、入場をお断りする場合があります。

東アジア文化都市2023静岡県
Culture City of East Asia 2023 SHIZUOKA
東アジア文化都市とは、日中韓3か国において選ばれた4都市が1年間を通じて様々な文化芸術イベントや文化交流を実施するものです。

提 供 日　2023/03/01
タイトル　牧之原市内における触法少年事案について
担　　当　健康福祉部 こども未来局こども家庭課
連 絡 先　中央児童相談所、こども家庭課
TEL 054-646-3570、054-221-2365

# 牧之原市内における触法少年事案について

（要旨）
牧之原署から中央児童相談所に少年法の規定により送致された触法少年について、中央児童相談所は静岡家庭裁判所に事案を送致した。

（概要）
１　送致日
令和５年３月１日　（水）

２　内容
令和５年１月１６日（月）に牧之原市内で発生した少年が被害者を刺した事案については、令和５年３月１日（水）に少年法の規定に基づき牧之原署から中央児童相談所に事案の調査に係る書類とともに送致された。
これを受け、中央児童相談所はこれまでに児童相談所が行った調査結果と警察からの調査書を併せて検討した結果、静岡家庭裁判所への送致が適当と判断した。

３　その他
少年のプライバシー保護や将来にわたる風評による社会生活への影響を考慮し、少年の状況や事案の経緯等は公表しない。

（触法少年）
【少年法】
第三条　十四歳に満たないで刑罰法令に触れる行為をした少年
【刑法】
第四十一条　十四歳に満たない者の行為は、罰しない。

提 供 日　2023/03/01
タイトル　令和４年度第２回自殺対策連絡協議会の開催
担　　当　健康福祉部 障害者支援局障害福祉課
連 絡 先　精神保健福祉班
TEL 054-221-2920

# 令和４年度第２回静岡県自殺対策連絡協議会を開催します。

令和４年に閣議決定された国の新たな自殺総合対策大綱に基づき策定している「第３次いのち支える“ふじのくに”自殺総合対策行動計画（案）」について、昨年実施したパブリックコメントへの対応を含めた最終案について審議します。

## （計画案の概要）

| | |
|---|---|
| 根拠法令 | 自殺対策基本法第13条<br>都道府県は、自殺対策総合対策大綱及び地域の実情を勘案して、当該都道府県の区域内における自殺対策についての計画を定めるものとする。 |
| 計画期間 | 2023年度から2027年度までの５年間（国新大綱と同じ期間） |
| 目　　標 | 目指すべき姿：「誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現」<br>計画期間内の成果指標：「2027年までに自殺者数を450人※未満まで減少させる」　※：自殺死亡率12.9相当 |

１　日　時　令和５年３月６日（月）午後４時～

２　場　所　静岡県庁西館４階第１会議室ＡＢＣ（静岡市葵区追手町９番６号）

３　出席者　保健、医療、司法、労働、市町等の関係機関で構成する協議会委員

４　内　容　第３次「いのち支える“ふじのくに”自殺総合対策行動計画（案）」の策定

５　会議の公開
（１）傍聴定員　５名
（２）傍聴手続
会議の傍聴を希望される方は、当日午後３時55分までに、受付で氏名、住所を記載し、事務局の指示に従って会場に入室してください。傍聴の受付は、午後３時45分から先着順で行います。定員になり次第、受付を終了します。
なお、手洗い、マスク着用などの感染防止対策への御協力をお願いします。

６　問い合わせ先
静岡県健康福祉部障害者支援局障害福祉課精神保健福祉班
電話番号：054-221-2920　E-mail：seisin@pref.shizuoka.lg.jp

提 供 日　2023/03/01
タイトル　インフルエンザ施設別発生状況について【第34報】
担　　当　健康福祉部 感染症対策局感染症対策課
連 絡 先　感染症対策班
TEL 054-221-2986

# インフルエンザ施設別発生状況について【第34報（２月28日受付分）】

| 番号 | 施設概要 | | | | 閉鎖等の措置をした学級の状況 | | | | 閉鎖等の期 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 名　称 | 所在地 | 在籍者数 | 学級数 | 学級数 | 在籍者数 | 患者数 | 欠席者数 | |
| 1 | 小学校 | 伊東市 | 309 | 14 | 1 | 27 | 7 | 5 | 2月28日　～ |
| 2 | 小学校 | 静岡市駿河区 | 785 | 28 | 1 | 33 | 10 | 10 | 2月28日　～ |
| 3 | 小学校 | 藤枝市 | 756 | 26 | 1 | 34 | 8 | 8 | 3月1日　～ |
| 本日合計 | ３小学校 | | | | 3 | 94 | 25 | 23 | |
| 本日までの累計(実数) | １１４施設（１３高等学校、２４中学校、６４小学校、７幼稚園、２保育所、２こども園、２特別支援学校、０高等専門学校） | | | | 199 | 5,969 | 1,921 | 1,832 | |

- 在籍者数、患者数及び欠席者数は、閉鎖措置がとられる直前の数です。
- 患者数は、欠席者及び罹患登校者を含めて計上してあります。（したがって、欠席者数は患者数に再掲されています。）
- 初発・再発の別欄は、同じ学級で同一週に複数回学級閉鎖をした場合に再発と記入しています。
- 発生報告については、全国一律に令和４年９月５日から新しいシーズンとして集計・公表しています。
- 本報告は、インフルエンザ様疾患（「38 度以上の発熱かつ急性呼吸器症状（鼻汁、鼻閉、咽頭痛又は咳のいずれか１つ以上）」）を対象としています。
- ただし新型コロナウイルス感染症患者及び濃厚接触者は除きます。
- 小中一貫学校は初等部を小学校、中等部を中学校として計上しています。

前回の発表・・・令和５年２月28日（御殿場市小学校、静岡市小学校、牧之原市中学校、藤枝市小学校、磐田市小学校、浜松市小学校２）

提 供 日　2023/03/01
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

## 1 本日の新規感染者数(政令市発表分を含む)

| | 県発表分 | 静岡市発表分 | 浜松市発表分 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 本日の新規感染者数 | 304 | 186 | 77 | 567 |
| 感染者数の累計 | 490,484 | 171,921 | 197,726 | 860,131 |

## 2 本日の新規感染症患者等の年代別人数(県発表分のみ)

| | 0歳 | 1～4歳 | 5～9歳 | 10歳代 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 0 | 11 | 18 | 38 | 30 | 49 | 56 | 38 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 2 | 4 | 10 | 8 | 4 |

| | 60～64歳 | 65～69歳 | 70歳代 | 80歳代 | 90歳以上 | 不明 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 16 | 8 | 20 | 16 | 4 | 0 | 304 |
| うち自己検査等による報告数 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 31 |

## 3 コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率(本日正午現在)

| 区分 | 入院者数 | 即応病床数 | 病床占有率 |
|---|---|---|---|
| 県東部地域 | 39 | 211 | 18.5% |
| 県中部地域 | 76 | 252 | 30.2% |
| 県西部地域 | 45 | 228 | 19.7% |
| 県全体 | ＊ 160 (35) | 691 (56) | 23.2% |
| うち確保病床 | 113 (32) | ＊ 644 (55) | |
| 確保病床以外の病床 | 47 (11) | 47 (11) | |
| うち重症者 | 2 (1) | 47 (15) | 4.3% |

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数。
＊ 本日の確保病床数(644床)と入院者総数(160人)を比較した病床占有率は24.8%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は110名で、県内の全入院者数は計270名です。

| 区分 | 入院者数 |
|---|---|
| コロナ受入病院 | 160 |
| その他 | 110 |
| 計 | 270 |

## 4 県内宿泊療養施設の入居状況(本日正午現在)

| 区分 | 施設数 | 総客室数 | 療養者用<br>客室数（A） | 入居者数<br>（B） | 占有率<br>B/A |
|---|---|---|---|---|---|
| 室数等 | 4施設 | 530室 | 471室 | 12人 | 2.5% |

## 5 新型コロナウイルスワクチンの接種実績(2月27日時点)

ワクチン接種記録システム（VRS）

| 区分 | | 接種回数 | 接種率 |
|---|---|---|---|
| 全年代 | 1回目 | 3,001,281 | 82.04% |
| | 2回目 | 2,985,388 | 81.61% |
| | 3回目 | 2,580,350 | 70.53% |
| | 4回目 | 1,742,052 | 47.62% |
| | 5回目 | 907,921 | 24.82% |
| | 合計 | 11,216,992 | |
| 高齢者<br>（65歳以上） | 1回目 | 1,035,159 | 93.91% |
| | 2回目 | 1,033,109 | 93.72% |
| | 3回目 | 1,009,412 | 91.57% |
| | 4回目 | 917,442 | 83.23% |
| | 5回目 | 725,779 | 65.84% |
| | 合計 | 4,720,901 | |

※引用元　接種状況ダッシュボード（デジタル庁）
https://info.vrs.digital.go.jp/dashboard/

上表については、現在まで28日時点のデータに更新されていないため、27日時点の数値となっています。最新のデータは、上記URLのデジタル庁のページで御確認ください。

提 供 日　2023/03/01
タイトル　経済産業部所管担い手養成施設知事褒賞受賞者の決定
担　　当　経済産業部 就業支援局職業能力開発課
連 絡 先　職業能力開発班　山本
TEL 054-221-2822

# 職業教育関係学校の生徒等に対する知事褒賞受賞者の決定

1　要旨
県は、職業教育を主とする工科短期大学校、技術専門校等の生徒等のうち、特に学業・技能・態度・行動が優秀で、他の模範となる者に対して知事褒賞を授与する。

2　知事褒賞受賞者

| 校　名（学科） | 氏　名 | 業績の概要 |
|---|---|---|
| 工科短期大学校<br>静岡キャンパス<br>（電気技術科） | つるた　りょうま<br>鶴田　凌万 | ・授業に向かう姿勢が真面目で集中力も高く、必要な知識を習得するために常に向学心を持って取り組んでいる。<br>・電気技術科内において学業成績は1位であり、入学当初秀な成績を収めている。 |
| 工科短期大学校<br>沼津キャンパス<br>（情報技術科） | たかはし　みきなり<br>髙橋　樹成 | ・情報技術科内において常に学業成績1位であり、優秀な収めた。<br>・第17回若年者ものづくり競技大会（全国大会）では、ITネクシステム管理職種に出場し、銅賞を獲得した。 |
| 浜松技術専門校<br>（設備技術科） | はぎわら　ゆうま<br>萩原　湧真 | ・常に真剣に取り組んでおり、設備技術科内では学科、実技1位の成績である。<br>・静岡県ものづくり競技大会の配管部門において、優勝した |
| あしたか職業訓練校<br>（生産・サービス科） | やぎ　まなみ<br>八木　麻奈巳 | ・外部講師からの高い評価に満足することなく、改善点を話ね、さらなる技術の向上に努めている。<br>・アビリンピック静岡大会（木工競技）で静岡県代表に選ば国大会に出場し、銀賞を獲得した。 |
| 農林環境専門職大学<br>短期大学部<br>（生産科学科） | さとう　まゆ<br>佐藤　真夕 | ・地域住民を招いて実施する農産物販売会では、野菜担当地域住民の方と積極的にコミュニケーションをとり、大学の向上に貢献した。<br>・生産科学科内において常に学業成績1位であり、優秀な収めた。 |

| | | |
|---|---|---|
| 漁業高等学園<br>（総合漁業科） | ゆみおか　こうへい<br>弓岡　滉平 | ・航海専攻内において学業成績は1位であり、優秀な成績を<br>た。<br>・誰に対しても礼儀正しく誠実で、相手に配慮した振る舞い<br>方ができ、生徒・職員からの信頼は厚かった。 |

※受賞者には、各校の卒業式・修了式の際に、副知事等から褒状を授与する。

3　卒業式（修了式）日程

| 名　称 | 日　時 | 連絡先（担当） |
|---|---|---|
| 工科短期大学校<br>静岡キャンパス | 令和5年3月13日（月）14時から | 054-345-2033　（教務課　茨木） |
| 工科短期大学校<br>沼津キャンパス | | |
| 浜松技術専門校 | 令和5年3月10日（金）10時から | 053-462-5602（訓練課　市川大） |
| あしたか職業訓練校 | 令和5年3月9日（木）10時40分から | 055-924-4380（訓練課　河原﨑） |
| 農林環境専門職大学<br>短期大学部 | 令和5年3月14日（火）10時30分から | 0538-31-7905（学生課　浅田） |
| 漁業高等学園 | 令和5年3月10日（金）10時から | 054-627-0219（教務班　吉田） |

※新型コロナウイルスの感染防止対策を実施しながら執り行います。

4　参考

| | |
|---|---|
| 静岡県ものづくり競技大会 | 職業能力開発施設や工業高校等で技能を習得中の者を対象とした競技大会。若年者ものづくり競技大会、高校生ものづくりコンテスト東海大会の予選を兼ねる。 |
| 若年者ものづくり競技大会 | 就業していない原則20歳以下の者が技能を競い合う全国大会。若年者の就業促進を図り、若年技能者の視野の拡大を図ることを目的とする。 |
| 静岡障害者技能競技大会<br>(アビリンピック静岡大会) | 県内在住者、県内事業所に勤務する者又は県内の学校に通学する者で、障害のある15歳以上の者を対象に開催される技能競技大会 |
| 全国障害者技能競技大会<br>(アビリンピック全国大会) | 各都道府県障害者技能競技大会の金メダル受賞者(15才以上)等の全国大会 |

提 供 日　2023/03/01

タイトル　令和４年度第２回「静岡県食と農が支える豊かな暮らしづくり審議会」を開催します。

担　　当　経済産業部 農業局農業戦略課

連 絡 先　農業戦略班　田中、佐野

TEL 054-221-2633

静岡県民の豊かな暮らしを支える食と農の基本条例（平成18年4月施行）に基づき令和４年度第２回「静岡県食と農が支える豊かな暮らしづくり審議会」を開催します。

１　開催概要

(1)日時　令和５年３月８日（水）　午前10時から正午まで

(2)場所　県庁別館7階　第２会議室ＡＢ

(3)議事

・静岡県食と農の基本計画2022～2025の評価について

・静岡県環境負荷低減事業活動の促進に関する基本的な計画について

(4)出 席 者

静岡県食と農が支える豊かな暮らしづくり審議会委員、県関係部局職員

２　その他

・来場に際しては、「手洗い、マスクの着用」や「受付での手指消毒、検温」等の感染防止対策に御協力願います。

・発熱又は風邪のような症状のある方は来場を控えていただくようお願いします。

提 供 日　2023/03/01
タイトル　令和４年度富士山麓堆肥利用促進検討会（第２回）の開催
担　　当　経済産業部 富士農林事務所企画経営課
連 絡 先　富士農林事務所　企画経営課
TEL 0545-65-2321

# 令和４年度富士山麓堆肥利用促進検討会(第２回)の開催

## ― 耕畜連携による畜産堆肥流通に向けて ―

## ＜富士山麓堆肥利用促進協議会＞

**１　目　　的**

畜産農家と茶農家が連携した堆肥の流通を推進し、両者の経営発展につなげるため、意見交換の場を設け、検討を進めている。

第１回検討会では両農家による積極的な意見交換等により互いの課題を抽出した。そこで、第２回検討会では課題解決の方法や今後の具体的な活動内容について検討する。

**２　実施概要**

**（１）日　時**　令和５年３月３日(金)　午後１時30分から３時30分まで

**（２）場　所**

ア　JAふじ伊豆富士宮地区本部　第１会議室
（所在地：富士宮市外神東町117)

イ　静岡県東部総合庁舎　別館５階第８会議室
（所在地：沼津市高島本町1-3)

※会場は２か所設営し、オンラインで共有

**（３）参加者**　東部・富士農林事務所管内 畜産・茶農家、関係機関

**（４）主　催**　富士山麓堆肥利用促進協議会

**（５）内　容**　・情報提供（質疑応答含む。）
・意見交換

提 供 日　2023/03/01
タイトル　令和４年度静岡県立工科短期大学校卒業式の開催
担　　当　経済産業部 工科短期大学校学務課沼津分室
連 絡 先　学務課沼津分室
TEL 055-925-1113

**～ものづくりの誇りを継ぎ、確かな技術と実践力を身につけ未来を切り拓く！～**
**令和４年度 静岡県立工科短期大学校卒業式を開催します。**

静岡県は、高度な技能を有し、ものづくりの現場でリーダーとなる人材を育成するため、令和３年４月に静岡県立工科短期大学校を開校しました。
このたび、栄えある第一期生93名の卒業式を以下のとおり開催します。

１　日　時
令和５年３月13日（月）　午後２時00分から午後３時30分

２　式　場
プラサヴェルデ　コンベンションホールA（沼津市大手町１丁目１番地４号）

３　次　第
(1) 開式の辞
(2 )国歌清聴
(3) 卒業・修了証書授与
(4) 表彰
(5) 校長式辞
(6) 森副知事告辞
(7) 来賓祝辞、来賓・祝辞紹介
(8) 卒業生謝辞
(9) 閉式の辞

４　卒業生

| 静岡キャンパス | | 沼津キャンパス | |
|---|---|---|---|
| 機械・制御技術科 | 14名 | 機械・生産技術科 | 15名 |
| 電気技術科 | 19名 | 電子情報技術科 | 19名 |
| 建築設備科 | ９名 | 情報技術科 | 17名 |
| 計 | 42名 | 計 | 51名 |

合計　93名

５　その他
・新型コロナウイルス感染症の拡大防止に配慮の上、実施します。

提 供 日　2023/03/01
タイトル　【変更】農林環境専門職大学がインドネシア国立ボゴール農科大学と大学間交流に関する覚書を締結します！
担　　当　経済産業部 農林環境専門職大学
連 絡 先　静岡県立農林環境専門職大学総務企画課
TEL 0538-31-7901

# 静岡県立農林環境専門職大学がインドネシア国立ボゴール農科大学と大学間交流に関する覚書を締結します！

**※調印式の開催時間、取材時の集合時間が変更になりました。（３月１日14時変更）**

## １　要旨

静岡県立農林環境専門職大学とインドネシア国立ボゴール農科大学が、大学間の交流を推進するため、覚書を締結します。

なお、本覚書は、農林環境専門職大学と海外大学との覚書の締結第１号となります。

## ２　調印式の概要

| 項　目 | 内　　容 |
|---|---|
| 日　時 | 令和5年3月2日（木）~~午前10時から11時~~　→　午前11時から12時 |
| 会　場 | 駐日インドネシア大使館（東京都新宿区四谷） |
| 出席者 | （インドネシア）<br>在日インドネシア特命全権大使 Heri Akhmadi（ヘリ アフマディ）氏<br>ボゴール農科大学学長 Arif Satria（アリフ サトリア）氏<br>（静岡県）<br>静岡県立農林環境専門職大学学長 鈴木 滋彦（すずき しげひこ） |

## ３　覚書の内

第1条　両当事者は、学術、研究及び支援活動の協力関係を構築する場合、その協力を奨励する。
第2条　各特定プログラムまたは活動の条件は、別途合意書を通じて両当事者が文書で合意する。
第3条　このMoU（※）は、署名の日付から有効である。このMoUは5年間有効であり、各パートナーが有効期限前に更新しない旨の決定を書面で通知しない限り、さらに5年間自動的に更新される。

（※）MoU：Memorandum of Understanding　覚書

## ４　取材について

当日取材を希望される場合は、~~午前9時35分~~ 午前10時35分までに、駐日インドネシア大使館前に集合してください。

## ５　新型コロナウイルス感染症対策

取材の際は、マスクの着用、アルコール消毒等の感染症対策に御協力をお願いいたします。

また、発熱又は風邪の様な症状のある方は、取材を御遠慮いただきますようお願いいたします。

提 供 日　2023/03/01
タイトル　ふじのくに茶の都ミュージアム企画展「お茶と富士山　日本一の共演」
担　　当　経済産業部 ふじのくに茶の都ミュージアム企画総務課
連 絡 先　企画総務課　山本
TEL 0547-46-5588

# 世界遺産富士山登録10周年記念 ふじのくに茶の都ミュージアム企画展 **「お茶と富士山　日本一の共演」**開催

1　概要

「山は富士、お茶は静岡、日本一」という標語が生まれるなど、お茶と富士山は静岡県の代名詞のひとつとして、また日本を象徴するものとして認知されています。お茶と富士山が合わせて描かれた絵画や写真、富士山がデザインされた茶器などが、古くから現代に至るまで制作されており、富士山周辺でも茶産地、茶産業が発展しています。

本企画展では、お茶と富士山に関わる歴史、文化、産業に注目し、４つのゾーンに分けて紹介します。

⑴ お茶と富士山の景観
⑵ 絵画などに見るお茶と富士山の歴史
⑶ 喫茶道具に見る富士山
⑷ お茶づくりと富士山

主な展示品：輸出用茶箱（井手暢子氏所蔵、会期中展示替あり）、抹茶の茶道具に見る富士山（表千家同門会静岡支部参与、大谷宗玄氏監修）、煎茶の茶道具に見る富士山（煎茶道静風流家元、海野俊堂氏監修）など

2　会期・会場・観覧料

| | |
|---|---|
| 会期 | 令和５年３月４日（土）～令和５年７月３日（月） |
| 開館時間 | ９時～17時（入場は16時30分まで） |
| 休館日 | 毎週火曜日（祝日の場合は翌平日、５月２日は開館）、年末年始（12月26日～１月２日） |
| 会場 | ふじのくに茶の都ミュージアム博物館２階企画展示室 |
| 観覧料 | 一般300円（常設展・企画展共通）、学生・70歳以上・障害者手帳をお持ちの方無料（要証明） |

3　関連イベント

| 項目 | 日時・会場 | 料金・対象 | 定員 |
|---|---|---|---|
| **再現された天下一品茶の試飲体験**<br>学芸課研究員の解説を聞きながら、再現された天下一品茶を味わいます。 | 令和５年５月21日（日）<br>10時30分～11時30分<br>14時00分～15時00分<br>（各回60分）<br>1階多目的ホール | 500円<br>（会期中の観覧券が必要）<br><br>中学生以上 | 各回先着20名<br>（事前予約制、３月６日～受付開始※詳細HP） |
| **ギャラリートーク**<br>学芸課研究員による企画展の展示解説を開催します。 | 令和５年４月16日（日）、<br>令和５年６月４日（日）<br>各日10時30分～11時00分<br>13時30分～14時00分<br>2階企画展示室 | 無料<br>（当日の観覧券が必要）<br><br>どなた様でも | 各回10名程度<br>（当日先着順で整理券を配布） |

ふじのくに茶の都ミュージアム　TEL　0547-46-5588
〒428-0034　FAX　0547-46-5007
静岡県島田市金谷富士見町3053-２　HP　https://tea-museum.jp

提 供 日　2023/03/01
タイトル　自動運転の実証実験の結果などについて報告します
担　　当　交通基盤部 政策管理局建設政策課
連 絡 先　イノベーション推進班
TEL 054-221-2497

---

しずおか自動運転ShowCASEプロジェクトについて、意見・提言を行う「令和4年度第2回未来創造まちづくり構想会議」及び「令和4年度第1回静岡県未来技術地域実装協議会」を開催します。
今回は、本年度県内3箇所で実施した自動運転実証実験の結果報告等について協議します。

記

1　日時：令和5年3月8日（水） 午前10時00分開始（終了予定：11時半頃）

2　場所：オンライン会議（Zoom）

3　議事：令和4年度自動運転実証実験の結果について

4　未来創造まちづくり構想会議構成員（6名）：

| | |
|---|---|
| 国立大学法人名古屋大学未来社会創造機構教授 | 森川 高行（会長） |
| 学校法人日本大学理工学部教授 | 藤井 敬宏 |
| 学校法人静岡理工科大学客員教授 | 髙橋 久 |
| 一般財団法人静岡経済研究所シニアチーフアドバイザー | 大石 人士 |
| 国土交通省中部運輸局交通政策部次長 | 小笠原 洋和 |
| 静岡県交通基盤部理事（土木技術担当） | 森本 哲生 |

5　静岡県未来技術地域実装協議会構成員
中部地方整備局　企画部
中部運輸局　交通政策部、自動車技術安全部
関東経済産業局　産業部
警察庁　交通局　交通企画課
東急株式会社　交通インフラ事業部
静岡県　警察本部　　ほか

6　備考　取材希望の方は事務局までご連絡ください。
　　オンライン会議の接続先をご案内します。

7　問合先：交通基盤部政策管理局建設政策課イノベーション推進班（担当：鈴木）
054-221-2497

提 供 日　2023/03/01
タイトル　伊豆地域の道路整備について議論します
担　　当　交通基盤部 道路局道路企画課
連 絡 先　企画班
　　TEL 054-221-2938

# 伊豆地域の道路整備について議論します
# ～伊豆半島道路ネットワーク会議の開催～

県と（一社）美しい伊豆創造センターは、伊豆半島道路ネットワーク会議を下記のとおり開催し、伊豆地域の道路整備について議論します。

記

１　日　　時　令和５年３月６日(月)　午前10時30分～午前11時30分

２　場　　所　三島市役所大社町別館１階　防災研修室（三島市大社町１－１０）

３　内　　容
・道路網整備実施計画の進捗状況
・伊豆地域の有料道路　等

４　構 成 員

| | |
|---|---|
| 座長 | （一社）美しい伊豆創造センター会長 |
| メンバー | （一社）美しい伊豆創造センター専務理事 |
| | 静岡県交通基盤部道路局長 |
| | 静岡県下田土木事務所長 |
| | 静岡県熱海土木事務所長 |
| | 静岡県沼津土木事務所長 |
| オブザーバー | 国土交通省中部地方整備局沼津河川国道事務所長 |
| | 静岡県経営管理部賀茂地域局長 |
| | 静岡県経営管理部東部地域局長 |
| | 静岡県スポーツ・文化観光部理事 |

５　傍聴定員　１０人

６　傍聴の手続き
・傍聴希望の方は、当日の午前10時から会議開始時刻までに、会場受付にて手続き（氏名及び住所の記入）をお願いします。
・先着順とし、定員になり次第受付を終了します。

７　そ の 他
・資料については、会議後、静岡県及び（一社）美しい伊豆創造センターのホームページにて公開します。
・作業部会との合同開催となります。

≪問合せ先≫
静岡県交通基盤部道路局道路企画課　坪井、金子
TEL　054-221-2938
一般社団法人　美しい伊豆創造センター　早川
TEL　0558-72-0280

提 供 日　2023/03/02
タイトル　「山の洲(やまのくに)ビジュアルアワード」受賞22作品が決定！
担　　当　知事直轄組織 知事戦略局広聴広報課
連 絡 先　企画報道班
TEL 054-221-2976

# 「山の洲(やまのくに)ビジュアルアワード」受賞22作品が決定！




静岡県は、アフターコロナを見据えた、新たな広域経済圏の創出を目的に「山の洲(やまのくに)」4県(静岡県、山梨県、長野県、新潟県)の魅力を発信するオリジナル動画・写真作品を、令和4年8月10日から令和4年12月11日まで募集しました。
募集の結果、各部門合計5,724作品のご応募をいただきました。
この中から、総合部門大賞・優秀賞(5作品)、一般部門動画大賞、優秀賞(5作品)、一般部門写真特別賞(10作品)の計22作品をトップクリエイター5名により選定し、令和5年3月1日(水)にオンライン表彰式にて受賞作品の発表を行いました。

## 1. 受賞作品

(1)総合部門

大賞:『富士山 冬の山小屋』 大川貴士




**受賞者コメント**

この度はこのような賞をいただき大変光栄に思っております。この作品は、冬の富士山を盛り上げようとする方々の想いに触発され、彼らの挑戦や厳しくも美しい自然、山小屋の魅力を映像として残したいという気持ちで作りました。この作品を通じて、冬の富士山の魅力や関わる方々のことを少しでもお伝えできれば幸いです。今回の受賞を励みにして、今後もまだ知られていない地域の魅力や物語を映像で伝えていきたいと思います。

優秀賞：
『Collection』halkichi
『五感でめぐる　北杜ガストロノミーツーリズム』株式会社フィールドデザイン　映像制作チーム
『The Boundary - A Different Side of Yamanashi - 』SHUKEI
『UNCOUNT 米子大瀑布』米子大瀑布製作委員会
『富士の山・和紙コーヒーフィルター』井原純平/楠大生
（順不同）

**審査員長 阿部晶人氏　コメント**

前回よりも格段に増えた応募作品を1つ1つ審査する過程で、山の洲の多様な魅力を改めて実感しました（故に予備審査にかなり時間がかかりました）。また審査員も前回より増えたので、多様な意見が飛び交う審査会となりました。そんな中で私が大事にしたのはアワードの原点となる「行きたくなった？買いたくなった？伝えたくなった？」です。シンプルに、大阪出身の私がそう思えるかどうか。作品によって予算や機材、テクニックの優劣はありますが、あまりそこに囚われすぎず、上記の読後感をしっかり持った作品を審査員の皆さんと選びました。結果、緻密に組み立てられた映像から、何気ない日常を切り取った一枚まで、山の洲の魅力を伝えるパワーを持った作品を選べたと思っています。惜しくも入賞しなかった作品にも秀作が数多くありました。今後もプロだけではなく、山の洲を愛するすべての人々に参加してもらえるようなアワードになれば良いと思っています。

**審査員　原田陽介氏　コメント**

今回の総合部門はとても丁寧で完成された力作が多く、そのクオリティーにも本当に驚かされています。様々なアプローチやアイデアの中に作者の想いやオリジナリティー、山の洲への発見が描かれており、私も審査員であることを忘れて映像に引き込まれ、見入ってしまう作品が多かったです。山の洲への愛情や魅力とともに、作ることや伝えることを楽しむ作者の姿勢や情熱、労力や時間などが多くの作品から伝わってきました。そんな素敵な作品が多い中で今回は、応募コンセプトどおり、観た人が「買いたい、訪れたい」と感じられる作品か。というシンプルな審査基準を大切に審査を行わせていただきました。私自身も、行ってみたい！見てみたい！買ってみたい！と思えるものがいきなり増えた楽しい時間でした。応募してくださった皆様、本当にお疲れ様でした。

総合部門の受賞作品公開先は、
ふじのくにメディアチャンネル：https://fmc.pref.shizuoka.jp/ch_category/yama-kuni/
山の洲ビジュアルアワード特設サイト：https://yamanokuni-visual.jp

（2）一般部門【動画】

大賞：『空と海の音色』ももえ



優秀賞：
『甲府市の食べ歩きもうすぐ100店！』甲府メシ
『パノラマを駆け回る』山下ゆき
『吹き抜ける潮風』浜松学芸高等学校 地域創造コース・社会科学部地域調査班
『雲海』WHACK
『公園の流し台でできる逆さ富士』kinchan39
（順不同）

**審査員　土屋隆俊氏　コメント**

スマホひとつで美しい映像が簡単に撮影できるようになったこの時代に、どのようなオリジナリティーのある映像表現ができるのだろうか。今回、たくさんのご応募をいただいた動画一般部門には、山の洲を舞台にしたオリジナリティー溢れる動画がたくさんありました！ただ綺麗、だけでなく様々な撮影技法やアイデアがたくさん詰まった「作り手の顔が見える作品」がとても多かったと思います。ぼくも静岡県沼津市で生まれ育ったのですが、まだまだ知らない山の洲の素晴らしさがあり、ひさしぶりに帰省したい気分になりました。エントリーしてくださったみなさま、素晴らしい山の洲の映像をありがとうございました！

（3）一般部門【写真】

特別賞:『紅富士の台座の真珠 』渡辺守、『モルゲンロートを求めて』森屋元気、『夜明け前の港 』Ewanderer、『絶景のモーニング』pine、『職人技』手塚光次、『富士と観覧車』tomi 、『晩秋鉄路の旅』まぁか、『雪化粧した湖上駅 』稲垣成憲、『碧と鱗雲』田口実愛、『「天空米」は本当に空を舞っていた』五十嵐 明子（順不同）





**審査員　詩歩氏 コメント**

住んでいるからこそ、見つけられるもの。住んでいるからこそ、見つけられないもの。静岡市で生まれ浜松市で暮らした私は、このコンテストの審査をするたびにその有り難さと恐ろしさを感じています。今回も選ぶのに苦労する素敵な作品をたくさん見せていただきました。これまで世界60ヶ国、そして日本全国を旅してきた“旅人代表”として「わざわざ足を運びたいかな？」「友達におすすめしたいかな？」という目線で見ていくと、“山の洲”には世界に誇れる場所がまだまだあるのだと再発見させられます。その日、その場所、その時間にしか出会えない景色。それは住んでいるからこそ、見つけられるものだと思います。ぜひスマホ片手に、みなさんも地元を再発見してみてください。

**審査員　岩倉しおり氏 コメント**

写真のレベルが本当に高くて選ぶのに苦戦しました。もっと賞をつけさせて頂きたい作品が本当はたくさんありました。山の洲の地域は自然が豊かで食もとても魅力がある地域だと思います。写真に撮りたくなる光景がたくさんあると思います。私も皆様の作品もみながらぜひ訪れたい気持ちになりました。素敵な作品達の中でもさらに自分の視点で撮影できているかという点で選ばさせて頂きました。魅力的な場所が時間帯によってさらに魅力的な光景になったり。。なんでもないような場所でも季節を変えると見たことがない光景になっていたり。。山の洲はまだまだ発見されていない光景がたくさんあるのではないかと思います。私もぜひ山の洲で魅力を探してみたくなりました。

受賞作品は、当コンテスト公式Instagramにも掲載しております。

Instagram公式アカウント「@yamanokuni_visual」

https://www.instagram.com/yamanokuni_visual

**2.「山の洲（やまのくに）ビジュアルアワード」概要**

＜テーマ＞

「わたしがうつした山の洲」

「わたしがうつす」をキーワードに「山の洲（やまのくに）」（静岡県・山梨県・長野県・新潟県）の県産

品やスポットを「うつした」(映した/ 写した)動画、写真を全国から募集しました。
＜募集部門＞
総合部門：30秒以上5分以内の動画
YouTubeに作品を限定公開にてアップロード後、特設サイトの応募フォームから応募。
一般部門：30秒以内の動画または写真1枚
山の洲ビジュアルアワード公式Instagram(@yamanokuni_visual)をフォローして「＃やまのくに」をつけてInstagramで投稿

**3. 審査員**

客観的な視点で作品を評価するため、第一線級のトップクリエイターが作品を審査しました。



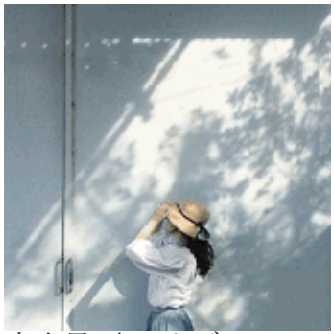
審査員長／クリエイティブ・ディレクター　阿部晶人
電通第1クリエーティブディレクション局、オグルヴィ・ワン・ジャパン等を経て面白法人カヤックへ。「うんこミュージアム」の仕掛け人。WEBから映像・イベントまで、さまざまな企画・制作を行う。また、NY One Show Interactive審査員、Tokyo Interactive Ad Awardsなど多くの審査員を経験。



審査員／映像ディレクター 原田陽介
静岡県焼津市出身。サン・アドを経て株式会社THE OCTOPUS 設立に参加。数々のCM やミュージックビデオをはじめNetflixではNetflixオリジナルドキュメンタリー「ARASHI's Diary -Voyage- 」を監督。「嵐」が活動休止に至るまでの2年間を追い、28カ国語、全世界190カ国に配信されている。


審査員／映像ディレクター　土屋隆俊
静岡県沼津市出身。株式会社セップ入社後、独立。舘岡事務所所属。AKB48やジャニーズなどアーティストのMVほかCMの制作を手がける。
【MV】King & Prince「僕らの Great Journey」など多数【CM】ロッテ「レディーボーデン スノーマンの恩返し」など多数。


審査員／絶景プロデューサー　詩歩
静岡県浜松市出身。「死ぬまでに行きたい！世界の絶景」プロデューサー。世界中の絶景を紹介するFacebookページ「死ぬまでに行きたい！世界の絶景」を運営し、70万以上のいいね！を獲得し話題に。書籍「死ぬまでに行きたい！世界の絶景」シリーズを出版し累計63万部を突破。現在は、旅行商品のプロデュースや企業とのタイアップ、自治体等の地域振興のアドバイザーなどを行っている。浜松市観光大使。


審査員／フォトグラファー　岩倉しおり
香川県在住の写真家。うつろう季節、光を大切におもにフィルムカメラにて撮影している。地元、香川県で撮影した写真を中心にSNSで作品を発表する他、写真展の開催。CDジャケットや書籍のカバー、広告写真などを手がける。2019年3月、初の写真集『さよならは青色』(KADOKAWA)を出版。

**4. 賞品**
賞金総額50万円
総合部門：大賞10 万円、優秀賞5作品×3万円

一般部門(動画):大賞5万円、優秀賞5作品×2万円
一般部門(写真):特別賞10作品×1万円相当の静岡県産品

【本件に関するお問い合わせ先】

(事業主体)
静岡県 知事直轄組織知事戦略局 広聴広報課　担当:村越
静岡市葵区追手町9番6号／TEL:054-221-2976

(企画制作)
ロントラ株式会社 地域PR事業部　担当:芦澤・山本
東京都渋谷区恵比寿3-7-17
TEL:03-6455-6875／E-mail:region@lontra.co.jp

提 供 日　2023/03/02
タイトル　静岡県・台湾学生防災フォーラム：県内高校生が台湾の高校生とオンラインで交流します
担　　当　知事直轄組織 地域外交局地域外交課
連 絡 先　海外交流班
TEL 054-221-3378

# 静岡県・台湾学生防災フォーラム
# 県内高校生が台湾の高校生とオンラインで交流します

（要　旨）
　これまで行政機関同士の交流が主流だった本県と台湾教育部との防災交流は、令和4年5月に台湾教育部が主催した防災フォーラムにおいて、県内中学校・高校に防災への取組を発表いただき、本県の「生徒が主体的に防災に取り組む教育」が関心を集めて以後、教育分野にも広がりを見せています。
　東日本大震災の記憶が残る3.11を前に、本県と台湾教育部とが連携し、本県・台湾の防災に取り組む高校生によるオンラインフォーラムを実施します。
　**防災に取り組む県内高校生と台湾の高校生とが、フォーラムを通じてお互いの防災への取組を学び、理解を深める様子を、ぜひ取材してください。**

（概　要）
１　日　時　３月９日（木）14時30分～16時10分（日本時間・100分）
２　会　場　もくせい会館２階　第３・４・５会議室（静岡市葵区鷹匠３丁目６－１）
３　方　法　オンライン（本県会場と台湾会場をつないで実施）
４　参加者　本県：県立駿河総合高校、島田商業高校、浜松江之島高校　生徒約9人
　　台湾：防災青年大使（防災に取り組む高校生）13人（オンライン参加）
　　司会・講評：静岡大学　地域創造教育センター 山本隆太　准教授
　　ゲスト：静岡県地域外交担当部長、台湾教育部専門委員
５　言　語　日本語、中国語（逐次通訳あり）
６　内　容

| 区分 | 内容 | ねらい |
|---|---|---|
| グループワーク | ○家の防災備蓄の紹介<br>○発表：若者が防災に興味を持つために、私達にできる取組<br>・日・台各3グループに分かれ、1グループ対1グループで実施。 | ・台湾の高校生から、**新しい視点や取組を学ぶ**。<br>・自校の取組を台湾の高校生に伝え、**日頃の取組を振り返る**。 |
| 全体発表 | ・日・台3グループから感想発表後、講評。 | ・お互いの発表から**気づいた点、感想等を共有**する。 |

（取材について）
　事前に担当：太田に連絡いただいた上で、会場にお越しください。
　担当連絡先：054-221-3378（前日まで）／090-5620-1932（当日）

提 供 日　2023/03/02
タイトル　天竜川水系の取水制限（第３報：緩和）
担　　当　くらし・環境部 環境局水資源課
連 絡 先　水資源班
TEL 054-221-2256

-危機管理情報-

# 天竜川水系の取水制限（第３報：緩和）

天竜川水利調整協議会（会長：静岡県くらし・環境部長）は、３月２日（木）に幹事会を開催し、天竜川水系の取水制限について次のとおり決定しました。

## １　決定事項

３月４日（土）午前９時から、第１段階の取水制限（次の取水制限率による取水制限）に緩和する。

**上水道５％、工業用水10%、農業用水10%**

〈これまでの実施状況〉

| 取水制限状況 | | 取水制限率（%） | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 開始 | 終了 | 上水道 | 工業用水 | 農業用水 | |
| R5.1.12 | R5.2.7 | ５% | 10% | 10% | 第１段階の取水制限 |
| R5.2.7 | R5.3.4 | 10% | 20% | 20% | 第２段階の取水制限 |

## ２　取水制限緩和の理由

２月19日の降雨により佐久間ダムの貯水量が回復したものの、この先まとまった降雨予報も無く、渇水傾向は継続しているため、取水制限の解除ではなく緩和とする。

## ３　今後の対応

・引続き河川流況を注視し、取水制限の強化、継続、解除について、総合的に判断する。
・上水道、工業用水、農業用水の各管理者は、引続き配水管理を徹底するとともに、利用者へ節水を呼びかける。

県内における取水制限及び節水の呼びかけ対象市町の範囲は下表のとおり。

| | | |
|---|---|---|
| 上水道 | ４市１町 | 浜松市、磐田市、袋井市、湖西市、森町 |
| 工業用水 | ３市 | 浜松市、磐田市、袋井市 |
| 農業用水 | ３市１町 | 浜松市、磐田市、袋井市、森町 |

***※県民の皆様へ***

***水道関係者等と協力して、取水制限による影響がないよう努力してまいりますが、皆様におかれましては、いつも以上に水を大切に使っていただくよう、ご協力をお願いします。***

〈参考〉

**佐久間ダムの貯水状況（各日24時時点）**

| 有効貯水量（千m3） | 貯水量（千m3） | 貯水率（%） | 平年比（%） |
|---|---|---|---|
| | ２月７日 → ３月１日 | ２月７日 → ３月１日 | ２月７日 → ３月１日 |
| 149,779 | 35,344 → 93,617 | 23.6 → 62.5 | 42.8 → 92.0 |

※ 貯水率:有効貯水量(ダム容量)に対する比率

**佐久間ダム流入量**

| | |
|---|---|
| 令和５年２月１日～２月７日の平均 | 51.8m3/s |
| ↓ | |
| 令和５年２月23日～３月１日の平均 | 79.3m3/s |

**降水量（気象庁データ）**

| 期間 | 地点 | 降水量 | 平年降水量 | 平年比 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 12月 | 諏訪 | 21.0mm | 41.7mm | 50.4% | |
| | 飯田 | 35.5mm | 65.4mm | 54.3% | |
| | 佐久間 | 38.0mm | 78.1mm | 48.7% | |
| 1月 | 諏訪 | 7.0mm | 43.2mm | 16.2% | |
| | 飯田 | 24.5mm | 63.4mm | 38.6% | |
| | 佐久間 | 50.0mm | 71.0mm | 70.4% | |
| 2月 | 諏訪 | 34.5mm | 50.6mm | 68.2% | |
| | 飯田 | 97.5mm | 79.7mm | 122.3% | |
| | 佐久間 | 78.0mm | 97.5mm | 80.0% | |
| 3月 | 諏訪 | 0.0mm | 29.7mm | 0.0% | ※平年降水量は上旬まで |
| | 飯田 | 0.0mm | 43.9mm | 0.0% | |
| | 佐久間 | 0.0mm | 57.0mm | 0.0% | |

**天竜川水利調整協議会　構成団体**

| 団体名 | 委員 | | 幹事 |
|---|---|---|---|
| 静岡県くらし・環境部 | 会長 | 部長 | 水資源課長 |
| 電源開発株式会社 | 委員 | 中部支店長 | 佐久間電力所長 |
| 独立行政法人水資源機構中部支社 | | 事業部長 | 水管理・防災課長 |
| 農林水産省関東農政局 | | 農村振興部長 | 西関東土地改良調査管理事務所長 |
| 浜松市上下水道部 | | 管理者 | 浄水課長 |
| 寺谷用水土地改良区 | | 理事長 | 事務長 |
| 磐田用水東部土地改良区 | | 理事長 | 事務局長 |
| 浜松土地改良区 | | 理事長 | 事務局長 |
| 経済産業省中部経済産業局<br>資源エネルギー環境部 | | 部長 | 電力・ガス事業課長 |
| 愛知県 | | 農林基盤局長 | 農地計画課長 |
| 静岡県 | | 農地局長 | 農地計画課長 |
| 静岡県企業局 | | 局長 | 水道企画課長 |
| 国土交通省中部地方整備局 | 顧問 | 河川部長 | 浜松河川国道事務所長 |
| 愛知県建設局 | | 局長 | 河川課長 |
| 静岡県交通基盤部 | | 理事(土木技術担当) | 河川砂防管理課長 |
| 静岡県くらし・環境部 | 事務局 | 水資源課 | |

提 供 日　2023/03/02
タイトル　女子サッカーチーム「静岡ＳＳＵボニータ」が出野副知事へなでしこリーグ１部のシーズン開幕について報告を行います。
担　　当　スポーツ・文化観光部 スポーツ局
連 絡 先　スポーツコミッション担当室
TEL 054-221-3697

# 女子サッカーチーム「静岡ＳＳＵボニータ」が出野副知事へなでしこリーグ１部のシーズン開幕について報告を行います。

（要旨）
今季からなでしこリーグ（日本女子サッカーリーグ）1部に所属し、磐田市をホームタウンとする「静岡SSUボニータ」が、2023シーズン開幕について、副知事へ報告を行います。

1　日時　令和5年3月6日(月)　16:00～16:20

2　場所　県庁東館5階　出野副知事室

3　訪問者(敬称略)
静岡SSUボニータ
監督　小川　貴史
選手会長　塩澤　優(DF)
副キャプテン　日野　李保(MF)

(一社)静岡スポーツユナイテッド
会長理事　高木　昭三
執行責任者　北本　章

静岡産業大学
学長　堀川　知廣

4　次第
・訪問者紹介
・リーグ開幕報告
・歓談
・記念撮影

（参考情報）
○静岡SSUボニータ
2008年に「静岡産業大学磐田レディース」として発足し、2022年1月から現在の体制「静岡SSUボニータ」となった。
2022年なでしこリーグ2部では、13勝4分1敗　勝点43で初優勝。
2023シーズンからなでしこ1部リーグに所属。

○(一社)静岡スポーツユナイテッド
2019年に設立。静岡SSUボニータの運営法人。

○静岡産業大学
女子サッカー部のメンバーや卒業生が静岡SSUボニータに多く加入している。

提 供 日　2023/03/02
タイトル　草薙球場でオープン戦を行う楽天野球団が出野副知事を表敬訪問
担　　当　スポーツ・文化観光部 スポーツ局スポーツ政策課
連 絡 先　スポーツ政策課　企画班
TEL 054-221-2504

# 草薙球場でオープン戦を行う楽天野球団が出野副知事を表敬訪問

令和５年３月７日から草薙球場で開催される東北楽天ゴールデンイーグルスのオープン戦に先立ち、主催者が来庁し、出野副知事を表敬訪問します。

１　日　時　令和５年３月３日(金)　13:30～13:50

２　場　所　県庁東館５階　出野副知事室

３　表敬者（敬称略）

株式会社 楽天野球団 マーケティング本部　野球振興部　部長　松野　秀三
株式会社 楽天野球団 マーケティング本部　野球振興部　西川　大治
株式会社 テレビ静岡 専務取締役　堀井　猛成
株式会社 テレビ静岡 事業局長　　榛葉　晴彦　ほか
※株式会社楽天野球団は、東北楽天ゴールデンイーグルスの運営会社です。

（参考）
日程：令和５年３月７，８，９日（火～木）：vs 横浜DeNAベイスターズ
10,11,12日（金～日）：vs 千葉ロッテマリーンズ
14,15日（火・水）　：vs オリックス・バファローズ
場所：静岡県草薙総合運動場硬式野球場
主催：株式会社楽天野球団、株式会社テレビ静岡
協力：東京ドーム・東急コミュニティー・静鉄共同事業体、静岡市
後援：静岡県、静岡県野球連盟　ほか

○　その他
・　楽天球団は平成18年から草薙球場でオープン戦を開催
・　今年度は８試合を開催

問合せ先
スポーツ・文化観光部 スポーツ局 スポーツ政策課 企画班
（電話番号　054-221-2504）

提 供 日　2023/03/02
タイトル　インフルエンザ施設別発生状況について【第35報】
担　　当　健康福祉部 感染症対策局感染症対策課
連 絡 先　感染症対策班
TEL 054-221-2986

# インフルエンザ施設別発生状況について【第35報（３月１日受付分）】

| 番号 | 施設概要 | | | | 閉鎖等の措置をした学級の状況 | | | | 閉鎖等の期 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 名　称 | 所在地 | 在籍者数 | 学級数 | 学級数 | 在籍者数 | 患者数 | 欠席者数 | |
| 1 | 小学校 | 御前崎市 | 621 | 27 | 1 | 29 | 10 | 10 | 2月28日～3月 |
| 本日合計 | １小学校 | | | | 1 | 29 | 10 | 10 | |
| 本日までの累計(実数) | １１５施設（１３高等学校、２４中学校、６５小学校、７幼稚園、２保育所、２こども園、２特別支援学校、０高等専門学校） | | | | 200 | 5,998 | 1,931 | 1,842 | |

- 在籍者数、患者数及び欠席者数は、閉鎖措置がとられる直前の数です。
- 患者数は、欠席者及び罹患登校者を含めて計上してあります。（したがって、欠席者数は患者数に再掲されています。）
- 初発・再発の別欄は、同じ学級で同一週に複数回学級閉鎖をした場合に再発と記入しています。
- 発生報告については、全国一律に令和４年９月５日から新しいシーズンとして集計・公表しています。
- 本報告は、インフルエンザ様疾患（「38 度以上の発熱かつ急性呼吸器症状（鼻汁、鼻閉、咽頭痛又は咳のいずれか１つ以上）」）を対象としています。
- ただし新型コロナウイルス感染症患者及び濃厚接触者は除きます。
- 小中一貫学校は初等部を小学校、中等部を中学校として計上しています。

前回の発表・・・令和５年３月１日（伊東市小学校、静岡市小学校、藤枝市小学校）

提 供 日　2023/03/02
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

新型コロナウイルス感染症患者の死亡について（県内1362例目）

新型コロナウイルス感染症の患者１名の死亡が確認されたとの報告がありました。

お亡くなりになられた患者様に対し、謹んで哀悼の意を表しますとともに、御遺族の皆様には心よりお悔やみ申し上げます。

病状等の詳細につきましては、御遺族の意向により公表を差し控えさせていただきます。
また、報道に際しましては、患者様及び御遺族の皆様の人権の尊重並びに個人情報の保護に御配慮をお願いします。

| 県内死亡症例No | 死亡日 | 死亡場所 | 年代 | 性別 | 居住地 | 基礎疾患の有無 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1362 | 2月8日 | 医療機関 | 非公表 | 非公表 | 非公表 | 有り |

提 供 日　2023/03/02
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

## 1 本日の新規感染者数(政令市発表分を含む)

| | 県発表分 | 静岡市発表分 | 浜松市発表分 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 本日の新規感染者数 | 208 | 108 | 71 | 387 |
| 感染者数の累計 | 490,692 | 172,029 | 197,797 | 860,518 |

## 2 本日の新規感染症患者等の年代別人数(県発表分のみ)

| | 0歳 | 1～4歳 | 5～9歳 | 10歳代 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 2 | 5 | 14 | 28 | 29 | 25 | 34 | 20 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 1 | 4 | 6 | 6 | 3 |

| | 60～64歳 | 65～69歳 | 70歳代 | 80歳代 | 90歳以上 | 不明 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 11 | 8 | 12 | 11 | 9 | 0 | 208 |
| うち自己検査等による報告数 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 21 |

## 3 コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率(本日正午現在)

| 区分 | | 入院者数 | 即応病床数 | 病床占有率 |
|---|---|---|---|---|
| 県東部地域 | | 36 | 203 | 17.7% |
| 県中部地域 | | 77 | 238 | 32.4% |
| 県西部地域 | | 42 | 224 | 18.8% |
| 県全体 | | ＊ 155 (34) | 665 (56) | 23.3% |
| | うち確保病床 | 114 (33) | ＊ 624 (56) | |
| | 確保病床以外の病床 | 41 (9) | 41 (9) | |
| | うち重症者 | 1 (1) | 45 (15) | 2.2% |

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数。
＊ 本日の確保病床数(624床)と入院者総数(155人)を比較した病床占有率は24.8%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は78名で、県内の全入院者数は計233名です。

| 区分 | 入院者数 |
|---|---|
| コロナ受入病院 | 155 |
| その他 | 78 |
| 計 | 233 |

## 4 県内宿泊療養施設の入居状況(本日正午現在)

| 区分 | 施設数 | 総客室数 | 療養者用<br>客室数（A） | 入居者数<br>（B） | 占有率<br>B/A |
|---|---|---|---|---|---|
| 室数等 | ４施設 | 530室 | 471室 | 13人 | 2.8% |

## 5 新型コロナウイルスワクチンの接種実績(3月1日時点)

ワクチン接種記録システム（VRS）

| 区分 | | 接種回数 | 接種率 |
|---|---|---|---|
| 全年代 | １回目 | 3,001,328 | 82.04% |
| | ２回目 | 2,985,490 | 81.61% |
| | ３回目 | 2,580,745 | 70.54% |
| | ４回目 | 1,742,832 | 47.64% |
| | ５回目 | 909,757 | 24.87% |
| | 合計 | 11,220,152 | |
| 高齢者<br>（65歳以上） | １回目 | 1,035,087 | 93.90% |
| | ２回目 | 1,033,035 | 93.71% |
| | ３回目 | 1,009,376 | 91.57% |
| | ４回目 | 917,524 | 83.24% |
| | ５回目 | 727,090 | 65.96% |
| | 合計 | 4,722,112 | |

※引用元　接種状況ダッシュボード（デジタル庁）
https://info.vrs.digital.go.jp/dashboard/

提 供 日　2023/03/02
タイトル　～ICOIプロジェクト～微笑みの国タイのスパ関係者が伊豆の温泉地を訪れます！
担　　当　経済産業部 産業革新局新産業集積課
連 絡 先　新産業集積班
TEL 054-221-3587

# ～ICOIプロジェクト～　微笑みの国タイのスパ関係者が伊豆の温泉地を訪れます！

１　訪問の経緯
「微笑みの国」「美と健康の先進国」としても知られるタイでは、スパやマッサージ等の健康・観光産業が盛んですが、近年はスパ等と「温泉」を組み合わせた新しいウェルネスへの関心が高まっています。
この度、温泉等を活用した健康づくりの研究・人材育成を行う（一財）日本健康開発財団主催の研修に参加するタイ国スパ関係者から、本県ＩＣＯＩ（伊豆ヘルスケア温泉イノベーション）プロジェクトに関心が寄せられ、伊豆地域の温泉地視察・相互交流が行われることになりました。

２　来訪者
タイ国のスパ・温泉・ウェルネス専門家、事業者、研究者等10～15名程度
〇主な来訪者

| 氏名 | 所属 | 備考 |
|---|---|---|
| Ms. Naparat Slilapan | SPA.Plus, Rangsit University | タイのスパ産業普及に長く貢献し、日本の温泉にも詳しい。今回の来静のリーダー。 |
| Mr.Thanan Apivantanaporn | Institute for Small and Medium Enterprise Development (ISMED) | ISMEDはタイ産業省の政府系中小企業の起業・マッチング支援機関。Thanan氏は観光・スパ・ウェルネス分野に明るい。 |

３　日程
令和５年３月５日（日）～３月８日（水）（うち来静は３月６日、７日）
〇主な行程

| 日程 | 場所 | 内容 |
|---|---|---|
| 3月5日 | 東京 | 温泉･ウェルネス講習会(日本健康開発財団主催)、東京泊 |
| 3月6日 | 東京<br>→中伊豆 | 11時頃～　新井旅館(伊豆市修善寺)視察<br>13時頃～　修善寺温泉街周辺視察･散策 |
| 3月7日 | 中伊豆<br>→熱海<br>→熱川 | 9時半頃～　起雲閣(熱海市昭和町)視察<br>10時頃～　起雲閣で県関係者(新産業集積課、観光政策課、地域外交課等)との意見交換会<br>・静岡県の紹介(県の概況、ICOIプロジェクト、観光、外交)<br>・タイのスパ紹介、意見交換<br>13時頃～　マリンスパ熱海(熱海市和田浜南町)で温泉とフィットネス体験<br>15時頃～　熱川プリンスホテル(東伊豆町奈良本)で各種ウェルネス講習･体験 |
| 3月8日 | 熱川→東京 | 東京へ移動、9日離日 |

４　取材について
天候、交通事情等により、行程が変更になる可能性があります。取材を御希望の方は、取材希望前日までに、取材希望日及び希望場所を新産業集積課（054-221-3587）まで御連絡願います。

提 供 日　2023/03/02
タイトル　静岡県の選挙人名簿登録者数(3月定時登録)
担　　当　選挙管理委員会 選挙管理委員会事務局
連 絡 先　書記　鈴木
TEL 054-221-2058

# 静岡県の選挙人名簿登録者数（3月定時登録）

静岡県選挙管理委員会が、令和5年3月1日(基準日3月1日）現在で、県内の選挙人名簿に登録されている者の数（在外選挙人名簿登録者数を除く。）について、下記のとおり取りまとめた。

選挙人名簿登録は、公職選挙法第22条の規定に基づき、毎月3月、6月、9月及び12月の各１日並びに選挙を行う場合に、各市区町選挙管理委員会において行うものである。

記

１　県全体の状況（前回定時登録日(R4.12.1)との比較）

| 区分 | 今回定時登録者総数 (R5.3.1)　A | 前回定時登録者総数 (R4.12.1)　B | 増減数 (A-B) | 前回比（%） (A/B×100) |
|---|---|---|---|---|
| 男 | 1,486,439 | 1,490,605 | △ 4,166 | 99.7 |
| 女 | 1,538,281 | 1,542,014 | △ 3,733 | 99.8 |
| 計 | 3,024,720 | 3,032,619 | △ 7,899 | 99.7 |

２　市区町ごとの増減状況（前回定時登録日(R4.12.1)との比較）

（１）増加した市区町

| 順位 | 市区部 | 増加数 | 町部 | 増加数 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | － | － | 清水町 | 19 |
| 2 | － | － | － | － |
| 3 | － | － | － | － |
| 4 | － | － | － | － |
| 5 | － | － | － | － |

（２）減少した市区町

| 順位 | 市区部 | 減少数 | 町部 | 減少数 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 静岡市清水区 | △656 | 小山町 | △104 |
| 2 | 静岡市葵区 | △580 | 長泉町 | △83 |
| 3 | 浜松市中区 | △463 | 森町 | △73 |
| 4 | 富士市 | △398 | 吉田町 | △61 |
| 5 | 沼津市 | △389 | 函南町 | △54 |

提 供 日　2023/03/03
タイトル　株式会社PR TIMESと「災害に係る情報発信等に関する協定」を締結
担　　当　知事直轄組織 知事戦略局広聴広報課
連 絡 先　企画報道班
TEL 054-221-2976

## 株式会社PR TIMESと「災害に係る情報発信等に関する協定」を締結

静岡県は、静岡県内で災害が発生した場合において、
県が県内外に対して必要な情報を迅速に提供することを目的に、株式会社PR TIMES（東京都港区）と「災害に係る情報発信等に関する協定」を令和５年３月１日に締結しました。

本協定により、静岡県は、県内で災害救助法の適用を受けた災害等が発生した場合、株式会社PR TIMESが提供するプレスリリース配信サービス「PR TIMES（https://prtimes.jp/）」を一定期間（災害発生時から起算して翌々年3月末まで）無償で利用することができます。

また、本協定により、静岡県内の35市町もプレスリリース配信サービス「PR TIMES」を一定期間無償で利用することができます（市町の利用については別途申請手続が必要です）。

県は、本協定の締結により、災害情報等の皆様が必要としている正確な情報を適時発信することに努めてまいります。

【本件に関するお問合せ先】

静岡県知事直轄組織知事戦略局　広聴広報課　担当：村越
電話番号：054-221-2976　E-mail：pr@pref.shizuoka.lg.jp

株式会社PR TIMESパートナービジネス開発室　担当：高田・舛田
電話番号：03-6625-4876　E-mail：alliance@prtimes.co.jp

提 供 日　2023/03/03
タイトル　令和４年度第11回（10年）及び第12回（5年）公募公債の発行
担　　当　知事直轄組織 政策推進局財政課
連 絡 先　計画班
TEL 054-221-2036

３月に発行する公募公債の発行条件を決定しました。
３月17日（金）に10年債100億円及び5年債100億円を発行します。
なお、本日、本債に対し、格付投資情報センター（R&I）からＡＡ＋、ムーディーズからＡ1の個別債務格付けが付与される予定です。

１．発行条件

| 区　分 | 10年債 | 5年債 |
|---|---|---|
| 表面利率、応募者利回り | 0.750% | 0.304% |
| 発行価格 | 100円につき100円 | 100円につき100円 |

２．発行債券の募集概要

| 区　分 | 10年債 | 5年債 |
|---|---|---|
| 銘柄名 | 静岡県令和４年度<br>第11回公募公債 | 静岡県令和４年度<br>第12回公募公債（5年） |
| 償還方法 | 10年満期一括<br>（償還日　令和14年12月20日） | 5年満期一括<br>（償還日　令和９年12月20日） |
| 利払日 | 毎年６月20日及び12月20日に支払 | |
| 募集期間 ※1 | 令和５年３月３日（金）から３月９日（木）まで | |
| 募集単位 | 額面１万円から１万円単位 | |
| 募集取扱い機関 ※2 | 別途指定する金融機関（下記参照） | |

※1　募集期限は、３月９日（木）となっているが、売り切れの場合もある。
※2　募集に係る問い合わせは、下記募集取扱い機関にて受け付けている。

●募集取扱い機関一覧

| 銀行 | 証券会社 |
|---|---|
| 静岡銀行 | 野村證券 |
| スルガ銀行 | ＳＭＢＣ日興証券 |
| 清水銀行 | 大和証券 |
| みずほ銀行 | みずほ証券 |
| 三井住友銀行 | 三菱ＵＦＪモルガン・スタンレー証券 |
| | ＳＢＩ証券 |
| | 岡三証券 |
| | 東海東京証券 |
| | 東洋証券 |
| | ゴールドマン・サックス証券 |
| | バークレイズ証券 |
| | ＢＮＰパリバ証券 |
| | ＢｏｆＡ証券 |
| | しんきん証券 |
| | 丸三証券 |

発 表 日　2023/03/03
タイトル　本県の新型コロナウイルス感染症に係る国評価レベル（3/3～）
担　　当　危機管理部 危機報道官
連 絡 先　危機報道官
TEL 054-221-3512

3月3日（金）現在

# 本県の新型コロナウイルスの感染状況や医療ひっ迫状況等を国評価レベル2からレベル1（感染小康期）に引き下げます

新型コロナの1週間の新規感染者数は減少傾向が続いており、**病床の利用率も20％台に下がり**、コロナ受入れ病院における**医療従事者の感染等による休職**や**救急搬送困難事案も第8波以前の状況まで減少**しました。県内の医療のひっ迫は概ね解消されましたので、県独自の**「医療ひっ迫注意報」を解除**するとともに、**国の評価レベルを1に引き下げます。**

県民の皆様には、引き続き、可能な方は**新型コロナとインフルエンザのワクチンを接種**をするとともに、感染に備え、事前に市販の解熱鎮痛剤、風邪薬、コロナ検査キットを家庭に常備し、症状が軽く重症化リスクの低い方は医療機関の受診を控えるなど、**適切な受診**をお願いします。

また、会話や食事の際の適切なマスクの着用、手指消毒、定期的な換気など**基本的な感染防止対策の継続**をお願いします。

◎詳細は、静岡県のHPを御覧ください。
https://www.pref.shizuoka.jp/kinkyu/covid-19-keikailevel.html

提 供 日　2023/03/03
タイトル　静岡県職員における新型コロナウイルス感染症患者の発生
担　　当　経営管理部 行政経営局人事課
連 絡 先　人事班
TEL 054-221-2016

静岡県職員の新型コロナウイルス感染状況（令和５年２月25日～３月３日）

| | 所属 | 勤務地 | 発症日 | 陽性確認日 | 濃厚接触者 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 経営管理部 | 出先機関 | 令和5年2月22日 | 令和5年2月22日 | なし |
| 2 | くらし･環境部 | 本庁 | 令和5年2月28日 | 令和5年2月28日 | 同居家族 |
| 3 | 健康福祉部 | 出先機関 | 令和5年2月24日 | 令和5年2月24日 | 同居家族 |
| 4 | 健康福祉部 | 出先機関 | 令和5年2月25日 | 令和5年2月27日 | なし |
| 5 | 経済産業部 | 出先機関 | 令和5年2月28日 | 令和5年3月1日 | 同居家族 |
| 6 | 経済産業部 | 出先機関 | 令和5年3月1日 | 令和5年3月1日 | 同居家族 |
| 7 | 経済産業部 | 出先機関 | 令和5年2月25日 | 令和5年3月2日 | 同居家族 |

※職員は陽性判明後、勤務を行っておらず、保健所の指示に従い療養中
※勤務中はマスクを着用し、職場内の消毒等感染対策を行っており、業務に影響なし

提 供 日　2023/03/03
タイトル　ＪＲ東海に対し「第11回静岡県中央新幹線環境保全連絡会議地質構造・水資源部会専門部会における貴社説明に対する意見」を発出
担　　当　くらし・環境部 環境局
連 絡 先　環境局
TEL 054-221-2210

本日、JR東海に対し「第11回静岡県中央新幹線環境保全連絡会議地質構造・水資源部会専門部会における貴社説明に対する意見」を発出しました。

１　概要

令和５年１月25日に開催した第11回静岡県中央新幹線環境保全連絡会議地質構造・水資源部会専門部会におけるＪＲ東海からの説明及び資料に対する、専門部会委員及び県の意見を以下の点について取りまとめ、本日、ＪＲ東海へ発出しました。

(1) 田代ダム取水抑制案における東京電力ＲＰの実測データの取り扱いについて

(2) 田代ダム取水抑制に対する東京電力ＲＰの確約について

(3) 高速長尺先進ボーリングによる湧水量の想定

(4) 「第10回静岡県中央新幹線環境保全連絡会議地質構造・水資源部会専門部会における貴社説明に対する意見」についての回答に対する意見等

２　発出文書

別添のとおり

**※令和5年3月8日　「意見書」及び「別添２」内の字句を一部訂正しました。**

提 供 日　2023/03/03
タイトル　静岡県盛土等対策会議（第３回）を開催します。
担　　当　くらし・環境部 環境局盛土対策課
連 絡 先　盛土監視機動班
TEL 054-221-2918

# 静岡県盛土等対策会議（第3回）を開催します。

盛土等に関する事案について協議し解決を図るため、静岡県盛土等対策会議（第3回）を下記のとおり開催します。

１　日　時　　令和5年3月８日（水）午前10時から11時まで

２　会　場　　県庁別館9階第1特別会議室

３　議　題

(1) 不適切盛土の対応状況について

(2) 不適切盛土の情報の取扱いについて

(3) その他

４　出席者　森副知事（座長）、危機管理部長、経営管理部長、くらし・環境部長、経済産業部長、交通基盤部長及び県警察本部生活安全部長ほか

５　備　考　報道関係者におかれては、以下の内容を御承知おきください。
・会議では、個人や法人の情報を取り扱うことから議事は非公開とします。
・会議の頭撮りは可能です。（冒頭の副知事挨拶まで）
・会議終了後に囲込み取材を行います。

提 供 日　2023/03/03
タイトル　首都圏メディアツアーを開催！
～ 世界遺産登録10周年の富士山周辺の魅力を発信!!～
担　　当　スポーツ・文化観光部 観光交流局観光振興課
連 絡 先　観光振興班
TEL 054-221-3637

## ～ 世界遺産登録10周年の富士山周辺の魅力を発信!! ～

## 首都圏メディアツアーを開催！

本年は、富士山の世界文化遺産登録から、10周年となる記念すべき年です。県では、静岡県旅行業協会と連携し、首都圏メディアを対象に、富士山周辺スポットを巡るメディアツアーを実施し、主要市場の一つである首都圏に向けた、情報発信を強化します。

1　日程
令和5年3月10日（金）

2　参加者
首都圏のメディア・ライター　17名（予定）

3　行程

| 時　間（予　定） | 訪　問　先 | 所　在　地 |
|---|---|---|
| 8時45分 | 新富士駅発 | ― |
| 9時15分～10時00分 | 岩本山公園 | 富士市岩本1605 |
| 10時20分～11時20分 | 静岡県富士山世界遺産センター | 富士宮市宮町5-12 |
| 11時30分～13時00分 | ニジマス料理等（割烹旅館 小川荘） | 富士宮市大宮町10-1 |
| 13時10分～14時40分 | 富士山本宮浅間大社 | 富士宮市宮町1-1 |
| 14時50分～15時50分 | 県内の地酒（富士高砂酒造） | 富士宮市宝町9-25 |
| 16時00分～16時45分 | 富士宮やきそば（さのめん） | 富士宮市野中東町43 |
| 17時15分 | 新富士駅着（解散） | ― |

4　取材について
天候、交通事情により、行程が変更になる可能性があります。取材を御希望される場合は、取材希望場所を観光振興課（054－221－3637）まで、事前に、御連絡をお願いします。

東アジア文化都市2023静岡県
Culture City of East Asia 2023 SHIZUOKA

提 供 日　2023/03/03
タイトル　富士山静岡空港脱炭素化推進協議会の開催
担　　当　スポーツ・文化観光部 空港振興局空港管理課
連 絡 先　地域連携班
TEL 054-221-3228

# 第１回 富士山静岡空港脱炭素化推進協議会を開催します！

富士山静岡空港は国内外で加速している温室効果ガス削減の動きに
対応していくため、空港脱炭素化の取組を積極的に進めていきます

航空法等の一部改正（令和４年12月１日施行）により、富士山静岡空港の設置者である静岡県は、空港関係者が参加する「富士山静岡空港脱炭素化推進協議会」を設置して、温室効果ガスの削減目標や削減に向けた取組内容を記載した空港脱炭素化推進計画を作成することとしています。
この度、第１回目となる富士山静岡空港脱炭素化推進協議会を下記のとおり開催します。

## １　開催概要

日　時　令和５年３月９日（木）午後１時00分～午後２時00分
場　所　富士山静岡空港多目的会議室３
（旅客ターミナルビル東隣の第２東別棟１階）

## ２　主な内容

・協議会設置の趣旨と今後の進め方
・参加事業者の今後の計画等

## ３　協議会構成員

富士山静岡空港株式会社、航空事業者、格納庫事業者、
ハンドリング事業者、行政機関（国、県）
（協議会会長：静岡県スポーツ・文化観光部空港振興局長）

## ４　取材

・会議の冒頭部分、県が説明する協議会設置の趣旨と今後の進め方まで（20分程度）は取材頂けます。参加事業者の今後の計画等については非公開といたします。
・当日は、午後０時50分までに会場にお集まりください。
・取材を希望される方は３月８日(水)午後５時までに空港管理課まで御連絡願います。
また、富士山静岡空港株式会社への取材の事前申請が必要です。
申請書類等の詳細は富士山静岡空港株式会社（0548-29-2000）へ御連絡願います。






※図は国土交通省航空局「第７回空港分野におけるＣＯ２削減に関する検討会」資料より引用

提 供 日　2023/03/03
タイトル　富士山静岡空港搭乗者数700万人達成記念セレモニーの開催
担　　当　スポーツ・文化観光部 空港振興局空港振興課
連 絡 先　瀧口、八木
TEL 054-221-3166

# 富士山静岡空港搭乗者数700万人達成記念セレモニーの開催！

## １　趣旨

平成21年６月４日の富士山静岡空港開港以来の搭乗者数が、令和５年２月に700万人を達成したことから以下のとおり記念セレモニーを開催する。

## ２　概要

### （１）実施日時

令和５年３月８日（水）14時30分から14時50分まで

### （２）実施場所

富士山静岡空港旅客ターミナルビル２階　国内線出発ロビー
（牧之原市坂口3336番地4）

### （３）主催者

静岡県、富士山静岡空港利用促進協議会、富士山静岡空港(株)

### （４）出席者

| | | |
|---|---|---|
| ・静岡県スポーツ・文化観光部 | 部長 | 京極　仁志 |
| ・富士山静岡空港(株) | 代表取締役社長 | 西村　等 |
| ・富士山静岡空港利用促進協議会 | 常務理事 | 村松　義浩 |
| ・(株)フジドリームエアラインズ | 代表取締役社長 | 楠瀬　俊一 |

### （５）内容

・出席者挨拶
・出席者によるくす玉割
・記念撮影

提 供 日　2023/03/03
タイトル　令和４年度第３回地域包括ケア推進ネットワーク会議の開催
担　　当　健康福祉部 福祉長寿局福祉長寿政策課
連 絡 先　地域包括ケア推進班
TEL 054-207-8614

地域包括ケアシステムの推進を目指し 医療・介護等の専門職の連携強化

# 令和４年度 第３回 地域包括ケア推進ネットワーク会議の開催

## １　概要

地域包括ケアシステムの実現に向けて、医療・介護を始めとする専門職の連携を強化し、市町における地域包括ケア推進体制の整備につなげるため、地域包括ケア推進に関わりのある医療・介護等の団体の代表者が一堂に会する地域包括ケア推進ネットワーク会議を開催します。

令和４年度第３回目となる今回は、議題や報告事項のほか、意見交換として、各団体が実施している医療・介護等の多職種連携に関する取組等について情報共有を図る予定です。

## ２　開催概要

（１）日 時　令和５年３月８日(水) 午後４時から５時30分まで

（２）場 所　グランディエール ブケトーカイ４階　シンフォニー
(静岡市葵区紺屋町17－1)

（３）議 事

(議題)
地域包括ケア推進ネットワーク会議設置要綱の一部改正

(報告事項)
第９次静岡県保健医療計画及び第10次静岡県長寿社会保健福祉計画の策定
地域包括ケア推進ネットワーク会議各部会等の検討状況

(意見交換)
医療・介護等の多職種連携
・圏域会議での意見への対応
・病院、特養、在宅等におけるＡＣＰ実践の取組の推進

## ３　構成団体

医療、介護、福祉関連の26団体

## ※地域包括ケアシステム

誰もが、住み慣れた地域で、安心して暮らし続けることができるよう、市町が中心となって推進する、医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される体制

提 供 日　2023/03/03
タイトル　初開催！福祉系学部「以外」の学生が提案する介護施設のインターンシッププログラム報告会
担　　当　健康福祉部 福祉長寿局介護保険課
連 絡 先　介護人材班
TEL 054-221-2314

# 初開催！福祉系学部「以外」の学生が提案する介護施設のインターンシッププログラム報告会

２月２日（木）、常葉大学教育学部と社会環境学部の学生が、介護施設のインターンシッププログラムを体験しました。
その体験をもとに、介護業界の人が気づいていない仕事の魅力とその伝え方を、学生ならではの視点とアイデアで提案してもらいます。

１　日　時　令和５年３月７日（火）　10：00～11：00
２　場　所　静岡県庁別館９階第２特別会議室
３　出席者　常葉大学学生５名
　　社会福祉法人誠信会常務理事
　　介護の未来ナビゲーター３名
　　静岡県健康福祉部長他３名
４　次　第
　取組の概要説明
　提案プログラムの発表（15分×２グループ）
　講評
　懇談

＜提案プログラム＞







５　問合せ先
　県介護保険課介護人材班（電話：054-221-2314）

提 供 日　2023/03/03
タイトル　令和４年度ふじのくに福産品ブランド市を開催します！
担　　当　健康福祉部 障害者支援局障害者政策課
連 絡 先　就労支援班
TEL 054-221-3619

# 令和４年度ふじのくに福産品ブランド市を開催します！

県では、障害のある人が働く障害福祉事業所の製品である「ふじのくに福産品」の継続的な購入を呼びかけ、働く障害のある人の工賃向上と経済的な自立を支援するため、「一人一品運動」を展開しています。
今回、その取組の一環として**令和４年度「ふじのくに福産品」ブランド市**を開催します。
障害のある人が製作した「ふじのくに福産品」の中で特に優れている製品である「ふじのくに福産品」ブランド認定製品や今年度認定の応募があった新商品を中心に販売します。
ぜひ、丁寧に製作された「ふじのくに福産品」を手にとっていただき、質の良さをお確かめください。

**（概要）**

**１　開催日時**　令和５年３月10日（金）午前10時～午後４時

**２　開催場所**　アピタ静岡店　イーストコート
静岡市駿河区石田１丁目５－１

**３　出品予定製品**

(1) ブランド認定製品
富士山麓のバナジウム地下水で育てた「御殿場リーフレタス」たっぷりのレタスバーガーや、発芽「くらげにんにく」を使用した栄養豊富な餃子など

(2) ブランド応募製品（新商品）
お茶染めした国産絹糸で織り上げた、趣のある柄と風合いが特長的な「シルクポーチ」や、涼やかなシーグラスが美しいアクセサリーなど

(3) 農福連携により生産された農産物
障害福祉事業所が生産、加工した農産物、農産加工品

(4) その他
県内各事業所で丁寧に手づくりされたふじのくに福産品

**４　お問合せ先**

静岡県健康福祉部障害者支援局障害者政策課就労支援班　木野
電話番号：054-221-3619
特定非営利活動法人オールしずおかベストコミュニティ　小串
電話番号：054-251-3515





幸福（しあわせ）

産み出すこの一品

ふじのくに

福産品

Fujinokuni

Fukusanpin

発 表 日　2023/03/03
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

## 1 本日の新規感染者数(政令市発表分を含む)

| | 県発表分 | 静岡市発表分 | 浜松市発表分 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 本日の新規感染者数 | 228 | 92 | 48 | 368 |
| 感染者数の累計 | 490,920 | 172,121 | 197,845 | 860,886 |

## 2 本日の新規感染症患者等の年代別人数(県発表分のみ)

| | 0歳 | 1～4歳 | 5～9歳 | 10歳代 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 1 | 10 | 20 | 28 | 24 | 36 | 33 | 19 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 1 | 3 | 5 | 3 | 3 |

| | 60～64歳 | 65～69歳 | 70歳代 | 80歳代 | 90歳以上 | 不明 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 15 | 15 | 9 | 10 | 8 | 0 | 228 |
| うち自己検査等による報告数 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16 |

## 3 コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率(本日正午現在)

| 区分 | | 入院者数 | 即応病床数 | 病床占有率 |
|---|---|---|---|---|
| 県東部地域 | | 34 | 204 | 16.7% |
| 県中部地域 | | 70 | 236 | 29.7% |
| 県西部地域 | | 45 | 173 | 26.0% |
| 県全体 | | ＊ 149 (34) | 613 (56) | 24.3% |
| | うち確保病床 | 108 (32) | ＊ 572 (56) | |
| | 確保病床以外の病床 | 41 (10) | 41 (10) | |
| | うち重症者 | 2 (1) | 50 (15) | 4.0% |

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数
＊本日の確保病床数(572床)と入院者総数(149人)を比較した病床占有率は26.0%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は62名で、県内の全入院者数は計211名です。

| 区分 | 入院者数 |
|---|---|
| コロナ受入病院 | 149 |
| その他 | 62 |
| 計 | 211 |

## 4　県内宿泊療養施設の入居状況（本日正午現在）

| 区分 | 施設数 | 総客室数 | 療養者用<br>客室数（A） | 入居者数<br>（B） | 占有率<br>B／A |
|---|---|---|---|---|---|
| 室数等 | ４施設 | 530室 | 471室 | 14人 | 3.0% |

## 5　新型コロナウイルスワクチンの接種実績（前日時点）

ワクチン接種記録システム（VRS）

| 区分 | | 接種回数 | 接種率 |
|---|---|---|---|
| 全年代 | １回目 | 3,001,347 | 82.04% |
| | ２回目 | 2,985,527 | 81.61% |
| | ３回目 | 2,580,919 | 70.55% |
| | ４回目 | 1,743,173 | 47.65% |
| | ５回目 | 910,788 | 24.90% |
| | 合計 | 11,221,754 | |
| 高齢者<br>（65歳以上） | １回目 | 1,035,134 | 93.90% |
| | ２回目 | 1,033,084 | 93.72% |
| | ３回目 | 1,009,445 | 91.57% |
| | ４回目 | 917,643 | 83.25% |
| | ５回目 | 727,868 | 66.03% |
| | 合計 | 4,723,174 | |

※引用元　接種状況ダッシュボード（デジタル庁）
https://info.vrs.digital.go.jp/dashboard/

## 6－1　変異株ゲノム解析結果について（政令市除く）

2月上旬～2月中旬に発症した方について、国立遺伝学研究所（三島市）において実施したゲノム解析の結果は、以下のとおりです。（県所管分）
（結果判明日：2月27日（月））
＜変異株の件数＞

| 保健所 | | 賀茂 | 熱海 | 東部 | 御殿場 | 富士 | 中部 | 西部 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| デルタ株 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| オミクロン株 | | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 22 | 26 |
| | (内BA.2) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (8) | (8) |
| | (内BA.5) | (0) | (0) | (4) | (0) | (0) | (0) | (14) | (18) |
| | (内組換体) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) |

## 6－2　本県の変異株の判明状況（3月2日時点）（政令市含む）

| | | 合計 | 県 | 静岡市 | 浜松市 |
|---|---|---|---|---|---|
| 合計（デルタ株＋オミクロン株） | 判明者数 | 9,729 | 5,488 | 2,245 | 1,996 |
| | （前回からの増加数） | (39) | (28) | (11) | (0) |
| デルタ株（R3.5.16～） | 判明者数 | 2,411 | 1,256 | 648 | 507 |
| | （前回からの増加数） | (0) | (0) | (0) | (0) |
| オミクロン株（R4.1.1～） | 判明者数 | 7,318 | 4,232 | 1,597 | 1,489 |
| | （前回からの増加数） | (39) | (28) | (11) | (0) |
| ※オミクロン株【内、BA.2】 | 判明者数 | 1,392 | 649 | 415 | 328 |
| | （前回からの増加数） | (8) | (8) | (0) | (0) |
| ※オミクロン株【内、BA.5】 | 判明者数 | 3,444 | 2,339 | 827 | 278 |
| | （前回からの増加数） | (31) | (20) | (11) | (0) |
| ※オミクロン株【内、組換体】 | 判明者数 | 8 | 3 | 5 | 0 |
| | （前回からの増加数） | (0) | (0) | (0) | (0) |

※県：国立遺伝学研究所及び国立感染症研究所でゲノム解析を実施
静岡市：国立感染症研究所でゲノム解析を実施
浜松市：浜松市保健環境研究所でゲノム解析を実施

## 6－3 本県の変異株（オミクロン株）の判明状況（3月2日時点）（政令市含む）

| | オミクロン株判明数 | | | | 全オミクロン株に占める割合 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 合計 | 内、BA.2 | 内、BA.5 | 内、組換体 | BA.2 | BA.5 | 組換体 |
| 1月6日（金）～1月12日（木） | 118 | 14 | 104 | 0 | 11.9% | 88.1% | 0.0% |
| 1月13日（金）～1月19日（木） | 204 | 11 | 192 | 1 | 5.4% | 94.1% | 0.5% |
| 1月20日（金）～1月26日（木） | 161 | 10 | 151 | 0 | 6.2% | 93.8% | 0.0% |
| 1月27日（金）～2月2日（木） | 217 | 19 | 198 | 0 | 8.8% | 91.2% | 0.0% |
| 2月3日（金）～2月9日（木） | 91 | 6 | 85 | 0 | 6.6% | 93.4% | 0.0% |
| 2月10日（金）～2月16日（木） | 95 | 13 | 80 | 2 | 13.7% | 84.2% | 2.1% |
| 2月17日（金）～2月23日（木） | 37 | 9 | 28 | 0 | 24.3% | 75.7% | 0.0% |
| 2月24日（金）～3月2日（木） | 39 | 8 | 31 | 0 | 20.5% | 79.5% | 0.0% |

## 6－4 ゲノム解析結果の系統別判明数（政令市含む）

（2月24日～3月2日判明分）

| 系統名※ | 判明数 | 割合 |
|---|---|---|
| BA.2.75 | 8 | 20.5% |
| BS.1 | 0 | 0.0% |
| BA.4.6 | 0 | 0.0% |
| BQ.1 | 3 | 7.7% |
| XBB | 0 | 0.0% |
| その他 | 28 | 71.8% |
| 計 | 39 | 100.0% |

※国立感染症研究所「感染・伝播性の増加や抗原性の変化が懸念される新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)の変異株について(第22報)」において、「引き続き国内外での動向の注視、知見の収集とともに、国内でのゲノムサーベイランスを継続していく必要がある」とされている系統を掲載しています。

## 7　無料検査の実施状況

感染不安を感じる県民の方が無料で受けられる、「感染拡大傾向時の一般検査事業」は、令和5年2月28日に終了しました。

また、飲食、イベント、移動(旅行・帰省等)などの活動の際に必要となる検査を無料で受けられる「ワクチン検査パッケージ・対象者全員検査等定着促進事業」は、令和5年1月12日(木)に終了しました。

毎週金曜日に、前週までの実績数を集計して、公表します。

＜無料検査実績＞(単位:件)

| 期間 | PCR検査等 (内、陽性数) | | 抗原定性検査 (内、陽性数) | | 合計 (内、陽性数) | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 令和3年12月24日（金）～2月5日（日） | 328,306 | (27,447) | 233,740 | (5,982) | 562,046 | (33,429) |
| 2月6日（月）～2月12日（日） | 2,679 | (169) | 2,634 | (27) | 5,313 | (196) |
| 2月13日（月）～2月19日（日） | 2,745 | (117) | 2,636 | (19) | 5,381 | (136) |
| 2月20日（月）～2月26日（日） | 1,585 | (51) | 2,500 | (9) | 4,085 | (60) |
| 累計 | 335,315 | (27,784) | 241,510 | (6,037) | 576,825 | (33,821) |

## 8　1週間分の感染者情報(2月24日(金)～3月2日(木)分)

### (1)全感染者(政令市発表分を含む)

○総数

| 今週分 | 先週分 | 前週比 |
|---|---|---|
| 2776 | 4061 | 68.4% |

○総数の内訳

| 県発表分 | 静岡市発表分 | 浜松市発表分 | 合計 |
|---|---|---|---|
| 1662 | 699 | 415 | 2776 |

○県発表分の内訳

| | 賀茂保健所 | 熱海保健所 | 東部保健所 | 御殿場保健所 | 富士保健所 | 中部保健所 | 西部保健所 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 医療機関からの報告分 | 37 | 50 | 252 | 64 | 278 | 325 | 488 | 1494 |
| 自己検査・療養受付ｾﾝﾀｰ分 | 2 | 1 | 20 | 2 | 10 | 70 | 63 | 168 |
| 計 | 39 | 51 | 272 | 66 | 288 | 395 | 551 | 1662 |

※医療機関からの報告分は、感染者数の報告のあった医療機関の所在地別の集計、自己検査・療養受付ｾﾝﾀｰ分は、感染者の居住地別の集計となります。

(参考)各保健所の管轄市町(県管轄分のみ)

| 保健所 | 管轄市町 |
|---|---|
| 賀茂 | 下田市　東伊豆町　河津町　南伊豆町　松崎町　西伊豆町 |
| 熱海 | 熱海市　伊東市 |
| 東部 | 沼津市　三島市　裾野市　伊豆市　伊豆の国市　函南町　清水町　長泉町 |
| 御殿場 | 御殿場市　小山町 |
| 富士 | 富士市　富士宮市 |
| 中部 | 島田市　焼津市　藤枝市　牧之原市　吉田町　川根本町 |
| 西部 | 磐田市　掛川市　袋井市　御前崎市　菊川市　湖西市　森町 |

(2)発生届対象者のみ(県管轄分のみ)

○総数

| 今週分 | 先週分 | 先週比 |
|---|---|---|
| 367 | 552 | 66.5% |

○届出対象者の年代別人数

| 年代 | 0歳 | 1～4歳 | 5～9歳 | 10歳代 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 人数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 | 9 | 10 | 18 |
| 割合 | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 2.5% | 2.5% | 2.7% | 4.9% |

| 年代 | 60～64歳 | 65～69歳 | 70歳代 | 80歳代 | 90歳以上 | 不明 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 人数 | 13 | 69 | 101 | 84 | 54 | 0 | 367 |
| 割合 | 3.5% | 18.8% | 27.5% | 22.9% | 14.7% | 0.0% | 100.0% |

○届出対象者の居住地別人数　※静岡市、浜松市の人数は、県発表分

| 下田市 | 東伊豆町 | 河津町 | 南伊豆町 | 松崎町 | 西伊豆町 |
|---|---|---|---|---|---|
| 3 | 2 | 0 | 0 | 1 | 0 |

| 熱海市 | 伊東市 |
|---|---|
| 13 | 7 |

| 沼津市 | 三島市 | 裾野市 | 伊豆市 | 伊豆の国市 | 函南町 | 清水町 | 長泉町 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 45 | 13 | 3 | 2 | 13 | 1 | 4 | 5 |

| 御殿場市 | 小山町 |
|---|---|
| 13 | 3 |

| 富士市 | 富士宮市 |
|---|---|
| 28 | 9 |

| 島田市 | 焼津市 | 藤枝市 | 牧之原市 | 吉田町 | 川根本町 |
|---|---|---|---|---|---|
| 30 | 25 | 18 | 8 | 4 | 3 |

| 磐田市 | 掛川市 | 袋井市 | 御前崎市 | 菊川市 | 湖西市 | 森町 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 37 | 17 | 21 | 5 | 10 | 11 | 3 |

| 静岡市 | 浜松市 | 県外 |
|---|---|---|
| 2 | 0 | 8 |

発 表 日　2023/03/03
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

新型コロナウイルス感染症患者の死亡について（県内1365～1366例目）

新型コロナウイルス感染症の患者２名の死亡が確認されたとの報告がありました。

お亡くなりになられた患者様に対し、謹んで哀悼の意を表しますとともに、御遺族の皆様には心よりお悔やみ申し上げます。

病状等の詳細につきましては、御遺族の意向により公表を差し控えさせていただきます。
また、報道に際しましては、患者様及び御遺族の皆様の人権の尊重並びに個人情報の保護に御配慮をお願いします。

| 県内死亡症例No | 死亡日 | 死亡場所 | 年代 | 性別 | 居住地 | 基礎疾患の有無 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1365 | 2月21日 | 医療機関 | 80歳代 | 女性 | 非公表 | 非公表 |
| 1366 | 2月23日 | 医療機関 | 80歳代 | 女性 | 非公表 | 有り |

提 供 日　2023/03/03
タイトル　第３回森の力再生事業評価委員会を開催します
担　　当　経済産業部 政策管理局産業政策課
連 絡 先　産業政策班
　　TEL 054-221-2635

１　要旨
「森林（もり）づくり県民税」を財源とした「森の力再生事業」の効果を検証・評価する「静岡県森の力再生事業評価委員会」を開催します。
令和４年度第３回評価委員会は、令和３年度の事業実施箇所や、事業実施から３年目の箇所等について、検証・評価し、提言をとりまとめます。

２　第３回評価委員会の概要
（１）開催日時：令和５年３月９日（木）午後１時30分～午後４時30分
（２）開催場所：静岡県庁西館４階第１会議室Ａ（静岡市葵区追手町9-6）
（３）議事内容：
ア　令和元年度整備箇所及び平成30年度以前の整備箇所のうち経過観察・再整備箇所の下層植生回復等の状況
イ　森の力再生事業の適正な運用の徹底
・事務手続き、技術面の検討
・その他報告事項（森の力再生事業の補助金返還）
ウ　検証・評価結果及び提言（案）の検討

３　委員（敬称略）

| | |
|---|---|
| 常葉大学大学院環境防災研究科准教授 | 浅見　佳世 |
| 一般社団法人静岡県環境資源協会事務局長 | 井上　隆夫 |
| きむら工房代表 | 木村　美穂 |
| 静岡県中小企業団体中央会 | 倉田　明紀 |
| 静岡大学教育学部教授 | 小南　陽亮 |
| 一般財団法人静岡経済研究所常務理事 | 恒友　仁 |
| 一般社団法人静岡県法人会連合会 | 豊田　和子 |
| 静岡大学農学部准教授 | 楢本　正明 |
| 静岡県消費者団体連盟 | 波多野　初枝 |
| 静岡県弁護士会 | 原田　健一 |

４　今後の予定
評価委員会は、事業の評価及び来年度事業に向けてとりまとめた提言を、経済産業部長に手交します。
県は、その提言を受けて事業に反映させていきます。

５　委員会の公開
（１）傍聴定員　原則10人以内
（２）傍聴手続
傍聴を希望される方は、当日午後１時25分までに受付で氏名、住所を記入し、事務局の指示に従って入室してください。
来場に際しては、「手洗い、マスクの着用」や「受付での手指消毒、検温」等の感染防止策に御協力をお願います。
発熱又は風邪のような症状のある方は来場を控えていただくようお願いします。

提 供 日　2023/03/03
タイトル　首都圏百貨店ECサイトと県産農林水産品・加工品のオンライン商談会を開催！
担　　当　経済産業部 産業革新局マーケティング課
連 絡 先　マーケティング企画班
TEL 054-221-2678

# 首都圏百貨店ECサイトと県産農林水産品･加工品の オンライン商談会を開催！

## 1 要 旨

県は、県産品の販売を拡大するため、県内量販店や首都圏、新たな広域経済圏である「山（やま）の洲（くに）」での商談支援に取り組んでおります。

このたび、県は、本県農林水産物の生産者、食品加工事業者を対象に首都圏百貨店のECサイトのバイヤーとのオンライン商談会を開催します。

## 2 概 要

(1)開催日時、場所、商談先等

| 開催日 | 開催時間 | 開催場所 | 商談先 | 参加事業者 |
|---|---|---|---|---|
| 令和5年3月6日（月） | 午前11時30分から午後0時10分まで | 静岡県庁東館7階経済産業部第2会議室 | (株)大丸松坂屋百貨店 | 2事業者<br>・燻製サバ缶詰※、餃子 |
| | 午後0時10分から午後0時30分まで | | (株)三越伊勢丹 | 1事業者<br>・高級ボトリングティー |
| 令和5年3月7日（火） | 午前11時00分から午前11時30分まで | 静岡県庁東館7階経済産業部第1会議室 | (株)大丸松坂屋百貨店 | 1事業者<br>・コオロギサブレ等 |

※ふじのくに新商品セレクション受賞商品

・バイヤー及び生産者等は、それぞれの事業所からオンラインで参加します。
・商談の様子は、会議室に設置したモニターにより視聴可能です。
・商談20分程度で、1事業者に対して1社のバイヤーが商談します。

(2)問合せ先　オンライン商談会運営事務局（委託事業者：株式会社JTB静岡支店内）
担当：伊丹、大石、深澤
電話番号：054-251-2398
メールアドレス：shizuokadigitalcatalog_jimukyoku@jtb.com

提 供 日　2023/03/03
タイトル　野生イノシシの豚熱検査結果（2/23～3/2）
担　　当　経済産業部 農業局畜産振興課
連 絡 先　野生イノシシ対策班
TEL 054-221-2709

# 県内における豚熱の防疫対策に関する情報（第480報）

## ＜野生イノシシの豚熱検査結果（2/23～3/2）結果判明分）＞

静岡県は、県内全域を対象に、死亡及び捕獲野生イノシシの豚熱遺伝子検査を実施しています。

新たに検査結果が判明したのは、下表の96頭で、うち３頭で豚熱ウイルスの感染を確認しました。

陽性は、２番目（480例目）、６番目（481例目）、84番目（482例目）です。

平成30年９月以降、10,324頭（死亡366頭、捕獲9,958頭）の検査を実施し、482頭の陽性（死亡160頭、捕獲322頭）を確認しています。

| 番号 | 発見日 | 発見場所 | 捕獲･死亡 | 成長区分 | 性別 | 体長（cm） | 体重（kg） | 検査実施日 | 検査結果（遺伝子検査） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 1月15日 | 伊豆市八木沢 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 120 | 45 | 2月24日 | 陰性 |
| 2 | 1月29日 | 伊豆市土肥 | 捕獲 | 幼獣 | ♂ | 85 | 13 | 2月24日 | 陽性 |
| 3 | 2月5日 | 伊豆市土肥 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 不明 | 30 | 2月24日 | 陰性 |
| 4 | 2月9日 | 伊東市松原 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 100 | 50 | 2月28日 | 陰性 |
| 5 | 2月11日 | 伊豆市土肥 | 捕獲 | 幼獣 | ♀ | 100 | 20 | 2月24日 | 陰性 |
| 6 | 2月11日 | 伊豆市八木沢 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 160 | 75 | 2月24日 | 陽性 |
| 7 | 2月11日 | 伊豆市土肥 | 捕獲 | 幼獣 | 不明 | 100 | 20 | 2月24日 | 陰性 |
| 8 | 2月14日 | 伊東市湯川 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 130 | 90 | 2月28日 | 陰性 |
| 9 | 2月18日 | 森町亀久保 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 135 | 90 | 2月24日 | 陰性 |
| 10 | 2月18日 | 伊豆市小下田 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 130 | 55 | 2月24日 | 陰性 |
| 11 | 2月18日 | 静岡市清水区興津井上町 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 110 | 50 | 2月27日 | 陰性 |
| 12 | 2月18日 | 島田市大代 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 100 | 60 | 3月1日 | 陰性 |
| 13 | 2月19日 | 沼津市西浦久料 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 100 | 50 | 2月24日 | 陰性 |
| 14 | 2月19日 | 富士宮市長貫 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 130 | 70 | 2月27日 | 陰性 |
| 15 | 2月20日 | 伊豆市田沢 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 115 | 48 | 2月24日 | 陰性 |
| 16 | 2月20日 | 牧之原市大江 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 110 | 50 | 2月24日 | 陰性 |
| 17 | 2月20日 | 牧之原市勝俣 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 100 | 40 | 2月24日 | 陰性 |
| 18 | 2月20日 | 沼津市西浦立保 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 100 | 60 | 2月24日 | 陰性 |
| 19 | 2月20日 | 伊豆の国市長瀬 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 120 | 60 | 2月27日 | 陰性 |
| 20 | 2月20日 | 伊豆の国市南條 | 捕獲 | 幼獣 | ♂ | 60 | 9 | 2月27日 | 陰性 |

| 番号 | 発見日 | 発見場所 | 捕獲・死亡 | 成長区分 | 性別 | 体長（cm） | 体重（kg） | 検査実施日 | 検査結果（遺伝子検査） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 21 | 2月20日 | 伊豆の国市南條 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 110 | 45 | 2月27日 | 陰性 |
| 22 | 2月20日 | 松崎町岩科南側 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 110 | 60 | 2月27日 | 陰性 |
| 23 | 2月20日 | 松崎町岩科南側 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 110 | 80 | 2月27日 | 陰性 |
| 24 | 2月21日 | 沼津市西浦江梨 | 捕獲 | 幼獣 | ♀ | 50 | 25 | 2月27日 | 陰性 |
| 25 | 2月21日 | 島田市野田 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 90 | 30 | 2月27日 | 陰性 |
| 26 | 2月21日 | 小山町小山 | 捕獲 | 幼獣 | ♀ | 60 | 20 | 2月27日 | 陰性 |
| 27 | 2月21日 | 西伊豆町田子 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 130 | 60 | 2月27日 | 陰性 |
| 28 | 2月21日 | 浜松市天竜区青谷 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 120 | 70 | 2月27日 | 陰性 |
| 29 | 2月21日 | 静岡市葵区北沼上 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 100 | 60 | 2月28日 | 陰性 |
| 30 | 2月21日 | 富士市境 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 100 | 80 | 2月28日 | 陰性 |
| 31 | 2月21日 | 沼津市戸田 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 130 | 40 | 2月28日 | 陰性 |
| 32 | 2月21日 | 掛川市大野 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 120 | 50 | 2月28日 | 陰性 |
| 33 | 2月22日 | 藤枝市寺島 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 150 | 70 | 2月28日 | 陰性 |
| 34 | 2月22日 | 静岡市駿河区石部 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 110 | 90 | 2月28日 | 陰性 |
| 35 | 2月22日 | 伊豆市上白岩 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 110 | 65 | 2月28日 | 陰性 |
| 36 | 2月22日 | 牧之原市勝俣 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 100 | 40 | 2月28日 | 陰性 |
| 37 | 2月22日 | 伊東市池 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 60 | 50 | 2月28日 | 陰性 |
| 38 | 2月22日 | 伊豆市小土肥 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 110 | 28 | 2月28日 | 陰性 |
| 39 | 2月22日 | 富士宮市西山 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 82 | 40 | 3月1日 | 陰性 |
| 40 | 2月23日 | 松崎町小杉原 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 75 | 50 | 2月28日 | 陰性 |
| 41 | 2月23日 | 袋井市見取 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 100 | 40 | 2月28日 | 陰性 |
| 42 | 2月23日 | 浜松市北区引佐町東久留女木 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 100 | 40 | 2月28日 | 陰性 |
| 43 | 2月23日 | 袋井市友永 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 不明 | 65 | 2月28日 | 陰性 |
| 44 | 2月23日 | 磐田市藤上原 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 140 | 95 | 2月28日 | 陰性 |
| 45 | 2月23日 | 静岡市駿河区丸子 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 120 | 100 | 2月28日 | 陰性 |
| 46 | 2月23日 | 東伊豆町稲取 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 160 | 100 | 2月28日 | 陰性 |
| 47 | 2月23日 | 湖西市利木 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 130 | 75 | 3月1日 | 陰性 |
| 48 | 2月23日 | 伊豆市城 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 120 | 100 | 3月1日 | 陰性 |
| 49 | 2月23日 | 島田市大代 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 100 | 60 | 3月1日 | 陰性 |
| 50 | 2月23日 | 掛川市初馬 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 90 | 35 | 3月1日 | 陰性 |
| 51 | 2月23日 | 掛川市安養寺 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 100 | 50 | 3月1日 | 陰性 |
| 52 | 2月23日 | 静岡市清水区山原 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 90 | 26 | 3月1日 | 陰性 |
| 53 | 2月23日 | 静岡市清水区伊佐布 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 80 | 30 | 3月1日 | 陰性 |
| 54 | 2月23日 | 伊豆市市山 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 75 | 46 | 3月2日 | 陰性 |
| 55 | 2月24日 | 島田市東光寺 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 150 | 50 | 3月1日 | 陰性 |
| 56 | 2月24日 | 南伊豆町一條 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 80 | 30 | 3月1日 | 陰性 |
| 57 | 2月24日 | 静岡市清水区由比西山寺 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 130 | 90 | 3月1日 | 陰性 |
| 58 | 2月24日 | 伊豆市日向 | 捕獲 | 幼獣 | ♂ | 60 | 20 | 3月1日 | 陰性 |
| 59 | 2月24日 | 伊豆市日向 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 110 | 70 | 3月1日 | 陰性 |
| 60 | 2月24日 | 富士市大淵 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 90 | 60 | 3月2日 | 陰性 |

| 番号 | 発見日 | 発見場所 | 捕獲・死亡 | 成長区分 | 性別 | 体長（cm） | 体重（kg） | 検査実施日 | 検査結果（遺伝子検査） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 61 | 2月24日 | 下田市大賀茂 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 100 | 60 | 3月2日 | 陰性 |
| 62 | 2月25日 | 掛川市上垂木 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 120 | 68 | 3月1日 | 陰性 |
| 63 | 2月25日 | 藤枝市花倉 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 105 | 23 | 3月1日 | 陰性 |
| 64 | 2月25日 | 牧之原市大江 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 140 | 80 | 3月1日 | 陰性 |
| 65 | 2月25日 | 伊豆市田代 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 100 | 60 | 3月1日 | 陰性 |
| 66 | 2月25日 | 浜松市北区引佐町田畑 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 90 | 80 | 3月1日 | 陰性 |
| 67 | 2月25日 | 菊川市小沢 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 120 | 80 | 3月1日 | 陰性 |
| 68 | 2月25日 | 南伊豆町一條 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 120 | 60 | 3月1日 | 陰性 |
| 69 | 2月25日 | 松崎町岩科南側 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 110 | 60 | 3月1日 | 陰性 |
| 70 | 2月25日 | 河津町縄地 | 死亡 | 成獣 | ♂ | 110 | 70 | 3月2日 | 陰性 |
| 71 | 2月25日 | 裾野市茶畑 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 110 | 50 | 3月2日 | 陰性 |
| 72 | 2月25日 | 伊豆市土肥 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 不明 | 20 | 3月2日 | 陰性 |
| 73 | 2月26日 | 下田市箕作 | 捕獲 | 成獣 | 不明 | 不明 | 不明 | 3月1日 | 陰性 |
| 74 | 2月26日 | 藤枝市花倉 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 155 | 60 | 3月1日 | 陰性 |
| 75 | 2月26日 | 浜松市浜北区堀谷 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 110 | 60 | 3月1日 | 陰性 |
| 76 | 2月26日 | 菊川市倉沢 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 100 | 40 | 3月1日 | 陰性 |
| 77 | 2月26日 | 沼津市井田 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 110 | 60 | 3月1日 | 陰性 |
| 78 | 2月26日 | 松崎町岩科南側 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 110 | 50 | 3月1日 | 陰性 |
| 79 | 2月26日 | 伊豆市修善寺 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 100 | 60 | 3月1日 | 陰性 |
| 80 | 2月26日 | 伊豆市土肥 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 150 | 55 | 3月1日 | 陰性 |
| 81 | 2月26日 | 裾野市久根 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 100 | 60 | 3月2日 | 陰性 |
| 82 | 2月26日 | 森町三倉 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 140 | 60 | 3月2日 | 陰性 |
| 83 | 2月26日 | 森町問詰 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 140 | 96 | 3月2日 | 陰性 |
| 84 | 2月26日 | 伊豆市土肥 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 100 | 35 | 3月2日 | 陽性 |
| 85 | 2月26日 | 菊川市牛渕 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 110 | 40 | 3月2日 | 陰性 |
| 86 | 2月26日 | 伊豆市柏久保 | 捕獲 | 成獣 | 不明 | 95 | 40 | 3月2日 | 陰性 |
| 87 | 2月26日 | 沼津市西浦足保 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 110 | 80 | 3月2日 | 陰性 |
| 88 | 2月26日 | 沼津市石川 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 110 | 80 | 3月2日 | 陰性 |
| 89 | 2月26日 | 伊豆市冷川 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 90 | 40 | 3月2日 | 陰性 |
| 90 | 2月27日 | 函南町田代 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 110 | 60 | 3月2日 | 陰性 |
| 91 | 2月27日 | 伊豆市八木沢 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 93 | 42 | 3月2日 | 陰性 |
| 92 | 2月27日 | 森町葛布 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 110 | 80 | 3月2日 | 陰性 |
| 93 | 2月27日 | 東伊豆町稲取 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 140 | 40 | 3月2日 | 陰性 |
| 94 | 2月27日 | 静岡市清水区宍原 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 100 | 35 | 3月2日 | 陰性 |
| 95 | 2月27日 | 牧之原市片浜 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 110 | 50 | 3月2日 | 陰性 |
| 96 | 2月27日 | 伊東市池 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 60 | 45 | 3月2日 | 陰性 |

※ 過去の検査実施個体の情報は、静岡県ＨＰに掲載しています。
（ホーム ＞ 産業・しごと ＞ 農業 ＞ 畜産業 ＞ 家畜衛生に関する情報）

提 供 日　2023/03/03
タイトル　【つなぐ棚田遺産】久留女木棚田
棚田耕作者の育成支援動画 第9話及び第10話 配信開始
担　　当　経済産業部 農地局農地保全課
連 絡 先　農村整備班
TEL 054-221-2714

# 【つなぐ棚田遺産】久留女木棚田
# 棚田耕作者の育成支援動画 第９話及び第10話 配信開始

浜松市北区引佐町の久留女木（くるめき）棚田で、棚田の保全活動に取り組む地元組織「久留女木竜宮小僧の会」が、棚田耕作者の育成支援を目的に、年間の耕作内容を１２話に分け、動画の作成を進めている。
今回、第９話及び第10話が完成したことから、久留女木竜宮小僧の会ホームページ等で３月１日より配信を開始した。

## １　背　　景
久留女木棚田では、近年地元耕作者の高齢化等にともない、棚田の維持が難しくなりつつあるため、地元組織「久留女木竜宮小僧の会」が地域外から棚田の耕作参加者を募り、休日などを利用して耕作指導を行ってきたが、耕作志願者からは「平日に指導を受けたい」、指導者からは「休日を確保したい」との声があがっていた。

## ２　目　　的
久留女木棚田の耕作志願者が、休日に限らず、日常から棚田の耕作技術を学習できるようにすることで、耕作者の育成を加速させるとともに、指導者の負担を軽減し、久留女木棚田の将来にわたる健全な存続を目指す。

## ３　今　　後
３月中を目途に１２話までの動画を、久留女木竜宮小僧の会ホームページ等で配信していくとともに、棚田の保全・活用に対する県民の関心を高めるべく、ＳＮＳ等を活用し、配信情報の拡散に努める。

## ４　配信内容

| | | | |
|---|---|---|---|
| 【第９話】<br>夏場の管理～施肥、中干し、田の草取り、あぜの草刈り～ | https://youtu.be/C5AFL8_Izc8 | |  |
| 【第10話】<br>稲刈り前の作業 ～出穂期の管理と水切り作業 | https://youtu.be/vNaw8MSJ5ms | |  |

## ５　参　　考

| | | | |
|---|---|---|---|
| 【第１話】<br>久留女木竜宮小僧の会活動<br>https://youtu.be/XEcgV2hPrQA | | 【第５話】<br>久留女木の棚田の水源と取水<br>https://youtu.be/7ku0LqFqIcU | |
| 【第２話】<br>藁の裁断から田起こし<br>https://youtu.be/HB92nvsBakE | | 【第６話】<br>水入れと裏畔塗り<br>https://youtu.be/bVR0IQPwTzg | |
| | | | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 【第３話】<br>土壌分析～土の採取から施肥まで～３月～４月<br>https://youtu.be/C6IgyAs5MUs | | 【第７話】<br>しろかきから田植え<br>～田植え体験会～<br>https://youtu.be/q5CUE8nLUMY | |
| 【第４話】<br>水を漏らさない、堅牢な畦づくり<br>４月下旬～５月上旬<br>https://youtu.be/OL9lPbZqMkw | | 【第８話】<br>冷え堀の敷設<br>https://youtu.be/iQT9YnjuJjk | |

提 供 日　2023/03/03
タイトル　【つなぐ棚田遺産】感謝状贈呈式の開催（「小さな親切」運動静岡県本部へ贈呈）
担　　当　経済産業部 農地局農地保全課
連 絡 先　農村整備班
TEL 054-221-2714

# 【つなぐ棚田遺産】
# 感謝状贈呈式　開催
# 「小さな親切」運動静岡県本部へ贈呈

〈取材希望〉

## １　趣　旨

農林水産省は、棚田地域における多様な主体との連携や協力の促進を目的に、「つなぐ棚田遺産」感謝状贈呈候補者の募集を令和4年10月24日（月）～12月23日（金）の間で行い、県では棚田地域の振興等に貢献する企業・大学等の取組実績を考慮し、「小さな親切」運動静岡県本部を推薦した。

このたび、当団体も含め全国39企業等の取組が農林水産省から評価され、感謝状贈呈が決定した。

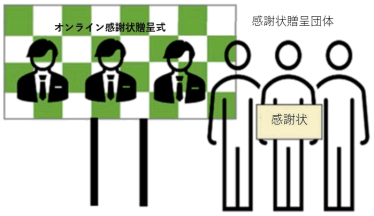
ついては農林水産省がオンラインにより開催する感謝状贈呈式を併用して、県庁内で下記のとおり感謝状贈呈式を執り行う。

## ２　つなぐ棚田遺産感謝状贈呈式　内容

（１）日　　時　令和５年３月９日（木）14：00より1時間程度
（２）場　　所　静岡県庁東館２階　県民生活センター内しずおか情報ステージ
（３）参 加 者　受領者：「小さな親切」運動静岡県本部事務局長　大畑 佳彦 氏
　　贈呈者（代理）：静岡県経済産業部農地局農地保全課長
（４）プログラム　（農林水産省オンライン開催併用）

| | |
|---|---|
| １）開会挨拶 | 14：00～14：10 |
| ２）全体講評 | 14：10～14：20 |
| ３）表彰（感謝状等） | 14：20～14：35 |
| ４）感謝状の贈呈（ステージ上にて贈呈） | 14：35～14：40 |
| ５）記念撮影 | 14：40～14：45 |
| ６）閉　　会 | 14：50 |

＜イメージ＞




○記念撮影について
農林水産省の感謝状贈呈式をWEB画面に映し、画角に収めて撮影

## ３　「小さな親切」運動静岡県本部　取組概要

（１）　2012年から、「松崎町石部棚田」と「菊川市千框棚田」の棚田オーナーとして、地元の方々とのつながりを大切にし、棚田を守ることで自然の大切さを伝えるため、棚田保全活動を継続。
（２）　各棚田にて、田植え稲刈りを実施し、白米やもち米などの収穫物は児童福祉施設などへ毎年寄贈。
（３）　ホームページやＳＮＳ、静岡県本部だより（広報誌）にて、「つなぐ棚田遺産～ふるさとの誇りを未来へ～」の趣旨や地域の美しい景観を守り育てるための棚田の保全活動について情報を発信。



菊川市　千框棚田　田植え



菊川市　千框棚田　稲刈り



松崎町石部棚田　稲刈り



静和保育園でのお米の贈呈式

提 供 日　2023/03/03
タイトル　～オリパラの感動をつなぐ～エコパにレガシー材「五弁の富士山ベンチ」を設置しました
担　　当　経済産業部 森林・林業局林業振興課
連 絡 先　県産材利用班
TEL 054-221-2691

# ～オリパラの感動をつなぐ～<br>エコパにレガシー材「五弁の富士山ベンチ」を設置しました

## １　要　旨

・県が、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の選手村ビレッジプラザ整備のため提供した県産森林認証材が、令和4年1月に返却されました。
・この木材の「レガシー利用」のアイデアを広く県民に募集し、応募のあった355作品から6作品を優秀賞として選定しました。
・この度優秀作品の一つである**「五弁の富士山ベンチ」第一号**が完成したので、エコパに設置しました。アイデアイラストの実物化や仕上がりの高いクオリティーにぜひ触れてみてください。
・今後、他の作品についても完成次第、大会開催地をはじめ全市町の希望のあった公共施設等に設置し、木の良さや使う意義を広くPRするとともに、大会が開催された証を伝え残していきます。

## ２　設置場所

静岡県小笠山総合運動公園　エコパスタジアム　1階エントランスホール
（袋井市愛野2300-1）
開放日：スタジアム自由見学日（イベント開催のない日）　9:00～17:00
入場・観覧：無料

## ３　設置物

五弁の富士山ベンチ　（1基）

## ４　問合せ先

（製作担当課）県林業振興課県産材利用班（054-221-2691）
（設置先）小笠山総合運動公園　エコパ（0538-41-1800）



アイデアイラスト



完成した五弁の富士山ベンチ
（レガシー材限定QRコードステッカーが貼ってあります）

提 供 日　2023/03/03
タイトル　親子で体験！オクシズ大川とつながろうプロジェクト～畑と自然遊びを楽しもう！～
担　　当　経済産業部 中部農林事務所農村整備課
連 絡 先
TEL 054-286-9269

当日取材希望

【ふじのくに美しく品格のある邑】

# 親子で体験！オクシズ大川とつながろうプロジェクト ～畑と自然遊びを楽しもう！～

## １　要　旨

県では、持続可能な農山村づくりの推進に向けて、農村資源を活用した地域活性化を図る新たな取組を促進するため、農山村地域と企業等が協働し、多様な主体の参画を得て進めるプロジェクトを地域・企業等連携型農村再生デザイン事業により支援しています。

美しく品格のある邑「奥藁科・大川」では、地元の大川企業組合及び野外体験イベントを実施する企業「(有)きのいい羊達」と連携し、地域外の親子が大川地区の地域資源の散策や、農作業の体験、地域住民と交流するイベントを開催しています。

第３回の今回は、耕作放棄地を活用した畑づくりやハイキングなどを行います。

## ２　概　要

| | |
|---|---|
| 日　時 | 令和５年３月４日(土)10時00分～15時30分 |
| 場　所 | 静岡市葵区坂ノ上811付近　大川オートキャンプ場 |
| 連絡先 | (当日連絡先)大川企業組合　勝見<br>(問い合わせ先)中部農林事務所　農村整備課　森　054-286-9269 |
| 内　容 | 草刈り機や耕運機の作業体験、ジャガイモの植え付け、山登りハイキングなどを行い、地域の魅力に触れてもらう。 |
| 参加人数 | ６家族（２０人程）の見込(変動の可能性有) |
| 備　考 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスク着用・消毒等の徹底、間隔の確保などの感染防止策を十分に実施して開催します。 |

## ３　参考

### ■「ふじのくに美しく品格のある邑」とは？

静岡県では、農業や美しい景観、地域に伝わる文化・伝統などの県民共有の財産でもある地域資源を保全・活用し、次世代に継承する活動を行う集落等を「美しく品格のある邑（むら）」として登録し、情報発信や知事顕彰を行っています。令和５年２月末時点で150の地域が認定されています。

### ■ 地域･企業等連携型農村再生デザイン事業

持続可能な農山村づくりの推進に向けて、農村資源を活用した地域活性化を図る新たな取組を促進するため、農山村地域と企業等が協働し、複数の多様な主体の参画を得て進めるプロジェクトを支援しています。

提 供 日　2023/03/03
タイトル　社会インフラ維持管理の新たな方向性について、議論します。
担　　当　交通基盤部 政策管理局建設政策課
連 絡 先　企画班
TEL 054-221-3190

# 社会インフラ維持管理の新たな方向性について、議論します。
～令和４年度第２回社会インフラ長寿命化検討委員会の開催～

静岡県では、平成２５年に策定した「社会資本長寿命化行動方針」に基づき、道路、河川、港湾等の社会インフラについて、長寿命化の取組を進めてきました。
本行動方針に基づく取組の進捗や策定後の社会情勢の変化等を受け、行動方針の見直しに向けた検討を進めるため、今年度２回目の「社会インフラ長寿命化検討委員会」を開催します。

**１　日時**　令和５年３月７日（火）　午後３時３０分～午後５時
**２　会場**　静岡県庁西館４階第１会議室
**３　内容**　（１）第１回委員会の振り返り
（２）予防保全型管理の深化に向けた検討
（３）行動方針の骨子（案）について
（４）今後の予定
**４　委員**
・委員は、下表のとおり、学識経験者と行政委員をもって組織しています。

**委員　五十音順　敬称略**

| | |
|---|---|
| 委員長（学識経験者） | 斉藤　成彦<br>（山梨大学　教授） |
| 委員（学識経験者） | 岩波　光保<br>（東京工業大学　教授） |
| | 谷倉　泉<br>（一般社団法人　日本建設機械施工協会施工技術総合研究所） |
| 委員（行政） | 交通基盤部理事（土木技術担当） |
| | 交通基盤部参事（防災技術担当） |

**５　会議の傍聴等について**
傍聴を希望される方は、当日会場にて午後３時から受付します。
【傍聴定員　５名程度（先着順）】
※新型コロナウイルス感染症の拡大防止策として、傍聴を希望される方及び報道関係者は以下の項目について御協力をお願いします。
・手洗い、マスクの着用
・受付でのアルコール消毒、検温
（発熱がある方は、傍聴をお断りする場合があります。）

提 供 日　2023/03/03
タイトル　協働による地域づくり発表会の開催
担　　当　交通基盤部 建設経済局技術調査課
連 絡 先　技術支援第1班（静岡県建設技術監理センター）
TEL 054-268-5003

# 「協働による地域づくり発表会～」を開催
# “学生×地域活動でSDGs　ヒントはここに！？”

静岡県交通基盤部では、多様な主体との連携・協働による活動の継続性の確保や活性化のため、「住民が生き生きと主体的に活動できる環境づくり」に取り組んでいます。

こうした連携・協働の取り組みを、次代の担い手である若い世代の方など、多くの方々に伝え、地域づくりに参加していただくため、「協働による地域づくり発表会」を平成１６年度から毎年開催しております。

今年度は、ＳＤＧｓの同じ目標を持つ「学生」と「地域」が結び付き、持続する協働活動団体の体制づくりをテーマに静岡文化芸術大学下澤教授の講演、県内の活動団体による事例発表、参加者全員による基調講演・事例発表を踏まえた意見交換（グループディスカッション）を行います。

## １発表会概要

| | |
|---|---|
| 日　時 | 令和５年３月10日（金）13：00～16：00（開場12：30） |
| 会　場 | 男女共同参画センター　あざれあ　２階　大会議室<br>（静岡市駿河区馬淵1-17-1） |
| 参　加 | 会場70名　又は、ｗｅｂ配信の視聴 |
| 内　容 | 【基調講演】13：05～<br>「学生と相性のいい地域活動はここが違う？］<br>静岡文化芸術大学　文化政策学部教授　下澤　嶽 氏<br>【事例発表】13：35～<br>○（二）今ノ浦川における官民連携による良好な河川環境を目指した活動について<br>ミズベリング今流美会<br>○貴重な海岸環境を守る　『久々生海岸　里海プロジェクト』<br>ＮＰＯ法人Ｅａｒｔｈ　Ｃｏｍｍｕｎｉｃａｔｉｏｎ<br>○若者が関わりたくなる地域活動を考える<br>ＮＰＯ法人　ＥＳＵＮＥ<br>【意見交換会（グループディスカッション）】14：40～16：00<br>会場参加者による意見交換を実施 |
| 主催 | 静岡県交通基盤部 |

## ２問合せ先

静岡県建設技術監理センター
電話　054-268-5003
担当　井倉、金子

提 供 日　2023/03/04
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

## 1　本日の新規感染者数（政令市発表分を含む）

| | 県発表分 | 静岡市発表分 | 浜松市発表分 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 本日の新規感染者数 | 188 | 88 | 50 | 326 |
| 感染者数の累計 | 491,108 | 172,209 | 197,895 | 861,212 |

## 2　本日の新規感染症患者等の年代別人数（県発表分のみ）

| | 0歳 | 1～4歳 | 5～9歳 | 10歳代 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 3 | 7 | 22 | 25 | 14 | 27 | 26 | 17 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 4 | 2 | 1 |

| | 60～64歳 | 65～69歳 | 70歳代 | 80歳代 | 90歳以上 | 不明 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 4 | 6 | 12 | 20 | 5 | 0 | 188 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |

## 3　コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率（本日正午現在）

| 区分 | | 入院者数 | 即応病床数 | 病床占有率 |
|---|---|---|---|---|
| 県東部地域 | | 36 | 205 | 17.6% |
| 県中部地域 | | 72 | 236 | 30.5% |
| 県西部地域 | | 47 | 169 | 27.8% |
| 県全体 | | ＊ 155 (36) | 610 (56) | 25.4% |
| | うち確保病床 | 114 (34) | ＊ 569 (56) | |
| | 確保病床以外の病床 | 41 (10) | 41 (10) | |
| | うち重症者 | 2 (1) | 49 (15) | 4.1% |

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数。
＊ 本日の確保病床数（569床）と入院者総数（155人）を比較した病床占有率は27.2%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は62名で、県内の全入院者数は計217名です。

| 区分 | 入院者数 |
|---|---|
| コロナ受入病院 | 155 |
| その他 | 62 |
| 計 | 217 |

## ４　県内宿泊療養施設の入居状況（本日正午現在）

| 区分 | 施設数 | 総客室数 | 療養者用<br>客室数（A） | 入居者数<br>（B） | 占有率<br>B/A |
|---|---|---|---|---|---|
| 室数等 | ４施設 | 530室 | 471室 | 12人 | 2.5% |

提 供 日　2023/03/05
タイトル　令和４年度津波避難訓練の実施結果（速報）
担　　当　危機管理部 危機対策課
連 絡 先　対策班
　　TEL 054-221-2072

（要旨）
　津波避難訓練の統一実施日となる令和5年3月５日（日）に、県内沿岸21市町のうち12市町で訓練が実施され、住民や自主防災会などを中心に合計87,639人が参加した。
　各市町から報告された参加人数等は下記1、2のとおり。

1　統一実施日(3/5)の訓練参加者数

| | 令和4年度（速報） | | 令和4年度（見込） | | 平成30年度（実績） | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 市町数 | 参加人数 | 市町数 | 参加人数 | 市町数 | 参加人数 |
| 統一実施日(A) | 12市町 | 87,639人 | 13市町 | 約65,000人 | 17市町 | 90,161人 |

2　津波対策推進旬間中の訓練参加者数の見込み

| | 令和4年度（速報＋見込） | | 令和4年度（見込） | | 平成30年度（実績） | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 市町数 | 参加人数 | 市町数 | 参加人数 | 市町数 | 参加人数 |
| 統一実施日以外の日(B) | 9市 | 約25,000人 | 9市 | 約25,000人 | 6市 | 28,180人 |
| 計(見込み)(A+B) | 20市町 | 約113,000人 | 21市町 | 約90,000人 | 21市町 | 118,341人 |

※複数日に実施する市町があるたるため、市町数の和と計は合いません。

提 供 日　2023/03/05
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

## 1　本日の新規感染者数（政令市発表分を含む）

| | 県発表分 | 静岡市発表分 | 浜松市発表分 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 本日の新規感染者数 | 155 | 84 | 38 | 277 |
| 感染者数の累計 | 491,263 | 172,293 | 197,933 | 861,489 |

## 2　本日の新規感染症患者等の年代別人数（県発表分のみ）

| | 0歳 | 1～4歳 | 5～9歳 | 10歳代 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 1 | 5 | 5 | 18 | 12 | 19 | 22 | 21 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

| | 60～64歳 | 65～69歳 | 70歳代 | 80歳代 | 90歳以上 | 不明 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 7 | 13 | 15 | 12 | 5 | 0 | 155 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

## 3　コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率（本日正午現在）

| 区分 | | 入院者数 | 即応病床数 | 病床占有率 |
|---|---|---|---|---|
| 県東部地域 | | 35 | 205 | 17.1% |
| 県中部地域 | | 72 | 236 | 30.5% |
| 県西部地域 | | 48 | 168 | 28.6% |
| 県全体 | | ＊ 155 (36) | 609 (56) | 25.5% |
| | うち確保病床 | 115 (34) | ＊ 569 (56) | |
| | 確保病床以外の病床 | 40 (10) | 40 (10) | |
| | うち重症者 | 2 (1) | 50 (15) | 4.0% |

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数。
＊ 本日の確保病床数（569床）と入院者総数（155人）を比較した病床占有率は27.2%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は62名で、県内の全入院者数は計217名です。

| 区分 | 入院者数 |
|---|---|
| コロナ受入病院 | 155 |
| その他 | 62 |
| 計 | 217 |

## ４　県内宿泊療養施設の入居状況（本日正午現在）

| 区分 | 施設数 | 総客室数 | 療養者用<br>客室数（A） | 入居者数<br>（B） | 占有率<br>B/A |
|---|---|---|---|---|---|
| 室数等 | ４施設 | 530室 | 471室 | 8人 | 1.7% |

提 供 日　2023/03/06

タイトル　地域防災活動推進委員会年間活動報告及び退任委員への感謝状贈呈式

担　　当　危機管理部 危機情報課

連 絡 先　情報班

TEL 054-221-2644

1　要旨：静岡県地域防災活動推進委員会を開催し、委員会による令和4年度地域防災活動報告を行うとともに、本年度をもって委員を退任される6名の方に対し、その功績をたたえ、感謝状を贈呈する。

2　日時：令和5年3月17日（金）午後3時～4時

3　場所：県庁別館5階　危機管理センター東側

4　内容：（1）令和4年度地域防災活動推進委員会活動報告書の提出及び報告

○小林隆徳委員長による令和4度活動報告書の提出及び報告

（2）感謝状贈呈式

○感謝状贈呈　石野危機管理部長から退任者に贈呈

○石野危機管理部長挨拶

【退任者】

| 氏　名 | 職 | 所属<br>（在任期間） |
|---|---|---|
| 小林　隆徳<br>（こばやし　たかのり） | 委員長 | 伊東市水道山自主防災会会長<br>平成30年4月～令和5年3月 |
| 中村　隆哉<br>（なかむら　たかや） | 委員 | 掛川市地区まちづくり協議会連合会会長<br>平成30年4月～令和5年3月 |
| 髙柳　啓成<br>（たかやなぎ　よしなり） | 委員 | 湖西市地域防災指導員連絡会会長<br>令和元年4月～令和5年3月 |
| 明保　里美<br>（あけぼ　さとみ） | 副委員長 | 浜松市消防団<br>令和2年4月～令和5年3月 |
| 柴田　和利<br>（しばた　かずとし） | 委員 | 湖西市商工会事務局長<br>平成30年4月～令和5年3月 |
| チアゴ・フェルナンド | 委員 | 静岡県国際交流員<br>令和2年4月～令和5年3月 |

【参考】静岡県地域防災活動推進委員会

静岡県地域防災活動推進委員会は、自主防災組織をはじめ地域で防災活動に取り組んでいる有識者の方々で構成し、地域の防災活動の活性化と防災力向上を図るための具体的な方策の検討や、自主防災活動及び地域防災力向上に関する広報・啓発を行っている。

○活動内容

・協働による自主防災組織の活性化に関する検討

・静岡県総合防災アプリ「静岡県防災」の普及活動　等

○委員（15人）の構成

・自主防災活動関係者8名

・その他有識者（消防団、事業所、男女共同参画、国際交流　等）7名

提 供 日　2023/03/06
タイトル　令和４年度第２回ふじのくに消費者教育推進県域協議会の開催
担　　当　くらし・環境部 県民生活局県民生活課
連 絡 先　消費者支援班
TEL 054-221-2257

成年年齢引下げ後の消費者教育の取組について議論するため

# 令和４年度第２回ふじのくに消費者教育推進県域協議会を開催します

県では、令和4年3月に策定した静岡県消費者基本計画に基づき、自ら学び自立し行動する消費者を育成するため、消費者教育を推進しています。18歳で成年となった若者をはじめ県民の皆様が、消費者トラブルに巻き込まれることなく、自立した消費者として行動することができるよう、具体的取組について議論します。

1　日　時　　令和5年3月13日(月)10時から12時まで

2　場　所　　県庁別館20階　第一会議室A(静岡市葵区追手町9－6)オンラインによる出席者あり

3　出席者　　ふじのくに消費者教育推進県域協議会　構成員
(学識経験者、消費者団体、事業者団体、教育関係者、静岡県(県民生活課ほか)等で構成)

4　議　題　　(1)成年年齢引下げ後の消費生活相談の状況
(2)令和4年度　消費者教育推進のための取組実績
(3)令和5年度　消費者教育推進のための取組予定　ほか

5　傍　聴　　(1)定　員　　4名
(2)手　続　　会議の傍聴を希望される方は、開始時間の10分前までに、受付で氏名・住所を記入したうえ、会場に入場してください。定員になり次第、受付を終了します。
発熱、咳等、風邪のような症状がある場合は、傍聴を控えていただくようお願いします。

6　問合せ　　静岡県　くらし・環境部　県民生活局　県民生活課　消費者支援班
電話番号　　054-221-2257
FAX番号　　054-221-2642
電子メール　　shohi@pref.shizuoka.lg.jp

7　参　考　　ふじのくに消費者教育推進県域協議会は、消費者教育推進法第20条第1項の規定に基づき、消費者教育に関する施策の検討、情報交換等のために設置された機関です。

提 供 日　2023/03/06
タイトル　令和４年度静岡県環境教育ネットワーク推進会議を開催します
担　　当　くらし・環境部 環境局環境政策課
連 絡 先　企画班
TEL 054-221-2919

# 令和4年度静岡県環境教育ネットワーク推進会議を開催します

県は、企業、社会教育施設、NPO、行政等による多様な主体が連携する仕組みとして環境教育ネットワークを構築し、毎年各団体等の取組事例の紹介や団体間の交流を行う環境教育ネットワーク推進会議を開催しています。
今年度は、下記のとおりオンラインで開催します。
参加を希望される場合は、添付のチラシを御確認の上、お申込みください。

1　会議概要
(1)開催日時　令和5年3月15日(水)午後1時30分～3時
(2)開催方法　オンライン会議(ZOOM)
(3)対　象　　環境教育ネットワーク参加団体及びネットワークに興味のある団体(企業、社会教育施設、NPO、行政等)など
※環境教育に関心のある団体や個人の皆様はどなたでも参加できます。
(4)内　容
ア　森里川海のつながり学習会について
・学習会の趣旨等の説明
・ティーチャーズガイド(学習会のプログラム運営マニュアル)の解説
イ　各団体の取組事例の紹介、報告
・地球温暖化対策アプリ「クルポ」リニューアルについて
・県環境学習ポータルサイトの構築について
・ネットワーク団体からの報告事項

2　申込方法
添付のチラシ裏面に記載の申込フォームに沿って、氏名や所属等を、メールアドレス等を御記入のうえ、FAX又はメールにて、指定の宛先に提出してください。
・宛先　FAX:0544-67-0567
E-mail:npo@wens.gr.jp
・申込期限　3月13日(月)

3　お問合せ先
NPO法人ホールアース研究所(運営委託先)
TEL:0544-66-0790 (9～17時)　担当:山崎

提 供 日　2023/03/06
タイトル　インフルエンザ施設別発生状況について【第36報】
担　　当　健康福祉部 感染症対策局感染症対策課
連 絡 先　感染症対策班
TEL 054-221-2986

# インフルエンザ施設別発生状況について【第36報（３月３日受付分）】

| 番号 | 施設概要 | | | | 閉鎖等の措置をした学級の状況 | | | | 閉鎖等の期間 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 名　称 | 所在地 | 在籍者数 | 学級数 | 学級数 | 在籍者数 | 患者数 | 欠席者数 | |
| 1 | 中学校 | 御殿場市 | 536 | 20 | 1 | 30 | 13 | 13 | 3月4日　～ 3 |
| 2 | 小学校 | 浜松市中区 | 489 | 19 | 1 | 23 | 6 | 6 | 3月6日　～ 3 |
| 3 | 小学校 | 浜松市天竜区 | 16 | 4 | 1 | 4 | 3 | 3 | 3月6日　～ 3 |
| 本日合計 | １中学校、２小学校 | | | | 3 | 57 | 22 | 22 | |
| 本日までの累計（実数） | １１７施設（１３高等学校、２５中学校、６６小学校、７幼稚園、２保育所、２こども園、２特別支援学校、０高等専門学校） | | | | 203 | 6,055 | 1,953 | 1,864 | |

- 在籍者数、患者数及び欠席者数は、閉鎖措置がとられる直前の数です。
- 患者数は、欠席者及び罹患登校者を含めて計上してあります。（したがって、欠席者数は患者数に再掲されています。）
- 初発・再発の別欄は、同じ学級で同一週に複数回学級閉鎖をした場合に再発と記入しています。
- 発生報告については、全国一律に令和４年９月５日から新しいシーズンとして集計・公表しています。
- 本報告は、インフルエンザ様疾患（「38 度以上の発熱かつ急性呼吸器症状（鼻汁、鼻閉、咽頭痛又は咳のいずれか１つ以上）」）を対象としています。
- ただし新型コロナウイルス感染症患者及び濃厚接触者は除きます。
- 小中一貫学校は初等部を小学校、中等部を中学校として計上しています。

前回の発表・・・令和５年３月２日（御前崎市小学校）

提 供 日　2023/03/06
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

## 1 本日の新規感染者数(政令市発表分を含む)

| | 県発表分 | 静岡市発表分 | 浜松市発表分 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 本日の新規感染者数 | 127 | 67 | 17 | 211 |
| 感染者数の累計 | 491,390 | 172,360 | 197,950 | 861,700 |

## 2 本日の新規感染症患者等の年代別人数(県発表分のみ)

| | 0歳 | 1～4歳 | 5～9歳 | 10歳代 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 0 | 4 | 1 | 8 | 14 | 16 | 19 | 20 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 3 | 4 | 6 | 10 | 9 |

| | 60～64歳 | 65～69歳 | 70歳代 | 80歳代 | 90歳以上 | 不明 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 7 | 6 | 10 | 9 | 13 | 0 | 127 |
| うち自己検査等による報告数 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 34 |

## 3 コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率(本日正午現在)

| 区分 | | 入院者数 | 即応病床数 | 病床占有率 |
|---|---|---|---|---|
| 県東部地域 | | 32 | 207 | 15.5% |
| 県中部地域 | | 61 | 220 | 27.7% |
| 県西部地域 | | 46 | 167 | 27.5% |
| 県全体 | | ＊ 139 (37) | 594 (56) | 23.4% |
| | うち確保病床 | 111 (34) | ＊ 566 (56) | |
| | 確保病床以外の病床 | 28 (10) | 28 (10) | |
| | うち重症者 | 1 (1) | 50 (15) | 2.0% |

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数。
＊ 本日の確保病床数(566床)と入院者総数(139人)を比較した病床占有率は24.6%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は20名で、県内の全入院者数は計159名です。

| 区分 | 入院者数 |
|---|---|
| コロナ受入病院 | 139 |
| その他 | 20 |
| 計 | 159 |

## 4 県内宿泊療養施設の入居状況(本日正午現在)

| 区分 | 施設数 | 総客室数 | 療養者用<br>客室数（A） | 入居者数<br>（B） | 占有率<br>B/A |
|---|---|---|---|---|---|
| 室数等 | ４施設 | 530室 | 471室 | 6人 | 1.3% |

## 5 新型コロナウイルスワクチンの接種実績(前日時点)

ワクチン接種記録システム（VRS）

| 区分 | | 接種回数 | 接種率 |
|---|---|---|---|
| 全年代 | １回目 | 3,001,491 | 82.05% |
| | ２回目 | 2,985,661 | 81.61% |
| | ３回目 | 2,581,937 | 70.58% |
| | ４回目 | 1,744,630 | 47.69% |
| | ５回目 | 912,792 | 24.95% |
| | 合計 | 11,226,511 | |
| 高齢者<br>（65歳以上） | １回目 | 1,035,316 | 93.92% |
| | ２回目 | 1,033,269 | 93.74% |
| | ３回目 | 1,009,641 | 91.59% |
| | ４回目 | 917,916 | 83.27% |
| | ５回目 | 729,330 | 66.16% |
| | 合計 | 4,725,472 | |

※引用元　接種状況ダッシュボード（デジタル庁）
https://info.vrs.digital.go.jp/dashboard/

提 供 日　2023/03/06
タイトル　「健康づくり活動に関する知事褒賞」褒状授与式を開催します！
担　　当　健康福祉部 健康局健康増進課
連 絡 先　健康増進班
TEL 054-221-2779

# 令和４年度「健康づくり活動に関する知事褒賞」褒状授与式を開催します！

静岡県では、健康づくりに積極的に取り組む企業・事業所を増やすため、平成24年度に「健康づくり活動に関する知事褒賞」制度を創設しました。
本褒賞では、従業員等の健康増進に関する活動に積極的に取り組み、今後もその活動が期待できる企業等を表彰しています。
第11回目の**今回は、６社の表彰を決定**し、下記により**褒状授与式を開催**します。

**１　日　時**　令和５年３月15日（水）午後４時00分～午後４時30分

**２　場　所**　静岡県庁 別館９階 特別第１会議室

**３　出席者**
ア　被表彰企業代表者

イ　来賓　静岡産業大学総合研究所　所長　大坪 檀　氏（選考委員）
浜松医科大学医学部看護学科　教授　渡井 いずみ　氏（選考委員）
（公財）しずおか健康長寿財団　理事長　佐古 伊康　氏
（推薦団体、しずおか健康いきいきフォーラム２１　会長）

ウ　知事、健康福祉部長、健康福祉部長代理、健康福祉部理事　ほか

**４　知事褒賞被表彰企業（敬称略、五十音順）**

| | 企業名 | 所在地 | 業　種 |
|---|---|---|---|
| 1 | 株式会社アミック | 浜松市中区 | 情報通信業（ソフトウェア開発） |
| 2 | 株式会社小林製作所 | 富士市 | 製造業 |
| 3 | 静岡県農業団体健康保険組合 | 静岡市駿河区 | 医療・福祉（健康保険組合） |
| 4 | 日本マイクロバイオファーマ株式会社磐田事業場 | 磐田市 | 医薬品製造 |
| 5 | 株式会社丸橋運送 | 焼津市 | 一般貨物自動車運送業 |
| 6 | 雪印ビーンスターク株式会社中部支店静岡事務所 | 静岡市駿河区 | 製造・販売（食品） |

**（参考）表彰基準**

| | |
|---|---|
| 1 | 従業員の特定健診等の健康診断の促進や健康増進のための必要な対策が講じられていること。 |
| 2 | 健康増進法に基づく受動喫煙防止対策を講じた上で、更に自主的に受動喫煙防止対策や禁煙対策を実施していること。 |
| 3 | 従業員又はその家族、並びに地域住民等を対象とした健康づくりに関する活動が最低３年以上継続しているとともに実績と結果がすばらしいこと。 |

提 供 日　2023/03/06
タイトル　「静岡県美しく豊かな海保全基金」へウェアの売上を寄附する取組を開始します！
担　　当　経済産業部 産業革新局産業イノベーション推進課
連 絡 先　産業イノベーション推進班
TEL 054-221-2609

# 静岡県美しく豊かな海保全基金「株式会社サンライズ」がウェアの売上の一部を寄附する取組を開始します！

県は、「静岡県美しく豊かな海保全基金」を活用し、海洋環境の保全と水産資源の回復に資する取組を実施しています。
基金の趣旨に賛同した「株式会社サンライズ」が釣りなどのアウトドア向けのウェアブランドを新たに立上げ、売上の一部を寄附し、海の環境保全に貢献していきます。

## 1　概要

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| 対象 | 釣りウェア（シェルパーカー、パーカー、ロングTシャツ） |
| 販売開始 | 令和５年２月23日 |
| 販売方法 | EC（https://knotblank.base.shop） |
| 取組経緯 | 社長自身の趣味である釣りのフィールドである海の環境を保全していくため、何かできないかと模索していたところ、海保全基金を県HPで知った。<br>海保全基金の趣旨に賛同し、新規事業として釣りウェアブランドを立上げ、その売上の一部を海保全基金へ寄附する。 |

KNOT BLANK®
COEXIST WITH NATURE FOR FUTURE

ブランド名であるKNOT BLANKには
『好きなことにブランクは関係なく、
趣味は人生の空白を埋める。
思いを繋ぎ、結束をする。』
そんな思いが込められています。



## 2　問合せ先

株式会社サンライズ（静岡市葵区音羽町）　担当：杉本
TEL：070-1634-1992　Mail:knotblank2022@gmail.com

＜静岡県美しく豊かな海保全基金ウェブサイト＞
https://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-130/tsunagukai/umikikinn.html

提 供 日　2023/03/06
タイトル　株式会社ウェブサクセスから海保全基金へ寄附金が贈呈されました
担　　当　経済産業部 産業革新局産業イノベーション推進課
連 絡 先　産業イノベーション推進班
TEL 054-221-2609

# 静岡県美しく豊かな海保全基金<br>株式会社ウェブサクセスから寄附金が贈呈されました

県は、「静岡県美しく豊かな海保全基金」を活用し、海洋環境の保全と水産資源の回復に資する取組を実施しています。

この度、株式会社ウェブサクセスから、基金へ寄附金が贈呈されました。

## １　株式会社ウェブサクセスの概要

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| 代表 | 代表取締役　加藤 和恵 |
| 本社所在地 | 静岡市駿河区登呂5-7-7 |
| 事業内容 | ホームページ制作 |
| 環境保全に関する取組 | 静岡県菊川市上倉沢の千框（せんがまち）で、2008年から棚田保全活動に関わり、広報やイベントの協力、農作業への参加を継続しています。<br>（2010年3月に静岡県「一社一村しずおか運動」認定。）<br>棚田にはたくさんの働きがあり、棚田の土の成分や微生物の力できれいになった水は川を流れ、海を守ることにもつながっています。 |

## ２　静岡県美しく豊かな海保全基金の概要

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| 対象事業 | 県の区域に属する海面及び汽水湖の環境保全に関する知識の普及及び活動の促進その他環境の保全に資する事業に要する経費 |
| 取組内容 | ○民間団体への活動支援<br>静岡の海をフィールドとして、保全活動等に取り組む団体への助成<br>○実践活動の強化<br>「美しく豊かな静岡の海を未来につなぐ会」による、環境保全等の取組や啓発を実施<br>○研究開発<br>サクラエビ、キンメダイ等の水産資源の回復や海洋マイクロプラスチック問題の解決に資する調査・研究開発を実施 |
| 基金額 | ４年間（令和４～７年度）で２億円（予定）<br>県拠出1.5億円、寄附金0.5億円 |
| 設置日 | 令和４年３月29日 |

（問合せ先）
株式会社ウェブサクセス　TEL:054-280-4170　FAX:054-280-4180

提 供 日　2023/03/06
タイトル　令和４年度第１回静岡県河川審議会
担　　当　交通基盤部 河川砂防局河川企画課
連 絡 先　河川企画班　杉山・久保田
TEL 054-221-3038

# 「令和４年度　第１回静岡県河川審議会」の開催

令和４年度第１回静岡県河川審議会を開催します。
令和４年台風第15号を踏まえた今後の治水対策について報告し、御意見を伺います。

記

１　日　時　　令和５年３月10日（金）13時30分から15時30分

２　会　場　　静岡県男女共同参画センター　あざれあ（静岡県静岡市駿河区馬渕１丁目17-1）
501会議室

３　内　容　（報告）令和４年台風第15号を踏まえた今後の治水対策

４　委　員

| 氏名(敬称略、五十音順) | 役職等 |
|---|---|
| 秋山　信彦 | 東海大学海洋学部　教授 |
| 浅見　佳世 | 常葉大学大学院環境防災研究科　准教授 |
| 荒井　歩 | 東京農業大学地域環境科学部　教授 |
| 海野　俊也 | (株)静岡新聞社　静岡放送（株）執行役員東部総局長 |
| 大石　哲 | 神戸大学都市安全研究センター　教授 |
| 絹村　敏美 | 静岡県土地改良事業連合会　専務理事 |
| 五味　響子 | 静岡市番町市民活動センター　センター長 |
| 髙梨　成子 | (株)防災＆情報研究所　代表 |
| 知花　武佳 | 東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻　准教授 |
| 渡村　マイ | 一般社団法人　ＳＡＣＬＡＢＯ代表理事 |
| 守屋　司子 | 静岡県環境カウンセラー協会　理事 |
| 頼重　秀一 | 静岡県河川協会長（沼津市長） |

５　傍　聴　　傍聴定員は10名です。定員になり次第受付を終了します。
傍聴を希望される方は、直接会場にて13時20分から受付願います。

６　その他　　開催については、対面とWEBを併用して行います。
新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、傍聴を希望される方
および報道関係者は以下の項目について御協力をお願いします。
・手洗い、マスクの着用
・受付での検温　※発熱がある方は傍聴をお断りする場合があります。

７　問合せ先　静岡県　交通基盤部　河川砂防局河川企画課　河川企画班　TEL:054-221-3038

提 供 日　2023/03/06
タイトル　清水港新興津コンテナターミナルで津波避難訓練を実施します
担　　当　交通基盤部 港湾局港湾企画課
連 絡 先　港湾計画班
TEL 054-221-2614

# 清水港新興津コンテナターミナルで初の大規模津波避難訓練を実施

清水港防災対策連絡協議会（港湾関係民間団体及び行政機関で構成、事務局：清水港管理局）は、新興津コンテナターミナルにおいて、津波対策推進旬間（令和５年３月３～12日）にあわせ、約２００名を対象とした津波避難訓練を実施します。

この訓練は、実態に近い形の津波避難訓練を実施・検証することで、「作業員等の避難行動の周知」と「みなとＢＣＰ（機能継続計画）の実効性の向上」を図ることを目的としており、大規模な避難訓練は、平成30年の新興津コンテナターミナル全面供用開始後、初の実施となります。

１　訓練の概要
（１）日時　令和５年３月９日（木）　10：00～11:30
（２）場所　清水港新興津コンテナターミナル（静岡市清水区興津清見寺町）
（３）主催　清水港防災対策連絡協議会（事務局：清水港管理局）
（４）内容
（ 9：55　荷役作業停止）
10：00　訓練開始（１分間サイレン吹鳴後、避難開始）
10：10　避難完了（各避難場所から無線にて本部へ避難人数を報告）
10：20　訓練終了
（10：30　荷役作業再開）
10：30～11：30　ドローンによる被災状況確認・情報伝達訓練、消火訓練等

２　取材について
当日に取材を希望される記者の方は、３月８日（水）までに下記問合せ先へ御連絡ください。その際に、集合場所等を御案内します。。
コンテナターミナル内は制限区域内となります。出入ゲートで入出場管理をさせていただくとともに、撮影場所については必ず担当者の指示に従ってください。
なお、当日8：30の段階で気象警報が発令されている場合や、津波注意報・警報が発令されている場合は訓練中止です。

３　問合せ先
交通基盤部港湾局港湾企画課港湾計画班　電話054-221-2614
交通基盤部清水港管理局企画整備課　電話054-353-2203

提 供 日　2023/03/06
タイトル　【下田港】【完成式典】【キンメダイ】【園児等参加】外ヶ岡物揚場の完成記念式典を開催します。
担　　当　交通基盤部 港湾局港湾整備課
連 絡 先　大橋
TEL 054-221-3054

# 下田港外ヶ岡物揚場の完成記念式典を開催します

静岡県では、下田港におけるキンメダイ等の水揚げ能力向上や、近海を航行する小型船舶の避難機能の向上を目的に、平成17年度から下田港外ヶ岡地区に、桟橋形式の物揚場を整備してきました。
この事業が令和４年度をもって完了し、桟橋の工事が完了することから、地域関係者や周辺を航行する船舶関係者へ供用開始を広く周知させることを目的に、令和５年３月14日（火）に、現地にて完成記念式典を開催します。

１　開催日時
令和５年３月14日（火）　午前11時から午後０時30分まで
（午前10時30分受付開始）

２　開催場所
下田港外ヶ岡岸壁前　荷さばき地
（道の駅「開国下田みなと」前）
（雨天の場合：道の駅施設内）

３　式典内容
(1) 関係者挨拶
(2) 安全祈願祭
(3) テープカット
(4) 桟橋をつかったキンメダイの水揚げ

４　出席者（予定）
下田市長、静岡選出衆参議員、静岡県議会議員、下田市議会議員、交通基盤部長、地元幼稚園児童ほか

５　主催
静岡県、下田市（共催）

６　その他
・取材をご希望される場合、３月10日（金）までに下記担当へご連絡ください。
港湾整備課　主査　大橋（TEL:054-221-3054）
下田土木事務所　課長　大橋（TEL:0558-24-2111）

提 供 日　2023/03/06
タイトル　第４回静岡県立高等学校の在り方検討委員会の開催
担　　当　教育委員会 高校教育課
連 絡 先　学校づくり推進班
　　TEL 054-221-3152

# 第４回静岡県立高等学校の在り方検討委員会の開催

教育を取り巻く新たな状況変化や課題等を踏まえ、「ふじのくに魅力ある学校づくり推進計画（静岡県立高等学校第三次長期計画）」で示されている県立高校の在り方について改めて検討するため、様々な分野の専門家から幅広く意見を聞く「静岡県立高等学校の在り方検討委員会」を以下のとおり開催します。

○日　時　令和５年３月７日（火）午前10時30分～12時30分

○場　所　県庁西館８階　教育委員会議室

○出席者　静岡県立高等学校の在り方検討委員

○内　容　（１）静岡県立高等学校の在り方に関する基本方針案の協議
　　（２）その他

＜在り方検討委員＞　（委員長以外50音順、敬称略）

| 氏　名 | 役　職 |
|---|---|
| 村山　功（委員長） | 静岡大学大学院教育学研究科教授 |
| 井ノ上　美津恵 | ＮＰＯ法人　浜松ＮＰＯネットワークセンター代表理事 |
| 小関　雅司 | 静岡県高等学校長協会会長 |
| 河合　多真美 | ヤマハ発動機株式会社生産本部モノづくり人財戦略部長 |
| 川口　有美子 | 公立鳥取環境大学環境学部環境学科准教授 |
| 窪田　雅之 | 株式会社Ｚ会中高事業部マーケティング部長 |
| 仲田　晃弘 | 静岡県私学協会理事長 |
| 永田　奈央美 | 静岡産業大学経営学部経営学科准教授 |
| 藤田　尚徳 | 株式会社なすび専務取締役 |
| 三輪　高太郎 | 静岡県公立高等学校ＰＴＡ連合会会長 |

「有徳の人づくり」を進めています
静　岡　県　教　育　委　員　会

提 供 日　2023/03/06
タイトル　【取材依頼】藤枝東高校にFSC認証材で作られたベンチを設置します
担　　当　教育委員会 藤枝東高等学校
連 絡 先　主任　井関
TEL 054-641-1680

# 藤枝東高校にFSC認証材で作られたベンチを設置します！
## ～ ひとりひとりがSDGsに貢献～

藤枝東高校では、生徒の憩いの場である渡り廊下にFSC認証材で作られたベンチを設置します。藤枝東高校では、主に１年生が総合的な探究の時間においてSDGs（持続可能な開発目標）について学んでおり、自分たちが学習したSDGsをより身近に感じてほしいとの思いから、SDGs教育の一環としてFSC認証材で作られたベンチを設置することとしました。

１　日　時　　令和５年３月７日（火）
（納品予定日）

２　場　所　　静岡県立藤枝東高等学校
（藤枝市天王町１丁目７番１号）

３　参加者　　藤枝東高校　生徒

４　その他　　・取材の際には、事前に藤枝東高校までご連絡ください。
担　当：事務室　井関
電　話：054-641-1680
・３月８日（水）以降であれば、納品されたベンチで生徒が昼食をとる様子を撮影できます（要調整）。

【SDGsとFSC認証】
SDGsには、17の目標が定められています。FSC認証は、直接的には目標15の「陸の豊かさも守ろう（Life on Land）」において達成度を測る指標のひとつとなっていますが、それだけでなく貧困、飢餓、健康・福祉、教育、男女平等、安全な水、クリーンなエネルギー、労働環境、責任ある生産活動と消費活動、気候変動、海の豊かさ、平和と公平、パートナーシップに関する目標についても達成に貢献するとされています。



※　　FSCジャパンホームページより

【FSC(Forest Stewardship Council)認証とは】

森林認証制度とは、独立した第三者機関が、適切かつ持続的な森林経営が行われている森林または経営組織などを審査・認証し、そこから生産された木材や木材製品等にラベルを付けることにより、消費者の選択的な購入を通じて、持続可能な森林経営を支援する仕組みです。
森林認証制度は、森林管理を対象とした認証「FM（Forest Management）認証」と、山林から製材、加工、建築設計及び工場までの流通加工を対象とした認証「CoC（Chain of Custody）認証」の2種類があります。
国際的な認証制度は、平成4年に世界自然保護基金（WWF）を中心に発足したFSC（森林管理協議会）と平成10年にヨーロッパ11か国の認証組織が設立したPEFCの2つがあります。
また、日本独自の森林認証制度としては、平成15年に日本の林業団体、環境NGO等により発足したSGEC（「緑の循環」認証会議）があり、平成28年にPEFCとの相互認証が認められています。

森林認証制度について｜静岡県公式ホームページ
https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/ringyo/shinrinkeikaku/1026818.html

提 供 日　2023/03/07
タイトル　リニューアルから丸1年！
県民サービスセンターの利用者が増えています
担　　当　知事直轄組織 知事戦略局広聴広報課
連 絡 先　県民サービスセンター　渡邉
TEL 054-221-2379

県民サービスセンターは、3月7日で**リニューアルから丸1年**を迎えました。

リニューアルにより、広々したオフィスエリアや、情報発信の拠点・しずおか情報ステージができ、明るく開放的になった県民サービスセンター。

おかげさまで、利用者も増加しています。

| 区分 | 令和4年度 | 令和3年度 | 令和2年度 | 令和元年度 |
|---|---|---|---|---|
| 県民サービスセンター利用者数 | 38,411人<br>(174人/日) | 23,556人<br>(107人/日) | 20,944人<br>(95人/日) | 34,024人<br>(155人/日) |
| 情報公開・歴史的公文書閲覧案内数 | 121人 | 96人 | 119人 | 106人 |
| 行政資料利用 | 1,246人 | 1,011人 | 997人 | 1,135人 |
| 統計資料利用 | 320人 | 244人 | 422人 | 449人 |
| 自由閲覧者数 | 29,405人<br>(133人/日) | 16,637人<br>(76人/日) | 15,016人<br>(68人/日) | 26,043人<br>(119人/日) |
| その他案内者数 | 7,319人<br>(33人/日) | 5,568人<br>(25人/日) | 4,390人<br>(20人/日) | 6,291人<br>(29人/日) |

※各年度とも4月～翌年2月で集計

令和2年度にはコロナ禍で利用者数が減少しましたが、徐々に回復し、**リニューアル後はコロナ前の水準を超え**、順調に**利用者数が増加**しています。

自由閲覧者数やその他案内者数が増えていることから、オフィスエリアの利用が増えていると考えられます。

特に、しずおか情報ステージで**イベントがある日は利用者が多い**状況です。また、県庁見学の児童が多く訪れる秋は、県民サービスセンター利用者も多くなっています。

県民サービスセンターの**利用者が増えれば、**しずおか情報ステージで開催する**イベントの広報効果もアップ**します。

開催イベントが増えれば、県民サービスセンターの利用者が増加するという、相乗効果が生まれています。

引き続き積極的な広聴・広報を進め、県民サービスセンターを活性化していきます。

なお、しずおか情報ステージは、随時使用予約を受付中です。

民間にも貸し出しています（使用規程あり、要・使用申請）。

利用のご相談はお問合せ先までお気軽に。

＜参考＞県民サービスセンターホームページURL：
https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/pr/ksc/1007464.html

提 供 日　2023/03/07
タイトル　モンゴル国セレンゲ県知事が静岡県を訪問し、川勝知事と面会します。
担　　当　知事直轄組織 地域外交局地域外交課
連 絡 先　海外交流班
TEL 054-221-2572

# モンゴル国セレンゲ県知事が静岡県を訪問し、川勝知事と面会します。

（要　旨）

本県が農業分野での交流を進める、モンゴル国セレンゲ県のナツァガドルジ・ラフガドルジ知事が、本県の農業施設の視察等のため来静し、川勝知事を表敬訪問します。ラフガドルジ知事が来静するのは、2021年12月の知事就任以降初めてです。

（概　要）

1　日　時　　令和5年3月10日（金）18:00から18:20まで

2　場　所　　ホテルアソシア静岡2階　つつじ
（静岡市葵区黒金町56番地）

3　来訪者　　（敬称略）

| 氏　名 | 役　職 |
|---|---|
| ナツァガドルジ・ラフガドルジ | セレンゲ県知事 |
| ヤダムジャヴ・ムルン | セレンゲ県発展政策・投資課長 |
| ダンバダルジャー・バッチジャルガル | 駐日モンゴル国大使（同席） |

4　次　第

- 静岡県知事挨拶
- セレンゲ県知事挨拶
- 駐日モンゴル国大使挨拶
- 懇談
- 記念品贈呈
- 記念撮影

5　言　語

モンゴル語−日本語（通訳あり）

＜参　考＞

〇セレンゲ県について

静岡県は、2016（平成28）年10月に、モンゴル国セレンゲ県と農業分野での協力に関する覚書を締結。

本県農業技術職員のセレンゲ県への派遣や同県の農業技術者の研修受入などを通じて、施設野菜の栽培を中心とした技術指導や助言を行っている。

発 表 日　2023/03/07
タイトル　令和４年度南海トラフ地震に関する県民防災意識調査結果の公表
担　　当　危機管理部 危機情報課
連 絡 先　伊藤
TEL 054-221-3366

## １　調査の概要

県民の大規模地震に対する防災意識や防災対策の実施状況、経年変化等を把握するため、県民意識調査を実施しており、今回で22回目となる。調査方法は、インターネットによる調査とし、今後も、県民の意識を迅速に把握するため、毎年調査を実施していく。

## ２　主な調査結果

各調査における、経年比較は、2%以上の増を「↑」、減を「↓」と表記し、それ以内の変動は「→」と表記。

### (1)南海トラフ地震に関する関心について(回答数1,841)

| 調　査　項　目 | | 元年度 | | 3年度 | | 4年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 南海トラフ地震の関心度 | 非常に又は多少関心がある | 91.4% | ↑ | 95.7% | → | 96.3% |
| | 非常に関心がある | 41.6% | ↑ | 63.0% | → | 64.1% |

### (2)「南海トラフ地震臨時情報」の認知度について(回答数1,841)

| 調　査　項　目 | | 元年度 | | 3年度 | | 4年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 「南海トラフ地震臨時情報」が発表されることについて | 知っている | 15.6% | ↑ | 26.4% | ↓ | 24.4% |
| | 聞いたことはあるが、内容は知らない | 33.3% | → | 36.1% | → | 37.4% |

### (3)津波に対する行動について(回答数1,841)

| 調　査　項　目 | | 3年度 | | 4年度 |
|---|---|---|---|---|
| 突然、震度6強以上の地震(立っていることが困難な揺れ。家の中では固定していない家具類はほとんど倒れる。)が起きた場合、あなたはどのように行動しますか。(浸水想定区域にお住まいの方は自宅や自宅周辺で地震にあった場合、それ以外の方は沿岸部を訪れていて地震にあった場合を想定) | 揺れを感じたら直ちに近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する | 52.1% | ↓ | 42.5% |
| | 津波警報の発表を見聞きしてから近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する | 23.0% | ↑ | 33.1% |
| | 周りの人が避難している姿を見たら近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する | 6.4% | → | 5.9% |
| | 海の水が引いているのを見たら近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する | 1.3% | → | 0.9% |
| | 沖合に高い波が見えたら近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する | 0.6% | → | 0.2% |
| | 足下に水が来たら近所の高台や津波避難ビル、津波避難タワー、命山などに避難する | 0.0% | → | 0.3% |
| | 自宅の高い場所へ避難でとどまる | 10.8% | → | 11.6% |
| | どのように行動したらよいかわからない | 3.7% | → | 3.4% |
| | その他 | 2.1% | → | 2.2% |

(4) 大規模地震に対する家庭内の備蓄について(回答数1,841)

| 調 査 項 目 | | 元年度 | | 3年度 | | 4年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ローリングストックの認知度 | | 55.9% | ↑ | 83.7% | ↑ | 85.7% |
| 食料備蓄状況 | 備蓄あり | 94.8% | ↓ | 86.7% | ↑ | 91.5% |
| | 7日分以上 | 19.4% | ↓ | 7.3% | ↑ | 13.5% |
| | 4～6日分 | 21.6% | ↑ | 24.1% | ↓ | 15.3% |
| | 1～3日分 | 53.8% | → | 55.3% | ↑ | 62.7% |
| | 備蓄なし | 3.0% | ↑ | 9.9% | ↓ | 5.6% |
| 飲料水備蓄状況 | 備蓄あり | 89.3% | ↓ | 85.0% | ↑ | 89.0% |
| | 7日分以上 | 20.7% | ↓ | 9.4% | ↑ | 14.8% |
| | 4～6日分 | 19.3% | ↓ | 22.9% | ↓ | 15.8% |
| | 1～3日分 | 49.3% | ↑ | 52.7% | ↑ | 58.4% |
| | 備蓄なし | 6.8% | ↑ | 12.7% | ↓ | 8.5% |
| 携帯トイレ・簡易トイレ備蓄状況 | 備蓄あり＋自宅トイレ使用可 | ※32.5% | ↑ | 59.9% | ↑ | 66.2% |
| | 7日分以上 | 4.1% | → | 5.7% | ↑ | 10.2% |
| | 4～6日分 | 5.6% | ↑ | 8.8% | ↑ | 11.0% |
| | 1～3日分 | 22.8% | ↓ | 5.7% | ↑ | 35.7% |
| | 備蓄なし | 65.5% | ↓ | 32.4% | ↓ | 28.1% |

※R元は自宅トイレ使用可の選択肢なし

(5) 自主防災組織活動への参加について(回答数1,841)

| 調 査 項 目 | 元年度 | | 3年度 | | 4年度 |
|---|---|---|---|---|---|
| 自主防災組織活動への参加状況<br>(何らかの活動に参加) | 41.6% | ↓ | 38.8% | ↑ | 47.0% |

## 3 今後の対応

・南海トラフ地震に関する県民の関心は、高い水準にある。一方、「南海トラフ地震臨時情報」の認知度は、依然として低いことから、今後も出前講座等での説明や市町と連携した広報等を通じて、効果的な啓発を展開していく。

・津波に対する行動について、避難の必要性を認識している県民の割合は高いものの、「揺れを感じたら直ちに避難する」と回答した割合が減少したことから、今後は「わたしの避難計画」の作成や避難訓練などを通じ、津波リスクの正しい理解の普及と津波からの的確な避難の実践につなげていく。

・家庭内防災対策の実施状況について、ローリングストックの認知度、食料や水、トイレの備蓄割合は前回より上がっているものの、備蓄量は十分とは言えない。
地震に加え、風水害への備えとしても備蓄が有効であることを強調するなど効果的な啓発を展開していく。

・自主防災組織の活動への参加状況については、令和3年度に新型コロナウイルスの感染拡大により活動が少なくなっていたが、令和4年度は、行動制限などがなかったことから増加に転じており、今後も出前講座や防災訓練などへの参加を呼び掛けていく。

## 4 その他

令和3年度及び令和4年度の調査は、令和元年度と異なり、調査方法を「紙による郵送」から、県政インターネットモニターや一般県民へのインターネット調査とした。回答者の性別及び年齢層については、大きな差異はなかった。
(性別や年齢の内訳については、添付ファイル1(本文PDFファイル)をご参照ください。)

提 供 日　2023/03/07
タイトル　第12回静岡県史編さん委員会の開催
担　　当　経営管理部 総務局文書課
連 絡 先　文書班
TEL 054-221-3751

# 第12回県史編さん委員会を開催します。

## １　開催日時等

（１）日　時　　令和５年３月９日(木)午前11時15分から45分程度
（２）会　場　　県庁別館９階第２特別会議室
（３）議　事　　・「資料編　産業・経済」の編さん状況について
・「資料編　政治・行政」の構成案について

## ２　静岡県史編さん委員会の概要

（１）第３次県史編さんに当たり、県史編さんに関する重要事項を調査審議するために設置
（２）委員は、知事を会長とし、県議会議長、市長会会長、町村会会長のほか、産業、文化など各界の代表者を選任している。

## ３　静岡県史編さん委員会委員(敬称略)

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 会長 | 静岡県知事 | 川勝　平太 |
| 2 | 委員 | 静岡県議会議長 | 藪田　宏行 |
| 3 | 委員 | 静岡県市長会会長 | 菊地　豊 |
| 4 | 委員 | 静岡県町村会会長 | 太田　康雄 |
| 5 | 委員 | 静岡商工会議所名誉会頭 | 後藤　康雄 |
| 6 | 委員 | 前（一社）静岡県経営者協会会長 | 岩崎　清悟 |
| 7 | 委員 | 静岡大学名誉教授 | 山本　義彦 |
| 8 | 委員 | 静岡県立大学特別顧問 | 鬼頭　宏 |
| 9 | 委員 | 静岡産業大学学長 | 堀川　知廣 |
| 10 | 委員 | （一社）静岡県地域女性団体連絡協議会会長 | 岩崎　康江 |
| 11 | 委員 | （株）戸田書店代表取締役 | 鍋倉　伸子 |
| 12 | 委員 | 静岡県副知事 | 出野　勉 |
| 13 | 委員 | 静岡県教育長 | 池上　重弘 |
| 14 | 委員 | 静岡県経営管理部長 | 土村　暁文 |

## ４　参考(刊行計画)

| 構　成 | | 巻　名 | 刊行予定年度 |
|---|---|---|---|
| 通　史　編 | | 通史編８　近現代三 | 令和10年度 |
| 資料編 | 政治・行政 | 資料編26　近現代八（政治・行政） | 令和７年度 |
| | 産業・経済 | 資料編27　近現代八（産業・経済） | 令和５年度 |
| | 社会・文化・教育 | 資料編28　近現代八（社会・文化・教育） | 令和９年度 |
| | 空港関係 | 資料編29　近現代八（富士山静岡空港） | 平成25年度 既刊 |
| 別　　編 | | 別編４　人口史 | 令和２年度 既刊 |

提 供 日　2023/03/07
タイトル　静岡県×群馬県が初コラボ！「テレワーク移住の魅力発見セミナー」を開催します
担　　当　くらし・環境部 政策管理局企画政策課
連 絡 先　移住・定住促進班
TEL 054-221-2250

# 静岡県×群馬県が初コラボ！「テレワーク移住の魅力発見セミナー」を開催します

コロナ禍をきっかけに、東京からアクセスの良い地方への「テレワーク移住」の注目が高まっています。今回、ともに東京から約1時間程度の距離にある静岡県と群馬県が初めて連携移住セミナーを開催します。

セミナーでは、両県のテレワーク施設の紹介のほか、実際に移住してテレワークを行っているゲストによるトークセッションなど、先輩移住者の体験談や地域の魅力、テレワーク環境など、リアルな情報をお届けします。

1 概 要

| | |
|---|---|
| 開催日時 | 令和5年3月12日（日）12時～14時 |
| 開催場所 | ・ふるさと回帰支援センター内セミナールーム<br>（東京都千代田区有楽町2-10-1東京交通会館8階）<br>・オンライン（Zoomウェビナー） |
| タイトル | 静岡県×群馬県が初コラボ！「テレワーク移住の魅力発見セミナー」 |
| 内容 | 1.両県のテレワーク施設の紹介（合計4施設）<br>2.先輩移住者トークセッション<br>3.地域の魅力や移住支援等の紹介（静岡市・群馬県みなかみ町）<br>4.先輩移住者、移住相談員、自治体職員等との交流会（会場参加のみ） |
| 主催等 | 主催：静岡県、群馬県<br>共催：認定NPO法人ふるさと回帰支援センター |

2 ゲスト（先輩移住者）

| | |
|---|---|
| 静岡市在住<br>佐藤かおるさん | 関西出身。仕事で東京に長く在住。コロナ禍でリモートワークになったことを機に地方移住を考え、2022年春に静岡市に移住。車に乗らない暮らし、富士山や駿河湾、のんびりした空気を感じながら、東京では味わえなかった「あったかい暮らし」を満喫している。 |
| 群馬県みなかみ町在住<br>宮崎紗矢香さん | 2022年7月、神奈川県横浜市から群馬県みなかみ町に移住。国立環境研究所対話オフィスにてコミュニケーターを務める傍ら、個人で気候変動に関する情報発信や講演等を行う。みなかみ町内のコワーキングスペース等でテレワークをしながら、月に数回、東京や実家の神奈川、勤務先のつくばを行き来している。 |

3 当日の連絡先

企画政策課　移住・定住促進班　堀切川（090－6805－1420）

※現地で取材される場合は、事前に担当あてに御連絡をお願いします。

提 供 日　2023/03/07
タイトル　浜松市中区が交通死亡事故ゼロ連続400日を達成！
担　　当　くらし・環境部 県民生活局くらし交通安全課
連 絡 先　交通安全班
TEL 054-221-2104

# 浜松市中区が交通死亡事故ゼロ連続４００日を達成！<br>静岡県交通安全対策協議会が<br>交通安全優良市町表彰を行います。

静岡県交通安全対策協議会（会長：知事）は、長期間に渡る交通死亡事故ゼロを達成した市区町を表彰しています。

この度、令和５年２月２６日（日）をもって浜松市中区が交通死亡事故ゼロ連続４００日を達成したことから、下記のとおり表彰状の伝達式を行います。

※　浜松市中区の受賞は、本表彰制度の創設（平成３年６月）から１１回目となり、初の４００日（新記録）となります。

## １　表彰式の概要

（１）日時
令和５年３月１０日（金）午前１１時３０分開始（概ね２０分間）

（２）場所
浜松市役所８階　８０１応接室（浜松市中区元城町１０３－２）

（３）出席者
浜松市中区役所区長　　高橋　直美（たかはし　なおみ）
浜松中央警察署交通官　古屋　貴康（ふるや　たかやす）
県くらし交通安全課長　入戸野　明（にっとの　あきら）　外

## ２　静岡県交通安全対策協議会優良市町表彰基準

| 市区町の区分 | 交通死亡事故ゼロ連続日数<br>【達成後は、下記日数の倍数で表彰を行います。】 |
|---|---|
| 人口１５万人以上 | ２００日 |
| 人口８万人以上１５万人未満 | ３００日 |
| 人口４万人以上８万人未満 | ４００日 |
| 人口２万人以上４万人未満 | ５００日 |
| 人口２万人未満 | １，０００日 |

※　浜松市中区　人口２３３，５８８人（令和５年１月１日現在）
※　静岡市及び浜松市については、各区ごと表彰を実施していす。

## ３　その他

表彰状の伝達式前に交通死亡事故が発生した場合は、表彰状の伝達を中止することがあります。

提 供 日　2023/03/07
タイトル　令和４年度第２回静岡県多文化共生審議会の開催
担　　当　くらし・環境部 県民生活局多文化共生課
連 絡 先　多文化共生班
TEL 054-221-2178

# 令和4年度第2回静岡県多文化共生審議会の開催

静岡県の多文化共生を取り巻く現状などを踏まえ、外国人県民を含めた全ての県民が安心して暮らし、活躍できる多文化共生社会の実現を目指すため、各界の委員から意見を伺う「静岡県多文化共生審議会」の令和4年度第2回会議を開催します。

**１ 日 時**
令和5年3月９日（木）午後2時から4時まで

**２ 会 場**
静岡県庁 別館9階 特別第1会議室

**３ 議題**
令和5年度多文化共生の取組等

**４ 委員**

| 氏　　名 | 現　　職 |
|---|---|
| 田平 相川<br>アンジェラ 明美 | 浜松磐田信用金庫<br>(一社)磐田国際交流協会 理事 |
| 佐伯 康考 | 静岡文化芸術大学文化政策学部 准教授 |
| 王 萱(オウ カヤ) | 株式会社小林製作所 |
| 植田 敏博 | 名古屋出入国在留管理局 首席審査官 |
| 竹内 浩視 | (一社)静岡県医師会 理事 |
| 斉藤 薫 | 浜松商工会議所 会頭 |
| 岸田 裕之 | (一社)静岡県商工会議所連合会 会長 |
| 榊原 昭雄 | 静岡県自治会連合会 会長 |
| 坂本 勝信 | 常葉大学経営学部 教授 |
| 鈴木 宏征 | 藤枝市立藤枝小学校 校長 |
| 髙畑 幸 | 静岡県立大学国際関係学部 教授 |
| 田中 惠子 | (特非)浜松外国人子ども教育支援協会TOMO2 顧問 |
| 土屋 真理 | 静岡県弁護士会登録司法通訳 |
| 田島 誠也 | 沼津商工会議所 副会頭 |
| ラクスミ デワヤニ | 静岡県多文化共生総合相談センター 相談員 |

**５ 取材について**
取材を希望する場合は、直接、会場にお越しください。

提 供 日　2023/03/07
タイトル　新設住宅着工統計　令和5年1月の主な動向
担　　当　くらし・環境部 建築住宅局住まいづくり課
連 絡 先　住まいづくり課
TEL 054-221-3080

# 新設住宅着工統計令和5年1月の主な動向

＜総戸数＞

令和5年1月の新設住宅着工戸数は、1,553戸（対前年同月増減比19.4%増）。前年同月と比較して、給与住宅で減少したが、持家・貸家・分譲住宅で増加したため全体で増加となった。（国土交通省建築工事届集計データをもとに、静岡県分の住宅関連データを抽出処理）

＜利用関係別＞

| 区　　分 | 戸　数 | 前年同月戸数 | 対前年同月増減比 |
|---|---|---|---|
| 持　　家 | 731 | 726 | 0.7% |
| 民 間 資 金 | 636 | 636 | 0.0% |
| 公 的 資 金 | 95 | 90 | 5.6% |
| うち機構融資※1 | 16 | 24 | △33.3% |
| 貸　　家 | 381 | 302 | 26.2% |
| 民 間 資 金 | 345 | 302 | 14.2% |
| 公 的 資 金 | 36 | 0 | － % |
| 給与住宅 ※2 | 5 | 15 | △66.7% |
| 分 譲 住 宅 | 436 | 258 | 69.0% |
| うちマンション | 155 | 0 | － % |
| 合　　計 | 1,553 | 1,301 | 19.4% |

※1 住宅金融支援機構から融資を受けて建てた住宅
※2 会社、官公署、学校等がその社員、職員、教員等を居住させる目的で建てた住宅

＜地域別＞

| 区　　分 | 戸　数 | 前年同月戸数 | 対前年同月増減比 |
|---|---|---|---|
| 東　　部 | 535 | 388 | 37.9% |
| 中　　部 | 439 | 384 | 14.3% |
| 西　　部 | 579 | 529 | 9.5% |
| 合　　計 | 1,553 | 1,301 | 19.4% |

＜直近6ヶ月間の推移＞

| | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 前年着工戸数 | 1,793 | 1,641 | 2,079 | 1,939 | 1,712 | 1,301 |
| 直近着工戸数 | 1,730 | 1,566 | 1,641 | 1,685 | 1,678 | 1,553 |
| 対前年同月増減比 | △3.5% | △4.6% | △21.1% | △13.1% | △2.0% | 19.4% |

＜資金別＞

| 区　　分 | 戸　数 | 前年同月戸数 | 対前年同月増減比 |
|---|---|---|---|
| 民 間 資 金 | 1,296 | 1,181 | 9.7% |
| 公 的 資 金 | 257 | 120 | 114.2% |
| うち機構融資 | 18 | 28 | △35.7% |
| 合　　計 | 1,553 | 1,301 | 19.4% |

＜建築工法別＞

| 区　　分 | 戸　数 | 前年同月戸数 | 対前年同月増減比 |
|---|---|---|---|
| 在来工法 | 1,065 | 807 | 32.0% |
| プレハブ工法 | 278 | 259 | 7.3% |
| 枠組壁工法 | 210 | 235 | △10.6% |
| 合　　計 | 1,553 | 1,301 | 19.4% |

＜構造別＞

| 区　　分 | 戸　数 | 前年同月戸数 | 対前年同月増減比 |
|---|---|---|---|
| 木　　造 | 980 | 1,042 | △6.0% |
| 非 木 造 | 573 | 259 | 121.2% |
| 合　　計 | 1,553 | 1,301 | 19.4% |

＜参考＞

| | 戸　数 | 前年同月戸数 | 対前年同月増減比 |
|---|---|---|---|
| 全　　国 | 63,604 | 59,690 | 6.6% |

表グラフなどの資料については、下記のURLを御覧ください。
https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/kenchiku/garden/1015907.html

提 供 日　2023/03/07
タイトル　～静岡県環境影響評価審査会の開催～「（仮称）ウインドパーク遠州東部風力発電事業環境影響評価準備書」を審議します（３回目）
担　　当　くらし・環境部 環境局生活環境課
連 絡 先　環境影響評価班
TEL 054-221-2255

# －静岡県環境影響評価審査会の開催－

「(仮称)ウインドパーク遠州東部風力発電事業環境影響評価準備書」を審議します(3回目)

**静岡県環境影響評価審査会において、「(仮称)ウインドパーク遠州東部風力発電事業環境影響評価準備書」の内容等について審議します。(3回目の審議)**

## １ 日 時

令和5年3月14日(火)午後1時30分から午後4時まで(予定)

## ２ 会 場

県庁別館8階第1会議室A・B(静岡市葵区追手町9番6号)

## ３ 内 容

・「(仮称)ウインドパーク遠州東部風力発電事業環境影響評価準備書」の審議、答申の形成

## ４ 出席者

・静岡県環境影響評価審査会委員
・株式会社シーテック(事業者)等

## ５ 傍聴の受付

・傍聴の受付は、当日会場において先着順で行います。
**(午後1時15分から受付開始、定員:10名)**
・傍聴に際して、発熱等、風邪のような症状がある場合には、御自身の体調を優先のうえ、参加を控えていただきますようお願いします。

## ６ 取材の受付

・取材を希望する場合は、当日会場で受付をお願いします。(事前申込不要)

提 供 日　2023/03/07
タイトル　世界選手権優勝者等への知事顕彰授与式
担　　当　スポーツ・文化観光部 スポーツ局スポーツ振興課
連 絡 先　生涯スポーツ班
TEL 054-221-3284

# 世界選手権優勝者等への知事顕彰授与式

1 日 時　令和5年3月13日(月) 16時00分から16時30分まで
2 場 所　県庁東館5階 知事室
3 次 第　(1) 顕彰状の授与
(2) 記念撮影
(3) 歓談
4 受彰者(本人出席)

(敬称略 50音順)

| 氏名 | 競技 | 大会名 | 順位 | 本県との関係 |
|---|---|---|---|---|
| 川本 翔大（かわもと しょうた） | パラサイクリング | 2022 UCI パラサイクリング トラック世界選手権（フランス） | MC2 オムニアム２位<br>・200mフライング<br>・１kmタイムトライアル<br>・3km個人パーシュート<br>・15km個人スクラッチ<br>MC2 タイムトライアル １ｋｍ ２位<br>MC2 個人パーシュート ３ｋｍ ２位 | 広島県出身<br>日本サイクルスポーツセンター(伊豆市)を拠点に活動<br>静岡県障害者スポーツ応援隊 |
| 杉浦 佳子（すぎうら けいこ） | パラサイクリング | 2022 UCI パラサイクリング ロードワールドカップ(3回：ベルギー ドイツ、カナダ) | WC3 総合優勝 | 掛川市出身<br>静岡県障害者スポーツ応援隊 |
| | | 2022 UCI パラサイクリング ロード世界選手権（カナダ） | WC3 タイムトライアル 18.9km ２位<br>WC3 ロード 58.5km １位 | |
| | | 2022 UCI パラサイクリング トラック世界選手権（フランス） | WC3 タイムトライアル 500m ２位<br>WC3 個人パーシュート ３km ２位 | |
| 若山 英史（わかやま ひでふみ） | 車いすラグビー | 2022 WWR 車いすラグビー世界選手権（デンマーク） | ３位 | 沼津市出身<br>静岡県障害者スポーツ応援隊 |

5 問い合わせ先
静岡県スポーツ・文化観光部 スポーツ局 スポーツ振興課生涯スポーツ班
電話054-221-3284

提 供 日　2023/03/07
タイトル　インフルエンザ施設別発生状況について【第37報】
担　　当　健康福祉部 感染症対策局感染症対策課
連 絡 先　感染症対策班
TEL 054-221-2986

# インフルエンザ施設別発生状況について【第37報（３月６日受付分）】

| 番号 | 施設概要 | | | | 閉鎖等の措置をした学級の状況 | | | | 閉鎖等の期間 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 名　称 | 所在地 | 在籍者数 | 学級数 | 学級数 | 在籍者数 | 患者数 | 欠席者数 | |
| 1 | 小学校 | 裾野市 | 471 | 20 | 1 | 26 | 8 | 7 | 3月7日　～ 3 |
| 2 | 中学校 | 駿東郡長泉町 | 552 | 18 | 1 | 31 | 8 | 8 | 3月7日　～ 3 |
| 3 | 小学校 | 牧之原市 | 121 | 8 | 1 | 25 | 9 | 9 | 3月7日　～ 3 |
| 4 | 中学校 | 浜松市西区 | 676 | 24 | 1 | 32 | 10 | 10 | 3月7日　～ 3 |
| 5 | 小学校 | 浜松市東区 | 855 | 33 | 1 | 33 | 9 | 9 | 3月7日　～ 3 |
| 本日合計 | 2中学校、3小学校 | | | | 5 | 147 | 44 | 43 | |
| 本日までの累計（実数） | 122施設<br>（13高等学校、27中学校、69小学校、7幼稚園、2保育所、2こども園、2特別支援学校、0高等専門学校） | | | | 208 | 6,202 | 1,997 | 1,907 | |

- 在籍者数、患者数及び欠席者数は、閉鎖措置がとられる直前の数です。
- 患者数は、欠席者及び罹患登校者を含めて計上してあります。（したがって、欠席者数は患者数に再掲されています。）
- 初発・再発の別欄は、同じ学級で同一週に複数回学級閉鎖をした場合に再発と記入しています。
- 発生報告については、全国一律に令和４年９月５日から新しいシーズンとして集計・公表しています。
- 本報告は、インフルエンザ様疾患（「38 度以上の発熱かつ急性呼吸器症状（鼻汁、鼻閉、咽頭痛又は咳のいずれか１つ以上）」）を対象としています。
- ただし新型コロナウイルス感染症患者及び濃厚接触者は除きます。
- 小中一貫学校は初等部を小学校、中等部を中学校として計上しています。

前回の発表・・・令和５年３月６日（御殿場市中学校、浜松市小学校２）

提 供 日　2023/03/07
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

## 1 本日の新規感染者数(政令市発表分を含む)

| | 県発表分 | 静岡市発表分 | 浜松市発表分 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 本日の新規感染者数 | 164 | 55 | 19 | 238 |
| 感染者数の累計 | 491,554 | 172,415 | 197,969 | 861,938 |

## 2 本日の新規感染症患者等の年代別人数(県発表分のみ)

| | 0歳 | 1～4歳 | 5～9歳 | 10歳代 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 3 | 13 | 18 | 20 | 10 | 25 | 26 | 15 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 3 | 2 | 3 | 3 | 2 |

| | 60～64歳 | 65～69歳 | 70歳代 | 80歳代 | 90歳以上 | 不明 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 6 | 5 | 7 | 11 | 5 | 0 | 164 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 13 |

## 3 コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率(本日正午現在)

| 区分 | | 入院者数 | 即応病床数 | 病床占有率 |
|---|---|---|---|---|
| 県東部地域 | | 32 | 202 | 15.8% |
| 県中部地域 | | 70 | 192 | 36.5% |
| 県西部地域 | | 41 | 167 | 24.6% |
| 県全体 | | ＊ 143 (38) | 561 (56) | 25.5% |
| | うち確保病床 | 118 (36) | ＊ 536 (56) | |
| | 確保病床以外の病床 | 25 (9) | 25 (9) | |
| | うち重症者 | 1 (1) | 48 (15) | 2.1% |

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数。
＊ 本日の確保病床数(536床)と入院者総数(143人)を比較した病床占有率は26.7%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は19名で、県内の全入院者数は計162名です。

| 区分 | 入院者数 |
|---|---|
| コロナ受入病院 | 143 |
| その他 | 19 |
| 計 | 162 |

## 4 県内宿泊療養施設の入居状況(本日正午現在)

| 区分 | 施設数 | 総客室数 | 療養者用<br>客室数（A） | 入居者数<br>（B） | 占有率<br>B/A |
|---|---|---|---|---|---|
| 室数等 | ４施設 | 530室 | 471室 | 4人 | 0.8% |

## 5 新型コロナウイルスワクチンの接種実績(前日時点)

ワクチン接種記録システム（VRS）

| 区分 | | 接種回数 | 接種率 |
|---|---|---|---|
| 全年代 | １回目 | 3,001,523 | 82.05% |
| | ２回目 | 2,985,722 | 81.62% |
| | ３回目 | 2,582,311 | 70.59% |
| | ４回目 | 1,745,033 | 47.70% |
| | ５回目 | 913,477 | 24.97% |
| | 合計 | 11,228,066 | |
| 高齢者<br>（65歳以上） | １回目 | 1,035,328 | 93.92% |
| | ２回目 | 1,033,281 | 93.74% |
| | ３回目 | 1,009,659 | 91.59% |
| | ４回目 | 917,960 | 83.27% |
| | ５回目 | 729,841 | 66.21% |
| | 合計 | 4,726,069 | |

※引用元　接種状況ダッシュボード（デジタル庁）
https://info.vrs.digital.go.jp/dashboard/

提 供 日　2023/03/07
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

新型コロナウイルス感染症患者の死亡について（県内1368～1369例目）

新型コロナウイルス感染症の患者２名の死亡が確認されたとの報告がありました。

お亡くなりになられた患者様に対し、謹んで哀悼の意を表しますとともに、御遺族の皆様には心よりお悔やみ申し上げます。

病状等の詳細につきましては、御遺族の意向により公表を差し控えさせていただきます。
また、報道に際しましては、患者様及び御遺族の皆様の人権の尊重並びに個人情報の保護に御配慮をお願いします。

| 県内死亡症例No | 死亡日 | 死亡場所 | 年代 | 性別 | 居住地 | 基礎疾患の有無 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1368 | 2月20日 | 医療機関 | 非公表 | 非公表 | 非公表 | 非公表 |
| 1369 | 2月21日 | 医療機関 | 80歳代 | 女性 | 非公表 | 有り |

提 供 日　2023/03/07
タイトル　ハラール対応商品を販売する静岡県フェアを国内外で初開催します
担　　当　経済産業部 産業革新局マーケティング課
連 絡 先　６次産業推進班
TEL 054-221-3713

（要　旨）
・静岡県では、ハラール対応商品を開発し、国内外への販路開拓を目指す県内食品関連事業者の販路拡大を支援しています。
・本県で1月に開催したハラールオンライン商談会において、商談が成立した商品を販売する「静岡県ハラールフードフェア2023」をマレーシア及び日本国内で初めて開催します。

1 概 要

| | | |
|---|---|---|
| JONETZ by DON DON DONKI（マレーシア）のフェア | | |
| | 開催日時 | 令和5年2月24日（金）から3月12日（日）まで<br>※商品が無くなり次第終了となります。 |
| | 会　　場 | JONETZ by DON DON DONKI Tropicana Gardens Mall |
| | 出 品 者 | 県内食品事業者6事業者程度<br>（フレーバーティー等茶加工品、水産加工品、ふりかけ等） |
| 東京ハラルデリ＆カフェと麺屋帆のる恵比寿店のフェア | | |
| | 開催日時 | 令和5年3月１日（水）から3月14日（火）まで |
| | 会　　場 | （1）上智大学「東京ハラルデリ＆カフェ」（東京都千代田区）<br>（2）立教大学「東京ハラルデリ＆カフェ」（東京都豊島区）<br>※東京ハラルデリ＆カフェは学食のため、一般の方は入店できません。<br>（3）麺屋帆のる　恵比寿店（東京都渋谷区） |
| | メニュー | 県内食品事業者（6事業者程度）の商品を使用したメニューを提供<br>（1）東京ハラルデリ＆カフェ<br>・ラテ等茶加工品、魚の西京焼き等県水産品を使用したメニュー<br>（2）麺屋帆のる　恵比寿店<br>・ラテ等茶加工品、県水産品を使用したラーメン |

2 記事掲載について

当フェアについて記事掲載を御検討いただける場合は、下記まで御連絡ください。
写真や内容等、詳細を説明します。
担当：マーケティング課（054-221-3713）

3　ハラールオンライン商談会について

国内外へ販路開拓を目指す県内食品関連事業者を対象に、1月23日から1月31日まで海外のバイヤーを招聘したオンライン商談会を開催しました。

県内食品関連事業者10社が参加し、マレーシアやUAE等5社のバイヤーと商談を行い、多くの商品が輸出へ向けて商談継続中です。

提 供 日　2023/03/07
タイトル　農業法人の誘致を全県を挙げて推進します
担　　当　経済産業部 農業局農業ビジネス課
連 絡 先　担い手育成班
　　TEL 054-221-2754

## 「農業法人の誘致を全県を挙げて推進します」
静岡県農業法人誘致･規模拡大推進連絡会(仮称)の設置に向けた事前説明会の開催

１　目的
近年、農業者の減少・高齢化が加速し、将来担い手が見込めない農地等の増加が懸念されることから、農業を担う者の確保が喫緊の課題となっています。
そこで、県では、令和５年度から、担い手が不足する地域へ、地域外（県内や県外）から農業法人を誘致する取組を行うこととしており、市町や関係団体等へ事業内容を説明するとともに、令和５年度から設立予定の連絡会への参加を呼びかけます。

２　日時
令和５年３月13日（月）午後１時30分から４時00分

３　会場
静岡県男女共同参画センターあざれあ　５階　５０１会議室
（静岡市駿河区馬渕１－17－１）　※オンライン会議システム（zoom）も併用

４　参集範囲
市町、ＪＡ、ＪＡ中央会、（一社）静岡県農業会議、（公社）静岡県農業振興公社、各農林事務所

５　日程

| 時間 | 内容 | 講師・担当 |
|---|---|---|
| 13:30 | 開会・あいさつ | |
| 13:35 ～ 14:10 | 【事例紹介】「さつまいもの輸出を軸とした静岡県への参入の経緯と今後の展望」<br>・本県への参入経緯とねらい<br>・日本農業株式会社としての全国的な事業展望 | 日本農業株式会社<br>海外事業部<br>ジャパンベジタブル株式会社<br>代表取締役<br>南野真広（みなみの　まひろ）　氏 |
| 14:10 ～ 15:10 | 【講演】「地域の強みを活かしたアグリビジネスモデルの構築（仮）」<br>・地域の強みを生かした法人誘致<br>・全国の大規模農業法人等の動向（他県における取組事例）<br>・地域外から担い手を呼び込む際のポイントと注意点 | 株式会社アグリコネクト<br>コンサルティング事業部　リーダー<br>大場大輔（おおばだいすけ）　氏 |
| 15:20 ～ 16:00 | 【事業説明】「人と農地の状況と今後の対応について」<br>・担い手不在農地の状況、県外からの参入相談と対応状況<br>・県の新規事業及び農業法人誘致・規模拡大推進連絡会（仮称）の内容について | 静岡県経済産業部<br>農業局農業ビジネス課 |

６　問合せ先
静岡県経済産業部農業局農業ビジネス課　電話番号：054-221-2754

提 供 日　2023/03/07
タイトル　「一社一村しずおか運動」の認定式を開催します！！
～つなぐ棚田遺産「白橿の棚田」で株式会社フジヤマ
と白橿棚田会が協働活動～
担　　当　経済産業部 西部農林事務所農村整備課
連 絡 先　西部農林事務所農村整備課農村計画班
TEL 053-458-7225

［当日取材希望］

**【一社一村しずおか運動】【つなぐ棚田遺産】**

# 「一社一村しずおか運動」の認定式を開催します！！
# ～つなぐ棚田遺産「白橿の棚田」で
# 株式会社フジヤマと白橿棚田会が協働活動～

## 1 要 旨

白橿（しらかし）棚田会は、国の「つなぐ棚田遺産」に認定された浜松市北区引佐町の「白橿の棚田」で棚田の保全活動や歴史文化継承を通じて、地域活性化を図る活動を行っています。

浜松市に本社を置く株式会社フジヤマは、「フジヤマSDGs～未来への約束～」を掲げ、建設総合コンサルタントとしての技術力を生かし、多様な主体とのパートナーシップ協定や地域・社会貢献に積極的に取り組んでいます。

白橿の棚田をフィールドに両者が行う協働活動は、株式会社フジヤマの技術力や人的支援（UAVを活用した広報や保全管理活動への参加）を継続的に得られ、更なる地域活性化につながることから、静岡県では、この活動を「一社一村しずおか運動」として下記の予定で認定します。

## 2 概 要

| | |
|---|---|
| 日　時 | 令和5年3月15日（水）午前10時～午前11時 |
| 開催場所 | 静岡県浜松総合庁舎5階　第1会議室（南側所長室横）<br>（浜松市中区中央1丁目12番1号） |
| 内　容 | 認定書交付式:<br>西部農林事務所長から認定書を授与し、記念撮影を行う。 |
| 参加者 | ◇株式会社フジヤマ（2名程度）<br>◇白橿棚田会（2名程度）<br>◇浜松市（2名程度） |
| 連絡先 | 西部農林事務所農村整備課農村計画班　平井<br>053-458-7225 |

## 3 紹 介

### ◇株式会社フジヤマ

本社を置く静岡県を中心に、幅広い専門性と最新技術を生かして、地域のインフラを整備する建設総合コンサルタント。ドローン等のUAVを用いて陸海空あらゆる角度から空間情報を把握することにも長けており、まちづくりや防災・環境保全に役立てています。また、社会に信頼される企業を目指して、平成7年から様々なCSR活動に取り組んでいます。

### ◇一社一村しずおか運動

農村と企業が対等なパートナーシップにより、それぞれの資源、人材、ネットワーク等を生かした双方にメリットのある協働活動を実現していく取組です。令和5年1月末時点で36地域と43企業・団体が認定されています。




### ◇つなぐ棚田遺産

国民に棚田地域の活性化や、棚田の有する多面的な機能に対するより一層の理解と協力を得ることを目的に、県内9箇所を含む全国271箇所の棚田を「つなぐ棚田遺産」として、農林水産大臣によって令和4年3月25日に認定されました。



提 供 日　2023/03/07
タイトル　中部ブロック発注者協議会静岡県部会（令和４年度第２回）を開催します
担　　当　交通基盤部 建設経済局技術調査課
連 絡 先　技術調査班
TEL 054-221-2148

# 静岡県内の公共工事の発注機関（県、市町）で組織する中部ブロック発注者協議会静岡県部会（令和4年度第2回）を開催します。

建設業界の働き方改革の推進や、公共工事の入札・発注関係事務の適正化等のために県、市町で組織する中部ブロック発注者協議会静岡県部会（*1）の令和4年度第2回目の会合を下記のとおり開催します。
今回は、新・全国統一指標（*2）を踏まえ、昨年度に策定したロードマップについて、各市町の進捗状況を確認し、今後の取組内容について意見交換します。

**１ 日　時**　令和5年3月８日（水）午後2時～午後3時半（予定）

**２ 場　所**　静岡県庁 別館8階 第1会議室B・C・D

**３ 主な内容**
○静岡県部会の取組状況
○県内市町の取組に係る意見交換 ほか

**４ 部 会 員**　38名
部会長　静岡県交通基盤部理事（土木技術担当）
副部会長　静岡市建設局長、浜松市財務部長、三島市副市長
部会員　各市副市長、各町副町長、静岡県交通基盤部理事（建築担当）
顧問　国土交通省中部地方整備局企画部技術開発調整官

**５ そ の 他**
今回からは会議を公開し、取材は県庁別館8階第1会議室で受け付けます。

*1「中部ブロック発注者協議会静岡県部会」は、平成26年の品確法改正を受け、市町を含めた発注者責務の確実な履行と発注者間の連携体制の構築のため、平成27年２月に県及び市町で組織し設立された協議会です。
*2「新・全国統一指標」は、国が建設業界の働き方改革の推進や、入札・発注関係事務の適正化のために令和３年１月に定めた指標で、具体的には次のとおりです。

【工事】
(1)地域平準化率（施工時期の平準化）
国等・都道府県・市区町村の発注工事の稼働件数から算出した平準化率
(2)週休２日対象工事の実施状況（適正な工期設定）
国等・都道府県・政令市の発注工事に対する週休２日対象工事の設定割合
(3)低入札価格調査基準又は最低制限価格の設定状況（ダンピング対策）
都道府県・市区町村の発注工事に対する低入札価格調査基準又は最低制限価格等の設定割合

【測量、調査及び設計（業務）】
(1)地域平準化率（履行期限の分散）
国等・都道府県・政令市の発注業務の第４四半期履行期限設定割合
(2)低入札価格調査基準又は最低制限価格の設定状況（ダンピング対策）
都道府県・政令市の発注業務に対する低入札価格調査基準又は最低制限価格の設定割合

提 供 日　2023/03/07
タイトル　県内６市の沿岸部を「津波災害警戒区域」に指定
担　　当　交通基盤部 河川砂防局河川企画課
連 絡 先　海岸企画班
　　TEL 054-221-2458

# 県内６市の沿岸部を「津波災害警戒区域」に指定

津波防災地域づくりに関する法律に基づき、沼津市、熱海市、伊東市、富士市、湖西市及び御前崎市の沿岸部で津波による浸水が想定される区域を「津波災害警戒区域」に指定しました。
静岡県ではこれまで、東伊豆町、河津町、伊豆市、下田市、南伊豆町、松崎町において「津波災害警戒区域」を指定しており、今回のものを含め、県内の区域指定済み市町は、沿岸21市町のうち12市町となりました。

◆告示
・令和５年３月７日（火）静岡県公報
・告示番号　第127号
・縦覧場所　交通基盤部河川砂防局河川企画課
（沼津市）　県沼津土木事務所企画検査課、沼津市危機管理課
（熱海市）　県熱海土木事務所企画検査課、熱海市危機管理課
（伊東市）　県熱海土木事務所企画検査課、
県熱海土木事務所伊東支所、伊東市危機対策課
（富士市）　県富士土木事務所企画検査課、富士市防災危機管理課
（湖西市）　県浜松土木事務所企画検査課、湖西市危機管理課
（御前崎市）県袋井土木事務所企画検査課、御前崎市危機管理課

・県河川砂防局ホームページに指定図書のデータを掲載
https://www.pref.shizuoka.jp/machizukuri/kasensabo/minato/1003560/1049186/1049187/index.html

提 供 日　2023/03/07
タイトル　第187回都市計画審議会開催結果
担　　当　交通基盤部 都市局都市計画課
連 絡 先　都市行政班
TEL 054-221-3062

# 第187回静岡県都市計画審議会開催結果

第187回静岡県都市計画審議会を開催し、下記の7議案が審議され、
**いずれの議案も原案どおり了承または支障がない**と判断されました。

記

## １　開催日時

令和５年３月７日(火)　午前10時～11時25分

## ２　開催場所

県庁西館４階第一会議室

## ３　議案

| 議案番号 | 案 件 の 概 要 |
|---|---|
| 1 | **岳南広域都市計画区域区分の変更**<br>市街地及び周辺の開発動向、今後の産業の見通し及び田子の浦港港湾計画を踏まえ、計画的な市街化を図るため、公有水面埋め立てにより新たに生じた土地を市街化区域に編入する。 |
| 2 | **岳南広域都市計画臨港地区の変更**<br>田子の浦港港湾計画に基づき、港湾機能の充実を図るため、公有水面埋め立てにより新たに生じた土地を臨港地区に指定する。 |
| 3 | **中遠広域都市計画道路の変更**<br>自動車交通の円滑かつ効率的な処理を図るため、3・1・1号国道1号バイパス線を変更する。 |
| 4 | **湖西都市計画区域区分の変更**<br>区域区分の境界の一部である都市計画道路の計画線が変更されるため、区域区分を変更する。 |
| 5 | **東遠広域都市計画区域のうち用途地域の指定のない区域内（菊川市の一部）における建築物の容積率、建蔽率及び建築物の各部分の高さの制限を定める区域の指定と数値の決定**<br>東遠広域都市計画用途地域の変更(菊川市決定)に伴い、区域の土地利用の現況及び建築物の建築動向を勘案し、建築物の容積率、建蔽率及び建築物の各部分の高さの制限を定める区域の指定と数値を定めることについて支障がない。 |
| 6 | **特殊建築物の敷地の位置(御殿場市)**<br>御殿場市深沢字小倉南1766－52他に設置する産業廃棄物処理施設の敷地の位置について都市計画上の支障がない。 |
| 7 | **特殊建築物の敷地の位置(富士市)**<br>富士市比奈字穴田536－1他に設置する産業廃棄物処理施設の敷地の位置について都市計画上の支障がない。 |

## ４　問合せ先

〒420-8601　静岡市葵区追手町９番６号
静岡県交通基盤部都市局都市計画課都市行政班
TEL：054-221-3062　　FAX：054-221-3640
MAIL：toshikeikaku@pref.shizuoka.lg.jp

提 供 日　2023/03/07
タイトル　第３回県地域公共交通活性化協議会の開催
担　　当　交通基盤部 都市局地域交通課
連 絡 先　後藤
TEL 054-221-2852

# 第３回静岡県地域公共交通活性化協議会を開催します

県は、人口減少や新型コロナウイルス感染症の影響等により、厳しい状況に置かれている地域公共交通の現状を踏まえ、持続可能で利便性の高い公共交通サービスを利用者に提供することを目指し、令和５年度末までに“ふじのくに”地域公共交通計画を策定します。
計画策定に向けた協議を行うため、第３回協議会を開催します。

**１　日　　時**
令和５年３月14日（火）　午後１時30分から午後３時30分まで

**２　場　　所**
県庁西館４階第１会議室ＡＢＣ（静岡市葵区追手町９番６号）
※オンライン併用

**３　協議内容**
地域公共交通計画骨子案

**４　出 席 者**
静岡県地域公共交通活性化協議会委員　70人　※web参加含む
（交通事業者、国、県、各市町、学識経験者等）

**５　傍　　聴**　（定員　５名）
傍聴を希望される方は、以下の連絡先まで、電話又はメールにて住所・氏名・連絡先を連絡してください。
傍聴の受付は、先着順で行い、定員になり次第終了します。
発熱、咳等、風邪のような症状がある場合は、傍聴を控えていただくようお願いします。

**６　取 材 等**
取材を希望される場合は、直接会場までお越しください。
（当日午後１時受付開始）

**７　問い合わせ先**
静岡県交通基盤部都市局　地域交通課
電話：054-221-2852
メール：koutukyou@pref.shizuoka.lg.jp

提 供 日　2023/03/07
タイトル　仿僧川・今ノ浦川流域治水対策推進協議会（仮称）の開催
担　　当　交通基盤部 袋井土木事務所河川改良課
連 絡 先　交通基盤部　袋井土木事務所河川改良課
TEL 0538-42-3289

# 第１回　仿僧川・今ノ浦川流域治水対策推進協議会（仮称）の開催

～太田川水系仿僧川・今ノ浦川及びその流域を対象とした流域治水協議会を設立します。～

近年頻発している激甚な水害や気候変動による今後の降雨量の増大と水害の激甚化・頻発化に備え、流域全体のあらゆる関係者が主体的に水害対策に取り組む「流域治水」を計画的に推進するため、太田川水系仿僧川・今ノ浦川及びその流域を対象に、「流域治水協議会」を設置します。

１　日　時　令和５年３月15日（水）午後2時00分から午後３時00分（予定）

２　会　場　磐田市役所防災センター　２階会議室
（磐田市役所本庁舎南側駐車場敷地内）

３　出席者　磐田市長、流域治水対策推進協議会委員
（静岡県、磐田市の関係課長等）

４　議　事　〇設立趣意書及び規約について
〇水災害対策プランの検討について
〇今後のスケジュールについて

５　その他　取材を希望の方は、３月14日AMまでに下記メールアドレスに連絡をください。
fukudo-kasen@pref.shizuoka.lg.jp
新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、
傍聴を希望される方はマスク着用、受付での消毒にご協力ください。

６問合せ先　袋井土木事務所河川改良課　TEL　0538-42-3289
磐田市道路河川課　TEL　0538-37-4993

提 供 日　2023/03/07
タイトル　物品調達等及び一般業務委託に係る入札参加停止
担　　当　出納局 用度課
連 絡 先　物品班
TEL 054-221-2138

# 物品調達等及び一般業務委託に係る入札参加停止

不正又は不誠実な行為等の再発を防止し、受注者としてふさわしくないものを入札から排除し反省を促すため、本県は、物品調達等及び一般業務委託に係る入札参加停止基準第2条第7号の規定に基づき、以下のとおり、下記業者に対し、入札参加停止を行いました。(1件1者)

1　入札参加停止の内容
物品調達等及び一般業務委託に係る入札参加停止基準第2条第7号に該当する。

2　措置対象業者及び停止期間

| 項目 | 措置対象業者 | 停止期間 |
|---|---|---|
| 商　　号 | 水道機工株式会社 | 1か月 |
| 代表者氏名 | 代表取締役　古川　徹 | |
| 本店所在地 | 東京都世田谷区桜丘5－48－16 | |

3　入札参加停止の理由
建設業法の規定に違反し、資格要件を満たさない者を専任技術者、主任技術者及び監理技術者として営業所や工事現場に配置していた。また、経営事項審査において、資格要件を満たさない者を技術職員名簿に記載し虚偽の申請を行い、経営事項審査結果を公共工事の発注者に提出した。
これらのことにより、国土交通省関東地方整備局から令和5年2月10日付けで建設業法に基づく監督処分(営業停止及び指示処分)を受けた。

4　停止期間の始期及び終期
令和5年3月8日から令和5年4月7日まで

(参考)物品調達等及び一般業務委託に係る入札参加停止基準第2条第7号

| 措置要件 | 措置期間 |
|---|---|
| 業務に関し法令に違反し、又は不正若しくは不誠実な行為をしたために、契約の相手方として不適当であると認められるとき。 | 1か月以上9か月以内 |

提 供 日　2023/03/08
タイトル　静岡県地球温暖化防止活動推進センターとして「NPO法人アースライフネットワーク」を指定（令和５～７年度分）
担　　当　くらし・環境部 環境局環境政策課
連 絡 先　地球環境班
TEL 054-221-3781

# 静岡県地球温暖化防止活動推進センターとして「NPO法人アースライフネットワーク」を指定（令和５～７年度分）

## １　概　要

県では、令和５年４月１日から令和８年３月31日までの３年間について、特定非営利活動法人アースライフネットワークを静岡県地球温暖化防止活動推進センターに指定しました。

## ２　指定の経過

（１）募集期間　　令和４年12月21日から令和５年１月18日まで
（２）応募団体　　特定非営利活動法人アースライフネットワーク（１団体）
（３）選考委員会　藤川格司氏（静岡県環境審議会会長、常葉大学 名誉教授）を委員長とする委員５名から構成
（４）選考方法　　事業実績、事業計画の妥当性等から選考

## ３　指定団体の概要

| | |
|---|---|
| 法人名 | 特定非営利活動法人アースライフネットワーク |
| 代表者 | 代表理事　松木　徳夫 |
| 住所 | 静岡市葵区有永町14番28号 |
| 団体の沿革 | ・平成15年４月　設立<br>・平成16年10月～令和５年３月<br>静岡県地球温暖化防止活動推進センターの指定<br>※　今回は７期目の指定 |
| 推進センターとしての事業内容 | ・地球温暖化や省エネ、気候変動適応等に関する普及啓発及び相談対応<br>・家庭部門の温室効果ガス排出削減に向けた取組<br>・地球温暖化防止活動推進員や関係団体等との連携 |

提 供 日　2023/03/08
タイトル　漁業関係者による「海育て（森づくり）活動」を開催します。
担　　当　くらし・環境部 環境局環境政策課
連 絡 先　企画班（秋元）
TEL 054-221-3597

～森・里・川・海のつながりを踏まえた環境保全～

# 漁業関係者による「海育て（森づくり）活動」を開催します。

県で設置した、「森は海の恋人」水の循環研究会（R1～R3）では、森などから海に流出する栄養物質が海の生物生産に寄与していることを科学的に明らかにしました。

この研究成果を踏まえ、駿河湾の生態系保全等に向けた実践活動を促進するため、田子の浦港でシラス漁等を行う漁協組合員による、栄養物質の供給源である森林の保全活動を実施します。

１ 日時

令和5年3月12日（日曜日） 9:30から12:20まで

２ 会場等

富士宮市猪之頭地内

※会場は別添の地図にて御確認ください。

３ 参加者

漁業関係者：田子の浦漁業協同組合 青壮年部等　34人

林業関係者：富士森林組合　4人

４ 内容

| 時間 | 内容 | 会場 |
|---|---|---|
| 7:30～8:00 | 集合・出発（借上げバスで移動） | 田子の浦漁業協同組合（富士市前田866-6） |
| 9:30～10:45 | 森づくり活動<br>・簡易土留め柵の設置作業　等<br>（終了後借上げバスで移動） | 猪之頭区財産区有林<br>※参考周辺施設：西富士ライフル射撃場（富士宮市猪之頭978-1） |
| 11:20～11:40 | 座学<br>・森と海のつながりについて（「森は海の恋人」水の循環研究会成果報告 | 井之頭区民館（富士宮市猪之頭215-1） |
| 11:40～12:20 | 昼食・漁業林業関係者交流会 | |

※当日雨天の場合は、森づくり活動に替えて、座学会場（井之頭区民館）にて、漁業関係者と林業関係者の意見交換等を実施します。

５ 当日の取材について

当日は、県借上げバスに同乗し移動いただくことも可能です。

同乗を希望される場合には、3月10日（金）15時までに環境政策課企画班まで御連絡ください。

なお、当日は、山間地を徒歩で移動します。動きやすい服装でお越しください。

提 供 日　2023/03/08
タイトル　静岡県ＳＤＧｓビジネスアワード2022の県知事賞が決定！
担　　当　くらし・環境部 環境局環境政策課
連 絡 先　企画班　杉村、西村
TEL 054-221-3597

# 静岡県SDGsビジネスアワード2022の県知事賞が決定！

環境課題解決に貢献する事業アイデアのコンテスト「静岡県ＳＤＧｓビジネスアワード2022」では、アイデアのブラッシュアップを行うメンタリングを経て３月７日に成果発表会を開催し、静岡県知事賞を決定しました。

## １　静岡県ＳＤＧｓビジネスアワード及び受賞者の概要

（１）事 業 目 的 環境ビジネスのアイデアを発掘し、事業化に向けブラッシュアップ支援を行うとともに、その成果を広く周知し、環境ビジネスの普及拡大につなげる。

（２）実施スケジュール
８月～10月　ビジネスアイデアの募集・審査
11月～２月　採択８団体に対するメンタリング等
３月７日　成果発表・静岡県知事賞決定

（３）受賞者

| | 団体名 | 事業名等 |
|---|---|---|
| 県知事賞 | (株)浜松パルス(浜松市北区) | 光触媒で農業を改革～光の力で腐らせない～<br>【取組内容】<br>光触媒を用いた農産物鮮度保持装置により、滅菌・有機物質の分解で空気を浄化し、農産物や食品の鮮度を維持する。貯蔵過程での腐敗による農産物の大量廃棄問題等に貢献する。 |
| 優秀賞 | (株)カナック(藤枝市) | Long life by Kanuc processing<br>～持続可能なものづくりへの挑戦～ |
| | (株)BASE　TRES(松崎町) | 伊豆半島の「山と海を環る」<br>自然環境を全方位に活用した観光・環境ビジネス |
| | (株)ミライデザインGX(東京都)<br>(株)ヒバリヤ(静岡市清水区) | ガチャが地球を救う。<br>グッドミライプロジェクト　ハピタベ |
| 奨励賞 | (有)アステック開発(浜松市北区) | 独自技術の融合で検査のムダを排除<br>～電磁気応用技術～ |
| | (一社)ナノキシーグループ(静岡市清水区) | 廃プラスチックゴミの地産地消プロジェクト |
| | パイフォトニクス(株)(浜松市東区) | 特殊なLED光を用いた鳥獣対策<br>～クリーンでスマートな追い払いによる自然との共生～ |
| | ふじのくにi-sec(浜松市東区) | 静岡県異業種アライアンスによる未利用資源を活用した持続可能な昆虫食品産業の創出 |

〈静岡県知事賞（最優秀賞）の主な選考理由〉
・フードロス解消や農業生産者等の収益向上につながる
・コンパクトで導入が容易であり、農家以外にも幅広い展開が期待できる
・革新性、経済性、将来発展性に優れている　等



静岡県知事賞の株式会社浜松パルスの近藤さん（中）と古橋さん（右）、高畑くらし・環境部長




県、受賞者、メンター、協力パートナーによる集合写真

提 供 日　2023/03/08
タイトル　ピクトグラムデザイン表彰式の開催
担　　当　くらし・環境部 中部県民生活センター
連 絡 先　労政班
TEL 054-202-6013

# ピクトグラムデザイン表彰式の開催について

静岡デザイン専門学校の学生に、中部県民生活センターをイメージしたピクトグラムのデザイン作成を依頼し、応募作品の中から職員33名の投票により優秀作品を決定しました。
優秀なデザインを作成した学生3名をセンター所長が表彰します。

## 1　日時・場所

| 日　時 | 場　所 |
|---|---|
| 令和5年3月14日(火)　午後1時45分から | 静岡デザイン専門学校<br>静岡市葵区鷹匠2-19-15<br>054-252-1766(代表) |

## 2　表彰者

| 対象者 | | |
|---|---|---|
| 最優秀賞 | G21082 | 服部　菜都実　氏 |
| 優秀賞 | G21075 | 西嶋　望　氏 |
| 優秀賞 | G21021 | 岩岡　琴弓　氏 |

## 3　デザインの活用方法

| 商業施設での啓発活動 | 最優秀賞を受賞した学生 | 啓発物品 |
|---|---|---|
|  <br>2月23日(木)静岡アピタ店でセンターの啓発活動に参加する学生 |  <br>職員33名の投票により厳選な審査の結果、最優秀賞を獲得した学生 |  <br>最優秀賞をエコバックデザインに採用し配付 |

提 供 日　2023/03/08
タイトル　「ふじのくにパラサイクルチャレンジinエコパ」を開催します！
担　　当　スポーツ・文化観光部 スポーツ局スポーツ振興課
連 絡 先　生涯スポーツ班
TEL 054-221-3177

# 「ふじのくにパラサイクルチャレンジinエコパ」を開催します！

東京2020パラリンピックのレガシーとしてパラサイクリングの裾野拡大を図るとともに、県民の皆様にパラサイクリングをより知っていただくため、パラサイクリングの記録会及び体験会を行うイベント「ふじのくにパラサイクルチャレンジinエコパ」を開催します。
当日は、東京2020パラリンピック自転車競技で2つの金メダルを獲得した杉浦佳子選手も来場し、トークショーやサイクルクリニックを実施する予定です。

| | |
|---|---|
| 日　　時 | 令和5年3月12日(日)11:30～受付 |
| 会　　場 | エコパスタジアム(袋井市愛野2300-1) |
| 日　　程<br>※予定 | 12:15～13:00　オープニング、トークショー等<br>パラサイクリスト杉浦佳子選手と競輪選手等によるトークショーやサイクルクリニック※事前申込不要<br><br>13:00～14:00　パラサイクリング等体験<br>タンデム、ハンドサイクル、レーサー、車いすバスケ車を試乗体験<br>※事前申込不要、障害の有無を問わず参加可能<br><br>14:15～16:00　タイムトライアルチャレンジ<br>事前エントリーした距離(50m、500m、1km、3km)にて、タイム測定。記録証も交付する。 |
| 参加者 | タイムトライアル参加者　96人<br>(うち障害のある人　46人、障害のない人　50人) |
| 主催 | 静岡県、(公財)静岡県障害者スポーツ協会 |
| 協力 | (一財)静岡陸上競技協会、(公社)静岡県理学療法士会、(一社)日本競輪選手会静岡支部、静岡県障害者スポーツ指導者協議会、エコパハウス |

＜問い合わせ先＞
(公財)静岡県障害者スポーツ協会
電話番号:054-221-0062　メール:s-spokyo@za.tnc.ne.jp
※当日の連絡先
静岡県スポーツ・文化観光部スポーツ局スポーツ振興課　080-1580-8162
※取材に当たってのお願い
・悪天候や新型コロナウイルス感染症の影響により、事業が中止となる可能性があります。あらかじめ御了承ください。

**********

公益財団法人静岡県障害者スポーツ協会では、会員を募集しています。皆様の会費は、障害者スポーツの普及・振興のため、様々な活動に使われます。
会員の申込については、協会(054-221-0062)まで御連絡ください。

| 区分 | 会員 | | 賛助会員 | | 寄附金 | 大会協賛金 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 個人 | 団体 | 個人 | 団体 | | |
| 年会費等 | 1口<br>2,000円 | 1口<br>10,000円 | 1口<br>1,000円 | 1口<br>5,000円 | 1円以上 | 1口<br>100,000円 |

提 供 日　2023/03/08
タイトル　第26回伊豆文学フェスティバルの開催
担　　当　スポーツ・文化観光部 文化局文化政策課
連 絡 先　文化振興班
TEL 054-221-3109

# 伊豆文学フェスティバル
## （第26回伊豆文学賞表彰式、伊豆文学塾）開催

伊豆文学フェスティバル実行委員会では、第26回伊豆文学賞表彰式を開催します。当日は入賞者11名のうち出席する8名に対し賞状を授与するとともに、審査員による選評と各部門最優秀賞受賞者による受賞者挨拶を行います。

表彰式の他に、伊豆文学塾として、伊豆文学賞審査員太田治子氏と昨年直木賞を受賞した今村翔吾氏による特別講演や対談を行います。また、先日「しずおか遺産」第1弾として認定した「文学の聖地「伊豆」と温泉」の認定証書授与式もあわせて実施します。

1　開催日
令和5年3月12日（日）

2　会　場
修善寺生きいきプラザ　市民文化ホール(伊豆市小立野66-1)

3　出席者
伊豆文学賞審査員（村松友視、嵐山光三郎、太田治子、諸田玲子、中村直美）
伊豆文学賞入賞者、伊豆文学フェスティバル実行委員会委員長（出野副知事）
来賓、一般参加者等(約200人)

4　概　要
第26回伊豆文学賞表彰式、伊豆文学塾

| 時 間 | 内 容 | 概 要 |
|---|---|---|
| 14:00～14:30 | 第26回伊豆文学賞表彰式 | ・賞状、目録の授与<br>・審査員による講評<br>・受賞者による挨拶 |
| 14:30～14:40 | しずおか遺産認定式 | しずおか遺産認定証の授与 |
| 14:50～16:10 | 伊豆文学塾　特別講演、対談<br>出演：太田治子氏、今村翔吾氏 | ・太田治子氏による講演会<br>・太田治子氏、今村翔吾氏による対談<br>・今村翔吾氏による講演会 |

※伊豆文学塾での録音及び録画は不可（写真撮影は可能）。

5　お問い合わせ
〒420-8601　静岡市葵区追手町9-6　静岡県文化政策課内
伊豆文学フェスティバル実行委員会
TEL：054-221-3109　FAX：054-221-2827　メール：info@izufes.net

■伊豆文学賞とは

文学の地として名高い伊豆・東部地域をはじめ、多彩な地域文化を有する本県の特性を活かし、心豊かで文化の香り高いしずおかづくりを推進するため、平成9年度より開催。三木卓、村松友視、嵐山光三郎、諸田玲子など本県ゆかりの作家が審査員を務め、これまでに先日「塞王の楯」で直木賞を受賞した今村翔吾氏

や、ヒット映画の脚本を務める土橋章宏氏などを輩出。

提 供 日　2023/03/08
タイトル　オリンピック３大会連続出場の飯塚翔太選手が知事を表敬訪問
担　　当　スポーツ・文化観光部 スポーツ局スポーツコミッション担当室、総合教育局総合教育課
連 絡 先
TEL 054-221-3191(ｽﾎﾟｰﾂｺﾐｯｼｮﾝ担当室)、
054-221-3764(総合教育課)

# オリンピック３大会連続出場の飯塚翔太選手が知事を表敬訪問

（要旨）

陸上競技選手として世界の舞台で活躍し、県内の子どもたちを対象に講演やスポーツ教室等の活動を行っている飯塚翔太選手が知事を表敬訪問します。

（概要）

１　日時

令和５年３月13日（月）　15時～15時30分

２　場所

知事室（県庁東館５階）

３　訪問者（敬称略）

ミズノ株式会社陸上部　飯塚翔太選手

ミズノ株式会社陸上部　等々力信弘監督

（参考）飯塚翔太（いいづか　しょうた）選手の略歴

・御前崎市出身
・浜岡中学校　→　藤枝明誠高等学校　→　中央大学　→　ミズノ株式会社
・オリンピック３大会（2012年ロンドン、2016年リオデジャネイロ、2021年東京）に連続出場
・2016年リオデジャネイロオリンピックで、４×100ｍリレー銀メダリスト
・自己ベスト　100ｍ：10秒08（2017年６月）、200ｍ：20秒11（2016年６月）
・県のドリカムスタート事業における中学生対象の陸上クリニックをはじめ県内外で教育活動を実施

提 供 日　2023/03/08
タイトル　インフルエンザ施設別発生状況について【第38報】
担　　当　健康福祉部 感染症対策局感染症対策課
連 絡 先　感染症対策班
TEL 054-221-2986

# インフルエンザ施設別発生状況について【第38報（３月７日受付分）】

| 番号 | 施設概要 | | | | 閉鎖等の措置をした学級の状況 | | | | 閉鎖等の期間 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 名　称 | 所在地 | 在籍者数 | 学級数 | 学級数 | 在籍者数 | 患者数 | 欠席者数 | |
| 1 | 中学校 | 御殿場市 | 686 | 23 | 1 | 32 | 10 | 10 | 3月6日　～ 3 |
| 2 | 中学校 | 御殿場市 | 397 | 15 | 1 | 28 | 11 | 11 | 3月7日　～ 3 |
| 3 | 小学校 | 御殿場市 | 1026 | 36 | 3 | 95 | 25 | 24 | 3月7日　～ 3 |
| 4 | 小学校 | 駿東郡小山町 | 122 | 7 | 1 | 21 | 5 | 5 | 3月7日　～ 3 |
| 5 | 小学校 | 静岡市駿河区 | 449 | 19 | 3 | 81 | 40 | 40 | 3月7日　～ 3 |
| 6 | 小学校 | 焼津市 | 1002 | 35 | 1 | 30 | 17 | 17 | 3月7日　～ 3 |
| 7 | 小学校 | 牧之原市 | 401 | 16 | 1 | 26 | 10 | 10 | 3月7日　～ 3 |
| 8 | 小学校 | 掛川市 | 390 | 16 | 1 | 29 | 10 | 10 | 3月8日　～ 3 |
| 本日合計 | ２中学校、６小学校 | | | | 12 | 342 | 128 | 127 | |
| 本日までの累計（実数） | １２９施設<br>（１３高等学校、２９中学校、７４小学校、７幼稚園、２保育所、２こども園、２特別支援学校、０高等専門学校） | | | | 220 | 6,544 | 2,125 | 2,034 | |

- 在籍者数、患者数及び欠席者数は、閉鎖措置がとられる直前の数です。
- 患者数は、欠席者及び罹患登校者を含めて計上してあります。（したがって、欠席者数は患者数に再掲されています。）
- 初発・再発の別欄は、同じ学級で同一週に複数回学級閉鎖をした場合に再発と記入しています。
- 発生報告については、全国一律に令和４年９月５日から新しいシーズンとして集計・公表しています。
- 本報告は、インフルエンザ様疾患（「38 度以上の発熱かつ急性呼吸器症状（鼻汁、鼻閉、咽頭痛又は咳のいずれか１つ以上）」）を対象としています。
- ただし新型コロナウイルス感染症患者及び濃厚接触者は除きます。
- 小中一貫学校は初等部を小学校、中等部を中学校として計上しています。

前回の発表・・・令和５年３月７日（裾野市小学校、長泉町中学校、牧之原市小学校、浜松市中学校・小学校）

提 供 日　2023/03/08
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

## 1　本日の新規感染者数（政令市発表分を含む）

| | 県発表分 | 静岡市発表分 | 浜松市発表分 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 本日の新規感染者数 | 248 | 130 | 55 | 433 |
| 感染者数の累計 | 491,802 | 172,545 | 198,024 | 862,371 |

## 2　本日の新規感染症患者等の年代別人数（県発表分のみ）

| | 0歳 | 1～4歳 | 5～9歳 | 10歳代 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 0 | 8 | 15 | 31 | 27 | 42 | 32 | 32 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 6 | 1 | 6 | 4 | 2 |

| | 60～64歳 | 65～69歳 | 70歳代 | 80歳代 | 90歳以上 | 不明 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 11 | 6 | 19 | 15 | 10 | 0 | 248 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 19 |

## 3　コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率（本日正午現在）

| 区分 | 入院者数 | 即応病床数 | 病床占有率 |
|---|---|---|---|
| 県東部地域 | 32 | 203 | 15.8% |
| 県中部地域 | 64 | 192 | 33.3% |
| 県西部地域 | 44 | 168 | 26.2% |
| 県全体 | ＊ 140（36） | 563（56） | 24.9% |
| うち確保病床 | 112（34） | ＊ 535（56） | |
| 確保病床以外の病床 | 28（9） | 28（9） | |
| うち重症者 | 0（0） | 47（15） | 0.0% |

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数。
＊本日の確保病床数（535床）と入院者総数（140人）を比較した病床占有率は26.2%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は16名で、県内の全入院者数は計156名です。

| 区分 | 入院者数 |
|---|---|
| コロナ受入病院 | 140 |
| その他 | 16 |
| 計 | 156 |

## ４　県内宿泊療養施設の入居状況（本日正午現在）

| 区分 | 施設数 | 総客室数 | 療養者用<br>客室数（A） | 入居者数<br>（B） | 占有率<br>B/A |
|---|---|---|---|---|---|
| 室数等 | ４施設 | 530室 | 471室 | 5人 | 1.1% |

## ５　新型コロナウイルスワクチンの接種実績（前日時点）

ワクチン接種記録システム（VRS）

| 区分 | | 接種回数 | 接種率 |
|---|---|---|---|
| 全年代 | １回目 | 3,001,557 | 82.05% |
| | ２回目 | 2,985,746 | 81.62% |
| | ３回目 | 2,582,489 | 70.59% |
| | ４回目 | 1,745,301 | 47.71% |
| | ５回目 | 914,258 | 24.99% |
| | 合計 | 11,229,351 | |
| 高齢者<br>（65歳以上） | １回目 | 1,035,247 | 93.91% |
| | ２回目 | 1,033,206 | 93.73% |
| | ３回目 | 1,009,595 | 91.59% |
| | ４回目 | 917,955 | 83.27% |
| | ５回目 | 730,376 | 66.26% |
| | 合計 | 4,726,379 | |

※引用元　接種状況ダッシュボード（デジタル庁）
https://info.vrs.digital.go.jp/dashboard/

提 供 日　2023/03/08
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

# 新型コロナウイルス感染症患者の死亡について（県内1373～1374例目）

新型コロナウイルス感染症の患者２名の死亡が確認されたとの報告がありました。

お亡くなりになられた患者様に対し、謹んで哀悼の意を表しますとともに、御遺族の皆様には心よりお悔やみ申し上げます。

病状等の詳細につきましては、御遺族の意向により公表を差し控えさせていただきます。
また、報道に際しましては、患者様及び御遺族の皆様の人権の尊重並びに個人情報の保護に御配慮をお願いします。

| 県内死亡症例No | 死亡日 | 死亡場所 | 年代 | 性別 | 居住地 | 基礎疾患の有無 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1373 | 2月6日 | 施設 | 非公表 | 非公表 | 非公表 | 有り |
| 1374 | 2月7日 | 施設 | 非公表 | 非公表 | 非公表 | 有り |

提 供 日　2023/03/08
タイトル　令和４年度静岡県献血推進協議会の開催
担　　当　健康福祉部 生活衛生局薬事課
連 絡 先　薬事企画班・中村
　　TEL 054-221-2410

---

令和4年度静岡県献血推進協議会を開催します。

１　要旨
　令和５年度の「静岡県献血推進計画」について協議を行うため、静岡県献血推進協議会を開催します。

２　日時
　令和５年３月14日（火）　午後１時30分から午後３時30分まで

３　場所
　静岡県男女共同参画センター「あざれあ」２階大会議室
　（静岡市駿河区馬渕１丁目17－１）

４　議題
　令和５年度静岡県献血推進計画（案）について

５　出席者
　静岡県献血推進協議会委員（16人、うち３人オンライン参加）

６　計画の概要
（１）令和５年度に献血により確保すべき血液の目標量
　　ア　献血により確保すべき血液量
　　イ　献血者確保目標人数
（２）目標量を確保するために必要な措置
（３）その他献血の推進に関する重要事項

７ 県民の方の傍聴について
　（1）会議の傍聴を希望される方は、開催時刻までに会場にお越しください。
　（2）会議の傍聴定員は3人とし、先着順で受付します。
　（3）会議の傍聴に当たっては、次の事項を遵守してください。
　　・静粛に傍聴してください。
　　・発言、拍手その他の方法による可否の表明をすることはできません。
　　・会場内での飲食、喫煙は御遠慮ください。
　　・その他、会議の支障となる行為はできません。
　　・以上の規定をお守りいただけない場合は退場していただくことがあります。

８ 取材対応
　有（公開で実施）

傍聴を希望される方及び報道関係者は以下の項目について御協力をお願いします。
・発熱等、風邪の症状が見られる方、体調に不安がある方は、来場を御遠慮ください。
・受付で検温を実施します。発熱（37.5℃以上）がある方の入場はお断りします。
・会場入口で消毒用アルコールを設置しますので、手指を消毒し入場してください。
・会場内ではマスクを着用し、咳エチケットの徹底をお願いします。

提 供 日　2023/03/09
タイトル　静岡県立大学の学生が、日韓４県道（静岡県・山梨県・忠清南道・忠清北道）大学生交流会（初開催）の成果等を副知事に報告
担　　当　知事直轄組織 地域外交局地域外交課
連 絡 先　海外交流班
TEL 054-221-3066

# 静岡県立大学の学生が、日韓4県道(静岡県･山梨県･忠清南道･忠清北道)の大学生交流会(初開催)の成果等を副知事に報告します

（要 旨）

県では、国際的な広域交流により、活力と魅力のある地域づくりを目指す取組の一つとして、日本の中心に位置する静岡県、山梨県及びそれぞれの友好提携先であり韓国の中央で隣接する忠清南道、忠清北道(以下、４県道）の大学生によるオンライン交流会を２月に初めて開催しました。

今回の交流会では、企画から当日の進行を静岡県立大学の学生が担当し、若者が主導する社会貢献活動について、４県道の学生達が事例発表やグループワークを通じて意見交換し、グループごとに宣言をとりまとめ発表しました。

今般、交流会の企画・進行を担当した県立大学の学生らがその成果等を副知事に報告します。

１　日　時：令和５年３月17日（金）11時30分から11時50分（20分間）
２　場　所：県庁東館５階　出野副知事室
３　訪問者：静岡県立大学ファシリテーション同好会所属学生３人、指導教授

（参考：交流会の概要）

１　テーマ　　「若者の力で、社会・地域を元気に！」
２　日　時　　令和５年２月18日（土）、19日(日)
３　主催等　　主催：静岡県　共催：山梨県、忠清南道、忠清北道
　　協力：静岡県立大学現代韓国朝鮮研究センター
４　場　所　　静岡県立大学草薙キャンパス（韓国側学生はオンライン参加）
５　参加者　　静岡県学生８人、山梨県学生３人、韓国側学生６人
　　進行・運営：静岡県立大学　学生ら８人
６　言　語　　主に日本語
７　主なプログラム　４地域の事例発表とグループ別の意見交換、共同宣言等

提 供 日　2023/03/09
タイトル　静岡県地震・津波対策アクションプログラム2023の策定及び公表
担　　当　危機管理部 危機政策課
連 絡 先　政策班
TEL 054-221-3731

１.要旨

県では第４次地震被害想定の犠牲者（最大105,000人）を令和４年度までに８割減少させることを目標に取り組んできた地震・津波対策アクションプログラム2013が今年度で期限を迎えることから、令和５年度から令和14年度までの10年間の新たな行動計画として地震・津波対策アクションプログラム2023の策定に向け、関係部局と調整を行ってきました。
この策定及び公表にあたり、静岡県地震・津波対策アクションプログラム2013推進会議を開催します。

２．会議の開催内容

名　称：令和４年度第２回　静岡県地震・津波対策アクションプログラム2013推進会議

日　時：令和５年３月16日（木）　１３：３０～１４：３０

場　所：県庁別館９階第一特別会議室

議　事：（１）地震・津波対策アクションプログラム2023（仮称）（案）について

（２）地震・津波対策アクションプログラム2013の成果のとりまとめについて

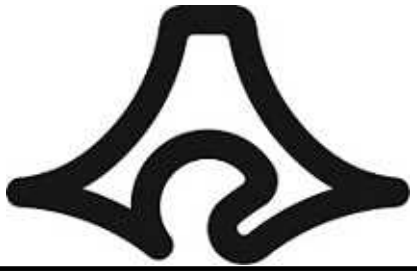
（３）地震・津波対策アクションプログラム2013推進会議の設置及び運営に関する要綱の改正

出席者：出野副知事（本部長）、森副知事（副本部長）、各部局長

３．地震・津波対策アクションプログラム2023（仮称）の概要

| | 【現行】 | 【新】 |
|---|---|---|
| 名称 | 静岡県地震･津波対策<br>アクションプログラム2013 | 静岡県地震･津波対策<br>アクションプログラム2023(仮称) |
| 計画期間 | 平成25年度～令和4年度(10年間) | 令和5年度～令和14年度(10年間) |
| 基本理念 | 人命を守ることを最も重視し、地震･津波対策を充実･強化することにより、「減災」を目指す | 犠牲者の最小化･減災効果の持続化とともに、被災後も命と健康を守り、健全に生活できる社会の実現 |
| 減災目標 | 想定される犠牲者を令和4年度までの10年間で、8割減少させることを目指す。 | 令和7年度までの3年間で想定犠牲者の9割減災を達成し、その後も9割以上の減災を維持する。<br><br>令和14年度までの10年間で被災後生活の質的向上により、被災者の健康被害等の最小化を図る。 |

提 供 日　2023/03/09
タイトル　静岡県原子力発電所環境安全協議会の開催
担　　当　危機管理部 原子力安全対策課
連 絡 先　原子力安全対策班
　　TEL 054-221-3735



---

「浜岡原子力発電所の安全確保等に関する協定」に基づき、浜岡原子力発電所の周辺地域における環境の安全を確認し、その周知を行うことなどを目的とする静岡県原子力発電所環境安全協議会（会長：静岡県知事）の令和４年度第２回本会議を開催します。

＜令和４年度第２回静岡県原子力発電所環境安全協議会本会議＞

１　日　時　　令和５年３月16日（木）　午前10時30分から午前11時45分まで

２　場　所　　中島屋グランドホテル　３階オリーブ
　　住所　静岡市葵区紺屋町３－10
　　電話　054－253－1151

３　出席予定者　委員・幹事等　約40名
　　知事、県議会議長、県議会議員、
　　関係市長・市議会議長、中部電力株式会社副社長　他

４　議　事　　・令和４年度浜岡原子力発電所周辺環境放射能調査結果（中間報告）
　　・静岡原子力だよりの発行状況（中間報告）

５　報　告　　・令和５年度浜岡原子力発電所周辺環境放射能測定計画
　　・浜岡原子力発電所の現況等（中部電力株式会社）

なお、本会議に先立って、同協議会の幹事会を開催します。

＜令和４年度第４回静岡県原子力発電所環境安全協議会幹事会＞

１　日　時　　令和５年３月16日（木）　午前９時30分から午前10時00分まで
２　場　所　　中島屋グランドホテル　２階ローズルーム
　　住所　静岡市葵区紺屋町３－10
　　電話　054－253－1151

３　出席予定者　幹事17名
　　県危機管理監代理兼危機管理部部長代理、県関係課長、
　　関係市の防災担当部長　他

４　議　事　　・浜岡原子力発電所周辺環境放射能調査結果第196号
　　・静岡原子力だより196号（案）

提 供 日　2023/03/09
タイトル　静岡県自動車会議所から、交通安全・防犯の啓発に役立つ反射材等の寄贈！
担　　当　くらし・環境部 県民生活局くらし交通安全課
連 絡 先　交通安全班
TEL 054-221-2549

# 静岡県自動車会議所から、交通安全や防犯の啓発に役立つ反射材、防犯ビブスなどの寄贈を受けます！

県では、子ども・高齢者の交通事故防止や自転車ヘルメット着用努力義務化などを呼び掛ける交通安全啓発のほか、特殊詐欺被害防止や子どもの安全確保対策を呼び掛ける防犯啓発を行っています。

この度、静岡県自動車会議所から、交通安全や防犯の啓発に役立つ反射材や防犯ビブスなどの寄贈を受けるとともに、同会議所に対して知事感謝状を贈呈します。

１　開催日時
令和４年３月１５日（水）午後１時３０分開始（おおむね３０分間）

２　開催場所
静岡県庁西館６階　くらし・環境部長室

３　出席者
（１）静岡県自動車会議所
会長　　酒井 公夫（さかい　きみお）
専務理事　　山下 正晴（やました　まさはる）
（２）静岡県
くらし・環境部長　　高畑 英治（たかはた　えいじ）
くらし・環境部 部長代理　　山田 琢也（やまだ　たくや）
同部 県民生活局長　　高松　央（たかまつ　ひさし）
同局 くらし交通安全課長　　入戸野 明（にっとの　あきら）

４　式次第
（１）交通安全・防犯啓発品の贈呈
（２）知事感謝状の贈呈
（３）記念撮影

５　取材に関するお願い
撮影条件等について確認をする必要があるため、取材日前日の正午までに上記担当班まで連絡をお願いします。

提 供 日　2023/03/09
タイトル　３月８日に受領したＪＲ東海の文書に対する知事コメント及び回答
担　　当　くらし・環境部 環境局
連 絡 先　環境局
TEL 054-221-2210

昨日、ＪＲ東海より、東京電力リニューアブルパワー（ＲＰ）と田代ダム取水抑制案に関する協議を、前提条件を置いた上で開始することについて、本県の了解を求める文書を受領しました。

ＪＲ東海の依頼文書によれば、本県のほか、流域の関係者にもＪＲ東海が個別に了解について確認を行っていくとしています。

文書に対する知事コメントは、以下のとおりです。

なお、本日、文書に対する回答を静岡県中央新幹線対策本部長より、ＪＲ東海宇野代表取締役副社長あてに発出しました。

＜知事コメント＞

今回、ＪＲ東海から依頼のあったことについては、令和５年１月25日の第11回県専門部会で貴社が発言した「県専門部会の理解を得たので東京電力ＲＰとの協議に入る」との認識とは異なるもので、令和５年３月３日付け「第11回静岡県中央新幹線環境保全連絡会議地質構造・水資源部会専門部会における貴社説明に対する意見」において、本県が懸念をお伝えしているところである。

また、昨年４月の第７回地質構造・水資源専門部会で、ＪＲ東海が田代ダム取水抑制案を「関係者の御理解のもとで、東京電力リニューアブルパワー株式会社に依頼して、実施を検討する案」と説明してから１年近くが経過し、東京電力ＲＰの見解を受け、ようやく、ＪＲ東海が、関係者の理解を得ることに取り組み始めていただいたものと認識している。

今後、ＪＲ東海は、本県以外の流域の関係者に対しても、東京電力ＲＰとの協議を開始することの了解について、確認を行っていくとのことであるが、大井川利水関係協議会規約により「東海旅客鉄道株式会社との連絡、調整及び交渉は『静岡県中央新幹線対策本部』を通じて行うものとする。」とされており、本県が、大井川利水関係協議会の開催を早急に調整し、ＪＲ東海が３つの確認事項を説明する場を設ける。

なお、水利権に関することは極めて慎重に関係者で協議すべきものと考えている。

ＪＲ東海には、一方的な通告ではなく、国土交通省が設置した有識者会議が指導した、双方向のコミュニケーションによる真摯な対応を強く要請する。

提 供 日　2023/03/09
タイトル　静岡県と静岡大学との「地域脱炭素の推進」に関する
連携協定締結式を開催します！
担　　当　くらし・環境部 環境局環境政策課
連 絡 先　地球環境班
TEL 054-221-2208

# 静岡県と静岡大学との「地域脱炭素の推進」に関する連携協定締結式を開催します！

県内における脱炭素を効果的に推進するため、地（知）の拠点として地域の脱炭素を進める静岡大学と本県とで、「地域脱炭素の推進」に関する連携協定を締結します。

1　連携協定締結式
(1)日　時
令和5年3月16日（木）　14:00～
(2)場　所
静岡県庁　東館5階　知事室
(3)出席者
≪静岡県≫
知事　川勝 平太
くらし･環境部長　高畑　英治
くらし･環境部環境局長　杉本　昌一
経済産業部産業革新局長　餅原　太一郎
≪国立大学法人静岡大学≫
学長　　日詰　一幸
副学長　塩尻　信義
サステナビリティセンター長　堂囿　俊彦
地域創造学環 教授　水谷　洋一

2　連携事項
(1)地域脱炭素の実現に貢献する人材育成に関すること
(2)地域脱炭素を推進するための共同研究に関すること
(3)地域脱炭素を推進するための技術開発及び社会実装に関すること
(4)脱炭素型ライフスタイルへの転換に関すること
(5)その他目的を達成するために必要な事項

(参考)静岡大学の動き
静岡大学サステナビリティセンター（R2.4設置）内に地域脱炭素に向けた取組を支援する「カーボンニュートラル推進チーム」を設置（R4.7）

提 供 日　2023/03/09
タイトル　安倍川橋など７件が新たに国登録有形文化財建造物に登録されます！
担　　当　スポーツ・文化観光部 文化局文化財課
連 絡 先　文化資源活用班　安原
TEL 054-221-2554

# 安倍川橋など7件が新たに国登録有形文化財建造物に登録されます!

文部科学省の文化審議会は、3月17日（金）に開催される同審議会文化財分科会の審議・議決を経て、登録有形文化財建造物の新規登録等について、文部科学大臣に答申します。

県内では、静岡市に所在する安倍川橋ほか6件の国登録有形文化財建造物への登録が答申されます。

これにより、県内の**国登録有形文化財建造物は301件**となります。

## 国登録有形文化財建造物の新規登録

### 1　安倍川橋

ア　所有者：静岡市
イ　所在地：静岡市葵区弥勒～駿河区手越
ウ　建築年代等：大正12年/昭和43年・平成2年改修
エ　概　要
・安倍川下流に架かる国道1号（現・県道藤枝静岡線）の道路橋。
・橋長491メートル、ボーストリング・トラス橋として我が国最長を誇る。
・球形をあしらった橋名額が特徴的。




### 2　海瀬家住宅主屋

ア　所有者：個人
イ　所在地：沼津市西浦
ウ　建築年代等：江戸末期/昭和4年頃改修
エ　概　要
・伊豆半島北西の山間集落に建つ旧家の主屋。
・元は茅葺きの寄棟造りで、土間と六間取りの床上部で構成。
・正面側三間続きの座敷では神楽奉納の行事が行われる。






## 3　旧津倉家住宅主屋、応接棟、土蔵（3件）

ア　所有者：磐田市
イ　所在地：磐田市掛塚
ウ　建築年代等：主屋：明治22年、応接棟：昭和10年、
　　土蔵：明治22年頃/昭和20年頃改修
エ　概　要
・掛塚（かけつか）湊の廻船問屋と材木商で繁栄した旧家。
・主屋は、寄棟造妻入りで、通りに格子を見せる。庭に角屋で張り出す座敷
は、壁の一枚板が見所。
・通り沿いに主屋と並ぶ応接棟は、大理石風の列柱をテラスに並べ、内部にマントルピースを置く。
・土蔵は伊豆石貼りの二階建てで、地棟に船材を転用する。水運業の繁栄の歴史を伝える。





## 4　川端家修善寺別邸主屋、門（2件）

ア　所有者：個人
イ　所在地：伊豆市修善寺
ウ　建築年代等：主屋：昭和17年、門：昭和17年頃/令和3年改修
エ　概　要
・修善寺にある日本画家川端龍子（りゅうし）の別邸。
・主屋は大判ガラス引き分け戸の開放的な広間に、梅の枝に見立てた絵画的な欄間を収める。龍子の嗜好を反映した独創的な近代和風建築。
・門は人字形割束や吹寄せ垂木とした自由で意欲的なデザインとし、道沿いの屋敷構えを整える。





提 供 日　2023/03/09
タイトル　ガストロノミーツーリズム事業の実施
担　　当　スポーツ・文化観光部 県立美術館総務課
連 絡 先　総務課総務班
TEL 054-263-5755

# 静岡いちごを学び、食材としてのいちごの可能性の探訪

## １　要　旨

県立美術館ではガストロノミーツーリズム事業の一環として、食文化と芸術の相乗効果を目的に、県産食材を使用したレストランメニューの提供や、各種イベントを実施しています。

今回は、静岡県の特産品である「いちご」をテーマに講演会及び料理教室を開催します。料理教室では、自宅でも簡単に作れる「いちごリゾット」を学ぶとともに試食もしていただきます。

## ２　概　要（詳細はチラシのとおり）

| | | |
|---|---|---|
| 日　　時 | 令和５年３月17日（金）14時～15時30分 | |
| 場　　所 | 静岡県立美術館内レストラン　Rodin　TERRACE | |
| 参 加 者 | 一般15名 | |
| 参 加 費 | 無料 | |
| 内　　容 | 講　　話 | 静岡いちご栽培の歴史・品種毎の味わい・品種開発について |
| | 講　　師 | 静岡県経済産業部農業局農芸振興課　松田考平技師 |
| | 料理教室 | いちごのリゾット |
| | 講　　師 | ふじのくに食の都づくり仕事人<br>なすびグループ　副総料理長　勝又信　氏 |

## ３　参加申込み

お申し込みはこちら▶　お問い合わせ▶054-267-7888 ロダンテラス

**＜ガストロノミーツーリズム＞**

**その土地の気候風土が生んだ食材・習慣・伝統・歴史などによって育まれた食を楽しみ、その土地の食文化に触れることを目的としたツーリズム**

東アジア文化都市 2023静岡県
Culture City of East Asia 2023 SHIZUOKA

提 供 日　2023/03/09
タイトル　令和４年度介護の未来ナビゲーター事業
　　活動報告会を開催します
担　　当　健康福祉部 福祉長寿局介護保険課
連 絡 先　介護人材班
　　TEL 054-221-2314

# 令和４年度介護の未来ナビゲーター事業<br>活動報告会を開催します

県では、介護の仕事の魅力を情報発信することを目的として、現職の若手介護職員を「介護の未来ナビゲーター」として令和４年７月12日（火）に委嘱し、新卒人材の介護分野への参入促進活動等を行ってきました。
このたび、令和４年度介護の未来ナビゲーター活動報告会を以下のとおり開催します。

**１　日　時**　令和５年３月13日（月）　午後２時～午後４時

**２　会　場**　県庁別館20階第１会議室Ａ

**３　出席者**　静岡県健康福祉部長、静岡県健康福祉部福祉長寿局長
介護の未来ナビゲーター（若手介護職員）22人（予定）

**４　次　第**
(1)　活動報告会
・福祉長寿局長挨拶
・活動の詳細共有
・ナビゲーターより活動についての感想
・個人ワーク・グループワーク

(2)　健康福祉部長への報告
・代表者による活動報告
・感謝の言葉（健康福祉部長）
・懇談

**５　介護の未来ナビゲーターについて**
介護の仕事の内容や、やりがいなどを若い世代を中心に積極的に情報発信し、興味・理解を深める活動を行う静岡県内の介護事業所で働く若手の介護職員。

**６　留意事項**
・新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、参加者を関係者の方に限定して開催いたします。
・取材いただける方は、手洗い・手指の消毒、マスク着用及び検温等、感染症対策に御協力ください。

提 供 日　2023/03/09
タイトル　ふじのくに福産品一人一品運動協力隊参加証授与式を開催します
担　　当　健康福祉部 障害者支援局障害者政策課
連 絡 先　就労支援班
TEL 054-221-3619

# ふじのくに福産品一人一品運動協力隊参加証授与式を開催します

障害のある人の経済的自立を支援するため県が呼びかけを行っている「ふじのくに福産品一人一品運動協力隊」に参加いただいた企業・団体の皆様に対する参加証の授与式を開催します。

１　日　時
令和５年３月16日（木）午後３時～３時45分

２　場　所
静岡県庁別館21階展望ロビー

３　出席者
(1)参加企業・団体（13社・団体。順不同）
ウエルシア薬局株式会社、三恵株式会社、サンベース株式会社、
静岡県労働金庫、東京海上日動火災保険株式会社、
東芝キヤリア労働組合富士支部、日本生命保険相互会社、
日本労働組合総連合会 静岡県連合会、はごろもフーズ株式会社、
富士商工会議所、三井住友海上火災保険株式会社、
明治安田生命保険相互会社、リコージャパン株式会社静岡支社

(2)授与者
健康福祉部長　八木　敏裕

＜参考＞ふじのくに福産品一人一品運動協力隊の概要

県では、障害のある人の経済的自立のため、障害福祉サービス事業所で製造された授産製品に「ふじのくに福産品」という愛称をつけ、各所で販売の機会を増やすよう努めているところであり、その一環として、令和元年度より「一人一品運動協力隊」と銘打ち、県職員を対象とした福産品のセット商品の注文販売を行っています。
この運動を県民全体で推進するため、今年度より、趣旨に賛同いただける民間企業・団体を募った結果、23の企業・団体が参加していただき、967口、3,028千円分の申し込みがありました。

【授与式に出席しない参加企業・団体（10社・団体。順不同）】
アクサ生命保険株式会社、株式会社いちまる、磐田市障害者相談支援センター、
静岡県農業協同組合中央会職員会、静岡電装労働組合、
静岡ブルーレヴズ株式会社、ジヤトコ労働組合、中部電力労働組合　静岡総支部、
株式会社テレビ静岡、日本プラスト労働組合

提 供 日　2023/03/09
タイトル　令和４年度第２回　静岡県発達障害者支援地域協議会の開催
担　　当　健康福祉部 障害者支援局障害福祉課
連 絡 先　知的障害福祉班
TEL 054-221-3319

# 令和４年度第２回　静岡県発達障害者支援地域協議会の開催

(要旨)
　発達障害のある方の支援体制の整備を図るため、医療、保健、福祉等に関する業務を行う関係機関や民間団体などにより構成される静岡県発達障害者支援地域協議会を開催します。

(概要)
１ 日時　令和５年３月13日（月）　午後１時30分～午後３時（予定）
２ 会場　障害者働く幸せ創出センター内会議室（静岡市葵区呉服町２－１－５）
３ 内容(審議事項)
・静岡県東部発達障害者支援センター事業報告
・静岡県中西部発達障害者支援センター事業報告
・令和４年度静岡県事業報告

４ 委員（敬称略）

| 氏　名 | 所属等 |
|---|---|
| 高貝　　就 | 浜松医科大学特任教授 |
| 五條　智久 | 静岡県立こころの医療センター精神科医長 |
| 小野　宏志 | 静岡県医師会理事 |
| 鈴木　和香子 | 静岡県立大学大学院看護学部准教授 |
| 池谷　　修 | 静岡県知的障害者福祉協会会長 |
| 高木　誠一 | (社福)ひかりの園相談支援事業所まど相談支援専門員 |
| 香野　　毅 | 静岡大学教育学部教授 |
| 小田　　訓 | (独行)高齢・障害・求職者雇用支援機構静岡支部静岡障害者職業センター所長 |
| 津田　明雄 | 静岡県自閉症協会会長 |
| 秋山　裕子 | 静岡県手をつなぐ育成会会員 |
| 水口　国康 | 三島市社会福祉部長 |
| 鈴木　尚雄 | 吉田町福祉課長 |
| 岡田　祐輔 | 県東部発達障害者支援センターセンター長 |
| 櫻井　郁也 | 県中西部発達障害者支援センター管理責任者 |
| 中島　直美 | あさがお法律事務所弁護士 |

※「静岡県発達障害者支援地域協議会」とは、
　発達障害者支援法に基づき、医療、保健、福祉、教育、労働に係る関係者等が相互の連絡を図ることにより、地域における発達障害者の支援体制に関する課題について情報を共有し、関係者等の連携の緊密化を図るとともに、地域の実情に応じた体制の整備について協議を行う機関です。

提 供 日　2023/03/09
タイトル　令和４年度第３回医療対策協議会の開催
担　　当　健康福祉部 医療局医療政策課
連 絡 先　医療企画班
　　TEL 054-221-2417

令和４年度第３回医療対策協議会を、下記のとおり開催します。

１　日時・会場
・令和５年３月14日（火）午後４時～６時
・グランディエールブケトーカイ４階　シンフォニー（静岡市葵区紺屋町17-1）

２　議題等
・静岡県医師確保計画の一部改正

３　委員名簿　（敬称略）

| 氏　　名 | 所属団体 |
|---|---|
| （会長）齋藤　昌一 | 静岡県医師会　副会長 |
| 小野　宏志 | 静岡県医師会　理事 |
| 上坂　克彦 | 静岡県立静岡がんセンター　病院長 |
| 坂本　喜三郎 | 静岡県立こども病院　院長 |
| 川合　耕治 | 伊東市民病院　管理者兼病院長 |
| 児島　章 | 富士市立中央病院　院長 |
| 中村　利夫 | 藤枝市立総合病院　院長 |
| 鈴木　昌八 | 磐田市立総合病院　事業管理者 |
| 佐藤　浩一 | 順天堂大学医学部附属静岡病院　院長 |
| 小西　靖彦 | 静岡県立総合病院　院長 |
| 荻野　和功 | 聖隷三方原病院　院長 |
| 小田　和弘 | 伊豆今井浜病院　院長 |
| 松山　幸弘 | 浜松医科大学　副学長 |
| 中野　浩 | 国立病院機構静岡医療センター　院長 |
| 毛利　博 | 静岡県病院協会　会長 |
| 中野　弘道 | 静岡県市長会　（焼津市長） |
| 太田　康雄 | 静岡県町村会　（森町長） |
| 岩崎　康江 | 静岡県地域女性団体連絡協議会　会長 |
| 神原　啓文 | 静岡県社会福祉協議会　会長 |
| 河村　英之 | 静岡新聞社　編集局記者 |
| 小林　利彦 | 地域医療構想アドバイザー |
| 竹内　浩視 | 地域医療構想アドバイザー |
| 浦野　哲盟 | 静岡社会健康医学大学院大学　副学長 |

４　その他
・当会議は、WEB形式を併用した会議となります。
・当会議は、WEB上でライブ配信を行うため、傍聴希望の方は配信をご覧ください。
（当日開始時刻までに医療政策課HPにリンクと会議資料を掲載予定）
【医療政策課HP】http://www.pref.shizuoka.jp/kousei/ko-410/iryou/index.html

提 供 日　2023/03/09
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

## 1　本日の新規感染者数（政令市発表分を含む）

| | 県発表分 | 静岡市発表分 | 浜松市発表分 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 本日の新規感染者数 | 214 | 98 | 53 | 365 |
| 感染者数の累計 | 492,016 | 172,643 | 198,077 | 862,736 |

## 2　本日の新規感染症患者等の年代別人数（県発表分のみ）

| | 0歳 | 1～4歳 | 5～9歳 | 10歳代 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 4 | 8 | 13 | 27 | 28 | 26 | 26 | 31 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 2 | 5 | 7 | 7 | 8 |

| | 60～64歳 | 65～69歳 | 70歳代 | 80歳代 | 90歳以上 | 不明 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 7 | 6 | 16 | 17 | 5 | 0 | 214 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 29 |

## 3　コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率（本日正午現在）

| 区分 | 入院者数 | 即応病床数 | 病床占有率 |
|---|---|---|---|
| 県東部地域 | 34 | 201 | 16.9% |
| 県中部地域 | 61 | 191 | 31.9% |
| 県西部地域 | 42 | 168 | 25.0% |
| 県全体 | ＊ 137（35） | 560（56） | 24.5% |
| うち確保病床 | 109（33） | ＊ 532（56） | |
| 確保病床以外の病床 | 28（9） | 28（9） | |
| うち重症者 | 0（0） | 49（15） | 0.0% |

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数。
＊本日の確保病床数（532床）と入院者総数（137人）を比較した病床占有率は25.8%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は11名で、県内の全入院者数は計148名です。

| 区分 | 入院者数 |
|---|---|
| コロナ受入病院 | 137 |
| その他 | 11 |
| 計 | 148 |

## ４　県内宿泊療養施設の入居状況（本日正午現在）

| 区分 | 施設数 | 総客室数 | 療養者用<br>客室数（A） | 入居者数<br>（B） | 占有率<br>B/A |
|---|---|---|---|---|---|
| 室数等 | ４施設 | 530室 | 471室 | 5人 | 1.1% |

## ５　新型コロナウイルスワクチンの接種実績（前日時点）

ワクチン接種記録システム（VRS）

| 区分 | | 接種回数 | 接種率 |
|---|---|---|---|
| 全年代 | １回目 | 3,001,611 | 82.05% |
| | ２回目 | 2,985,792 | 81.62% |
| | ３回目 | 2,582,749 | 70.60% |
| | ４回目 | 1,745,562 | 47.72% |
| | ５回目 | 914,999 | 25.01% |
| | 合計 | 11,230,713 | |
| 高齢者<br>（65歳以上） | １回目 | 1,035,241 | 93.91% |
| | ２回目 | 1,033,200 | 93.73% |
| | ３回目 | 1,009,604 | 91.59% |
| | ４回目 | 917,991 | 83.28% |
| | ５回目 | 730,810 | 66.30% |
| | 合計 | 4,726,846 | |

※引用元　接種状況ダッシュボード（デジタル庁）
https://info.vrs.digital.go.jp/dashboard/

提 供 日　2023/03/09
タイトル　令和４年度「小中学校の児童生徒の静岡茶の愛飲の促進に関する県民会議」を開催します。
担　　当　経済産業部 農業局お茶振興課
連 絡 先　お茶振興課　尾崎
TEL 054-221-3608

# 令和４年度「小中学校の児童生徒の静岡茶の愛飲の促進に関する県民会議」の開催

小中学校の児童生徒の静岡茶の愛飲の促進に関する条例（平成28年12月施行）に基づき、令和４年度「小中学校の児童生徒の静岡茶の愛飲の促進に関する県民会議」を開催します。
今年度における県内小中学校での静岡茶の愛飲に関する取組状況を報告するとともに、今後の愛飲の促進について審議します。

## １　開催概要

（１）日　時　令和５年３月13日（月）午後２時から４時まで

（２）場　所　静岡県庁別館９階特別第２会議室（静岡市葵区追手町９－６）

（３）議　事　「小中学校における静岡茶の愛飲に関する取組状況と愛飲の促進」について

（４）出席者　小中学校の児童生徒の静岡茶の愛飲の促進に関する県民会議委員、県教育長、県農林水産担当部長 他

## ２　県民会議の傍聴

（１）傍聴定員　若干名

（２）傍聴手続
県民会議の傍聴を希望される方は、当日午後１時45分までに、受付で氏名、住所を記入し、事務局の案内に従って会場に入室してください。
傍聴の受付は、当日午後１時15分から先着順で行います。

## ＜条例の概要＞

・目　的
小中学校において、児童生徒が静岡茶を飲む機会及び児童生徒に対する静岡茶の食育の機会を確保することで、静岡茶の愛飲を促進する。

・施行日
平成28年12月27日

＊県民会議は、児童生徒の静岡茶の愛飲の促進に関する事項を調査審議するために設置

提 供 日　2023/03/09
タイトル　天竜林業研究会が「全国林業グループコンクール農林水産大臣賞」の受賞を知事に報告
担　　当　経済産業部 森林・林業局林業振興課
連 絡 先　林業振興班
TEL 054-221-3618

# 天竜林業研究会が「全国林業グループコンクール農林水産大臣賞」の受賞を知事に報告

## １　要旨

令和５年３月２日（木）に開催された令和４年度全国林業グループコンクールにおいて、**天竜林業研究会が活動成果を発表し、農林水産大臣賞（最優秀）を受賞**したことから、**令和５年３月10日（金）に知事に受賞報告**を行います。

## ２　受賞内容

・天竜林業研究会は、中部・北陸ブロック代表として発表
・全国６地区の代表のうち、最優秀である農林水産大臣賞を受賞

| 賞 | 受賞団体 | 受賞理由 |
|---|---|---|
| **農林水産大臣賞** | **天竜林業研究会** | ・市や森林組合などと協働して森林認証を取得し、それをオリンピックへの出材へつなげるなど、認証材の活用が形になったこと及びその将来性に期待ができる<br>・大学生や高校生などへの普及活動を熱心に行っている |

## ３　知事への受賞報告

（１）日　時：**令和５年３月10日（金）午後４時30分～５時**
（２）場　所：知事室（県庁東館５階）
（３）報告者：天竜林業研究会会長　鈴木将之氏、副会長　鈴木健太氏（発表者）他

## 参考１　天竜林業研究会

・昭和59年に設立。浜松市天竜区の林家を中心とした林業関係者等による任意団体
・現在の会長は、鈴木将之氏。会員数は28人
・持続可能な林業の実現に向け、森林認証材のＰＲや森を守るために行動できる人材の育成を目的とした啓発活動等に取り組んでいる。

## 参考２　全国林業グループコンクール

・全国の林業グループ（888団体）の活動等の成果を発表するコンクール
・主催は、全国林業研究グループ連絡協議会
・令和５年３月２日（木）にアルカディア市ヶ谷　私学会館（東京都）にて開催

## ＜近年の全国林業グループコンクールにおける本県の受賞歴＞

| 年度 | 賞 | 受賞団体 |
|---|---|---|
| 平成23年 | 農林水産大臣賞 | 静岡市林業研究会 |
| 平成27年 | 林野庁長官賞 | 天竜林業研究会 |
| 平成30年 | 林野庁長官賞 | 大井川地区林業研究協議会 |

提 供 日　2023/03/09
タイトル　「富士山白糸平成棚田祭り」が３年ぶりに帰ってきます！
担　　当　経済産業部 富士農林事務所農村整備課
連 絡 先　農村計画班
TEL 0545-65-2201

【ふじのくに美しく品格のある邑】

# 「富士山 白糸 平成棚田祭り」が３年ぶりに帰ってきます！

## 1　要　旨

ふじのくに美しく品格のある邑に登録されている「白糸の里（富士宮市原）」は、ほ場整備された「平成棚田」の継承のため、平成28年度より棚田を会場とした竹灯籠祭りを開催してきました。

コロナ禍で２年間中止されてきましたが、3,776本の竹灯籠により平成棚田が幻想的な世界となる感動を多くの人々に提供したいという思いから、本年度、地域住民の協力のもと「富士山白糸平成棚田祭り」が開催されます。

## 2　概　要

| | |
|---|---|
| 日　時 | 令和５年３月12日(日)　午後４時00分～午後７時00分<br>※雨天時は13日(月)に延期 |
| 場　所 | 会場：平成棚田<br>駐車場：白糸自然公園（富士宮市原436-1） |
| 主催者 | 平成棚田の会・富士山白糸平成棚田竹灯籠祭り実行委員会 |
| 問合せ | 「白糸の里ホームページ」(https://shiraitonosato.info)<br>※当日：事務局佐藤 |
| 内　容 | ・フリーマーケット、特産品販売、竹灯籠、竹あかり、打ち上げ花火<br>・竹灯籠の点灯ボランティアを当日受け付けます。 |
| 備　考 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスク着用・消毒等の徹底、間隔の確保等の感染防止策を十分にとったうえで開催します。 |

## 3　取材について

取材を希望される場合は、現地に直接お越しください。

＜参考＞

■「ふじのくに美しく品格のある邑」とは？

静岡県では、農業や美しい景観、地域に伝わる文化・伝統などの県民共有の財産でもある地域資源を保全・活用し、次世代に継承する活動を行う集落等を「美しく品格のある邑（むら）」として登録し、情報発信や知事顕彰を行っています。令和５年２月末時点で150の地域が認定されています。

■「白糸の里」

県営ほ場整備事業「白糸地区」で整備された圃場を「平成棚田」と命名し、地域の

シンボルとしてイベント等に活用しており、外部の力をうまく取り入れながら、地域に人を呼び込み、魅力ある邑づくりを行っています。
・平成26年度「ふじのくに美しく品格のある邑」知事顕彰受賞。
・平成28年度「静岡景観賞」優秀賞受賞。
・令和元年度「ふじのくに美しく品格のある邑」連合奨励賞受賞。

提 供 日　2023/03/09
タイトル　令和4年度　漁業高等学園卒業式
担　　当　経済産業部 漁業高等学園
連 絡 先　教務班　杉本　泰司
TEL 054-627-0219

# 令和４年度　静岡県立漁業高等学園卒業式を挙行します

漁業高等学園は、次代を担う漁業後継者を養成する専門校です。
令和４年度53期生、生徒21名が１年間の課程をすべて終了したため卒業式を行います。
なお、学業・技能習得において顕著な業績を残し、その取組姿勢や態度・行動が他の模範となった生徒１名に知事褒賞を授与します。

日　時　　令和５年３月10日（金）　午前10時～11時

会　場　　静岡県立漁業高等学園　教育棟３階研修室
（焼津市小川3747の2）

式次第　　卒業証書授与
知事表彰
園長式辞
来賓祝辞
卒業生答辞
保護者謝辞

※来園に際しては、「手洗い、マスクの着用」や「手指消毒、検温」等の新型コロナウイルス感染防止対策に御協力願います。
※発熱又は風邪のような症状がある方は来園を控えていただくようお願いします。

卒業生の進路

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 遠洋マグロ漁船 | ３名 | きんめ漁船 | １名 | |
| 遠洋かつお１本釣り漁船 | ７名 | １本釣り漁船 | １名 | |
| まき網漁船 | ５名 | 船曳漁船 | ２名 | |
| さば漁船 | １名 | 定置網漁業 | １名 | 計21名 |

〈参考〉
生徒は、全寮制、１年間の修学により、漁業就業に必要な知識と技術を身につけ、静岡県内の漁業へ就職し即戦力として漁業現場で活躍します。

提 供 日　2023/03/09
タイトル　県内公共工事の一斉休工日「ふじ丸デー」を月３日に拡充
担　　当　交通基盤部 建設経済局建設業課
連 絡 先　指導契約班
TEL 054-221-3059

# 毎月第2・第3・第4土曜日は「ふじ丸デー」！
# ～県内公共工事の土曜一斉休工に取り組みます～

## 1 概　要
令和3年4月に開始した「ふじ丸デー」の取組について、令和5年4月からは第3土曜日を加えた月３日に、さらに10月からは第1土曜日を加えた月４日に拡充して実施します。

## 2 「ふじ丸デー」について
### (1) 目的
県内建設企業等の働き方改革を推進するため、県内公共工事について、一斉に現場を閉所する休工日を設けて、令和3年度は毎月第2土曜日、令和4年度は毎月第2・第4土曜日に実施しました。

### (2) 対象工事
原則全ての工事。ただし、災害対応・復旧工事等緊急性の高い工事は除きます。

### (3) 休工日
現場事務所での事務作業を含め１日を通して現場や現場事務所が閉所された日をいいます。ただし、巡回パトロールなど現場管理上必要な作業を行う場合は除きます。

### (4) 取組機関
(一社)静岡県建設業協会、(一社)静岡県建設産業団体連合会
国土交通省中部地方整備局、静岡県、県内全市町

### (5) 備考
令和4年4月から実施日を月2回に拡充して実施してきましたが、毎回、対象工事の9割以上で休工が実現し、業界からも拡充を望む声が寄せられました。

### (6) ロゴマーク
ふじ丸：県内建設産業の働き方改革の取組を応援することをイメージしたロゴマークの愛称



提 供 日　2023/03/09
タイトル　「令和４年度水防協議会」を開催します
担　　当　交通基盤部 河川砂防局土木防災課
連 絡 先　防災班　田中
TEL 054-221-2249

# 「令和４年度静岡県水防協議会」を開催します

静岡県は、「令和５年度静岡県水防計画（案）」を審議するため、水防法第７条第５項に基づく「令和４年度静岡県水防協議会」を開催します。
水防法は、「洪水、雨水出水、津波又は高潮に際し、水災を警戒し、防御し、及びこれによる被害を軽減し、もつて公共の安全を保持する」ことを目的としており、これに基づき、各行政機関が行う業務の内容、役割分担、連絡系統などを水防計画書として定めています。

## １　開催日時

令和５年３月16日（木）午後１時30分から

## ２　場　　所

静岡県庁別館８階第１会議室（静岡市葵区追手町９－６）

## ３　議　　事

（１）令和５年度静岡県水防計画（案）について
（２）報告事項
・令和４年度表彰の実績ついて
・その他

## ４　一般傍聴

定　　員　６名
傍聴受付　当日午後１時から会場入口にて実施（先着順 定員になり次第終了）

※新型コロナウイルスの感染拡大の防止のため、発熱等の風邪の症状がみられる方は、傍聴をご遠慮いただきますようお願いします。

## ５　問い合わせ先

静岡県　交通基盤部　河川砂防局　土木防災課　防災班
電　話：054-221-2249　　ＦＡＸ：054-221-3564
メール：dobokubousai@pref.shizuoka.lg.jp

提 供 日　2023/03/09
タイトル　2022年度 認定看護師教育課程 修了式の開催
担　　当　がんセンター局 県立静岡がんセンター
連 絡 先　マネジメントセンター　医療広報担当
TEL 055-989-5222

1　要旨

静岡がんセンター認定看護師教育課程は、がん看護教育として基本領域である５分野「皮膚・排泄ケア」「緩和ケア」「がん薬物療法看護」「がん放射線療法看護」「乳がん看護」を同時開講しています。本年度の講義、演習・実習が終了いたしました。修了式は下記の要領で開催いたします。

2　修了式　概要

１）日時：2023年3月17日（金）　午前10時00分～
２）場所：静岡県医療健康産業研究開発センター南棟３階　交流ホール
（静岡県駿東郡長泉町下長窪1002-1）
３）プログラム：開式の辞、修了証書授与、総長挨拶、病院長挨拶、課程長挨拶、研修生謝辞、閉式の辞他

※ 新型コロナウイルス感染症対策の一環として、来賓の方はお招きしておりません。

3　教育機関・教育課程の内容

１）教育機関名称：静岡県立静岡がんセンター認定看護師教育課程
２）研修生内訳（計53名）

| | |
|---|---|
| 皮膚・排泄ケア分野 | 14名 |
| 緩和ケア分野 | 12名 |
| がん薬物療法看護分野 | 10名 |
| がん放射線療法看護分野 | 6名 |
| 乳がん看護分野 | 11名 |

３）教 育 期 間 ：2022年4月5日～2023年３月17日
４）教 育 内 容 ：（１）講義　627～643 時間、統合演習15時間
（２）臨地実習 認定看護 150 時間
（３）特定行為研修区分　各5症例以上
５）研修生スケジュール

| | |
|---|---|
| ４月～７月 | eラーニング |
| ８月～10月 | 集合教育 |
| 10月 | 科目試験（各分野専門科目）、実技演習など |
| 11月 | 認定看護臨地実習（各分野専門科目） |
| 12月～1月下旬 | 特定行為研修臨地実習 |
| 1月下旬～2月 | 臨地実習事例まとめと発表、修了試験 |
| 3月中旬 | 修了式 |

4　当院の認定看護師教育課程　修了生データ

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|

| | 皮膚・排泄ケア | 緩和ケア | がん化学療法看護 | がん放射線療法看護 | 乳がん看護 |
|---|---|---|---|---|---|
| 2009 | 6 | - | - | - | - |
| 2010 | 10 | 20 | 9 | - | - |
| 2011 | 9 | 13 | 10 | - | - |
| 2012 | 18 | 19 | 14 | 10 | - |
| 2013 | 3 | 18 | 5 | 10 | 16 |
| 2014 | - | 18 | 10 | 7 | 14 |
| 2015 | 17 | 13 | 9 | 3 | 7 |
| 2016 | 18 | 16 | 4 | - | 6 |
| 2017 | 24 | 14 | 9 | - | 16 |
| 2018 | 21 | 19 | 7 | 16 | 17 |
| 2019 | - | 1 | - | - | 1 |
| 累計 | 126 | 151 | 77 | 46 | 77 |

【特定行為研修を組み込んでいる認定看護師教育課程（B課程）】

| | 皮膚・排泄ケア | 緩和ケア | がん化学療法看護 | がん放射線療法看護 | 乳がん看護 |
|---|---|---|---|---|---|
| 2020 | 10 | 10 | 8 | 9 | 10 |
| 2021 | 10 | 12 | 9 | 8 | 9 |
| 2022 | 14 | 12 | 10 | 6 | 11 |
| 累計 | 34 | 34 | 27 | 23 | 30 |

## 5　資格取得とその後の活動

修了生は2023年10月4日におこなわれる、日本看護協会の認定審査試験に臨み、審査試験合格後に認定証受領となります。その後は患者とその家族に限らず、看護職や多職種等に、実践・指導・相談の3つの役割を果たす活動をしながら、研究会や学会などへの参加・発表など学習研鑽を積み、5年ごとの更新審査を受けることとなります。

## 6　今後の認定看護師役割拡大

認定看護師教育は2020年度より特定行為研修が組み込まれています。この特定行為研修は在宅医療等の推進を図るため、“医師の判断を待たずに、手順書により一定の診療の補助を行う看護師”として誕生いたしました。看護師が手順書により特定行為を行う場合に特に必要とされる実践的な理解力、思考力及び判断力並びに高度かつ専門的な知識及び技能の向上を図るための研修となります。修了生のほとんどは医療機関での勤務となりますが、資格取得後は病院にとどまらず、“あらゆる場のニーズに応えられる認定看護師”という活動拡大が期待されています。

提 供 日　2023/03/09
タイトル　第31回静岡県議会議員選挙における期日前投票状況の公表予定
担　　当　選挙管理委員会 選挙管理委員会事務局
連 絡 先　鈴木
TEL 054-221-2058

第31回静岡県議会議員選挙における県内各市区町の期日前投票状況について、次のとおり公表を予定しております。

１　調査時点及び公表日

| 回次 | 調査日 | 公表日 |
|---|---|---|
| 中間第１回 | ４月２日（日）終了時点 | ４月３日（月） |
| 中間第２回 | ４月４日（火）終了時点 | ４月５日（水） |
| 中間第３回 | ４月７日（金）終了時点 | ４月８日（土） |
| 最終結果 | ４月８日（土）最終結果 | ４月９日（日） |

２　公表方法
静岡県選挙管理委員会のホームページで公表。
併せて県政記者クラブあて広聴広報課経由で提供。
（公表日が土日の場合は、静岡県選挙管理委員会からのメール送信による）

提 供 日　2023/03/09
タイトル　令和４年度
「ふじのくに家庭教育支援推進企業教育長表彰」表彰式を開催します
担　　当　教育委員会 社会教育課
連 絡 先　地域家庭班
TEL 054-221-3115

# 令和４年度
# 「ふじのくに家庭教育支援推進企業教育長表彰」表彰式を開催します

働く保護者が安心して家庭教育を行えるよう、親としての学びの機会を設け、家族のコミュニケーションを深めるなどの家庭教育支援を積極的に進める６事業者を県教育長が表彰します。

１　開催日時　令和５年３月17日（金）午後３時から３時45分まで

２　会場　静岡県庁西館７階　教育長室（静岡市葵区追手町９番６号）

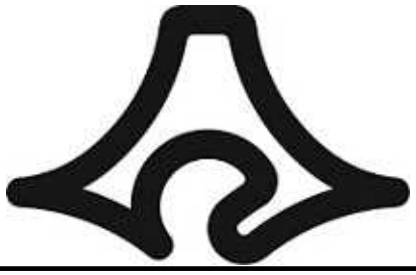
３　次第
(1) 出席者紹介
(2) 教育長挨拶
(3) 取組紹介
(4) 表彰状贈呈
(5) 歓談
(6) 記念写真撮影

４　被表彰事業者及び取組内容

| 事業者名（所在地） | 主な取組内容 |
|---|---|
| キリンビール株式会社キリンビールビバレッジ株式会社（静岡市葵区） | ・ふじのくに応援企業に登録している複数の企業の社員が同時に家庭教育講座を受講できるよう中心となり企業内家庭教育講座を年間5回実施。<br>・鉄板焼甲子園、子育て親子ハッピーフェスタへの協賛による食育・知育・体育サポート。イベントでの「家庭の日」アピール。 |
| 静沼津信用金庫（沼津市大手町） | ・企業内家庭教育講座の参加。<br>・管理職全員が「イクボス宣言」を実施し、ワークライフバランスや、地域行事、育児・介護をする職員を応援する組織風土を構築。<br>・従来よりあった「長期休暇」「リフレッシュ休暇」に加え「アニバーサリー休暇」を制定し、有給休暇の取得推進や大切な人と過ごす時間を推奨。 |
| 株式会社コーチョー（富士市厚原） | ・毎月誕生月の社員を紹介し、ホールケーキを配布。<br>・学校行事参加休暇制度を制定し、従業員が子供の学校行事に参加できる環境を整備。<br>・社員の育休取得制度を策定し積極的に取得できる環境整備。<br>・地元の子育て支援の活動であるホワイトリボンランに賛同し社員が参加。 |
| エスピトーム株式会社（静岡市駿河区） | ・社内研修の充実に加え、企業内家庭教育講座に参加。<br>・毎月の「ノー残業デー」を「家庭教育の日」として、家族との時間を大切にするよう推進。<br>・学校行事への参加奨励。社長自ら学校行事への参加を表明し、従業員が休みをとりやすい環境となっている。 |
| 株式会社ダイワ・エム・ティ（富士市大渕） | ・子育てや学校行事、家族の介護・看護を優先できるよう特別休暇制度の導入。<br>・休日パパと遊ぶ日（ママの休息日）や、女性社員とのミーティング等で女性目線での子育て支援を大切にすることで育休、家族介護休暇取得者が増加。<br>・市のキャリア教育推進に参加し職業講話、職場体験、インターンシップ受け入れ、夏休みものづくり体験講座の開催。 |

「有徳の人づくり」を進めています
静　岡　県　教　育　委　員　会

提 供 日　2023/03/10
タイトル　新型コロナウイルス感染症に係る本県の国評価レベル（3/10～）
担　　当　危機管理部 危機報道官
連 絡 先　危機報道官
TEL 054-221-2316



3月10日（金）現在

## 本県の新型コロナウイルスの感染状況や医療ひっ迫状況等は国評価レベル1（感染小康期）です

新型コロナの1週間の新規感染者数は減少傾向が続いており、県内の医療のひっ迫は概ね解消されています。国評価レベルは、レベル1 です。

県民の皆様には、引き続き、可能な方は**新型コロナとインフルエンザのワクチンを接種**をするとともに、感染に備え、事前に市販の解熱鎮痛剤、風邪薬、コロナ検査キットを家庭に常備し、症状が軽く重症化リスクの低い方は医療機関の受診を控えるなど、**適切な受診**をお願いします。

◎詳細は、静岡県のHPを御覧ください。
https://www.pref.shizuoka.jp/kinkyu/covid-19-keikailevel.html

提 供 日　2023/03/10
タイトル　静岡県職員における新型コロナウイルス感染症患者の発生
担　　当　経営管理部 行政経営局人事課
連 絡 先　人事班
TEL 054-221-2016

静岡県職員の新型コロナウイルス感染状況（令和５年３月４日～３月10日）

| | 所属 | 勤務地 | 発症日 | 陽性確認日 | 濃厚接触者 |
|---|---|---|---|---|---|
| １ | 健康福祉部 | 本庁 | 令和5年3月3日 | 令和5年3月6日 | なし |
| ２ | 経済産業部 | 出先機関 | 令和5年3月2日 | 令和5年3月3日 | 同居家族 |
| ３ | 経済産業部 | 出先機関 | 令和5年3月4日 | 令和5年3月6日 | 同居家族 |
| ４ | 経済産業部 | 本庁 | 令和5年3月5日 | 令和5年3月7日 | 同居家族 |
| ５ | 交通基盤部 | 本庁 | 令和5年3月6日 | 令和5年3月7日 | 同居家族 |
| ６ | 交通基盤部 | 本庁 | 令和5年3月6日 | 令和5年3月7日 | 同居家族 |

※職員は陽性判明後、勤務を行っておらず、保健所の指示に従い療養中
※勤務中はマスクを着用し、職場内の消毒等感染対策を行っており、業務に影響なし

提 供 日　2023/03/10
タイトル　「南アルプス学」の構築に寄与する研究助成を公募します！
担　　当　くらし・環境部 環境局自然保護課
連 絡 先　富士山・南アルプス保全班
TEL 054-221-2963

# 「南アルプス学」の構築に寄与する研究助成を公募します！

ユネスコエコパークに登録されるなど、世界的にも類を見ない希少かつ貴重な自然環境を有する南アルプスでは、その急峻さや奥深さから、現地をフィールドとする研究者が減少し、今後、南アルプスをより良い形で次代に引き継いでいくために必要な知見が不足するなど、学術的に大変深刻な状況となっています。
そこで、昨年2月に設立した南アルプス学会では、これらを解決するため、現地をフィールドとする研究者を支援することで、南アルプスの学術的な体系化を図るとともに、地域学の1つとして、世界に開かれた「南アルプス学」の構築及びその発展を目指します。

初回となる令和5年度は、以下のとおり募集します。

## 概要

| | |
|---|---|
| 対象となる研究 | 主として静岡県内の南アルプス地域において実施する研究で、自然科学、人文・社会科学等の分野を問わず、南アルプス学の構築に寄与する研究 |
| 応募資格 | ・教育機関・研究機関等に所属する教員又は研究員<br>・大学・大学院生<br>・その他「南アルプス学」の探究に意欲・関心のある方 |
| 助成内容 | ・1件あたり50万円以内<br>・助成対象経費を全額助成 |
| 募集締切 | 令和5年5月8日（月）（当日消印有効） |
| 研究期間 | ・原則1年以内（令和6年2月末まで）<br>・最大3年まで可能（ただし1年ごとに審査を必要とします） |
| お申し込み<br>お問い合わせ | 南アルプス学会 事務局<br>静岡県自然保護課 富士山・南アルプス保全班 |

※詳細は添付のチラシ又はホームページを参照

東アジア文化都市2023静岡県
Culture City of East Asia 2023 SHIZUOKA

提 供 日　2023/03/10
タイトル　令和４年度東アジア文化都市2023静岡県 第２回実行委員会を開催します
担　　当　スポーツ・文化観光部 文化局文化政策課
連 絡 先　東アジア文化都市推進班
TEL 054-221-3271

# 令和４年度東アジア文化都市2023静岡県 第２回実行委員会を開催します

## １　要　旨

東アジア文化都市静岡県2023の開催に向けて、実施計画などを審議する実行委員会を開催します。

## ２　内　容

| | |
|---|---|
| （１）日　時 | 令和５年３月14日(火)午後２時から |
| （２）場　所 | 静岡県庁別館９階特別第１会議室 |
| （３）次　第 | 議　事<br>・令和４年度実行委員会補正予算案<br>・東アジア文化都市2023静岡県実施計画<br>・令和５年度実行委員会予算案　ほか |

## ３　委員一覧

（氏名五十音順、敬称略）

| 職　名 | 氏　名 | 職　名 | 氏　名 |
|---|---|---|---|
| 静岡県教育委員会教育長 | 池上 重弘 | ふじのくに地球環境史ミュージアム館長 | 佐藤 洋一郎 |
| 静岡県副知事（委員長） | 出野　勉 | 静岡県スポーツ協会副会長 | 庄司 政史 |
| 同志社大学経済学部経済学科教授 | 太下 義之 | 静岡県舞台芸術センター理事長 | 鈴木 壽美子 |
| 静岡新聞社代表取締役社長 | 大須賀 紳晃 | 静岡県国際交流協会会長 | 髙貝　亮 |
| アーツカウンシルしずおかアーツカウンシル長 | 加藤 種男 | 静岡県観光協会副会長 | 豊岡 武士 |
| 静岡県文化協会会長 | 木苗 直秀 | 静岡県文化財団理事長 | 中西 勝則 |
| 静岡県立美術館館長 | 木下 直之 | 静岡県舞台芸術センター芸術総監督 | 宮城　聰 |
| 静岡県商工会議所連合会会長 | 酒井 公夫 | 静岡文化芸術大学理事長兼学長 | 横山 俊夫 |

（令和５年２月24日時点）

東アジア文化都市 2023 静岡県
Culture City of East Asia 2023 SHIZUOKA

提 供 日　2023/03/10
タイトル　令和４年度　ふじのくに文化財保存・活用推進団体の知事褒賞表彰式を開催！～新規認定団体の認定書授与式を同時開催します～
担　　当　スポーツ・文化観光部 文化局文化財課
連 絡 先　文化財地域支援班
TEL 054-221-2554

# 令和４年度　ふじのくに文化財保存・活用推進団体の知事褒賞表彰式を開催！～新規認定団体の認定書授与式を同時開催します～

県では、この度、「ふじのくに文化財保存・活用推進団体」のうち特に優秀な活動実績を残した３団体を表彰する表彰式を下記により行います。また、新たに「ふじのくに文化財保存・活用推進団体」に８団体を認定し、同時に認定書授与式を行います。
なお、この表彰は昨年度３件と合わせ６件目、認定団体は令和２年度以降で69団体の認定になります。

１　日　時　令和５年３月16日（木）午後３時から午後４時まで
２　場　所　静岡県庁　本館４階　議会特別会議室（静岡市葵区追手町９－６）
３　出席者　・令和４年度　受賞団体　各団体代表者
・令和４年度　認定団体　各団体代表者
・静岡県知事　ほか
４　内　容　（１）表彰式
（２）表彰団体活動報告
（３）認定書授与式
（４）記念写真撮影

＜令和４年度　受賞団体＞

| 団体名 | 所在 |
|---|---|
| みしまのお寺めぐりの会<br>（みしまのおてらめぐりのかい） | 三島市 |
| 見付天神裸祭保存会<br>（みつけてんじんはだかまつりほぞんかい） | 磐田市 |
| 特定非営利活動法人　新居まちネット<br>（とくていひえいりかつどうほうじん　あらいまちねっと） | 湖西市 |

＜令和４年度　認定団体＞
草薙神社龍勢保存会（静岡市清水区）など　合計８団体

５　問合せ先　静岡県スポーツ・文化観光部文化局文化財課
054-221-2554

東アジア文化都市2023静岡県
Culture City of East Asia 2023 SHIZUOKA

提 供 日　2023/03/10
タイトル　令和４年度「しずおか遺産」認定証交付式の開催
担　　当　スポーツ・文化観光部 文化局文化財課
連 絡 先　文化財地域支援班
TEL 054-221-3183

# 令和４年度「しずおか遺産」認定証交付式の開催

豊かな自然に恵まれ、様々な歴史的出来事が繰り広げられた本県は、歴史文化資源の宝庫です。県では、県内の魅力的な歴史文化資源を県内外の多くの方々に知ってもらい、現地を訪れていただくために、今年度、新たに「日本遺産」の県内版として「しずおか遺産」認定制度を立ち上げました。
第１弾として認定した３件の遺産について、遺産ゆかりの場所等で代表市を対象とした認定証の交付式を開催します。

**【開催計画】**

| 開催日時 | 対象遺産名 | 交付者<br>代表交付先 | 場所 |
|---|---|---|---|
| ３月12日<br>（日）<br>14:30<br>～14:40 | 文学の聖地「伊豆」と温泉<br>～癒しを求めた文豪たち～<br>関係市町：伊豆市・河津町・熱海市<br>伊豆の国市・伊東市 | 交付者：出野副知事<br>交付先：菊地伊豆市長 | 修善寺<br>生きいきプラザ<br>（伊豆市小立野<br>66-1） |
| ３月13日<br>（月）<br>10:30<br>～11:10 | 近代教育に情熱をかけた<br>しずおか人の結晶<br>関係市町：磐田市・菊川市<br>森町・松崎町 | 交付者：渋谷県理事<br>交付先：山本磐田市教育長 | 旧見付学校<br>（磐田市見付2452） |
| ３月20日<br>（月）<br>10:30<br>～11:00 | 秋葉信仰と街道<br>関係市町：浜松市・湖西市・磐田市<br>袋井市・森町・掛川市・<br>菊川市・牧之原市 | 交付者：渋谷県理事<br>交付先：嶋野浜松市<br>文化振興担当部長 | 浜松市役所<br>全員協議会室<br>（浜松市中区元城町<br>103-2） |

・３月12日に修善寺生きいきプラザで開催する交付式は、「伊豆文学フェスティバル」（14：00～16：10）の中で行います。
・３月13日に旧見付学校で開催する交付式では、ロゴマークを作成した福本拓さん（静岡文化芸術大学４年）への賞状授与も行います。

しずおか遺産 SHIZUOKA HERITAGE
東アジア文化都市2023静岡県 Culture City of East Asia 2023 SHIZUOKA

発 表 日　2023/03/10
タイトル　ふじのくに安全・安心認証（宿泊施設）制度 認証基準を改正します
担　　当　スポーツ・文化観光部 観光交流局観光政策課
連 絡 先　企画班
TEL 054-221-3617

# ふじのくに安全・安心認証（宿泊施設）制度 認証基準を改正します

国の新型コロナ対策の変更に伴い、ふじのくに安全・安心認証（宿泊施設）制度における認証基準を改正します。

## １　名称

ふじのくに安全・安心認証（宿泊施設）制度

## ２　内容

「マスク着用の考え方の見直し等について」（令和５年２月10日新型コロナウイルス感染症対策本部決定）等を受け、お客様及び従業員のマスク着用を求めていた項目を削除する等、令和５年３月13日付で、認証基準の項目数を115項目から52項目へ緩和します。

＜主な改正項目の例＞

| 改正前 | 改正後 |
|---|---|
| お客様及び従業員のマスク着用 | 削除 |
| フロントデスク(受付窓口)のビニールカーテン等による遮蔽 | 削除 |
| 接触頻度の高い箇所や備品に対して、回数を規定した清拭消毒を実施<br>(例:1回の受付ごとにコイントレイの消毒) | 接触頻度の高い箇所や備品に対して、適時清拭消毒を実施<br>(例:適時コイントレイの消毒) |

※「入館時の手指消毒」等は、令和5年3月13日以降も継続して実施していただく。

## ３　備考

・「マスク着用の考え方の見直し等について」（令和５年２月10日新型コロナウイルス感染症対策本部決定）及び、改訂された「宿泊施設における新型コロナウイルス対応ガイドライン（第４版）」（令和５年３月13日全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会等）に基づいて、本県の認証基準を改正
・改正後の認証基準は別添資料のとおり

提 供 日　2023/03/10
タイトル　ガストロノミー関連イベントの開催
担　　当　スポーツ・文化観光部 ふじのくに地球環境史ミュージアム企画総務課
連 絡 先　企画総務課
TEL 054-260-7111

# 可睡斎典座と学ぶ「ガストロノミーツーリズム」 in ふじミュー を開催します!!（最終回：令和５年３月 12 日）

## １ 要旨

ガストロノミー（食文化）ツーリズム推進の一環として、**ふじのくに地球環境史ミュージアム**（静岡市駿河区大谷）は、**「有名シェフによる県産品の調理実演と講演等」を内容とする食関連イベント**をこれまでに３回開催してきました。

最終回となる第４回は**３月12日（日）に、「ガストロノミーツーリズムと静岡料理～精進料理・武家文化の観点から～」をテーマに開催**します。

**調理実演・館長との対談には、「可睡斎（袋井市）」の典座：小金山泰玄和尚様**をお迎えし、「タケノコ（藤枝産）」の天ぷらを含む４品を御紹介いただきます。

## ２　概要

| | |
|---|---|
| タイトル | 可睡斎典座と学ぶ「ガストロノミーツーリズム」in ふじミュー |
| 日　　時 | 令和５年３月 12 日（日）14 時～16 時 15 分（予定） |
| 場　　所 | ふじのくに地球環境史ミュージアム２階講堂 |
| 参 加 者 | 一般(料理関係者を含む) 60 人を予定 |
| テ ー マ | ガストロノミーツーリズムと静岡料理<br>～精進料理・武家文化の観点から～ |
| 講師（調理） | 秋葉総本殿 可睡斎典座　小金山泰玄 和尚様 |
| 主な内容 | ○　和尚様と館長の対談　【約 40 分】<br>○　和尚様による県産品を使った調理実演【約 45 分】<br>○　館長による総括　【約 15 分】<br>（注）参加者全員による試食を予定しています |

提 供 日　2023/03/10
タイトル　インフルエンザ施設別発生状況について【第39報】
担　　当　健康福祉部 感染症対策局感染症対策課
連 絡 先　感染症対策班
TEL 054-221-2986

# インフルエンザ施設別発生状況について【第39報（３月９日受付分）】

| 番号 | 施設概要 | | | | 閉鎖等の措置をした学級の状況 | | | | 閉鎖等の期 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 名　称 | 所在地 | 在籍者数 | 学級数 | 学級数 | 在籍者数 | 患者数 | 欠席者数 | |
| 1 | 中学校 | 賀茂郡東伊豆町 | 74 | 3 | 1 | 24 | 5 | 5 | 3月9日　～ 3 |
| 2 | 中学校 | 賀茂郡東伊豆町 | 74 | 3 | 1 | 26 | 5 | 5 | 3月10日 |
| 3 | 中学校 | 賀茂郡河津町 | 150 | 7 | 2 | 58 | 12 | 12 | 3月9日　～ 3 |
| 4 | 中学校 | 賀茂郡南伊豆町 | 95 | 6 | 1 | 29 | 3 | 3 | 3月9日　～ 3 |
| 5 | 中学校 | 賀茂郡南伊豆町 | 95 | 6 | 2 | 27 | 5 | 5 | 3月9日　～ 3 |
| 6 | 幼稚園 | 御殿場市 | 222 | 11 | 1 | 21 | 5 | 5 | 3月6日PM ～ |
| 7 | 幼稚園 | 御殿場市 | 222 | 11 | 1 | 21 | 5 | 5 | 3月9日PM ～ 3 |
| 8 | 小学校 | 御前崎市 | 621 | 27 | 1 | 32 | 13 | 13 | 3月8日　～ |
| 本日合計 | ３中学校、１小学校、１幼稚園 | | | | 10 | 238 | 53 | 53 | |
| 本日までの累計（実数） | １３３施設<br>（１３高等学校、３２中学校、７４小学校、８幼稚園、２保育所、２こども園、２特別支援学校、０高等専門学校） | | | | 230 | 6,782 | 2,178 | 2,087 | |

- 在籍者数、患者数及び欠席者数は、閉鎖措置がとられる直前の数です。
- 患者数は、欠席者及び罹患登校者を含めて計上してあります。（したがって、欠席者数は患者数に再掲されています。）
- 初発・再発の別欄は、同じ学級で同一週に複数回学級閉鎖をした場合に再発と記入しています。
- 発生報告については、全国一律に令和４年９月５日から新しいシーズンとして集計・公表しています。
- 本報告は、インフルエンザ様疾患（「38 度以上の発熱かつ急性呼吸器症状（鼻汁、鼻閉、咽頭痛又は咳のいずれか１つ以上）」）を対象としています。
- ただし新型コロナウイルス感染症患者及び濃厚接触者は除きます。
- 小中一貫学校は初等部を小学校、中等部を中学校として計上しています。

前回の発表・・・令和５年３月８日（御殿場市中学校２、御殿場市小学校、小山町小学校、静岡市小学校、焼津市小学校、牧之原市小学校、掛川市小学校）

※１、２は同一施設の別学年で閉鎖の期間が異なります。
※４、５は同一施設の別学年で４は学年閉鎖、５は学級閉鎖。
※６、７は同一施設で半日再開後、再度閉鎖したものです。

発 表 日　2023/03/10
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

# 新型コロナウイルス感染症患者の死亡について（県内1375例目）

新型コロナウイルス感染症の患者１名の死亡が確認されたとの報告がありました。

お亡くなりになられた患者様に対し、謹んで哀悼の意を表しますとともに、御遺族の皆様には心よりお悔やみ申し上げます。

病状等の詳細につきましては、御遺族の意向により公表を差し控えさせていただきます。
また、報道に際しましては、患者様及び御遺族の皆様の人権の尊重並びに個人情報の保護に御配慮をお願いします。

| 県内死亡症例No | 死亡日 | 死亡場所 | 年代 | 性別 | 居住地 | 基礎疾患の有無 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1375 | 12月18日 | 医療機関 | 非公表 | 非公表 | 非公表 | 非公表 |

発 表 日　2023/03/10
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

## 1　本日の新規感染者数（政令市発表分を含む）

| | 県発表分 | 静岡市発表分 | 浜松市発表分 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 本日の新規感染者数 | 323 | 55 | 30 | 408 |
| 感染者数の累計 | 492,339 | 172,698 | 198,107 | 863,144 |

## 2　本日の新規感染症患者等の年代別人数（県発表分のみ）

| | 0歳 | 1～4歳 | 5～9歳 | 10歳代 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 1 | 13 | 26 | 48 | 32 | 43 | 60 | 38 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 2 | 3 | 2 | 5 | 2 |

| | 60～64歳 | 65～69歳 | 70歳代 | 80歳代 | 90歳以上 | 不明 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 17 | 16 | 14 | 10 | 5 | 0 | 323 |
| うち自己検査等による報告数 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 |

## 3　コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率（本日正午現在）

| 区分 | 入院者数 | 即応病床数 | 病床占有率 |
|---|---|---|---|
| 県東部地域 | 36 | 186 | 19.4% |
| 県中部地域 | 59 | 190 | 31.1% |
| 県西部地域 | 38 | 164 | 23.2% |
| 県全体 | ＊ 133（36） | 540（56） | 24.6% |
| うち確保病床 | 109（34） | ＊ 516（56） | |
| 確保病床以外の病床 | 24（9） | 24（9） | |
| うち重症者 | 0（0） | 44（15） | 0.0% |

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数
＊本日の確保病床数（516床）と入院者総数（133人）を比較した病床占有率は25.8%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は５名で、県内の全入院者数は計138名です。

| 区分 | 入院者数 |
|---|---|
| コロナ受入病院 | 133 |
| その他 | 5 |
| 計 | 138 |

## ４　県内宿泊療養施設の入居状況（本日正午現在）

| 区分 | 施設数 | 総客室数 | 療養者用<br>客室数（A） | 入居者数<br>（B） | 占有率<br>B/A |
|---|---|---|---|---|---|
| 室数等 | ４施設 | 530室 | 471室 | ４人 | 0.8% |

## ５　新型コロナウイルスワクチンの接種実績（前日時点）

ワクチン接種記録システム（VRS）

| 区分 | | 接種回数 | 接種率 |
|---|---|---|---|
| 全年代 | １回目 | 3,001,638 | 82.05% |
| | ２回目 | 2,985,836 | 81.62% |
| | ３回目 | 2,582,953 | 70.61% |
| | ４回目 | 1,745,772 | 47.72% |
| | ５回目 | 915,524 | 25.03% |
| | 合計 | 11,231,723 | |
| 高齢者<br>（65歳以上） | １回目 | 1,035,282 | 93.92% |
| | ２回目 | 1,033,243 | 93.73% |
| | ３回目 | 1,009,662 | 91.59% |
| | ４回目 | 918,073 | 83.28% |
| | ５回目 | 731,231 | 66.34% |
| | 合計 | 4,727,491 | |

※引用元　接種状況ダッシュボード（デジタル庁）
https://info.vrs.digital.go.jp/dashboard/

## ６－１　変異株ゲノム解析結果について（政令市除く）

２月中旬～２月下旬に発症した方について、国立遺伝学研究所（三島市）において実施したゲノム解析の結果は、以下のとおりです。（県所管分）
（結果判明日：３月６日（月））
＜変異株の件数＞

| 保健所 | | 賀茂 | 熱海 | 東部 | 御殿場 | 富士 | 中部 | 西部 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| デルタ株 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| オミクロン株 | | 0 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 6 | 9 |
| | （内BA.2） | (0) | (1) | (1) | (0) | (0) | (0) | (1) | (3) |
| | （内BA.5） | (0) | (0) | (1) | (0) | (0) | (0) | (5) | (6) |
| | （内組換体） | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) |

## ６－２　本県の変異株の判明状況（３月９日時点）（政令市含む）

| | | 合計 | 県 | 静岡市 | 浜松市 |
|---|---|---|---|---|---|
| 合計（デルタ株＋オミクロン株） | 判明者数 | 9,745 | 5,498 | 2,247 | 2,000 |
| | （前回からの増加数） | (12) | (10) | (2) | (0) |
| デルタ株（R3.5.16～） | 判明者数 | 2,411 | 1,256 | 648 | 507 |
| | （前回からの増加数） | (0) | (0) | (0) | (0) |
| オミクロン株（R4.1.1～） | 判明者数 | 7,334 | 4,242 | 1,599 | 1,493 |
| | （前回からの増加数） | (12) | (10) | (2) | (0) |
| ※オミクロン株【内、BA.2】 | 判明者数 | 1,395 | 652 | 415 | 328 |
| | （前回からの増加数） | (3) | (3) | (0) | (0) |
| ※オミクロン株【内、BA.5】 | 判明者数 | 3,457 | 2,346 | 829 | 282 |
| | （前回からの増加数） | (9) | (7) | (2) | (0) |
| ※オミクロン株【内、組換体】 | 判明者数 | 8 | 3 | 5 | 0 |
| | （前回からの増加数） | (0) | (0) | (0) | (0) |

※県：国立遺伝学研究所及び国立感染症研究所でゲノム解析を実施
静岡市：国立感染症研究所でゲノム解析を実施
浜松市：浜松市保健環境研究所でゲノム解析を実施

## ６－３　本県の変異株（オミクロン株）の判明状況（３月９日時点）（政令市含む）

| | オミクロン株判明数 | | | | 全オミクロン株に占める割合 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 合計 | 内、BA.２ | 内、BA.５ | 内、組換体 | BA.２ | BA.５ | 組換体 |
| １月13日（金）～１月19日（木） | 204 | 11 | 192 | 1 | 5.4% | 94.1% | 0.5% |
| １月20日（金）～１月26日（木） | 161 | 10 | 151 | 0 | 6.2% | 93.8% | 0.0% |
| １月27日（金）～２月２日（木） | 217 | 19 | 198 | 0 | 8.8% | 91.2% | 0.0% |
| ２月３日（金）～２月９日（木） | 91 | 6 | 85 | 0 | 6.6% | 93.4% | 0.0% |
| ２月10日（金）～２月16日（木） | 95 | 13 | 80 | 2 | 13.7% | 84.2% | 2.1% |
| ２月17日（金）～２月23日（木） | 37 | 9 | 28 | 0 | 24.3% | 75.7% | 0.0% |
| ２月24日（金）～３月２日（木） | 43 | 8 | 35 | 0 | 18.6% | 81.4% | 0.0% |
| ３月３日（金）～３月９日（木） | 12 | 3 | 9 | 0 | 25.0% | 75.0% | 0.0% |

## ６－４　ゲノム解析結果の系統別判明数（政令市含む）（３月３日～３月９日判明分）

| 系統名※ | 判明数 | 割合 |
|---|---|---|
| BA.2.75 | 3 | 25.0% |
| BS.1 | 0 | 0.0% |
| BA.4.6 | 0 | 0.0% |
| BQ.1 | 1 | 8.3% |
| XBB | 0 | 0.0% |
| その他 | 8 | 66.7% |
| 計 | 12 | 100.0% |

※国立感染症研究所「感染・伝播性の増加や抗原性の変化が懸念される新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）の変異株について（第22報）」において、「引き続き国内外での動向の注視、知見の収集とともに、国内でのゲノムサーベイランスを継続していく必要がある」とされている系統を掲載しています。

## ７　無料検査の実施状況

感染不安を感じる県民の方が無料で受けられる、「感染拡大傾向時の一般検査事業」は、令和５年２月28日に終了しました。

また、飲食、イベント、移動（旅行・帰省等）などの活動の際に必要となる検査を無料で受けられる「ワクチン検査パッケージ・対象者全員検査等定着促進事業」は、令和５年１月12日（木）に終了しました。

＜無料検査実績＞（単位：件）

| 期間 | PCR検査等 | （内、陽性数） | 抗原定性検査 | （内、陽性数） | 合計 | （内、陽性数） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 令和３年12月24日（金）～2月12日（日） | 332,373 | (27,811) | 236,513 | (6,018) | 568,886 | (33,829) |
| 2月13日（月）～2月19日（日） | 3,008 | (137) | 2,639 | (19) | 5,647 | (156) |
| 2月20日（月）～2月26日（日） | 2,259 | (72) | 2,504 | (9) | 4,763 | (81) |
| 2月27日（月）～2月28日（火） | 1,215 | (23) | 768 | (4) | 1,983 | (27) |
| 累計 | 338,855 | (28,043) | 242,424 | (6,050) | 581,279 | (34,093) |

## ８　１週間分の感染者情報（３月３日（金）～３月９日（木）分）

### （１）全感染者（政令市発表分を含む）

○総数

| 今週分 | 先週分 | 前週比 |
|---|---|---|
| 2218 | 2776 | 79.9% |

○総数の内訳

| 県発表分 | 静岡市発表分 | 浜松市発表分 | 合計 |
|---|---|---|---|
| 1324 | 614 | 280 | 2218 |

○県発表分の内訳

| | 賀茂保健所 | 熱海保健所 | 東部保健所 | 御殿場保健所 | 富士保健所 | 中部保健所 | 西部保健所 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 医療機関からの報告分 | 26 | 90 | 217 | 62 | 252 | 223 | 333 | 1203 |
| 自己検査・療養受付ｾﾝﾀｰ分 | 0 | 0 | 19 | 4 | 11 | 49 | 38 | 121 |
| 計 | 26 | 90 | 236 | 66 | 263 | 272 | 371 | 1324 |

※医療機関からの報告分は、感染者数の報告のあった医療機関の所在地別の集計、
自己検査・療養受付ｾﾝﾀｰ分は、感染者の居住地別の集計となります。

（参考）各保健所の管轄市町（県管轄分のみ）

| 保健所 | 管轄市町 |
|---|---|
| 賀茂 | 下田市　東伊豆町　河津町　南伊豆町　松崎町　西伊豆町 |
| 熱海 | 熱海市　伊東市 |
| 東部 | 沼津市　三島市　裾野市　伊豆市　伊豆の国市　函南町　清水町　長泉町 |
| 御殿場 | 御殿場市　小山町 |
| 富士 | 富士市　富士宮市 |
| 中部 | 島田市　焼津市　藤枝市　牧之原市　吉田町　川根本町 |
| 西部 | 磐田市　掛川市　袋井市　御前崎市　菊川市　湖西市　森町 |

### （２）発生届対象者のみ（県管轄分のみ）

○総数

| 今週分 | 先週分 | 先週比 |
|---|---|---|
| 372 | 367 | 101.4% |

○届出対象者の年代別人数

| 年代 | 0歳 | 1～4歳 | 5～9歳 | 10歳代 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 人数 | 0 | 2 | 1 | 1 | 5 | 6 | 10 | 10 |
| 割合 | 0.0% | 0.5% | 0.3% | 0.3% | 1.3% | 1.6% | 2.7% | 2.7% |

| 年代 | 60～64歳 | 65～69歳 | 70歳代 | 80歳代 | 90歳以上 | 不明 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 人数 | 13 | 52 | 95 | 108 | 69 | 0 | 372 |
| 割合 | 3.5% | 14.0% | 25.5% | 29.0% | 18.5% | 0.0% | 100.0% |

※発生届で年代を確認できなかった者を不明としています。

※計算の関係上、各年代の割合の合計は100%にならないことがあります。

○届出対象者の居住地別人数　※静岡市、浜松市の人数は、県発表分

| 下田市 | 東伊豆町 | 河津町 | 南伊豆町 | 松崎町 | 西伊豆町 |
|---|---|---|---|---|---|
| 5 | 3 | 0 | 2 | 0 | 1 |

| 熱海市 | 伊東市 |
|---|---|
| 34 | 12 |

| 沼津市 | 三島市 | 裾野市 | 伊豆市 | 伊豆の国市 | 函南町 | 清水町 | 長泉町 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 12 | 14 | 4 | 7 | 11 | 3 | 4 | 0 |

| 御殿場市 | 小山町 |
|---|---|
| 20 | 6 |

| 富士市 | 富士宮市 |
|---|---|
| 21 | 51 |

| 島田市 | 焼津市 | 藤枝市 | 牧之原市 | 吉田町 | 川根本町 |
|---|---|---|---|---|---|
| 20 | 15 | 12 | 10 | 3 | 1 |

| 磐田市 | 掛川市 | 袋井市 | 御前崎市 | 菊川市 | 湖西市 | 森町 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 26 | 14 | 11 | 9 | 5 | 14 | 3 |

| 静岡市 | 浜松市 | 県外 |
|---|---|---|
| 3 | 1 | 15 |

提 供 日　2023/03/10
タイトル　静岡県薬物の濫用の防止に関する条例に基づき、新たに４物質を知事指定薬物として指定しました！
担　　当　健康福祉部 生活衛生局薬事課
連 絡 先　薬物対策班
TEL 054-221-2413

# 静岡県薬物の濫用の防止に関する条例に基づき、新たに４物質を知事指定薬物として指定しました！

１　要旨

静岡県薬物の濫用の防止に関する条例第14条第１項の規定に基づき、４物質について、人の身体に使用された場合に、興奮、幻覚、陶酔等の作用を人の精神に及ぼし、さらに、これらが濫用されるおそれがあると認められるため、知事指定薬物として指定しました。

今回の指定は、同条例が平成27年３月１日に全面施行されてから、42回目（累計142物質）の指定になります。

２　知事指定薬物として指定する物質

| | 通称名 | 物質名 |
|---|---|---|
| １ | ・ｐａｒａ－Ｆｌｕｏｒｏｆｕｒａｎｙｌｆｅｎｔａｎｙｌ<br>・４Ｆ－ｆｕｒａｎｙｌｆｅｎｔａｎｙｌ<br>・４Ｆ－Ｆｕ－Ｆ | Ｎ－（４－フルオロフェニル）－Ｎ－［１－（２－フェニルエチル）ピペリジン－４－イル］フラン－２－カルボキシアミド及びその塩類 |
| ２ | ＭＥＴ | Ｎ－エチル－ Ｎ－メチルトリプタミン及びその塩類 |
| ３ | １Ｖ－ＬＳＤ | （８Ｒ）－Ｎ，Ｎ－ジエチル－６－メチル－１－ペンタノイル－９，１０－ジデヒドロエルゴリン－８－カルボキシアミド及びその塩類 |
| ４ | ・３－Ｍｅ－ＰＣＰｙ<br>・３－ｍｅｔｈｙｌ－ＰＣＰｙ<br>・３－Ｍｅ－ｒｏｌｉｃｙｃｌｉｄｉｎｅ<br>・３－ｍｅｔｈｙｌ－ｒｏｌｉｃｙｃｌｉｄｉｎｅ | １－［１－（３－メチルフェニル）シクロヘキシル］ピロリジン及びその塩類 |

３　指定期日

告示：令和５年３月10日（金）
適用：令和５年３月11日（土）

４　備考

今回指定した４物質について、本日、国が、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第２条第15項に規定する指定薬物に指定し、３月20日（月）から施行するため、同日をもって知事指定薬物としての指定が失効します。（失効期日：令和５年３月20日（月））

提 供 日　2023/03/10
タイトル　野生イノシシの豚熱検査結果（3/3～3/9）
担　　当　経済産業部 農業局畜産振興課
連 絡 先　野生イノシシ対策班
TEL 054-221-2709

# 県内における豚熱の防疫対策に関する情報（第481報）

## ＜野生イノシシの豚熱検査結果（3/3～3/9）結果判明分）＞

静岡県は、県内全域を対象に、死亡及び捕獲野生イノシシの豚熱遺伝子検査を実施しています。

新たに検査結果が判明したのは、下表の53頭で、うち５頭で豚熱ウイルスの感染を確認しました。

陽性は、25番目（483例目）、26番目（484例目）、32番目（485例目）、39番目（486例目）、46番目（487例目）です。

25番目（483例目）は、西伊豆町で初めて確認された事例です。

平成30年９月以降、10,377頭（死亡366頭、捕獲10,011頭）の検査を実施し、487頭の陽性（死亡160頭、捕獲327頭）を確認しています。

| 番号 | 発見日 | 発見場所 | 捕獲･死亡 | 成長区分 | 性別 | 体長（cm） | 体重（kg） | 検査実施日 | 検査結果（遺伝子検査） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 2月16日 | 沼津市西浦足保 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 80 | 60 | 3月8日 | 陰性 |
| 2 | 2月25日 | 伊豆の国市浮橋 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 130 | 80 | 3月3日 | 陰性 |
| 3 | 2月25日 | 沼津市西浦古宇 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 100 | 80 | 3月3日 | 陰性 |
| 4 | 2月25日 | 沼津市戸田 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 120 | 40 | 3月6日 | 陰性 |
| 5 | 2月27日 | 伊豆市上船原 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 70 | 35 | 3月3日 | 陰性 |
| 6 | 2月28日 | 磐田市藤上原 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 100 | 60 | 3月3日 | 陰性 |
| 7 | 2月28日 | 湖西市太田 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 73 | 15 | 3月3日 | 陰性 |
| 8 | 2月28日 | 静岡市葵区飯間 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 60 | 25 | 3月3日 | 陰性 |
| 9 | 2月28日 | 静岡市葵区慈悲尾 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 60 | 25 | 3月3日 | 陰性 |
| 10 | 2月28日 | 静岡市葵区飯間 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 60 | 25 | 3月3日 | 陰性 |
| 11 | 2月28日 | 静岡市葵区慈悲尾 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 60 | 25 | 3月3日 | 陰性 |
| 12 | 2月28日 | 伊豆市修善寺 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 130 | 60 | 3月3日 | 陰性 |
| 13 | 2月28日 | 静岡市清水区山原 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 90 | 32 | 3月6日 | 陰性 |
| 14 | 2月28日 | 静岡市清水区山原 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 130 | 90 | 3月6日 | 陰性 |
| 15 | 2月28日 | 伊東市岡 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 120 | 80 | 3月7日 | 陰性 |
| 16 | 2月28日 | 西伊豆町宇久須 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 110 | 60 | 3月7日 | 陰性 |
| 17 | 3月1日 | 伊豆の国市浮橋 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 90 | 20 | 3月6日 | 陰性 |
| 18 | 3月1日 | 浜松市浜北区堀谷 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 100 | 60 | 3月6日 | 陰性 |
| 19 | 3月1日 | 菊川市小沢 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 100 | 40 | 3月7日 | 陰性 |
| 20 | 3月2日 | 東伊豆町稲取 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 80 | 40 | 3月7日 | 陰性 |

| 番号 | 発見日 | 発見場所 | 捕獲・死亡 | 成長区分 | 性別 | 体長（cm） | 体重（kg） | 検査実施日 | 検査結果（遺伝子検査） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 21 | 3月2日 | 島田市大代 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 80 | 50 | 3月7日 | 陰性 |
| 22 | 3月2日 | 伊豆市地蔵堂 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 不明 | 30 | 3月7日 | 陰性 |
| 23 | 3月2日 | 牧之原市東萩間 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 100 | 60 | 3月7日 | 陰性 |
| 24 | 3月2日 | 浜松市天竜区春野町堀之内 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 110 | 50 | 3月7日 | 陰性 |
| 25 | 3月2日 | 西伊豆町宇久須 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 120 | 60 | 3月8日 | 陽性 |
| 26 | 3月3日 | 掛川市家代 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 95 | 30 | 3月8日 | 陽性 |
| 27 | 3月3日 | 伊豆の国市南條 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 80 | 21 | 3月8日 | 陰性 |
| 28 | 3月3日 | 藤枝市谷稲葉 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 130 | 60 | 3月8日 | 陰性 |
| 29 | 3月3日 | 御殿場市印野 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 105 | 70 | 3月8日 | 陰性 |
| 30 | 3月3日 | 菊川市小沢 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 80 | 25 | 3月8日 | 陰性 |
| 31 | 3月3日 | 伊東市池 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 40 | 20 | 3月8日 | 陰性 |
| 32 | 3月3日 | 伊豆市冷川 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 100 | 30 | 3月9日 | 陽性 |
| 33 | 3月4日 | 藤枝市谷稲葉 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 110 | 50 | 3月8日 | 陰性 |
| 34 | 3月4日 | 沼津市西浦立保 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 120 | 80 | 3月8日 | 陰性 |
| 35 | 3月4日 | 伊豆市下白岩 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 121 | 80 | 3月8日 | 陰性 |
| 36 | 3月4日 | 浜松市北区三ヶ日町只木 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 70 | 20 | 3月8日 | 陰性 |
| 37 | 3月4日 | 沼津市西浦河内 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 120 | 80 | 3月8日 | 陰性 |
| 38 | 3月4日 | 浜松市天竜区上野 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 120 | 70 | 3月8日 | 陰性 |
| 39 | 3月4日 | 伊豆市冷川 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 100 | 25 | 3月9日 | 陽性 |
| 40 | 3月4日 | 南伊豆町毛倉野 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 80 | 10 | 3月9日 | 陰性 |
| 41 | 3月5日 | 富士宮市精進川 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 70 | 26 | 3月8日 | 陰性 |
| 42 | 3月5日 | 静岡市駿河区丸子 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 120 | 40 | 3月8日 | 陰性 |
| 43 | 3月5日 | 牧之原市白井 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 95 | 50 | 3月8日 | 陰性 |
| 44 | 3月5日 | 伊豆市地蔵堂 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 110 | 50 | 3月8日 | 陰性 |
| 45 | 3月5日 | 伊豆の国市神島 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 113 | 70 | 3月8日 | 陰性 |
| 46 | 3月5日 | 伊豆市小下田 | 捕獲 | 幼獣 | ♀ | 80 | 15 | 3月9日 | 陽性 |
| 47 | 3月5日 | 掛川市千羽 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 140 | 100 | 3月9日 | 陰性 |
| 48 | 3月5日 | 静岡市清水区蜂ケ谷 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 75 | 30 | 3月9日 | 陰性 |
| 49 | 3月6日 | 御前崎市上朝比奈 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 145 | 71 | 3月9日 | 陰性 |
| 50 | 3月6日 | 東伊豆町稲取 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 150 | 70 | 3月9日 | 陰性 |
| 51 | 3月6日 | 藤枝市岡部町岡部 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 不明 | 40 | 3月9日 | 陰性 |
| 52 | 3月6日 | 浜松市天竜区青谷 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 120 | 70 | 3月9日 | 陰性 |
| 53 | 3月6日 | 浜松市天竜区上野 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 70 | 28 | 3月9日 | 陰性 |

※ 過去の検査実施個体の情報は、静岡県ＨＰに掲載しています。
（ホーム ＞ 産業・しごと ＞ 農業 ＞ 畜産業 ＞ 家畜衛生に関する情報）

提 供 日　2023/03/10
タイトル　令和５年度の富士山マイカー規制期間の決定
担　　当　交通基盤部 道路局道路企画課
連 絡 先　企画班
TEL 054-221-2938

# 令和５年度の富士山マイカー規制期間が決定しました

渋滞のない安全で快適な富士登山と富士山の環境保全のため、静岡県内の登山口（富士宮口の富士山スカイライン、須走口のふじあざみライン）でマイカー規制を行います。

## １　概要

県、市町、警察、交通事業者（バス・タクシー）、山小屋関係者等からなる富士山スカイライン（富士宮口）適正利用推進協議会、富士山須走口適正利用推進協議会において、令和５年度の静岡県内の富士山マイカー規制期間を決定しました。

＜マイカー規制期間＞

・富士宮口（富士山スカイライン）
令和５年７月10日（月）９時～ ９月10日（日）18時　連続63日間
計63日間

・須走口（ふじあざみライン）
令和５年７月14日（金）正午～ ８月27日（日）正午　連続45日間
令和５年９月１日（金）正午～ ９月３日（日）正午　連続３日間
令和５年９月８日（金）正午～ ９月10日（日）正午　連続３日間
計51日間

※吉田口（富士スバルライン）マイカー規制期間については、山梨県により別途決定

## ２　参考

過年度の規制期間

| 年度 | 富士宮口 | 須走口 | 吉田口（山梨県） |
|---|---|---|---|
| 令和元年度 | 63日間 | 63日間 | 63日間 |
| 令和２年度 | － | － | 62日間 |
| 令和３年度 | 63日間 | 63日間 | 42日間 |
| 令和４年度 | 64日間 | 48日間 | 48日間 |

≪問合せ先≫
●富士宮口（富士山スカイライン）
・静岡県道路企画課　坪井、平野 TEL 054-221-2938
・富士宮市観光課　佐藤 TEL 0544-22-1155
●須走口（ふじあざみライン）
・小山町観光スポーツ交流課　鈴木、伊藤 TEL 0550-76-6114

提 供 日　2023/03/10
タイトル　「第26回遠州灘沿岸侵食対策検討委員会」の開催
担　　当　交通基盤部 河川砂防局河川企画課
連 絡 先　海岸企画班
TEL 054-221-2458

# 「第26回遠州灘沿岸侵食対策検討委員会」を開催します
## －遠州灘の美しい砂浜の回復と保全を図るための対策について検討します－

遠州灘沿岸における海岸侵食対策の検討を行うために、５名の学識経験者と国、県、沿岸市の関係者で構成する「遠州灘沿岸侵食対策検討委員会」を開催します。
今回の委員会では、モニタリング結果に基づく現状評価と対応方針及びこれまで約18年間にわたり実施してきた侵食対策事業、モニタリングの成果や課題等をとりまとめた「中間とりまとめ」等について議論します。

記

１　日　時　令和５年３月17日（金）午後１時30分から午後３時30分まで（予定）

２　会　場　県浜松総合庁舎７階701～704会議室（浜松市中区中央１丁目12－１）
※委員は会場又はオンラインにて出席します。

３　議事内容　（1）前回委員会における意見と対応
（2）モニタリング結果に基づく現状評価と対応方針
（3）浜岡・御前崎・相良海岸の侵食対策の検討状況
（4）中間とりまとめにおける今後の対応方針

４　委員の構成

| | 職　名 | 氏　名 |
|---|---|---|
| 委員長 | 一般財団法人土木研究センター　なぎさ総合研究所長 | 宇多 高明 |
| 委員 | 国立大学法人大阪大学大学院　教授 | 青木 伸一 |
| 〃 | 国土交通省　国土技術政策総合研究所　河川研究部　海岸研究室長 | 加藤 史訓 |
| 〃 | 国立研究開発法人　海上・港湾・航空技術研究所<br>港湾空港技術研究所　沿岸環境研究領域　上席研究官 | 中村 聡志 |
| 〃 | 防衛大学校 システム工学群　建設環境工学科 教授 | 八木　宏 |
| 〃 | 国土交通省　中部地方整備局　浜松河川国道事務所長 | 名久井 孝史 |
| 〃 | 静岡県　交通基盤部　河川砂防局長 | 望月 嘉徳 |
| 〃 | 静岡県　交通基盤部　港湾局長 | 長山 達哉 |
| 〃 | 静岡県　経済産業部　農地局長 | 田保　豪 |
| 〃 | 静岡県　経済産業部　森林・林業局長 | 浅井 弘喜 |
| 〃 | 浜松市　副市長 | 長田 繁喜 |
| 〃 | 湖西市　副市長 | 山家 裕史 |
| 〃 | 磐田市　副市長 | 高橋 由利子 |
| 〃 | 袋井市　副市長 | 大河原 幸夫 |
| 〃 | 掛川市　副市長 | 髙柳　泉 |
| 〃 | 御前崎市　副市長 | 鴨川　朗 |
| 〃 | 牧之原市　副市長 | 大石 勝彦 |

５　委員会の傍聴について
傍聴を希望される方は、当日午後１時から受け付けます。
傍聴定員　約10人
※手洗い、マスク着用など感染症拡大防止策の御協力をお願いします。
※受付で検温を行い発熱がある方は傍聴をお断りする場合があります。
※駐車場に限りがありますので、公共交通機関の利用をお願いします。

６　問合せ先

静岡県河川砂防局河川企画課　海岸企画班　TEL：054-221-2458

提 供 日　2023/03/10

タイトル　田子の浦港の汚染底質の除去が完了したことを報告します～田子の浦港底質（ダイオキシン類）浄化対策委員会の開催～

担　　当　交通基盤部 港湾局港湾整備課

連 絡 先　港湾環境班

TEL 054-221-3053

# 田子の浦港の汚染底質の除去が完了したことを報告します。

## ～「令和4年度田子の浦港底質（ダイオキシン類）浄化対策委員会」を開催～

### １　委員会経緯

田子の浦港は、平成15年度より安全かつ的確にダイオキシン類の浄化対策事業を実施するため、有識者の知見のもと、技術及び処理・処分コスト等に関する検討・評価を行う「田子の浦港（底質ダイオキシン類）浄化対策検討委員会」を設置しています。

### ２　日　時

令和5年3月17日（金）
午後1時30分から3時00分まで

### ３　場　所

田子の浦港管理事務所　3階大会議室
（富士市鈴川町2番1号）

### ４　議　事

| |
|---|
| １　田子の浦港の汚染底質浄化対策の経過概要 |
| ２　鈴川泊地の経過と結果の報告 |
| ３　汚染底質の除去完了について |
| ４　除去完了後の維持管理とモニタリングについて |

### ５　委員会構成員

| | | |
|---|---|---|
| 委員長 | 横田　勇 | 静岡県立大学 名誉教授 |
| 委員 | 中村　由行 | 元 国立大学法人 横浜国立大学大学院 教授 |
| 委員 | 佐古　猛 | 国立大学法人 静岡大学 創造科学技術大学院 特任教授 |
| 委員 | 平山　公明 | 国立大学法人 山梨大学 名誉教授 |
| 委員 | 芦川　弘之 | 元 NPO法人静岡県地域づくり研究会 |

### ６　会議の公開

取材を希望される方は、3月16日（木）午後3時までに下記担当へ御連絡ください。
当日の流れなど詳しく御説明します。
田子の浦港管理事務所　整備課　鈴木・山田　（TEL:0545-33-0498）

提 供 日　2023/03/10
タイトル　令和５年２月定例会の概要【結果】
担　　当　議会事務局 議事課
連 絡 先　議会事務局議事課
TEL 054-221-2562

２月14日（火）に開会した令和５年２月定例会は３月10日（金）に閉会し、知事提出議案74件がそれぞれ原案どおり可決された。
また、議員から提出された決議案１件及び意見書５件が可決された。
そのほか、３つの特別委員会（移住・定住等促進、自然災害対策、逢初川土石流災害検証・被災者支援）の調査経過及び結果が報告された。

■知事提出議案(74件)
(2月27日議決)

| 議案番号 | 件　　名 | 議決結果 | | 議決の態様　○:賛成　×:反対 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 自民改革会議 | ふじのくに県民クラブ | 公明党静岡県議団 | 無所属 | | | | |
| | | | | | | | 諸田洋之 | 桜井勝郎 | 鈴木節子(共産) | 大石健司 | 山本隆久 |
| 第74号 | 民事訴訟事件の上告の提起及び上告受理の申立てについて | 可決 | 賛成多数 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ |

(3月10日議決)

| 議案番号 | 件　　名 | 議決結果 | | 議決の態様　○:賛成　×:反対 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 自民改革会議 | ふじのくに県民クラブ | 公明党静岡県議団 | 無所属 | | | | |
| | | | | | | | 諸田洋之 | 桜井勝郎 | 鈴木節子(共産) | 大石健司 | 山本隆久 |
| 第1号 | 令和5年度静岡県一般会計予算 | 可決 | 賛成多数 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ |
| 第2号 | 令和5年度静岡県公債管理特別会計予算 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第3号 | 令和5年度静岡県自動車税等証紙徴収事務特別会計予算 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第4号 | 令和5年度静岡県県営住宅事業特別会計予算 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第5号 | 令和5年度静岡県母子父子寡婦福祉資金特別会計予算 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第6号 | 令和5年度静岡県心身障害者扶養共済事業特別会計予算 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第7号 | 令和5年度静岡県国民健康保険事業特別会計予算 | 可決 | 賛成多数 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ |
| 第8号 | 令和5年度静岡県中小企業高度化資金貸付事業等特別会計予算 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第9号 | 令和5年度静岡県林業改善資金特別会計予算 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第10号 | 令和5年度静岡県沿岸漁業改善資金特別会計予算 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第11号 | 令和5年度静岡県清水港等港湾整備事業特別会計予算 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第12号 | 令和5年度静岡県物品調達事務等特別会計予算 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第13号 | 令和5年度静岡県工業用水道事業会計予算 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第14号 | 令和5年度静岡県水道事業会計予算 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第15号 | 令和5年度静岡県地域振興整備事業会計予算 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第16号 | 令和5年度静岡県立静岡がんセンター事業会計予算 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第17号 | 令和5年度静岡県流域下水道事業会計予算 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第18号 | 静岡県健康福祉交流プラザの設置及び管理に関する条例 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第19号 | 静岡県農林技術研究所茶業研究センター発酵茶等製造研究施設の設置、管理及び使用料に関する条例の | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

| | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 一部を改正する条例 | | | | | | | | | | |
| 第20号 | 静岡県立学校設置条例の一部を改正する条例 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第21号 | 静岡県警察の組織に関する条例の一部を改正する条例 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第22号 | 静岡県特別会計職員定数条例の一部を改正する条例 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第23号 | 静岡県教育委員会職員等定数条例の一部を改正する条例 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第24号 | 静岡県地方警察職員定数条例の一部を改正する条例 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第25号 | 静岡県教職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第26号 | 静岡県退職手当基金条例 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第27号 | 静岡県地球環境保全等に関する基金条例を廃止する条例 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第28号 | 静岡県手数料徴収条例の一部を改正する条例 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第29号 | 静岡県事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第30号 | 博物館法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第31号 | 静岡県社会福祉審議会条例の一部を改正する条例 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第32号 | 静岡県貸付金の返還債務の免除に関する条例の一部を改正する条例 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第33号 | 公衆浴場法施行条例の一部を改正する条例 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第34号 | 独立行政法人水資源機構の行うかんがい排水事業に対する市の負担額について | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第35号 | 流域下水道の維持管理に要する費用の市町の負担額について | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第36号 | 県有財産の出資について(校舎) | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第37号 | 静岡地方税滞納整理機構規約の変更について | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第38号 | 県道路線の認定について | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第39号 | 包括外部監査契約について | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第40号 | 令和4年度静岡県一般会計補正予算 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第41号 | 令和4年度静岡県公債管理特別会計補正予算 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第42号 | 令和4年度静岡県自動車税等証紙徴収事務特別会計補正予算 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第43号 | 令和4年度静岡県県営住宅事業特別会計補正予算 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第44号 | 令和4年度静岡県母子父子寡婦福祉資金特別会計補正予算 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第45号 | 令和4年度静岡県心身障害者扶養共済事業特別会計補正予算 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第46号 | 令和4年度静岡県国民健康保険事業特別会計補正予算 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第47号 | 令和4年度静岡県中小企業高度化資金貸付事業等特別会計補正予算 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第48号 | 令和4年度静岡県林業改善資金特別会計補正予算 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第49号 | 令和4年度静岡県清水港等港湾整備事業特別会計補正予算 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第50号 | 令和4年度静岡県物品調達事務等特別会計補正予算 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第51号 | 令和4年度静岡県工業用水道事業会計補正予算 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第52号 | 令和4年度静岡県水道事業会計補正予算 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第53号 | 令和4年度静岡県地域振興整備事業会計補正予算 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第54号 | 令和4年度静岡県立静岡がんセンター事業会計補正予算 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第55号 | 令和4年度静岡県流域下水道事業会計補正予算 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第56号 | 静岡県工業用水道及び水道の使用料等に関する条例の一部を改正する条例 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第57号 | 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第9条第2項に基づく個人番号 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

| | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | の利用等に関する条例及び静岡県本人確認情報の利用及び提供に関する条例の一部を改正する条例 | | | | | | | | | | |
| 第58号 | 静岡県建築基準条例の一部を改正する条例 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第59号 | 水質汚濁防止法第3条第3項に基づく排水基準に関する条例の一部を改正する条例 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第60号 | 建設事業等に対する市町の負担額の変更について | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第61号 | 県営土地改良事業に対する市町の負担額の変更について | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第62号 | 土木工事の請負契約の一部変更について(一般国道362号橋梁富士城11号橋) | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第63号 | 土木工事の請負契約について(一般国道150号橋梁新塩新田橋) | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第64号 | 土木工事の請負契約について(清水西海岸) | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第65号 | 土木工事の委託契約の一部変更について(都市計画道路焼津広幡線) | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第66号 | 建築工事の請負契約について(県営住宅七尾団地) | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第67号 | 建築工事の請負契約について(県営住宅駒越団地) | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第68号 | 建築工事の請負契約について(県営住宅南平団地) | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第69号 | 権利の放棄について | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第70号 | 公の施設の指定管理者の指定について(静岡県総合健康センター) | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第71号 | 県営住宅明渡し等請求事件の提訴について | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第72号 | 県営住宅家賃の支払に関する和解について | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第73号 | 損害賠償の額の決定及び和解について | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

## ■決議(1件)

(2月21日議決)

| 件　　名 | 議決結果 | | 議決の態様　○:賛成　×:反対 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 自民改革会議 | ふじのくに県民クラブ | 公明党静岡県議団 | 無所属 | | | | |
| | | | | | | 諸田洋之 | 桜井勝郎 | 鈴木節子(共産) | 大石健司 | 山本隆久 |
| 北朝鮮の弾道ミサイル発射に抗議する決議 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

## ■意見書(5件)

(3月10日議決)

| 件　　名 | 議決結果 | | 議決の態様　○:賛成　×:反対 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 自民改革会議 | ふじのくに県民クラブ | 公明党静岡県議団 | 無所属 | | | | |
| | | | | | | 諸田洋之 | 桜井勝郎 | 鈴木節子(共産) | 大石健司 | 山本隆久 |
| 食料安全保障の強化を求める意見書 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 中小企業・小規模事業者への支援の拡充を求める意見書 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 教職員定数の改善等を求める意見書 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 地方公共団体情報システムの標準化に関する意見書 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 社会的養護下から自立する若者への支援の充実を求める意見書 | 可決 | 全員一致 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

提 供 日　2023/03/10
タイトル　メールの誤送信について
担　　当　教育委員会 高校教育課
連 絡 先　人事班
TEL 054-221-3117

（趣　旨）
県立浜松西高等学校において、令和5年度教育実習予定者12人に対して、「教育実習の手引き」のPDFデータを添付したメールを送信する際、そのうち1人のメールアドレスについて入力ミスがあり、関係者以外の方1人にメールが誤送信された。

（概　要）
1　送信日時
令和5年3月6日（月）　午後3時12分
2　送信内容
・令和5年度教育実習に向けた事務連絡
・「教育実習の手引き」のPDFデータ（教育実習予定者12人の氏名、性別、大学・学部・学科名、担当教科が記載されている部分がある。）
3　問題の認知
3月7日（火）午後9時46分、メールを受け取った方から、誤送信を指摘するメールが高校教育課に送信され、事案が発覚した。

（対　応）
1　対　応
県教委から3月8日にメールを受け取った方に、また学校から3月10日にメールを受け取った方及び教育実習予定者12人に対して、メールまたは電話にて謝罪した。

2　再発防止
当該校も含めた各県立高等学校長に対して、以下について指導を徹底する。
・外部にメールを送信する際は、複数人で確認作業を行うこと
・個人情報を多く含む資料の配布方法や配布先、記載内容について、これまでの取扱いに問題がなかったか点検し、個人情報の管理の徹底を図ること

提 供 日　2023/03/10
タイトル　「JICA海外協力隊写真展 IN AFRICA」開催
担　　当　教育委員会 中央図書館企画振興課
連 絡 先　企画班
TEL 054-262-1246

# 「JICA海外協力隊写真展 IN AFRICA」開催

静岡県立中央図書館は、「JICA海外協力隊写真展 IN AFRICA」を開催します。青年海外協力隊員をはじめとするJICA海外協力隊から届いた写真や民族衣装等を展示し、隊員の活動や開発途上国の人々の暮らしを紹介します。

１　展示期間
令和５年３月７日(火曜日)から４月27日(木曜日)
開館時間　午前９時から午後５時まで

２　展示期間中の休館日
令和５年３月20日（月曜日）、31日（金曜日）、４月３日（月曜日）、17日（月曜日）

３　展示会場
静岡県立中央図書館　３階展示室
（静岡市駿河区谷田53-1）

４　内　容
・隊員の活動写真の展示
・アフリカの小物や民族衣装の展示
・JICA関連冊子や海外協力隊参加のための案内

５　入場料
無料

６　主催
JICA静岡デスク、静岡県立中央図書館

７　問合せ
静岡県立中央図書館企画振興課　電話番号 054-262-1246
JICA静岡デスク　電話番号 054-202-0931

「有徳の人づくり」を進めています
静　岡　県　教　育　委　員　会

提 供 日　2023/03/10
タイトル　【取材依頼】浜松西高校生徒２人が自然科学の優れた研究を表彰する「山﨑賞」受賞
担　　当　教育委員会 浜松西高等学校
連 絡 先　教諭　鈴木　満
TEL 053-454-4471

# 浜松西高校科学研究部自然科学班の生徒が「山﨑賞」を複数受賞
## 「西山台の植生について」「枯草菌が産生する抗生物質に関する研究」

令和６年度に創立100周年を迎える浜松西高校では、自然科学分野で活発な研究活動を行っています。このたび、科学研究部自然科学班の生徒が行った２つの研究が、自然科学の優れた研究を表彰する「山﨑賞」を受賞しました。




〇研究名：西山台の植生について
受賞者：中村　心（２年生：科学研究部自然科学班）

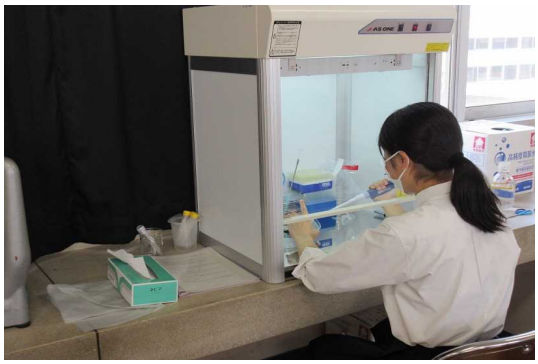
概　要：科学研究部自然科学班の生徒が学校が立地する「西山台」の地形模型の制作に励んでいたところ、もともと校地の植生の調査研究をしていた２年生の中村心さんが、前身の浜松第二中学校が設立される以前の古い地形図を調べた。すると、現在の地形とはかなり異なっていることに気づいた。
そこで、「西山台」造成の過程を研究することで、現在の植生が説明可能となった。
現在は、100周年を期に浜松西高校の成り立ちを改めて知ってもらえたらという思いで、明治期の地形模型の制作にも取り組んでいる。



〇研究名：枯草菌が産生する抗生物質に関する研究
受賞者：堀尾　いぶ希（２年生：科学研究部自然科学班長）

概　要：中等部時代の研究で、掃除に使う雑巾の絞り液がいくつかの菌に対して

増殖を抑える作用があることを見出していた。高校では、この研究を発展させて、雑巾から単離した枯草菌が同じく雑巾から単離した赤色を呈する菌の増殖を抑えることを確認した。また、この抗菌作用を示す物質の性質を調べたところ、熱に強く、低分子であるなどの特徴を示唆する実験結果を得た。



〈その他〉
取材の際には、事前に浜松西高校までご連絡ください。
浜松西高校
担当：教頭　岡本
TEL：053-454-4471

【山﨑賞】
公益財団法人山﨑自然科学教育振興会は、静岡県内において科学技術発展の基礎となる小・中・高等学校・特別支援学校の自然科学教育・研究を盛り上げ、日本の将来を担う人材の育成を目指した活動を行っている。その事業の中で、自然科学教育または研究に顕著な実績を上げている学校の表彰や児童・生徒で優れた自然科学研究を行った者の表彰等を行っている。

「有徳の人づくり」を進めています
静　岡　県　教　育　委　員　会

提 供 日　2023/03/11
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

## 1　本日の新規感染者数（政令市発表分を含む）

| | 県発表分 | 静岡市発表分 | 浜松市発表分 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 本日の新規感染者数 | 171 | 71 | 26 | 268 |
| 感染者数の累計 | 492,510 | 172,769 | 198,133 | 863,412 |

## 2　本日の新規感染症患者等の年代別人数（県発表分のみ）

| | 0歳 | 1～4歳 | 5～9歳 | 10歳代 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 1 | 6 | 7 | 16 | 15 | 34 | 20 | 21 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 1 | 3 | 2 | 0 | 2 |

| | 60～64歳 | 65～69歳 | 70歳代 | 80歳代 | 90歳以上 | 不明 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 8 | 10 | 14 | 13 | 6 | 0 | 171 |
| うち自己検査等による報告数 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |

## 3　コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率（本日正午現在）

| 区分 | 入院者数 | 即応病床数 | 病床占有率 |
|---|---|---|---|
| 県東部地域 | 31 | 186 | 16.7% |
| 県中部地域 | 62 | 190 | 32.6% |
| 県西部地域 | 36 | 165 | 21.8% |
| 県全体 | ＊ 129（36） | 541（56） | 23.8% |
| うち確保病床 | 105（34） | ＊ 517（56） | |
| 確保病床以外の病床 | 24（9） | 24（9） | |
| うち重症者 | 0　0 | 44（15） | 0.0% |

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数。
＊本日の確保病床数（517床）と入院者総数（129人）を比較した病床占有率は25.0%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は5名で、県内の全入院者数は計134名です。

| 区分 | 入院者数 |
|---|---|
| コロナ受入病院 | 129 |
| その他 | 5 |
| 計 | 134 |

## ４　県内宿泊療養施設の入居状況（本日正午現在）

| 区分 | 施設数 | 総客室数 | 療養者用<br>客室数（Ａ） | 入居者数<br>（Ｂ） | 占有率<br>Ｂ/Ａ |
|---|---|---|---|---|---|
| 室数等 | ４施設 | 530室 | 471室 | 4人 | 0.8% |

提 供 日　2023/03/11
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

新型コロナウイルス感染症患者の死亡について（県内1377～1378例目）

新型コロナウイルス感染症の患者２名の死亡が確認されたとの報告がありました。

お亡くなりになられた患者様に対し、謹んで哀悼の意を表しますとともに、御遺族の皆様には心よりお悔やみ申し上げます。

病状等の詳細につきましては、御遺族の意向により公表を差し控えさせていただきます。
また、報道に際しましては、患者様及び御遺族の皆様の人権の尊重並びに個人情報の保護に御配慮をお願いします。

| 県内死亡症例No | 死亡日 | 死亡場所 | 年代 | 性別 | 居住地 | 基礎疾患の有無 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1377 | 3月4日 | 施設 | 非公表 | 非公表 | 非公表 | 非公表 |
| 1378 | 3月8日 | 医療機関 | 非公表 | 非公表 | 非公表 | 非公表 |

提 供 日　2023/03/12
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2982

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

## 1　本日の新規感染者数（政令市発表分を含む）

| | 県発表分 | 静岡市発表分 | 浜松市発表分 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 本日の新規感染者数 | 117 | 48 | 35 | 200 |
| 感染者数の累計 | 492,627 | 172,817 | 198,168 | 863,612 |

## 2　本日の新規感染症患者等の年代別人数（県発表分のみ）

| | 0歳 | 1～4歳 | 5～9歳 | 10歳代 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 0 | 8 | 12 | 11 | 11 | 10 | 19 | 15 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

| | 60～64歳 | 65～69歳 | 70歳代 | 80歳代 | 90歳以上 | 不明 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 6 | 5 | 6 | 9 | 5 | 0 | 117 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

## 3　コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率（本日正午現在）

| 区分 | 入院者数 | 即応病床数 | 病床占有率 |
|---|---|---|---|
| 県東部地域 | 31 | 186 | 16.7% |
| 県中部地域 | 60 | 190 | 31.6% |
| 県西部地域 | 34 | 168 | 20.2% |
| 県全体 | ＊ 125（36） | 544（56） | 23.0% |
| うち確保病床 | 102（34） | ＊ 521（56） | |
| 確保病床以外の病床 | 23（9） | 23（9） | |
| うち重症者 | 0　0 | 48（15） | 0.0% |

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数。
＊本日の確保病床数（521床）と入院者総数（125人）を比較した病床占有率は24.0%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は5名で、県内の全入院者数は計130名です。

| 区分 | 入院者数 |
|---|---|
| コロナ受入病院 | 125 |
| その他 | 5 |
| 計 | 130 |

## 4　県内宿泊療養施設の入居状況（本日正午現在）

| 区分 | 施設数 | 総客室数 | 療養者用客室数（A） | 入居者数（B） | 占有率 B/A |
|---|---|---|---|---|---|
| 室数等 | 4施設 | 530室 | 471室 | 4人 | 0.8% |

提 供 日　2023/03/13
タイトル　マハティール元首相が本県を訪問
担　　当　知事直轄組織 知事戦略局秘書課、知事戦略課
連 絡 先　秘書課：川口、知事戦略課：楠
TEL 054-221-2201

# マレーシア元首相（マハティール・ビン・モハマド氏）本県を訪問

東京で開催される催事に出席するため、3月12日に来日したマハティール・ビン・モハマド　マレーシア元首相が同月15日から17日まで、下記のとおり静岡県を訪問いたします。
15日は、静岡県庁を訪問し、県の幹部職員を対象に講演等を行います。

記

１　日　時　　令和５年３月15日（水）　※時間は目安です

（講演）14:30から15:00まで

（面談）15:10から15:30まで

２　会　場　　（講演）県庁別館９階特別第1会議室

（面談）東館５階　知事室

３　出席者　　知事、出野副知事、幹部職員（※面談は知事のみ出席）

４　備　考　　講演の内容は「東南アジアから見た日本・中国(仮題）」の予定です

５　参　考　　16日以降の行程は以下のとおりです。

| | | |
|---|---|---|
| 16日（木）<br>※時間は前後します。各会場50分程度の御視察となります。当日は県職員が同行します。 | | |
| 10：30 | 京丸園<br>（浜松市南区鶴見町380-1） | 水耕栽培の姫ねぎ・姫みつば・姫ちんげんや、アイガモ農法無農薬米コシヒカリ等を育てる農業生産法人 |
| 13：40 | 名倉メロン農場<br>（袋井市山崎4334） | １年を通じて完熟メロンを味わえる、ショップとカフェを併設した農場 |
| 15：00 | キウイフルーツカントリーJapan<br>（掛川市上内田2040） | 観光と農業経営が一体となった、地域でも先駆的な取組を行う生産者 |
| 16：00 | 茶の庭<br>（掛川市上内田389-1） | 茶を製造販売する茶商さんが経営するショップ＆カフェ |
| 17日（金） | | |
| | | |

| | | |
|---|---|---|
| 14：00 | 富士山静岡空港　発 | |

＜マハティール・ビン・モハマド（Mahathir・Bin・Mohamad）＞

1925年生まれ　エドワード7世医科大学卒。1981年から2003年まで首相を務め、就任時に打ち出した政策が、日本人の勤勉性を見習う「ルックイースト政策」である。2018年の総選挙に立候補し、92歳で世界最高齢の首相に返り咲き、2020年まで首相を務めた。大の親日家である。

提 供 日　2023/03/13
タイトル　御前崎市が交通死亡事故ゼロ連続500日を達成！
担　　当　くらし・環境部 県民生活局くらし交通安全課
連 絡 先　交通安全班
TEL 054-221-2104

# 御前崎市が交通死亡事故ゼロ連続５００日を達成！<br>静岡県交通安全対策協議会が<br>交通安全優良市町表彰を行います。

静岡県交通安全対策協議会（会長：知事）は、長期間に渡る交通死亡事故ゼロを達成した市区町を表彰しています。

この度、令和５年２月１７日（金）をもって御前崎市が交通死亡事故ゼロ連続５００日を達成したことから、下記のとおり表彰状の伝達式を行います。

※　御前崎市の受賞は、本表彰制度の創設（平成３年６月）から４回目となります。

## １　表彰式の概要

（１）日時
令和５年３月１６日（木）午後２時３０分開始（概ね２０分間）

（２）場所
御前崎市役所２階　応接室（御前崎市池新田５８８５）

（３）出席者
御前崎市長　　柳澤　重夫（やなぎさわ　しげお）
菊川警察署長　　吉川　靖剛（きっかわ　やすたけ）
県くらし交通安全課長 入戸野　明（にっとの　あきら）　外

## ２　静岡県交通安全対策協議会優良市町表彰基準

| 市区町の区分 | 交通死亡事故ゼロ連続日数<br>【達成後は、下記日数の倍数で表彰を行います。】 |
|---|---|
| 人口１５万人以上 | ２００日 |
| 人口８万人以上１５万人未満 | ３００日 |
| 人口４万人以上８万人未満 | ４００日 |
| 人口２万人以上４万人未満 | ５００日 |
| 人口２万人未満 | １，０００日 |

※　御前崎市　人口２９，９５０人（令和５年１月１日現在）
※　静岡市及び浜松市については、各区ごと表彰を実施しています。

## ３　その他

表彰状の伝達式前に交通死亡事故が発生した場合は、表彰状の伝達を中止することがあります。

提 供 日　2023/03/13
タイトル　桜の開花情報を提供します！
担　　当　くらし・環境部 環境局環境ふれあい課
連 絡 先　緑化班
　　TEL 054-221-2849

# 県内73箇所のソメイヨシノなど桜の開花情報を 3月15日（水）から県ホームページで公開します

静岡県さくらの会（事務局：県環境ふれあい課）では、１月６日(金)から実施している早咲き桜の開花情報に続いて、３月15日（水）からソメイヨシノなどの「桜の名所（73箇所）」における桜の開花情報等を県ホームページで公開します。

１　情報提供期間
令和５年３月15日（水）から、全ての名所の見頃が終わるまで

※ホームページの更新は、月曜日から金曜日の毎日午後５時～６時頃
（土日祝日を除く）

２　掲載ホームページアドレス
県ホームページ「静岡県さくらの会」
https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/shizenkankyo/sakura/1016975.html

３　掲載箇所
別添資料のとおり

＜静岡県さくらの会とは＞
国花である桜を愛護する精神を広く県民に普及させ、その保存と育成を図り、静岡県の観光と美化の推進に努めることを目的として、桜の開花情報の提供や、桜の保護技術の普及活動などを行っています。（事務局　静岡県環境ふれあい課）

東アジア文化都市2023静岡県
Culture City of East Asia 2023 SHIZUOKA

提 供 日　2023/03/13
タイトル　第９回あいのうた短歌コンテスト受賞作品再選定・表彰式及びトークセッションを開催します
担　　当　健康福祉部 こども未来局こども未来課
連 絡 先　子育て支援班
TEL 054-221-3546

・２月16日に知事定例記者会見にて発表した第９回あいのうた短歌コンテスト受賞作品については、作品の再選定がありました。
・あいのうた短歌コンテスト表彰式・トークセッションは３月27日に静岡市内会場にて、俵万智審査員らをお招きし、開催いたします。

## １　受賞作品の再選定

第９回受賞作品のうち、最優秀賞について受賞者から辞退があったため、審査員による再選定を行い、以下２作品を最優秀賞に選定しました。

### （１）一般の部

春風のごとく駆けてく一輪車　目的地など子らにはいらぬ
茨城県結城市　神光　輝紀（かみみつかがき）さん

### （２）ジュニアの部

初デート　君の片手に　林檎飴　浴衣姿が　花火の様だ
静岡県立科学技術高等学校３年　川名　和輝（かわなかずき）さん

## ２　表彰式・対談（トークセッション）の開催

| 項目 | 内　容 |
|---|---|
| 日　時 | 令和5年3月27日(月)14時～16時30分 |
| 会　場 | 札の辻クロスホール(静岡市葵区呉服町1丁目30番札の辻クロス6階) |
| 出席者 | ・静岡県副知事<br>・コンテスト審査員:俵万智氏、田中章義氏<br>・ゲストスピーカー:木下龍也氏<br>・コンテスト受賞者 |
| 内　容 | 1部:第9回あいのうた短歌コンテスト　表彰式(14時～15時10分)<br>(賞状授与、審査員からの総評、記念撮影)<br>2部:田中氏及びゲストスピーカー(木下龍也氏)によるあいのうた短歌コンテスト10周年に向けたトークセッション(15時15分～16時30分) |

## ３　参加者募集

表彰式・トークセッションの参加者を募集しています。
興味がある方はどなたでも申込み可能です。（100名程度予定）
以下のURLからお申し込みいただけます。
https://business.form-mailer.jp/lp/9c38079c191014

## 【参考】優秀賞

### （１）一般の部

元気よく一反木綿を量産すオムツの卒業制作として
東京都江東区　林　咲季（はやしさき）さん

### （２）ジュニアの部

しょうぎ盤にうすくほこりがたまってたじいちゃんの一周忌の朝に
山口県光市立光井小学校６年　横道　玄（よこみちひかる）さん

提 供 日　2023/03/13
タイトル　令和５年度医学修学研修資金の新規募集を開始します！
担　　当　健康福祉部 医療局地域医療課
連 絡 先　医師確保班
TEL 054-221-2868

静岡県では、将来、医師として本県の地域医療に貢献するこころざしを持つ医学部生等を支援するため、「医学修学研修資金」貸与事業を実施しています。
これまでに1,518人の方が貸与を受け、627人の医師が県内で活躍中です。
このたび、令和５年度新規貸与者の募集を開始しました。４月から御入学される皆様の御応募をお待ちしております。

**＜募集概要＞**

| 区分 | 内容 |
|---|---|
| 募集期間 | 令和５年３月13日（月）から令和５年５月19日（金）まで |
| 募集人数 | 120名（一般枠45名、大学特別枠７名、地域枠68名） |
| 貸与金額 | 月額20万円（６年間貸与の場合：総額1,440万円） |
| 応募資格 | 将来、医師として県が個別に指定する静岡県内の公的医療機関等に勤務する意思のある以下の方<br>・医学部生（原則１年生）<br>・大学院在学中の医師（原則１年生）<br>・産科、小児科、麻酔科の専攻医<br>※出身地は県内外を問いません。 |
| 貸与期間 | 【医学部又は大学院在学中の医師】<br>卒業までの正規の修業年限<br>（医学部生６年間、大学院在学中の医師４年間）<br>※途中学年での継続辞退不可 |
| | 【専攻医（産科、小児科、麻酔科）】<br>３年間 |
| 返還免除 | 県が個別に指定する公的医療機関等で、修学研修資金の貸与期間の１．５倍の期間を医師として勤務することなどにより、貸与した資金全額の返還を免除 |
| 選考方法 | 書類審査及び面接（一般枠） |

↓詳細は、ふじのくに地域医療支援センターHPへ↓

https://fujinokuni-doctor.jp/igakuse/shogakukin.html



提 供 日　2023/03/13
タイトル　インフルエンザ施設別発生状況について【第40報】
担　　当　健康福祉部 感染症対策局感染症対策課
連 絡 先　感染症対策班
TEL 054-221-2986

# インフルエンザ施設別発生状況について【第40報（３月10日受付分）】

| 番号 | 施設概要 | | | | 閉鎖等の措置をした学級の状況 | | | | 閉鎖等の |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 名　称 | 所在地 | 在籍者数 | 学級数 | 学級数 | 在籍者数 | 患者数 | 欠席者数 | |
| 1 | 中学校 | 下田市 | 419 | 15 | 1 | 29 | 9 | 9 | 3月10日　～ |
| 2 | 中学校 | 賀茂郡西伊豆町 | 122 | 6 | 6 | 122 | 31 | 17 | 3月10 |
| 3 | 小学校 | 榛原郡吉田町 | 596 | 23 | 1 | 35 | 7 | 5 | 3月10日　～ |
| 4 | 小学校 | 浜松市西区 | 612 | 24 | 1 | 32 | 13 | 12 | 3月13日　～ |
| 本日合計 | ２中学校、２小学校 | | | | 9 | 218 | 60 | 43 | |
| 本日までの累計（実数） | １３６施設<br>（１３高等学校、３４中学校、７５小学校、８幼稚園、２保育所、２こども園、２特別支援学校、０高等専門学校） | | | | 239 | 7,000 | 2,238 | 2,130 | |

- 在籍者数、患者数及び欠席者数は、閉鎖措置がとられる直前の数です。
- 患者数は、欠席者及び罹患登校者を含めて計上してあります。（したがって、欠席者数は患者数に再掲されています。）
- 初発・再発の別欄は、同じ学級で同一週に複数回学級閉鎖をした場合に再発と記入しています。
- 発生報告については、全国一律に令和４年９月５日から新しいシーズンとして集計・公表しています。
- 本報告は、インフルエンザ様疾患（「38 度以上の発熱かつ急性呼吸器症状（鼻汁、鼻閉、咽頭痛又は咳のいずれか１つ以上）」）を対象としています。
- ただし新型コロナウイルス感染症患者及び濃厚接触者は除きます。
- 小中一貫学校は初等部を小学校、中等部を中学校として計上しています。

前回の発表・・・令和５年３月10日（東伊豆町中学校、河津町中学校、南伊豆町中学校、御殿場市幼稚園、御前崎市小学校）

提 供 日　2023/03/13
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

## 1　本日の新規感染者数（政令市発表分を含む）

| | 県発表分 | 静岡市発表分 | 浜松市発表分 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 本日の新規感染者数 | 78 | 33 | 14 | 125 |
| 感染者数の累計 | 492,705 | 172,850 | 198,182 | 863,737 |

## 2　本日の新規感染症患者等の年代別人数（県発表分のみ）

| | 0歳 | 1～4歳 | 5～9歳 | 10歳代 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 0 | 2 | 2 | 7 | 7 | 14 | 12 | 13 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 2 | 4 | 6 | 5 | 7 |

| | 60～64歳 | 65～69歳 | 70歳代 | 80歳代 | 90歳以上 | 不明 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 5 | 3 | 5 | 7 | 1 | 0 | 78 |
| うち自己検査等による報告数 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 25 |

## 3　コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率（本日正午現在）

| 区分 | 入院者数 | 即応病床数 | 病床占有率 |
|---|---|---|---|
| 県東部地域 | 25 | 179 | 14.0% |
| 県中部地域 | 54 | 188 | 28.7% |
| 県西部地域 | 27 | 164 | 16.5% |
| 県全体 | ＊ 106（36） | 531（56） | 20.0% |
| うち確保病床 | 88（35） | ＊ 513（56） | |
| 確保病床以外の病床 | 18（7） | 18（7） | |
| うち重症者 | 0 （0） | 47（15） | 0.0% |

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数。
＊本日の確保病床数（513床）と入院者総数（106人）を比較した病床占有率は20.7%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は1名で、県内の全入院者数は計107名です。

| 区分 | 入院者数 |
|---|---|
| コロナ受入病院 | 106 |
| その他 | 1 |
| 計 | 107 |

## ４　県内宿泊療養施設の入居状況（本日正午現在）

| 区分 | 施設数 | 総客室数 | 療養者用<br>客室数（A） | 入居者数<br>（B） | 占有率<br>B/A |
|---|---|---|---|---|---|
| 室数等 | ４施設 | 530室 | 471室 | 2人 | 0.4% |

## ５　新型コロナウイルスワクチンの接種実績（前日時点）

ワクチン接種記録システム（VRS）

| 区分 | | 接種回数 | 接種率 |
|---|---|---|---|
| 全年代 | １回目 | 3,001,722 | 82.05% |
| | ２回目 | 2,985,991 | 81.62% |
| | ３回目 | 2,583,836 | 70.63% |
| | ４回目 | 1,747,233 | 47.76% |
| | ５回目 | 917,139 | 25.07% |
| | 合計 | 11,235,921 | |
| 高齢者<br>（65歳以上） | １回目 | 1,035,580 | 93.94% |
| | ２回目 | 1,033,540 | 93.76% |
| | ３回目 | 1,009,981 | 91.62% |
| | ４回目 | 918,444 | 83.32% |
| | ５回目 | 732,375 | 66.44% |
| | 合計 | 4,729,920 | |

※引用元　接種状況ダッシュボード（デジタル庁）
https://info.vrs.digital.go.jp/dashboard/

提 供 日　2023/03/13
タイトル　令和４年度県産品輸出促進関連事業の報告会を開催します
担　　当　経済産業部 産業革新局マーケティング課
連 絡 先　ブランド戦略班
TEL 054-221-3713

県は、県産品の輸出拡大につながる仕組みを構築するため、今年度、「山の洲産品の清水港輸出拡大事業」、「県産品海外販路拡大ニューノーマル創出事業」を実施しています。
取組成果の報告会を令和5年3月17日（金）にオンライン形式で開催します。

1　報告会概要

| | | | |
|---|---|---|---|
| 日　時 | 令和5年3月17日（金）午後1時30分から午後5時まで | | |
| 概　要 | 第1部　山の洲産品の清水港輸出拡大事業 | | |
| | | 時　　間 | 午後1時30分から午後2時45分まで |
| | | 事業概要 | 山の洲（静岡県、山梨県、長野県、新潟県）の産品を清水港から輸出する新たな仕組みを構築することで、清水港を活用した農林水産物等の輸出拡大を目指す。 |
| | | 発表者 | ・JA全農インターナショナル（株）<br>・（株）世界市場<br>・（株）日本農業 |
| | 第2部　県産品海外販路拡大ニューノーマル創出事業 | | |
| | | 時　　間 | 午後3時から午後5時まで |
| | | 事業概要 | コロナ禍により変容した行動様式等に対応するため、輸出先の消費行動に適したデジタルを活用した新しい輸出スキームを構築することで、県産品の輸出拡大を目指す。 |
| | | 発表者 | ・（株）パソナ　・（株）TSメディア<br>・（株）エスプール　・UTS JAPAN（株）<br>・（株）ミューマーケティングアンドカンパニー |
| 開催方法 | Zoomウェビナーによるオンライン配信（参加無料） | | |
| 対象者 | 輸出に興味のある事業者、関連団体、自治体等 | | |
| 申込方法 | 以下アドレスからお申込みください。<br>https://zoom.us/webinar/register/WN_xvaEDR87Q1KIbBHgBx2mtA | | |
| 申込期限 | 令和5年3月15日（水） | | |

2　問い合わせ先

静岡県経済産業部産業革新局マーケティング課（木村、加藤）
電話：054-221-3713　メール：export@pref.shizuoka.lg.jp

提 供 日　2023/03/13
タイトル　清水港を脱炭素化！～CNP協議会開催～
担　　当　交通基盤部 港湾局港湾企画課
連 絡 先　港湾計画班
TEL 054-221-2614

# 清水港を脱炭素化！～CNP協議会開催～

（要旨）

令和5年3月15日(水)に「第6回清水港カーボンニュートラルポート協議会」を開催します。

本協議会では、清水港においてカーボンニュートラルポート(CNP)を実現するために、講ずべき取組やロードマップ等を官民一体となって検討し、「清水港CNP形成計画」を策定することとしています。

今回、事務局から「清水港カーボンニュートラルポート(CNP)形成計画（案）」を提示し、計画内容について議論します。 本計画は、3月下旬に公表を予定しております。

（概要）

1　開催内容

名　称　第6回清水港カーボンニュートラルポート協議会
日　時　令和6年3月15日(水) 14時00分～15時30分
場　所　清水マリンビル6階 大会議室(静岡市清水区日の出町9－25) ※Web併用
事務局　国土交通省中部地方整備局清水港湾事務所、静岡県交通基盤部港湾局

2　主な内容

事務局協議 「清水港カーボンニュートラルポート(CNP)形成計画（案）」について

3　協議会構成員

清水港周辺で活動する企業及び国土交通省中部地方整備局、静岡市、県

4　取材

・協議会は、マスコミ公開とします。Web参加を御希望される方は、当日12時までに、以下メールアドレスへ、御連絡願います。

港湾企画課メールアドレス ： kouwan_kikaku@pref.shizuoka.lg.jp

・一般の方の傍聴は、ございません。
・当日会場へお越しの方は、13時50分までに、お集まりください。
・新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、当日の御参加は最小人数とし、マスク着用と会場入口(受付)にて手指の消毒・検温を実施いたしますので、御協力の程よろしくお願いいたします。

提 供 日　2023/03/13
タイトル　令和４年度第２回静岡県立高等学校入学者選抜に関する検証委員会の開催
担　　当　教育委員会 高校教育課
連 絡 先　高校教育課指導第１班　松本　新吾
TEL 054-221-3114

# 令和４年度第２回静岡県立高等学校入学者選抜に関する検証委員会の開催について

県教育委員会では、現行の高等学校入学者選抜制度について検証するため「第2回検証委員会」を次のとおり開催するので、お知らせします。

1　日時
令和5年3月15日（水）　午後1時30分から4時30分まで

2　会場
県庁西館4階第1会議室C

3　委員の構成
中学校、高等学校関係者及び教育関係の外部有識者　12人

4　内容
(1) 協議事項等の説明
(2) 研究協議
(3) その他

5　備考
報道関係者におかれては、以下の内容を御承知おきください。
・会議は、高等学校入学者選抜制度を取り扱うことから、非公開とします。
・会議の頭撮り（(1) 協議事項等の説明まで）は可能です。
・御希望があれば、会議終了後に、取材に応じます。

「有徳の人づくり」を進めています
静　岡　県　教　育　委　員　会



settiyoukou.pdf

提 供 日　2023/03/13
タイトル　「ブックフェスタしずおか」記念書籍寄贈式
担　　当　教育委員会 中央図書館企画振興課
連 絡 先　企画班
TEL 054-262-1246

# 「ブックフェスタしずおか」記念書籍寄贈式

県内の公立図書館、書店、私設図書館の、本に関わる３つのプレイヤーが連携し、「本がひととまちを繋ぐ31日間」の取組として、令和４年10月に「ブックフェスタしずおか」が行われました。

このたび、イベントの様子や開催までの道のりなどをまとめた記念書籍を、一般社団法人トリナスが、静岡県内の公立図書館に寄贈します。

**１　日時**　令和５年３月16日（木曜日）　11時から正午まで

**２　場所**　静岡県立中央図書館　１階副館長室
（静岡市駿河区谷田53－1）

**３　出席者**
・一般社団法人トリナス代表　土肥潤也（どひじゅんや）様
・静岡県立中央図書館　館長　柴雅房（しばまさふさ）

**４　寄贈品目録**
「ブックフェスタしずおか」計97冊（市町立図書館95冊、県立図書館２冊）
※寄贈された書籍は、順次県内の図書館に配布します

**５　スケジュール**
（１）寄贈の言葉　一般社団法人トリナス　代表　土肥潤也　様
（２）お礼の言葉　静岡県立中央図書館　館長　柴雅房
（３）記念撮影

「有徳の人づくり」を進めています
静　岡　県　教　育　委　員　会

bookfesta.pdf

提 供 日　2023/03/14
タイトル　3/16（木）県政さわやかタウンミーティングin県庁取材御案内
担　　当　知事直轄組織 知事戦略局広聴広報課
連 絡 先　県民のこえ班　田辺
TEL 054-221-3232

県は、県民の皆様と意見交換を行う、「県政さわやかタウンミーティング」を開催しています。

このたび、広聴広報課でも、県政インターネットモニターの皆様と、県への意見の伝え方などをテーマに、公開でタウンミーティングを開催します。

モニターを経験して感じたことや、県への意見の伝え方などモニターの方たちと意見交換をする予定です。

ぜひ取材のほどよろしくお願いします。

●予定日時　令和5年3月16日（木）

13:30～14:30　普段見れない県庁見学（ここも取材可能です）
本館の静岡県議会本会議場、別館の危機管理センターなど、
普段入ることができない場所を職員が案内します。

14:40～15:40　タウンミーティング
県庁東館2階 県民サービスセンター
（意見交換テーマ）
・県政インターネットモニターアンケート調査について
・県への意見の伝え方など
・県民だより、県ホームページなど伝え方

15:40　終了

●参加予定者　モニター（4名）
交流職員ほかオブザーバー（若干名）

担　当　県民のこえ班　田辺
電話番号　054-221-3232

会 見 日 2023/03/14

# デジタル田園都市国家構想交付金（デジタル実装タイプ）の対象事業決定

国の令和４年度補正予算（令和４年12月２日成立）「デジタル田園都市国家構想交付金（デジタル実装タイプ）」について、国は令和５年３月10日に交付対象事業を決定した。

本県からは、実施計画書を提出した８事業全てが採択された（別紙）。

また、県内市町においては、39件の採択を得ている。

## １　本県の交付対象事業　（上段は事業件数、下段は交付金の額）

| 区分 | TYPE1 | TYPE2 | TYPE3 | マイナンバーカード利用横展開事例創出型 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|
| 県分 | 8件<br>82,730千円 | ― | ― | ― | **8件**<br>**82,730千円** |
| 市町分 | 34件<br>351,543千円 | 1件<br>22,651千円 | 1件<br>66,593千円 | 3件<br>315,560千円 | **39件**<br>**756,347千円** |

## ２　デジタル田園都市国家構想交付金（デジタル実装タイプ）

### (1)制度概要

| | |
|---|---|
| 交付対象 | 都道府県、市町村又は一部事務組合若しくは広域連合 |
| 対象事業 | デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上に向けた、各タイプ（TYPE1/2/3/マイナンバーカード利用横展開事例創出型）の取組 |
| 国予算 | 400億円（国費ベース） |
| 補助率 | １／２ |
| 申請上限数 | ９事業／都道府県　５事業／市町村 |
| 交付上限額 | １事業あたり１億円（国費ベース） |

### (2)デジタル実装タイプ

| | |
|---|---|
| TYPE1 | 他の地域等で既に確立されている優良なモデル・サービスを活用して迅速に横展開する取組 |
| TYPE2 | オープンなデータ連携基盤を活用し、複数のサービス実装を伴う、モデルケースとなり得る取組 |
| TYPE3 | 新規性の高いマイナンバーカードの用途開拓に資する取組 |
| マイナンバーカード利用横展開事例創出型 | 全国への横展開モデルとなるカード利用の先行事例構築に寄与する取組 |

**担当　：　知事直轄組織 デジタル戦略局デジタル戦略課**
**連絡先　：　デジタル戦略班　TEL 054-221-3679**

提 供 日　2023/03/14
タイトル　第13回富士山火山防災対策協議会の開催
担　　当　危機管理部 危機情報課
連 絡 先　情報班
TEL 054-221-2644

# 第13回富士山火山防災対策協議会の開催

静岡、山梨、神奈川の三県、国、関係市町村等で構成する標記協議会において、富士山火山広域避難計画の改定等の議題について、協議を行います。
本県からは、協議会会長である知事が出席します。

## １　開催日時
令和５年３月29日（水）午後１時から２時まで

## ２　開催方法
Web会議形式（静岡県知事は、静岡県庁東館５階特別会議室から出席）

## ３　議　題
（１）「富士山火山広域避難計画」の改定
（２）避難促進施設（避難確保計画の作成）に関する協議会統一基準の改正
（３）令和４年度事業報告及び令和５年度事業計画
（４）富士山火山防災対策協議会規約の改正

## ４　取材対応
（１）協議会…報道機関に公開（県庁東館５階特別会議室で取材可）
（２）協議会終了後…静岡県知事（今年度協議会会長）が報道機関の皆様の質疑をお受けいたします

〔参考〕
○ **富士山火山防災対策協議会**
活動火山対策特別措置法に基づき、富士山の噴火に備えた防災対策を検討するため、静岡県や山梨県、神奈川県、富士山周辺市町村、国、関係機関などを構成機関として設置された協議会。
協議会の会長は、静岡県及び山梨県の知事が隔年持ち回りで行っている。
※ 令和４年度　会長：静岡県知事、副会長：山梨県知事及び神奈川県知事
［協議会構成員］
・県　　：静岡県、山梨県、神奈川県、各県の警察本部　等
・市町村：火山災害警戒地域に指定された市町村、関係消防本部　等
・国　　：内閣府、国土交通省（関東・中部地方整備局）、気象庁、陸上自衛隊　等
・その他：火山専門家、防災関係機関

計76機関

提 供 日　2023/03/14
タイトル　地元団体・学生と連携した“東部オリジナル”のテーブルとスツールを製作～関係者による完成披露会を実施します～
担　　当　経営管理部 東部地域局地域課
連 絡 先　地域班　小玉
TEL 055-920-2139

# 地元団体・学生と連携した“東部オリジナル”のテーブルとスツールを製作
## ～関係者による完成披露会を実施します～

### １　要旨

静岡県東部地域には、地域に根付く産業・技術・人材などの魅力ある地域資源が数多く存在します。

この度、東部地域局では、地域の魅力発信のため、管内の地域製材ネットワーク団体やあしたか職業訓練校、工科短期大学校（沼津キャンパス）と連携し、地域材を活用したテーブルとスツールを製作しました。完成を記念し、関係者による完成披露会を実施します。

原材料となる木材は、伊豆・駿東・富士地域の複数の産地のスギ・ヒノキを使用。テーブルの製作や木材の産地等を示した装飾用プレートの加工に当たっては、あしたか職業訓練校や工科短期大学校の生徒に協力を依頼しました。

東部地域の産業や技術力といった地域資源を掛け合わせ、関係者が一体となり製作に携わることで、東部地域の個性を活かしたオリジナルのテーブルとスツールが完成しました。

完成したテーブルとスツールは東部総合庁舎２階ロビーに常設し、来庁者用の休憩スペースとして開放する予定です。

### ２　完成披露会の概要

(1)日　時：令和５年３月22日（水）　午後３時から３時30分まで

(2)場　所：東部地域局長室（沼津市高島本町１－３　東部総合庁舎２階）

(3)出席者：

〈木材団体〉木ザIzu、東静モク木サークル

〈県関係者〉あしたか職業訓練校長、工科短期大学校沼津キャンパス長、東部地域局長ほか

※出席者は当日変更になる場合がございます。

(4)内　容：紹介動画上映（木からテーブル・スツールができるまで）、記念撮影、製作風景や各機関の取組に関する懇談

### ３　その他

当日取材される場合は、３/22（水）正午までに上記連絡先まで御連絡ください。

提 供 日　2023/03/14
タイトル　3月13日に受領したＪＲ東海の文書に対する回答
担　　当　くらし・環境部 環境局
連 絡 先　環境局
TEL 054-221-2210

# ３月13日に受領したＪＲ東海の文書に対する回答を、本日、ＪＲ東海あてに発出しました。

昨日、ＪＲ東海より、「『工事の一定期間、発電のため取水を抑制し、大井川に還元する方策に関して東京電力リニューアブルパワー株式会社と協議することについて（回答）』について」を受領しました。

受領した文書に対する回答を、本日、静岡県中央新幹線対策本部長より、ＪＲ東海宇野代表取締役副社長あてに発出しました。

提 供 日　2023/03/14
タイトル　「地球温暖化対策アプリ・クルポ」が日本経済新聞社主催「NIKKEI脱炭素アワード2022」を受賞
担　　当　くらし・環境部 環境局環境政策課
連 絡 先　地球環境班
TEL 054-221-2208

# 「地球温暖化対策アプリ・クルポ」の取組が日本経済新聞社主催「NIKKEI脱炭素アワード2022」を受賞しました！

## １　要　旨

日本経済新聞社が主催する「NIKKEI脱炭素アワード2022」において、「ふじのくにCOOLチャレンジ実行委員会」が実施する「地球温暖化対策アプリ・クルポ」の取組が、プロジェクト部門の大賞を受賞しました。

## ２　表彰内容

(1) タイトル
「クルポ」アプリで脱炭素ライフへ！ ～行動すれば未来は変わる～

(2) 取組概要
地域の企業、全市町、NPOなど63団体で構成するオール静岡体制の実行委員会形式で運営し、多様なアクション内容と多くのアクションスポットを展開。県内各地域において家庭部門からの$CO_2$削減対策として「クルポ」を効果的に活用しており、今後更なる拡大が見込める。

(3) 表彰団体
ふじのくにCOOLチャレンジ実行委員会

| | |
|---|---|
| 委員長 | 静岡県地球温暖化防止活動推進センター長 佐藤 博明 |
| 副委員長 | 静岡県くらし・環境部長　高畑　英治 |
| 構成員 | 行政（県・市町）36団体、民間企業12社、事業者団体６団体、市民団体等５団体、県内民放テレビ局４社　　計63団体 |
| 事務局 | 静岡県地球温暖化防止活動推進センター |

※本件を含め、プロジェクト部門で大賞４件、政策提言部門で大賞１件、研究部門で奨励賞２件の取組が表彰される。

## ３　贈賞式

(1) 日　時　令和５年３月15日（水）午後２時50分から４時15分まで
※３月14日～15日開催のNIKKEI脱炭素プロジェクトシンポジウム内で実施

(2) 会　場　日経ホール（東京都千代田区大手町１－３－７　日経ビル３階）

(3) プログラム（予定）　受賞者（７団体）の紹介、受賞取組の発表

＜参考＞地球温暖化対策アプリ「クルポ」
・地球温暖化防止につながる脱炭素アクションに取り組み、ポイントを獲得すると、様々な賞品が当たる抽選に参加できるアプリ
・県民の皆様が地球温暖化防止活動に楽しみながら取り組めるよう、アプリを活用した県民運動「ふじのくにCOOLチャレンジ」を平成30年６月から展開
・より魅力的で使いやすいアプリとなるよう、令和５年２月にリニューアル

提 供 日　2023/03/14
タイトル　令和４年度静岡県介護事業者向け事業継続計画（ＢＣＰ）策定研修の開催
担　　当　健康福祉部 福祉長寿局福祉指導課
連 絡 先　介護指導第１班　小池
TEL 054-221-2409

１．目的
多発する自然災害や新型感染症等のリスクに対応するため、介護事業所においてもＢＣＰの策定が義務づけられていますが、多くの事業者が、ノウハウやスキル、情報の不足等の理由によりなかなか取り組みが進まない状況にあります。
このため、県では、研修会を開催し、ＢＣＰの重要性や策定方法、実効性を確保するための手法を紹介することにより、ＢＣＰの策定を支援します。
研修は入所・通所系事業所とそれ以外で分けて実施することとし、今回は入所・通所系事業所を対象として実施します。
なお、本研修会は、「静岡県と東京海上日動火災保険株式会社との地方創生に関する包括連携協定」を活用し、静岡県と東京海上日動火災保険株式会社との共催により実施するものです。

２．開催概要
（１）日程
令和５年３月17日（金）14時00分から17時00分まで（予定）
※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、オンライン方式による研修とします。

（２）受講対象者
入所・通所系事業所においてＢＣＰ策定等に従事している職員。１事業所あたり２名以内。

（３）受講者（予定）
420人程度

（４）研修プログラム

| 時　間 | 内　容 | 講師等 |
|---|---|---|
| 14:00～14:05<br>（5分） | 開会挨拶 | 福祉指導課 |
| 14:05～15:35<br>（90分） | 講演「実効性のあるＢＣＰ」<br>・万が一への「備え」の重要性<br>・ＢＣＰとは<br>・ＢＣＰの策定<br>・ＢＣＰの活用<br>・まとめ | 東京海上日動火災保険株式会社 |
| 15:35～15:45<br>（10分） | 質疑応答 | 東京海上日動火災保険株式会社 |
| 15:45～16:00<br>（15分） | 策定支援ツールのご案内等 | 東京海上日動火災保険株式会社 |

（５）留意事項
・配信は東京海上日動火災保険株式会社静岡支店（静岡市葵区紺屋町17-1　葵タワー12階）から行います。当日の取材を御希望の場合は、会場までお越し下さい。
・なお、当日の取材希望の連絡やお問合せについては、下記担当まで御連絡ください。

【お問合せ】
・静岡県健康福祉部福祉長寿局福祉指導課　担当　小池　電話：054-221-2409
・東京海上日動火災保険株式会社静岡支店　担当　松下　電話：054-254-0019

提 供 日　2023/03/14
タイトル　【全国初】中小企業等から障害福祉サービス事業所への事業承継支援にかかる協定を締結します
担　　当　健康福祉部 障害者支援局障害者政策課
連 絡 先　就労支援班
TEL 054-221-3619

# 【全国初】中小企業等から障害福祉サービス事業所への事業承継支援にかかる協定を締結します

## １　要　旨

・特定非営利活動法人オールしずおかベストコミュニティと静岡県事業承継・引継ぎ支援センターを運営する静岡商工会議所は、静岡県健康福祉部の立会いのもと、事業承継支援についての協定を締結します。
・障害のある人の就労支援を行うNPOと事業承継・引継ぎ支援センターとの協定締結は全国初となります。

## ２　協定の概要

### （１）目的

地域経済の維持・発展及び障害のある人の経済的自立に寄与すること

### （２）連携協力事項

・障害福祉サービス事業所（以下「障害事業所」という。）への事業承継に関する情報の提供及び静岡県事業承継・引継ぎ支援センターの事業内容の周知
・中小企業・小規模事業者経営者から障害事業所への事業承継支援
・障害事業所が支援を必要とする事業承継に関する課題等への対応
・その他事業承継の支援に関すること

## ３　協定締結式

### （１）日時

令和5年3月24日（金） 17:45～18:15

### （２）場所

静岡商工会議所　2階会議室 （静岡市葵区黒金町20－8）

### （３）出席者

特定非営利活動法人オールしずおかベストコミュニティ　理事長　越膳　徹
静岡商工会議所　会頭　岸田　裕之
静岡県健康福祉部　部長　八木　敏裕

提 供 日　2023/03/14
タイトル　世界自閉症啓発デー及び発達障害啓発週間（４月２日から４月８日まで）
担　　当　健康福祉部 障害者支援局障害福祉課
連 絡 先　知的障害福祉班
TEL 054-221-3523

**毎年４月２日は『世界自閉症啓発デー』**
**４月２日から８日は『発達障害啓発週間』です！**

## １　概要

自閉症に対する理解を深めるため、平成19年の国際連合総会において、毎年４月２日が「世界自閉症啓発デー」として制定されました。
日本ではさらに、毎年４月２日から８日を「発達障害啓発週間」とし、自閉症をはじめとする発達障害に関する理解促進を図る取組を行っています。

## ２　静岡県内の主な取組

### （１）ブルーライトアップ

４月２日の日没から世界各地の名所旧跡等がシンボルカラーの青色にライトアップされます。
静岡県内でも、公共施設を中心に以下の施設でライトアップを予定しています。

| | |
|---|---|
| 三島スカイウォーク | 沼津港びゅうお |
| 駿府城公園内櫓 | 富士川楽座フジスカイビュー |
| 富士山世界遺産センター | エスパルスドリームプラザ観覧車 |
| 静岡市役所本館あおい塔 | ふれあい大橋 |
| 掛川城 | 小山城 |
| 今之浦公園 | 浜松城 |

※ブルーライトアップの期間や時間帯は実施箇所によって異なります。

### （２）Ｊリーグ試合会場における啓発活動

| 実施箇所 | 日程・試合内容 | 内容 |
|---|---|---|
| ヤマハスタジアム | ３月25日（土）※ルヴァン杯<br>ジュビロ磐田 VS 北海道コンサドーレ札幌 | スタジアムビジョンへの啓発メッセージの掲出等 |
| 愛鷹広域公園多目的競技場 | ３月18日（土）<br>アスルクラロ沼津 VS ヴァンラーレ八戸 | リーフレット配布、場内アナウンス、ハーフタイムイベント等 |
| 藤枝総合運動公園 | ４月８日（土）<br>藤枝ＭＹＦＣ VS ファジアーノ岡山 | 試合前の啓発ブースの設置等 |

### （３）上映会の開催　※事前申込制

名　称：第３回かの川キラキラ映画祭
日　程：４月２日（日）9時50分より
場　所：プラサヴェルデ（沼津市）
内　容：自閉症や発達障害を題材とした映画を３本上映

### （４）公立図書館、書店を通じた啓発活動

公立図書館、書店の協力を得て、啓発ポスターの掲出、発達障害の特集コーナーの設置を行います。

※上記活動の詳細及びその他活動については、下記ホームページもご覧ください。
《世界自閉症啓発デー日本実行委員会公式サイト》
http://www.worldautismawarenessday.jp/

提 供 日　2023/03/14
タイトル　インフルエンザ施設別発生状況について【第41報】
担　　当　健康福祉部 感染症対策局感染症対策課
連 絡 先　感染症対策班
TEL 054-221-2986

# インフルエンザ施設別発生状況について【第41報（３月13日受付分）】

| 番号 | 施設概要 | | | | 閉鎖等の措置をした学級の状況 | | | | 閉鎖等の期間 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 名　称 | 所在地 | 在籍者数 | 学級数 | 学級数 | 在籍者数 | 患者数 | 欠席者数 | |
| 1 | 小学校 | 御殿場市 | 432 | 19 | 2 | 59 | 27 | 27 | 3月14日　～　3月 |
| 2 | 小学校 | 牧之原市 | 401 | 16 | 1 | 32 | 10 | 10 | 3月9日　～　3月 |
| 3 | 小学校 | 牧之原市 | 121 | 8 | 1 | 19 | 7 | 7 | 3月14日 |
| 4 | 小学校 | 菊川市 | 140 | 8 | 1 | 27 | 10 | 8 | 3月10日　～　3月 |
| 本日合計 | ４小学校 | | | | 5 | 137 | 54 | 52 | |
| 本日までの累計（実数） | １３７施設（１３高等学校、３４中学校、７６小学校、８幼稚園、２保育所、２こども園、２特別支援学校、０高等専門学校） | | | | 244 | 7,137 | 2,292 | 2,182 | |

- 在籍者数、患者数及び欠席者数は、閉鎖措置がとられる直前の数です。
- 患者数は、欠席者及び罹患登校者を含めて計上してあります。（したがって、欠席者数は患者数に再掲されています。）
- 初発・再発の別欄は、同じ学級で同一週に複数回学級閉鎖をした場合に再発と記入しています。
- 発生報告については、全国一律に令和４年９月５日から新しいシーズンとして集計・公表しています。
- 本報告は、インフルエンザ様疾患（「38 度以上の発熱かつ急性呼吸器症状（鼻汁、鼻閉、咽頭痛又は咳のいずれか１つ以上）」）を対象としています。
- ただし新型コロナウイルス感染症患者及び濃厚接触者は除きます。
- 小中一貫学校は初等部を小学校、中等部を中学校として計上しています。

前回の発表・・・令和５年３月13日（下田市中学校、西伊豆町中学校、吉田町小学校、浜松市小学校）

提 供 日　2023/03/14
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

## 1　本日の新規感染者数（政令市発表分を含む）

| | 県発表分 | 静岡市発表分 | 浜松市発表分 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 本日の新規感染者数 | 134 | 55 | 18 | 207 |
| 感染者数の累計 | 492,839 | 172,905 | 198,200 | 863,944 |

## 2　本日の新規感染症患者等の年代別人数（県発表分のみ）

| | 0歳 | 1～4歳 | 5～9歳 | 10歳代 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 3 | 4 | 5 | 12 | 11 | 22 | 17 | 18 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 4 | 0 | 5 |

| | 60～64歳 | 65～69歳 | 70歳代 | 80歳代 | 90歳以上 | 不明 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 7 | 7 | 9 | 16 | 3 | 0 | 134 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 |

## 3　コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率（本日正午現在）

| 区分 | 入院者数 | 即応病床数 | 病床占有率 |
|---|---|---|---|
| 県東部地域 | 19 | 174 | 10.9% |
| 県中部地域 | 51 | 185 | 27.6% |
| 県西部地域 | 30 | 158 | 19.0% |
| 県全体 | ＊ 100（34） | 517（56） | 19.3% |
| うち確保病床 | 83（33） | ＊ 500（56） | |
| 確保病床以外の病床 | 17（6） | 17（6） | |
| うち重症者 | 0（0） | 49（15） | 0.0% |

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数。
＊本日の確保病床数（500床）と入院者総数（100人）を比較した病床占有率は20.0%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は0名です。

## 4　県内宿泊療養施設の入居状況（本日正午現在）

| 区分 | 施設数 | 総客室数 | 療養者用客室数（A） | 入居者数（B） | 占有率 B/A |
|---|---|---|---|---|---|
| 室数等 | 4施設 | 530室 | 471室 | 3人 | 0.6% |

## 5　新型コロナウイルスワクチンの接種実績（前日時点）

ワクチン接種記録システム（VRS）

| 区分 | | 接種回数 | 接種率 |
|---|---|---|---|
| 全年代 | １回目 | 3,001,740 | 82.05% |
| | ２回目 | 2,986,026 | 81.62% |
| | ３回目 | 2,584,235 | 70.64% |
| | ４回目 | 1,747,685 | 47.77% |
| | ５回目 | 917,663 | 25.08% |
| | 合計 | 11,237,349 | |
| 高齢者（65歳以上） | １回目 | 1,035,581 | 93.94% |
| | ２回目 | 1,033,542 | 93.76% |
| | ３回目 | 1,009,996 | 91.62% |
| | ４回目 | 918,477 | 83.32% |
| | ５回目 | 732,737 | 66.47% |
| | 合計 | 4,730,333 | |

※引用元　接種状況ダッシュボード（デジタル庁）
https://info.vrs.digital.go.jp/dashboard/

提 供 日　2023/03/14
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

新型コロナウイルス感染症患者の死亡について（県内1380例目）

新型コロナウイルス感染症の患者１名の死亡が確認されたとの報告がありました。

お亡くなりになられた患者様に対し、謹んで哀悼の意を表しますとともに、御遺族の皆様には心よりお悔やみ申し上げます。

病状等の詳細につきましては、御遺族の意向により公表を差し控えさせていただきます。
また、報道に際しましては、患者様及び御遺族の皆様の人権の尊重並びに個人情報の保護に御配慮をお願いします。

| 県内死亡症例No | 死亡日 | 死亡場所 | 年代 | 性別 | 居住地 | 基礎疾患の有無 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1380 | 2月25日 | 医療機関 | 非公表 | 非公表 | 非公表 | 非公表 |

提 供 日　2023/03/14

タイトル　森の力再生事業評価委員会の検証・評価結果及び提言が報告されます

担　　当　経済産業部 政策管理局産業政策課

連 絡 先　産業政策課

TEL 054-221-2635

１　要旨

静岡県森の力再生事業評価委員会は、毎年度、事業の施行状況や事業の効果について、検証・評価を行うとともに、来年度の事業実施に向けての提言にまとめ、経済産業部長に報告しています。

なお、令和４年度は、森林所有者の意に反した伐採が行われた事案の発生に対応した再発防止策について検証した結果も踏まえ、提言としてまとめています。

２　内容

（１）日時　令和５年３月20日（月）午後１時から午後１時20分

（２）場所　経済産業部長室（県庁東館９階）

（３）報告概要

ア　検証・評価結果

〇整備直後の状況評価箇所

・令和３年度事業144箇所、937ha

〇整備後一定期間経過後の下層植生回復状況評価箇所

・令和元年度事業145箇所、1,164ha

〇過去の整備後一定期間経過後の評価で、回復が遅れ継続評価とされた箇所

・平成30年度以前の事業４箇所、5.8ha

〇事業の適正な運用の徹底

イ　来年度の事業の実施に向けての提言

（４）出席者

森の力再生事業評価委員会

委　員　長　小南　陽亮（静岡大学教育学部教授）

委員長代理　恒友　仁（一般財団法人静岡経済研究所常務理事）

（参考）令和４年度の開催状況

| 開催日時 | 開催内容 |
|---|---|
| ５月30日臨　時 | 事業の適正な運用の徹底 |
| ８月９日第１回 | ・令和３年度事業分の評価対象箇所の選定<br>・事業の適正な運用の徹底<br>（再発防止策（案）検証、部会の検討状況中間報告） |
| 10月24日現地調査１ | 所有者の意に反した伐採現場の視察 |
| 11月17日第２回 | ・令和３年度事業分の検証等<br>・事業の適正な運用の徹底（部会の検討状況中間報告） |
| 12月23日現地調査２ | 令和３年度評価箇所の現地検証 |
| ３月９日第３回 | ・令和元年度事業等の検証<br>・事業の適正な運用の徹底（再発防止策検証）<br>・検証・評価結果及び提言とりまとめ |

提 供 日　2023/03/14
タイトル　安心・安全を守る土木インフラを知ってほしい！
地震防災センターで静岡どぼくらぶパネル展実施中
担　　当　交通基盤部 政策管理局建設政策課
連 絡 先　企画班
TEL 054-221-3681

安心・安全を守る土木インフラを知ってほしい！
地震防災センターで**静岡どぼくらぶパネル展**実施中

橋や道路などのインフラは当たり前の存在すぎてなかなか気づかれませんが、実は当たり前の生活を支えるために頑張っています。
災害の時にも、県民の安心・安全を守ります。
そこで交通基盤部では、地震防災センターによる3.11企画展と合わせて、
県民の皆様にインフラが果たす防災への役割などを紹介する静岡どぼくらぶパネル展を開催します。

1　開催概要

| | |
|---|---|
| 日程 | 令和５年３月１日（水）から令和５年３月24日（金）まで<br>（月曜日は休館日です） |
| 場所 | 静岡県地震防災センター２階　展示スペース<br>（静岡市葵区駒形通５丁目９番１号） |
| 見学方法 | パネル展は自由に見学できますが、地震防災センターの見学は予約制となっています。（詳細は予約時に御確認ください）<br>見学時間　午前９時～午後４時<br>電話番号　054-251-7100<br>※月曜日は休館日です |

2　主催
静岡県（交通基盤部建設政策課、危機管理部地震防災センター）

3　取材の事前連絡
現地取材を希望される場合は、取材前日の開庁日の正午までに担当課まで御連絡ください。

4　展示の様子




提 供 日　2023/03/14
タイトル　「第９回太田川ダム濁水対策検討会」を開催します
担　　当　交通基盤部 河川砂防局河川企画課
連 絡 先　河川企画課利水班、 袋井土木事務所河川改良課
TEL 054-221-2458、0538-42-3211

# 「第９回太田川ダム濁水対策検討会」を開催します

太田川ダム（周智郡森町亀久保地先）では、大雨に見舞われた際、上流から濁水が貯水池に流れ込み、降雨後も濁水が放流されることにより、河川環境への影響が懸念されています。このため、県は学識経験者、地元代表者、関係機関等から成る「太田川ダム濁水対策検討会」を設立し、濁水対策を検討しています。

このたび、第9回検討会を開催し、令和4年の対策の実施内容を報告するとともに、今後の方針について意見を伺います。

**１　日　　時**　令和5年3月20日（月）午後1時30分から午後3時30分

**２　場　　所**　森町役場町民生活センター（周智郡森町森2101-1）

**３　委員構成**

| 氏 名 | 役　　職 |
|---|---|
| （会長）松尾　直規 | 中部大学　名誉教授 |
| 川崎　将生 | 国土技術政策総合研究所 河川研究部 水環境研究官 |
| 杉野　孝雄 | 遠州自然研究会　会長 |
| 山田　辰美 | 常葉大学　名誉教授 |
| 木下　義夫 | 天方地区連絡協議会　会長 |
| 浦上　治男 | 鍛冶島町内会　会長 |
| 友田　靖弘 | 亀久保町内会　会長 |
| 野口　通広 | 問詰町内会　会長 |
| 山本　俊康 | 太田川漁業協同組合　組合長 |
| 甚沢　万之助 | 森町森林組合　組合長 |
| 木下　勝博 | アクティ森　支配人 |
| 尾崎　元久 | 静岡県企業局　参事 |
| 太田　康雄 | 森町　町長 |
| 望月　嘉徳 | 静岡県交通基盤部河川砂防局　局長 |
| 酒井　浩行 | 静岡県袋井土木事務所　所長 |

**４　内　　容**　令和4年の対策の実施内容、今後の方針

**５　傍　　聴**　傍聴定員は7名です。定員になり次第、受付を終了します。傍聴を希望される方は、直接会場にて受付願います。

**６　問合せ先**　静岡県交通基盤部河川砂防局河川企画課利水班　054-221-2458
静岡県袋井土木事務所河川改良課　0538-42-3211

提 供 日　2023/03/14
タイトル　令和５年度静岡県公立高等学校入学者選抜（一般選抜等）の合格者発表状況等
担　　当　教育委員会 高校教育課
連 絡 先　指導第１班
TEL 054-221-3114

## 令和５年度静岡県公立高等学校入学者選抜（一般選抜等）の合格者発表状況等

令和５年度静岡県公立高等学校入学者選抜（一般選抜等）の合格者に対して、本日（３月14日）正午以降に県内公立高等学校92校（分校等４校を４校と数える。）から中学校長等を経由し、合格通知書を交付しました。

合格者数等の状況及び再募集実施校等一覧については、県教育委員会高校教育課のホームページに掲載します。

https://www.pref.shizuoka.jp/kyouiku/kk-050a/index.html

「有徳の人づくり」を進めています
静　岡　県　教　育　委　員　会

提 供 日　2023/03/15
タイトル　令和４年度“ふじのくに”のフロンティアを拓く推進会議（本部員会議）を開催します
担　　当　知事直轄組織 政策推進局総合政策課
連 絡 先　フロンティア推進班
TEL 054-221-2362

# 令和４年度“ふじのくに”のフロンティアを拓く推進会議（本部員会議）を開催します

安全・安心で魅力ある県土の実現を目指す“ふじのくに”のフロンティアを拓く取組の着実な推進を図るため、令和４年度“ふじのくに”のフロンティアを拓く推進会議（本部員会議）を開催します。

## １　日時

令和５年３月20日(月) 午前11時00分から正午まで

## ２　場所

県庁別館９階　特別第一会議室

## ３　内容

(1)令和４年度の取組評価及び今後の展開について
(2)市町事例発表（令和４年度認定　ふじのくにフロンティア地域循環共生圏）
『富士山東麓エコガーデンシティ地域循環共生圏』（発表者：御殿場市 副市長ほか）

## ４　本部員会議の構成員

知事（本部長）、出野副知事（副本部長）、政策推進担当部長、デジタル戦略担当部長、地域外交担当部長、危機管理部長兼危機管理監代理、経営管理部長、くらし・環境部長、スポーツ・文化観光部長、健康福祉部長、経済産業部長、交通基盤部長、企業局長、教育部長

提 供 日　2023/03/15
タイトル　静岡県中央新幹線環境保全連絡会議第12回地質構造・水資源部会専門部会の開催
担　　当　くらし・環境部 環境局水資源課
連 絡 先　水資源班
TEL 054-221-2289

# 静岡県中央新幹線環境保全連絡会議第12回地質構造・水資源部会専門部会を開催します

中央新幹線事業が大井川水系の水資源や自然環境に及ぼす影響とその保全措置について検討を行う、静岡県中央新幹線環境保全連絡会議「地質構造・水資源部会専門部会」を、下記のとおり開催します。

**１　日時**

令和５年３月20日（月）13時30分から

**２　場所**

県庁本館４階特別会議室

**３　出席予定者**

専門部会委員（下表）、事業者（東海旅客鉄道株式会社）
県（静岡県中央新幹線対策本部長（森副知事）ほか）
オブザーバー（中央新幹線環境保全連絡会議 岩堀会長、国土交通省鉄道局）
傍聴（大井川利水関係協議会会員）

**【地質構造・水資源部会専門部会委員】**

| 氏　　名 | 職　　等 |
|---|---|
| ○　森下　祐一 | 静岡大学客員教授 |
| 塩坂　邦雄 | (株)サイエンス技師長、特別上級技術者（土木学会） |
| 丸井　敦尚 | 国立研究開発法人産業技術総合研究所<br>地圏資源環境研究部門　招聘研究員 |

○：専門部会長

**４　内容**

・中央新幹線南アルプストンネル工事における県外流出量を大井川に戻す方策等について
・中央新幹線南アルプストンネル山梨工区 山梨・静岡県境付近の調査及び工事の計画について　ほか

**５　取材等**

・会議は公開にて開催します。取材を希望される場合は直接、会場にお越しください（当日13時受付開始）。
・会議終了後、県庁本館４階４０１会議室において、囲み取材を行います。取材対応者は、幹事社と今後調整します。

**６　一般傍聴**

・会場に隣接する県庁本館４階４０１会議室で、一般傍聴が可能です。
・また、会議の模様は県のホームページ（ふじのくにメディアチャンネル）によ

り、リアルタイムで配信します。

**７　会議資料**

会議開催前に、会議資料を下記のＵＲＬに貼付けますので、御覧ください。
リニア中央新幹線整備工事に伴う環境への影響に関する対応

https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/kankyo/1040554/1002001/index.html

提 供 日　2023/03/15
タイトル　静岡県水道広域化推進プランの最終案の取りまとめ
担　　当　くらし・環境部 環境局水資源課
連 絡 先　水道環境班
TEL 054-221-2420

～静岡県水道広域化推進プランの策定に向けて～
# 令和４年度第２回 静岡県水道広域連携全体会議を開催します

令和４年度第２回静岡県水道広域連携全体会議を開催し、静岡県水道広域化推進プランの策定に向けて、最終案を取りまとめます。

１　日　時
令和５年３月16日（木）午後３時30分から午後４時30分まで（予定）
２　会　場
ウェブ会議（県庁所属の出席者は、県庁別館９階特別第二会議室）
３　出席者
県　　くらし・環境部長、くらし・環境部部長代理、
経営管理部地域振興局長、
くらし・環境部環境局長、企業局次長　他
市町　市町等水道事業担当部局長、市町財政・企画担当部局長　他
４　内　容
(1)静岡県水道広域化推進プランの策定
(2)令和５年度の広域化の推進
５　取材の受付
取材を希望する場合は、当日会場で受付をお願いします。（事前申込不要）
６　事務局（問合せ先）
くらし・環境部環境局水資源課　水道環境班　望月（054-221-2420）
経営管理部地域振興局市町行財政課　財政班　原田（054-221-2055）

【参考】
静岡県水道広域連携全体会議の内部組織である圏域別連携検討部会において、市町等の水道事業者とともに検討を重ねて取りまとめた水道広域化推進プランの最終案を提示する。

提 供 日　2023/03/15
タイトル　第26回「伊豆文学賞」優秀作品集を発売
担　　当　スポーツ・文化観光部 文化局文化政策課
連 絡 先　文化振興班
TEL 054-221-3109

令和４年度伊豆文学賞の入賞11作品を収録

# 第26回「伊豆文学賞」優秀作品集を発売

静岡県全域を題材とした文学作品を募集した伊豆文学賞では、入賞作品を発表する書籍として**「伊豆文学賞優秀作品集」**を毎年出版しています。
厳正なる審査を経て決定した第26回入賞11作品を収録した作品集が完成し、3月10日(金)から、静岡県内の主な書店や通販サイトで発売しています。
全国から応募のあった全415作品の中から、第一線で活躍する作家等により選ばれた、県内各地を舞台にした魅力あふれる作品をお楽しみください。

**○概要**

| | |
|---|---|
| 書 籍 名 | 第26回「伊豆文学賞」優秀作品集 |
| 編　　集 | 伊豆文学フェスティバル実行委員会 |
| 発　　行 | マイルスタッフ(電話:054-248-4202) |
| 仕　　様 | 四六判、252頁 |
| 販売価格 | 1,650円(税込) |
| 販売店舗 | 静岡県内の主な書店<br>通信販売(Amazon、楽天、TSUTAYA等) |
| 電子書籍 | 3月下旬に電子書籍版を発売予定<br>(Amazon、honto、アップルストア等) |
| 収録内容 | １小説・随筆・紀行文部門4作品<br>２掌篇部門7作品<br>３審査員選評<br>(1)小説・随筆・紀行文部門<br>三木卓、村松友視、嵐山光三郎、太田治子<br>(2)掌篇部門<br>村松友視、諸田玲子、中村直美 |

**○収録作品**

**【小説・随筆・紀行文部門】**

| 賞 | 作品名 | 著者 |
|---|---|---|
| 最優秀賞 | 水色の風 | 吉川　道廣 |
| 優秀賞 | 即日帰郷 | 髙野　半里 |
| 佳作 | 遠い夏 | 宮司　孝男 |
| 佳作 | ドレープ | 齊藤　勝 |

**【掌篇部門】**

| 賞 | 作品名 | 著者 |
|---|---|---|
| 最優秀賞 | 星 | 白山　桃子 |
| 優秀賞 | 朝霧高原のおちょぼ口 | 久保　協一 |
| 優秀賞 | 余韻 | 宮沢　早紀 |
| 優秀賞 | 花の色 | 溪口　輝 |
| 優秀賞 | 手引頭のブナ | 榎本　政夫 |
| 優秀賞 | わさび | 凪司　工房 |
| | | |

| | | |
|---|---|---|
| 特別奨励賞 | フラッシュバック・サマー | 仁木　舞歌 |

## ○審査員選評

| 審査員 | 選評 |
|---|---|
| 村松友視 | **小説・随筆・紀行文部門最優秀賞『水色の風』について**<br>障害のある人を扱った作品というものは暗い内容に陥りやすいものであるが、この作品は変な感傷に溺れる事無く、人間の中から溢れる光だとか輝きの部分を教えてくれる。登場人物の魅力が瑞々しく描かれている点も良い。こういう題材を使った作品においては非常に希有な例である。 |
| 諸田玲子 | **掌編部門最優秀賞『星』について**<br>伊豆への小旅行で遭遇した出来事を淡々と綴っていながらもそれを＜星＞に集束させてゆくところに筆者の力量を感じました。書き始めて日が浅いようですが、渋滞や訃報といった災難と美しい星空に偶然遭遇した幸運とが織りなす一夜が、＜禍福は糾える縄＞である人の世をさりげなく想わせるところなど、初心者とは思えない巧みな技でした。 |

■伊豆文学賞とは

文学の地として名高い伊豆・東部地域をはじめ、多彩な地域文化を有する本県の特性を活かし、心豊かで文化の香り高いしずおかづくりを推進するため、平成9年度より開催。三木卓、村松友視、嵐山光三郎、諸田玲子など本県ゆかりの作家が審査員を務め、これまでに先日「塞王の楯」で直木賞を受賞した今村翔吾氏や、ヒット映画の脚本を務める土橋章宏氏などを輩出。

東アジア文化都市2023静岡県
Culture City of East Asia 2023 SHIZUOKA

提 供 日　2023/03/15
タイトル　第６回（仮称）医科大学院大学準備委員会を開催します。
担　　当　健康福祉部 政策管理局企画政策課
連 絡 先　企画班
TEL 054-221-2803

第６回（仮称）医科大学院大学準備委員会を開催します。

１　**日時**：令和５年３月20日（月）午後２時～３時30分
２　**場所**：グランディエールブケトーカイ　４階シンフォニー
（静岡県静岡市葵区紺屋町17－1葵タワー）
３　**内容（予定）**
(1)　開会
(2)　事務局報告
ア　基本構想の審議状況
《以降非公開のため、傍聴・取材不可》
イ　文部科学省相談結果
ウ　養成する人材像
エ　研究分野に関する基本方針
(3)　その他
(4)　閉会

４　**傍聴・取材**
・特定の法人の情報を取扱う可能性があるため、３内容のうち、(2)事務局報告の「イ　文部科学省相談結果」以降は非公開で行います。
「ア　基本構想の審議状況」まで取材可能です。（※冒頭10分間程度）
・午後１時30分から１時50分までに受付を済ませてください。
・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、手洗い、手指消毒、検温等に御協力をお願いします。
※発熱がある方は傍聴をお断りする場合があります。

５　**委員一覧（敬称略・委員50音順）**

| 主な役職等 | 氏　名 |
|---|---|
| 静岡県立病院機構　理事長 | 田中　一成【委員長】 |
| 慶応義塾大学　医学部　腎臓内分泌代謝内科　教授<br>静岡社会健康医学大学院大学　副理事長（将来構想担当） | 伊藤　裕 ※Web参加予定 |
| 京都大学理事・副学長（プロボスト） | 岩井　一宏 |
| 静岡社会健康医学大学院大学　理事（教育研究担当）兼副学長 | 浦野　哲盟 |
| 静岡県立大学　特別顧問 | 木苗　直秀 |
| 静岡県立病院機構　静岡県立総合病院　院長 | 小西　靖彦 |
| 一般社団法人静岡県医師会　副会長 | 齋藤　昌一 ※Web参加予定 |
| 株式会社静岡銀行　取締役会長<br>一般社団法人静岡県経営者協会　会長 | 中西　勝則 |
| 静岡社会健康医学大学院大学　理事長兼学長 | 宮地　良樹 |
| 浜松医科大学　理事（企画・評価担当）兼副学長 | 渡邉　裕司 ※Web参加予定 |
| 公益社団法人静岡県看護協会　会長<br>一般社団法人静岡県訪問看護ステーション協議会　会長 | 渡邊　昌子 |

提 供 日　2023/03/15
タイトル　ふじのくに福産品の新商品を開発しました。開発事業所が森副知事を表敬訪問します。
担　　当　健康福祉部 障害者支援局障害者政策課
連 絡 先　就労支援班
TEL 054-221-3619

# ふじのくに福産品の新商品を開発しました。開発事業所が森副知事を表敬訪問します。

県では障害のある人の工賃向上のため、消費者が望む、魅力あふれる、売れる新商品の開発を支援しています。
今年度、３つの障害福祉サービス事業所が開発支援スーパーバイザーである(株)販売促進研究所の指導・助言を受け、下記の新商品を開発しました。
ついては、３月22日(水)に森副知事を表敬訪問し、新商品の開発を報告します。

## １　森副知事表敬訪問

(1)日時・場所
日時：令和５年３月22日（水）午前10時30分から午前10時50分まで
場所：県庁東館５階　森副知事室

(2)訪問者　５名
・(特非)ノースガイア　副理事　岡田　美幸様
・(特非)にじのかけ橋　理事長　鈴木　俊昭様
・(福)ステップ・ワン　理事長　根上　豊子様
・(株)販売促進研究所　代表取締役社長　杉山　浩之様
・(株)ピーエーシー　第二営業部　課長　古井　千裕様

(3)内　容
・ふじのくに福産品の新商品完成の報告・歓談
・記念写真撮影

## ２　新商品の概要

| 商品名 | 澄んだ青色、ココロおどる富士山ブルーティー | しいたけファームが作ったドバッとしいたけ万能調味料 | 富士山麓レタスふりかけ（うめ味・みそ味） |
|---|---|---|---|
| 事業所名(所在市町) | ライズ(御殿場市) | アルシオン(三島市) | ステップ・ワン(御殿場市) |
| コンセプト | 淹れて驚く青色で、もらった人がハッピーになるお土産 | しいたけ好きの人のためのしいたけゴロゴロ万能調味料 | 富士山麓御殿場高原のご当地レタスふりかけ |
| ターゲット | 観光客 | しいたけが好きな人、観光客 | 観光客 |
| 商品特徴 | ・天然の青色が出るバタフライピーを使用<br>・お茶コーナーで埋もれないネーミングとデザイン | ・しいたけファームだからできるしいたけのゴロゴロとした身の大きさと食感<br>・肉にも野菜にも相性抜群でたくさんかけて楽しめる | ・富士山麓御殿場高原で無農薬栽培されたリーフレタスを使用<br>・出汁のいい香りが食欲をそそる<br>・むらなくかけやすいスプーン付き |
| 販売予定金額 | 880円/ティーバッグ12包入り | 700円/１瓶280ml | 500円/１袋 |
| 販売予定場所 | サービスエリア、お土産店、観光施設 | 道の駅、サービスエリア、自社の飲食店 | 道の駅、サービスエリア |

提 供 日　2023/03/15
タイトル　医学修学研修資金貸与事業への寄附贈呈式の開催
担　　当　健康福祉部 医療局地域医療課
連 絡 先　医師確保班
TEL 054-221-2868

# 医学修学研修資金貸与事業への寄附贈呈式

株式会社ファミリーマート、松岡紙業株式会社から、静岡県医学修学研修資金貸与事業を支援するため、寄附金が贈呈されます。贈呈式を以下のとおり開催し、知事から２社に対し、感謝状の贈呈を行います。

## １　寄附贈呈式

株式会社ファミリーマートと松岡紙業株式会社の代表者が来庁し、寄附金を贈呈します。

| | |
|---|---|
| 日　時 | 令和５年３月22日（水）　午後２時00分から午前２時30分まで |
| 出席者 | ・株式会社ファミリーマート　執行役員　地域代表(中日本)　成田　祥之<br>・松岡紙業株式会社　代表取締役社長　佐藤　元彦<br>・川勝知事、健康福祉部長 |
| 会　場 | 県庁別館21階　展望ロビー（東側） |

## ２　寄附協定の概要

（1）概要

平成30年12月５日に、株式会社ファミリーマート、松岡紙業株式会社及び県の三者で静岡県医学修学研修資金に係る寄附協定を締結しました。令和元年度より寄附金が贈呈されており、今回は４回目の寄附となります。

株式会社ファミリーマートと松岡紙業株式会社による「カミカラドクター」事業により、株式会社ファミリーマートの36店舗（令和５年２月28日時点）に、松岡紙業株式会社が古紙回収ボックスを設置して、回収した古紙の売却益等の一部が、静岡県医学修学研修資金貸与事業に寄附されます。設置店舗は、今後順次拡大される予定です。

| 区　分 | 内　容 |
|---|---|
| 株式会社ファミリーマート | ・古紙回収ボックスの設置場所を提供<br>・松岡紙業株式会社からの古紙回収ボックス設置手数料の一部を静岡県へ寄附 |
| 松岡紙業株式会社 | ・古紙回収ボックスの作成、設置、維持管理<br>・古紙加工製品の売却益の一部を静岡県へ寄附 |
| 静岡県 | ・寄附金を静岡県医学修学研修資金貸与事業に活用 |

（2）寄附金額

株式会社ファミリーマート　1,354,230円
松岡紙業紙業株式会社　1,354,230円
合　計　2,708,460円（古紙 約2,708トン分）
（令和元年度からの累計　6,650,888円）

提 供 日　2023/03/15
タイトル　インフルエンザ施設別発生状況について【第42報】
担　　当　健康福祉部 感染症対策局感染症対策課
連 絡 先　感染法対策班
TEL 054-221-2986

# インフルエンザ施設別発生状況について【第42報（３月14日受付分）】

| 番号 | 施設概要 | | | | 閉鎖等の措置をした学級の状況 | | | | 閉鎖等の期間 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 名　称 | 所在地 | 在籍者数 | 学級数 | 学級数 | 在籍者数 | 患者数 | 欠席者数 | |
| 1 | 小学校 | 御殿場市 | 1026 | 36 | 1 | 32 | 11 | 10 | 3月14日　～ 3月 |
| 2 | 小学校 | 御殿場市 | 330 | 17 | 1 | 25 | 6 | 6 | 3月7日　～ 3月 |
| 3 | 小学校 | 静岡市清水区 | 674 | 24 | 1 | 34 | 20 | 20 | 3月14日 |
| 4 | 小学校 | 榛原郡吉田町 | 596 | 23 | 1 | 34 | 3 | 3 | 3月13日　～ 3月 |
| 5 | 小学校 | 磐田市 | 777 | 29 | 1 | 34 | 8 | 8 | 3月14日　～ 3月 |
| 本日合計 | ５小学校 | | | | 5 | 159 | 48 | 47 | |
| 本日までの累計（実数） | １４０施設<br>（１３高等学校、３４中学校、７９小学校、８幼稚園、２保育所、２こども園、２特別支援学校、０高等専門学校） | | | | 249 | 7,296 | 2,340 | 2,229 | |

- 在籍者数、患者数及び欠席者数は、閉鎖措置がとられる直前の数です。
- 患者数は、欠席者及び罹患登校者を含めて計上してあります。（したがって、欠席者数は患者数に再掲されています。）
- 初発・再発の別欄は、同じ学級で同一週に複数回学級閉鎖をした場合に再発と記入しています。
- 発生報告については、全国一律に令和４年９月５日から新しいシーズンとして集計・公表しています。
- 本報告は、インフルエンザ様疾患（「38 度以上の発熱かつ急性呼吸器症状（鼻汁、鼻閉、咽頭痛又は咳のいずれか１つ以上）」）を対象としています。
- ただし新型コロナウイルス感染症患者及び濃厚接触者は除きます。
- 小中一貫学校は初等部を小学校、中等部を中学校として計上しています。

前回の発表・・・令和５年３月14日（御殿場市小学校、牧之原市小学校２、菊川市小学校）

提 供 日　2023/03/15
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

## 1　本日の新規感染者数（政令市発表分を含む）

| | 県発表分 | 静岡市発表分 | 浜松市発表分 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 本日の新規感染者数 | 182 | 101 | 38 | 321 |
| 感染者数の累計 | 493,021 | 173,006 | 198,238 | 864,265 |

## 2　本日の新規感染症患者等の年代別人数（県発表分のみ）

| | 0歳 | 1～4歳 | 5～9歳 | 10歳代 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 0 | 7 | 7 | 16 | 22 | 26 | 25 | 33 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 |

| | 60～64歳 | 65～69歳 | 70歳代 | 80歳代 | 90歳以上 | 不明 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 15 | 6 | 15 | 8 | 2 | 0 | 182 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |

## 3　コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率（本日正午現在）

| 区分 | 入院者数 | 即応病床数 | 病床占有率 |
|---|---|---|---|
| 県東部地域 | 17 | 172 | 9.9% |
| 県中部地域 | 48 | 182 | 26.4% |
| 県西部地域 | 25 | 164 | 15.2% |
| 県全体 | ＊　90（31） | 518（56） | 17.4% |
| うち確保病床 | 74（30） | ＊　502（56） | |
| 確保病床以外の病床 | 16（7） | 16（7） | |
| うち重症者 | 0　（0） | 48（15） | 0.0% |

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数。
＊本日の確保病床数（502床）と入院者総数（90人）を比較した病床占有率は17.9%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は0名です。

## 4　県内宿泊療養施設の入居状況（本日正午現在）

| 区分 | 施設数 | 総客室数 | 療養者用客室数（A） | 入居者数（B） | 占有率 B/A |
|---|---|---|---|---|---|
| 室数等 | 4施設 | 530室 | 471室 | 4人 | 0.8% |

## 5　新型コロナウイルスワクチンの接種実績（前日時点）

ワクチン接種記録システム（VRS）

| 区分 | | 接種回数 | 接種率 |
|---|---|---|---|
| 全年代 | １回目 | 3,001,753 | 82.05% |
| | ２回目 | 2,986,049 | 81.62% |
| | ３回目 | 2,584,407 | 70.65% |
| | ４回目 | 1,747,899 | 47.78% |
| | ５回目 | 918,211 | 25.10% |
| | 合計 | 11,238,319 | |
| 高齢者（65歳以上） | １回目 | 1,035,508 | 93.94% |
| | ２回目 | 1,033,466 | 93.75% |
| | ３回目 | 1,009,943 | 91.62% |
| | ４回目 | 918,461 | 83.32% |
| | ５回目 | 733,120 | 66.51% |
| | 合計 | 4,730,498 | |

※引用元　接種状況ダッシュボード（デジタル庁）
https://info.vrs.digital.go.jp/dashboard/

提 供 日　2023/03/15
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

新型コロナウイルス感染症患者の死亡について（県内 1382例目）

新型コロナウイルス感染症の患者１名の死亡が確認されたとの報告がありました。

お亡くなりになられた患者様に対し、謹んで哀悼の意を表しますとともに、御遺族の皆様には心よりお悔やみ申し上げます。

病状等の詳細につきましては、御遺族の意向により公表を差し控えさせていただきます。
また、報道に際しましては、患者様及び御遺族の皆様の人権の尊重並びに個人情報の保護に御配慮をお願いします。

| 県内死亡症例No | 死亡日 | 死亡場所 | 年代 | 性別 | 居住地 | 基礎疾患の有無 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1382 | 1月14日 | 医療機関 | 非公表 | 非公表 | 非公表 | 非公表 |

発 表 日　2023/03/15
タイトル　新型コロナウイルス感染症検査無料化事業実施事業者の登録取消しについて
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策推進課
連 絡 先　機動第４班
TEL 054-221-2727

## １　要旨

新型コロナウイルス感染症検査無料化事業（以下、「本事業」という。）に関し虚偽の実績に基づく補助金交付申請事案があり、本事業における事業者登録の取消しを行った。

## ２　登録取消し事業者

マスカット薬局株式会社（所在地：横浜市、代表取締役：山本　嘉央）

※実施場所:静岡市内4箇所

## ３　当該事案の概要

| | |
|---|---|
| 令和４年10月３日 | ・無料検査実施事業者として登録 |
| 同年11月10日 | ・事業者から補助金交付申請書を受付<br>（10月分2,708件、32,280千円） |
| 同年12月20日 | ・現地調査・書類検査等を実施 |
| 同年12月28日 | ・検査実績の根拠書類提出を求める通知を発出 |
| 令和５年１月11日 | ・事業者から補助金交付申請取下届を受付 |
| 同年２月21日 | ・補助金不交付を決定<br>・事業者登録取消しに係る意見聴取を求める申出書提出通知書を発出（提出期限：２月28日） |
| 同年２月28日 | ・事業者から申立書提出を辞退する旨のメールが到達 |
| 同年３月13日 | ・事業者登録取消を決定 |

## ４　適正な事業実施に向けた本県の取組状況

・２月22日に全事業者に対しルールの順守徹底を図る通知を発出。実績報告に誤り等があった場合には報告するように指示した。
・本事業は２月28日に終了したが、これまでの実績に不適切事案がないか引続き確認を行っている。

提 供 日　2023/03/15
タイトル　血圧測定の習慣化を目指します！
　　血圧測定習慣化タスクフォースを開催
担　　当　健康福祉部 健康局健康増進課
連 絡 先　健康福祉部健康局健康増進課
　　TEL 054-221-2433

# 血圧測定習慣化促進事業　タスクフォースを開催します

## （要　旨）

本県の健康課題として「脳血管疾患による死亡の多さ」があり、脳血管疾患の要因の一つである高血圧対策が重要である。その取組の一つとして、県内中小企業及び静岡社会健康医学大学院大学の協力を得て、**血圧測定習慣化促進事業を実施**した。

**その成果の報告及び来年度の取組内容を協議**する「タスクフォース」を開催する。

## （内　容）

### 1　血圧測定習慣化促進事業について

県内5か所の中小企業の従業員、127名の協力を得て、2か月にわたり毎日2回の血圧測定を促すことで、健康意識の向上と生活習慣の改善を目指す実証事業を実施した。

### 2　タスクフォースについて

#### (1) 目的・経緯

・実証事業実施にあたり、保険者、産業医、学識経験者からなる「血圧測定習慣化タスクフォース」を立ち上げた。

・5月に事業内容について、9月に実施方法について検討した。

#### (2) 第３回タスクフォース

| 項　目 | 内　容 |
|---|---|
| 日　時 | 令和5年3月17日（金）午前10時～午前12時 |
| 場　所 | 静岡県庁別館7階第二会議室A |
| 内　容 | ・令和4年度血圧測定習慣化促進事業の実施報告<br>・令和5年度血圧測定習慣化促進事業に係る意見交換 |

#### (3) メンバー

| 分野 | 氏名 | 所属・役職 |
|---|---|---|
| 保険者 | 海野　陽之 | 全国健康保険協会　企画総務部長 |
| 産業医 | 足立　留美子 | アールエイチ産業医事務所　代表 |
| 学識経験者 | 田原　康玄 | 静岡社会健康医学大学院大学　教授 |
| | 神出　計 | 大阪大学　教授 |
| | 横山　舞 | 大阪大学　教授 |

提 供 日　2023/03/15
タイトル　地域経済牽引事業計画を承認しました
担　　当　経済産業部 政策管理局産業政策課
連 絡 先　産業政策課
TEL 054-221-2650

1　要旨
県は2月に新たに1件の地域経済牽引事業計画を承認した。
県全体の承認件数累計は161件、付加価値創出計画額合計は約598億円となっている。

2　2月に県が承認した地域経済牽引事業計画の概要

| | |
|---|---|
| 申請者 | 株式会社コーヨー化成 |
| ベースとなる基本計画 | 県全域計画 |
| 主な実施場所 | 富士市 |
| 活用する地域特性の分野 | 成長ものづくり分野 |
| 事業名 | 災害備蓄品にも対応する防災用除菌関連製品の事業化を軸とした「富士の水の恵み」とCNFを生かした事業の再構築及び既存事業の見直しによる地域への定着化 |

3　主な支援措置（事業者向け）

| 項　目 | 内　容 |
|---|---|
| 設備投資への減税措置 | 機械、装置及び建物等(投資額2,000万円以上)について、法人税を軽減（税額控除2％又は4％（上乗せ要件を満たす場合は5％控除）等） |
| 国の補助事業の優遇 | サービス等生産性向上IT導入支援事業等における加点等 |

4　承認済の地域経済牽引事業計画（令和5年2月末現在）

| ベースとなる基本計画 | 件数 | 付加価値<br>創出計画額 |
|---|---|---|
| 県全域計画 | 97件 | 約306億円 |
| 浜松市域計画 | 22件 | 約95億円 |
| 静岡市戦略産業等支援強化地域計画 | 36件 | 約158億円 |
| 静岡市域計画 | 5件 | 約38億円 |
| 牧之原市域計画 | 1件 | 約1億円 |
| 合　計 | 161件 | 約598億円 |

[参考：地域経済牽引事業計画について]
- 市町村・都道府県が作成し、国が同意した「基本計画」に基づき事業者が作成し、県又は県が承認権限を移譲している市（静岡市、浜松市、牧之原市）が承認する計画のこと。
- 承認要件として、地域の特性を生かして、高い付加価値を創出し、地域の事業者に対する相当の経済的効果を及ぼすことが求められる。
- 県全域計画では、次の6つのうち、いずれかの地域特性を活用することを承認要件としている。
「成長ものづくり分野」「農林水産分野」「第4次産業革命分野」「観光・スポーツ分野」「環境・エネルギー分野」「ヘルスケア産業分野」

発 表 日　2023/03/15
タイトル　令和５年地価公示結果の概要
担　　当　交通基盤部 都市局土地対策課
連 絡 先　土地対策班
TEL 054-221-3371

国土交通省土地鑑定委員会が、地価公示法第2条の規定に基づき、令和5年1月1日を基準日とした地価を公示するので、静岡県内の672地点の標準地についての結果を公表します。

1 地価の動向

県内の地価は、住宅地及び商業地は引き続き下落したものの下落率が縮小し、工業地は横ばいから上昇に転じた。新型コロナウイルス感染症の感染拡大・縮小を繰り返す中、社会経済活動の正常化が進み、人流の回復が見られ、飲食店等が連たんする中心商業地の地価も回復の兆しがみられる。観光客が回帰した観光地の地価は上昇しており、生活利便性の良好な住宅地、高速道路からのアクセスの良い工業地等の地価も上昇傾向にある。

2 結果の概要(静岡県内)

(1) 平均価格、平均変動率、調査地点数 ※調査地点数欄の( )内は継続地点数 (単位:円/平方メートル、%)

| 用途区分 | 平均価格 ※1 | | 平均変動率 ※2 | | 調査地点数(継続) | | 地方圏変動率※3 | 全国変動率 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 令和5年 | 令和4年 | 令和5年 | 令和4年 | 令和5年 | 令和4年 | | |
| 住宅地 | 71,600 | 71,700 | ▲0.5 | ▲0.8 | 467(464) | 467(465) | 0.4 | 1.4 |
| 商業地 | 146,500 | 146,200 | ▲0.2 | ▲0.8 | 163(162) | 163(158) | 0.1 | 1.8 |
| 工業地 | 49,600 | 49,500 | 0.2 | 0.0 | 42(42) | 42(42) | 1.4 | 3.1 |
| 全用途 | 88,400 | 88,400 | ▲0.4 | ▲0.8 | 672(668) | 672(665) | 0.4 | 1.6 |

※1:全調査地点の平均 ※2:継続調査地点の平均 ※3:地方圏とは三大都市圏(東京圏、大阪圏、名古屋圏)及び地方四市(札幌市、仙台市、広島市、福岡市)を除く地域をいう。

○平均変動率について、住宅地は15年連続の下落、商業地は3年連続の下落となり、工業地は昨年の横ばいから上昇に転じた。

○昭和62年を100とした指数は、住宅地が80.7、商業地が47.2である。

(2) 平均変動率の市町順位 ※市町名右の( )内は継続地点数

| | 上位(全用途) | | | 下位(全用途) | |
|---|---|---|---|---|---|
| 順位 | 市町名 | 平均変動率(%) | 順位 | 市町名 | 平均変動率(%) |
| 1 | 熱海市( 5) | 3.0 | 1 | 東伊豆町( 3) | ▲ 2.7 |
| 2 | 長泉町( 7) | 1.1 | 2 | 伊豆市( 6) | ▲ 2.4 |
| 3 | 浜松市(135) | 0.2 | 3 | 河津町( 3) | ▲ 2.2 |
| 4 | 清水町( 5) | 0.0 | | 南伊豆町( 3) | ▲ 2.2 |
| 5 | 静岡市(132) | 0.0 | 5 | 牧之原市( 6) | ▲ 2.0 |

※県内32市町。松崎町、西伊豆町及び川根本町には、地価公示標準地が設定されていない。

○上昇地点:住宅地112地点(前年:69)、商業地52地点(前年:15)、工業地13地点(前年:11)
横ばい地点(変動率0%):住宅地90地点(前年:102)、商業地35地点(前年:55)、工業地20地点(前年:17)
下落地点:住宅地262地点(前年:294)、商業地75地点(前年:88)、工業地9地点(前年:14)

○平均変動率の上位は、観光客が回遊している熱海市、JR三島駅に近く利便性の良い長泉町及び清水町、遠鉄沿線等利便性の良い住宅地の需要が堅調な浜松市、中心市街地の人流が回復傾向の静岡市となっている。

○平均変動率の下位は、過疎地域や沿岸部地域を含む市町が多くを占めている。

(3) 市町別最高価格地点の順位

| | 住宅地 | | | | 商業地 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 順位 | 市町名(標準地番号) | 価格(円/m2) | 変動率(%) | 順位 | 市町名(標準地番号) | 価格(円/m2) | 変動率(%) |
| 1 | 静岡市(静岡駿河-28) | 336,000 | 0.0 | 1 | 静岡市(静岡葵5－1) | 1,430,000 | 0.0 |
| 2 | 浜松市(浜松中－24) | 304,000 | 1.7 | 2 | 浜松市(浜松中5－1) | 605,000 | 0.0 |
| 3 | 三島市(三島－5) | 165,000 | 1.9 | 3 | 三島市(三島5－1) | 324,000 | 1.6 |
| 4 | 長泉町(長泉－5) | 141,000 | 1.4 | 4 | 沼津市(沼津5－1) | 278,000 | ▲1.4 |
| | | | | | | | |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 5 | 沼津市(沼津－2) | 136,000 | 0.0 | 5 | 熱海市(熱海5－1) | 182,000 | 11.7 |

○住宅地は「静岡駿河－28」が5年連続1位。商業地は「静岡葵5－1」が41年連続1位。

提 供 日　2023/03/15
タイトル　三島南高校生徒が新型コロナウイルス啓発のためのオリジナルグッズ配布
担　　当　教育委員会 三島南高等学校
連 絡 先　教諭　秋吉
TEL 055-977-8333

# 三島南高校生徒が新型コロナウイルス感染症対策啓発のため オリジナルウェットティッシュ＆マスクを無料配布

三島南高校ＪＲＣ部の生徒が、新型コロナウイルス感染症対策の啓発のため、生徒が作ったオリジナルウェットティッシュ＆マスク（各200部）を市民に無料配布します。

三島南高校ＪＲＣ部は、新型コロナウイルス感染症が出始めた令和２年度から対策の啓発を行っており、令和２年度は「カイロ・うちわ」、令和３年度は「クリアファイル・マスク」、令和４年度は「うちわ・カイロ」を配布し、今回は第５弾と第６弾に当たります。

１　開催日時
３月16日（木）13:30～14:45

２　会　　場
三島駅北口前の広場
（三島市一番町16－１）

３　参加者等
ＪＲＣ部員27人

４　その他
・取材可。取材の際には当日午前10時までに三島南高校へご連絡ください。
・三島南高校ＪＲＣ部活動内容
http://www.edu.pref.shizuoka.jp/mishimaminami-h/home.nsf/SearchMainView/CA9854A68F65AFE5492588FC001FA019?OpenDocument

５　問い合わせ先
静岡県立三島南高等学校
担当：教諭　秋吉
電話：055-977-8333




【ＪＲＣ部とは】
　Ｊｕｎｉｏｒ　Ｒｅｄ　Ｃｒｏｓｓ（青少年赤十字）部。日本赤十字社と連携して、人道支援、救護活動などの各種ボランティアに取り組んでいる。他にも、コロナ啓発活動（オリジナルのマスク配布）や手話学習を行っている。

「有徳の人づくり」を進めています
静　岡　県　教　育　委　員　会

提 供 日　2023/03/15
タイトル　御殿場南高校開催「親子でＳＤＧｓワークショップ」
担　　当　教育委員会 御殿場南高等学校
連 絡 先　教諭 芹澤　光
TEL 0550-82-1272

# 御殿場南高校の生徒が地域の小学生や中学生の親子にＳＤＧｓワークショップを開催します

御殿場南高校の高校生が、小学生・中学生とその保護者を対象としたＳＤＧｓに関わるワークショップを開催します。高校生は、１年間の探究の学びの成果やつながりを活かし、企業・団体と協働してワークショップの企画・運営を行います。小学生や中学生が、ものづくりなどの体験を通してＳＤＧｓへの理解や関心を高めるきっかけとなるとともに、地域の高校の校舎で高校生と交流する特別な機会となることを目指します。

１　開催日時
令和５年３月26日（日）　10時から正午まで

２　会　　場
静岡県立御殿場南高等学校教室
（住所：御殿場市新橋1450）

３　内　　容
・防災クイズ・ゲーム
・ものづくり体験　など

４　参加者（協働先）
御殿場南高校の１年生40名
地域の小学生・中学生とその保護者40組（予定）

５　その他
取材可。取材の際には３月24日16時までに御殿場南高校へご連絡ください。

６　問い合わせ先
静岡県立御殿場南高等学校
ＴＥＬ：0550-82-1272
担当：芹澤
MAIL：hikaru01.serizawa@neg.edu.pref.shizuoka.jp

「有徳の人づくり」を進めています
静　岡　県　教　育　委　員　会

提 供 日　2023/03/15
タイトル　【静岡県最年少記録】浜松工業高校１年生が２級建築大工技能士合格！
担　　当　教育委員会 浜松工業高等学校
連 絡 先　副校長　飯田
TEL 053-436-1101

# 浜松工業高校建築科の生徒３人が<br>技能検定（建築大工職種）の２級に合格<br>１年生での合格は静岡県で最年少記録

　技能検定は、「働く人々の有する技能を一定の基準により検定し、国として証明する国家検定制度」です。技能検定は、技能に対する社会一般の評価を高め、働く人々の技能と地位の向上を図ることを目的として、職業能力開発促進法に基づき実施されています。浜松工業高校校建築科では、将来木造建築に携わりたい生徒を対象に、建築大工職種の技能検定受検を勧めてきました。２級技能検定に関しましては、全国の合格率が30%程度の難関となっております
　そのような中、本校生徒は、３名が２級を受検し、全員が合格しました。合格者のうち、１人は高校１年生です。本生徒は、建築科に入学した令和４年４月から技能を磨きはじめ、令和４年８月に３級技能士に合格、令和５年３月に２級技能士に合格しました。これは、全国的にも珍しく、静岡県においては最年少記録となる快挙でした。

〇合格者
　川村　航大（建築科３年）
　堀野　陽太（建築科２年）静岡県ものづくり大会第１位
　竹内　皓志（建築科１年）



〇参考
技能士の合格者推移（厚生労働省）
https://waza.mhlw.go.jp/shikennittei-naiyou/toukei.html

技能検定について（中央職業開発協会）
https://www.javada.or.jp/jigyou/gino/giken.html

〈その他〉
取材の際には、事前に浜松工業高校までご連絡ください。
浜松工業高校
担当：副校長　飯田
電話：053-436-1101
FAX：053-437-9988
メール：ryutaro01.iida@edu.pref.shizuoka.jp

「有徳の人づくり」を進めています
静　岡　県　教　育　委　員　会

提 供 日　2023/03/16
タイトル　南アルプスを未来につなぐ会の開催
担　　当　くらし・環境部 環境局自然保護課
連 絡 先　富士山・南アルプス保全班
TEL 054-221-2963

# （仮称）南アルプスが輝く未来デザインを策定します
## ～南アルプスを未来につなぐ会運営会議の開催～

ユネスコエコパークに登録され、貴重な自然環境を有する「世界共有の財産」である南アルプスが、これまでにもたらしてきた数多くの恩恵を再認識し、ここから生まれ出る魅力を通じて、南アルプスがより良い形で次代に引き継がれていく姿を指向する『（仮称）南アルプスが輝く未来デザイン（静岡県版）』を南アルプスを未来つなぐ会が策定します。
このたび、その第1回目の検討として、「骨子案」について協議を行います。

1　開催日時　令和5年3月17日（金）　14時15分～17時（予定）

2　開催場所　都道府県会館4階410会議室
（東京都千代田区平河町2－6－3）

3　議事概要
・開　会
・会長挨拶（山極壽一 氏：総合地球環境科学研究所所長）
・講　演
（一財）南アルプスみらい財団及び静岡市地域おこし協力隊員からの取組報告
・（仮称）南アルプスが輝く未来デザイン骨子案に関する協議

〈骨子案の概要〉
第1章　南アルプスから享受してきた恩恵
第2章　海と山の繋がりが生む静岡にしかない南アルプスの姿
第3章　南アルプスを次代につなぐということ
第4章　南アルプスの現状や課題
第5章　輝く南アルプスの実現に向けた道筋を描く
・報告事項
本県の令和4年度の取組と令和5年度の取組方針

4　その他
・当日の知事の出席はありません。
・会場には駐車場がありませんので、公共交通機関でお越しください。
・取材を御希望の方は、事前に自然保護課まで御連絡ください。

東アジア文化都市2023静岡県
Culture City of East Asia 2023 SHIZUOKA

提 供 日　2023/03/16
タイトル　タイの国民的人気者 Ichitanグループのタン社長が、知事を表敬訪問
担　　当　スポーツ・文化観光部 観光交流局観光振興課
連 絡 先　観光振興班
TEL 054-221-3637

# タイの国民的人気者が知事を表敬訪問
## ～ タイに向けて静岡県の魅力を発信!! ～

タイ王国において、絶大な人気を誇り、静岡県産茶葉を使用した緑茶ドリンクを販売する国内シェアトップの飲料メーカーであるIchitanグループのタン社長が来静し、知事を表敬訪問します。
タン氏は、県のインバウンド誘客事業の一環で来静し、静岡県内の観光地等を訪れ、タイ王国をはじめ、東南アジア地域に向けて静岡県の魅力を情報発信します。

1　タン社長について

タン・パーサコンナティ(Mr.Tan Passakornnatee)
・タイでトップシェアを誇るペットボトル緑茶飲料メーカーであるIchitanグループの創業者兼CEO
・Facebookのフォロワー1,282万人を有する、タイの国民的人気者

2　表敬訪問日程
令和5年3月22日(水)　13時00分～13時30分

3　場所
県庁東館5階　知事室

4　来静日程

| | |
|---|---|
| 3月20日(月) | 羽田空港着→茶畑(お茶手もみ体験)→三嶋大社→ゆうだい温泉→夕食(鰻) |
| 3月21日(火・祝) | 伊豆フルーツパーク→三島スカイウォーク→伊豆わさびミュージアム・伊豆ゲートウェイ函南→着物着付体験→夕食(寿司) |
| 3月22日(水) | 知事表敬訪問→日本平夢テラス→久能山東照宮→エスパルスドリームプラザ・ちびまる子ちゃんランド→夕食(静岡おでん) |
| 3月23日(木) | 成田空港発 |

5　取材について
天候、交通事情により、行程が変更になる可能性があります。表敬訪問以外の箇所の取材を御希望される場合は、観光振興課(054－221－3637)まで、事前に、御連絡をお願いします。

東アジア文化都市2023静岡県
Culture City of East Asia 2023 SHIZUOKA

発 表 日　2023/03/16
タイトル　チェジュ航空・静岡－ソウル線（国際線定期便）運航再開記念式典等の実施
担　　当　スポーツ・文化観光部 空港振興局空港振興課
連 絡 先　瀧口、八木、大澤
TEL 054-221-3166

# 富士山静岡空港・国際線定期便運航再開！
# ３/26(日)チェジュ航空・静岡－ソウル線運航再開記念式典の開催及び搭乗者へのお見送り・お出迎え等の実施

３月26日(日)、３年ぶりに国際線定期便であるチェジュ航空・静岡－ソウル線が運航を再開します。
静岡県、富士山静岡空港利用促進協議会及び富士山静岡空港株式会社では、再開を記念して、式典を開催するとともに、出発便及び到着便の搭乗者に対してお見送り・お出迎え及び記念品配布を実施します。

**【概要】**
**１　日程**　令和５年３月26日（日）
**２　場所**　富士山静岡空港旅客ターミナルビル２階　国際線出発ロビーほか
**３　主催**　静岡県、富士山静岡空港利用促進協議会、富士山静岡空港株式会社
**４　内容**
**(1) 運航再開記念式典**
時　間　16：00～16：20（空港２階国内線出発ロビー）
出席者　チェジュ航空　黄俊寧（ファン・ジュンヨン）日本における代表者兼東京支店長
駐横浜大韓民国総領事館　金成連（キム・ソンヨン）副総領事
出野勉　静岡県副知事
西村等　富士山静岡空港株式会社代表取締役社長
岸田裕之　富士山静岡空港利用促進協議会会長　ほか
内　容　主催者代表挨拶、航空会社挨拶、来賓挨拶、くす玉開き
その他　ふじっぴー、島田市・牧之原市・吉田町からのゆるキャラも参加

**(2) 出発便への対応**

| 内容 | 時間 | 場所等 |
|---|---|---|
| 記念品配布 | 15:55～17:25 | 空港2階国際線出発ロビー |
| お見送り | 17:55～18:05 | 空港エプロン |

**(3) 到着便への対応**

| | | |
|---|---|---|
| 放水アーチ | 17:05～17:07 | |
| お出迎え・記念品配布 | 17:20～18:30 | 空港1階国際線到着ロビー |

**５　取材申込等**
・取材希望の方は、3月20日(月)17時までに別紙申込書によりお申込みください。
・式典受付は、15時30分(空港2階国内線出発ロビー前)から開始します。
**（参考）**

| (定期便)<br>静岡-ソウル線<br>週3往復(日・水・金) | 到着便 | | 出発便 | |
|---|---|---|---|---|
| | 仁川発 | 静岡着 | 静岡発 | 仁川着 |
| | 15:10 | 17:05 | 17:55 | 20:10 |

東アジア文化都市2023静岡県
Culture City of East Asia 2023 SHIZUOKA

発 表 日　2023/03/16
タイトル　令和５年２月の富士山静岡空港利用状況
担　　当　スポーツ・文化観光部 空港振興局空港振興課、富士山静岡空港株式会社
連 絡 先　空港振興課　瀧口　八木
TEL 054-221-3166

**富士山静岡空港の令和5年2月の搭乗者数は23,671人。**

**令和3年11月から16か月連続で前年同月を上回った。**

１　富士山静岡空港の令和５年２月の搭乗者数、搭乗率等
（航空会社からの情報提供の集計）

| 路線 | 提供座席数（席） | 搭乗者数（人） | 搭乗率（%） |
|---|---|---|---|
| 札幌地区 | 4,452 | 3,902 | 87.6 |
| 新千歳線 | 4,452 | 3,902 | 87.6 |
| うちANA | 0 | 0 | - |
| うちFDA | 4,452 | 3,902 | 87.6 |
| 丘珠線 | 0 | 0 | - |
| 出雲線 | 4,264 | 2,813 | 66.0 |
| 福岡線 | 17,900 | 11,027 | 61.6 |
| 熊本線 | 4,368 | 2,290 | 52.4 |
| 鹿児島線 | 4,304 | 2,929 | 68.1 |
| 沖縄線 | 0 | 0 | - |
| チャーター便 | 168 | 148 | 88.1 |
| **国内線計** | 35,456 | 23,109 | 65.2 |
| 国際線チャーター便 | 756 | 562 | 74.3 |
| **国際線計** | 756 | 562 | 74.3 |
| **合計** | 36,212 | 23,671 | 65.4 |

※欠航便、ダイバート便（他空港への降客）、引き返し便を除く。
国際線は令和２年３月11日から全便欠航中。

２　富士山静岡空港の令和５年２月の就航状況

| 区　　分 | 国　内 | 国　際 | 合　計 |
|---|---|---|---|
| 就航予定便数（便）　a | 452 | 4 | 456 |
| 就航便数（便）　b | 444 | 4 | 448 |
| 就 航 率（%）　(b/a) | 98.2 | 100.0 | 98.2 |

３　富士山静岡空港の令和４年度(令和４年４月～令和５年２月)の累計搭乗者数、搭乗率等
（航空会社からの情報提供の集計）

| 路線 | 提供座席数（席） | 搭乗者数（人） | 搭乗率（%） |
|---|---|---|---|
| 札幌地区 | 123,278 | 85,201 | 69.1 |
| 新千歳線 | 89,426 | 61,011 | 68.2 |
| うちANA | 33,034 | 19,744 | 59.8 |
| うちFDA | 56,392 | 41,267 | 73.2 |
| 丘珠線 | 33,852 | 24,190 | 71.5 |
| 出雲線 | 50,648 | 31,159 | 61.5 |
| 福岡線 | 214,148 | 123,632 | 57.7 |
| 熊本線 | 54,872 | 25,205 | 45.9 |
| 鹿児島線 | 54,344 | 33,899 | 62.4 |
| 沖縄線 | 33,034 | 13,558 | 41.0 |
| チャーター便 | 3,100 | 2,172 | 70.1 |
| **国内線計** | 533,424 | 314,826 | 59.0 |
| 国際線チャーター便 | 756 | 562 | 74.3 |
| **国際線計** | 756 | 562 | 74.3 |
| **合計** | 534,180 | 315,388 | 59.0 |

※欠航便、ダイバート便（他空港への降客）、引き返し便を除く。
国際線は令和２年３月11日から全便欠航中。

４　富士山静岡空港の令和４年度(令和４年４月～令和５年２月)の就航状況(累計)

| 区　　分 | 国　内 | 国　際 | 合　計 |
|---|---|---|---|
| 就航予定便数（便）　a | 5,763 | 4 | 5,767 |
| 就航便数（便）　b | 5,687 | 4 | 5,691 |
| 就 航 率（%）　(b/a) | 98.7 | 100.0 | 98.7 |

発 表 日　2023/03/16
タイトル　ベトナムチャーター便の搭乗者へのお出迎えの実施
担　　当　スポーツ・文化観光部 空港振興局空港振興課、富士山静岡空港株式会社
連 絡 先　瀧口、八木
TEL 054-221-3166

# 富士山静岡空港に11年ぶりの運航！ 3/23(木)ベトナムチャーター便搭乗者へのお出迎えの実施

３月23日(木)に、11年ぶりの運航となるベトナム(ダナン)―静岡線のチャーター便が運航します。
富士山静岡空港株式会社、静岡県及び富士山静岡空港利用促進協議会では、到着便の搭乗者の皆様に対して感謝の意を込めて、お出迎え及び記念品配布を実施します。

**【概要】**

**１ 日時**　令和５年３月23日(木)　９時30分～11時00分

**２ 場所**　富士山静岡空港 旅客ターミナルビル１階 国際線到着ロビー
(静岡県牧之原市坂口3336-4)

**３ 主催**　富士山静岡空港株式会社、静岡県、富士山静岡空港利用促進協議会

**４ 内容**

| 内　容 | 時　間 | 場所等 |
|---|---|---|
| 放水アーチ | 9:30～9:35 | 誘導路上 |
| お出迎え・記念品配布 | 9:40～10:50 | 空港１階国際線到着ロビー |
| 備考 | ふじっぴーも参加し、横断幕を持って搭乗者をお出迎えします。 | |

**５ 取材申込・当日集合**

・取材希望の方は、３月20日(月)12時までに別添申込書により富士山静岡空港株式会社に直接お申込みください。
・当日は９時00分に、富士山静岡空港旅客ターミナルビル１階国際線到着ロビーに集合して下さい。
・放水アーチの撮影は３階展望デッキからの撮影となります。
・今回は制限区域等への立ち入りはありません。
（当日連絡先：0548-29-2008　富士山静岡空港（株）　田倉・池田）

**（参考）**

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| チャーター便運航日時 | ３月23日(木) | ダナン発 ２時50分 | ⇒ | 静　岡着 ９時30分 |
| | ３月27日(月) | ハノイ発 ３時５分 | ⇒ | 静　岡着 ９時30分 |
| | | 静　岡発 10時50分 | ⇒ | ダナン着 15時10分 |
| | ３月31日(金) | ハノイ発 ３時５分 | ⇒ | 静　岡着 ９時30分 |
| | | 静　岡発 10時50分 | ⇒ | ハノイ着 15時30分 |
| | ４月４日(火) | 静　岡発 10時50分 | ⇒ | ハノイ着 15時30分 |

| | |
|---|---|
| 機　材 | ベトジェットエア（ベトナムの航空会社）エアバスA321neo |

※ハノイ便はノイバイ空港利用

提 供 日　2023/03/16
タイトル　令和４年度第２回静岡県人権会議
担　　当　健康福祉部 福祉長寿局地域福祉課
連 絡 先　人権同和対策室
　　TEL 054-221-2303

# 令和４年度第２回静岡県人権会議を開催します

県では、県民の人権尊重意識の高揚を図るため、県内の人権リーダー・学識経験者で構成する「静岡県人権会議」を設置し、県の人権に関する施策への意見・提言や県民へのメッセージの発信等を行っています。
今年度第２回会議を３月23日（木）に開催します。

１　日　時　令和５年３月23日（木）午前10時～11時30分（予定）
２　会　場　静岡県男女共同参画センターあざれあ２階大会議室
　　（静岡市駿河区馬渕１―17―１）
３　出席者　静岡県人権会議委員
４　議　題　（１）静岡県人権啓発センター令和４年度事業実績及び
　　令和５年度事業計画（案）
　　（２）意見交換　テーマ「子どもの人権」

【第13期静岡県人権会議委員】（令和５年３月１日現在　五十音順、敬称略）

| 委員名 | 役職等 |
|---|---|
| 安藤　雅之 | 常葉大学大学院初等教育高度実践研究科教授（副学長） |
| 犬塚　協太 | 静岡県立大学国際関係学部教授 |
| 児成　剛 | ＮＨＫ静岡放送局コンテンツセンター長 |
| 小林　朋子 | 静岡大学教育学部教授 |
| 佐野　可代子 | 静岡県手をつなぐ育成会常任理事 |
| 澤野　文彦 | 静岡県精神保健福祉士協会副会長 |
| 鈴木　恵子 | 認定ＮＰＯ法人魅惑的（エキゾチック）倶楽部理事長 |
| 洞江　秀 | 弁護士 |
| 成岡　桂子 | 社会福祉法人静和会静岡グループ グループ長 |
| 根本　猛 | 静岡県人権啓発センター長 |
| 本間　肥土美 | 磐田市ふれあい交流センター指導員 |
| 松田　直子 | ＮＰＯ法人イーランチ理事長 |
| 望月　茂 | 人権擁護委員 |
| 山本　忠広 | ＮＰＯ法人清水障害者サポートセンターそら理事長 |
| ヤマモト　ルシア　エミコ | 静岡大学教育学部教授 |

〇静岡県人権会議の役割
・人権に関する施策の基本的方向性についての意見及び提言
・県民に向けた人権に関するメッセージなどの発信
　（人権メッセージ、人権啓発に関する研修の講師等）
・人権に関する情報交換及び研究

提 供 日　2023/03/16
タイトル　インフルエンザ施設別発生状況について【第43報】
担　　当　健康福祉部 感染症対策局感染症対策課
連 絡 先　感染症対策班
TEL 054-221-2986

# インフルエンザ施設別発生状況について【第43報（３月15日受付分）】

| 番号 | 施設概要 | | | | 閉鎖等の措置をした学級の状況 | | | | 閉鎖等の期間 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 名　称 | 所在地 | 在籍者数 | 学級数 | 学級数 | 在籍者数 | 患者数 | 欠席者数 | |
| 1 | 小学校 | 牧之原市 | 401 | 16 | 1 | 33 | 7 | 7 | 3月14日　～ 3月1 |
| 本日合計 | １小学校 | | | | 1 | 33 | 7 | 7 | |
| 本日までの累計（実数） | １４０施設<br>（１３高等学校、３４中学校、７９小学校、８幼稚園、２保育所、２こども園、２特別支援学校、０高等専門学校） | | | | 250 | 7,329 | 2,347 | 2,236 | |

- 在籍者数、患者数及び欠席者数は、閉鎖措置がとられる直前の数です。
- 患者数は、欠席者及び罹患登校者を含めて計上してあります。（したがって、欠席者数は患者数に再掲されています。）
- 初発・再発の別欄は、同じ学級で同一週に複数回学級閉鎖をした場合に再発と記入しています。
- 発生報告については、全国一律に令和４年９月５日から新しいシーズンとして集計・公表しています。
- 本報告は、インフルエンザ様疾患（「38 度以上の発熱かつ急性呼吸器症状（鼻汁、鼻閉、咽頭痛又は咳のいずれか１つ以上）」）を対象としています。
- ただし新型コロナウイルス感染症患者及び濃厚接触者は除きます。
- 小中一貫学校は初等部を小学校、中等部を中学校として計上しています。

前回の発表・・・令和５年３月15日（御殿場市小学校２、静岡市小学校、吉田町小学校、磐田市小学校）

提 供 日　2023/03/16
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

新型コロナウイルス感染症患者の死亡について（県内 1383～1386例目）

新型コロナウイルス感染症の患者４名の死亡が確認されたとの報告がありました。

お亡くなりになられた患者様に対し、謹んで哀悼の意を表しますとともに、御遺族の皆様には心よりお悔やみ申し上げます。

病状等の詳細につきましては、御遺族の意向により公表を差し控えさせていただきます。
また、報道に際しましては、患者様及び御遺族の皆様の人権の尊重並びに個人情報の保護に御配慮をお願いします。

| 県内死亡症例No | 死亡日 | 死亡場所 | 年代 | 性別 | 居住地 | 基礎疾患の有無 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1383 | 3月9日 | 施設 | 非公表 | 非公表 | 非公表 | 非公表 |
| 1384 | 3月10日 | 医療機関 | 非公表 | 非公表 | 非公表 | 非公表 |
| 1385 | 3月14日 | 医療機関 | 80歳代 | 女性 | 御殿場市 | 無 |
| 1386 | 3月14日 | 医療機関 | 80歳代 | 男性 | 焼津市 | 有 |

提 供 日　2023/03/16
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

## 1　本日の新規感染者数（政令市発表分を含む）

| | 県発表分 | 静岡市発表分 | 浜松市発表分 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 本日の新規感染者数 | 129 | 60 | 32 | 221 |
| 感染者数の累計 | 493,150 | 173,066 | 198,270 | 864,486 |

## 2　本日の新規感染症患者等の年代別人数（県発表分のみ）

| | 0歳 | 1～4歳 | 5～9歳 | 10歳代 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 0 | 4 | 3 | 18 | 22 | 14 | 18 | 14 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 3 | 2 | 3 | 4 | 1 |

| | 60～64歳 | 65～69歳 | 70歳代 | 80歳代 | 90歳以上 | 不明 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 7 | 9 | 8 | 7 | 5 | 0 | 129 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 13 |

## 3　コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率（本日正午現在）

| 区分 | 入院者数 | 即応病床数 | 病床占有率 |
|---|---|---|---|
| 県東部地域 | 17 | 174 | 9.8% |
| 県中部地域 | 40 | 184 | 21.7% |
| 県西部地域 | 21 | 164 | 12.8% |
| 県全体 | ＊　78（32） | 522（56） | 14.9% |
| うち確保病床 | 64（31） | ＊　508（56） | |
| 確保病床以外の病床 | 14（6） | 14（6） | |
| うち重症者 | 0　（0） | 48（15） | 0.0% |

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数。
＊本日の確保病床数（508床）と入院者総数（78人）を比較した病床占有率は15.4%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は0名です。

## 4　県内宿泊療養施設の入居状況（本日正午現在）

| 区分 | 施設数 | 総客室数 | 療養者用客室数（A） | 入居者数（B） | 占有率 B/A |
|---|---|---|---|---|---|
| 室数等 | 4施設 | 530室 | 471室 | 4人 | 0.8% |

## 5　新型コロナウイルスワクチンの接種実績（前日時点）

ワクチン接種記録システム（VRS）

| 区分 | | 接種回数 | 接種率 |
|---|---|---|---|
| 全年代 | １回目 | 3,001,783 | 82.05% |
| | ２回目 | 2,986,113 | 81.63% |
| | ３回目 | 2,584,648 | 70.65% |
| | ４回目 | 1,748,130 | 47.79% |
| | ５回目 | 918,793 | 25.12% |
| | 合計 | 11,239,467 | |
| 高齢者（65歳以上） | １回目 | 1,035,351 | 93.92% |
| | ２回目 | 1,033,308 | 93.74% |
| | ３回目 | 1,009,821 | 91.61% |
| | ４回目 | 918,373 | 83.31% |
| | ５回目 | 733,468 | 66.54% |
| | 合計 | 4,730,321 | |

※引用元　接種状況ダッシュボード（デジタル庁）
https://info.vrs.digital.go.jp/dashboard/

提 供 日　2023/03/16
タイトル　「バイ・ふじのくに」山梨直売会が開催されます！
担　　当　経済産業部 産業革新局マーケティング課
連 絡 先　マーケティング企画班
TEL 054-221-2678

# 「バイ・ふじのくに」山梨直売会が開催されます！

（要　旨）
　山梨県と静岡県では、令和2年から、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、販売に苦慮している生産者を支援するため、山梨・静岡両県の農産物や海産物などをお互いの県民が購入し支え合う「バイ・ふじのくに」の取組を進めています。
　このたび、静岡県内の量販店等での山梨県産農畜水産物等の継続的な取引に向け、静岡県中部地域を中心にスーパーマーケットを展開する株式会社静鉄ストア様と山梨県が連携し、次のとおり「山梨直売会」を開催します。

（概　要）
1　日　時　　令和5年3月18日（土）午前9時30分～午後6時

2　会　場　　しずてつストア長泉店（静岡県駿東郡長泉町中土狩325-4）

3　主　催　　山梨県

4　出品者数　17事業者（フルーツトマト、ドライフルーツ、チーズ、富士の介燻製など）

5　その他
　当日取材を希望される場合は、前日（3月17日（金））の正午までに、下記へ御連絡ください。

＜取材申込先＞
山梨県農政部販売・輸出支援課
（担当：五味）
電話　055-223-1602

買って繋がる
“ふじのくに”

バイ・ふじのくに
Buy Yamanashi！ Buy Shizuoka！

提 供 日　2023/03/16
タイトル　元気な企業実態調査報告書の発行
担　　当　経済産業部 商工業局商工振興課
連 絡 先　総務班
TEL 054-221-2511

# 令和４年度 元気な企業実態調査報告書の発行

## １　要旨

商工業局では、毎年職員が経営革新や新製品・新技術開発などに積極的に取り組んでいる元気な中小企業を取材し、その特色や強みを報告書に取りまとめ、広く紹介しています。

このほど、令和４年度の「元気な企業実態調査報告書」を発行いたしました。

## ２　報告書の概要

（１）取材時期　令和４年８月～12月

（２）掲載企業　33社

農業・林業１社、建設業３社、製造業17社、情報通信業２社、卸売業・小売業４社、学術研究、専門・技術サービス業１社、宿泊業・飲食サービス業４社、サービス業（他に分類されないもの）１社

（３）発行部数　1,300部

## ３　報告書の閲覧・配布

（１）閲　覧　県内公立図書館、県民サービスセンター、各総合庁舎など

（２）配布先　県内の各商工会議所・商工会、市町、大学、高等学校など

※元気な企業実態調査報告書の内容は、県ホームページにも掲載

（https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/kigyoshien/genki/1028354.html）

## ４　報告書の活用例

・産業支援機関　積極的に新事業展開を図る県内中小企業のモデルとして、経営指導に活用

・大学、高校等　就職活動における参考資料

## ５　参考

元気な企業実態調査は、平成19年度から実施しており、令和４年度で16回目となる。

提 供 日　2023/03/16
タイトル　第14回巴川流域総合治水対策協議会の開催
担　　当　交通基盤部 河川砂防局河川企画課
連 絡 先　河川企画班
TEL 054-221-3035

# 第14回巴川流域総合治水対策協議会を開催します
## ～巴川流域の浸水被害軽減対策について、県と静岡市が連携して進めていきます～

静岡市の巴川流域では、昭和49年の七夕豪雨以降、県・市が連携して総合的な治水対策を推進しています。また、気候変動の影響により頻発化・激甚化する豪雨災害に対して、流域のあらゆる関係者が主体的に水害対策に取り組む「流域治水」の考え方を取り入れた「巴川水系流域治水プロジェクト」に基づき、関係部局が協働して対策を進めているところです。

県と静岡市で構成する「巴川流域総合治水対策協議会」は、昨年９月に発生した台風第15号による浸水被害の要因や新たな課題を踏まえ、浸水被害軽減対策を強化するために、「巴川水系流域治水プロジェクト」を改訂します。

記

１　日　時　　令和５年３月22日（水）　10時30分～12時00分（予定）

２　場　所　　静岡市役所上下水道庁舎７階71会議室（静岡市葵区七間町15番地の１）

３　出席者

| 県・市 | 部局 | 委員名 |
|---|---|---|
| 静岡県 | 知事直轄組織 | 政策推進局長 |
| | くらし・環境部 | 環境局長 |
| | 経済産業部 | 森林・林業局長 |
| | | 農地局長 |
| | 交通基盤部 | 河川砂防局長 |
| | | 都市局長 |
| | | 静岡土木事務所長 |
| 静岡市 | 危機管理総室 | 危機管理総室長 |
| | 企画局 | 企画局次長 |
| | 環境局 | 環境局次長 |
| | 経済局 | 農林水産部長 |
| | 都市局 | 都市計画部長（次長兼） |
| | | 建築部長 |
| | 建設局 | 建設局長 |
| | | 土木部長（次長兼） |
| | | 道路部長 |
| | 上下水道局 | 下水道部長 |
| | 教育委員会事務局教育局 | 教育局次長 |

４　議　事　（１）令和４年台風第15号の被害概要
（２）治水対策の検証、住民意見の紹介、浸水要因の考察、現状と課題の整理
（３）巴川水系流域治水プロジェクト（改訂案）について　ほか

※巴川流域総合治水対策協議会
巴川流域総合治水対策協議会は、都市化の著しい巴川流域において、土地利用を含めた総合的な治水対策を講じることにより水害を防止し、または軽減することを目的として、昭和55年に設置され、静岡県及び静岡市の河川・下水道・都市計画・農地・森林などの関係部局により構成されています。

５　会議の公開
本会議は公開で行います。
傍聴を希望される方は、当日10時15分から受け付けします。
手洗い等新型コロナウイルス感染防止策への御協力をお願いします。
発熱がある方は傍聴をお断りする場合があります。
会場規模の関係上、入場を制限させていただく場合があります。（先着10名程度）

６　問合せ先　　静岡県交通基盤部河川砂防局　河川企画課　　054-221-3035

提 供 日　2023/03/16
タイトル　令和４年度「土砂災害防止に関する絵画・作文」コンクール表彰式を開催します！！
担　　当　交通基盤部 河川砂防局砂防課
連 絡 先　3044
TEL 054-221-3044

# 令和４年度「土砂災害防止に関する絵画・作文」コンクール 表彰式を開催します！！

国及び県では、次世代を担う全国の小・中学生の皆さんに、土砂災害及びその防止についての理解と関心を深めていただくため、「土砂災害防止に関する絵画・作文」を募集しています。

令和４年度は、県内で70点の作品が寄せられ、審査の結果、最優秀賞（国土交通大臣賞）に静岡市内中学校の中司さん、優秀賞（国土交通事務次官賞）に富士市内中学校の渋谷さんが選ばれ、静岡県知事賞など８点の受賞作品を選定しました。

この度、以下のとおり表彰式を開催します。

【日時】
令和５年３月28日（火）　11：00～12：00

【場所】
静岡県庁本館４階　401会議室

【表彰者】
静岡県交通基盤部長、静岡県交通基盤部河川砂防局砂防課長

【受賞者】

| 賞 | 部門 | 受賞者名 | 学校 |
|---|---|---|---|
| 最優秀賞<br>（国土交通大臣賞） | 中学生作文 | 中司　さん<br>（なかつか） | 静岡市内中学校 |
| 優秀賞<br>（国土交通事務次官賞） | 中学生絵画 | 渋谷　さん<br>（しぶや） | 富士市内中学校 |
| 静岡県知事賞 | 中学生絵画 | 曽根田　さん<br>（そねだ） | 浜松市内中学校 |
| 静岡県<br>交通基盤部長賞 | 小学生絵画 | 奥村　さん<br>（おくむら） | 静岡市内小学校 |
| 全国治水砂防協会<br>静岡県支部長賞 | 中学生絵画 | 池田　さん<br>（いけだ） | 伊豆の国市内中学校 |
| | 中学生絵画 | 稲葉　さん<br>（いなば） | 富士宮市内中学校 |
| | 中学生作文 | 内山　さん<br>（うちやま） | 浜松市内中学校 |
| | 中学生作文 | 山岡　さん<br>（やまおか） | 浜松市内中学校 |

※同賞 氏名の50音順

提 供 日　2023/03/16
タイトル　静岡県地方港湾審議会の開催
担　　当　交通基盤部 港湾局港湾企画課
連 絡 先　港湾計画班
TEL 054-221-3056

# 静岡県地方港湾審議会の開催

田子の浦港の港湾計画の変更について審議するため、以下のとおり第44回静岡県地方港湾審議会を開催します。

1　日時：令和5年3月22日（水）　午後1時30分から

2　開催方法：対面方式・オンライン形式　併用

3　会場：静岡県庁別館 7階第二会議室A（静岡市葵区追手町9番6号）

4　議題
田子の浦港港湾計画（軽易な変更）

5　出席者
静岡県地方港湾審議会委員　20人（臨時委員1人を含む）
・委員名簿（順不同）

| 選任区分 | 氏　名 | 職　業　又　は　役　職 | オンライン |
|---|---|---|---|
| 学識経験者 | 海野　俊也 | 株式会社静岡新聞社・静岡放送執行役員・東部総局長 | ○ |
| | 重川　希志依 | 常葉大学大学院環境防災研究科教授 | |
| | 篠原　正人 | マリタイムエコノミスト | |
| | 宗林　留美 | 静岡大学理学部地球科学科准教授 | |
| | 富田　英治 | 一般財団法人国際臨海開発研究センター調査役 | |
| | 丹羽　由佳理 | 東京都市大学環境学部環境創生学科准教授 | |
| | 平野　岳子 | 静岡県商工会女性部連合会理事 | |
| | 脇田　和美 | 東海大学海洋学部海洋理工学科教授 | |
| 港湾関係者 | 磯谷　千代美 | 特定非営利活動法人NPOサポート・しみず理事長 | ○ |
| | 中井　英樹 | 一般社団法人日本船主協会 | ○ |
| | 西尾　忠久 | 清水港運協会会長 | |
| | 日比野　雅彦 | 清水水先区水先人会会長 | |
| | 森本　雷行 | 全日本海員組合静岡支部長 | |
| | 薮田　国之 | 静岡県漁業協同組合連合会代表理事会長 | |
| 国の地方行政機関の職員 | 松岡　裕之 | 財務省名古屋税関長 | |
| | 稲田　雅裕 | 国土交通省中部地方整備局長 | |
| | 大石　英一郎 | 国土交通省中部運輸局長 | |
| | 戸田　陽一 | 第三管区海上保安本部清水海上保安部長 | |
| 県議会議員 | 飯田　末夫 | 静岡県議会建設委員会委員長 | |
| 臨時委員 | 小長井 義正 | 富士市長 | |

6　県民の方の傍聴について
（1）会議の傍聴定員は5人とし、事前申込・先着順で受付します。
（2）事前申込は次のとおりお願いします。
・令和5年3月20日（月）午後5時までにメールまたはFAXで氏名・住所・電話番号（またはメールアドレス）をお知らせください。
・宛先：（メールの場合）kouwan_kikaku@pref.shizuoka.lg.jp（FAXの場合）054-221-2389

（3）会議の傍聴に当たっては、次の事項を遵守してください。
・静粛に傍聴してください。
・発言、拍手その他の方法による可否の表明をすることはできません。
・会場内での飲食、喫煙は御遠慮ください。
・その他、会議の支障となる行為はできません。
・備考に記載の新型コロナウイルス感染症拡大防止策を遵守してください。
以上の事項をお守りいただけない場合は退場していただくことがあります。

7　取材について
取材を希望する場合は、直接会場にお越しください（事前申込み不要）。

8　備考
新型コロナウイルス感染症の拡大防止策として、傍聴を希望される方及び報道関係者は以下の項目を遵守してください。
・発熱等、風邪の症状が見られる方、体調に不安がある方は、来場を御遠慮ください。
・受付で検温を実施します。発熱（37.5℃以上）がある方の入場はお断りします。
・会場入口で消毒用アルコールを設置しますので、手指を消毒し入場してください。

9　参考
静岡県地方港湾審議会とは港湾法の規定に基づいて、静岡県の管理する港湾の開発、利用、保全及び管理に関する重要事項を調査審議する知事の諮問機関です。
これまでの審議事項については、港湾局ホームページをご覧ください。
https://www.pref.shizuoka.jp/machizukuri/kowan/1003577/1029593.html

提 供 日　2023/03/16
タイトル　第１回 大井川鐵道本線沿線における公共交通のあり方検討会の開催
担　　当　交通基盤部 都市局地域交通課
連 絡 先　萩原、岩崎
TEL 054-221-2852

# 第１回「大井川鐵道本線沿線における公共交通のあり方検討会」を開催します

県は、大井川鐵道本線沿線における公共交通のあり方に関する検討・調整等を行うことを目的とする、検討会を下記のとおり開催します。

記

１　日時
令和５年３月22日（水）　午後１時30分から午後３時30分まで（予定）

２　場所
県庁別館８階第１会議室Ｃ・Ｄ（静岡市葵区追手町９番６号）

３　内容
・検討会設置規約について
・大井川鐵道本線、沿線及び会社の現状等
・その他

４　出席予定者
大井川鐵道本線沿線における公共交通のあり方検討会委員　12名

| 所　　属 | 職　　名 |
|---|---|
| 中部運輸局交通政策部交通企画課 | 課長 |
| 中部運輸局鉄道部監理課 | 課長 |
| 中部運輸局鉄道部計画課 | 課長 |
| 中部運輸局静岡運輸支局 | 首席運輸企画専門官 |
| 静岡県交通基盤部都市局地域交通課 | 課長 |
| 静岡県スポーツ・文化観光部観光交流局観光政策課 | 課長 |
| 静岡県経営管理部中部地域局 | 次長兼地域課長 |
| 静岡市都市局都市計画部 | 交通政策・MaaS担当部長 |
| 島田市地域生活部 | 部長 |
| 川根本町 | 副町長 |
| 中部電力（株）<br>再生可能エネルギーカンパニー静岡水力センター | 業務課課長 |
| 大井川鐵道株式会社 | 代表取締役社長 |

５　取材等
・冒頭挨拶のみ取材可能です。（以後は非公開）
・発熱又は風邪のような症状のある方は、来場を控えていただくようお願いします。

６　問い合わせ先
静岡県交通基盤部都市局地域交通課
電話：054-221-2852
メール：koutu@pref.shizuoka.lg.jp

提 供 日　2023/03/16
タイトル　沼津駅付近鉄道高架事業認可取消等請求訴訟の控訴審判決
担　　当　交通基盤部 都市局街路整備課
連 絡 先
TEL 054-221-2112

沼津駅付近鉄道高架事業認可取消等請求訴訟の控訴審判決が、東京高等裁判所にて言い渡され、県が勝訴しました。

**（要旨）**
３月16日(木)、東京高等裁判所において、標記訴訟に係る判決言い渡しがあり、控訴人の請求が棄却され、県が勝訴しました。

**（訴訟の概要）**
１　控 訴 日　　令和２年12月25日

２　控 訴 人　　沼津市富士見町、原地区の権利者及び周辺住民　14人

３　被控訴人　　国、静岡県、静岡県収用委員会

４　請求の趣旨　　(1)原判決を取り消す
(2)国（中部地方整備局長）が施行者である静岡県にした事業認可は無効であることを確認する
(3)静岡県収用委員会が控訴人にした収用裁決を取り消す
(4)国（中部地方整備局長）及び静岡県（県知事）が施行者である静岡県及び沼津市にした事業認可（新貨物駅）を取り消す
(5)訴訟費用は、第一、二審とも被控訴人の負担とする

５　判決要旨　　控訴人の請求を棄却する（県の勝訴）

６　訴訟の経過
平成28年９月９日　原告提訴
令和２年12月24日　第一審判決（県勝訴）
令和２年12月25日　原告控訴
令和４年11月11日　控訴審結審
令和５年３月16日　控訴審判決（県勝訴）

**【知事コメント】**

県の主張が認められたものと考えております。引き続き、事業を着実に進めてまいります。

提 供 日　2023/03/16
タイトル　沼津駅付近鉄道高架事業に係る収用裁決取消等訴訟の控訴審判決（収用委員会勝訴）
担　　当　収用委員会事務局 審理調整課
連 絡 先　審理調整班
TEL 054-221-3323

# 沼津駅付近鉄道高架事業に係る収用裁決取消等訴訟の控訴審判決（収用委員会勝訴）

（要旨）
**３月16日（木）午前11時に、東京高等裁判所において、沼津駅付近鉄道高架事業に係る収用裁決取消等訴訟の判決言渡しがあり、静岡県収用委員会が勝訴した。**

（訴訟の概要）
１　控訴日　令和２年12月25日

２　控訴人　新貨物駅用地の元所有者等６人

３　被控訴人　静岡県（訴訟における代表者は静岡県収用委員会）

４　請求　原判決の取消し（新貨物駅用地の収用裁決の取消し）

５　口頭弁論　５回（令和３年９月17日～令和４年11月11日）

６　判決要旨　控訴人らの請求を棄却する。

（収用委員会会長コメント）

**当委員会の主張が概ね認められたものと考えます。**

**静岡県収用委員会会長　梅田欣一（うめだきんいち）**

（参考）第一審の概要（静岡地方裁判所）
１　提訴日　平成28年９月９日
２　原告　(1) 収用裁決の取消し請求　新貨物駅用地の元所有者等６人
　　(2) 換地処分の差止め請求　沼津市富士見町の土地所有者９人
３　被告　静岡県（訴訟における代表者は静岡県収用委員会）
４　請求　(1) 新貨物駅用地（沼津市一本松、同市桃里）の収用裁決の取消し
　　(2) 沼津市富士見町の土地の換地処分の差止め
５　口頭弁論　20回（平成28年12月６日～令和２年６月30日）
６　判決言渡し　令和２年12月24日
７　判決要旨　原告らの請求(1)を却下又は棄却し、請求(2)を却下する。

提 供 日　2023/03/16
タイトル　令和４年度高校生海外インターンシップ（国内研修）の実施
担　　当　教育委員会 高校教育課
連 絡 先　指導第２班　森本
TEL 054-221-3146

# 令和4年度高校生海外インターンシップ（国内研修）を実施します

高校生が、海外に進出している県内企業と交流し、海外マーケットでの県内企業の魅力や競争力、貢献度などを肌で感じ、将来的に世界で活動する県内企業や関連産業で活躍したいと思う意識を高めます。
本年度は、136人の高校生が、下記の日程で海外事業所とオンラインで結び、学びを深めます。

## 1 実施日
令和5年3月22日（水）及び3月23日（木）

## 2 協力企業

| 協力企業 | 海外事業所 | 開催方法・開催場所 | 参加生徒数 |
|---|---|---|---|
| JTB静岡支店 | オーストラリア支店<br>台湾支店 | オンライン開催 | 40人 |
| 静岡銀行 | 香港支店 | 参集開催<br>静岡銀行本部（静岡市葵区草薙北2-1） | 40人 |
| ヤマハ発動機 | インドネシア | オンライン開催 | 7人 |
| | | 参集開催<br>ヤマハ発動機本社（磐田市新貝2500） | 49人 |

## 3 開催日時

| 協力企業 | 実施日 | 開催時間 | 主な研修内容 |
|---|---|---|---|
| JTB静岡支店 | 3月22日（水） | 12:55～16:00 | 静岡支店から会社概要、業務内容<br>海外各支店紹介（社内視察、取組説明）<br>SDGsの取組、留学情報等 |
| 静岡銀行 | 3月23日（木） | 13:00～16:00 | 静岡銀行の国際業務<br>香港支店オンラインインターンシップ<br>海外と関係のある社員との交流会 |
| ヤマハ発動機 | 3月23日（木） | 【オンライン】<br>9:30～12:00 | 【午前】<br>インドネシア拠点インターンシップ<br>（駐在社員紹介、製造現場見学等）<br>【午後】<br>本社工場、イノベーションセンター見学、海外と関係のある社員との交流会 |
| | | 【参集】<br>9:30～16:00 | |

※ 詳細は、別添資料を御覧ください。

## 4 お問合せ先
取材の際には、必ず事前に担当まで御連絡ください。
担当：高校教育課　指導第2班
電話：054-221-3146

「有徳の人づくり」を進めています
静 岡 県 教 育 委 員 会

提 供 日　2023/03/16
タイトル　ドリーム・プロジェクト東部地区企画「静春祭」の開催！
担　　当　教育委員会 高校教育課
連 絡 先　学校づくり推進班
TEL 054-221-3152

# ドリーム・プロジェクト2022　東部地区企画
# 「高校生×商店街」の夢コラボ！「静春祭」を開催します！

高校生が主体となり、自らがやりたいイベントを企画・運営する夢企画「ドリーム・プロジェクト」を実施します。ドリーム・プロジェクト第3弾は、東部地区グループによる高校生と商店街がコラボした夢企画「静春祭（せいしゅんさい）」を開催します。
イベントの企画・運営に携わる高校生たちのがんばりを見ていただけたら幸いです。

## ＜ドリーム・プロジェクトとは＞

県内の高校に通う高校生約30名が、東・中・西部の3グループに分かれ、地域や学校の枠を超え、自ら考え、自らの手でイベントを企画・運営することを通じて、主体性を養うとともに協調性やリーダーシップ等を身に付けていく事業です。

## ＜東部地区グループの企画＞

●タイトル　「静春祭」（せいしゅんさい）

●開催日時　令和5年3月21日（火・祝）午後1時から4時まで

●開催場所　キラメッセぬまづ　多目的ホール（沼津市大手町1-1-4）

●対　　象　静岡県東部地区の小・中・高校生及び保護者、県民

●入 場 料　無料（申込み不要）

●内　　容　「文化祭×商店街」をコンセプトに、東部地区の高校10校と9店舗がコラボした新しい形のイベント

●問合せ先　静岡県教育委員会　高校教育課（TEL：054－221－3152）

**「有徳の人づくり」を進めています**
**静 岡 県 教 育 委 員 会**

提 供 日　2023/03/17
タイトル　平岩塗装株式会社からの寄附金寄贈
担　　当　知事直轄組織 政策推進局総合政策課
連 絡 先　知事直轄組織政策推進局総合政策課総合政策班
くらし・環境部環境局自然保護課富士山・南アルプス保全班
TEL 総合政策班054-221-3285
自然保護班054-221-2963

# 平岩塗装株式会社からの寄附金寄贈について

## １　要　旨

平岩塗装株式会社から、企業版ふるさと納税を活用して御寄附をいただきました。同社の御意向を踏まえ、「南アルプス環境保全事業」へ活用させていただきます。

## ２　平岩塗装株式会社について

| 項　目 | 内　容 |
|---|---|
| 企業名 | 平岩塗装株式会社 |
| 本社所在地 | 東京都大田区千鳥 |
| 従業員数 | ５９名（２０２３年３月現在） |
| 事業内容 | 土木構造物（橋梁・鋼構造物・コンクリート構造物）及び建築物の塗装・改修 |
| 企業紹介 | 1961年の設立以来、人々の暮らしに関わる建築や土木の塗装事業を展開し、橋、高速道路といった鋼構造物や都心のオフィスビル、商業ビル、大学、ホテルなどの建築物の塗装工事を担う。<br>東京のシンボルである東京タワーの塗り替え作業も50年以上に渡って担っており、厳しい品質管理・安全管理体制のもと、大都市の過酷な環境下にあっても、長い間その美しさを保つことができる塗装技術が高く評価され、大手ゼネコンや橋梁メーカーからも厚い信頼を得ている。 |
| 国内事務所 | 仙台営業所 |

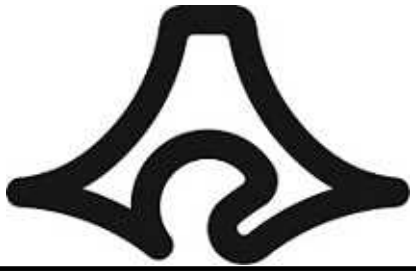
## ３　南アルプス環境保全事業について

| 項　目 | 内　容 |
|---|---|
| 寄附金充当先 | 南アルプス環境保全基金 |
| 取組 | 世界共有の財産として、他に類を見ない貴重な自然環境を現在に残す南アルプスの保全や魅力発信に関する取組に活用<br><br>（取組例）<br>・ニホンジカによる食害から貴重な高山植物を保全する防鹿柵の設置<br>・絶滅の危機に瀕する高山植物の種子保存に取り組む高校生を支援し、南アルプスの自然環境と恵みを未来に引き継ぐプロジェクト<br>・専門家による特別講座や、ドローンを活用した高画質撮影映像をYouTubeで動画配信<br>・南アルプスをより良い形で未来に引き継ぐため、次代を担う子ども達が南アルプスに触れ、楽しみ、学び、理解し、参画する機会を創出するための環境学習 |

## ４　寄附金額

平岩塗装株式会社より１００万円

提 供 日　2023/03/17
タイトル　新型コロナウイルス感染症に係る本県の国評価レベル(3/17～)
担　　当　危機管理部 危機報道官
連 絡 先　危機報道官
TEL 054-221-2316



3月17日(金)現在

## 本県の新型コロナウイルスの感染状況や医療ひっ迫状況等は国評価レベル1(感染小康期)です

新型コロナの1週間の新規感染者数は減少傾向が続いており、県内の医療のひっ迫は概ね解消されています。国評価レベルは、レベル1 です。

県民の皆様には、引き続き、可能な方は**新型コロナとインフルエンザのワクチンを接種**をするとともに、感染に備え、事前に市販の解熱鎮痛剤、風邪薬、コロナ検査キットを家庭に常備し、症状が軽く重症化リスクの低い方は医療機関の受診を控えるなど、**適切な受診**をお願いします。

◎詳細は、静岡県のHPを御覧ください。
https://www.pref.shizuoka.jp/kinkyu/covid-19-keikailevel.html

提 供 日　2023/03/17
タイトル　静岡県職員における新型コロナウイルス感染症患者の発生
担　　当　経営管理部 行政経営局人事課
連 絡 先　人事班
TEL 054-221-2016

静岡県職員の新型コロナウイルス感染状況（令和５年３月11日～３月17日）

| | 所属 | 勤務地 | 発症日 | 陽性確認日 | 濃厚接触者 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 健康福祉部 | 出先機関 | 令和5年3月9日 | 令和5年3月9日 | 同居家族 |

※職員は陽性判明後、勤務を行っておらず、保健所の指示に従い療養中
※勤務中はマスクを着用し、職場内の消毒等感染対策を行っており、業務に影響なし

提 供 日　2023/03/17
タイトル　令和４年度ふじのくに子ども観光大使認定式を開催します！
担　　当　スポーツ・文化観光部 観光交流局観光政策課
連 絡 先　企画班
TEL 054-221-3638

# 令和４年度ふじのくに子ども観光大使認定式を開催します！

県とＮＰＯ法人子ども未来は、県内の子どもたちが、ふるさと静岡の食や自然・歴史を学び、体験し、その魅力を進んで発信できるようになることを目指し、各地で「めざせ!ふじのくに子ども観光大使認定講座」（全10回）を開催しました。

このたび、認定基準を満たした子どもたちに認定証を授与する認定式を開催いたします。

## １　式典概要

| 区　　分 | 内　　容 |
|---|---|
| 日　　時 | 令和５年３月18日（土）午前10時~11時 |
| 会　　場 | 静岡県庁西館４階第一会議室Ｂ |
| 主　　催 | 静岡県、ＮＰＯ法人子ども未来 |
| 参 加 者 | 子ども観光大使認定者16名（会場11名、オンライン５名）、保護者<br>県議会議員 |
| 次　　第 | ・出野副知事挨拶<br>・来賓挨拶（県議会議員）<br>・認定証授与（出野副知事）<br>・子ども観光大使誓いの言葉 |

## ２　ふじのくに子ども観光大使の認定基準

（１）年間で３回以上の講座に参加
（２）観光はがき・観光俳句・観光動画などで発信
（３）子ども観光大使検定に合格

## ３　ふじのくに子ども観光大使認定者数（令和４年度は見込）

| 区　分 | H23～H30 | H31 | R2 | R3 | R4 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 子ども観光大使 | 205名 | 23名 | 8名 | 7名 | 21名 | 264名 |
| 三ツ星子ども観光大使※ | 97名 | 15名 | 12名 | 4名 | 8名 | 136名 |
| 合　計 | 302名 | 38名 | 20名 | 11名 | 29名 | 400名 |

※子ども観光大使に認定された子どもが、新たに１回以上の講座への参加、２回以上の情報発信、検定に再合格することで認定

提 供 日　2023/03/17
タイトル　「今こそ しずおか　元気旅（全国旅行支援）」の延長
担　　当　スポーツ・文化観光部 観光交流局観光振興課
連 絡 先　観光振興班
TEL 054-221-3637

# 観光促進事業の実施期間を6月30日まで延長します！

現在、3月31日（金）まで実施している観光促進事業「今こそ しずおか 元気旅（全国旅行支援）」を、6月30日（金）まで延長します。

＜事業概要＞

| 名　称 | 今こそ しずおか 元気旅（全国旅行支援） | 今こそ しずおか 元気旅（全国旅行支援） |
|---|---|---|
| 時　期 | 令和5年1月10日（火）～3月31日（金） | 令和5年4月1日（土）～6月30日（金）<br>（4/29宿泊分～5/7宿泊分を除く） |
| 予約受付 | 令和4年12月23日（金）～令和5年3月31日（金）<br>※予算上限に到達次第、事業終了<br>※既存の予約は、割引対象外<br>※事業者によっては、準備が整い次第の予約受付開始となる場合があります | 令和5年3月24日（金）～6月30日（金）<br>※予算上限に到達次第、事業終了<br>※既存の予約は、割引対象外<br>※事業者によっては、準備が整い次第の予約受付開始となる場合があります |
| 利用方法 | ①旅行会社（全国）で予約する場合<br>対象商品、宿を予約、販売時に割引<br>②OTA（インターネット旅行会社）で予約する場合<br>予約サイトでクーポン等を取得し割引<br>③宿泊施設に直接予約する場合<br>Web・電話等で予約、販売時に割引 | ①旅行会社（全国）で予約する場合<br>対象商品、宿を予約、販売時に割引<br>②OTA（インターネット旅行会社）で予約する場合<br>予約サイトでクーポン等を取得し割引<br>※ 宿泊施設への直接予約は、割引対象となりません。 |
| 割引制度①+② ①旅行割引 | 県内宿泊・日帰り旅行代金の定率2割引<br>交通付宿泊旅行：上限5,000円/人泊<br>上記以外：上限3,000円/人泊<br>※連泊の上限：一つの旅程で7泊分まで | 同　左 |
| 割引制度①+② ②地域クーポン | 宿泊日・旅行日に応じて付与<br>休　日：1,000円/人泊<br>平　日：2,000円/人泊<br>※電子クーポンを配布 | 同　左 |
| 対象地域 | 全国（ただし、日本国内に在住の方） | 同　左 |
| 感染防止対策 | ・宿泊割引の対象は、ふじのくに安全・安心認証施設（宿泊施設）に限定<br>・利用時にワクチン接種歴3回又は、陰性の検査結果証明の提示を確認 | 同　左 |

問い合わせ先　元気旅事務局コールセンター　（10：00～19：00）
電話番号　利用者向：0570-030-504　事業者向：0570-666-867
ホームページ　URL：https://www.shizuokagenkitabi.jp/
（専用HP）

提 供 日　2023/03/17
タイトル　富士山静岡空港における国際線の欠航期間の延長
担　　当　スポーツ・文化観光部 空港振興局空港振興課
連 絡 先　瀧口、八木
TEL 054-221-3166

# 富士山静岡空港における国際線の欠航期間の延長

富士山静岡空港において、国際線を運航する航空会社から次のとおり連絡がありましたので、お知らせします。

| 航空会社 | 路線 | 運航頻度 | 期間 |
|---|---|---|---|
| 中国東方航空 | 上海線 | 一時運休 | 令和５年４月30日まで運休 |
| | 寧波線 | | |
| | 杭州線 | | |
| | 南昌線 | | |
| 北京首都航空 | 杭州線 | ２往復/週<br>（木・日） | 【変更前】<br>令和２年２月１日～令和５年３月23日<br>【変更後】<br>令和２年２月１日～令和５年４月30日 |
| チャイナエアライン | 台北線 | ２往復/週<br>（火・金） | 【変更前】<br>令和２年３月３日～令和５年３月24日<br>【変更後】<br>令和２年３月３日～令和５年10月27日 |

※　欠航等の期間については、状況により変更する場合があります。

（参考）

| 航空会社 | 路線 | 運航頻度 | 期間 |
|---|---|---|---|
| チェジュ航空 | ソウル線 | ３往復/週<br>（水・金・日） | 令和５年３月26日から運航再開 |

提 供 日　2023/03/17
タイトル　ラン科植物「ネジバナ」の新種を発見!!
担　　当　スポーツ・文化観光部 ふじのくに地球環境史ミュージアム学芸課
連 絡 先　早川
TEL 054-260-7111

# ラン科植物「ネジバナ」の新種を発見!!
## ～ふじのくに地球環境史ミュージアム研究員のグループ～

### １　要旨

ふじのくに地球環境史ミュージアムの早川准教授が参画した研究グループが、日本に２種しかないと考えられてきた「ネジバナ(ラン科)の仲間」から新種を発見し、「ハチジョウネジバナ」と命名しました。

### ２　内容

#### (1)「ネジバナ」とは?

・花が螺旋状にねじれてつくことから名付けられた「ネジバナ(捩花)」は、その面白い見た目と硝子細工のような可憐な花が特徴のラン科植物です。

・「ネジバナ」の仲間として、日本では九州以北に分布し６月以降に咲く「ネジバナ」と、琉球列島以南に分布し３月頃に咲く「ナンゴクネジバナ」の２種が知られています。

#### (2)新種「ハチジョウネジバナ」の発見

・早川准教授が参画した研究グループは、九州以北の「ネジバナ」の中に、通常より一か月以上早く開花し、子房や花茎の形態も異なるものがあることに気づき、多角的な視点から検討した結果、「新種」と判明しました。

・この新種の「ネジバナ」は、九州、四国、中部、関東と広く分布していますが、最も多くの個体が見つかった八丈島の名を冠し、**和名ハチジョウネジバナ、学名*Spiranthes hachijoensis*と命名**しました。

・この研究成果は、**３月17日に国際誌「Journal of Plant Research」にオンライン掲載**されます。

#### (3)研究グループのメンバー

末次 健司氏（神戸大学大学院）
廣田　 峻氏（大阪公立大学附属植物園）
**早川 宗志　（ふじのくに地球環境史ミュージアム）**
藤森 祥平氏（筑波大学大学院）
石橋 正行氏（埼玉県所沢市）
Tian-Chuan Hsu氏（Taiwan Forestry Research Institute）
陶山 佳久氏（東北大学大学院）

#### (4)その他

・**令和５年３月21日（火・祝）から、当館で「ハチジョウネジバナの展示 （世界初）」**を実施予定です。

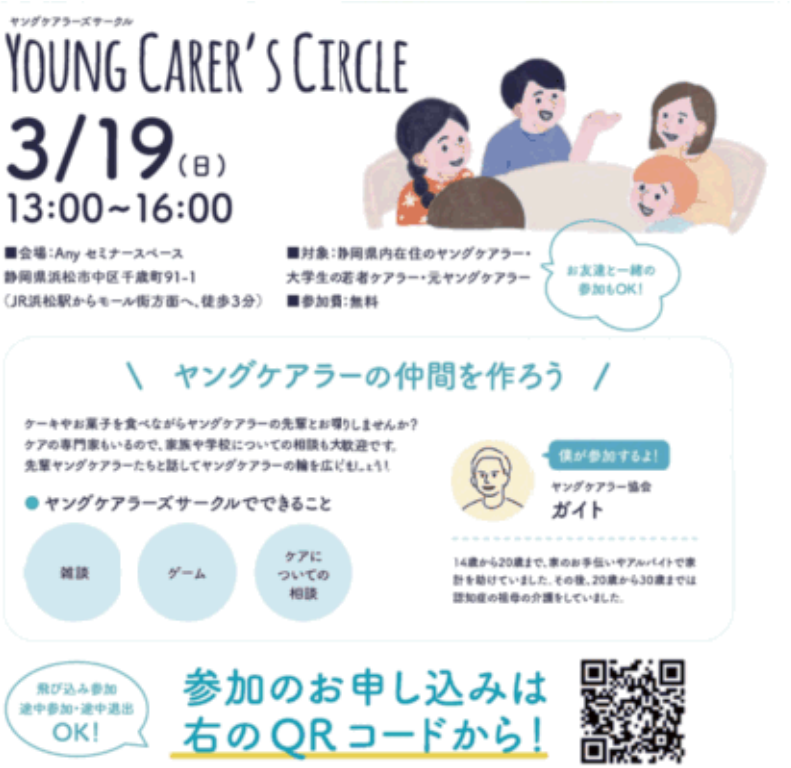
・研究内容の詳細は、添付資料を御覧ください。

提 供 日　2023/03/17
タイトル　ヤングケアラー同士の交流等を目的とした「ヤングケアラーズサークル（ヤングケアラーリアルイベント）」の開催について
担　　当　健康福祉部 こども未来局こども家庭課
連 絡 先　こども家庭班
TEL 054-221-2307

---

ヤングケアラー同士の交流等を目的とした「ヤングケアラーズサークル（ヤングケアラーリアルイベント）」を以下により開催します。

１　日　時　　令和５年３月19日（日）13時00分から16時00分まで
２　場　所　　Ａｎｙセミナースペース
　　浜松市中区千歳町９１－１
３　目　的　　・対面形式でゲームや雑談などをとおし、ヤングケアラー同士の交流や、元ヤングケアラーとの交流を行い、ピアサポート（当事者同士での支援）を実施する。
４　対　象　　・県内在住のヤングケアラー、18歳以上の若者ケアラー
　　（ヤングケアラー、若者ケアラーの友人の参加も可）
　　・元ヤングケアラー
５　申込方法　　添付したチラシのＱＲコードから申込を受付けております。
　　締切り３月19日（当日参加も可）
６　取材について　取材は可能ですが、参加者へのインタビュー等はお断りさせていただく場合がございます。なお、支援者側へのインタビューは可能です。



提 供 日　2023/03/17
タイトル　障害者施策推進と障害者差別解消に関する協議会を開催します
担　　当　健康福祉部 障害者支援局障害者政策課
連 絡 先　障害者政策班
TEL 054-221-3599

# 障害者施策推進と障害者差別解消支援に関する協議会を開催します

（要旨）
今年度第２回「静岡県障害者施策推進協議会」及び第２回「静岡県障害者差別解消支援協議会」を下記のとおり開催します。

（概要）
１　日　時
令和５年３月24日（金）午後１時30分から午後３時30分まで
※障害者施策推進協議会と障害者差別解消支援協議会を合同で開催します。

２　場　所
障害者働く幸せ創出センター会議室（静岡市葵区呉服町２－１－５　５風来館４階）

３　議　題
（１）障害者総合支援法の改正について
（２）第７期障害福祉計画及び第３期障害児福祉計画の策定について
（３）令和5年度障害者支援局施策の概要について
（４）静岡県障害者差別解消条例の改正に向けた取組について

４　会議の公開
（１）傍聴定員　５人
（２）傍聴手続
会議の傍聴を希望される方は、上記開催時刻までに、受付で氏名、住所を記載し、事務局の指示に従って会場に入室してください。傍聴の受付は、当日午後１時15分から先着順で行います。定員になり次第、受付を終了します。

５　問い合わせ先
静岡県健康福祉部　障害者政策課　障害者政策班
電話番号　054－221－3599
FAX番号　054－221－3267
電子メール　shougai-seisaku@pref.shizuoka.lg.jp

（静岡県障害者施策推進協議会）
障害者基本法及び静岡県障害者施策推進協議会条例に基づき設置された協議会で、障害当事者・保護者、学識経験者、障害福祉関連事業従事者等14人の委員により構成され、障害のある人に関する施策の総合的・計画的な推進等について調査・審議等を行う機関です。

（静岡県障害者差別解消支援協議会）
障害者差別解消法及び静岡県障害者差別解消条例に基づき設置された協議会で、学識経験者、事業従事者、関係団体代表者、関係機関等17人の委員により構成され、障害者差別解消に関する事項の協議等を行う機関です。

提 供 日　2023/03/17
タイトル　医学部を目指す高校生へ受験対策講義等を行います！
　　～春期フォローアップセミナー～
担　　当　健康福祉部 医療局地域医療課
連 絡 先　医師確保班
　　TEL 054-221-2868

# 令和4年度こころざし育成セミナー 春期フォローアップセミナーの開催

## 医学部を目指す高校生へ向けて、医学部受験対策講義等を行います！

令和５年３月24日（金）に医学部進学を目指す高校生を対象とした大手進学塾講師による医学部受験対策講義等のセミナーを開催します。
本セミナーは平成30年度以来４年ぶりの開催となり、自治医科大学出身医師によるガイダンスや、地域枠設置大学である昭和大学によるガイダンスも行います。

県内高校生の医学部進学者数は増加傾向にあるものの、人口規模から想定される進学者数と比べて低いことが課題となっており、平成24年度から本セミナーを開始し、これまでに661人が参加しています。

### ＜概要＞

開催日時：令和５年３月24日（金）10：00～16：20
場　　所：グランシップ10階　会議室1001-1
　　（静岡市駿河区東静岡2-3-1）
参加者数：26名（予定）

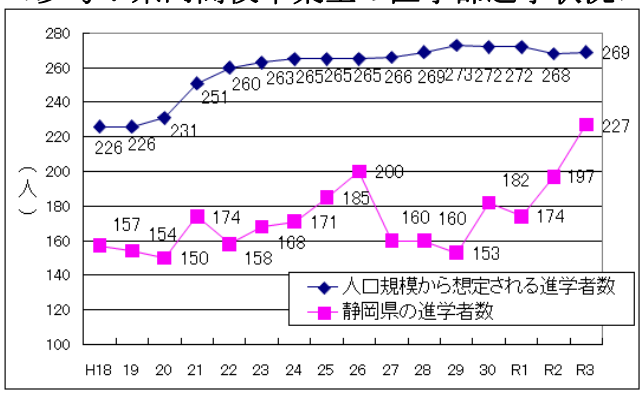
### ＜当日スケジュール＞

| 時間 | 科目 | 説明者 |
|---|---|---|
| 10：00～12：05 | 医学部受験対策講義（数学） | 学校法人河合塾 |
| 12：10～12：25 | 自治医科大学紹介ガイダンス | 自治医科大学出身医師 |
| 13：10～14：10 | 静岡県地域枠設置大学ガイダンス | 昭和大学 |
| 14：15～16：20 | 医学部受験対策講義（英語） | 学校法人河合塾 |

### ＜参考：平成30年度開催写真＞



### ＜参考：県内高校卒業生の医学部進学状況＞



提 供 日　2023/03/17
タイトル　インフルエンザ施設別発生状況について【第44報】
担　　当　健康福祉部 感染症対策局感染症対策課
連 絡 先　感染症対策班
TEL 054-221-2986

# インフルエンザ施設別発生状況について【第44報（３月16日受付分）】

| 番号 | 施設概要 | | | | 閉鎖等の措置をした学級の状況 | | | | 閉鎖等の期間 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 名　称 | 所在地 | 在籍者数 | 学級数 | 学級数 | 在籍者数 | 患者数 | 欠席者数 | |
| 1 | 保育園 | 御殿場市 | 120 | 10 | 1 | 10 | 7 | 3 | 3月11日　～　3月 |
| 2 | 保育園 | 御殿場市 | 120 | 10 | 1 | 13 | 6 | 6 | 3月11日　～　3月 |
| 本日合計 | １保育所 | | | | 2 | 23 | 13 | 9 | |
| 本日までの累計（実数） | １４１施設<br>（１３高等学校、３４中学校、７９小学校、８幼稚園、３保育所、２こども園、２特別支援学校、０高等専門学校） | | | | 252 | 7,352 | 2,360 | 2,245 | |

- 在籍者数、患者数及び欠席者数は、閉鎖措置がとられる直前の数です。
- 患者数は、欠席者及び罹患登校者を含めて計上してあります。（したがって、欠席者数は患者数に再掲されています。）
- 初発・再発の別欄は、同じ学級で同一週に複数回学級閉鎖をした場合に再発と記入しています。
- 発生報告については、全国一律に令和４年９月５日から新しいシーズンとして集計・公表しています。
- 本報告は、インフルエンザ様疾患（「38 度以上の発熱かつ急性呼吸器症状（鼻汁、鼻閉、咽頭痛又は咳のいずれか１つ以上）」）を対象としています。
- ただし新型コロナウイルス感染症患者及び濃厚接触者は除きます。
- 小中一貫学校は初等部を小学校、中等部を中学校として計上しています。
  １，２は同一施設の別学年で閉鎖期間も異なります。

前回の発表・・・令和５年３月16日（牧之原市小学校）

発 表 日　2023/03/17
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

## 1　本日の新規感染者数（政令市発表分を含む）

| | 県発表分 | 静岡市発表分 | 浜松市発表分 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 本日の新規感染者数 | 135 | 36 | 26 | 197 |
| 感染者数の累計 | 493,285 | 173,102 | 198,296 | 864,683 |

## 2　本日の新規感染症患者等の年代別人数（県発表分のみ）

| | 0歳 | 1～4歳 | 5～9歳 | 10歳代 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 2 | 5 | 9 | 6 | 21 | 24 | 14 | 24 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 3 | 1 |

| | 60～64歳 | 65～69歳 | 70歳代 | 80歳代 | 90歳以上 | 不明 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 7 | 5 | 9 | 8 | 1 | 0 | 135 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |

## 3　コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率（本日正午現在）

| 区分 | 入院者数 | 即応病床数 | 病床占有率 |
|---|---|---|---|
| 県東部地域 | 12 | 178 | 6.7% |
| 県中部地域 | 34 | 184 | 18.5% |
| 県西部地域 | 18 | 164 | 11.0% |
| 県全体 | ＊　64（29） | 526（56） | 12.2% |
| うち確保病床 | 50（28） | ＊　512（56） | |
| 確保病床以外の病床 | 14（6） | 14（6） | |
| うち重症者 | 0　（0） | 49（15） | 0.0% |

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数
＊本日の確保病床数（512床）と入院者総数（64人）を比較した病床占有率は12.5%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は0名です。

## 4　県内宿泊療養施設の入居状況（本日正午現在）

| 区分 | 施設数 | 総客室数 | 療養者用客室数（A） | 入居者数（B） | 占有率 B/A |
|---|---|---|---|---|---|
| 室数等 | ４施設 | 530室 | 471室 | ２人 | 0.4% |

## 5　新型コロナウイルスワクチンの接種実績（前日時点）

ワクチン接種記録システム（VRS）

| 区分 | | 接種回数 | 接種率 |
|---|---|---|---|
| 全年代 | １回目 | 3,001,796 | 82.05% |
| | ２回目 | 2,986,130 | 81.63% |
| | ３回目 | 2,584,755 | 70.65% |
| | ４回目 | 1,748,301 | 47.79% |
| | ５回目 | 919,249 | 25.13% |
| | 合計 | 11,240,231 | |
| 高齢者（65歳以上） | １回目 | 1,035,371 | 93.93% |
| | ２回目 | 1,033,329 | 93.74% |
| | ３回目 | 1,009,844 | 91.61% |
| | ４回目 | 918,409 | 83.32% |
| | ５回目 | 733,837 | 66.57% |
| | 合計 | 4,730,790 | |

※引用元　接種状況ダッシュボード（デジタル庁）
https://info.vrs.digital.go.jp/dashboard/

## ６－１　変異株ゲノム解析結果について（政令市除く）

２月下旬～３月上旬に発症した方について、国立遺伝学研究所（三島市）において実施したゲノム解析の結果は、以下のとおりです。（県所管分）
（結果判明日：３月15日（水））
＜変異株の件数＞

| 保健所 | | 賀茂 | 熱海 | 東部 | 御殿場 | 富士 | 中部 | 西部 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| デルタ株 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| オミクロン株 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 | 12 |
| | （内BA.2） | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (1) | (1) |
| | （内BA.5） | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (10) | (10) |
| | （内組換体） | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (1) | (1) |

## ６－２　本県の変異株の判明状況（３月16日時点）（政令市含む）

| | | 合計 | 県 | 静岡市 | 浜松市 |
|---|---|---|---|---|---|
| 合計（デルタ株＋オミクロン株） | 判明者数 | 9,759 | 5,511 | 2,248 | 2,000 |
| | （前回からの増加数） | (14) | (13) | (1) | (0) |
| デルタ株（R3.5.16～） | 判明者数 | 2,411 | 1,256 | 648 | 507 |
| | （前回からの増加数） | (0) | (0) | (0) | (0) |
| オミクロン株（R4.1.1～） | 判明者数 | 7,348 | 4,255 | 1,600 | 1,493 |
| | （前回からの増加数） | (14) | (13) | (1) | (0) |
| ※オミクロン株【内、BA.2】 | 判明者数 | 1,396 | 653 | 415 | 328 |
| | （前回からの増加数） | (1) | (1) | (0) | (0) |
| ※オミクロン株【内、BA.5】 | 判明者数 | 3,469 | 2,357 | 830 | 282 |
| | （前回からの増加数） | (12) | (11) | (1) | (0) |
| ※オミクロン株【内、組換体】 | 判明者数 | 9 | 4 | 5 | 0 |
| | （前回からの増加数） | (1) | (1) | (0) | (0) |

※県：国立遺伝学研究所及び国立感染症研究所でゲノム解析を実施
静岡市：国立感染症研究所でゲノム解析を実施
浜松市：浜松市保健環境研究所でゲノム解析を実施

## ６－３　本県の変異株（オミクロン株）の判明状況（３月16日時点）（政令市含む）

| | オミクロン株判明数 | | | | 全オミクロン株に占める割合 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 合計 | 内、BA.２ | 内、BA.５ | 内、組換体 | BA.２ | BA.５ | 組換体 |
| １月20日（金）～１月26日（木） | 161 | 10 | 151 | 0 | 6.2% | 93.8% | 0.0% |
| １月27日（金）～２月２日（木） | 217 | 19 | 198 | 0 | 8.8% | 91.2% | 0.0% |
| ２月３日（金）～２月９日（木） | 91 | 6 | 85 | 0 | 6.6% | 93.4% | 0.0% |
| ２月10日（金）～２月16日（木） | 95 | 13 | 80 | 2 | 13.7% | 84.2% | 2.1% |
| ２月17日（金）～２月23日（木） | 37 | 9 | 28 | 0 | 24.3% | 75.7% | 0.0% |
| ２月24日（金）～３月２日（木） | 43 | 8 | 35 | 0 | 18.6% | 81.4% | 0.0% |
| ３月３日（金）～３月９日（木） | 12 | 3 | 9 | 0 | 25.0% | 75.0% | 0.0% |
| ３月10日（金）～３月16日（木） | 14 | 1 | 12 | 1 | 7.1% | 85.7% | 7.1% |

## ６－４　ゲノム解析結果の系統別判明数（政令市含む）
（３月10日～３月16日判明分）

| 系統名※ | 判明数 | 割合 |
|---|---|---|
| BA.2.75 | 1 | 7.1% |
| BS.1 | 0 | 0.0% |
| BA.4.6 | 0 | 0.0% |
| BQ.1 | 6 | 42.9% |
| XBB | 1 | 7.1% |
| その他 | 6 | 42.9% |
| 計 | 14 | 100.0% |

※国立感染症研究所「感染・伝播性の増加や抗原性の変化が懸念される新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）の変異株について（第22報）」において、「引き続き国内外での動向の注視、知見の収集とともに、国内でのゲノムサーベイランスを継続していく必要がある」とされている系統を掲載しています。

## ８　１週間分の感染者情報（３月10日（金）～３月16日（木）分）

### （１）全感染者（政令市発表分を含む）

○総数

| 今週分 | 先週分 | 前週比 |
|---|---|---|
| 1750 | 2218 | 78.9% |

○総数の内訳

| 県発表分 | 静岡市発表分 | 浜松市発表分 | 合計 |
|---|---|---|---|
| 1134 | 423 | 193 | 1750 |

○県発表分の内訳

| | 賀茂保健所 | 熱海保健所 | 東部保健所 | 御殿場保健所 | 富士保健所 | 中部保健所 | 西部保健所 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 医療機関からの報告分 | 3 | 52 | 150 | 43 | 214 | 196 | 398 | 1056 |
| 自己検査・療養受付ｾﾝﾀｰ分 | 1 | 1 | 8 | 3 | 13 | 28 | 24 | 78 |
| 計 | 4 | 53 | 158 | 46 | 227 | 224 | 422 | 1134 |

※医療機関からの報告分は、感染者数の報告のあった医療機関の所在地別の集計、
自己検査・療養受付ｾﾝﾀｰ分は、感染者の居住地別の集計となります。

（参考）各保健所の管轄市町（県管轄分のみ）

| 保健所 | 管轄市町 |
|---|---|
| 賀茂 | 下田市　東伊豆町　河津町　南伊豆町　松崎町　西伊豆町 |
| 熱海 | 熱海市　伊東市 |
| 東部 | 沼津市　三島市　裾野市　伊豆市　伊豆の国市　函南町　清水町　長泉町 |
| 御殿場 | 御殿場市　小山町 |
| 富士 | 富士市　富士宮市 |
| 中部 | 島田市　焼津市　藤枝市　牧之原市　吉田町　川根本町 |
| 西部 | 磐田市　掛川市　袋井市　御前崎市　菊川市　湖西市　森町 |

## （２）発生届対象者のみ（県管轄分のみ）

○総数

| 今週分 | 先週分 | 先週比 |
|---|---|---|
| 281 | 372 | 75.5% |

○届出対象者の年代別人数

| 年代 | 0歳 | 1～4歳 | 5～9歳 | 10歳代 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 人数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 11 | 9 | 23 |
| 割合 | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 1.8% | 3.9% | 3.2% | 8.2% |

| 年代 | 60～64歳 | 65～69歳 | 70歳代 | 80歳代 | 90歳以上 | 不明 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 人数 | 6 | 48 | 81 | 68 | 30 | 0 | 281 |
| 割合 | 2.1% | 17.1% | 28.8% | 24.2% | 10.7% | 0.0% | 100.0% |

※発生届で年代を確認できなかった者を不明としています。
※計算の関係上、各年代の割合の合計は100%にならないことがあります。

○届出対象者の居住地別人数　※静岡市、浜松市の人数は、県発表分

| 下田市 | 東伊豆町 | 河津町 | 南伊豆町 | 松崎町 | 西伊豆町 |
|---|---|---|---|---|---|
| 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |

| 熱海市 | 伊東市 |
|---|---|
| 6 | 11 |

| 沼津市 | 三島市 | 裾野市 | 伊豆市 | 伊豆の国市 | 函南町 | 清水町 | 長泉町 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 13 | 9 | 4 | 6 | 13 | 2 | 2 | 10 |

| 御殿場市 | 小山町 |
|---|---|
| 11 | 0 |

| 富士市 | 富士宮市 |
|---|---|
| 24 | 11 |

| 島田市 | 焼津市 | 藤枝市 | 牧之原市 | 吉田町 | 川根本町 |
|---|---|---|---|---|---|
| 14 | 29 | 18 | 5 | 3 | 0 |

| 磐田市 | 掛川市 | 袋井市 | 御前崎市 | 菊川市 | 湖西市 | 森町 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 27 | 14 | 14 | 4 | 12 | 7 | 3 |

| 静岡市 | 浜松市 | 県外 |
|---|---|---|
| 3 | 0 | 3 |

提 供 日　2023/03/17
タイトル　「知っておきたい たばこ のこと」妊婦・乳幼児の保護者向けたばこリーフレットを作成しました
担　　当　健康福祉部 健康局健康増進課
連 絡 先　地域支援班　日置
TEL 054-221-3263

# 知っておきたい たばこ のこと
## 妊婦・乳幼児の保護者向けたばこのリーフレットを作成しました

### １　要　旨
静岡県では、妊婦及び乳幼児の保護者向けに、**喫煙や受動喫煙が胎児や子どもに与える影響や禁煙方法を伝える**ためのリーフレットを作成しました。
リーフレットは、主に市町の母子手帳交付時や健診時に配布されます。

### ２　現　状
（１）県内の喫煙率（20歳以上）
令和元年度　男性29.0％　女性8.7％　総数18.6％　　目標：12％
（出典：国民生活基礎調査）

（２）妊婦の喫煙率
令和４年度　1.5％　　目標：０％　　（出典：健康増進課調べ）

### ３　主な内容
（妊婦編）　**・妊娠中の喫煙や受動喫煙による胎児への影響**
・妊娠中の喫煙による**子どもの知的能力の低下**
（乳幼児編）・ベランダや換気扇の下など、**子どもの前で吸わなくても害があること**
・たばこによる**赤ちゃんの事故**
・たばこの害について学んだ**子どもから大人へのメッセージ**
（共通）　**・加熱式たばこによる健康への影響**
**・病院や薬局で禁煙する方法**

### ４　作成部数
Ａ５サイズ４ページ　妊 婦 編　31,300部　乳幼児編　34,000部

### ５　配布方法
県健康福祉センター、市町保健センター等で配布





提 供 日　2023/03/17
タイトル　「ふじのくにマーケティング戦略2023」の策定
担　　当　経済産業部 産業革新局マーケティング課
連 絡 先　マーケティング企画班
TEL 054-221-2678

# 「ふじのくにマーケティング戦略2023」の策定

## １　要　旨

・本県が誇る多彩で高品質な農林水産物の国内外への販路拡大を図るため、市場と生産が結びついた本県独自の「ふじのくにマーケティング戦略」を推進しています。

・令和4年以降の社会環境の変化や市場ニーズを分析し、外部専門家等の意見を踏まえて、「マーケティング戦略2023」を策定しました。

## ２　戦略の方向性及び主な取組と目標進捗

### （１）国内

**〇「頂」や「食のSDGs」の情報発信等による県産品のブランド力向上と販路拡大**

・しずおか食セレクション「頂」を活用した県産品のブランド化

・ガストロノミーツーリズムの推進、食文化の発信や認証制度の活用による需要の拡大

・マーケットニーズに合わせた農林水産物の生産拡大

**〇中央日本４県の連携による個人消費の喚起と中部横断自動車道を活用した山の洲への販路拡大**

・BtoCの販売機会確保（農林水産品の相互販売、4県で連携した物産展 等）

・BtoBパートナーの定着化（山梨県：オギノ、長野県：ツルヤ、新潟県：ウオロク）

・新たな物流、商流の構築（鮮魚等の流通実験の定着・流通促進支援）

**〇「オンラインカタログ」やＥＣとの連携等、ＤＸによる新たな供給システムの構築**

・「バイ・シズオカオンラインカタログ」による商談機会の提供

・全国ECサイトと連携したブランド力強化

・「食の都ポータルサイト」を活用した情報発信による県民参加の促進

### （２）海外

**〇マーケットインによる「輸出産地」の形成**

・海外戦略5品目（茶、いちご、わさび、温室メロン、日本酒）の輸出拡大

・デジタル技術を活用した効率的なプラットフォームの構築

・輸出先国の市場ニーズや輸入規制に対応した「グローバル産地づくり」の推進

**〇清水港、富士山静岡空港を物流拠点とした輸出の拡大**

・清水港、富士山静岡空港を活用した商物流体制づくり

**〇輸出支援体制の強化**

・県海外駐在員事務所等と連携した現地での販路開拓

**【目標進捗状況】**

| 区　分 | 基準値<br>(2020年) | 現状値<br>(2021年) | 対前年比<br>(2021/2020) | 目標値<br>(2025年) |
|---|---|---|---|---|
| 首都圏 ※1 | 125億円 | 144億円 | ＋19億円(15%増加) | 158億円 |
| 山の洲 ※2 | 41億円 | 42億円 | ＋1億円(2%増加) | 50億円 |
| 輸　出 ※3 | 41.7億円 | 55.3億円 | ＋13.6億円(32%増加) | 72.6億円 |

※1:戦略7品目(柑橘、いちご、わさび、温室メロン、牛肉、ガーベラ、レタス)の首都圏での流通金額

※2:山の洲:県産農林水産品の山の洲3県での流通金額

※3:輸出:戦略5品目(茶、いちご、わさび、温室メロン、日本酒)の輸出額

## ３　「ふじのくにマーケティング戦略2023」資料

策定資料は下記URLを御覧ください。

https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/shokogyoservice/1040791/1025521.html

提 供 日　2023/03/17
タイトル　日本最大規模「第71回関東東海花の展覧会」において最高位農林水産大臣賞を受賞した２名が知事を表敬訪問
担　　当　経済産業部 農業局農芸振興課
連 絡 先　花き振興班
TEL 054-221-2679

# 日本最大規模「第71回関東東海花の展覧会」 において

# 最高位農林水産大臣賞を受賞した2名が知事を表敬訪問

## 1 要 旨

日本で最大規模の、伝統ある「関東東海花の展覧会」において、花き品評会とフラワーデザインコンテストで、
最高位の農林水産大臣賞を受賞した生産者及び高校生が、知事を表敬訪問します。

## 2 表敬訪問日程

日時　令和5年3月23日（木） 午後1時～1時30分
場所　県庁東館5階　知事室

## 3 訪問者

### (1)花き品評会　一般切花の部

・出品数　222点

| 賞 | 農林水産大臣賞 |
|---|---|
| 氏　名 | 鈴木顕一（すずきけんいち）（河津町） |
| 種類（品種） | キンギョソウ（雪姫） |



### (2)フラワーデザインコンテスト　フローラルアクセサリー部門

・出品数　92点

| 賞 | 農林水産大臣賞 |
|---|---|
| 氏　名 | 横田和奏(よこたわかな)(県立田方農業高等学校) |
| 作品名 | 羽休め |

※フラワーデザインコンテストは全3部門(アレンジメント・
ブライダルブーケ・フローラルアクセサリー)の中の1位に
農林水産大臣賞が授与される。出品数は3部門の合計。



**【参考】展覧会概要(第71回関東東海花の展覧会)**

(1)主　催　関東東海地域1都11県及び関係6団体(当番県:愛知県)

(2)会　期　1月26日　品評会、フラワーデザインコンテスト 審査
　　1月27日　特別御観覧、一般公開
　　1月28日　一般公開
　　1月29日　即売会

(3)会　場　サンシャインシティ文化会館(東京都豊島区)

(4)内　容　品評会、フラワーデザインコンテスト、花の装飾展示等

提 供 日　2023/03/17
タイトル　野生イノシシの豚熱検査結果（3/10～3/16）
担　　当　経済産業部 農業局畜産振興課
連 絡 先　野生イノシシ対策班
TEL 054-221-2709

# 県内における豚熱の防疫対策に関する情報（第482報）

## ＜野生イノシシの豚熱検査結果（3/10～3/16）結果判明分）＞

静岡県は、県内全域を対象に、死亡及び捕獲野生イノシシの豚熱遺伝子検査を実施しています。

新たに検査結果が判明したのは、下表の68頭で、うち４頭で豚熱ウイルスの感染を確認しました。

陽性は、２番目（488例目）、52番目（489例目）、58番目（490例目）、65番目（491例目）です。

平成30年９月以降、10,445頭（死亡367頭、捕獲10,078頭）の検査を実施し、491頭の陽性（死亡160頭、捕獲331頭）を確認しています。

| 番号 | 発見日 | 発見場所 | 捕獲･死亡 | 成長区分 | 性別 | 体長（cm） | 体重（kg） | 検査実施日 | 検査結果（遺伝子検査） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 2月23日 | 磐田市敷地 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 110 | 40 | 3月10日 | 陰性 |
| 2 | 2月28日 | 沼津市西浦古宇 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 120 | 80 | 3月10日 | 陽性 |
| 3 | 2月28日 | 磐田市敷地 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 110 | 50 | 3月10日 | 陰性 |
| 4 | 3月3日 | 熱海市上多賀 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 130 | 85 | 3月10日 | 陰性 |
| 5 | 3月3日 | 沼津市戸田 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 140 | 60 | 3月13日 | 陰性 |
| 6 | 3月3日 | 沼津市戸田 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 100 | 40 | 3月13日 | 陰性 |
| 7 | 3月5日 | 伊豆市冷川 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 100 | 65 | 3月10日 | 陰性 |
| 8 | 3月5日 | 下田市大賀茂 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 110 | 80 | 3月14日 | 陰性 |
| 9 | 3月5日 | 下田市田牛 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 100 | 50 | 3月14日 | 陰性 |
| 10 | 3月6日 | 浜松市北区引佐町別所 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 120 | 80 | 3月10日 | 陰性 |
| 11 | 3月6日 | 菊川市小沢 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 100 | 40 | 3月10日 | 陰性 |
| 12 | 3月6日 | 静岡市清水区柏尾 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 110 | 35 | 3月10日 | 陰性 |
| 13 | 3月6日 | 伊豆市小下田 | 捕獲 | 幼獣 | ♀ | 60 | 15 | 3月10日 | 陰性 |
| 14 | 3月6日 | 静岡市清水区由比西山寺 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 140 | 100 | 3月14日 | 陰性 |
| 15 | 3月6日 | 伊東市八幡野 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 40 | 20 | 3月14日 | 陰性 |
| 16 | 3月7日 | 三島市佐野 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 135 | 50 | 3月10日 | 陰性 |
| 17 | 3月7日 | 掛川市板沢 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 100 | 35 | 3月10日 | 陰性 |
| 18 | 3月7日 | 伊東市荻 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 105 | 65 | 3月10日 | 陰性 |
| 19 | 3月7日 | 袋井市村松 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 不明 | 45 | 3月10日 | 陰性 |
| 20 | 3月7日 | 小山町大御神 | 捕獲 | 不明 | ♀ | 55 | 40 | 3月10日 | 陰性 |
| 21 | 3月7日 | 伊豆市修善寺 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 110 | 65 | 3月10日 | 陰性 |
| 22 | 3月7日 | 沼津市戸田 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 140 | 80 | 3月13日 | 陰性 |

＜次ページへ続く＞

| 番号 | 発見日 | 発見場所 | 捕獲・死亡 | 成長区分 | 性別 | 体長（cm） | 体重（kg） | 検査実施日 | 検査結果（遺伝子検査） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 23 | 3月7日 | 御殿場市深沢 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 120 | 60 | 3月13日 | 陰性 |
| 24 | 3月8日 | 菊川市古谷 | 死亡 | 成獣 | ♀ | 80 | 40 | 3月13日 | 陰性 |
| 25 | 3月8日 | 掛川市原里 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 110 | 40 | 3月13日 | 陰性 |
| 26 | 3月8日 | 掛川市大野 | 捕獲 | 成獣 | 不明 | 100 | 40 | 3月13日 | 陰性 |
| 27 | 3月8日 | 伊東市吉田 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 110 | 65 | 3月13日 | 陰性 |
| 28 | 3月8日 | 菊川市神尾 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 70 | 50 | 3月13日 | 陰性 |
| 29 | 3月8日 | 磐田市笠梅 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 100 | 60 | 3月14日 | 陰性 |
| 30 | 3月8日 | 松崎町岩科南側 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 110 | 60 | 3月14日 | 陰性 |
| 31 | 3月8日 | 伊豆の国市中 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 70 | 8 | 3月14日 | 陰性 |
| 32 | 3月8日 | 伊豆の国市奈古谷 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 120 | 60 | 3月14日 | 陰性 |
| 33 | 3月9日 | 浜松市北区鷲沢町 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 146 | 21 | 3月14日 | 陰性 |
| 34 | 3月9日 | 袋井市川会 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 不明 | 12 | 3月14日 | 陰性 |
| 35 | 3月9日 | 磐田市藤上原 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 110 | 50 | 3月14日 | 陰性 |
| 36 | 3月9日 | 菊川市倉沢 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 120 | 90 | 3月14日 | 陰性 |
| 37 | 3月9日 | 御殿場市水土野 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 100 | 40 | 3月16日 | 陰性 |
| 38 | 3月9日 | 伊豆市土肥 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 125 | 55 | 3月16日 | 陰性 |
| 39 | 3月10日 | 熱海市上多賀 | 捕獲 | 幼獣 | ♀ | 90 | 23 | 3月16日 | 陰性 |
| 40 | 3月10日 | 浜松市天竜区上野 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 120 | 60 | 3月16日 | 陰性 |
| 41 | 3月11日 | 裾野市富沢 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 75 | 50 | 3月16日 | 陰性 |
| 42 | 3月11日 | 袋井市豊沢 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 115 | 50 | 3月16日 | 陰性 |
| 43 | 3月11日 | 藤枝市花倉 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 160 | 90 | 3月16日 | 陰性 |
| 44 | 3月11日 | 藤枝市岡部町岡部 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 130 | 40 | 3月16日 | 陰性 |
| 45 | 3月11日 | 藤枝市岡部町岡部 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 150 | 80 | 3月16日 | 陰性 |
| 46 | 3月11日 | 三島市沢地 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 70 | 65 | 3月16日 | 陰性 |
| 47 | 3月11日 | 裾野市深良 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 100 | 60 | 3月16日 | 陰性 |
| 48 | 3月11日 | 裾野市深良 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 100 | 80 | 3月16日 | 陰性 |
| 49 | 3月11日 | 沼津市西浦江梨 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 80 | 70 | 3月16日 | 陰性 |
| 50 | 3月11日 | 沼津市西浦江梨 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 80 | 60 | 3月16日 | 陰性 |
| 51 | 3月11日 | 森町三倉 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 160 | 80 | 3月16日 | 陰性 |
| 52 | 3月11日 | 伊豆市小下田 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 120 | 42 | 3月16日 | 陽性 |
| 53 | 3月11日 | 伊豆市小下田 | 捕獲 | 幼獣 | ♂ | 110 | 20 | 3月16日 | 陰性 |
| 54 | 3月11日 | 伊豆市小下田 | 捕獲 | 幼獣 | ♂ | 120 | 25 | 3月16日 | 陰性 |
| 55 | 3月12日 | 藤枝市瀬戸ノ谷 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 150 | 70 | 3月16日 | 陰性 |
| 56 | 3月12日 | 伊豆の国市田中山 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 130 | 90 | 3月16日 | 陰性 |
| 57 | 3月12日 | 西伊豆町一色 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 100 | 52 | 3月16日 | 陰性 |
| 58 | 3月12日 | 島田市志戸呂 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 100 | 60 | 3月16日 | 陽性 |
| 59 | 3月12日 | 菊川市高橋 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 70 | 50 | 3月16日 | 陰性 |
| 60 | 3月12日 | 牧之原市勝間 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 110 | 50 | 3月16日 | 陰性 |
| 61 | 3月12日 | 静岡市駿河区丸子 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 100 | 30 | 3月16日 | 陰性 |
| 62 | 3月12日 | 南伊豆町一條 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 80 | 30 | 3月16日 | 陰性 |
| 63 | 3月12日 | 静岡市葵区羽鳥 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 110 | 40 | 3月16日 | 陰性 |
| 64 | 3月12日 | 伊豆の国市韮山山木 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 85 | 30 | 3月16日 | 陰性 |
| 65 | 3月12日 | 御殿場市上小林 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 80 | 45 | 3月16日 | 陽性 |
| 66 | 3月12日 | 静岡市清水区蜂ケ谷 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 70 | 25 | 3月16日 | 陰性 |
| 67 | 3月12日 | 伊豆の国市三福 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 110 | 40 | 3月16日 | 陰性 |
| 68 | 3月13日 | 伊豆の国市中 | 捕獲 | 幼獣 | ♀ | 60 | 8 | 3月16日 | 陰性 |

※ 過去の検査実施個体の情報は、静岡県ＨＰに掲載しています。
（ホーム ＞ 産業・しごと ＞ 農業 ＞ 畜産業 ＞ 家畜衛生に関する情報）

提 供 日　2023/03/17
タイトル　「レンゲ畑の復活」に向けて～耕蜂連携の取組～
担　　当　経済産業部 志太榛原農林事務所生産振興課
連 絡 先　産地育成班
TEL 054-644-9223

# 「レンゲ畑の復活」に向けて ～連携の取組～

志太榛原地区の4市町（島田市・焼津市・藤枝市・吉田町）で、肥料や蜜源として利用できる「レンゲ畑」の復活に向けて、稲作農家と養蜂業者が連携した取組を開始しました。 この度、満開のレンゲ畑で河村養蜂場が採蜜を行いますので、お知らせします。

## ＜当日の内容＞

| 区　分 | 内　容 |
|---|---|
| 日　時 | 令和5年3月29日（水）午前9時30分～ |
| 場　所 | 吉田町住吉（ウエルシア吉田住吉店の北側水田） |
| 出席者 | （有）山本耕業、河村養蜂場、県志太榛原農林事務所 |
| 内　容 | ミツバチによる採蜜<br>  <br>イメージ１<br>  <br>イメージ２<br>  <br>イメージ３ |
| 商　品 | （有）山本耕業が「レンゲ米」、河村養蜂場が「ハチミツ新商品」を販売予定 |

## ＜耕蜂連携＞



４月末までレンゲ畑（採蜜場）と巣箱置場を提供

安価（通常の５～６割）でレンゲ種子を提供



耕蜂連携の手法でレンゲを導入した場合、稲作農家の肥料代は 30～40%程度削減でき、養蜂業者は 75kg/ha 程度のレンゲ蜂蜜が確保可能

## ＜本年度の連携＞

| 番号 | 実施者 | 場所 | 面積 | 蜂群 | 蜂蜜 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | （有）山本耕業×河村養蜂場 | 吉田町住吉 | 1.2ha | 3群 | 75kg |
| 2 | 高草ファミリー農産×シリポッケ養蜂園 | 焼津市一色 | 2.7ha | 6群 | 150kg |
| 3 | 八木青空農場×大畑昭二 氏 | 焼津市藤守 | 2.8ha | 5群 | 125kg |
| 4 | （非公表中）×シリポッケ養蜂園 | 島田市東町 | 1.0ha | 3群 | 75kg |
| 5 | （非公表中）×（株）秋山養蜂 | 藤枝市内瀬戸 | 0.4ha | 1群 | 25kg |
| 6 | 永田農園×中嶋養蜂 | 吉田町神戸 | 0.8ha | 3群 | 75kg |
| 合計 | ― | ― | 8.9ha | 21群 | 525kg |

■ 問合せ　　静岡県志太榛原農林事務所生産振興課　電話:054-644-9223(井鍋)

提 供 日　2023/03/17
タイトル　伊豆湘南道路に関する委員会開催
担　　当　交通基盤部 道路局道路企画課
連 絡 先　高速道路班
TEL 054-221-2938

## 第２回　神奈川と静岡の県境をまたぐ道路（伊豆湘南道路）に関する委員会の開催

静岡・神奈川両県は、神奈川と静岡の県境をまたぐ道路（伊豆湘南道路）の検討にあたり、専門的な立場からご意見をいただくため、「第２回　神奈川と静岡の県境をまたぐ道路（伊豆湘南道路）に関する委員会」を開催します。

### １　日時
令和５年３月24日（金）10時00分から

### ２　場所
新横浜ホール第９会議室
（神奈川県横浜市港北区新横浜3-19-11 加瀬ビル88　3階）

### ３　委員
岩田孝仁　（静岡大学特任教授）
大久保あかね（静岡県立大学教授）
奥真美　（東京都立大学教授）
◎中村英樹　（名古屋大学教授）
藤山知加子　（横浜国立大学准教授）
二村真理子　（東京女子大学教授）
【五十音順：敬称略、◎は委員長】

### ４　主な内容
アンケート調査の結果、今後の検討の進め方

### ５　取材について
取材を希望される場合は、３月23日（木）午前10時までに、取材会社、氏名、当日の連絡先を問合せ先に御連絡ください。

＜問合せ先＞
交通基盤部 道路局 道路企画課 高速道路班 足立、榊原（TEL054-221-2938）

### 【参考】神奈川と静岡の県境をまたぐ道路（伊豆湘南道路）について
神奈川県西部地域と静岡県伊豆地域を結ぶ道路構想で、神奈川・静岡両県で検討を実施している。



提 供 日　2023/03/17
タイトル　第９回三保松原景観改善技術フォローアップ会議の開催
担　　当　交通基盤部 河川砂防局河川企画課
連 絡 先　海岸企画班
TEL 054-221-2458

# 第９回三保松原景観改善技術フォローアップ会議の開催
## ～清水海岸三保地区の景観改善に関する技術的課題について検討します～

清水海岸三保地区における景観改善と海岸保全を両立させる取組を推進する上での、技術的な課題の解決策や順応的な計画の見直し等の検討を行うために、「三保松原景観改善技術フォローアップ会議」の第９回会議を開催します。

１　日時　令和５年３月24日（金）　午後１時00分から２時30分まで（予定）

２　場所　静岡総合庁舎７階第８会議室　（静岡市駿河区有明町２番20号）
（委員はオンラインまたは会場にて出席）

３　議事内容
＜検討事項＞
１．２号新堤の整備における今後の検討事項
＜報告事項＞
１．令和４年度のモニタリング結果
２．事業実施内容

４　委員構成（敬称略）

| 氏　名 | 分　野 | 所　属・役　職 | オンライン出席 |
|---|---|---|---|
| ◎佐藤　慎司 | 学識（海岸） | 高知工科大学教授 | |
| 宇多　高明 | 学識（海岸） | 日本大学客員教授 | ○ |
| 岡田　智秀 | 学識（海岸景観） | 日本大学理工学部教授 | |
| 篠原　修 | 学識（景観） | 東京大学名誉教授 | |
| 舟橋　弥生 | 行政（国） | 国土交通省中部地方整備局河川部長 | |
| 平澤　毅 | 行政（国） | 文化庁文化財第二課主任文化財調査官 | |
| 本田　武志 | 行政（市） | 静岡市副市長 | |

◎：座長

５　委員会の傍聴について
傍聴を希望される方は、当日午後０時30分から受け付けます。
傍聴定員は約10人（先着順）です。
※手洗いなど感染症拡大防止策の御協力をお願いします。
※受付で検温を行い発熱がある方は傍聴をお断りする場合があります。
※駐車場に限りがありますので、公共交通機関の利用をお願いします。

６　問い合わせ先
河川砂防局河川企画課　海岸企画班　TEL：054-221-2458

提 供 日　2023/03/17
タイトル　第３回逢初川土石流災害対策検討委員会を開催します
担　　当　交通基盤部 河川砂防局砂防課
連 絡 先　砂防班
TEL 054-221-3041

# 第３回逢初川土石流災害対策検討委員会を開催します

梅雨前線に伴う大雨により、令和３年７月３日に逢初川（あいぞめがわ：熱海市伊豆山）で発生した土砂災害に対し、静岡県は、再度災害防止（応急安全対策及び仮復旧）のための対策を検討する委員会を立ち上げました。
この度、熱海市が設定した災害対策基本法第63条に基づく警戒区域の解除に向けて、第３回逢初川土石流災害対策検討委員会を開催します。

また会議終了後に、同会場にて今泉委員長による記者説明を予定しています。

１．開催日　：令和５年３月23日（木）午後２時から
（県庁別館２階第３会議室Ａ・Ｂ）

２．委員

今泉文寿　静岡大学学術院農学領域教授
山越隆雄　国土技術政策総合研究所土砂災害研究部砂防研究室室長
竹内　宏　国土交通省中部地方整備局河川部総合土砂管理官
杉本文和　静岡県熱海土木事務所長
望月嘉徳　静岡県交通基盤部河川砂防局長
宿崎康彦　熱海市観光建設部長

３．議事

（１）第２回検討委員会までの概要と第３回検討委員会の目的

（２）逢初川における土石流災害対策の報告

（３）今後の土石流災害リスクへの対応について

（４）その他

提 供 日　2023/03/17
タイトル　静岡県都市公園懇話会、外部評価委員会を開催します。
担　　当　交通基盤部 都市局公園緑地課
連 絡 先　服部
TEL 054-221-3495

# 静岡県都市公園懇話会、外部評価委員会の開催

令和4年度の県営都市公園の管理運営に対する評価結果等を審議する令和4年度静岡県都市公園懇話会等を、次のとおり開催します。
会議は公開で開催しますので、傍聴を希望される方は、開始時刻までに会場内受付で手続をしてください。（報道関係者以外の方の傍聴は、会場の都合上先着3名までとします）

＜令和4年度第2回静岡県都市公園外部評価委員会＞
1 日 時　令和5年3月27日（月） 午後1時30分～午後2時45分
2 場 所　静岡県庁 別館9階 特別第二会議室
3 議 題　令和4年度県営都市公園外部評価結果報告書（案）について

＜令和4年度静岡県都市公園懇話会＞
1 日 時　令和5年3月27日（月） 午後3時～午後5時
2 場 所　静岡県庁 別館9階 特別第二会議室
3 議 題　(1)令和4年度県営都市公園外部評価結果について
(2)事務局からの報告事項

※当日は事前に検温をしていただき、及びマスクの着用の上、お越しください。

＜参考＞
静岡県都市公園懇話会委員（敬称略・五十音順）

| 氏　名 | 現職又は役職 | 外部評価委員 |
|---|---|---|
| 井口　義也 | 一般社団法人日本公園施設業協会　専務理事 | |
| 牛塲　智 | 静岡大学　人文社会科学部　准教授 | ○ |
| 久留戸　涼子 | 常葉大学　教育学部　教授 | |
| 黒田　宏治 | 静岡文化芸術大学院　名誉教授 | ○ |
| 清水　裕子 | 大阪市立大学都市研究プラザ　特別研究員 | ○ |
| 杉原　賢一 | 杉原賢一税理士事務所　公認会計士 | |
| 中川原　史恵 | 公益財団法人品川文化振興事業団　理事長 | ○ |
| 中西　健一郎 | 静岡産業大学　スポーツ科学部　教授 | ○ |
| 細野　百子 | 株式会社博報堂<br>マーケットデザイントランスフォーメーション戦略局<br>チーフマネジメントプランニングディレクター | ○ |
| 眞野　匡雄 | 静岡県中小企業団体中央会　理事兼事務局長 | ○ |
| 渡邊　佳洋 | 静岡県レクリエーション協会　相談役 | |

※対面参加・リモート参加のいずれも可としています。

提 供 日　2023/03/17
タイトル　令和５年度静岡県公立高等学校入学者選抜再募集における志願状況
担　　当　教育委員会 高校教育課
連 絡 先　指導第１班
TEL 054-221-3114

# 令和5年度静岡県公立高等学校入学者選抜「再募集」における志願状況

令和5年度静岡県公立高等学校入学者選抜「再募集」の入学願書受付を、本日（3月17日）午後4時に締め切りました。志願状況の概況は以下のとおりです。

1　全日制

| | 項　　目 | 令和5年度 | 令和4年度 |
|---|---|---|---|
| A | 再募集実施校・科 | 47校64科 | 50校71科 |
| B | 志願者のいる学校・科 | 28校31科 | 32校33科 |
| C | 再募集定員 | 953人 | 1,241人 |
| D | 志願者数 | 62人 | 64人 |
| E | 志願倍率（D÷C） | 0.07倍 | 0.05倍 |

2　学年制による定時制

| | 項　　目 | 令和5年度 | 令和4年度 |
|---|---|---|---|
| A | 再募集実施校・科 | 16校16科 | 17校17科 |
| B | 志願者のいる学校・科 | 11校11科 | 9校9科 |
| C | 再募集定員 | 402人 | 455人 |
| D | 志願者数 | 25人 | 15人 |
| E | 志願倍率（D÷C） | 0.06倍 | 0.03倍 |

3　単位制による定時制

| | 項　　目 | 令和5年度 | 令和4年度 |
|---|---|---|---|
| A | 再募集実施校・科 | 3校3科 | 3校3科 |
| B | 志願者のいる学校・科 | 3校3科 | 3校3科 |
| C | 再募集定員 | 169人 | 153人 |
| D | 志願者数 | 10人 | 6人 |
| E | 志願倍率（D÷C） | 0.06倍 | 0.04倍 |

志願者数等の状況は、県教育委員会高校教育課のホームページに掲載します。
https://www.pref.shizuoka.jp/kyouiku/kk-050a/index.html

なお、再募集の面接及び作文等は3月22日に行い、合格者は3月24日正午以降に発表します。

「有徳の人づくり」を進めています
静　岡　県　教　育　委　員　会

提 供 日　2023/03/17
タイトル　「富士スカウト章」を受章したボーイスカウトが知事を表敬訪問します
担　　当　教育委員会 社会教育課
連 絡 先　青少年指導班
TEL 054-221-3305

# 「富士スカウト章」を受章したボーイスカウトが知事を表敬訪問します

全国のボーイスカウトにとって最高位である「富士スカウト章」を受章したスカウトたちが、知事に受章を報告します。

**１　日　時**　令和５年３月24日（金）午後１時15分から１時45分まで

**２　会　場**　県庁東館５階　特別会議室

**３　次　第**
(1) 日本ボーイスカウト静岡県連盟理事長あいさつ
(2) 受章スカウト紹介
(3) 知事あいさつ
(4) 受章スカウト代表者あいさつ
(5) 歓談
(6) 記念盾授与
(7) 記念撮影

**４　訪問者**　富士スカウト章受章スカウト（静岡県）　８人
日本ボーイスカウト静岡県連盟役員　４人

（参考）令和4年富士スカウト章 受章スカウト数
静岡県 8人(全国で3番目に多い受章者数)
全国　88人

**〔富士スカウト章（富士章と略すこともある。）〕**
富士スカウト章は、いわゆるボーイスカウトとしての能力の証であり、中学校３年生９月から18歳の３月までの世代に贈られる最高位の章

「有徳の人づくり」を進めています
静 岡 県 教 育 委 員 会

提 供 日　2023/03/17
タイトル　富士山とその周辺の環境保全活動のための寄附金目録贈呈式の開催
担　　当　スポーツ・文化観光部文化局富士山世界遺産課 経済産業部農地局農地保全課
連 絡 先　富士山世界遺産課　TEL054－221－3746
農地保全課
TEL 054-221-2692

# 富士山とその周辺の環境保全活動のための寄附金目録贈呈式を開催します！

富士山とその周辺の環境保全活動を支援するため、株式会社伊藤園から県に寄附金が贈呈されることとなり、下記のとおり、贈呈式を行います。

記

1　日時・次第　令和5年3月22日(水)13時30分から13時50分まで
・寄附金目録の贈呈　・知事感謝状の贈呈　・歓談
2　場　所　静岡県庁東館5階　知事室(静岡市葵区追手町9－6)
3　贈呈者　株式会社伊藤園
代表取締役副社長 執行役員　本庄周介(ほんじょう しゅうすけ)
他2名
4　寄附金額　1,200,000円
5　寄附の内容
(株)伊藤園が、令和4年11月28日から12月31日まで、「お～いお茶」ブランド全飲料・リーフ製品の売上の一部を日本各地の環境保全・整備活動に寄附する“お～いお茶「お茶で日本を美しく。」キャンペーン”を実施し、この売上の一部を静岡県へ寄附する。
6　株式会社伊藤園から県への寄附の状況(令和5年3月17日時点)

| | | |
|---|---|---|
| これまでの寄附<br>(平成22年度～) | 1,259.6万円 | 富士山寄附金分1219.6万円<br>緑と水のふるさと基金分40万円 |
| 今回対象分 | 120万円 | 富士山寄附金分100万円<br>緑と水のふるさと基金分20万円 |
| 計 | 1,379.6万円 | |

Mt.FUJI 10th 富士山世界文化遺産登録10周年記念
The 10th anniversary of the inscription of the world heritage Fujisan
東アジア文化都市2023静岡県
Culture City of East Asia 2023 SHIZUOKA

提 供 日　2023/03/18
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

新型コロナウイルス感染症患者の死亡について（県内1388例目）

新型コロナウイルス感染症の患者１名の死亡が確認されたとの報告がありました。

お亡くなりになられた患者様に対し、謹んで哀悼の意を表しますとともに、御遺族の皆様には心よりお悔やみ申し上げます。

病状等の詳細につきましては、御遺族の意向により公表を差し控えさせていただきます。
また、報道に際しましては、患者様及び御遺族の皆様の人権の尊重並びに個人情報の保護に御配慮をお願いします。

| 県内死亡症例No | 死亡日 | 死亡場所 | 年代 | 性別 | 居住地 | 基礎疾患の有無 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1388 | 3月12日 | 医療機関 | 非公表 | 非公表 | 非公表 | 有り |

提 供 日　2023/03/18
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

## 1　本日の新規感染者数（政令市発表分を含む）

| | 県発表分 | 静岡市発表分 | 浜松市発表分 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 本日の新規感染者数 | 99 | 43 | 27 | 169 |
| 感染者数の累計 | 493,384 | 173,145 | 198,323 | 864,852 |

## 2　本日の新規感染症患者等の年代別人数（県発表分のみ）

| | 0歳 | 1～4歳 | 5～9歳 | 10歳代 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 1 | 4 | 10 | 8 | 7 | 10 | 13 | 16 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 5 |

| | 60～64歳 | 65～69歳 | 70歳代 | 80歳代 | 90歳以上 | 不明 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 5 | 4 | 10 | 7 | 4 | 0 | 99 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 |

## 3　コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率（本日正午現在）

| 区分 | 入院者数 | 即応病床数 | 病床占有率 |
|---|---|---|---|
| 県東部地域 | 13 | 178 | 7.3% |
| 県中部地域 | 36 | 183 | 19.7% |
| 県西部地域 | 17 | 161 | 10.6% |
| 県全体 | ＊　66（30） | 522（56） | 12.6% |
| うち確保病床 | 54（29） | ＊　510（56） | |
| 確保病床以外の病床 | 12（5） | 12（5） | |
| うち重症者 | 0　0 | 49（15） | 0.0% |

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数。
＊本日の確保病床数（510床）と入院者総数（66人）を比較した病床占有率は12.9%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は0名で、県内の全入院者数は計66名です。

## 4　県内宿泊療養施設の入居状況（本日正午現在）

| 区分 | 施設数 | 総客室数 | 療養者用客室数（A） | 入居者数（B） | 占有率 B/A |
|---|---|---|---|---|---|
| 室数等 | ４施設 | 530室 | 471室 | 4人 | 0.8% |

提 供 日　2023/03/19
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

## 1　本日の新規感染者数（政令市発表分を含む）

| | 県発表分 | 静岡市発表分 | 浜松市発表分 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 本日の新規感染者数 | 86 | 37 | 22 | 145 |
| 感染者数の累計 | 493,470 | 173,182 | 198,345 | 864,997 |

## 2　本日の新規感染症患者等の年代別人数（県発表分のみ）

| | 0歳 | 1～4歳 | 5～9歳 | 10歳代 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 2 | 5 | 8 | 9 | 9 | 9 | 15 | 7 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

| | 60～64歳 | 65～69歳 | 70歳代 | 80歳代 | 90歳以上 | 不明 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 3 | 6 | 7 | 1 | 5 | 0 | 86 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

## 3　コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率（本日正午現在）

| 区分 | 入院者数 | 即応病床数 | 病床占有率 |
|---|---|---|---|
| 県東部地域 | 13 | 178 | 7.3% |
| 県中部地域 | 37 | 184 | 20.1% |
| 県西部地域 | 16 | 160 | 10.0% |
| 県全体 | ＊　66（31） | 522（56） | 12.6% |
| うち確保病床 | 53（29） | ＊　509（56） | |
| 確保病床以外の病床 | 13（6） | 13（6） | |
| うち重症者 | 0　0 | 48（15） | 0.0% |

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数。
＊本日の確保病床数（509床）と入院者総数（66人）を比較した病床占有率は13.0%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は0名で、県内の全入院者数は計66名です。

## 4　県内宿泊療養施設の入居状況（本日正午現在）

| 区分 | 施設数 | 総客室数 | 療養者用客室数（A） | 入居者数（B） | 占有率 B/A |
|---|---|---|---|---|---|
| 室数等 | 4施設 | 530室 | 471室 | 3人 | 0.6% |

提 供 日　2023/03/20
タイトル　静岡県とアース製薬株式会社との包括連携協定締結式
担　　当　知事直轄組織 政策推進局総合政策課
連 絡 先　政策推進班
TEL 054-221-3201

静岡県とアース製薬株式会社は、密接な相互連携により、双方の資源を有効に活用した協働による活動を推進し、地方創生の実現を図ることを目的として、包括連携協定を締結します。

1　協定締結式
(1) 日時　令和5年3月30日(木)13:30～　約30分間
(2) 場所　静岡県庁　別館9階特別第1会議室
(3) 出席者　静岡県　知事　川勝 平太
アース製薬株式会社　取締役専務執行役員　降矢 良幸　ほか

2　連携事項
(1) 地域の安全・安心の確保、災害時の支援に関すること
(2) 子ども・青少年の育成支援、子育て支援に関すること
(3) 観光の振興、移住の促進に関すること
(4) 文化・芸術・スポーツの振興に関すること
(5) 地域産業の振興、雇用の促進に関すること
(6) 県民生活の向上や環境の保全に関すること
(7) 健康増進、子育て家庭・高齢者・障害のある方への支援
(8) その他、県政の推進や住民サービスの提供に関すること

3　協定締結による主な取組内容
(1)虫媒介感染症予防への協力
・マダニ啓発チラシ等を共同で作成し、啓発活動を実施。
・イベント時に「虫ケアステーション」(虫媒介感染症のリスクと予防方法を啓発するアース製薬オリジナルのブース)を設置し、啓発活動を実施。
(2) ふじのくに地球環境史ミュージアム企画展示
・アース製薬が飼育する約100種類の害虫を活用した企画展示を実施。
(3)スーパーサイエンスハイスクールへの支援
・アース製薬の研究知見を活用した課題研究支援
(4) ふじのくに「花の都しずおか」PRへの協力
・アース製薬のSNSを活用した浜名湖花博及び県産花きのPR。
(5) その他連携事業
・ChaOIフォーラムへの入会
・ICOIプロジェクトへの参画(温泉に関わる知見・情報の共有)
・青少年施設等への蚊駆除・防止器の設置支援
・防災イベントへの出展(災害時の感染症対策)
・事業所へ観光パンフレットの設置、配布、ポスター掲示
・森林環境教育指導者養成講座等への協力
・口腔衛生啓発教室の実施、セミナー等への講師派遣

提 供 日　2023/03/20
タイトル　静岡県の推計人口　前月比２，８８２人の減少
担　　当　知事直轄組織 デジタル戦略局統計調査課
連 絡 先　人口就業班
TEL 054-221-2995

## １　概　　要

令和５年３月１日現在の静岡県の人口は、**3,568,563人** となり、**前月と比べ、2,882人の減少**となった。

内訳をみると、自然動態が 2,858人の減少（出生 1,457人、死亡 4,315人）、社会動態は24人の減少（転入 10,416人、転出 10,440人）となっている。

## ２　人口と世帯の推移

（単位：人・世帯）

| 区分 / 年月日 | | 人口（日本人・外国人）及び世帯数 | | | | 前5年間、前１か月間の増減数 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 総　数 | 男 | 女 | 世帯数 | 純増減 | 自然動態 | 社会動態 |
| 国勢調査 | S50.10.1 | 3,308,799 | 1,627,797 | 1,681,002 | 913,806 | - | - | - |
| | 55.10.1 | 3,446,804 | 1,695,778 | 1,751,026 | 969,904 | 138,005 | - | - |
| | 60.10.1 | 3,574,692 | 1,759,455 | 1,815,237 | 1,033,037 | 127,888 | - | - |
| | H 2.10.1 | 3,670,840 | 1,808,951 | 1,861,889 | 1,117,683 | 96,148 | 5年間の増減 | - |
| | 7.10.1 | 3,737,689 | 1,841,947 | 1,895,742 | 1,204,189 | 66,849 | - | - |
| | 12.10.1 | 3,767,393 | 1,857,031 | 1,910,362 | 1,280,984 | 29,704 | - | - |
| | 17.10.1 | 3,792,377 | 1,868,458 | 1,923,919 | 1,353,578 | 24,984 | - | - |
| | 22.10.1 | 3,765,007 | 1,853,952 | 1,911,055 | 1,399,140 | ▲ 27,370 | - | - |
| | 27.10.1 | 3,700,305 | 1,820,993 | 1,879,312 | 1,429,800 | ▲ 64,702 | - | - |
| 確定値 | R 2.10.1 | 3,633,202 | 1,791,118 | 1,842,084 | 1,483,472 | ▲ 67,103 | 令和２年国勢調査人口等基本集計 | |
| | R 4.3.1 | 3,593,524 | 1,770,592 | 1,822,932 | 1,490,325 | ▲ 3,119 | ▲ 2,547 | ▲ 572 |
| | 4.4.1 | 3,586,493 | 1,766,946 | 1,819,547 | 1,493,547 | ▲ 7,031 | ▲ 2,343 | ▲ 4,688 |
| | 4.5.1 | 3,586,682 | 1,767,658 | 1,819,024 | 1,498,213 | 189 | ▲ 1,906 | 2,095 |
| | 4.6.1 | 3,587,320 | 1,768,294 | 1,819,026 | 1,501,332 | 638 | ▲ 1,881 | 2,519 |
| | 4.7.1 | 3,587,212 | 1,768,255 | 1,818,957 | 1,503,089 | ▲ 108 | ▲ 1,564 | 1,456 |
| | 4.8.1 | 3,586,224 | 1,767,948 | 1,818,276 | 1,504,144 | ▲ 988 | ▲ 1,594 | 606 |
| | 4.9.1 | 3,584,495 | 1,767,185 | 1,817,310 | 1,504,564 | ▲ 1,729 | ▲ 2,175 | 446 |
| | 4.10.1 | 3,582,194 | 1,765,909 | 1,816,285 | 1,504,685 | ▲ 2,301 | ▲ 1,924 | ▲ 377 |
| | 4.11.1 | 3,580,442 | 1,764,953 | 1,815,489 | 1,505,157 | ▲ 1,752 | ▲ 2,195 | 443 |
| | 4.12.1 | 3,578,761 | 1,764,275 | 1,814,486 | 1,505,554 | ▲ 1,681 | ▲ 2,277 | 596 |
| | 5.1.1 | 3,575,454 | 1,762,396 | 1,813,058 | 1,504,587 | ▲ 3,307 | ▲ 2,734 | ▲ 573 |
| | 5.2.1 | 3,571,445 | 1,760,367 | 1,811,078 | 1,503,862 | ▲ 4,009 | ▲ 4,024 | 15 |
| | 5.3.1 | **3,568,563** | **1,758,919** | **1,809,644** | **1,503,764** | ▲ 2,882 | ▲ 2,858 | ▲ 24 |

（注1）「R2.10.1」以前の人口は、国勢調査の人口等基本集計（確定値）である。なお、国勢調査欄の純増減は前回国勢調査からの純増減であり、この期間の人口動態の累計とは異なる。
（注2）「R4.3.1」以降の人口は、令和２年国勢調査の人口等基本集計（確定値）をもとに住民基本台帳に基づく移動数を加減して算出したものである。
（注3）社会動態は、各市区町の転入転出（政令市の区相互の移動を含む）の人数を合計したものである。

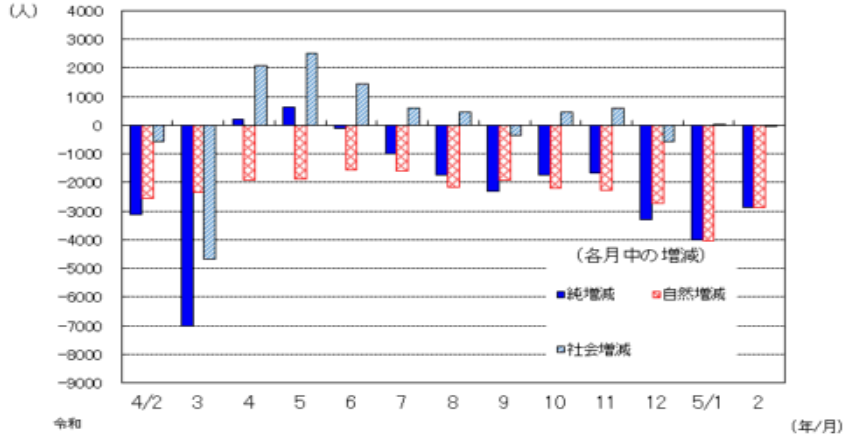
## ３　自然・社会動態の推移

令和５年２月中の自然動態（出生、死亡）は 2,858人の減少で、社会動態（転入、転出）は、24人の減少となった。

（１）自然・社会動態の内訳表　　（単位：人）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 2月1日現在推計人口 | 3,571,445 | 自　然　動　態 | | 社　会　動　態 | |
| 増　加　（Ａ＋ａ） | 11,873 | 出生（Ａ） | 1,457 | 転入（ａ） | 10,416 |
| 減　少　（Ｂ＋ｂ） | 14,755 | 死亡（Ｂ） | 4,315 | 転出（ｂ） | 10,440 |
| **3月1日現在推計人口** | **3,568,563** | 自然増減（Ａ－Ｂ） | ▲ 2,858 | 社会増減（ａ－ｂ） | ▲ 24 |

（２）各月中の増減図




## ４　市町別人口

前月と比べ、静岡市（820人減）、浜松市（308人減）など全ての市町で人口が減少した。

人口上位５市町

| 順位 | 市 | （人） | 順位 | 町 | （人） |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 浜松市 | 781,596 | 1 | 長泉町 | 43,142 |
| 2 | 静岡市 | 680,284 | 2 | 函南町 | 36,203 |
| 3 | 富士市 | 241,796 | 3 | 清水町 | 31,407 |
| 4 | 沼津市 | 184,862 | 4 | 吉田町 | 28,630 |
| 5 | 磐田市 | 164,601 | 5 | 小山町 | 17,996 |

増減５市町

| 順位 | 市町 | 増加数(人) | 順位 | 市町 | 減少数(人) |
|---|---|---|---|---|---|
| － | － | － | 1 | 静岡市 | 820 |
| － | － | － | 2 | 浜松市 | 308 |
| － | － | － | 3 | 富士市 | 172 |
| － | － | － | 4 | 沼津市 | 130 |
| － | － | － | 5 | 焼津市 | 118 |

自然動態増減５市町

| 順位 | 市町 | 増加数(人) | 順位 | 市町 | 減少数(人) |
|---|---|---|---|---|---|
| － | － | － | 1 | 静岡市 | 587 |
| － | － | － | 2 | 浜松市 | 505 |
| － | － | － | 3 | 沼津市 | 178 |
| － | － | － | 4 | 富士市 | 161 |
| － | － | － | 5 | 富士宮市 | 114 |

社会動態増減５市町

| 順位 | 市町 | 増加数(人) | 順位 | 市町 | 減少数(人) |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 浜松市 | 197 | 1 | 静岡市 | 233 |
| 2 | 磐田市 | 58 | 2 | 御殿場市 | 57 |
| 3 | 沼津市 | 48 | 3 | 三島市 | 37 |
| 3 | 掛川市 | 48 | 4 | 裾野市 | 36 |
| 5 | 伊東市 | 27 | 5 | 小山町 | 27 |

※社会動態は16市町で増加、18市町で減少、1町で同数

推計人口についてのお問い合わせは、統計調査課人口就業班まで
TEL　０５４－２２１－２９９５（直通）
統計センターしずおか　https://toukei.pref.shizuoka.jp/

提 供 日　2023/03/20
タイトル　47都道府県のお米で作ったお酒を知事に贈呈
担　　当　知事直轄組織 東京事務所
連 絡 先　知事直轄組織　東京事務所
TEL 03-5212-9035

# 47都道府県のお米で作ったお酒『絆舞』を知事に贈呈
# ～全国の信用金庫が力を合わせた地方創生～

1 要 旨

全国の信用金庫でつくる「よい仕事おこしフェア」実行委員会が、被災地支援などで地域連携を強めていく願いを込めて、47都道府県のお米で日本酒を造るプロジェクトを企画し、そのお酒ができあがりました。

このお酒は、47都道府県のお米が一つになって出来上がる絆のお酒として、『絆舞（きずなまい）』と名付けられました。

今般、事務局となっている城南信用金庫と、お米を提供した県内の信用金庫の代表者が知事を訪問し、贈呈します。

2 内 容

（1） 日 時　令和5年3月24日（金）午前11時00分～11時30分（30分間）

（2） 訪問者

| | |
|---|---|
| 城南信用金庫 理事長 | 川本　恭治（かわもと　きょうじ）氏 |
| 島田掛川信用金庫 会長 | 市川　公　（いちかわ　こう）氏 |
| 島田掛川信用金庫 理事長 | 伊藤　勝英（いとう　かつひで）氏 |
| 沼津信用金庫 理事長 | 鈴木　俊一（すずき　しゅんいち）氏 |
| 三島信用金庫 理事長 | 高嶋　正芳（たかしま　まさよし）氏 |
| 富士宮信用金庫 理事長 | 小池　孝治（こいけ　たかはる）氏 |
| 富士信用金庫 理事長 | 浅見　祐司（あさみ　ゆうじ）氏 |
| 遠州信用金庫 専務理事 | 鈴木　靖　（すずき　やすし）氏 |
| 静清信用金庫 常務理事 | 鈴木　義行（すずき　よしゆき）氏 |

計9人

（3） 場 所　県庁　東館5F知事室

（4） 内 容

・全国47都道府県のお米を使ったお酒『絆舞（きずなまい）』の贈呈
・記念撮影

3 城南信用金庫とふじのくに大使館（東京事務所）との連携について

別紙のとおり

提 供 日　2023/03/20
タイトル　大井川利水関係協議会の開催
担　　当　くらし・環境部 環境局水資源課
連 絡 先　水資源班
TEL 054-221-2256

# 大井川の利水団体・流域市町・県で構成する「大井川利水関係協議会」を開催します

**【要　旨】**

リニア中央新幹線建設における大井川水系の水資源の確保及び水質の保全等について、流域の関係者（11利水団体、８市２町）と県が一体となって対応するため、「大井川利水関係協議会（以下、「協議会」という。）」が、平成30年８月に設置されました。

田代ダム取水抑制案（以下、「Ｂ案」という。）の方策に関して、ＪＲ東海が、以下の１.～３.を前提として、東京電力リニューアブルパワー株式会社（以下、「東京電力ＲＰ」という。）と協議を開始することの了解を得たいとしていることについて、ＪＲ東海から説明を受け、協議会会員が共通認識を持つことを目的に、下記のとおり協議会を開催します。

１．Ｂ案は、静岡県から県外へ流出するトンネル湧水量と同量を大井川に戻す方策として、工事の一定期間（約10ヶ月間と想定）に田代ダムの取水を抑制し、大井川に還元する案として検討していること。
２．Ｂ案は、永続的に行うものではなく、東京電力ＲＰの水利権には影響を与えないこと。
３．協議の内容には、高速長尺先進ボーリングからの湧水に対してＢ案を適用することも含むこと。

記

**１　日時**

令和５年３月27日（月）18時から

**２　場所**

県庁本館４階特別会議室

**３　出席予定者**

＜利水団体＞

大井川土地改良区　内田理事長　ほか　10名（うちＷＥＢ３名）

＜流域市町＞

島田市　染谷市長　ほか９名（うちＷＥＢ１名）

＜静岡県＞

森副知事

＜説明者＞

東海旅客鉄道株式会社

＜オブザーバー＞

国土交通省鉄道局

**４　内容**

・「了解が必要となる３つの確認事項」について

**５　取材等**

・会議は公開にて開催します。取材を希望される場合は直接、会場にお越しください（当日17：30受付開始）。
・会議終了後、県庁本館４階４０３会議室において、囲み取材を行います。取材対応者は、幹事社と調整します。

**６　一般傍聴**

・会場に隣接する県庁本館４階４０３会議室で、一般傍聴が可能です。
・また、会議の模様は県のホームページ（ふじのくにメディアチャンネル）により、リアルタイムで配信します。

**７　会議資料**

・会議開催前に、会議資料を下記のＵＲＬに貼付けますので、御覧ください。
リニア中央新幹線整備工事に伴う環境への影響に関する対応

https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/kankyo/1040554/1002001/index.html

提 供 日　2023/03/20
タイトル　静岡県文化財保護審議会の開催～県指定文化財候補１件について審議します～
担　　当　スポーツ・文化観光部 文化局文化財課
連 絡 先　河合
TEL 054-221-3158

# 静岡県文化財保護審議会の開催
# ～県指定文化財候補１件について審議します～

令和５年３月24日（金）に静岡県文化財保護審議会を開催し、県指定文化財１件の新たな指定について審議し、知事に答申します。

１　開催日時・場所
（１）開催日時　令和５年３月24日（金）午後１時30分から午後３時まで
（２）場　　所　静岡県庁別館９階特別第一会議室

２　審議内容
（１）県指定文化財候補物件の審議
＜対象＞「梵鐘　平治二年の陽鋳銘あり」
（ぼんしょう　へいじにねんのようちゅうめいあり）
・種　別　有形文化財（工芸品）
・所在地　袋井市浅名1021番地（袋井市郷土資料館）
・所有者　袋井市

○県指定文化財の件数

| 種 別 | 有形文化財 | 無形文化財 | 民俗文化財 | 記念物 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|
| 現在の件数 | ３４０ | １ | ５６ | １６０ | ５５７ |
| 指定後の件数 | ３４１ | １ | ５６ | １６０ | ５５８ |

東アジア文化都市
2023 静岡県
Culture City of East Asia 2023 SHIZUOKA

提 供 日　2023/03/20
タイトル　第４回総合教育会議の開催
担　　当　スポーツ・文化観光部 総合教育局総合教育課
連 絡 先　総合教育班
TEL 054-221-3764

# 令和4年度 第4回総合教育会議を開催します

知事と教育委員会が十分な意思の疎通を図り、地域の教育の課題やあるべき姿を共有して、“ふじのくに”に根ざした本県の教育を推進するため、令和４年度第４回静岡県総合教育会議を以下のとおり開催します。

１　日　時　令和５年３月23日（木）午後２時から４時まで

２　場　所　県庁別館８階　第１会議室Ａ、Ｂ、Ｃ、Ｄ

３　出席者　知事、教育長、教育委員、実践委員会代表（一部委員はWebで出席）

４　議事
(1) 子どもの健やかな成長を支える教育の推進(小委員会中間報告)
(2) 令和４年度協議事項への対応状況(報告)
(3) 令和５年度協議事項
(4) その他

５　会議の公開
傍聴希望の方は、当日直接会場へお越しください。(定員５名(先着))

＜構成員＞

| 役　職 | 氏　名 |
|---|---|
| 知　　事 | 川勝　平太 |
| 教 育 長 | 池上　重弘 |
| 教育委員 | 藤井　　明 |
| 〃 | 伊東　幸宏 |
| 〃 | 小野澤　宏時 |
| 〃 | 後藤　康雄 |
| 〃 | 天城　真美 |

※会議当日は、地域自立のための「人づくり・学校づくり」実践委員会
矢野弘典委員長も出席します。

提 供 日　2023/03/20
タイトル　県立美術館内レストランの県産食材メニューの提供 第３弾
担　　当　スポーツ・文化観光部 県立美術館総務課
連 絡 先　総務課総務班
TEL 054-263-5755

# 県立美術館内レストランの県産食材メニューの提供 第３弾

県立美術館内レストラン（ロダンテラス）（静岡市駿河区谷田53－２）では、県産食材を使用したメニューを開発し、期間限定で提供しています。

今回は第３弾として、３月18日から静岡県産の「紅ほっぺ」を使用したリゾットを提供します。

いちごというと、そのまま食べたり、お菓子作りに使うことが多く、今回のように料理に使うイメージは無いかと思います。

実は、イタリアでは人気の料理で、いちごの甘酸っぱさとチーズの塩分がマッチし、春らしい一品に仕上がっており、一度食べたら病み付きに！！

３月17日に開催された料理教室でもレシピを紹介しました。

今回の期間限定メニューの提供は、県のガストロノミーツーリズム事業の一環として県産食材を紹介し、食文化と芸術の相乗効果により、美術館への誘客にも繋げることを目的に実施しています。

１　場　　所　静岡県立美術館内レストラン（ロダンテラス）

２　レストラン営業日時　企画展開催期間中のみ（休館日は除く）
11時から15時まで

３　内　　容
(1) 食　　材　：いちご「紅ほっぺ」
(2) メニュー　：いちごリゾット
スープ、サラダ付き
(3) 提供価格　：１，０００円（税込）
(4) 提 供 数　：限定250食で終了となります
(5) 提 供 元　：株式会社なすび

**＜ガストロノミーツーリズム＞**

**その土地の気候風土が生んだ食材・習慣・伝統・歴史などによって育まれた食を楽しみ、その土地の食文化に触れることを目的としたツーリズム**

東アジア文化都市2023静岡県
Culture City of East Asia 2023 SHIZUOKA

提 供 日　2023/03/20
タイトル　令和４年度第２回静岡県医療審議会の開催
担　　当　健康福祉部 医療局医療政策課
連 絡 先　医療企画班
　　TEL 054-221-2284

---

令和４年度第２回静岡県医療審議会を、以下のとおり開催します。

１　日時・会場
・令和５年３月27日（月）午後４時～午後６時
・グランディエールブケトーカイ　４階　シンフォニー
（静岡市葵区紺屋町17-1）

２　出席者
委員27人
・医療関係者
・医療を受ける立場にある者
・学識経験者　など

３　議題（予定）
第９次静岡県保健医療計画の策定
静岡県医師確保計画の一部改正

４　その他
・新型コロナウイルス感染症対策のため、WEB形式を併用した会議となります。
・傍聴希望の方、記者の方は会場へお越しください。

＜傍聴申込先＞
医療政策課メール iryoseisaku@pref.shizuoka.lg.jp
※取材の場合は申込不要

提 供 日　2023/03/20
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

## 1　本日の新規感染者数（政令市発表分を含む）

| | 県発表分 | 静岡市発表分 | 浜松市発表分 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 本日の新規感染者数 | 60 | 28 | 14 | 102 |
| 感染者数の累計 | 493,530 | 173,210 | 198,359 | 865,099 |

## 2　本日の新規感染症患者等の年代別人数（県発表分のみ）

| | 0歳 | 1～4歳 | 5～9歳 | 10歳代 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 2 | 2 | 3 | 7 | 5 | 11 | 9 | 5 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 4 | 5 | 2 |

| | 60～64歳 | 65～69歳 | 70歳代 | 80歳代 | 90歳以上 | 不明 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 5 | 2 | 5 | 3 | 1 | 0 | 60 |
| うち自己検査等による報告数 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 13 |

## 3　コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率（本日正午現在）

| 区分 | 入院者数 | 即応病床数 | 病床占有率 |
|---|---|---|---|
| 県東部地域 | 16 | 171 | 9.4% |
| 県中部地域 | 36 | 185 | 19.5% |
| 県西部地域 | 13 | 160 | 8.1% |
| 県全体 | ＊　65（26） | 516（56） | 12.6% |
| うち確保病床 | 54（25） | ＊　505（56） | |
| 確保病床以外の病床 | 11（5） | 11（5） | |
| うち重症者 | 0　（0） | 49（15） | 0.0% |

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数。
＊本日の確保病床数（505床）と入院者総数（65人）を比較した病床占有率は12.9%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は0名です。

## 4　県内宿泊療養施設の入居状況（本日正午現在）

| 区分 | 施設数 | 総客室数 | 療養者用客室数（A） | 入居者数（B） | 占有率 B/A |
|---|---|---|---|---|---|
| 室数等 | 4施設 | 530室 | 471室 | 3人 | 0.6% |

## 5　新型コロナウイルスワクチンの接種実績（前日時点）

ワクチン接種記録システム（VRS）

| 区分 | | 接種回数 | 接種率 |
|---|---|---|---|
| 全年代 | １回目 | 3,001,828 | 82.06% |
| | ２回目 | 2,986,237 | 81.63% |
| | ３回目 | 2,585,459 | 70.67% |
| | ４回目 | 1,749,587 | 47.83% |
| | ５回目 | 920,289 | 25.16% |
| | 合計 | 11,243,400 | |
| 高齢者（65歳以上） | １回目 | 1,035,496 | 93.94% |
| | ２回目 | 1,033,459 | 93.75% |
| | ３回目 | 1,010,002 | 91.62% |
| | ４回目 | 918,624 | 83.33% |
| | ５回目 | 734,533 | 66.63% |
| | 合計 | 4,732,114 | |

※引用元　接種状況ダッシュボード（デジタル庁）
https://info.vrs.digital.go.jp/dashboard/

提 供 日　2023/03/20

タイトル　「野菜をもっと食べよう！野菜マシマシキャンペーン」成果報告～調味料製造メーカーが県と協働して、県民の野菜摂取増を応援！～

担　　当　健康福祉部 健康局健康政策課

連 絡 先　健康企画班

TEL 054-221-2404

**（要　旨）**

本県の健康課題として「脳血管疾患による死亡の多さ」があり、脳血管疾患の要因の一つである高血圧対策が重要である。その対策の一つとして、血圧上昇に関与するナトリウムの尿中への排泄を促すカリウムを多く含む野菜の摂取量増加を目指し、産学官連携により、自然と野菜を摂ることのできる環境づくりに取り組んでいる。

この環境づくりについて、エスエスケイフーズ株式会社から、「野菜をもっと食べよう！ 野菜マシマシキャンペーン」（令和５年２月１日(水)～28日(火)）を県と協働して取り組む旨の提案があり、２月にキャンペーンを実施した。

同社が、健康福祉部長を訪問し、その成果等について報告する。

**（内　容）**

**１　キャンペーンの概要**

| 項　目 | 内　容 |
|---|---|
| 期　間 | 令和５年２月１日（水）～２月28日（火） |
| 内　容 | ・タカラ・エムシーが展開しているフードマーケットマム等47店舗の来店客に、エスエスケイフーズの商品を購入した方から抽選で20名に県のバイ・シズオカキャンペーン商品でもある「しあわせ野菜畑 有機野菜セット（Mサイズ）」野菜セットをプレゼント。<br>・県と協働した取組のため、キャンペーン関連ポスター等に県の生きがいと健康づくりのイメージキャラクター「ちゃっぴー」を使用しメッセージを発信。 |

**２　報告の内容**

| 項　目 | 内　容 |
|---|---|
| 日　時 | 令和５年３月24日（金）　午後１時15分～午後１時45分 |
| 場　所 | 健康福祉部長室（静岡県庁西館３階） |
| 出席者 | エスエスケイフーズ(株)<br>静岡支店長　藤原 志朗（ふじわら しろう）氏<br>家庭用営業課　井上 明紀（いのうえ あきのり）氏<br>静岡県健康福祉部　部　長　八木 敏裕（やぎ としひろ）<br>健康局長　赤堀 健之（あかほり たけし） |
| 内 容 | ・エスエスケイフーズから「野菜をもっと食べよう！野菜マシマシキャンペーン」の取組及びその成果について報告<br>（キャンペーン展開による効果（売上げ、顧客の反応等）、顧客からの「野菜摂取に関する意見」等）<br>・県から挨拶<br>・懇談 |

提 供 日　2023/03/20
タイトル　「しずおか農林水産物認証」の認証書交付式を開催します
担　　当　経済産業部 中部農林事務所地域振興課
連 絡 先　地域振興班
TEL 054-286-9281

# 静岡県版GAP「しずおか農林水産物認証」の認証書交付式を開催します

## 1 趣 旨

静岡市内の農業者の取組が、「しずおか農林水産物認証」に認証されました。

ついては、静岡県中部農林事務所長が新規認証取得者に対し、認証書を下記のとおり交付します。

## 2 日 時　令和5年3月23日（木）午前10:30から11:00まで

## 3 場 所　清水農業協同組合 駒越営農拠点
（静岡市清水区駒越中1丁目17-52）

## 4 中部農林事務所管内（静岡市）の新規認証取得者　1件（令和5年3月13日付け）

| 認証取得者 | 認証対象品目 | 認証取得の経緯 |
|---|---|---|
| 齊藤清治 | イチゴ | 経営規模拡大にあたり、農場管理の見直しのため認証を取得。 |

## ○しずおか農林水産物認証制度について

農業生産工程管理（GAP）の手法を導入した静岡県版のGAP認証制度です。

| | |
|---|---|
| 認証の対象 | 生産から出荷までの生産工程と情報提供の仕組み |
| 認証基準 | 食の安全、環境保全及び労働安全等に関する基本事項（80項目程度）<br>農産物、特用林産物、畜産物、水産物<br>※すべての項目を実施することで認証が取得できる。 |
| 認証対象品目 | 農産物（野菜、米、果樹、茶、花卉）<br>特用林産物（原木栽培きのこ、菌床栽培きのこ）<br>畜産物（肉用牛、乳用牛、豚、肉用鶏、採卵鶏）<br>水産物（うなぎ・ます類、ひらめ） 計15品目 |
| 認証申請者 | 県内で農林水産物を生産する個人、法人又は組織 |
| 認証有効年数 | 3年 |
| 情報提供 | 専用HP「ふじのくに しずおか食の情報館」<br>http://www.shizuoka-foodnet.jp/ |

## ○しずおか農林水産物認証マーク

認証取得者は生産物に認証マークを表示することができます。

提 供 日　2023/03/20
タイトル　三保内浜で民間事業者によるエリアマネジメントが始まります
担　　当　交通基盤部 港湾局港湾企画課
連 絡 先　港湾計画班
TEL 054-221-3056

# 三保内浜で民間事業者によるエリアマネジメントが始まります

清水港の三保内浜において、自然と調和した美しい海浜地とマリンスポーツ拠点の形成を図るため、管理運営を行う民間事業者を公募しました。

このたび選定した民間事業者と締結した協定書の交換式を開催します。

## ○エリアマネジメント業務を行う民間事業者と主な業務概要

１　事業グループ名　三保内浜コンソーシアム

２　構成員　一般社団法人 清水マリン・アンド・ビーチスポーツ振興協会（代表）
株式会社gosea’s
有限会社nac.

３　主な業務　清掃活動
日常パトロール
防災訓練の実施
マリンスポーツ・ビーチスポーツ大会の実施や誘致
子供向け体験型の学習イベントの開催　ほか

４　業務期間　令和５年４月１日から令和10年３月31日（５年間）

## ○協定書交換式の概要

１　日　時　令和５年３月22日（水）　16時開始

２　場　所　静岡県庁本館４階　４０１会議室

３　出席者　（県）太田博文　交通基盤部長ほか
（事業者）三保内浜コンソーシアム
一般社団法人 清水マリン・アンド・ビーチスポーツ振興協会
向島克彦　理事・事務局長
株式会社gosea’s　合志明倫　代表取締役
有限会社nac.　尾﨑直美　代表取締役

４　内　容　協定書の交換
県・事業者挨拶

５　その他　協定書交換式の後、同会議室で質疑応答を行います

提 供 日　2023/03/20
タイトル　県議会だより写真コンクール表彰式の開催
担　　当　議会事務局 政策調査課
連 絡 先　石川
TEL 054-221-3483

「静岡県の四季」をテーマに実施した「県議会だより写真コンクール」の入賞者を決定したので、次のとおり表彰式を行います。

入賞作品は、今後発行する県議会だよりの表紙等を飾ります。

１　表彰式

（１）日時　令和５年３月23日（木）13：30～14：00

（２）場所　県庁本館４階　特別会議室

（３）内容　議長から賞状及び副賞の授与、記念写真の撮影

２　審査結果

（１）応募点数　224点（71名）

（２）審査方法　県議会広報委員会において部門ごとに特選１点、入選２点を選定

（３）入賞者（敬称略）

○ 特選４点（今後発行する県議会だよりの表紙を飾ります。）

| 部門 | 氏名 | 住所 | 作品名 |
|---|---|---|---|
| 春 | 森　洋子 | 沼津市 | どっちが高い？ |
| 夏 | 吉野　昌宏 | 裾野市 | 盛夏 |
| 秋 | 岩浅　利泰 | 御殿場市 | 白糸の滝ライトアップ |
| 冬 | 山口　勉 | 三島市 | 冬青空へ |

○ 入選８点（今後発行する県議会だよりに掲載されます。）

| 部門 | 氏名 | 住所 | 作品名 |
|---|---|---|---|
| 春 | 石神　隆志 | 藤枝市 | 朝の情景 |
| | 山本　武正 | 富士宮市 | 里山の春 |
| 夏 | 塚本　三千夫 | 袋井市 | メロンの街を通過 |
| | 大塚　美代子 | 静岡市葵区 | 旅の思い出 |
| 秋 | 松浦　嘉人 | 浜松市北区 | コスモスの地上絵 |
| | 藤井　昭浩 | 賀茂郡松崎町 | 美しき故郷（ふるさと） |
| 冬 | 岩ヶ谷　孝 | 藤枝市 | 駿河湾フェリーでの思い出 |
| | 清水　輝美 | 浜松市浜北区 | 絆 |

提 供 日　2023/03/20

タイトル　県内小・中学校と特別支援学校に徳川家康の伝記が寄贈されます

担　　当　教育委員会 義務教育課

連 絡 先　企画・免許班

TEL 054-221-3140

（要　旨）

このたび、(公財)はごろも教育研究奨励会から、本県の次の世代を担う小・中学生に、ふるさとの偉人に対する歴史的な理解・関心を高めてもらうことを目的として、県内の小・中学校及び特別支援学校に、徳川家康の伝記を寄贈いただくこととなりました。

同会からの目録贈呈及び寄贈に対する感謝状の贈呈を、以下により行います。

（概　要）

１　贈呈式

(1) 日　時　令和5年3月24日(金)午前10時から10時30分まで

(2) 場　所　教育長室(県庁西館7階)

(3) 内　容　図書寄贈の目録贈呈、感謝状の贈呈

２　寄贈について

(1) 対象校

県内の公立・私立の小・中学校及び特別支援学校 815校

(2) 寄贈される図書

『学研まんが　日本と世界の伝記　徳川家康』(学習研究社)　計4,083冊

(3) 寄贈時期

令和5年4月以降

(参　考)

公益財団法人はごろも教育研究奨励会

代表者　　理事長　後藤康雄 氏(はごろもフーズ(株)代表取締役会長)

設立年月　昭和61年1月

目的　　静岡県における学校教育の振興並びに教育研究の高揚及び充実を図り、もって青少年の健全育成に寄与する。

「有徳の人づくり」を進めています

静　岡　県　教　育　委　員　会

提 供 日　2023/03/20
タイトル　高校生が考える「三島市まちなかリノベーション推進計画」についてのアクションプラン
担　　当　教育委員会 三島南高等学校
連 絡 先　教諭　渡邉旬
TEL 055-977-8333

# 三島南高校の１年生が、「三島市まちなかリノベーション推進計画」を題材にアクションプランを考え、三島市長へプレゼン

三島南高校では、１年生の探究活動において、「三島市まちなかリノベーション推進計画」を題材にして、アクションプランを考えるプロジェクトを行ってきました。このプロジェクトの目的は、三島のリノベーション計画へのアクションプランを考えることを通して、課題を発見する力、協働して解決方法を考える力、発表する力を身につけることです。12月にスタートし、古い写真を使って三島市の過去や「まちなかリノベーション推進計画」に載っている15の戦略について学んだり、自分が考えたい戦略を選びチームを結成したりしました。その後、戦略のプレゼン大会や生徒の投票を経て、代表となった２チームが市長へ直接プレゼンを行います。

１　開催日時
令和５年３月23日(木)　10時から

２　会　　場
三島市役所　市長室
（住所：三島市北田町４-47）

３　参加者
三島市長
三島南高校　１年生代表者６名

４　その他
・取材可。取材の際には３月23日９時までに三島南高校へご連絡ください。

５　問い合わせ先
静岡県立三島南高等学校
担当：教諭　渡邉旬
ＴＥＬ：055-977-8333

【三島市まちなかリノベーション推進計画】
「三島市まちなかリノベーション推進計画」とは、三島市街地を歩いて楽しめる「ウォーカブルな街」として、アフターコロナを見据えた新たな時代の地域振興や企業集積、魅力と活力のある三島となるための中期的な計画です。具体的には、１つめ「産業づくり」２つめ「空間や場づくり」３つめ「仕組み・人づくり」の３つを柱にして、15の戦略が立てられています。

「有徳の人づくり」を進めています
静 岡 県 教 育 委 員 会

提 供 日　2023/03/21
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

## 1　本日の新規感染者数（政令市発表分を含む）

| | 県発表分 | 静岡市発表分 | 浜松市発表分 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 本日の新規感染者数 | 98 | 35 | 17 | 150 |
| 感染者数の累計 | 493,628 | 173,245 | 198,376 | 865,249 |

## 2　本日の新規感染症患者等の年代別人数（県発表分のみ）

| | 0歳 | 1～4歳 | 5～9歳 | 10歳代 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 1 | 5 | 11 | 7 | 11 | 17 | 12 | 10 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 |

| | 60～64歳 | 65～69歳 | 70歳代 | 80歳代 | 90歳以上 | 不明 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 7 | 5 | 4 | 4 | 4 | 0 | 98 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |

## 3　コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率（本日正午現在）

| 区分 | 入院者数 | 即応病床数 | 病床占有率 |
|---|---|---|---|
| 県東部地域 | 17 | 171 | 9.9% |
| 県中部地域 | 36 | 186 | 19.4% |
| 県西部地域 | 14 | 157 | 8.9% |
| 県全体 | ＊ 67（26） | 514（56） | 13.0% |
| うち確保病床 | 56（25） | ＊ 503（56） | |
| 確保病床以外の病床 | 11（5） | 11（5） | |
| うち重症者 | 0　0 | 47（15） | 0.0% |

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数。
＊本日の確保病床数（503床）と入院者総数（67人）を比較した病床占有率は13.3%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は0名です。

## 4　県内宿泊療養施設の入居状況（本日正午現在）

| 区分 | 施設数 | 総客室数 | 療養者用客室数（A） | 入居者数（B） | 占有率 B/A |
|---|---|---|---|---|---|
| 室数等 | 4施設 | 530室 | 471室 | 3人 | 0.6% |

提 供 日　2023/03/22

タイトル　令和４年度　職員表彰・「ひとり１改革運動」事例発表・年間表彰式を開催します！

担　　当　経営管理部 行政経営局行政経営課

連 絡 先　行政経営局行政経営課　鈴木

人事課　杉本

TEL 行政経営課(054-221-2911)

人事課(054-221-2018)

【要 旨】

職務において顕著な業績をあげた職員や、職務の内外を問わず県民から賞賛される行いをした職員を表彰する「職員表彰」と、「速く」「ムダなく」「いい仕事」をスローガンに職員一人ひとりが身近な業務の改善を行う「ひとり1改革運動」事例発表・年間表彰式を合同開催する。

【概 要】

1 日 時 令和5年3月24日(金)14:30～16:00

2 場 所 県庁西館4階第1会議室

3 出席者 知事、審査員、受賞所属

4 次 第
(1)開会
(2)職員表彰
・表彰
・事例発表(1事例)
(3)「ひとり1改革運動」事例発表・年間表彰式
・審査員紹介等
・表彰
・事例発表(部門大賞を受賞した6事例)
・審査員講評
(4)知事講評・挨拶
(5)閉会

5 その他
県HPに、受賞結果等を掲載予定です。
なお、今年度は、オンライン(Zoom)での配信は行いません。

提 供 日　2023/03/22
タイトル　行政経営推進委員会からの知事への意見書の提出
担　　当　経営管理部 行政経営局行政経営課
連 絡 先　行政経営班
　　TEL 054-221-2911

# 行政経営推進委員会から知事への意見書の提出

行政経営の取組の検証や課題の検討を行う「静岡県行政経営推進委員会」が、令和４年度の審議結果を取りまとめた意見書を知事に提出します。

１ 日時

令和５年３月28日（火） 午後４時から午後４時20分まで

２ 場所

静岡県庁東館５階 知事室

３ 出席予定者（敬称略）

| 氏　名 | 役　職 |
|---|---|
| 佐藤 克昭(委員長) | 佐藤経済研究所長、元浜松学院大学教授 |
| 吉村 峰仙(委員) | 吉村峰仙公認会計士･税理士事務所代表 |

提 供 日　2023/03/22
タイトル　伊豆・富士山歴史絵巻ガイドマップ完成
担　　当　経営管理部 東部地域局地域課
連 絡 先　堤
TEL 055-920-2139

## ～源頼朝・北条氏から始まる武士の歴史の舞台を巡る～
## 伊豆・富士山歴史絵巻ガイドマップ完成

県では、市町、観光協会、商工関係団体等の83団体で構成する「ぶしのくに静岡県　伊豆・富士山周遊促進連絡協議会」と連携し、「ぶしのくに静岡県」をコンセプトに大河ドラマ「鎌倉殿の13人」のレガシーを活かしつつ、「どうする家康」の放送も踏まえて、武家社会の成立から終焉までの伊豆・富士山地域に残る歴史・文化資源を活用した誘客や広域周遊の促進に取り組んでいます。

この事業の一環として、このたび令和3年度に制作した伊豆・富士山歴史絵巻ガイドブックを、源頼朝・北条氏ゆかりの地のほか、徳川家康関連の史跡や幕末までの歴史資源等を掲載したものにリニューアルしました。

ガイドマップは伊豆・富士山地域の市町、観光協会、道の駅などで配架するほか特設ウェブサイト「ぶしのくに静岡県」HPでも公開します。

### １　名　称
伊豆・富士山歴史絵巻ガイドマップ

### ２　仕　様
カラー、Ａ２（二つ折り＋観音折り）

### ３　内　容
・伊豆・富士山地域の武家社会成立から終焉までのゆかりの史跡紹介
・観光名所や史跡を巡りながら食も楽しむ「伊豆・富士山地域周遊モデルコース」ほか

＜史跡（一部抜粋）＞




### ４　配架先及び公開先
県機関、伊豆・富士山地域の市町・観光協会・商工会議所・商工会、道の駅ほか

伊豆・富士山歴史絵巻ガイドマップ　リンク⇒
https://bushinokuni-shizuoka.jp/1910/




Culture City of East Asia 2023 SHIZUOKA

東アジア文化都市2023静岡県

提 供 日　2023/03/22
タイトル　積水ハウス株式会社静岡工場・認定NPO法人時ノ寿の森クラブ・掛川市と静岡県がしずおか未来の森サポーター協定を締結します！
担　　当　くらし・環境部 環境局環境ふれあい課
連 絡 先　緑化班
TEL 054-221-2849

**積水ハウス株式会社静岡工場・認定NPO法人時ノ寿の森クラブ・掛川市・静岡県**
# しずおか未来の森サポーター協定を締結します！

積水ハウス株式会社静岡工場、認定NPO法人時ノ寿の森クラブ、掛川市、静岡県の４者が「しずおか未来の森サポーター」協定を締結し、これから森づくり活動が始まります。

１　協定締結式
(1) 日時：令和５年３月30日（木）午後３時30分～４時
(2) 場所：静岡県庁西館６階くらし・環境部長室（静岡市葵区追手町９番６号）
(3) 締結者
・積水ハウス株式会社　業務役員　静岡工場長　田中　正弘
・認定NPO法人時ノ寿の森クラブ　理事長　松浦　成夫
・掛川市　市長　久保田　崇
・静岡県　くらし・環境部長　高畑　英治

２　協定内容

| | |
|---|---|
| 活動の特徴 | 積水ハウス（株）静岡工場社員が自ら森づくり活動を行うとともに、同社の地域活動団体助成プログラムによる森づくり団体の活動費支援を予定。 |
| 活動の目的 | 森づくり活動を通じて、人と森を結ぶプラットフォームを創り、林業に適さない民有林の保全を持続可能とすることを目的とする。 |
| 活動場所 | 時ノ寿の森クラブが掛川市倉真で管理している森林 約1.1ha |
| 活動の内容 | 植栽、下草刈り、除伐、間伐等の森林整備活動。森林整備への資金提供等。 |
| 協定期間 | 令和５年４月１日から令和６年３月31日まで |

３　協定締結者の役割

| 積水ハウス(株)静岡工場 | NPO法人時ノ寿の森クラブ | 掛川市 | 静岡県 |
|---|---|---|---|
| ・森づくり活動の実施<br>・設置した工作物の適切な維持管理 | ・活動場所の提供<br>・指導・助言、情報発信 | ・指導・助言<br>・情報発信 | ・指導・助言<br>・情報発信<br>・活動の認定証の発行 |

＜しずおか未来の森サポーター制度の概要＞
森づくり活動を行なう企業等を「しずおか未来の森サポーター」として認定し、県がフィールドや森づくり団体の紹介、活動のPRなどを支援する制度。

提 供 日　2023/03/22
タイトル　静岡ガス株式会社・富士市と静岡県がしずおか未来の森サポーター協定を締結します！
担　　当　くらし・環境部 環境局環境ふれあい課
連 絡 先　緑化班
TEL 054-221-2849

**静岡ガス株式会社・富士市・静岡県**

# しずおか未来の森サポーター協定を締結します！

静岡ガス株式会社、富士市、静岡県の3者が「しずおか未来の森サポーター」協定を締結し、これから森づくり活動が始まります。

1　協定締結式
(1)日時:令和5年3月29日(水)午後2時～2時30分
(2)場所:静岡県庁西館6階くらし・環境部長室(静岡市葵区追手町9番6号)
(3)締結者
・静岡ガス株式会社　代表取締役　社長執行役員　岸田　裕之
・富士市　市長　小長井　義正
・静岡県　くらし・環境部長　高畑　英治

2　協定内容

| | |
|---|---|
| 活動の特徴 | 広大な伐採跡地に社員自ら植樹を行い、長期的な森林管理を計画 |
| 活動の目的 | 富士山麓の良好な自然環境や森林の持つ治山治水機能の保全のため、協定森林の健全な育成に貢献する。また、森林保全及び気候変動対策等の地域課題の解決に貢献する。 |
| 活動場所 | 富士市有林　約10ha(富士市桑崎)　＊SGEC認証森林 |
| 活動の内容 | 植栽、下草刈り、除伐、間伐等の森林整備活動、森林環境教育活動 |
| 協定期間 | 令和5年4月1日から令和10年3月31日まで |

3　協定締結者の役割

| 静岡ガス株式会社 | 富士市 | 静岡県 |
|---|---|---|
| ・森づくり活動の実施<br>・設置した工作物の適切な維持管理 | ・活動場所の提供<br>・指導・助言、情報発信 | ・情報発信<br>・活動の認定証の発行 |

4　森づくり活動の開始
静岡ガス株式会社の社員の皆様が、早速、しずおか未来の森サポーターとして植樹を行ないます。
(1)内容:植樹(ヒノキ　約15,000本)　植樹面積　約5ha
(2)日時(予定):令和5年4月8日(土)10:30～、4月15日(土)10:30～
※雨天延期4月22日(土)
(3)場所:富士山子どもの国北側の富士市有林(富士市桑崎字境塚)

＜しずおか未来の森サポーター制度の概要＞
森づくり活動を行なう企業等を「しずおか未来の森サポーター」として認定し、県がフィールドや森づくり団体の紹介、活動のPRなどを支援する制度。

東アジア文化都市2023静岡県

提 供 日　2023/03/22
タイトル　東アジア文化都市2023静岡県認証プログラムの募集
担　　当　スポーツ・文化観光部 文化局文化政策課
連 絡 先　東アジア文化都市推進班
TEL 054-221-3271

# 東アジア文化都市2023静岡県
# 認証プログラム募集！！

東アジア文化都市2023静岡県実行委員会では、市町や民間団体が実施する様々な分野のイベント・企画を「東アジア文化都市2023静岡県」の「認証プログラム」とする、認証制度を設け随時募集します。
認証により、公共性を高め、他の多くのイベントと一体的に広報することで、集客にもご活用いただくとともに、2023年静岡県の文化を盛り上げましょう！

＜募集するプログラム＞
●静岡県内で2023年12月31日までに開催・実施するもの
●「文化芸術、スポーツ、食、ファッション、芸能、温泉、旅、花・庭、モビリティ、多文化共生」などの様々な文化のイベント・企画で、静岡県の魅力を発信する多種多彩な取組を募集しています

＜認証プログラムのメリット＞
●東アジア文化都市2023静岡県のロゴマークを使用することができます
●東アジア文化都市2023静岡県のホームページへの掲載など、一体的に国内外へ広報を行います
●アーツカウンシルしずおかの専門家による事業実施上での助言・相談が可能です

＜申請方法＞
東アジア文化都市2023静岡県公式ホームページから必要事項を入力の上、申請をお願いします。
URL：https://culturecity-shizuoka.jp/apply-program/

東アジア文化都市2023 静岡県
Culture City of East Asia 2023 SHIZUOKA

ninnshoupuroguramugaiyou.pdf

提 供 日　2023/03/22
タイトル　「静岡県働きやすい介護事業所」の認証を行いました
担　　当　健康福祉部 福祉長寿局介護保険課
連 絡 先　介護人材班
TEL 054-221-2084

# 「静岡県働きやすい介護事業所」の認証を行いました！

「静岡県働きやすい介護事業所認証制度」は、
1 キャリアパス制度・人材育成の推進
2 サービスの質の向上
3 労働環境の改善
の3点に関する一定の基準をもって県が審査し、認証を付与するものです。

このたび、新たに6事業所を認証し、23事業所の認証を更新しました。
＜今回認証した事業所＞

| 法人名 | 新規 | 更新 |
|---|---|---|
| 社会福祉法人七恵会 | 2事業所 | ― |
| 医療法人社団白梅会 | ― | 3事業所 |
| 社会福祉法人慈照会 | ― | 7事業所 |
| 社会福祉法人行和会 | ― | 5事業所 |
| 社会福祉法人岳南厚生会 | 2事業所 | ― |
| 遠州鉄道株式会社 | ― | 1事業所 |
| 医療法人社団明徳会 | ― | 1事業所 |
| 社会福祉法人春風会 | 1事業所 | ― |
| 社会福祉法人誠信会 | 1事業所 | 6事業所 |
| 合　計 | 6事業所 | 23事業所 |

これにより、現在、427事業所を認証しています。
就職先選定、またはサービス利用の参考としてご活用いただけるよう、広く紹介していきます。

詳細については、下記リンクよりご参照ください。
http://www.pref.shizuoka.jp/kousei/ko220/jinzai/hatarakiyasuikaigosyokubaninsyou/30hatarakiyasuikaigosyokubaninsyou.html

提 供 日　2023/03/22
タイトル　静岡県保育の総合相談窓口を設置します
担　　当　健康福祉部 こども未来局こども未来課
連 絡 先　保育班・子育て支援班
TEL 054-221-3546

# 不適切保育の通報にも対応する 静岡県保育の総合相談窓口（愛称：チャイム）を 設置します

1　開設日
令和5年3月29日（水）

2　設置場所
県こども未来課内

3　体制
専任相談員1人配置

4　受付方法
電話：070－1008－7805（月～金の午前9時から午後5時まで、祝日及び年末年始を除く）
ふじのくに電子申請：
https://s-kantan.jp/pref-shizuoka-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=8250（いつでも利用可能、確認次第順次対応）

5　対応内容
・保育施設職員、保護者等からの不適切保育の相談、通報
・保育所や認定こども園等の保育制度や各種補助制度等についての相談、質問
・家庭内虐待や子どもの発育相談など、専門窓口がある相談については当該窓口を案内

6　周知について
広報用カード及びポスターを各市町保育所管課、認定こども園、保育所、地域型保育事業所、認可外保育施設に配布しています。

提 供 日　2023/03/22
タイトル　オール県庁で少子化対策を推進していくため 令和４年度第２回「ふじさんっこ応援推進本部」を開催します
担　　当　健康福祉部 こども未来局こども未来課
連 絡 先　少子化対策班
TEL 054-221-2608

# オール県庁で少子化対策を推進していくため
# 令和４年度第２回「ふじさんっこ応援推進本部」を開催します

（要旨）
県の各部局が相互に連携を図りながら、少子化対策及び子ども・子育て支援を総合的に推進していくため、令和４年度第２回ふじさんっこ応援推進本部を開催します。
今回の会議では、第２期ふじさんっこ応援プランの中間見直しについて審議するほか、少子化対策における、全庁的な取組の更なる推進に向けた意見交換を行います。

（概要）
１　日時
令和５年３月24日（金）午前10時30分から午前11時30分まで

２　場所
静岡県庁別館９階特別第二会議室

３　内容
【議事】
・第２期ふじさんっこ応援プランの中間見直しについて

【意見交換】
・静岡県の少子化対策について
(1)　静岡県における少子化対策の全体像と各部の役割
(2)　令和５年度少子化対策及び子ども・子育て支援の主な取組
(3)　各部局の少子化対策及び子ども・子育て支援に係る取組

４　出席者
本 部 長：森副知事
副本部長：健康福祉部理事（少子化対策担当）
構 成 員：各部長　他

提 供 日　2023/03/22
タイトル　富士市内に設置している宿泊療養施設の終了
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　機動第１班
TEL 054-221-2402

---

１　要　旨
　県では、新型コロナウイルス感染症患者のうち無症状者や軽症者が療養するための宿泊療養施設を県内４施設で運営していますが、令和３年６月から富士市に設置しているアパホテル富士中央について、３月末をもって終了します。
　これに伴い、県内の宿泊療養施設は、３施設322室（沼津、焼津、島田）となります。

２　運用を終了する施設名
　アパホテル富士中央（富士市日乃出町）
　療養客室数　149室

３　終了日
　令和５年３月31日

４　今後の対応について
・本施設での療養者は全員退所済であり、今後、県東部地区の宿泊療養者は、沼津インターグランドホテルで受け入れます。

提 供 日　2023/03/22
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

## 1　本日の新規感染者数（政令市発表分を含む）

| | 県発表分 | 静岡市発表分 | 浜松市発表分 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 本日の新規感染者数 | 90 | 37 | 36 | 163 |
| 感染者数の累計 | 493,718 | 173,282 | 198,412 | 865,412 |

## 2　本日の新規感染症患者等の年代別人数（県発表分のみ）

| | 0歳 | 1～4歳 | 5～9歳 | 10歳代 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 0 | 5 | 5 | 6 | 8 | 10 | 12 | 15 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

| | 60～64歳 | 65～69歳 | 70歳代 | 80歳代 | 90歳以上 | 不明 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 7 | 3 | 7 | 7 | 5 | 0 | 90 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

## 3　コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率（本日正午現在）

| 区分 | 入院者数 | 即応病床数 | 病床占有率 |
|---|---|---|---|
| 県東部地域 | 17 | 170 | 10.0% |
| 県中部地域 | 35 | 188 | 18.6% |
| 県西部地域 | 12 | 164 | 7.3% |
| 県全体 | ＊　64（23） | 522（56） | 12.3% |
| うち確保病床 | 53（22） | ＊　511（56） | |
| 確保病床以外の病床 | 11（4） | 11（4） | |
| うち重症者 | 0　（0） | 47（15） | 0.0% |

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数。
＊本日の確保病床数（511床）と入院者総数（64人）を比較した病床占有率は12.5%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は0名です。

## 4　県内宿泊療養施設の入居状況（本日正午現在）

| 区分 | 施設数 | 総客室数 | 療養者用客室数（A） | 入居者数（B） | 占有率 B/A |
|---|---|---|---|---|---|
| 室数等 | 4施設 | 530室 | 471室 | 3人 | 0.6% |

## 5　新型コロナウイルスワクチンの接種実績（前日時点）

ワクチン接種記録システム（VRS）

| 区分 | | 接種回数 | 接種率 |
|---|---|---|---|
| 全年代 | １回目 | 3,001,844 | 82.06% |
| | ２回目 | 2,986,290 | 81.63% |
| | ３回目 | 2,585,701 | 70.68% |
| | ４回目 | 1,750,000 | 47.84% |
| | ５回目 | 920,629 | 25.17% |
| | 合計 | 11,244,464 | |
| 高齢者（65歳以上） | １回目 | 1,035,604 | 93.95% |
| | ２回目 | 1,033,573 | 93.76% |
| | ３回目 | 1,010,119 | 91.64% |
| | ４回目 | 918,726 | 83.34% |
| | ５回目 | 734,784 | 66.66% |
| | 合計 | 4,732,806 | |

※引用元　接種状況ダッシュボード（デジタル庁）
https://info.vrs.digital.go.jp/dashboard/

提 供 日　2023/03/22
タイトル　給食施設の「気づかず減塩」が進んでいます
担　　当　健康福祉部 健康局健康増進課
連 絡 先　健康増進課地域支援班　日置
TEL 054 - 221-3263

# 給食施設の「気づかず減塩」が進んでいます

（要　旨）

本県の健康課題として、「脳血管疾患による死亡の多さ」があり、脳血管疾患の要因の一つである高血圧対策が重要です。

このため、県では、「気づいて減塩」と「気づかず減塩」の両輪で、**５年間で５%の減塩を目指す「減塩５５（ゴーゴー）プログラム」**に取り組んできました。

減塩の環境づくりを進める「気づかず減塩」の評価として、**給食施設における平成28年度と令和４年度の給与食塩量を比較したところ、６年間で6.6%（0.26ｇ）の減少**が確認でき、目標を達成しました。

（内　容）

**１　結果の概要**

- **給食施設（対象：６業種※）の給与食塩量は、**平成28年度から令和４年度の間に**3.94ｇから3.68ｇへ0.26ｇ（6.6%）減少**した。
- **栄養士の配置がある給食施設は給与食塩量が減少**したが、栄養士の配置が無い施設では、給与食塩量は増加していた。
- 給与食塩量の平均値は、学校、社会福祉施設では毎年度、減少していた。

※６業種：学校、社会福祉施設、事業所、一般給食センター、寄宿舎、自衛隊

**２　減塩に向け、給食施設を対象に行った県のこれまでの取組**

- 給食施設向け卓上ポップ作成・配布
- 給食施設のみそ汁の塩分濃度調査
- **お塩のとりかたチェック票（リーフレット、ｗｅｂ）作成・普及**
- 減塩取組事例集の作成
- スーパー等の販売店と協働した減塩イベントの開催

**３　今後の取組**

- 減塩の取組に加えて、食塩を排出する（排塩）働きのあるカリウムを多く含む野菜の摂取量増加を目指す環境づくりを推進する。
- 将来的な高血圧対策として、**子どもを対象に「適塩」や「野菜摂取」等をテーマとした絵本等の教育教材を用いた健康教育を実施**する。

**＜減塩５５（ゴーゴー）プログラムとは＞**

・個人の行動変容を促す「気づいて減塩」と減塩の環境整備を進める「気づかず減塩」により、５年間で５%の減塩を目指す取組。

**＜給食施設とは＞**

・学校、事業所、社会福祉施設など特定かつ多数の人に対して継続的に食事を提供する施設。

**＜減塩と血圧の関係＞**

・１ｇの減塩により、収縮期血圧が、高血圧者で１㎜Hg、非高血圧者で0.5㎜Hg低下することがわかっています。（健康日本21（第２次）の推進に関する参考資料より）

提 供 日　2023/03/22
タイトル　【取材希望】「静岡県美しく豊かな海保全基金」へウインナー商品の売上金の一部を寄附する取組を開始します！
担　　当　経済産業部 産業革新局産業イノベーション推進課
連 絡 先　産業イノベーション推進班
TEL 054-221-2609

# 静岡県美しく豊かな海保全基金「丸大食品株式会社」がロングウインナーの売上金の一部を寄附する取組を開始します！

県は、「静岡県美しく豊かな海保全基金」を活用し、海洋環境の保全と水産資源の回復に資する取組を実施しています。
基金の趣旨に賛同した「丸大食品株式会社」が「家康 ロングウインナー」（大河ドラマ「どうする家康」番組タイトルロゴ使用許諾商品）を数量限定発売し、その売上金の一部を「静岡県美しく豊かな海保全基金」に寄附します。
この度、取組を開始する同社が県経済産業部長を表敬訪問します。

1　訪問概要
(1) 日時
令和５年３月28日（火）10時10分から約20分
(2) 場所
県庁別館９階特別第二会議室
(3) 出席者
○静岡県経済産業部長　増田 始己
○丸大食品株式会社　常務執行役員　ハムソーセージ事業部長　谷角 慎司氏　ほか
(4) 内容
○挨拶
○寄附取組の趣旨、新商品等のご説明
○記念撮影

2　発売商品について

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| 商品名 | 家康　ロングウインナー |
| 販売開始 | 5月下旬 |
| 販売エリア | 東海地方(静岡県、愛知県、三重県、岐阜県)を中心に全国 |



＜静岡県美しく豊かな海保全基金ウェブサイト＞
http://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-130/tsunagukai/umikikinn.html

＜商品に関する問合せ先＞
丸大食品株式会社　総務人事部総務課　藤本・澤井
TEL:072-661-2514　FAX:072-661-2504

提 供 日　2023/03/22
タイトル　地元の特産品を販売！
「邑マルシェ」inトヨタカローラ静岡（株）富士店を
開催します！
担　　当　経済産業部 富士農林事務所農村整備課
連 絡 先　農村計画班
TEL 0545-65-2201

【ふじのくに美しく品格のある邑（むら）】

# 地元の特産品を販売！
# 「邑マルシェ」inトヨタカローラ静岡(株)富士店を開催します！

## １　要　旨

県と35市町で構成する「ふじのくに美しく品格のある邑づくり連合」は、しずおか農山村サポーター「むらサポ」の企業会員である「トヨタカローラ静岡(株)」と連携して、邑マルシェを開催します。

本マルシェは、県内農山村を支援したいというトヨタカローラ静岡(株)の意向により、富士店舗に邑の農産物や加工品の販売スペースを設け、来場者に富士・東部地域の農山村ならではの特産品を販売します。

## ２　概　要

| | |
|---|---|
| 日　　時 | 令和５年３月26日(日)午前10時から午後３時まで（売り切れ次第終了） |
| 場　　所 | トヨタカローラ静岡(株)富士店(富士市津田231-1) |
| 出店邑 | **〇南条の里（富士宮市）**<br>ふもとも農園（石焼き芋、野菜、もち麦）<br>DOIFARM（パン、ジェラート、焼菓子、スープ、牛乳）<br>**〇五感で癒される湧水の里いのかしら（富士宮市）**<br>Aozora Pizza(薪窯焼きナポリピッツァ)<br>**〇白糸の里（富士宮市）**<br>富士山白糸ファーム（おにぎり、お米）<br>**〇内房の里（富士宮市）**<br>内房の里（野菜、山菜おこわ、おはぎ、揚げ物、手作り味噌等）<br>**〇せせらぎ中清水（御殿場市）**<br>中清水報徳婦人倶楽部（白菜キムチ、ネギキムチ、季節の野菜） |
| 問合せ先 | 富士農林事務所　農村整備課　0545-65-2201<br>当日：トヨタカローラ静岡(株)富士店　0545-51-1141 |
| 備　　考 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスク着用・消毒等の徹底、間隔の確保などの感染防止策を十分に実施して開催します。 |

### ■「ふじのくに美しく品格のある邑」とは？

静岡県では、農業や美しい景観、地域に伝わる文化・伝統などの県民共有の財産でもある地域資源を保全・活用し、次世代に継承する活動を行う集落等を「美しく品格のある邑（むら）」として登録し、情報発信や知事顕彰を行っています。令和５年２月末時点で150の地域が認定されています。

### ■「しずおか農山村サポーター『むらサポ』」とは？

静岡県の農山村をみんなで守り、盛り上げていこうとするサポータークラブで、農

山村地域のイベント情報や旬な農産物、ボランティア募集等の様々な情報をメールマガジンやフェイスブック等により県内外へ配信しています。「むらサポ」は平成28年４月１日に会員募集を開始し、令和５年２月末時点で個人や企業を含めて5,552件の登録があります。

提 供 日　2023/03/22
タイトル　清水港カーボンニュートラルポート形成計画公表
担　　当　交通基盤部 港湾局港湾企画課
連 絡 先　港湾計画班
TEL 054-221-2614

# 「清水港カーボンニュートラルポート(CNP)形成計画」公表！

## (要旨)

清水港において、港の脱炭素化(カーボンニュートラルポート(CNP))を実現するため、講ずべき取組やロードマップ等を官民一体となって検討し、このたび「清水港カーボンニュートラルポート(CNP)形成計画」を作成したため公表します。

今後、令和4年11月に公布された港湾法の一部改正に伴い、法定計画である「港湾脱炭素化推進計画」の作成に向け、官民一体で検討を進め、地域の脱炭素社会に貢献します。

## (計画の基本理念と方針)

・清水港の目指す姿
「クリーンエネルギーでつながる、地域未来を支える“スマートガーデンポート”」
・世界に誇る選ばれる港を目指し、カーボンニュートラルポートの形成に向けた取組みを進めます。

## (目標)

・2030年度…CO2削減量2013年度比　47%(13.1万トン)
・2050年　…CO2削減量2013年度比 100%(27.9万トン)

## (主な対策)

・コンテナターミナルにおける荷役機械の電動化・FC化
・水素サプライチェーンの構築、太陽光発電等の$CO_2$フリー電力の活用等

## (公表資料)

・清水港カーボンニュートラルポート(CNP)形成計画
・清水港カーボンニュートラルポート(CNP)形成計画(概要版)

## (閲覧方法)

静岡県交通基盤部港湾局ホームページにて公開
公開日：令和５年３月22日（水）
http://www.pref.shizuoka.jp/machizukuri/kowan/1003579/1052635.html

## (問合せ先)

静岡県交通基盤部港湾局港湾企画課港湾計画班
TEL：054-221-3778　E-mail：kouwan_kikaku@pref.shizuoka.lg.jp

提 供 日　2023/03/22
タイトル　御前崎港を脱炭素化！
担　　当　交通基盤部 港湾局港湾企画課
連 絡 先　港湾計画班
TEL 054-221-2614

# 御前崎港を脱炭素化！～CNP形成に向けた準備会～

（要旨）

令和5年3月24日(金)「御前崎港カーボンニュートラルポート(CNP)形成に向けた準備会」を開催します。

御前崎港では、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする「カーボンニュートラルポート(CNP)」形成を目指し、令和5年度、官民一体となって検討を進めることとなりました。そのため、本港を利用される関係者を対象に、CNP形成の概要や御前崎港におけるCNP形成について説明をします。

（概要）

## 1　開催内容

名　称　御前崎港カーボンニュートラルポート(CNP)形成に向けた準備会
日　時　令和5年3月24日(金) 14時00分～15時00分
場　所　御前崎港管理事務所2階(御前崎市港6170－1) ※Web併用
事務局　静岡県交通基盤部港湾局

## 2　主な内容

(1)「カーボンニュートラルポート(CNP)形成の概要について」
(2)「御前崎港におけるカーボンニュートラルポート(CNP)形成について」
(3) 意見交換

## 3　準備会構成員

御前崎港周辺で活動する企業、国土交通省中部地方整備局、御前崎市、牧之原市、県

## 4　取材

・準備会は非公開（事業者の自由な議論を担保する観点）としますが、意見交換前まで傍聴及び撮影可能です。
・当日会場へお越しの方は、13時50分までに、お集まりください。
・県では、3月13日(月)から屋内でのマスク着用は、個人の判断に委ねることを基本となりましたが、感染症防止対策の観点からマスク着用をお願いいたします。会場入口(受付)にて手指の消毒・検温を実施いたしますので、御協力の程よろしくお願いいたします。

提 供 日　2023/03/22
タイトル　県議会だより題字コンクール表彰式の開催
担　　当　議会事務局 政策調査課
連 絡 先　政策調査課
TEL 054-221-2388

静岡県議会では、若者にも手に取ってもらえる県議会だよりの紙面づくりのため、昨年度より高校生を対象とした「県議会だより題字コンクール」を実施し、入賞した書道作品を題字等として掲載しています。
このたび、令和４年度県議会だより題字コンクールの入賞者が決定したので、次のとおり表彰式を行います。
特選作品は、今後発行する県議会だより題字等として掲載します。

１　表彰式
（１）日時　令和５年３月23日(木)午後２時30分～午後３時00分
（２）場所　静岡県庁本館４階特別会議室
（３）内容　議長から賞状及び副賞の授与、記念写真の撮影、懇談

２　審査結果
（１）応募点数　362点（181名）
（２）審査方法　県議会広報委員会において部門ごと特選４点を選定
（３）入賞者（敬称略）

（特選）
〇縦書の部

| 氏名 | 学校名 | 学年 |
|---|---|---|
| 杉山　凛凪 | 静岡県立静岡東高等学校 | １年 |
| 村松　由悠 | 浜松学芸高等学校 | ２年 |
| 佐々木　麻陽 | 静岡県立清水西高等学校 | ２年 |
| 平河　菜々 | 静岡県立浜名高等学校 | ２年 |

〇横書の部

| 氏名 | 学校名 | 学年 |
|---|---|---|
| 徳永　彩心 | 静岡県立浜松湖南高等学校 | １年 |
| 杉山　ひなの | 静岡県立沼津西高等学校 | １年 |
| 杉田　咲季 | 静岡市立高等学校 | １年 |
| 松川　真菜 | 静岡県立浜名高等学校 | ２年 |

提 供 日　2023/03/22
タイトル　第３回県立高等学校の在り方に係る地域協議会（賀茂地区）の開催
担　　当　教育委員会 高校教育課
連 絡 先　学校づくり推進班
TEL 054-221-3113

# 県立高等学校の在り方に係る地域協議会（賀茂地区）を開催します

教育委員会では、教育を取り巻く新たな状況変化や課題等を踏まえ、県立高校の在り方について、改めて検討することとしました。
地域の事情を踏まえた高校の将来像を検討するため、第３回の「県立高等学校の在り方に係る地域協議会（賀茂地区）」を開催します。

●**日　時**　令和５年３月29日（水）14時45分から16時15分まで
●**場　所**　静岡県下田総合庁舎２階　賀茂キャンパス（静岡県下田市中531-1）
●**参加者**　・賀茂１市５町首長、教育長
・PTA会長、産業界代表、高校同窓会長
・県教育長　他
（オブザーバー）
・中学校、県立高等学校長
●**情報共有事項**
静岡県立高等学校の在り方に関する基本方針
●**協議事項**
賀茂地区の県立高校の在り方に関する論点

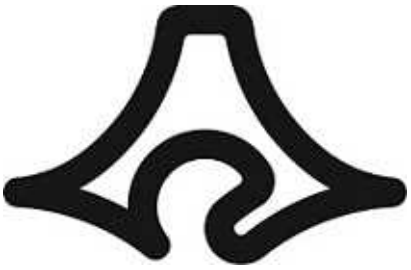
「有徳の人づくり」を進めています
静　岡　県　教　育　委　員　会

提 供 日　2023/03/22

タイトル　令和４年度特別交付税及び震災復興特別交付税の交付額の決定

担　　当　知事直轄組織政策推進局財政課 経営管理部地域振興局市町行財政課

連 絡 先　財政課計画班、市町行財政課交付税班
TEL 054-221-2035(財政課)、2098(市町行財政課)



（要旨）
○ 本日、令和４年度の特別交付税の３月交付額が決定され、本年度の交付総額が確定
○ 県分については、台風15号による災害関連経費の増等により、前年度比35.2%の27億円余が交付予定
○ 市町分についても、災害関連経費の増等により、静岡市、川根本町など23団体で昨年度を上回る交付額が決定され、総額で前年度比14.0%増の181億円余が交付予定

## １　静岡県分

（単位：千円、%）

| 区　分 | 令和４年度 A | ３月交付 | 既交付 | | 令和３年度 B | 増減率 (A-B)/B |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | ９月交付 | 12月交付 | | |
| 特別交付税 | 2,686,821 | 1,207,755 | - | 1,479,066 | 1,930,443 | 39.2 |
| 震災復興特別交付税 | 15,836 | 15,836 | - | - | 69,114 | △77.1 |
| 計 | 2,702,657 | 1,223,591 | - | 1,479,066 | 1,999,557 | 35.2 |

※令和４年度予算額：1,600百万円

**（１）特別交付税（2,686,821千円　うち３月交付額1,207,755千円）**
災害関連経費等により、今回1,207,755千円が措置された。
年間交付額は、**台風被害の増加による災害関連経費の増等により、前年度比39.2%増の2,686,821千円**となった。

**（２）震災復興特別交付税（15,836千円　うち３月交付額15,836千円）**
今回、震災に伴う地方税の減収分として、15,836千円が措置された。

**＜参考＞全国47都道府県の合計金額**

（単位：億円、%）

| 区　分 | 令和４年度 A | ３月交付 | 既交付 | | 令和３年度 B | 増減率 (A-B)/B |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | ９月交付 | 12月交付 | | |
| 特別交付税 | 1,587 | 920 | - | 667 | 1,495 | 6.2 |
| 震災復興特別交付税 | 343 | 132 | 212 | - | 262 | 30.9 |
| 計 | 1,930 | 1,052 | 212 | 667 | 1,757 | 9.8 |

※端数調整により、合計と内訳は一致しない場合がある。

**２　県内市町分**　　（単位：千円、％）

| 区　分 | 令和４年度<br>A | ３月交付 | 既交付 | | 令和３年度<br>B | 増減率<br>(A-B)/B |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | ９月交付 | 12月交付 | | |
| 特別交付税 | 18,176,680 | 13,701,174 | － | 4,475,506 | 15,942,650 | 14.0 |
| 震災復興特別交付税 | 510 | － | 510 | － | 596 | △14.4 |
| 計 | 18,177,190 | 13,701,174 | 510 | 4,475,506 | 15,943,246 | 14.0 |

**（１）特別交付税（18,176,680千円　うち３月交付額13,701,174千円）**
災害関連経費等により、今回13,701,174千円が措置された。
年間交付額は、**台風被害の増加による災害関連経費の増等により、前年度比14.0%増の18,176,680千円**となった。

**（２）震災復興特別交付税（510千円　うち３月交付額なし）**
被災者が失った財産の代替となる家屋を取得した際に、固定資産税を減免する措置を適用したことに伴う減収額について、本年度510千円が措置された。

**＜参考＞全国市町村の合計金額**　　（単位：億円、％）

| 区　分 | 令和４年度<br>A | ３月交付 | 既交付 | | 令和３年度<br>B | 増減率<br>(A-B)/B |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | ９月交付 | 12月交付 | | |
| 特別交付税 | 9,545 | 7,259 | － | 2,286 | 9,251 | 3.2 |
| 震災復興特別交付税 | 459 | 178 | 281 | － | 702 | △34.6 |
| 計 | 10,004 | 7,437 | 281 | 2,286 | 9,953 | 0.5 |

※端数調整により、合計と内訳は一致しない場合がある。

# 令和４年度特別交付税及び震災復興特別交付税交付額（内訳）

１　県分

（単位：千円・％）

| | 令和４年度３月交付額 | | | 令和４年度交付額計 | | | 令和３年度交付額計 | | | 増減率（R4-R3交付額計比較） | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 交付額 A | うち 特別交付税 B | うち 震災復興特別交付税 C | 交付額 D | うち 特別交付税 E | うち 震災復興特別交付税 F | 交付額 G | うち 特別交付税 H | うち 震災復興特別交付税 I | （D－G）／G | うち 特別交付税 (E－H)/H | うち 震災復興特別交付税 (F－I)/I |
| 静岡県 | 1,223,591 | 1,207,755 | 15,836 | 2,702,657 | 2,686,821 | 15,836 | 1,999,557 | 1,930,443 | 69,114 | 35.2 | 39.2 | ▲ 77.1 |

２　市町分

（単位：千円・％）

| | 令和４年度３月交付額 | | | 令和４年度交付額計 | | | 令和３年度交付額計 | | | 増減率（R4-R3交付額計比較） | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 交付額 A | うち 特別交付税 B | うち 震災復興特別交付税 C | 交付額 D | うち 特別交付税 E | うち 震災復興特別交付税 F | 交付額 G | うち 特別交付税 H | うち 震災復興特別交付税 I | （D－G）／G | うち 特別交付税 (E－H)/H | うち 震災復興特別交付税 (F－I)/I |
| 静岡市 | 1,731,246 | 1,731,246 | 0 | 2,458,742 | 2,458,688 | 54 | 1,280,033 | 1,279,996 | 37 | 92.1 | 92.1 | 45.9 |
| 浜松市 | 2,307,750 | 2,307,750 | 0 | 3,039,158 | 3,039,022 | 136 | 2,382,507 | 2,382,373 | 134 | 27.6 | 27.6 | 1.5 |
| 沼津市 | 121,529 | 121,529 | 0 | 368,487 | 368,456 | 31 | 409,064 | 409,017 | 47 | ▲ 9.9 | ▲ 9.9 | ▲ 34.0 |
| 熱海市 | 538,792 | 538,792 | 0 | 589,813 | 589,769 | 44 | 1,001,425 | 1,001,378 | 47 | ▲ 41.1 | ▲ 41.1 | ▲ 6.4 |
| 三島市 | 165,900 | 165,900 | 0 | 202,685 | 202,639 | 46 | 213,356 | 213,356 | 0 | ▲ 5.0 | ▲ 5.0 | 皆増 |
| 富士宮市 | 524,748 | 524,748 | 0 | 650,091 | 649,966 | 125 | 623,236 | 623,037 | 199 | 4.3 | 4.3 | ▲ 37.2 |
| 伊東市 | 303,874 | 303,874 | 0 | 313,276 | 313,265 | 11 | 307,183 | 307,172 | 11 | 2.0 | 2.0 | 0.0 |
| 島田市 | 1,026,625 | 1,026,625 | 0 | 1,202,784 | 1,202,784 | 0 | 1,020,112 | 1,020,112 | 0 | 17.9 | 17.9 | - |
| 富士市 | 257,851 | 257,851 | 0 | 474,033 | 474,000 | 33 | 474,459 | 474,410 | 49 | ▲ 0.1 | ▲ 0.1 | ▲ 32.7 |
| 磐田市 | 508,725 | 508,725 | 0 | 771,627 | 771,627 | 0 | 647,662 | 647,662 | 0 | 19.1 | 19.1 | - |
| 焼津市 | 307,379 | 307,379 | 0 | 442,070 | 442,070 | 0 | 406,083 | 406,083 | 0 | 8.9 | 8.9 | - |
| 掛川市 | 694,603 | 694,603 | 0 | 923,690 | 923,690 | 0 | 784,809 | 784,809 | 0 | 17.7 | 17.7 | - |
| 藤枝市 | 614,158 | 614,158 | 0 | 858,783 | 858,783 | 0 | 790,823 | 790,823 | 0 | 8.6 | 8.6 | - |
| 御殿場市 | 62,325 | 62,325 | 0 | 62,355 | 62,355 | 0 | 120,179 | 120,179 | 0 | ▲ 48.1 | ▲ 48.1 | - |
| 袋井市 | 505,494 | 505,494 | 0 | 610,553 | 610,523 | 30 | 562,052 | 562,022 | 30 | 8.6 | 8.6 | 0.0 |
| 下田市 | 328,624 | 328,624 | 0 | 417,778 | 417,778 | 0 | 401,162 | 401,162 | 0 | 4.1 | 4.1 | - |
| 裾野市 | 66,606 | 66,606 | 0 | 128,472 | 128,472 | 0 | 151,126 | 151,126 | 0 | ▲ 15.0 | ▲ 15.0 | - |
| 湖西市 | 90,073 | 90,073 | 0 | 94,938 | 94,938 | 0 | 87,785 | 87,785 | 0 | 8.1 | 8.1 | - |
| 伊豆市 | 490,076 | 490,076 | 0 | 758,421 | 758,421 | 0 | 743,070 | 743,070 | 0 | 2.1 | 2.1 | - |
| 御前崎市 | 89,696 | 89,696 | 0 | 121,364 | 121,364 | 0 | 109,205 | 109,163 | 42 | 11.1 | 11.2 | 皆減 |
| 菊川市 | 315,240 | 315,240 | 0 | 424,709 | 424,709 | 0 | 418,254 | 418,254 | 0 | 1.5 | 1.5 | - |
| 伊豆の国市 | 301,990 | 301,990 | 0 | 381,810 | 381,810 | 0 | 381,329 | 381,329 | 0 | 0.1 | 0.1 | - |
| 牧之原市 | 447,189 | 447,189 | 0 | 473,768 | 473,768 | 0 | 456,211 | 456,211 | 0 | 3.8 | 3.8 | - |
| 東伊豆町 | 106,154 | 106,154 | 0 | 132,082 | 132,082 | 0 | 149,101 | 149,101 | 0 | ▲ 11.4 | ▲ 11.4 | - |
| 河津町 | 121,549 | 121,549 | 0 | 271,247 | 271,247 | 0 | 324,290 | 324,290 | 0 | ▲ 16.4 | ▲ 16.4 | - |
| 南伊豆町 | 171,768 | 171,768 | 0 | 214,121 | 214,121 | 0 | 210,188 | 210,188 | 0 | 1.9 | 1.9 | - |
| 松崎町 | 158,630 | 158,630 | 0 | 202,149 | 202,149 | 0 | 160,127 | 160,127 | 0 | 26.2 | 26.2 | - |
| 西伊豆町 | 271,605 | 271,605 | 0 | 288,794 | 288,794 | 0 | 167,711 | 167,711 | 0 | 72.2 | 72.2 | - |
| 函南町 | 128,752 | 128,752 | 0 | 165,161 | 165,161 | 0 | 185,928 | 185,928 | 0 | ▲ 11.2 | ▲ 11.2 | - |
| 清水町 | 34,054 | 34,054 | 0 | 42,902 | 42,902 | 0 | 53,642 | 53,642 | 0 | ▲ 20.0 | ▲ 20.0 | - |
| 長泉町 | 13,594 | 13,594 | 0 | 17,211 | 17,211 | 0 | 42,351 | 42,351 | 0 | ▲ 59.4 | ▲ 59.4 | - |
| 小山町 | 54,272 | 54,272 | 0 | 83,758 | 83,758 | 0 | 148,936 | 148,936 | 0 | ▲ 43.8 | ▲ 43.8 | - |
| 吉田町 | 116,971 | 116,971 | 0 | 126,525 | 126,525 | 0 | 125,028 | 125,028 | 0 | 1.2 | 1.2 | - |
| 川根本町 | 385,972 | 385,972 | 0 | 417,675 | 417,675 | 0 | 320,256 | 320,256 | 0 | 30.4 | 30.4 | - |
| 森町 | 337,360 | 337,360 | 0 | 446,158 | 446,158 | 0 | 284,563 | 284,563 | 0 | 56.8 | 56.8 | - |
| 政令市計 | 4,038,996 | 4,038,996 | 0 | 5,497,900 | 5,497,710 | 190 | 3,662,540 | 3,662,369 | 171 | 50.1 | 50.1 | 11.1 |
| その他市計 | 7,761,497 | 7,761,497 | 0 | 10,271,507 | 10,271,187 | 320 | 10,108,585 | 10,108,160 | 425 | 1.6 | 1.6 | ▲ 24.7 |
| 町　計 | 1,900,681 | 1,900,681 | 0 | 2,407,783 | 2,407,783 | 0 | 2,172,121 | 2,172,121 | 0 | 10.8 | 10.8 | - |
| 合　計 | 13,701,174 | 13,701,174 | 0 | 18,177,190 | 18,176,680 | 510 | 15,943,246 | 15,942,650 | 596 | 14.0 | 14.0 | ▲ 14.4 |

提 供 日　2023/03/23
タイトル　ふじのくに防災減災・地域成長モデル総合特区新計画の認定
担　　当　知事直轄組織 政策推進局総合政策課
連 絡 先　フロンティア推進班
TEL 054-221-2362

# 「ふじのくに防災減災・地域成長モデル総合特区」新計画の認定

## １　要旨

令和５年１月17日に内閣府に提出した「ふじのくに防災減災・地域成長モデル総合特区」の新計画に係る申請は、令和５年３月16日に認定されました。

## ２　新計画の概要

・新東名高速道路等を活用した内陸部での先進地域構築と沿岸都市部の防災・減災対応、及び両地域間の均衡ある発展等を図る“ふじのくに”のフロンティアを拓く取組を推進し、巨大地震や深刻化する環境危機等に備えた持続可能な地域づくりの先導的なモデルの創出を目指すもの

・新計画では、県総合計画「後期アクションプラン」や「“ふじのくに”のフロンティアを拓く取組第３期基本計画」の内容を反映し、現計画の内容に、脱炭素社会・ＳＤＧsの実現に向けた地域循環共生圏の形成モデル事業等を追加

・総合特区支援利子補給金等の国の支援の活用等により、取組を推進

| | |
|---|---|
| 期間 | 令和５年度～令和９年度 |
| 目標 | 安全・安心で魅力ある県土の実現<br>～ＳＤＧｓのフロントランナー～【新】 |
| 政策課題<br>（戦略） | ○防災・減災機能の充実・強化<br>○地域資源を活用した新しい産業の創出・集積<br>○新しいライフスタイルの実現の場の創出<br>○暮らしを支える基盤の整備<br>○脱炭素社会・ＳＤＧｓの実現【新】 |
| 事業 | ○沿岸・都市部のリノベーションモデル事業<br>○内陸・高台部のイノベーションモデル事業<br>○多層的な地域連携軸の形成モデル事業<br>○地域循環共生圏の形成モデル事業【新】 |

※新計画の詳細については下記内閣府ホームページを参照ください。(3/31掲載予定)
https://www.chisou.go.jp/tiiki/sogotoc/toc_ichiran/toc_page/t34_bousai.html

提 供 日　2023/03/23
タイトル　現金給与総額が前年比0.9%増と２年連続で増加
毎月勤労統計調査
「令和４年地方調査結果」
「令和４年特別調査結果」
担　　当　知事直轄組織 デジタル戦略局統計調査課
連 絡 先　商工・経済班
TEL 054-221-2240、2246

毎月公表している「毎月勤労統計調査地方調査結果」について、令和4年1年間（令和4年1月から令和4年12月までの期間）の結果を取りまとめた。

また、常用労働者1～4人を雇用する事業所を対象に、令和4年7月31日現在で実施した「毎月勤労統計調査特別調査」の結果を取りまとめた。

## ⅰ　令和4年地方調査結果

事業所規模5人以上の状況（調査産業計）

(1) 賃　　金

令和4年の1人平均月間現金給与総額（定期給与＋特別給与）は310,596円、名目賃金指数（現金給与総額）は101.9で、前年比0.9%増と2年連続で増加した。

現金給与総額のうち定期給与（所定内給与＋超過労働給与）は256,609円、名目賃金指数（定期給与）は101.6で、前年比0.3%増と3年連続で増加した。

(2) 労働時間

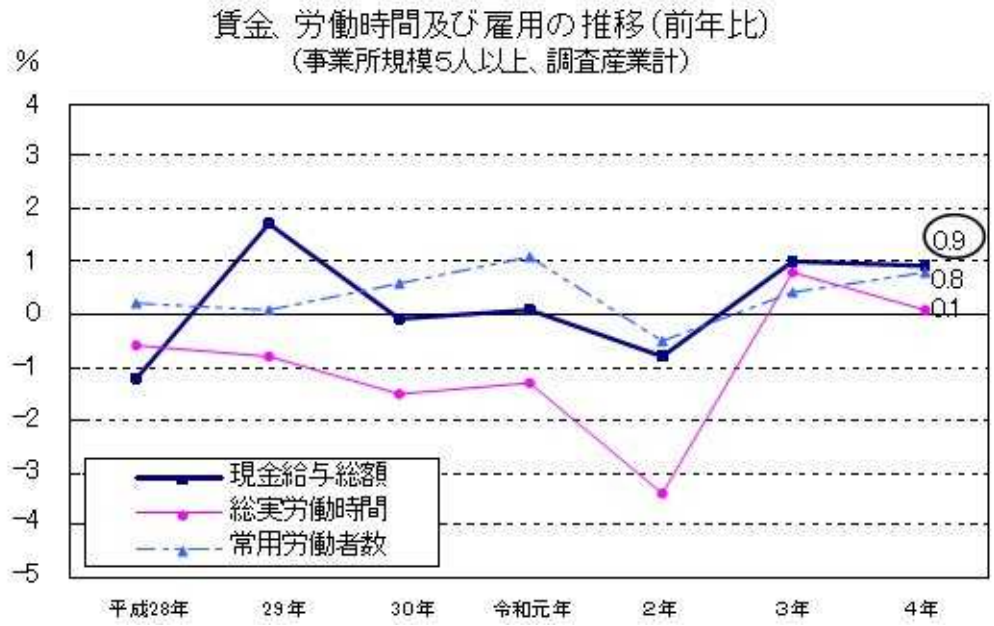
令和4年の1人平均月間総実労働時間は138.6時間、総実労働時間指数は100.8で、前年比0.1%増と2年連続で増加した。

総実労働時間のうち所定外労働時間は10.3時間、所定外労働時間指数は110.3で、前年比8.7%増と2年連続で増加した。

(3) 雇　　用

令和4年の月間平均常用労働者数は1,424,201人、常用雇用指数は101.2で、前年比0.8%増と2年連続で増加した。

パートタイム労働者比率は31.1%で、前年差0.8ポイント増と2年ぶりに増加した。




産業別現金給与総額、総実労働時間及び常用労働者数

事業所規模５人以上

| 産業 | 現金給与総額 | | | 総実労働時間 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 実数 | 指数(名目) | 前年比 | 実数 | 指数 | 前年比 |
| | 円 | | % | 時間 | | % |
| 調査産業計 | 310,596 | 101.9 | 0.9 | 138.6 | 100.8 | 0.1 |
| 建設業 | 386,204 | 102.9 | −3.9 | 162.2 | 100.1 | −2.2 |
| 製造業 | 393,570 | 107.7 | 5.6 | 155.5 | 103.0 | 1.4 |
| 電気・ガス・熱供給・水道業 | 467,900 | 90.7 | −8.2 | 146.1 | 100.0 | −3.8 |
| 情報通信業 | 392,613 | 98.8 | −5.8 | 159.5 | 103.8 | 0.6 |
| 運輸業，郵便業 | 279,276 | 93.0 | −8.5 | 157.3 | 97.3 | −3.9 |
| 卸売業，小売業 | 226,229 | 89.4 | −2.5 | 123.9 | 95.3 | −2.3 |
| 金融業，保険業 | 431,552 | 100.1 | 5.1 | 144.1 | 99.7 | 1.0 |
| 不動産業，物品賃貸業 | 307,871 | 113.7 | 1.5 | 153.0 | 113.1 | 5.5 |
| 学術研究，専門・技術サービス業 | 474,266 | 107.2 | 1.1 | 154.0 | 98.5 | −1.7 |
| 宿泊業，飲食サービス業 | 125,726 | 101.2 | −0.9 | 93.3 | 103.6 | 1.7 |
| 生活関連サービス業，娯楽業 | 209,449 | 101.8 | 4.7 | 117.4 | 105.9 | 3.4 |
| 教育，学習支援業 | 381,607 | 99.0 | 0.1 | 124.2 | 95.0 | 1.0 |
| 医療，福祉 | 311,106 | 99.1 | −0.4 | 137.4 | 99.9 | 1.3 |
| 複合サービス事業 | 387,934 | 107.8 | 8.9 | 148.8 | 103.8 | −1.0 |
| サービス業（他に分類されないもの） | 240,566 | 118.3 | 0.8 | 139.8 | 112.5 | 2.2 |

＜利用上の注意＞
(1)この調査結果の数値は、調査事業所からの報告を基にして、本県の事業所規模5人以上のすべての事業所に対応するよう復元して算定したものである。
(2)現在の基準年は令和2年であり、指数は「令和2年平均＝100」とする。
(3)対前年（前月）比等の増減率は、原則として指数により行っているため、実数から算定した場合とは必ずしも一致しない。

## ⅱ　令和4年特別調査結果（事業所規模1～4人）

〈毎月勤労統計調査特別調査とは？〉

常用労働者１～４人を雇用する事業所を対象として、年１回、７月31日現在で、賃金、労働時間及び雇用の状況を調査するもの。

なお、新型コロナウイルス感染症に係る都道府県での業務負担の増大、調査員の確保が難しいこと等から、令和２年における特別調査は中止となった。

１賃　金

令和4年のきまって支給する現金給与額は213,981円で、前年比4.0％増となった。

２労働時間

令和4年の通常日１日の実労働時間は7.0時間で、前年と同水準となった。

出勤日数は19.4日で、前年差0.4日減となった。

３雇　用

令和4年の常用労働者数は49,122人で、前年比11.3％減となった。

**☆詳しくは「統計センターしずおか」**（https://toukei.pref.shizuoka.jp/）**を御覧ください。**

提 供 日　2023/03/23
タイトル　消防職員初任教育初任科（第94期）入校式を開催します
担　　当　危機管理部 消防学校教務課
連 絡 先　山田　友也
TEL 054-369-1190

## 住民の安全を担う118名の新人消防士たちの消防学校生活がスタートします！

静岡県消防学校では、採用されたばかりの新人消防士が災害現場で活動できるよう、知識・技術の習得や体力・気力の錬成を図ることを目的に、６か月間の教育訓練を実施します。そのスタートに当たり、次のとおり入校式を開催します。

**１　日時**
令和５年４月６日（木）午前10時～10時50分

**２　場所**
静岡県消防学校　北寮２階大教室
（静岡県静岡市清水区谷津町１－577－１）

**３　式次第**
（１）開式の辞
（２）国旗に対する敬礼
（３）国歌奏楽
（４）消防殉職者に対する黙祷
（５）入校生氏名発表
（６）消防学校長式辞
（７）静岡県危機管理監祝辞
（８）静岡県消防長会会長祝辞
（９）入校生代表宣誓
（10）閉式の辞

**４　入校予定者**
県内15消防本部（局）で採用された118名（うち女性11名）

**５　取材について**
取材を希望される場合は、令和５年４月３日（月）の午後５時までに次項の問い合わせ先まで御連絡ください。

**６　問い合わせ先**
静岡県消防学校　教務課　山田・髙橋
電話　054-369-1190

提 供 日　2023/03/23
タイトル　天竜川水系の取水制限（第４報：解除）
担　　当　くらし・環境部 環境局水資源課
連 絡 先　水資源班
TEL 054-221-2256

-危機管理情報-

# 天竜川水系の取水制限（第４報：解除）

**３月24日(金)午前９時をもって、天竜川水系における第１段階の取水制限(上水道５%、工業用水10%、農業用水10%)を解除します。**

天竜川水利調整協議会（会長：静岡県くらし・環境部長）は、３月22日(水)に幹事会を開催し、各幹事の合意により、令和５年１月12日(木)から実施してきた取水制限の解除を決定しました。

## １　取水制限解除の理由

３月18日(土)の降雨により、佐久間ダムの貯水量が回復し、今後も降雨の見込みがあるため。

## ２　取水制限の状況

| 取水制限期間 | | 取水制限率（%） | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 開始 | 終了 | 上水道 | 工業用水 | 農業用水 | |
| R5.1.12 | R5.2.7 | ５% | 10% | 10% | 第１段階の取水制限 |
| R5.2.7 | R5.3.4 | 10% | 20% | 20% | 第２段階の取水制限 |
| R5.3.4 | R5.3.24 | ５% | 10% | 10% | 第１段階の取水制限<br>（取水制限期間72日間） |

## ３　県内における取水制限及び節水の呼びかけ対象市町の範囲

| | | |
|---|---|---|
| 上水道 | ４市１町 | 浜松市、磐田市、袋井市、湖西市、森町 |
| 工業用水 | ３市 | 浜松市、磐田市、袋井市 |
| 農業用水 | ３市１町 | 浜松市、磐田市、袋井市、森町 |

〈参考〉

**佐久間ダムの貯水状況（各日24時時点）**

| 有効貯水量（千m3） | 貯水量（千m3） | 貯水率（%） | 平年比（%） |
|---|---|---|---|
| | ３月４日 → ３月22日 | ３月４日 → ３月22日 | ３月４日 → ３月22日 |
| 149,779 | 92,269 → 112,192 | 61.6 → 74.9 | 90.7 → 110.3 |

※ 貯水率:有効貯水量(ダム容量)に対する比率

**佐久間ダム流入量**

| | |
|---|---|
| 令和５年２月26日～３月４日の平均 | 71.6㎥/s |
| ↓ | |
| 令和５年３月15日～３月21日の平均 | 103.1㎥/s |

降水量（気象庁データ）

| 期間 | 地点 | 降水量 | 平年降水量 | 平年比 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 12月 | 諏訪 | 21.0mm | 41.7mm | 50.4% | |
| | 飯田 | 35.5mm | 65.4mm | 54.3% | |
| | 佐久間 | 38.0mm | 78.1mm | 48.7% | |
| 1月 | 諏訪 | 7.0mm | 43.2mm | 16.2% | |
| | 飯田 | 24.5mm | 63.4mm | 38.6% | |
| | 佐久間 | 50.0mm | 71.0mm | 70.4% | |
| 2月 | 諏訪 | 34.5mm | 50.6mm | 68.2% | |
| | 飯田 | 97.5mm | 79.7mm | 122.3% | |
| | 佐久間 | 78.0mm | 97.5mm | 80.0% | |
| 3月 | 諏訪 | 48.0mm | 56.5mm | 85.0% | ３月の降水量は３月22日までの数値。平年降水量は３月22日までの換算値。 |
| | 飯田 | 69.5mm | 98.4mm | 70.6% | |
| | 佐久間 | 79.0mm | 130.9mm | 60.4% | |

天竜川水利調整協議会　構成団体

| 団体名 | 委員 | | 幹事 |
|---|---|---|---|
| 静岡県くらし・環境部 | 会長 | 部長 | 水資源課長 |
| 電源開発株式会社 | 委員 | 中部支店長 | 佐久間電力所長 |
| 独立行政法人水資源機構中部支社 | | 事業部長 | 水管理・防災課長 |
| 農林水産省関東農政局 | | 農村振興部長 | 西関東土地改良調査管理事務所長 |
| 浜松市上下水道部 | | 管理者 | 浄水課長 |
| 寺谷用水土地改良区 | | 理事長 | 事務長 |
| 磐田用水東部土地改良区 | | 理事長 | 事務局長 |
| 浜松土地改良区 | | 理事長 | 事務局長 |
| 経済産業省中部経済産業局<br>資源エネルギー環境部 | | 部長 | 電力・ガス事業課長 |
| 愛知県 | | 農林基盤局長 | 農地計画課長 |
| 静岡県 | | 農地局長 | 農地計画課長 |
| 静岡県企業局 | | 局長 | 水道企画課長 |
| 国土交通省中部地方整備局 | 顧問 | 河川部長 | 浜松河川国道事務所長 |
| 愛知県建設局 | | 局長 | 河川課長 |
| 静岡県交通基盤部 | | 理事(土木技術担当) | 河川砂防管理課長 |
| 静岡県くらし・環境部 | 事務局 | 水資源課 | |

提 供 日　2023/03/23
タイトル　金融機関で障害者アートロビー展を開催
担　　当　スポーツ・文化観光部 文化局文化政策課
連 絡 先　文化振興班
TEL 054-221-3109

# 金融機関で障害者アートロビー展を開催

県では、障害のある人の制作したアート作品を広く周知する取組として「まちじゅうアート」事業（※）を進めています。

このたび、三井住友信託銀行静岡支店で、本取組に賛同いただき、20枚を超える作品を展示するロビー展を開催しています。

（※）障害のある人の社会参加、創作意欲の向上、経済的な自立を促進することを目的に、障害のある人が制作したアート作品を企業・店舗等に有償で貸し出し、レンタル料の一部を作者に還元する事業

## １　取組内容（ロビー展）

**期　間**：令和５年３月10日（金）～４月７日（金）※平日のみ
午前９時から午後３時まで

**会　場**：三井住友信託銀行 静岡支店（静岡市葵区紺屋町３-10）

**内　容**：行員が選んだまちじゅうアート作品（常設11点、期間中計22点）の展示
※３月24日（金）に、作品の入れ替えを予定

**＜三井住友信託銀行(株)静岡支店　小泉支店長のコメント＞**

・社会貢献として素晴らしい取組だと思う。純粋に素晴らしい作品が多く、お客様からも好評を博している。
・社員が作品を選び、推薦文を付すことで、社会貢献への参画意識が生まれ、働きがいにつながる効果があると考えている。

## ２　問合先

**(1) 事業について**
文化政策課文化振興班
TEL：054-221-3109（担当：天野）

**(2) 銀行への取材について**
三井住友信託銀行静岡支店
TEL：054-253-6132（担当：法人営業第１課 山口）

東アジア文化都市 2023 静岡県
Culture City of East Asia 2023 SHIZUOKA

提 供 日　2023/03/23
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

## 1　本日の新規感染者数（政令市発表分を含む）

| | 県発表分 | 静岡市発表分 | 浜松市発表分 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 本日の新規感染者数 | 82 | 17 | 16 | 115 |
| 感染者数の累計 | 493,800 | 173,299 | 198,428 | 865,527 |

## 2　本日の新規感染症患者等の年代別人数（県発表分のみ）

| | 0歳 | 1～4歳 | 5～9歳 | 10歳代 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 0 | 4 | 2 | 6 | 12 | 14 | 16 | 11 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 3 | 2 | 1 |

| | 60～64歳 | 65～69歳 | 70歳代 | 80歳代 | 90歳以上 | 不明 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 4 | 4 | 5 | 3 | 1 | 0 | 82 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 |

## 3　コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率（本日正午現在）

| 区分 | 入院者数 | 即応病床数 | 病床占有率 |
|---|---|---|---|
| 県東部地域 | 22 | 176 | 12.5% |
| 県中部地域 | 34 | 187 | 18.2% |
| 県西部地域 | 11 | 161 | 6.8% |
| 県全体 | ＊　67（24） | 524（56） | 12.8% |
| うち確保病床 | 56（23） | ＊　513（56） | |
| 確保病床以外の病床 | 11（5） | 11（5） | |
| うち重症者 | 0　（0） | 47（15） | 0.0% |

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数。
＊本日の確保病床数（513床）と入院者総数（67人）を比較した病床占有率は13.1%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は0名です。

## 4　県内宿泊療養施設の入居状況（本日正午現在）

| 区分 | 施設数 | 総客室数 | 療養者用客室数（A） | 入居者数（B） | 占有率 B/A |
|---|---|---|---|---|---|
| 室数等 | ３施設 | 367室 | 322室 | 5人 | 1.6% |

## 5　新型コロナウイルスワクチンの接種実績（前日時点）

ワクチン接種記録システム（VRS）

| 区分 | | 接種回数 | 接種率 |
|---|---|---|---|
| 全年代 | １回目 | 3,001,861 | 82.06% |
| | ２回目 | 2,986,313 | 81.63% |
| | ３回目 | 2,585,847 | 70.68% |
| | ４回目 | 1,750,207 | 47.84% |
| | ５回目 | 920,989 | 25.18% |
| | 合計 | 11,245,217 | |
| 高齢者（65歳以上） | １回目 | 1,035,458 | 93.93% |
| | ２回目 | 1,033,423 | 93.75% |
| | ３回目 | 1,009,991 | 91.62% |
| | ４回目 | 918,626 | 83.34% |
| | ５回目 | 734,945 | 66.67% |
| | 合計 | 4,732,443 | |

※引用元　接種状況ダッシュボード（デジタル庁）
https://info.vrs.digital.go.jp/dashboard/

提 供 日　2023/03/23
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

新型コロナウイルス感染症患者の死亡について（県内1391例目）

新型コロナウイルス感染症の患者１名の死亡が確認されたとの報告がありました。

お亡くなりになられた患者様に対し、謹んで哀悼の意を表しますとともに、御遺族の皆様には心よりお悔やみ申し上げます。

病状等の詳細につきましては、御遺族の意向により公表を差し控えさせていただきます。
また、報道に際しましては、患者様及び御遺族の皆様の人権の尊重並びに個人情報の保護に御配慮をお願いします。

| 県内死亡症例No | 死亡日 | 死亡場所 | 年代 | 性別 | 居住地 | 基礎疾患の有無 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1391 | 3月17日 | 医療機関 | 高齢者 | 男性 | 焼津市 | 有 |

提 供 日　2023/03/23
タイトル　食品表示に係る合同監視指導の結果
担　　当　健康福祉部 生活衛生局衛生課
連 絡 先　食品監視班
TEL 054-221-3358

# 食品表示に係る合同監視指導の結果

## 1 要旨

食品表示は、食品表示法や景品表示法など複数の法令等が関係しています。食品表示に関する監視指導を効果的に行うため、県が定めた「しずおか食の安全推進のためのアクションプラン」に基づき、関係機関が連携し、スーパーマーケットや精肉店等の食品関連施設を合同で監視指導しました。

## 2 実施機関

| 実施機関 | 担当部局等 | 関係法令等 |
|---|---|---|
| 静岡県 | 健康福祉部（衛生課、保健所） | 食品表示法、米トレーサビリティ |
| | くらし・環境部（県民生活課、県民生活センター） | 景品表示法 |
| | 経済産業部（お茶振興課、農林事務所） | 静岡県茶業振興条例 |
| 静岡市 | 市民局生活安心安全課 | 食品表示法 |

## 3 調査結果の概要

(1) 調査期間

令和4年5月～令和5年2月

(2) 調査対象

| 対象施設 | 調査施設数 | 調査食品数 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | | うち指導 | 割合 |
| 食品関連施設（仕上茶工場以外） | 96 | 8，958 | 275 | 3.1% |
| 仕上茶工場 | 6 | 97 | 7 | 7.2 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | | | | % |
| 合計 | 102 | 9, 055 | 282 | 3.1% |

注:「調査食品数」については、実施機関別の計数により重複あり。

(3) 主な不適正表示の内容

令和4年4月から完全施行となった加工食品の原料原産地表示に対応していない表示があったほか、原材料と添加物を明確に区分していない不適正な表示がありました。

また、税抜表示が税込表示よりかなり大きく表示されているなど、価格表示が不適正な表示がありました。

## 4 今後の対応

不適正な表示は、調査対象食品の3.1%で確認されました。引き続き監視指導を実施していくとともに、事業者が新しい食品表示に対応できるよう、講習会等を通じて適正な表示を推進していきます。

提 供 日　2023/03/23
タイトル　令和４年度静岡県農畜水産物等の放射性物質検査結果（第６報）
担　　当　健康福祉部 生活衛生局衛生課
連 絡 先　食品監視班
TEL 054-221-3708

## 1 要 旨

原子力災害対策本部の対応方針により策定した「令和4年度静岡県農畜水産物等の放射性物質検査計画」に基づき、静岡県内産の野生きのこ、山菜、野生鳥獣の肉及び原木しいたけの検査を実施しています。

このたび、2月及び3月に実施した検体の検査結果が判明しましたので、報告します。

検査結果は、**基準値を下回る値で、安全性を確認しました**。

## 2 検査結果

(1)今回判明した検査結果(2品目、15検体)

| 番号 | 品目 | 採取市町等 | 採取日 | 放射性セシウム検査結果(Bq/kg) | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 134 | 137 | セシウム合計 | |
| 1 | 原木しいたけ(生) | 伊豆市 | 2/27 | 1.8未満 | 2.0未満 | 3.8未満 | いずれも基準値未満 |
| 2 | 原木しいたけ(生) | 伊豆市 | 2/27 | 1.8未満 | 8.93 | 8.9 | |
| 3 | 原木しいたけ(生) | 伊豆市 | 2/27 | 1.9未満 | 3.06 | 3.1 | |
| 4 | 原木しいたけ(生) | 伊豆市 | 2/27 | 1.9未満 | 5.96 | 6.0 | |
| 5 | 原木しいたけ(生) | 伊東市 | 2/27 | 1.4未満 | 3.08 | 3.1 | |
| 6 | 原木しいたけ(生) | 伊東市 | 2/27 | 2.0未満 | 9.38 | 9.4 | |
| 7 | 原木しいたけ(生) | 浜松市 | 3/9 | 2.4未満 | 6.34 | 6.3 | |
| 8 | 原木しいたけ(乾) | 伊豆市 | 2/27 | 1.7未満 | 3.42 | 3.4 | |
| 9 | 原木しいたけ(乾) | 伊豆市 | 2/27 | 1.6未満 | 6.58 | 6.6 | |
| 10 | 原木しいたけ(乾) | 伊豆市 | 2/27 | 0.95未満 | 1.87 | 1.9 | |
| 11 | 原木しいたけ(乾) | 伊豆市 | 2/27 | 1.7未満 | 4.05 | 4.1 | |
| 12 | 原木しいたけ(乾) | 伊東市 | 2/27 | 1.5未満 | 9.90 | 9.9 | |
| 13 | 原木しいたけ(乾) | 伊東市 | 2/27 | 1.5未満 | 10.2 | 10 | |
| 14 | 原木しいたけ(乾) | 藤枝市 | 3/2 | 1.5未満 | 1.97 | 2.0 | |
| 15 | 原木しいたけ(乾) | 浜松市 | 3/9 | 1.4未満 | 4.15 | 4.2 | |

・検査機関:静岡県中部健康福祉センター化学検査課
・検出機器:ゲルマニウム半導体検出器
・検査結果の「○○未満」:検出限界未満(検出せず)の意味
・一般食品の基準値:放射性セシウム100Bq/kg以下

(2)令和4年度分類別予定件数及び実施済み件数

| 分類 | 予定件数 | | 実施済件数 | |
|---|---|---|---|---|
| | 品目数 | 検体数 | 品目数 | 検体数 |
| 栽培きのこ類 | 1 | 42 | 1 | 32 |
| 野生鳥獣 | 1 | 3 | 1 | 5 |
| 野生きのこ類 | 1 | 15 | 1 | 18 |
| 山菜類 | 1 | 5 | 1 | 5 |
| 計 | 4 | 65 | 4 | 60 |

【問い合わせ先】

検査について

衛生課　054-221-3708

採取品目、採取場所等について
林業振興課　054-221-2667

提 供 日　2023/03/23
タイトル　食品検査情報（第11報）
担　　当　健康福祉部 生活衛生局衛生課
連 絡 先　食品監視班
TEL 054-221-3708

# 食品の検査情報をお知らせします
# （2月分）

## 1 概要

静岡県では、県内の製造所や販売店等から食品を抜き取り、添加物、残留農薬、微生物等の項目を検査し、基準に不適合であるものが確認された場合は、行政処分等を行い、県内で流通する食品の安全・安心を確保しています。

## 2 検査結果

以下のとおり、本年2月中に318検体について検査を実施したところ、行政処分を行った事例はありませんでした。

| 検査項目 | 対象食品 | 2月<br>検体数 | 2月<br>行政処分数 |
|---|---|---|---|
| 添加物、微生物等<br>規格基準等検査 | しょうゆ、みそ、ミネラルウォーター等 | 79 | 0 |
| | 輸入冷凍食品、輸入調味料等 | 61 | 0 |
| 添加物等表示検査 | 調味料、ソース、アイスクリーム等 | 33 | 0 |
| | 輸入菓子、輸入ワイン、輸入ソース等 | 41 | 0 |
| 放射性物質 | 県内農畜水産物（しいたけ） | 12 | 0 |
| | 県内流通食品（乳幼児食品、飲料水等） | 38 | 0 |
| 腸管出血性大腸菌、<br>腸炎ビブリオ等 | 馬刺し、乳飲料、アイスクリーム等 | 42 | 0 |
| 動物用医薬品等 | | | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| （食肉衛生検査所検査分 | 鶏肉 | 12 | 0 |
| 合計 | | 318 | 0 |

提 供 日　2023/03/23
タイトル　令和４年度流通食品の放射性物質検査結果（第４報）
担　　当　健康福祉部 生活衛生局衛生課
連 絡 先　食品監視班
TEL 054-221-3708

# 県内流通食品の放射性物質検査の結果、安全性を確認しました（第4報）
## －令和5年2月分：23品目38検体－

## 1 要 旨

静岡県以東で生産又は製造され、静岡県内に流通している食品の放射性物質検査を実施しています。

令和5年2月は23品目38検体実施し、検査結果は全て基準値以下で、安全性を確認しました。

## 2 検査結果

| 食品区分 | 品目 | 検体数 | 製造所、産地等所在地 | 検査結果 |
|---|---|---|---|---|
| | ソース | 3 | 福島県、群馬県、埼玉県（製造所） | |
| | 調味料 | 3 | 埼玉県、千葉県（製造所） | |
| | 酒精飲料 | 1 | 千葉県（製造所） | |
| | シリアル | 2 | 群馬県、埼玉県（製造所） | |
| | 米飯類 | 3 | 新潟県（原料産地）<br>福島県、山梨県（製造所） | |
| | レトルト食品 | 1 | 岩手県（製造所） | |
| | 米粉 | 1 | 新潟県（原料産地） | |
| | | | | |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 一般食品 | 清酒 | 4 | 秋田県(原料産地)<br>青森県、埼玉県、新潟県(製造所) | すべて<br>基準値以下 |
| | 乾燥ワカメ | 1 | 三陸(原料産地) | |
| | つゆ | 1 | 千葉県(製造所) | |
| | そば | 1 | 山形県(原料産地) | |
| | 小麦加工品 | 1 | 茨城県(製造所) | |
| | 漬物 | 2 | 新潟県(原料産地)<br>長野県(製造所) | |
| | 乾燥ヒジキ | 1 | 千葉県(原料産地) | |
| | こんにゃく | 5 | 群馬県(原料産地) | |
| | みそ加工品 | 1 | 長野県(製造所) | |
| | しらたき | 1 | 群馬県(原料産地) | |
| | 清涼飲料水 | 1 | 神奈川県(製造所) | |
| | 甘酒 | 1 | 長野県(製造所) | |
| | めかぶ | 1 | 三陸(原料産地) | |
| 乳幼児<br>食品 | ベビー用パスタ | 1 | 新潟県(製造所) | |
| | ベビー用そうめん | 1 | 新潟県(製造所) | |
| 飲料水 | ミネラルウォーター | 1 | 山梨県(原料産地) | |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | | | | |
| | 合計 | 38 | | |

・検査機関：静岡県中部健康福祉センター化学検査課
・検出機器：ゲルマニウム半導体検出器
・食品区分別の基準値：一般食品 100Bq/kg　牛乳 50Bq/kg　乳児用食品 50Bq/kg　飲料水 10Bq/kg

提 供 日　2023/03/23
タイトル　第２回県立高等学校の在り方にかかる地域協議会（小笠地区）を開催します
担　　当　教育委員会 高校教育課
連 絡 先
TEL 054-221-3113

---

第２回県立高等学校の在り方にかかる地域協議会（小笠地区）を開催します

　教育委員会では、教育を取り巻く新たな状況変化や課題等を踏まえ、県立高校の在り方について、改めて検討することとしました。
　地域の事情を踏まえた高校の将来像を検討するため、第２回の「県立高等学校の在り方に係る地域協議会（小笠地区）」を開催します。

●日　時　令和５年３月27日（月）15時から17時まで

●場　所　菊川市役所庁舎　東館「プラザきくる」３Ｆ会議室（菊川市堀之内61）

●参加者　・小笠地区３市首長、教育長
・ＰＴＡ会長、産業界代表、関係団体会長
・県教育長　他
（オブザーバー）
・地区内の中学校、県立高等学校長

●協議事項
　小笠地区の高校教育における主な意見
小笠地区の県立高校の在り方に関する協議テーマ

・取材を希望する方は３月24日（金）午後４時までに下記へ御連絡ください。
・問合せ先　静岡県教育委員会 高校教育課 学校づくり推進班
電話　054-221-3113

提 供 日　2023/03/23
タイトル　【開催中止】第２回清水西高校「お花見会」
担　　当　教育委員会 清水西高等学校
連 絡 先　教諭　小杉
TEL 054-352-2225

# 第２回清水西高校「お花見会」（校庭開放）を開催いたします

清水西高校は昨年４月の第１回に続きまして、地域の皆様に桜満開の校庭を開放し、お花見会を開催します。お花見会は、地域交流と生徒が活躍できるボランティア活動の機会を通じて、地域から愛される、生徒が主役の学校づくりに繋がるイベントです。ぜひ、御来校いただき春を満喫してください。

※当日は雨天が予想され、また、桜の開花も遅れているため、開催を中止します。（３月24日14時変更）

１　開催日時
~~3月26日（日）午前９時から正午まで~~
（雨天中止）

２　会　　場
静岡県立清水西高等学校
（住所：静岡市清水区青葉町５番１号）

３　内　　容
・合唱（合唱部）
・お琴（箏曲部）の演奏
・抹茶（茶道部）　など

４　参加者（協働先）
地域の皆様、生徒によるボランティア活動（運営スタッフ、茶道部、合唱部、箏曲部）

５　その他
・取材可。取材の際には３月24日16時までに清水西高校へご連絡ください。
・実施の可否は、当日午前７時30分を目途に判断します。
・お花見会での飲酒はご遠慮ください。
・清水西高校では、グローカルハイスクール事業の一環として、また「生徒が主役の学校」づくりに向けて、「地域清掃」をはじめ、ボランティア活動を推進しており、生徒は積極的に取り組んでおります。また、先日は、日本ユニセフ協会より、「2022年度 We Support UNICEF賞」をいただきました。
・清水西高校ボランティア活動
https://shimizunishi.online/school_life/volunteer/

６　問い合わせ先
静岡県立清水西高校
担当：副校長　足立
　　教　諭　小杉
ＴＥＬ：054-352-2225
メールアドレス：shimizunishi-h@edu.pref.shizuoka.jp

「有徳の人づくり」を進めています
静　岡　県　教　育　委　員　会

提 供 日　2023/03/24
タイトル　令和５年度静岡県公募公債の引受主幹事の決定
担　　当　知事直轄組織 政策推進局財政課
連 絡 先　計画班
TEL 054-221-2032

令和５年度の静岡県公募公債（５年債、超長期債、定時償還債、グリーンボンド及びフレックス枠）の引受主幹事について、下記のとおり決定した。
いずれの年限も発行額、発行時期については、今後、詳細を決定する。

## １　主幹事会社

| 区　分 | 事務主幹事 | 共同主幹事 |
|---|---|---|
| 5年債 | SMBC日興証券株式会社 | 大和証券株式会社<br>野村證券株式会社 |
| 超長期債 | | 野村證券株式会社<br>みずほ証券株式会社 |
| 定時償還債 | | 野村證券株式会社<br>東海東京証券株式会社 |
| グリーンボンド | | みずほ証券株式会社<br>大和証券株式会社 |
| フレックス枠 | | 発行時に選定 |

## ２　主幹事会社の役割

・発行体に対する起債運営のサポート

・債券の引受・販売の責任を負う

## ３　超長期債等の発行

### （１）発行実績（令和４年度まで）

| 区　分 | | 発行実績 | 備考 |
|---|---|---|---|
| 5年債 | | 13回 | 平成22年度及び平成28年度から発行 |
| 超長期債 | 20年 | 34回 | 平成17年度から発行 |
| | 30年 | 15回 | 平成19～令和3年度発行 |
| 定時償還債 | 20年 | 19回 | 平成25年度から発行 |
| | 30年 | 3回 | 令和元～3年度発行 |
| グリーンボンド | | 1回 | 令和4年度から発行 |
| 外貨建て国内債 | | 10回 | 平成30～令和3年度発行 |

## ４　その他

・発行時に格付投資情報センター(R&I)及びムーディーズから格付けが付与される予定

提 供 日　2023/03/24
タイトル　台北駐日経済文化代表処横浜分処長、台湾観光協会東京事務所長が知事を表敬訪問します
担　　当　知事直轄組織 地域外交局地域外交課
連 絡 先　海外交流班
TEL 054-221-3378

# 台北駐日経済文化代表処横浜分処長、台湾観光協会東京事務所長が知事を表敬訪問します

（要 旨）

張淑玲（ちょうしゅくれい）台北駐日経済文化代表処横浜分処長、鄭憶萍（ていおくへい）台湾観光協会東京事務所長が、観光分野などに係る本県との交流促進を目的に来静し、知事を表敬訪問します。

（概 要）

1　日　時　　令和5年3月31日（金）13時30分～14時（30分間）

2　場　所　　知事室（県庁東館5階）

3　訪問者　　（敬称略）

| 氏名（読み） | 役職 | 性別 | 日本語 |
|---|---|---|---|
| 張淑玲<br>（ちょうしゅくれい） | 台北駐日経済文化代表処<br>横浜分処長 | 女 | 可 |
| 鄭憶萍<br>（ていおくへい） | 台湾観光協会<br>東京事務所長 | 女 | 可 |

提 供 日　2023/03/24
タイトル　新型コロナウイルス感染症に係る本県の国評価レベル（3/24～）
担　　当　危機管理部 危機報道官
連 絡 先　危機報道官
TEL 054-221-2316

# 3月24日（金）現在
# 本県の新型コロナウイルスの感染状況や医療ひっ迫状況等は国評価レベル1（感染小康期）です

本県では、新型コロナの1週間の新規感染者数は減少傾向が続いており、県内の医療のひっ迫は概ね解消されています。国評価レベルは、レベル1 です。

**3月は転勤や進学等、人の移動が多くなる時期**です。県民の皆様には、油断することなく、人と人との距離の確保、手洗い等の手指消毒、換気の励行等の**基本的な感染防止対策の継続**、接種可能な方は**新型コロナワクチンの接種**をお願いします。

◎詳細は、静岡県のHPを御覧ください。
https://www.pref.shizuoka.jp/kinkyu/covid-19-keikailevel.html

提 供 日　2023/03/24
タイトル　静岡県職員における新型コロナウイルス感染症患者の発生
担　　当　経営管理部 行政経営局人事課
連 絡 先　人事班
TEL 054-221-2016

静岡県職員の新型コロナウイルス感染状況（令和５年３月１８日～３月２４日）

| | 所属 | 勤務地 | 発症日 | 陽性確認日 | 濃厚接触者 |
|---|---|---|---|---|---|
| １ | 経済産業部 | 出先機関 | 令和5年3月17日 | 令和5年3月18日 | 同居家族 |
| ２ | 交通基盤部 | 本庁 | 令和5年3月18日 | 令和5年3月18日 | 同居家族 |
| ３ | 交通基盤部 | 本庁 | 令和5年3月21日 | 令和5年3月22日 | なし |
| ４ | 交通基盤部 | 本庁 | 令和5年3月21日 | 令和5年3月22日 | 同居家族 |

※職員は陽性判明後、勤務を行っておらず、保健所の指示に従い療養中
※勤務中はマスクを着用し、職場内の消毒等感染対策を行っており、業務に影響なし

提 供 日　2023/03/24
タイトル　第33回賀茂地域広域連携会議を開催します
担　　当　経営管理部 賀茂地域局地域課
連 絡 先　地域班
TEL 0558-24-2204

# 第33回賀茂地域広域連携会議を開催します

賀茂地域における連携の強化、一体的な振興を図るための方針や計画の決定等を行う賀茂地域広域連携会議の第33回会議を開催します。

**●日　時**

令和５年３月29日（水）午後１時15分

**●場　所**

静岡県下田総合庁舎２階　賀茂キャンパス（静岡県下田市中531-1）

**●参加者**

下田市長、東伊豆町長、河津町長、南伊豆町長、松崎町長、西伊豆町長
及び土村静岡県経営管理部長並びに賀茂地域局長等県庁関係部局課長ほか

**●主な議題（予定）**

１　報告事項
(1)東アジア文化都市2023静岡県
(2)「伊豆半島 住む人・来る人 感謝祭」の開催結果
(3)災害備蓄食料の共同調達に係る検証報告
(4)教育委員会の共同設置専門部会
(5)賀茂地域住民アンケート調査事業（実施結果）

２　協議事項
(1)若者にとって魅力ある賀茂地域づくりについて
(2)コロナ５類移行後の経済活性化策について
(3)令和５年度賀茂地域広域連携会議運営計画について

**※この内容は、当該記者提供に合せて管内記者クラブに提供いたします。**

**※賀茂地域広域連携会議に続き、午後２時45分から同会場にて「県立高等学校の在り方に係る地域協議会（賀茂地区）」が開催される予定です。**

提 供 日　2023/03/24
タイトル　女性活躍のための取組が詰まっています。企業等リーダーによる取組事例集を作成！
担　　当　くらし・環境部 県民生活局男女共同参画課
連 絡 先　男女共同参画班　田村
TEL 054-221-2824

## 女性活躍加速化に向けた行動宣言賛同企業等リーダーによる取組事例集を作成しました！

女性の管理職登用や女性が働きやすい職場づくりには、経営者のコミットメントが重要です。

令和3年11月にとりまとめた、「女性活躍加速化に向けた行動宣言」賛同企業経営者の、女性活躍推進に向けた想いやいちおしの取組をとりまとめた事例集を作成しました。

リーダー自らが発信する女性活躍の取組を広く紹介することで、女性活躍についての意義や理解を深め、率先して取り組む企業経営者の拡大につなげていきます。

| | |
|---|---|
| 名　　称 | 女性活躍加速化に向けた行動宣言賛同企業等リーダーによる取組事例集 |
| 内　　容 | 1　「女性活躍加速化に向けた行動宣言」について<br>2　特集１　リーダーに聞く！<br>”女性活躍への想い”と”いちおし”の取組<br>3　特集２　男性の家事・育児参画促進の取組<br>4　「女性活躍加速化に向けた行動宣言」これまでのあゆみ<br>賛同企業・団体一覧、県事業の紹介　など |
| 配布先 | ふじのくに女性活躍応援会議　参加企業<br>男女共同参画社会づくり宣言推進事業所<br>県内大学の就職相談窓口　ほか　※1,800部配布 |
| イメージ |   |

本事例集は、県ホームページにも掲載しています。
https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/jinkennpo/danjokyodo/1049510/1052462.html

「女性活躍加速化に向けた行動宣言」に御賛同いただける企業・団体のリーダーを募集しています！

詳細については、ふじのくに女性活躍応援会議ホームページ又は男女共同参画班(054-221-2824)までお問い合わせください。

ホームページURL：http://www.azarea-navi.jp/joseikatsuyaku/

提 供 日　2023/03/24
タイトル　南アルプス魅力発信・環境学習サイトの運用開始！
担　　当　くらし・環境部 環境局自然保護課
連 絡 先　富士山・南アルプス保全班
TEL 054-221-2963

南アルプスへの想いを宝箱に詰めました
～3/24 南アルプス魅力発信・環境学習サイト「南アルプスの宝箱」運用開始～

県では、ユネスコエコパークにも登録され、他に類を見ない希少かつ貴重な自然環境を現在に数多く残す「南アルプス」が持つ魅力の本質に触れ、楽しみ、学び、理解を深め、その自然環境の保全や魅力の発信に、自らの想いで参画できる人を育むことを目指し、小中学校、高等学校等の教育機関での授業などで活用可能な魅力発信・環境学習サイト「南アルプスの宝箱」を、令和５年３月２４日に公開します。

**１　本サイトの特長**

（１）魅力発信「見る」
・南アルプスの美しい景観や動植物の画像の投稿及び閲覧
・画像のデータベース化と環境保全及び魅力発信活動等への活用

（２）環境教育「学ぶ」
・「教科教育」の視点から、設問形式によるアプローチ
・各学校配備のひとり１台パソコンやタブレットにより、座学授業にも活用可能

（３）環境教育「ふれる」
・五感を使った体験学習によるアプローチ
・南アルプスの自然や生きもの、歴史、文化等を五感で体験できる各種プログラム(教室型、野外型、宿泊型)を搭載

（４）その他「現場の声を活かす」
・有識者や将来教育者を目指す学生等からなる開発チームを創設
・複数の小中学校、高等学校等での実証授業に御協力いただき、子ども達や教育者の生の声を活した実践的なコンテンツづくり

**２　サイトへのアクセス**

https://minamialps-shizuokaken.jp

**３　その他**

学校での授業などでの活用をお考え、又は検討をされる場合は、静岡県自然保護課（054－221－2963）までお問い合わせください。利用方法の説明や授業実施時のサポートをさせていただきます。

※サイト名の由来：開発に全面的な協力をしてくれた、井川及び本川根中学校の生徒の皆さんや先生方に名付けていただきました。

提 供 日　2023/03/24
タイトル　富士川水系の河川水に係る調査結果（２月実施分）
担　　当　くらし・環境部 環境局生活環境課
連 絡 先　大気水質班
TEL 054-221-2253

# 富士川水系の河川水に係る調査結果（２月実施分）

山梨県と静岡県が協働し、国土交通省も連携協力して実施している富士川水系の河川水に係る調査について、令和５年２月８日（水）に実施した第８回目の調査結果をお知らせします。

## １　結果概要

（１）アクリルアミド
　全ての地点で人や水生生物への影響を考慮した各種指標値（４．指標値等）を下回っていました。
（２）浮遊物質量（ＳＳ）
　山梨県内の２地点以外は、富士川の環境基準値を下回っていました。

## ２　結果一覧：別添１参照

２月の調査結果も含め、今までの調査結果を一覧表にしています。

## ３　調査地点：別添２参照

## ４　指標値等：別添３参照

## ５　今後の調査計画

・引き続き、山梨県と協働、国土交通省と連携協力して富士川水系の河川水等に係る調査を実施します。

・次回調査の日程等につきましては、生活環境課ホームページにてお知らせします。
https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/kankyo/taikisuishitsu/1002637/1046471.html

提 供 日　2023/03/24
タイトル　令和３年度障害者虐待の状況等に関する調査結果
担　　当　健康福祉部 障害者支援局障害者政策課
連 絡 先　障害者政策班
TEL 054-221-2352

# 令和３年度障害者虐待の状況等に関する調査結果

厚生労働省が実施した「令和３年度の障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律（障害者虐待防止法）に基づく対応状況等に関する調査」について、本県分の調査結果がまとまりましたので公表します。

なお、使用者虐待の件数については、静岡労働局では、公表していない。

## １　調査結果の全体

・令和３年度に県内市町や県で受け付けた相談・通報件数 173 件のうち、虐待と判断された件数は 74 件で、前年度から 28 件増加した。

・内訳は、家族等の養護者による虐待が 51 件で、前年度から 18 件増加し、障害者福祉施設従事者等による虐待が 23 件で、前年度から 10 件増加した。

| 区　分 | 養護者による虐待 | | 障害者福祉施設従事者等による虐待 | | 合　計 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 相談・通報件数 | うち虐待と判断された件数 | 相談・通報件数 | うち虐待と判断された件数 | 相談・通報件数 | うち虐待と判断された件数 |
| Ｒ３年度 | 115 件 | 51 件 | 58 件 | 23 件 | 173 件 | 74 件 |
| Ｒ２年度 | 99 件 | 33 件 | 60 件 | 13 件 | 159 件 | 46 件 |
| 増　減 | 16 件 | 18 件 | ▲２件 | 10 件 | 14 件 | 28 件 |

## ２　養護者による虐待

### （１）虐待の種別

「身体的虐待」が 28 件と最も多く、全体の 41%を占め、次いで「心理的虐待」が 20 件となっている。

| | 身体的虐待 | 性的虐待 | 心理的虐待 | 放棄放置 | 経済的虐待 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 件数 | 28 件 | 3 件 | 20 件 | 11 件 | 7 件 | 69 件 |
| 割合 | 41% | 4 % | 29% | 16% | 10% | 100% |

※１件の事案に対し種別が重複している場合があるため、合計は虐待件数と一致しない

### （２）虐待者の続柄

「母」が 18 件と最も多く、次いで「父」が 13 件となっている。

| | 父 | 母 | 配偶者 | 子 | 兄弟姉妹 | その他 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 件数 | 13 件 | 18 件 | 8 件 | 2 件 | 8 件 | 7 件 |
| 割合 | 23% | 32% | 14% | 4 % | 14% | 13% |

※１件の事案に対し複数の虐待者がいる場合があるため、合計は虐待件数と一致しない

（３）虐待事案に対する対応（市町）

虐待事案51件のうち、「虐待者からの分離」は24件となっている。

| | 分離 | 契約による障害福祉サービスの利用 | 身体障害者福祉法または知的障害者福祉法に基づくやむを得ない事由等による | 医療機関への一時入院 | その他 | 分離以外 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 件　数 | 24件 | 14件 | 2件 | 2件 | 6件 | 27件 |
| 割　合 | 47% | (59%) | (８%) | (８%) | (25%) | 53% |

３　障害者福祉施設従事者等による虐待

（１）虐待の種別

「身体的虐待」が10件と最も多く、次いで「心理的虐待」８件となっている。

| | 身体的虐待 | 性的虐待 | 心理的虐待 | 放棄放置 | 経済的虐待 | 合　計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 件　数 | 10件 | 2件 | 8件 | 6件 | 2件 | 28件 |
| 割　合 | 36% | 7% | 29% | 21% | 7% | 100% |

※１件の事案に対し種別が重複している場合があるため、合計は虐待件数と一致しない

(2)虐待があった障害者福祉施設等の種別

「共同生活援助」が7件と最も多く、次いで「障害者支援施設」が6件となっている。

| | 障害者支援施設 | 療養介護 | 生活介護 | 就労系サービス | 共同生活援助 | 放課後等デイサービス | 児童発達支援 | 合　計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 件数 | 6件 | 1件 | 4件 | 3件 | 7件 | 1件 | 1件 | 23件 |
| 割合 | 26% | 4% | 18% | 13% | 31% | 4% | 4% | 100% |

(3)虐待者の職種

「生活支援員」が11件と最も多く、次いで「その他」が7件となっている。

| | サービス管理責任者 | 管理者 | 設置者経営者 | 生活支援員 | 理学療法士 | 世話人 | 児童指導員 | その他 | 不明 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 件　数 | 2件 | 2件 | 2件 | 11件 | 1件 | 2件 | 1件 | 7件 | 5件 | 33件 |
| 割　合 | 6% | 6% | 6% | 34% | 3% | 6% | 3% | 21% | 15% | 100% |

※1件の事案に対し種別が重複している場合があるため、合計は虐待件数と一致しない

(4)県及び市町が講じた措置等

虐待事案への対応は、市町による「施設等に対する指導」が14件、「改善計画提出依頼」が5件でした。

それ以外に事業所指定権限を有する県又は政令市が行った「報告徴収、立入検査等」が1件、「改善勧告」が3件でした。

| 区分 | 内　容 | 件　数 |
|---|---|---|
| 市町による指導等 | 施設等に対する指導 | 14件 |
| | 施設等からの改善計画の提出依頼 | 5件 |
| 県及び政令市による権限の行使 | 報告徴収、立入検査等 | 1件 |
| | 改善勧告 | 3件 |
| | 指定の効力の全部又は一部停止 | 0件 |

※1件の事案に対して、複数の措置が講じられている場合がある。

※報告徴収、改善勧告等は、障害者総合支援法又は児童福祉法に基づく権限行使。

４　県の虐待防止に係る取組

（１）相談窓口の周知

　障害者虐待の相談・通報に応じる、市町及び県の障害者虐待防止センターの相談窓口等について、周知・啓発を図る。

（２）障害者虐待防止・権利擁護研修会の実施

　障害福祉サービス事業所の管理者や従事者を対象とした「障害者虐待防止・権利擁護研修」を実施。令和４年度は、令和３年度に引き続き、オンラインを活用し、例年より受講定員を拡充。

（３）障害者虐待防止センターの相談体制の強化

　今年度より、市町が受理した養護者等による障害者虐待（疑いを含む）について、その具体的な対応と虐待防止ネットワーク形成の構築等の助言等を行う、障害者虐待対応専門職チームの派遣業務を一般社団法人静岡県社会福祉士会と委託契約を結び実施。

　また、市町や障害者虐待防止センター職員を対象とした研修も実施し、困難ケースへの対応方法や先進的な取組の共有等を実施し、相談体制を強化

（４）障害者虐待防止センターと障害者差別解消相談窓口との連携

障害者差別の事案の情報共有による虐待の早期発見・早期対応

提 供 日　2023/03/24
タイトル　インフルエンザ施設別発生状況について【第45報】
担　　当　健康福祉部 感染症対策局感染症対策課
連 絡 先　感染症対策班
TEL 054-221-2986

# インフルエンザ施設別発生状況について【第45報（３月23日受付分）】

| 番号 | 施設概要 | | | | 閉鎖等の措置をした学級の状況 | | | | 閉鎖等の期間 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 名　称 | 所在地 | 在籍者数 | 学級数 | 学級数 | 在籍者数 | 患者数 | 欠席者数 | |
| 1 | 保育園 | 御殿場市 | 85 | 6 | 1 | 17 | 5 | 5 | 3月22日　～ 3月 |
| 2 | 保育園 | 御殿場市 | 88 | 6 | 1 | 20 | 7 | 7 | 3月22日 |
| 本日合計 | ２保育所 | | | | 2 | 37 | 12 | 12 | |
| 本日までの累計（実数） | １４３施設<br>（１３高等学校、３４中学校、７９小学校、８幼稚園、５保育所、２こども園、２特別支援学校、０高等専門学校） | | | | 254 | 7,389 | 2,372 | 2,257 | |

- 在籍者数、患者数及び欠席者数は、閉鎖措置がとられる直前の数です。
- 患者数は、欠席者及び罹患登校者を含めて計上してあります。（したがって、欠席者数は患者数に再掲されています。）
- 初発・再発の別欄は、同じ学級で同一週に複数回学級閉鎖をした場合に再発と記入しています。
- 発生報告については、全国一律に令和４年９月５日から新しいシーズンとして集計・公表しています。
- 本報告は、インフルエンザ様疾患（「38 度以上の発熱かつ急性呼吸器症状（鼻汁、鼻閉、咽頭痛又は咳のいずれか１つ以上）」）を対象としています。
- ただし新型コロナウイルス感染症患者及び濃厚接触者は除きます。
- 小中一貫学校は初等部を小学校、中等部を中学校として計上しています。
１，２は同一施設の別学年で閉鎖期間も異なります。

前回の発表・・・令和５年３月17日（御殿場市保育園）

発 表 日　2023/03/24
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

# 新型コロナウイルス感染症患者の死亡について（県内1393～1394例目）

新型コロナウイルス感染症の患者２名の死亡が確認されたとの報告がありました。

お亡くなりになられた患者様に対し、謹んで哀悼の意を表しますとともに、御遺族の皆様には心よりお悔やみ申し上げます。

病状等の詳細につきましては、御遺族の意向により公表を差し控えさせていただきます。
また、報道に際しましては、患者様及び御遺族の皆様の人権の尊重並びに個人情報の保護に御配慮をお願いします。

| 県内死亡症例No | 死亡日 | 死亡場所 | 年代 | 性別 | 居住地 | 基礎疾患の有無 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1393 | 1月22日 | 医療機関 | 非公表 | 非公表 | 非公表 | 非公表 |
| 1394 | 2月20日 | 医療機関 | 80歳代 | 女性 | 伊東市 | 無し |

発 表 日　2023/03/24
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

## 1　本日の新規感染者数（政令市発表分を含む）

| | 県発表分 | 静岡市発表分 | 浜松市発表分 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 本日の新規感染者数 | 126 | 48 | 26 | 200 |
| 感染者数の累計 | 493,926 | 173,347 | 198,454 | 865,727 |

## 2　本日の新規感染症患者等の年代別人数（県発表分のみ）

| | 0歳 | 1～4歳 | 5～9歳 | 10歳代 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 2 | 6 | 6 | 10 | 15 | 25 | 23 | 11 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 4 | 1 | 1 |

| | 60～64歳 | 65～69歳 | 70歳代 | 80歳代 | 90歳以上 | 不明 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 7 | 5 | 10 | 5 | 1 | 0 | 126 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 |

## 3　コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率（本日正午現在）

| 区分 | 入院者数 | 即応病床数 | 病床占有率 |
|---|---|---|---|
| 県東部地域 | 23 | 173 | 13.3% |
| 県中部地域 | 31 | 184 | 16.8% |
| 県西部地域 | 11 | 164 | 6.7% |
| 県全体 | ＊　65（23） | 521（56） | 12.5% |
| うち確保病床 | 55（22） | ＊　511（56） | |
| 確保病床以外の病床 | 10（4） | 10（4） | |
| うち重症者 | 0　（0） | 48（15） | 0.0% |

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数
＊本日の確保病床数（511床）と入院者総数（65人）を比較した病床占有率は12.7%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は0名です。

## 4　県内宿泊療養施設の入居状況（本日正午現在）

| 区分 | 施設数 | 総客室数 | 療養者用客室数（A） | 入居者数（B） | 占有率 B/A |
|---|---|---|---|---|---|
| 室数等 | ３施設 | 367室 | 322室 | ４人 | 1.2% |

## 5　新型コロナウイルスワクチンの接種実績（前日時点）

ワクチン接種記録システム（VRS）

| 区分 | | 接種回数 | 接種率 |
|---|---|---|---|
| 全年代 | １回目 | 3,001,867 | 82.06% |
| | ２回目 | 2,986,333 | 81.63% |
| | ３回目 | 2,586,038 | 70.69% |
| | ４回目 | 1,750,455 | 47.85% |
| | ５回目 | 921,542 | 25.19% |
| | 合計 | 11,246,235 | |
| 高齢者（65歳以上） | １回目 | 1,035,462 | 93.93% |
| | ２回目 | 1,033,431 | 93.75% |
| | ３回目 | 1,010,016 | 91.63% |
| | ４回目 | 918,686 | 83.34% |
| | ５回目 | 735,400 | 66.71% |
| | 合計 | 4,732,995 | |

※引用元　接種状況ダッシュボード（デジタル庁）
https://info.vrs.digital.go.jp/dashboard/

## ６－１　変異株ゲノム解析結果について（政令市除く）

３月上旬に発症した方について、国立遺伝学研究所（三島市）において実施したゲノム解析の結果は、以下のとおりです。（県所管分）
（結果判明日：３月22日（水））
＜変異株の件数＞

| 保健所 | | 賀茂 | 熱海 | 東部 | 御殿場 | 富士 | 中部 | 西部 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| デルタ株 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| オミクロン株 | | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 10 | 12 |
| | （内BA.2） | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) |
| | （内BA.5） | (0) | (1) | (1) | (0) | (0) | (0) | (10) | (12) |
| | （内組換体） | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) |

## ６－２　本県の変異株の判明状況（３月23日時点）（政令市含む）

| | | 合計 | 県 | 静岡市 | 浜松市 |
|---|---|---|---|---|---|
| 合計（デルタ株＋オミクロン株） | 判明者数 | 9,771 | 5,523 | 2,248 | 2,000 |
| | （前回からの増加数） | (12) | (12) | (0) | (0) |
| デルタ株（R3.5.16～） | 判明者数 | 2,411 | 1,256 | 648 | 507 |
| | （前回からの増加数） | (0) | (0) | (0) | (0) |
| オミクロン株（R4.1.1～） | 判明者数 | 7,360 | 4,267 | 1,600 | 1,493 |
| | （前回からの増加数） | (12) | (12) | (0) | (0) |
| ※オミクロン株【内、BA.2】 | 判明者数 | 1,396 | 653 | 415 | 328 |
| | （前回からの増加数） | (0) | (0) | (0) | (0) |
| ※オミクロン株【内、BA.5】 | 判明者数 | 3,481 | 2,369 | 830 | 282 |
| | （前回からの増加数） | (12) | (12) | (0) | (0) |
| ※オミクロン株【内、組換体】 | 判明者数 | 9 | 4 | 5 | 0 |
| | （前回からの増加数） | (0) | (0) | (0) | (0) |

※県：国立遺伝学研究所及び国立感染症研究所でゲノム解析を実施
静岡市：国立感染症研究所でゲノム解析を実施
浜松市：浜松市保健環境研究所でゲノム解析を実施

## ６－３　本県の変異株（オミクロン株）の判明状況（３月23日時点）（政令市含む）

| | オミクロン株判明数 | | | | 全オミクロン株に占める割合 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 合計 | 内、BA.２ | 内、BA.５ | 内、組換体 | BA.２ | BA.５ | 組換体 |
| １月27日（金）～２月２日（木） | 217 | 19 | 198 | 0 | 8.8% | 91.2% | 0.0% |
| ２月３日（金）～２月９日（木） | 91 | 6 | 85 | 0 | 6.6% | 93.4% | 0.0% |
| ２月10日（金）～２月16日（木） | 95 | 13 | 80 | 2 | 13.7% | 84.2% | 2.1% |
| ２月17日（金）～２月23日（木） | 37 | 9 | 28 | 0 | 24.3% | 75.7% | 0.0% |
| ２月24日（金）～３月２日（木） | 43 | 8 | 35 | 0 | 18.6% | 81.4% | 0.0% |
| ３月３日（金）～３月９日（木） | 12 | 3 | 9 | 0 | 25.0% | 75.0% | 0.0% |
| ３月10日（金）～３月16日（木） | 14 | 1 | 12 | 1 | 7.1% | 85.7% | 7.1% |
| ３月17日（金）～３月23日（木） | 12 | 0 | 12 | 0 | 0.0% | 100.0% | 0.0% |

## ６－４　ゲノム解析結果の系統別判明数（政令市含む）
（３月17日～３月23日判明分）

| 系統名※ | 判明数 | 割合 |
|---|---|---|
| BA.2.75 | 0 | 0.0% |
| BS.1 | 0 | 0.0% |
| BA.4.6 | 0 | 0.0% |
| BQ.1 | 4 | 33.3% |
| XBB | 0 | 0.0% |
| その他 | 8 | 66.7% |
| 計 | 12 | 100.0% |

※国立感染症研究所「感染・伝播性の増加や抗原性の変化が懸念される新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）の変異株について（第22報）」において、「引き続き国内外での動向の注視、知見の収集とともに、国内でのゲノムサーベイランスを継続していく必要がある」とされている系統を掲載しています。

## ７　１週間分の感染者情報（３月17日（金）～３月23日（木）分）

### （１）全感染者（政令市発表分を含む）

○総数

| 今週分 | 先週分 | 前週比 |
|---|---|---|
| 1041 | 1750 | 59.5% |

○総数の内訳

| 県発表分 | 静岡市発表分 | 浜松市発表分 | 合計 |
|---|---|---|---|
| 650 | 233 | 158 | 1041 |

○県発表分の内訳

| | 賀茂保健所 | 熱海保健所 | 東部保健所 | 御殿場保健所 | 富士保健所 | 中部保健所 | 西部保健所 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 医療機関からの報告分 | 1 | 45 | 132 | 30 | 159 | 120 | 126 | 613 |
| 自己検査・療養受付ｾﾝﾀｰ分 | 0 | 1 | 7 | 0 | 5 | 15 | 9 | 37 |
| 計 | 1 | 46 | 139 | 30 | 164 | 135 | 135 | 650 |

※医療機関からの報告分は、感染者数の報告のあった医療機関の所在地別の集計、
自己検査・療養受付ｾﾝﾀｰ分は、感染者の居住地別の集計となります。

（参考）各保健所の管轄市町（県管轄分のみ）

| 保健所 | 管轄市町 |
|---|---|
| 賀茂 | 下田市　東伊豆町　河津町　南伊豆町　松崎町　西伊豆町 |
| 熱海 | 熱海市　伊東市 |
| 東部 | 沼津市　三島市　裾野市　伊豆市　伊豆の国市　函南町　清水町　長泉町 |
| 御殿場 | 御殿場市　小山町 |
| 富士 | 富士市　富士宮市 |
| 中部 | 島田市　焼津市　藤枝市　牧之原市　吉田町　川根本町 |
| 西部 | 磐田市　掛川市　袋井市　御前崎市　菊川市　湖西市　森町 |

## （２）発生届対象者のみ（県管轄分のみ）

○総数

| 今週分 | 先週分 | 先週比 |
|---|---|---|
| 184 | 281 | 65.5% |

○届出対象者の年代別人数

| 年代 | 0歳 | 1～4歳 | 5～9歳 | 10歳代 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 人数 | 1 | 0 | 0 | 0 | 4 | 3 | 5 | 7 |
| 割合 | 0.5% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 2.2% | 1.6% | 2.7% | 3.8% |

| 年代 | 60～64歳 | 65～69歳 | 70歳代 | 80歳代 | 90歳以上 | 不明 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 人数 | 10 | 32 | 59 | 42 | 21 | 0 | 184 |
| 割合 | 5.4% | 17.4% | 32.1% | 22.8% | 11.4% | 0.0% | 100.0% |

※発生届で年代を確認できなかった者を不明としています。
※計算の関係上、各年代の割合の合計は100%にならないことがあります。

○届出対象者の居住地別人数　※静岡市、浜松市の人数は、県発表分

| 下田市 | 東伊豆町 | 河津町 | 南伊豆町 | 松崎町 | 西伊豆町 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

| 熱海市 | 伊東市 |
|---|---|
| 8 | 9 |

| 沼津市 | 三島市 | 裾野市 | 伊豆市 | 伊豆の国市 | 函南町 | 清水町 | 長泉町 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 15 | 9 | 3 | 0 | 1 | 2 | 1 | 1 |

| 御殿場市 | 小山町 |
|---|---|
| 5 | 4 |

| 富士市 | 富士宮市 |
|---|---|
| 21 | 11 |

| 島田市 | 焼津市 | 藤枝市 | 牧之原市 | 吉田町 | 川根本町 |
|---|---|---|---|---|---|
| 17 | 4 | 11 | 6 | 1 | 0 |

| 磐田市 | 掛川市 | 袋井市 | 御前崎市 | 菊川市 | 湖西市 | 森町 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 20 | 11 | 13 | 5 | 2 | 1 | 0 |

| 静岡市 | 浜松市 | 県外 |
|---|---|---|
| 0 | 0 | 2 |

提 供 日　2023/03/24
タイトル　日本栄養士会災害支援チーム（ＪＤＡ－ＤＡＴ）緊急支援車両の公開
担　　当　健康福祉部 健康局健康増進課
連 絡 先　健康増進班
TEL 054-221-2433

# ～ＪＤＡ－ＤＡＴ号（緊急災害支援車両）を公開します～

## １ 概　要

県と公益社団法人静岡県栄養士会との災害時における栄養・食生活支援活動に関する協定締結に合わせ、静岡県栄養士会主催により、JDA－DAT号（緊急災害支援車両）の公開を行います。

※JDA－DAT（The Japan Dietetic Association Disaster Assistance Team）：日本栄養士会災害支援チーム

## ２ ＪＤＡ－ＤＡＴ号（緊急災害支援車両）とは

全国あらゆる箇所の被災現場に向かい、被災状況の確認や特殊栄養食品などの支援物資の輸送、避難所を巡回しての栄養相談、大規模炊き出しに対応できない要配慮者への調理等の活動を行う緊急災害支援車両。キッチンボックスを搭載した車両やPHEV車両など、現在計6台が全国に配備されている。

また、平常時には全国で開催の防災啓発のイベントで使用されている。

## ３ ＪＤＡ－ＤＡＴ号の公開

| | |
|---|---|
| 日　時 | 令和5年3月28日（火）10時40分～11時10分 |
| 場　所 | 県庁本館入り口スロープ付近 |
| 出席者 | （静岡県栄養士会）<br>新井英一会長、中村朱美静栄DAT部長、渡邉潤理事（日本栄養士会災害対策事業部長）、下浦佳之日本栄養士会専務理事（JDA-DAT統括）<br>（静岡県）<br>健康福祉部長、部理事、健康局長、健康増進課長 |
| 次　第 | １　開会<br>２　記念撮影<br>３　災害支援車両説明<br>４　閉会　（11時10分まで車両の撮影可） |

## ４ 主催

公益社団法人静岡県栄養士会
連絡先　054-282-5507　（静岡県栄養士会事務局）



提 供 日　2023/03/24

タイトル　静岡県と静岡県栄養士会及び静岡県災害リハビリテーション支援関連団体協議会の災害時に関する協定締結式の開催

担　　当　健康福祉部 健康局健康増進課　福祉長寿局福祉長寿政策課

連 絡 先　健康増進班　地域包括ケア推進室
TEL 054-221-2433　054-207-8614

# ～災害時の支援活動に関する協定を２団体と締結します～

## １ 概　要

静岡県は、静岡県栄養士会と災害時の栄養・食生活支援活動に関して、静岡県災害リハビリテーション支援関連団体協議会と災害時のリハビリテーション支援活動に関して、それぞれ協定を締結します。災害時に県の協力要請に応じて、管理栄養士、医療従事者等の人材を避難所等に派遣し支援活動を行います。

## ２ 協定締結式

(1)日時　令和５年３月28日（火）10：00～10：30
(2)会場　県庁本館４階特別会議室

## ３ 参加者

| | |
|---|---|
| 静岡県栄養士会 | 新井英一 会長 |
| 静岡県災害リハビリテーション支援関連団体協議会 | 山内克哉 共同代表、<br>高橋博達 共同代表 |
| 静岡県 | 知事 |

## ４ 次　第

(1)知事挨拶
(2)協定書署名
(3)歓談
(4)写真撮影

## ５ 支援活動の内容

【静岡県栄養士会】
(1)被災者への巡回栄養・食生活相談
(2)避難所の食事状況調査や啓発活動
(3)特殊栄養食品（アレルギー児用粉ミルク、高齢者用食品、病者用食品等）の提供に係る支援

【静岡県災害リハビリテーション支援関連団体協議会】
(1)避難所、避難場所等の生活環境（居住スペース、トイレ、浴室等）の評価及び提案
(2)支援対象者に係るリハビリテーションの必要性の評価（リハビリテーショントリアージ）及び情報収集
(3)支援対象者の生活不活発病等を予防するための活動
(4)支援対象者にとって必要なリハビリテーション医療器材（福祉用具、補装具、自助具等）の評価及び提供に関する対応

提 供 日　2023/03/24
タイトル　ＭａＯＩ海洋微生物ライブラリーを活用した事業化成果 駿河湾シラス由来の乳酸菌と静岡産ジャージー乳を使った「静岡チーズ」の販売開始
担　　当　経済産業部 産業革新局産業イノベーション推進課
連 絡 先　産業イノベーション推進班
TEL 054-221-2609

# ＭａＯＩ海洋微生物ライブラリーを活用した事業化成果 駿河湾シラス由来の乳酸菌と静岡産ジャージー乳を使った「静岡チーズ」の販売開始

県が推進する「マリンオープンイノベーションプロジェクト(ＭａＯＩプロジェクト)」において管理・運営する「海洋微生物ライブラリー」に登録されている、**駿河湾シラス由来の乳酸菌を活用した「静岡チーズ」が３月25日(土)から販売開始**となります。

本ライブラリーを活用した商品の正式販売は、本製品で第４号となりまた。

今後も、本プロジェクトの推進機関である一般財団法人マリンオープンイノベーション機構(ＭａＯＩ機構)と県公設試験研究機関が連携し、海洋由来の微生物を活用した食品開発等を推進していきます。

○ 製品概要



| | |
|---|---|
| 製 品 名 | 静岡チーズ |
| 製造販売 | うしづまチーズ工場株式会社(静岡市) |
| 開　　発 | 静岡県工業技術研究所<br>うしづまチーズ工場株式会社<br>東海大学 |
| 製品概要 | 駿河湾のシラスから採取した乳酸菌を使用した、酸凝固ソフトタイプのチーズです。きめが細かくミルクの風味豊かで、熟成度により味や風味が変化するのも特徴です。 |
| 価　　格 | 100g　1,296円(税込) |
| 販売方法 | 自社店舗「チェスターハウス」内 |

○ ＭａＯＩ海洋微生物ライブラリーについて

静岡の海を中心とした海洋由来の有用微生物に関する菌株情報を集積したデータベース。

菌株の分譲申請も可能。（令和５年２月末時点：784株登録）

https://bishop-i.jp

○ ＭａＯＩプロジェクトについて

一般財団法人マリンオープンイノベーション機構

（ＭａＯＩプロジェクト推進機関）HP　https://maoi-i.jp

**（問い合わせ先）**

１　ＭａＯＩプロジェクトについて

静岡県経済産業部産業革新局産業イノベーション推進課

電話：054-221-2609

２　乳酸菌について
静岡県工業技術研究所食品科
電話：054-278-3026
３　製品について
うしづまチーズ工場株式会社(静岡市葵区牛妻538-1)
電話：054-294-9300

提 供 日　2023/03/24
タイトル　就職支援協定の締結
担　　当　経済産業部 就業支援局労働雇用政策課
連 絡 先　雇用推進班　仁科
TEL 054-221-2825

# 駒澤大学と就職支援協定を締結しました！

～本県と大学等との協定締結数は36となりました～

県は、県内で活躍しようとする学生の就職と県内企業の人材確保を支援するため、駒澤大学と就職支援協定を締結しました。
本協定で本県の大学等との協定締結数は36となりました。

記

## １　協定締結日

令和５年３月24日（金）（協定締結式なし）

## ２　協定に基づく支援の内容

・学生及び保護者に対する県内の企業情報の提供及び各種イベント等の周知
・学生のＵＩＪターン就職に係る情報交換及び実績把握
・学内で行う合同企業説明会等の企業情報提供イベントの開催
・保護者向けの就職セミナーの開催
・学生のインターンシップの受入支援

## ３　駒澤大学の概要

(1)　所在地　　東京都世田谷区駒沢1-23-1
(2)　学　部　　仏教学部、文学部、経済学部、法学部、経営学部、
　　医療健康科学部、グローバル・メディア・スタディーズ学部
(3)　在籍者数　14,013人（うち静岡県出身者数408人）（令和４年５月現在）

## ４　問い合わせ先

労働雇用政策課雇用推進班　　電話　054-221-2825

＜参考：就職支援協定締結状況（締結順）＞

立命館大学、山梨学院大学、山梨学院短期大学、同志社大学、金沢工業大学、
京都女子大学、相模女子大学、東海大学、専修大学、神奈川工科大学、
神奈川大学、関東学院大学、日本大学、中部大学、愛知学院大学、
明治学院大学、関西大学、愛知大学、関西学院大学、帝京大学、東洋大学、
拓殖大学、大妻女子大学、立正大学、名城大学、実践女子大学、
東京農業大学、日本福祉大学、帝京平成大学、近畿大学、金城学院大学、
東京工科大学、国士舘大学、岐阜女子大学、玉川大学（計35）

提 供 日　2023/03/24
タイトル　経営革新計画の承認（令和５年２月）
担　　当　経済産業部 商工業局経営支援課
連 絡 先　経営革新班
TEL 054-221-3164

**静岡県は、令和５年２月の経営革新計画を37件承認しました。**
**承認企業の地域別内訳は、東部13件、中部11件、西部13件となっており、市町別では浜松市が最多で９件となっています。**
**業種別の内訳は、製造業が最多で10件となっています。**

1　令和5年2月の承認件数

| 区分 | 東部 | 中部 | 西部 | 計 | 当年度計 |
|---|---|---|---|---|---|
| 件数 | 13件 | 11件 | 13件 | 37件 | 372件 |

2　市町別内訳

東部

| 区分 | 沼津市 | 富士市 | 三島市 | 富士宮市 | 熱海市 |
|---|---|---|---|---|---|
| 件数 | 2件 | 3件 | 2件 | 2件 | 1件 |
| 区分 | 伊豆市 | 伊東市 | 小山町 | | |
| 件数 | 1件 | 1件 | 1件 | | |

中部

| 区分 | 静岡市 | 焼津市 | 藤枝市 | 島田市 | 牧之原市 |
|---|---|---|---|---|---|
| 件数 | 6件 | 1件 | 1件 | 2件 | 1件 |

西部

| 区分 | 浜松市 | 湖西市 | 袋井市 |
|---|---|---|---|
| 件数 | 9件 | 2件 | 2件 |

3　業種別内訳

| 区分 | 製造業 | 建設業 | 情報通信業 | 運輸業 | 卸売・小売業 |
|---|---|---|---|---|---|
| 件数 | 10件 | 5件 | 0件 | 0件 | 9件 |
| 区分 | 飲食店・宿泊業 | 医療・福祉 | 教育学習支援業 | サービス業 | その他 |
| 件数 | 3件 | 1件 | 0件 | 7件 | 2件 |

＜参考＞
◆「経営革新計画の承認」とは
　県は、中小企業者等による新規事業への取組で、相当程度の経営の向上が見込める計画について承認します。承認企業は、制度融資や信用保証の別枠、補助金など主に資金調達に係る支援策が利用できます。（ただし、利用する支援策ごとに個別審査が別途必要となります。）
◆具体的な経営革新の取組事例を紹介している経営革新事例集（R3版）は、県経営支援課のホームページでご覧いただけます。
https://www.pref.shizuoka.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/028/472/r3jireishu.pdf

提 供 日　2023/03/24
タイトル　静岡県版ＧＡＰ「しずおか農林水産物認証」13件が新たに認証を取得しました
担　　当　経済産業部 農業局食と農の振興課
連 絡 先　農産環境班
TEL 054-221-2626

# 静岡県版ＧＡＰ「しずおか農林水産物認証」13件が新たに認証を取得しました

## １　趣　旨

「しずおか農林水産物認証制度」は県産農林水産物の安心と信頼の確保を目的に、農林水産業者の取組を県が認証する制度です。

このたび令和４年度第３回審査会を開催した結果、３月13日付けで新たに13件が認証されました。今回の認証分を含め、「しずおか農林水産物認証」は、農産物130件、畜産物34件、特用林産物５件、水産物４件、計173件となりました。

## ２　新規認証取得者　13件　（令和５年３月13日付け）

| 認証取得者 | 所在地 | 認証対象品目 |
|---|---|---|
| 山本俊夫 | 下田市 | イチゴ |
| 吉村圭太 | 伊豆の国市 | イチゴ |
| 土屋雅宏 | 伊豆の国市 | イチゴ |
| 森　洋二郎 | 伊豆の国市 | イチゴ |
| 梅原亮人 | 長泉町 | イチゴ |
| 八橋健太郎 | 沼津市 | ミニトマト |
| 石井　隆 | 沼津市 | 米 |
| 齋藤清治 | 静岡市 | イチゴ |
| 合同会社松本いちご園 | 焼津市 | イチゴ |
| 有限会社ヤマセン | 牧之原市 | イチゴ |
| 中野健一 | 島田市 | こまつな |
| 静岡県農林環境専門職大学(野菜) | 磐田市 | イチゴ､トマト |
| 株式会社堀野ライスプロデュース | 浜松市 | 米 |

### ○「しずおか農林水産物認証」について

「しずおか農林水産物認証制度」はＧＡＰ（農業生産工程管理）の手法を導入した静岡県版のＧＡＰ認証制度です。

| | |
|---|---|
| 認証の対象 | 生産から出荷までの生産工程と情報提供の仕組み |
| 認証基準 | 食の安全、環境保全及び労働安全等に関する基本事項（80項目程度）<br>※すべての項目を実施することで認証が取得できる。 |
| 認証対象品目 | 農産物（野菜、米、果樹、茶、花卉）<br>特用林産物（原木栽培きのこ、菌床栽培きのこ）<br>畜産物（肉用牛、乳用牛、豚、肉用鶏、採卵鶏）<br>水産物（うなぎ、ます類、ひらめ）　計15品目 |
| 認証対象者 | 県内で農林水産物を生産する個人、法人又は組織 |
| 認証有効年数 | ３年 |
| 情報提供 | 専用ＨＰ「ふじのくに　しずおか食の情報館」<br>http://www.shizuoka-foodnet.jp/ |

### ○しずおか農林水産物認証マーク

認証取得者は生産物に認証マークを表示することができます。


ふじのくにしずおか
安全・安心 静岡県警察

提 供 日　2023/03/24
タイトル　野生イノシシの豚熱検査結果（3/17～3/23）
担　　当　経済産業部 農業局畜産振興課
連 絡 先　野生イノシシ対策班
TEL 054-221-2709

# 県内における豚熱の防疫対策に関する情報（第483報）
## ＜野生イノシシの豚熱検査結果（3/17～3/23）結果判明分）＞

静岡県は、県内全域を対象に、死亡及び捕獲野生イノシシの豚熱遺伝子検査を実施しています。

新たに検査結果が判明したのは、下表の42頭で、うち４頭で豚熱ウイルスの感染を確認しました。

陽性は、５番目（492例目）、６番目（493例目）、７番目（494例目）、９番目（495例目）です。

平成30年９月以降、10,487頭（死亡367頭、捕獲10,120頭）の検査を実施し、495頭の陽性（死亡160頭、捕獲335頭）を確認しています。

| 番号 | 発見日 | 発見場所 | 捕獲･死亡 | 成長区分 | 性別 | 体長（cm） | 体重（kg） | 検査実施日 | 検査結果（遺伝子検査） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 3月4日 | 牧之原市菅ケ谷 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 110 | 60 | 3月23日 | 陰性 |
| 2 | 3月5日 | 西伊豆町一色 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 90 | 40 | 3月22日 | 陰性 |
| 3 | 3月10日 | 牧之原市白井 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 100 | 50 | 3月23日 | 陰性 |
| 4 | 3月11日 | 伊豆市大平柿木 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 80 | 50 | 3月17日 | 陰性 |
| 5 | 3月12日 | 伊豆市小下田 | 捕獲 | 幼獣 | ♀ | 不明 | 不明 | 3月20日 | 陽性 |
| 6 | 3月12日 | 伊豆市小下田 | 捕獲 | 幼獣 | ♀ | 不明 | 不明 | 3月20日 | 陽性 |
| 7 | 3月12日 | 伊豆市小下田 | 捕獲 | 幼獣 | ♀ | 不明 | 不明 | 3月20日 | 陽性 |
| 8 | 3月12日 | 伊豆市小下田 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 110 | 27 | 3月20日 | 陰性 |
| 9 | 3月12日 | 静岡市葵区北沼上 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 80 | 50 | 3月23日 | 陽性 |
| 10 | 3月13日 | 静岡市清水区山原 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 120 | 80 | 3月17日 | 陰性 |
| 11 | 3月13日 | 伊豆の国市北江間 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 100 | 30 | 3月17日 | 陰性 |
| 12 | 3月14日 | 藤枝市岡部町玉取 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 120 | 40 | 3月17日 | 陰性 |
| 13 | 3月14日 | 伊豆の国市中 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 120 | 65 | 3月17日 | 陰性 |
| 14 | 3月14日 | 下田市吉佐美 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 90 | 30 | 3月17日 | 陰性 |
| 15 | 3月14日 | 藤枝市岡部町岡部 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 140 | 70 | 3月17日 | 陰性 |
| 16 | 3月14日 | 小山町生土 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 160 | 90 | 3月20日 | 陰性 |
| 17 | 3月14日 | 小山町生土 | 捕獲 | 幼獣 | ♂ | 80 | 30 | 3月20日 | 陰性 |
| 18 | 3月15日 | 袋井市宇刈 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 不明 | 73 | 3月20日 | 陰性 |
| 19 | 3月15日 | 袋井市山田 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 不明 | 80 | 3月20日 | 陰性 |
| 20 | 3月15日 | 藤枝市岡部町桂島 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 100 | 30 | 3月20日 | 陰性 |

| 番号 | 発見日 | 発見場所 | 捕獲・死亡 | 成長区分 | 性別 | 体長（cm） | 体重（kg） | 検査実施日 | 検査結果（遺伝子検査） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 21 | 3月15日 | 藤枝市岡部町桂島 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 105 | 30 | 3月20日 | 陰性 |
| 22 | 3月15日 | 藤枝市岡部町桂島 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 105 | 30 | 3月20日 | 陰性 |
| 23 | 3月15日 | 藤枝市岡部町桂島 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 110 | 35 | 3月20日 | 陰性 |
| 24 | 3月15日 | 藤枝市岡部町桂島 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 110 | 35 | 3月20日 | 陰性 |
| 25 | 3月15日 | 伊東市十足 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 40 | 15 | 3月20日 | 陰性 |
| 26 | 3月15日 | 伊東市池 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 45 | 20 | 3月20日 | 陰性 |
| 27 | 3月15日 | 袋井市宇刈 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 135 | 80 | 3月22日 | 陰性 |
| 28 | 3月15日 | 富士宮市長貫 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 100 | 60 | 3月22日 | 陰性 |
| 29 | 3月16日 | 静岡市葵区内牧 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 110 | 60 | 3月23日 | 陰性 |
| 30 | 3月16日 | 静岡市葵区内牧 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 110 | 55 | 3月23日 | 陰性 |
| 31 | 3月16日 | 菊川市倉沢 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 80 | 25 | 3月23日 | 陰性 |
| 32 | 3月16日 | 小山町須走 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 100 | 50 | 3月23日 | 陰性 |
| 33 | 3月17日 | 静岡市葵区日向 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 80 | 20 | 3月23日 | 陰性 |
| 34 | 3月17日 | 静岡市葵区日向 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 80 | 20 | 3月23日 | 陰性 |
| 35 | 3月17日 | 伊豆の国市花坂 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 106 | 38 | 3月23日 | 陰性 |
| 36 | 3月17日 | 伊豆の国市花坂 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 71 | 12 | 3月23日 | 陰性 |
| 37 | 3月17日 | 静岡市葵区日向 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 80 | 18 | 3月23日 | 陰性 |
| 38 | 3月17日 | 西伊豆町一色 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 130 | 60 | 3月23日 | 陰性 |
| 39 | 3月17日 | 小山町須走 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 100 | 50 | 3月23日 | 陰性 |
| 40 | 3月18日 | 菊川市牛渕 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 80 | 30 | 3月23日 | 陰性 |
| 41 | 3月19日 | 伊豆の国市中 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 115 | 55 | 3月23日 | 陰性 |
| 42 | 3月19日 | 静岡市駿河区丸子 | 捕獲 | 成獣 | 不明 | 100 | 40 | 3月23日 | 陰性 |

※ 過去の検査実施個体の情報は、静岡県ＨＰに掲載しています。
（ホーム ＞ 産業・しごと ＞ 農業 ＞ 畜産業 ＞ 家畜衛生に関する情報）

提 供 日　2023/03/24
タイトル　【つなぐ棚田遺産】久留女木棚田
棚田耕作者の育成支援動画 全12話 配信開始
担　　当　経済産業部 農地局農地保全課
連 絡 先　農村整備班
TEL 054-221-2714

# 【つなぐ棚田遺産】久留女木棚田
# 棚田耕作者の育成支援動画 全12話 配信開始

浜松市北区引佐町の久留女木（くるめき）棚田で、棚田の保全活動に取り組む地元組織「久留女木竜宮小僧の会」が、棚田耕作者の育成支援を目的に、年間の耕作内容を１２話に分け動画を作成し、久留女木竜宮小僧の会ホームページ等で３月24日より配信を開始した。

## １　背　　景

久留女木棚田では、近年地元耕作者の高齢化等にともない、棚田の維持が難しくなりつつあるため、地元組織「久留女木竜宮小僧の会」が地域外から棚田の耕作参加者を募り、休日などを利用して耕作指導を行ってきたが、耕作志願者からは「平日に指導を受けたい」、指導者からは「休日を確保したい」との声があがっていた。

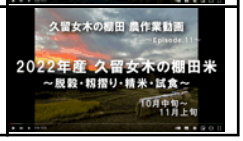
## ２　目　　的

久留女木棚田の耕作志願者が、休日に限らず、日常から棚田の耕作技術を学習できるようにすることで、耕作者の育成を加速させるとともに、指導者の負担を軽減し、久留女木棚田の将来にわたる健全な存続を目指す。

## ３　今　　後

棚田の保全・活用に対する県民の関心を高めるべく、ＳＮＳ等を活用し、配信情報の拡散に努める。

## ４　配信内容

| | | | |
|---|---|---|---|
| 【第11話】<br>稲刈り～稲刈り準備と稲刈りの手順～ | https://www.youtube.com/watch?v=XiKz2y5LhRg | |  |
| 【第12話】<br>2022年産 久留女木の棚田米～脱穀・籾摺り・精米・試食～ | https://www.youtube.com/watch?v=WWiHvjxSfZ4 | |  |

## ５　参　　考

| | | | |
|---|---|---|---|
| 【第１話】<br>久留女木竜宮小僧の会活動<br>https://youtu.be/XEcgV2hPrQA | | 【第６話】<br>水入れと裏畔塗り<br>https://youtu.be/bVR0lQPwTzg | |
| 【第２話】<br>藁の裁断から田起こし<br>https://youtu.be/HB92nvsBakE | | 【第７話】<br>しろかきから田植え<br>～田植え体験会～<br>https://youtu.be/q5CUE8nLUMY | |
| 【第３話】<br>土壌分析～土の採取から施肥まで～３月～４月<br>https://youtu.be/C6IgyAs5MUs | | 【第８話】<br>冷え堀の敷設<br>https://youtu.be/iQT9YnjuJjk | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 【第４話】<br>水を漏らさない、堅牢な畦づくり<br>４月下旬～５月上旬<br>https://youtu.be/0L9lPbZqMkw | | 【第９話】<br>夏場の管理～施肥、中干し、田の草取り、あぜの草刈り～<br>https://youtu.be/C5AFL8_lzc8 | |
| 【第５話】<br>久留女木の棚田の水源と取水<br>https://youtu.be/7ku0LqFqlcU | | 【第10話】<br>稲刈り前の作業 ～出穂期の管理と水切り作業<br>https://youtu.be/vNaw8MSJ5ms | |

提 供 日　2023/03/24
タイトル　本県第１号！「建築物木材利用促進協定」を締結します
担　　当　経済産業部 森林・林業局林業振興課
連 絡 先　県産材利用班
TEL 054-221-2691

# 本県第１号！「建築物木材利用促進協定」を締結します

一般社団法人静岡県建築士事務所協会と県は、県内の建築物における県産材の利用促進に連携して取り組むため、「脱炭素社会の実現に資するための建築物等における木材の利用の促進に関する法律（木促法）」に基づく「建築物木材利用促進協定」を締結する。

## １　協定締結式※当日の取材をお願いします。

(1) 日　時：令和5年3月28日（火）午前10時から10時30分
(2) 場　所：静岡県庁県民サービスセンター（東館2階）
(3) 出席者：一般社団法人静岡県建築士事務所協会　会長　金丸　智昭
静岡県経済産業部農林水産担当部長　櫻井　正陽

## ２　協定の概要

(1) 要　旨：2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、（一社）静岡県建築士事務所協会と県は、木造建築物の設計・施工に係る技術者の確保や木造建築物の啓発活動等において連携及び協力し、静岡県産材の利用を促進する。

(2) 取組内容

| | |
|---|---|
| （一社）静岡県建築士事務所協会 | ・木造建築に係る技術者の確保のための研修会の開催<br>・表彰制度などによる、模範となる木造建築物の普及啓発<br>・県や県内の木材供給者との連携を強化し、県産材の積極的な利用に努める　など |
| 静岡県 | ・協会の開催する研修会への参画<br>・県内の木材供給者との交流の場の提供<br>・協会の会員による県産材利用のPR　など |

**（参考１）（一社）静岡県建築士事務所協会**：建築士法に基づく法定団体
・目　的　：建築設計、工事監理等の業務のスキルアップと建築士事務所の健全な発展を図り、それによって公共の福祉の増進に寄与する。
・会　員　：建築士法に基づく建築士事務所（正会員384社、協力会員196社(R5.2末)）
・主な活動：建築士事務所登録業務、耐震診断・補強計画業務、定期建築無料相談会の開催、法定講習会の開催、建築設計・工事監理等の業務のスキルアップに繋がる講習会・研修会の開催など。

**（参考２）建築物木材利用促進協定**（木促法第15条第1項）
・事業者等による建築物における木材利用の促進に関する構想及び地方公共団体による構想の達成に資するための支援に関する事項を定めた協定。
・全国で事業者等と都道府県で22件の協定が締結されている。（R5.2.15時点）

提 供 日　2023/03/24
タイトル　静岡市の沿岸部を「津波災害警戒区域」に指定
担　　当　交通基盤部 河川砂防局河川企画課
連 絡 先　海岸企画班
　　TEL 054-221-2458

# 静岡市の沿岸部を「津波災害警戒区域」に指定

津波防災地域づくりに関する法律に基づき、静岡市の沿岸部で津波による浸水が想定される区域を「津波災害警戒区域」に指定しました。

静岡県内では、昨年度末までに、東伊豆町、河津町、伊豆市、下田市、南伊豆町及び松崎町の６市町、今年度は令和５年３月７日に沼津市、熱海市、伊東市、富士市、湖西市及び御前崎市において「津波災害警戒区域」を指定しており、今回のものを含め、県内の区域指定済み市町は、沿岸21市町のうち13市町となりました。

区域の指定後は、指定により義務化となる措置（要配慮者利用施設の避難確保計画の作成等）を、市や関係者と連携して着実に実施し、警戒避難体制の充実・強化を図ります。

◆告示
・令和５年３月24日（金）静岡県公報
・告示番号　第198号
・縦覧場所　交通基盤部河川砂防局河川企画課、県静岡土木事務所企画検査課
　　静岡市危機管理総室

・県河川砂防局ホームページに指定図書のデータを掲載
https://www.pref.shizuoka.jp/machizukuri/kasensabo/minato/1003560/1049186/1049187/index.html

提 供 日　2023/03/24
タイトル　令和５年度静岡県公立高等学校入学者選抜再募集における合格状況
担　　当　教育委員会 高校教育課
連 絡 先　指導第１班
TEL 054-221-3114

# 令和５年度静岡県公立高等学校入学者選抜再募集における合格状況

令和５年度静岡県公立高等学校入学者選抜再募集の合格者を、本日（３月24日）正午以降に発表しました。合格者の概況は以下のとおりです。

１　全日制の課程

| | 項　　目 | 令和５年度 | 令和４年度 |
|---|---|---|---|
| A | 再募集実施校・科 | 47校64科 | 50校71科 |
| B | 志願者のいる学校・科 | 28校31科 | 32校33科 |
| C | 再募集定員 | 953人 | 1,241人 |
| D | 志願者数 | 62人 | 64人 |
| E | 志願倍率（D÷C） | 0.07倍 | 0.05倍 |
| F | 受検者数 | 62人 | 63人 |
| G | 合格者数 | 54人 | 57人 |
| H | 実質倍率（F÷G） | 1.15倍 | 1.11倍 |

２　学年制による定時制の課程

| | 項　　目 | 令和５年度 | 令和４年度 |
|---|---|---|---|
| A | 再募集実施校・科 | 16校16科 | 17校17科 |
| B | 志願者のいる学校・科 | 11校11科 | 9校9科 |
| C | 再募集定員 | 402人 | 455人 |
| D | 志願者数 | 25人 | 15人 |
| E | 志願倍率（D÷C） | 0.06倍 | 0.03倍 |
| F | 受検者数 | 25人 | 14人 |
| G | 合格者数 | 17人 | 12人 |
| H | 実質倍率（F÷G） | 1.47倍 | 1.17倍 |

３　単位制による定時制の課程

| | 項　　目 | 令和５年度 | 令和４年度 |
|---|---|---|---|
| A | 再募集実施校・科 | 3校3科 | 3校3科 |
| B | 志願者のいる学校・科 | 3校3科 | 3校3科 |
| C | 再募集定員 | 169人 | 153人 |
| D | 志願者数 | 10人 | 6人 |
| E | 志願倍率（D÷C） | 0.06倍 | 0.04倍 |
| F | 受検者数 | 10人 | 5人 |
| G | 合格者数 | 9人 | 4人 |
| H | 実質倍率（F÷G） | 1.11倍 | 1.25倍 |

合格者数等の状況については、高校教育課のホームページに掲載します。
https://www.pref.shizuoka.jp/kyouiku/kk-050a/index.html

「有徳の人づくり」を進めています
静　岡　県　教　育　委　員　会

提 供 日　2023/03/24
タイトル　【開催中止】第２回清水西高校「お花見会」
担　　当　教育委員会 清水西高等学校
連 絡 先　教諭　小杉
TEL 054-352-2225

# 第２回清水西高校「お花見会」（校庭開放）を開催いたします

清水西高校は昨年４月の第１回に続きまして、地域の皆様に桜満開の校庭を開放し、お花見会を開催します。お花見会は、地域交流と生徒が活躍できるボランティア活動の機会を通じて、地域から愛される、生徒が主役の学校づくりに繋がるイベントです。ぜひ、御来校いただき春を満喫してください。

※当日は雨天が予想され、また、桜の開花も遅れているため、開催を中止します。
（３月24日14時変更）

１　開催日時
~~3月26日（日）午前９時から正午まで~~
（雨天中止）

２　会　　場
静岡県立清水西高等学校
（住所：静岡市清水区青葉町５番１号）

３　内　　容
・合唱（合唱部）
・お琴（箏曲部）の演奏
・抹茶（茶道部）　など

４　参加者（協働先）
地域の皆様、生徒によるボランティア活動（運営スタッフ、茶道部、合唱部、箏曲部）

５　その他
・取材可。取材の際には３月24日16時までに清水西高校へご連絡ください。
・実施の可否は、当日午前７時30分を目途に判断します。
・お花見会での飲酒はご遠慮ください。
・清水西高校では、グローカルハイスクール事業の一環として、また「生徒が主役の学校」づくりに向けて、「地域清掃」をはじめ、ボランティア活動を推進しており、生徒は積極的に取り組んでおります。また、先日は、日本ユニセフ協会より、「2022年度 We Support UNICEF賞」をいただきました。
・清水西高校ボランティア活動
https://shimizunishi.online/school_life/volunteer/

６　問い合わせ先
静岡県立清水西高校
担当：副校長　足立
　　教　諭　小杉
ＴＥＬ：054-352-2225
メールアドレス：shimizunishi-h@edu.pref.shizuoka.jp

「有徳の人づくり」を進めています
静　岡　県　教　育　委　員　会

提 供 日　2023/03/25
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

## 1　本日の新規感染者数（政令市発表分を含む）

| | 県発表分 | 静岡市発表分 | 浜松市発表分 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 本日の新規感染者数 | 120 | 19 | 23 | 162 |
| 感染者数の累計 | 494,046 | 173,366 | 198,477 | 865,889 |

## 2　本日の新規感染症患者等の年代別人数（県発表分のみ）

| | 0歳 | 1～4歳 | 5～9歳 | 10歳代 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 0 | 9 | 4 | 11 | 19 | 17 | 19 | 15 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 3 | 3 | 1 | 4 | 0 |

| | 60～64歳 | 65～69歳 | 70歳代 | 80歳代 | 90歳以上 | 不明 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 4 | 5 | 9 | 8 | 0 | 0 | 120 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 |

## 3　コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率（本日正午現在）

| 区分 | 入院者数 | 即応病床数 | 病床占有率 |
|---|---|---|---|
| 県東部地域 | 23 | 174 | 13.2% |
| 県中部地域 | 34 | 184 | 18.5% |
| 県西部地域 | 13 | 161 | 8.1% |
| 県全体 | ＊ 70（28） | 519（56） | 13.5% |
| うち確保病床 | 60（27） | ＊ 509（56） | |
| 確保病床以外の病床 | 10（4） | 10（4） | |
| うち重症者 | 0　0 | 49（15） | 0.0% |

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数
＊本日の確保病床数（509床）と入院者総数（70人）を比較した病床占有率は13.8%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は8名です。

| 区分 | 入院者数 |
|---|---|
| コロナ受入病院 | 70 |
| その他 | 8 |
| 計 | 78 |

## ４　県内宿泊療養施設の入居状況（本日正午現在）

| 区分 | 施設数 | 総客室数 | 療養者用<br>客室数（Ａ） | 入居者数<br>（Ｂ） | 占有率<br>Ｂ/Ａ |
|---|---|---|---|---|---|
| 室数等 | ３施設 | 367室 | 322室 | ５人 | 1.6% |

提 供 日　2023/03/26
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

## 1　本日の新規感染者数（政令市発表分を含む）

| | 県発表分 | 静岡市発表分 | 浜松市発表分 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 本日の新規感染者数 | 98 | 32 | 25 | 155 |
| 感染者数の累計 | 494,144 | 173,398 | 198,502 | 866,044 |

## 2　本日の新規感染症患者等の年代別人数（県発表分のみ）

| | 0歳 | 1～4歳 | 5～9歳 | 10歳代 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 3 | 5 | 8 | 6 | 15 | 13 | 8 | 10 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

| | 60～64歳 | 65～69歳 | 70歳代 | 80歳代 | 90歳以上 | 不明 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 7 | 4 | 4 | 3 | 12 | 0 | 98 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

## 3　コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率（本日正午現在）

| 区分 | 入院者数 | 即応病床数 | 病床占有率 |
|---|---|---|---|
| 県東部地域 | 25 | 174 | 14.4% |
| 県中部地域 | 34 | 182 | 18.7% |
| 県西部地域 | 14 | 163 | 8.6% |
| 県全体 | ＊　73（27） | 519（56） | 14.1% |
| うち確保病床 | 63（26） | ＊　509（56） | |
| 確保病床以外の病床 | 10（4） | 10（4） | |
| うち重症者 | 0　（0） | 49（15） | 0.0% |

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数。
＊本日の確保病床数（509床）と入院者総数（73人）を比較した病床占有率は14.3%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は８名で、県内の全入院者数は計81名です。

| 区分 | 入院者数 |
|---|---|
| コロナ受入病院 | 73 |
| その他 | 8 |
| 計 | 81 |

## 4　県内宿泊療養施設の入居状況（本日正午現在）

| 区分 | 施設数 | 総客室数 | 療養者用客室数（A） | 入居者数（B） | 占有率 B/A |
|---|---|---|---|---|---|
| 室数等 | ３施設 | 367室 | 322室 | ６人 | 1.9% |

提 供 日　2023/03/27
タイトル　ヒガナン・アンバサダーが東静岡の魅力を発信!!
担　　当　スポーツ・文化観光部 政策管理局企画政策課
連 絡 先　企画班
TEL 054-221-3507

# ヒガナン・アンバサダーが東静岡の魅力を発信!!
## ～ヒガナンってなんなん！？～

県では、東静岡駅南北が一体となった「文化とスポーツの殿堂」の形成を目指し、東静岡駅南口（ヒガナン）県有地の更なる活用としてにぎわい創出や認知度向上を図るため、ヒガナン・アンバサダーのＡＫＢ48メンバー２人がヒガナンの魅力を紹介する動画を制作しました。

### １　動画名称

ヒガナンってなんなん！？
～はるｐｙｏｎとずんちゃんのひがししずおか体験記～

### ２　動画概要

ヒガナン・アンバサダーの二人がグランシップや芝生広場などを訪れ、ヒガナンの魅力を紹介します。

### ３　情報発信媒体

静岡県公式YouTubeチャンネル「ふじのくにメディアチャンネル」により、３月28日（火）16時から公開します。
ロング：https://youtu.be/cm-pfCHjMCA
ショート：https://youtu.be/5eSCFS-cLV0

### ４　ヒガナン・アンバサダープロフィール

令和4年5月１日より、東静岡駅南口周辺地区の魅力を発信するため、AKB48のメンバー2名がヒガナン・アンバサダーに就任

| 氏名 | 橋本 陽菜 （はしもと はるな） | 山根 涼羽 （やまね すずは） |
|---|---|---|
| 生年月日 | 2000年5月25日 | 2000年8月11日 |
| 出身 | 富山県 | 兵庫県 |
| ニックネーム | はるpyon | ずんちゃん |

### ５　その他

県では、東静岡周辺地区の賑わい創出や認知度向上のため、グランシップ広場で静岡県立大学と連携した賑わい創出の実証実験や机・椅子等の休憩施設の設置等を行ってきました。今回の動画も、この一環として制作しています。

提 供 日　2023/03/27
タイトル　静岡県立美術館企画展「センス・オブ・ワンダー」展開催に伴うプレスリリース
担　　当　スポーツ・文化観光部 県立美術館総務課
連 絡 先　総務課
TEL 054-263-5755

# 「センス・オブ・ワンダー：感覚で味わう美術」展開催

このたび静岡県立美術館では「センス・オブ・ワンダー：感覚で味わう美術」展を開催いたします。多くの美術展は視覚による鑑賞を基本としていますが、本展では、空間感覚や記憶、想像力など視覚以外の感覚器官により、作品のモティーフや主題を味わう鑑賞へと誘います。

当館の多様性に富むコレクションを、現実（リアル）に感じ、味わう展覧会です。五感を駆使して楽しみながら作品を鑑賞してください。

## ●展覧会詳細

| | | |
|---|---|---|
| 会　場 | 静岡県立美術館　（静岡市駿河区谷田53-2） | |
| 会　期 | 令和５年４月18日（火）から令和５年７月９日（日）まで | |
| 開館時間 | 10時00分から17時30分まで（入場は17時00分まで） | |
| 休館日 | 毎週月曜日 | |
| 観覧料 | 一　般<br>70歳以上<br>大学生以下 | 800円（前売 600円）<br>400円（前売 300円）<br>無料 |

## ●展覧会のみどころ

－作品のレプリカや素材に触れる－
主に立体作品を出品する展示室では、作品のレプリカや、作品で使用する素材を触るコーナーを設けます。
本物の作品に触っていただくことはできませんが、素材の手触りによって作品の質感を想像し、レプリカに触って彫刻の形をより深く感じてください。

－音や匂いを思い出す、想像する－
楽器を演奏する人、都市のざわめき、嵐、川のせせらぎなど、作品が心に浮かび上がるメロディー、自然の音や匂いの記憶をたどるとともに、まだ見ぬ世界へ想像を膨らませましょう。

－実りと静物－
「味覚」に関わる展示室では、宗教的・寓意的な意味を込めた作品を含め、自然の豊かな実りや、人と食にまつわるエピソードや食への根源的欲求を描いた作品を紹介します。花や果物、器物などを題材とする静物画をとおして、彼らの視覚や視点を味わいましょう。

●関連イベント

| 館長美術講座 | 学芸員による美術講座 | その他イベント |
| --- | --- | --- |
| • 「身体巡礼ー感覚の僻地へ」<br>日時　６/４(日)　14:00～<br>場所　静岡県立美術館講堂<br>講師　木下直之(当館館長)<br>申込不要、先着順 | • フロアレクチャー<br>日時　５/６(土)、21日（日）<br>６/17（土）各回14:00～<br>場所　第一展示室（要観覧券）<br>講師　当館学芸員<br>申込不要 | • 実技講座<br>日時　５/27（土）、６/３(土)<br>講師　柳本一英氏<br>要事前申込<br>• わくわくアトリエ<br>日時　６/11（日）<br>講師　野呂美樹氏<br>要事前申込 |

●関連リンク　https://spmoa.shizuoka.shizuoka.jp/exhibition/detail/94

東アジア文化都市2023静岡県
Culture City of East Asia 2023 SHIZUOKA

提 供 日　2023/03/27
タイトル　令和４年台風第15号災害静岡県義援金　第３回配分額の報告
担　　当　健康福祉部 福祉長寿局福祉長寿政策課
連 絡 先　福祉長寿政策課
TEL 054-221-2844

# 令和4年台風第15号災害静岡県義援金 第3回配分額をお知らせします。

（要旨）
「令和4年台風第15号災害静岡県義援金」について、義援金の受入額及び被災数が確定したため、**第3回配分額（最終配分）を決定**した。
なお、今回は、配分額を考慮し、**重度の被害（死者、重傷者、全壊、大規模半壊、中規模半壊）に限定した配分**とした。
義援金は、3月中に被災市町に送金し、市町を通じて被災者へ配分される。

（概要）
・名　　称　：令和4年台風第15号災害静岡県義援金
・受付期間　：令和4年9月27日（火）～令和4年12月28日（水）
・募集機関　：(福)静岡県共同募金会、日本赤十字社静岡県支部、静岡県
・受入総額（確定）：**369,989,186円**
・第3回配分額　　：**9,149,186円**

| 被災区分 | 配分対象数(人・世帯) 計 4,943 | 配分単価（円） | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 第1回 | 第2回 | 第3回 | 合計 |
| 死者 | 3 | 89,000 | 122,000 | 54,519 | 265,519 |
| 重傷者 | 15 | ― | 106,000 | 27,256 | 133,256 |
| 軽傷者 | 4 | 2,000 | 3,000 | ― | 5,000 |
| 全壊 | 9 | 89,000 | 122,000 | 54,519 | 265,519 |
| 大規模半壊 | 22 | 66,000 | 92,000 | 40,893 | 198,893 |
| 中規模半壊 | 128 | 55,000 | 77,000 | 34,074 | 166,074 |
| 半壊 | 2,393 | 44,000 | 62,000 | ― | 106,000 |
| 準半壊 | 1,117 | 22,000 | 31,000 | ― | 53,000 |
| 準半壊に至らない(一部損壊) | 149 | 8,000 | 13,000 | ― | 21,000 |
| 床上浸水 | 1,103 | 8,000 | 13,000 | ― | 21,000 |

| 義援金の配分額 | 計 369,989,186円 |
|---|---|
| 第1回配分済額 | 146,237,000円 |
| 第2回配分済額 | 214,603,000円 |
| 第3回配分額（今回） | 9,149,186円 |

| 対象市町 | 第3回配分額（円） | 配分総額（円） |
|---|---|---|
| 静岡市 | 8,017,328 | 333,132,328 |
| 浜松市 | 169,806 | 7,381,806 |
| 磐田市 | 40,893 | 6,770,893 |
| 藤枝市 | 55,074 | 5,094,074 |
| 袋井市 | 143,112 | 4,437,112 |
| 焼津市 | 0 | 3,561,000 |
| 島田市 | 81,786 | 3,300,786 |
| 川根本町 | 436,182 | 2,233,182 |
| 牧之原市 | 21,000 | 1,455,000 |
| 掛川市 | 184,005 | 1,149,005 |
| 御前崎市 | 0 | 684,000 |
| 森町 | 0 | 590,000 |
| 菊川市 | 0 | 158,000 |
| 富士宮市 | 0 | 21,000 |
| 伊東市 | 0 | 21,000 |
| 合計 | 9,149,186 | 369,989,186 |

○　募集・配分委員会構成団体
静岡県市長会町村会総合事務局、(福)静岡県社会福祉協議会、(福)静岡県共同募金会、
日本赤十字社静岡県支部、日本放送協会静岡放送局、
(公財)静岡新聞・静岡放送文化福祉事業団、静岡県

提 供 日　2023/03/27
タイトル　母子父子寡婦福祉資金貸付金に係る償還額の過誤について
担　　当　健康福祉部 こども未来局こども家庭課
連 絡 先　健康福祉部こども家庭課、東部健康福祉センター福祉課
TEL 054-221-3628、055-920-2101

（要旨）
ひとり親家庭の経済的自立や扶養する児童の福祉のために各種資金の貸付けを行う母子父子寡婦福祉資金貸付金業務において、東部健康福祉センターが平成14年度から令和３年度までに処理したもののうち計17件（15人）について償還額の過誤が判明した。

（概要）
１　経緯
東部健康福祉センターにおいて、担当職員が借受人に納付の督促を行うため、貸付台帳を確認した際に償還額の過誤に気づいた。
その後、システム内に記録が残っている全ての案件（1960年～現在までの約20,000件）について、それぞれの貸付総額と償還計画額とを突合確認したところ、計17件の過誤が判明した。なお、母子父子寡婦福祉資金貸付金業務を担っている他の３健康福祉センター（賀茂、中部、西部）においても確認したが、誤りはなかった。

２　過誤事案の状況　　単位：円

| 対応方法 | | 件数 | 貸付総額 | 償還計画額 | 過誤額 | 対応状況 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 過納 | ①返還 | １件（１人） | 648,000 | 694,290 | 46,290 | 過納額返還済 |
| 未納 | ②完納通知取消・追加徴収 | ３件（３人） | 867,400 | 196,100 | ▲671,300 | 償還再開を了承済 |
| 未納 | 償還中 | 13件（11人） | | | | |
| 未納 | ③償還計画・減額変更 | ７件（６人） | 4,133,400 | 5,110,559 | 977,159 | 償還金額訂正について了承済 |
| 未納 | ④償還計画・増額変更 | ６件（５人） | 5,838,740 | 4,905,340 | ▲933,400 | |
| 計 | | 17件（15人） | 11,487,540 | 10,906,289 | ▲581,251 | |

３　原因
・貸付額等の変更処理に際し、本来行うべきシステム入力が確認不足により未入力となり、償還額が正しく計算されなかった。
・システムマニュアルに一部未記載の不備があった。
・決裁時に貸付総額と償還計画額のわかる資料が添付されておらず、チェック体制が十分ではなかった。

４　対応
本過誤案件17件全てについて、借受人等に説明・了承の上、過誤額を修正した。

５　再発防止策
・同様の人為的ミスを防止するためのシステム改修を実施（R5.1月済）
・ヒヤリハット事例をテーマとした担当者間の情報交換会を定期的に開催
・システムマニュアルの随時見直し及びシステムの随時改良の実施
・決裁時のダブルチェック体制の強化（添付書類やチェック箇所等を事務取扱手引に明記）

提 供 日　2023/03/27
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

## 1　本日の新規感染者数（政令市発表分を含む）

| | 県発表分 | 静岡市発表分 | 浜松市発表分 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 本日の新規感染者数 | 57 | 17 | 10 | 84 |
| 感染者数の累計 | 494,201 | 173,415 | 198,512 | 866,128 |

## 2　本日の新規感染症患者等の年代別人数（県発表分のみ）

| | 0歳 | 1～4歳 | 5～9歳 | 10歳代 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 0 | 2 | 4 | 4 | 7 | 15 | 9 | 6 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 6 | 4 | 1 |

| | 60～64歳 | 65～69歳 | 70歳代 | 80歳代 | 90歳以上 | 不明 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 2 | 5 | 2 | 1 | 0 | 0 | 57 |
| うち自己検査等による報告数 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 13 |

## 3　コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率（本日正午現在）

| 区分 | 入院者数 | 即応病床数 | 病床占有率 |
|---|---|---|---|
| 県東部地域 | 25 | 176 | 14.2% |
| 県中部地域 | 35 | 181 | 19.3% |
| 県西部地域 | 20 | 147 | 13.6% |
| 県全体 | ＊　80（27） | 504（56） | 15.9% |
| うち確保病床 | 67（25） | ＊　491（56） | |
| 確保病床以外の病床 | 13（6） | 13（6） | |
| うち重症者 | 0　（0） | 44（15） | 0.0% |

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数。
＊本日の確保病床数（491床）と入院者総数（80人）を比較した病床占有率は16.3%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は７名で、県内の全入院者数は計87名です。

| 区分 | 入院者数 |
|---|---|
| コロナ受入病院 | 80 |
| その他 | 7 |
| 計 | 87 |

## ４　県内宿泊療養施設の入居状況（本日正午現在）

| 区分 | 施設数 | 総客室数 | 療養者用<br>客室数（A） | 入居者数<br>（B） | 占有率<br>B/A |
|---|---|---|---|---|---|
| 室数等 | ３施設 | 367室 | 322室 | 5人 | 1.6% |

## ５　新型コロナウイルスワクチンの接種実績（前日時点）

ワクチン接種記録システム（VRS）

| 区分 | | 接種回数 | 接種率 |
|---|---|---|---|
| 全年代 | １回目 | 3,001,899 | 82.06% |
| | ２回目 | 2,986,494 | 81.64% |
| | ３回目 | 2,586,863 | 70.71% |
| | ４回目 | 1,751,715 | 47.88% |
| | ５回目 | 922,440 | 25.21% |
| | 合計 | 11,249,411 | |
| 高齢者<br>（65歳以上） | １回目 | 1,035,597 | 93.95% |
| | ２回目 | 1,033,578 | 93.76% |
| | ３回目 | 1,010,178 | 91.64% |
| | ４回目 | 918,879 | 83.36% |
| | ５回目 | 736,025 | 66.77% |
| | 合計 | 4,734,257 | |

※引用元　接種状況ダッシュボード（デジタル庁）
https://info.vrs.digital.go.jp/dashboard/

提 供 日　2023/03/27
タイトル　地域連携薬局が100薬局に到達
担　　当　健康福祉部 生活衛生局薬事課
連 絡 先　薬事企画班
TEL 054-221-2411

# 地域連携薬局　100薬局到達

**～患者さんが安心して薬を使える体制を目指して～**

特定の機能を有する薬局を県が認定する制度が令和３年８月から始まりました。

この制度は、薬局ごとの役割や特徴を示すことで県民が自分に合った薬局を選択できるようにするものです。

このうち、住み慣れた地域で患者さんを支える「地域連携薬局」が３月27日（月）に100薬局に到達しました。（47都道府県で12番目）

県は、県薬剤師会等と連携して、地域での薬局と医療機関等との連携モデル事業や研修会を実施することにより、認定取得を支援し、地域でより安心して薬を使うことができる環境を整備してまいります。

● 特定の機能を有する薬局の認定制度とは？

「地域連携薬局」と「専門医療機関連携薬局」を県が認定する制度

1　地域連携薬局
・入退院時の医療機関等との情報連携や、在宅医療等に地域の薬局と連携しながら一元的・継続的に対応できる薬局
・医療機関等の情報共有、地域包括ケアシステムの構築に向けた会議への参加、在宅医療の参画の実績等が必要

2　専門医療機関連携薬局
・がん治療を行う専門医療機関と治療方針などを共有し、抗がん剤などを使用する患者さんを支える薬局

● 地域連携薬局を探すには？

1　県薬事課「認定薬局について」のページに一覧を掲載しています。
https://www.pref.shizuoka.jp/kenkofukushi/eiseiyakuji/yakuji/1040703/1025343.html

2　薬局や医療機関の検索サイト「医療ネットしずおか」から検索できます。
「医療機関・薬局を探す」⇒「薬局を探す」⇒「地域連携薬局の認定」
http://www.qq.pref.shizuoka.jp/qq22/qqport/kenmintop/

提 供 日　2023/03/27
タイトル　【取材希望】首都圏百貨店と県産農林水産品・加工品のオンライン商談会を開催！
担　　当　経済産業部 産業革新局マーケティング課
連 絡 先　マーケティング企画班
TEL 054-221-2678

# 【取材希望】
# 首都圏百貨店と県産農林水産品･加工品のオンライン商談会を開催！

## 1 要 旨

県は、県産品の販売を拡大するため、県内量販店や首都圏、新たな広域経済圏である「山（やま）の洲（くに）」での商談支援に取り組んでおります。

このたび、県は、本県農林水産品の生産者や食品加工事業者を対象として、首都圏百貨店内の一部の売場運営受託者（国分首都圏株式会社）のバイヤーとのオンライン商談会を開催します。

## 2 概 要

(1)開催日時　令和5年3月28日（火）午前10時00分から午後5時00分まで

(2)開催場所　静岡県庁別館8階第4会議室
（バイヤー及び生産者等は、それぞれの事業所からオンラインで参加。）
※モニターに投影した様子を取材することができます。

(3)商 談 先　国分首都圏株式会社

(4)県内事業者　12者

| 部門 | 事業者数 | 備考 |
|---|---|---|
| 農産 | 3 | 山のするめ大根※1、たまねぎそうめん、ストロベリーグアバジャム等 |
| 水産 | 2 | しらすのペペロンチーノ※2、すっぽんスープ等 |
| 畜産 | 1 | 厚焼たまご等 |
| お茶 | 3 | ハーブ緑茶、深蒸し茶等 |
| その他 | 3 | コオロギサブレ、ハラールおでん、だしふりかけ等 |
| 計 | 12 | |

※1しずおか食セレクション認定商品
※2ふじのくに新商品セレクション受賞商品

(5)取材問合せ先　オンライン商談会運営事務局(委託事業者：株式会社JTB静岡支店内)
担当：伊丹、大石、深澤
電話番号：054-251-2398
メールアドレス：shizuokadigitalcatalog_jimukyoku@jtb.com

提 供 日　2023/03/27
タイトル　「産地主導型マーケティング活動支援事業」の公募を開始しました！
担　　当　経済産業部 産業革新局マーケティング課
連 絡 先　マーケティング企画班
TEL 054-221-2678

# 「産地主導型マーケティング活動支援事業」の公募を開始しました！

**～年2回公募を実施！第1回公募は最速でゴールデンウィークから事業開始が可能！～**

1　事業概要

<table>
<tr><th>項　目</th><th>内　　容</th></tr>
<tr><td>事業名</td><td>産地主導型マーケティング活動支援事業</td></tr>
<tr><td>募集期間</td><td>○第1回公募：令和5年4月6日（木）まで（必着）<br>・事業実施期間：4月末以降（最速4月28日（金））～令和6年3月末<br>※書類の不備や審査結果によって事業開始時期が遅れる場合があります。<br>○第2回公募（予定）：4月下旬～5月下旬<br>・事業実施期間：7月上旬～令和6年3月末<br><br>※第2回公募は、第1回公募で予算の上限に達した場合、実施しません。<br>第2回公募を実施するかについては、4月17日（月）に県HPのマーケティング課ページでお知らせします。</td></tr>
<tr><td>対象となる取組</td><td>
<table>
<tr><th>事業の区分</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>(1)テストマーケティング事業</td><td>首都圏や「山の洲」（静岡県、山梨県、長野県、新潟県）の量販店の店舗、ECサイト等において、県産品のテスト販売等を実施</td></tr>
<tr><td>(2)マーケティング調査事業</td><td>首都圏や「山の洲」、ECサイト等の消費者又はバイヤー等に対し、県産品に対する評価や課題、要望の把握等を実施</td></tr>
<tr><td>(3)青果仕入担当者（バイヤー）等招聘事業</td><td>首都圏や「山の洲」の量販店、ECサイト等のバイヤー等を県内産地へ招聘し、県産品に対する評価や課題、要望の把握等を実施</td></tr>
</table>
</td></tr>
</table>

| | |
|---|---|
| | |
| 事業実施主体 | 農業協同組合、農業協同組合連合会、農業法人等 |
| 対象農産物 | 県内で生産された野菜、花き、果樹 |
| 補助率 | 補助対象経費の2分の1以内（下限概ね10万円・上限50万円） |
| 申込み方法等 | 詳細は県マーケティング課HPをご覧ください。<br>URL：<br>https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/shokogyoservice/1040791/1025558.html |

3　問合せ先

静岡県経済産業部産業革新局マーケティング課マーケティング企画班

電話番号　054-221-2678

E-mail　marke@pref.shizuoka.lg.jp

提 供 日　2023/03/27
タイトル　漁業者の甲子園で大臣賞を受賞した「用宗の若手漁師」が知事を訪問
担　　当　経済産業部 水産・海洋局水産振興課
連 絡 先　水産振興班
TEL 054-221-2744

# 漁業者の甲子園で大臣賞を受賞した「用宗の若手漁師」が知事を訪問

## 1 要 旨

漁業者の甲子園「全国青年・女性漁業者交流大会」において、本県代表の「清水漁業協同組合用宗支所青壮年部」による発表が、最高賞である農林水産大臣賞を受賞しました。

本県代表による農林水産大臣賞の受賞は15年振り3度目の快挙であり、この受賞を報告するため3月30日に知事を表敬訪問します。

## 2 概 要

(1)日　時　令和5年3月30日(木)　16時00分から16時30分まで
(2)場　所　県庁東館5階　知事室
(3)来訪者　清水漁業協同組合用宗支所青壮年部　所属
　　漁業者3名　(斉藤貴浩氏、青木拓磨氏、杉山喜規氏)

## 3 次第

(1)受賞報告　・大会の紹介　受賞の喜び　など
(2)歓談・活動の報告　・ワカメ養殖やアカモク漁業の成果や苦労　など
(3)知事との記念撮影

## ＜参考1＞ 全国青年・女性漁業者交流大会

・全国漁業協同組合連合会が主催で今年で28回目。
・都道府県の大会で選出された代表が、日頃の研究・実践活動の成果を発表。
・第28回大会は3月1～2日に都内で開催され、青年23、女性10の計33グループが参加。
・5部門に分類の上、部門ごとに、農林水産大臣賞、水産庁長官賞などが表彰された。

## ＜参考2＞ 受賞発表の概要

| | | |
|---|---|---|
| タイトル | 用宗はシラスだけじゃない！ ー「ワカメ」と「アカモク」の二刀流で地域活性化ー | |
| 部門 | 流通・消費拡大部門 (発表数8) | |
| 概要 | 活動内容 | ・シラス不漁の減収を補うためにワカメ養殖に取り組んできたが、近年は他県産種苗による養殖が不振に陥った。このため、既製品の種苗に依存せず、**地元のワカメを親とする自前の種苗生産に挑戦した**。<br>・一方で、ワカメ養殖量が回復しない場合に備え、未利用資源であった**天然アカモクの商品開発・販路開拓にも挑戦**した。 |
| | 成果 | ・養殖ワカメの収穫量は劇的に回復し、生産コストも7割以上削減するなど、収益の大幅な向上に成功した。<br>・天然アカモクについても、飲食店や焼津水産高校等とのコラボにより認知度を高め、養殖ワカメと双璧をなす収入源となった。 |

提 供 日　2023/03/27
タイトル　東京都デジタルツイン３ＤビューアにＶＩＲＴＵＡＬ
　　ＳＨＩＺＵＯＫＡが出現！？
担　　当　交通基盤部 政策管理局建設政策課
連 絡 先　イノベーション推進班
　　TEL 054-221-2497

# 東京都デジタルツイン３ＤビューアにＶＩＲＴＵＡＬ　ＳＨＩＺＵＯＫＡが出現！？

（概要）
　県では、３次元点群データにより「ＶＩＲＴＵＡＬ　ＳＨＩＺＵＯＫＡ」を構築し、災害対応や自動運転、観光など様々な分野で活用してきました。

　この度、本県と同じく先駆的にデジタルツインの推進に取り組んでいる東京都との相互発展を目的に、静岡県と東京都で締結した「東京都が管理する東京都デジタルツイン３Ｄビューアの利用に関する協定書」（令和４年９月20日付）に基づき、令和５年４月１日より３Ｄビューアの試行版の運用を開始します。

　これまで、専用のソフトウェアがなければ可視化出来なかったＶＩＲＴＵＡＬＳＨＩＺＵＯＫＡをＷＥＢブラウザ上でご覧いただけます。

　その他、各種土木施設情報や洪水浸水想定区域図等を順次アップロード予定です。

　この取組により、３次元点群データの利活用促進、広域的エリアのオープンデータ化によるイノベーションの活性化を期待しております。



画像は開発中の絵のため、実際とは異なる可能性がございます。

提 供 日　2023/03/27
タイトル　「流域治水」筆文字ロゴ最優秀賞（県内高校生）決定！～森副知事を表敬訪問～
担　　当　交通基盤部 河川砂防局河川企画課
連 絡 先　河川企画班　杉山・久保田
TEL 054-221-3038

# 「流域治水」筆文字ロゴ最優秀賞（県内高校生）決定！

## ～３／３１（金）に森副知事を表敬訪問～

県河川砂防局では、気候変動の影響により近年頻発化・激甚化する豪雨に対し、河川改修だけでなく集水域・氾濫域を含めた流域全体であらゆる関係者が協働し、浸水被害を軽減する**「流域治水」**の取組を進めています。
昨年９月の台風第15号に伴う豪雨被害の発生を踏まえ、この取組を地域の皆様に御理解いただくとともにさらに強力に推進するため、このたび、広報等に用いる**「筆文字ロゴ」**を県内の高校生から募集し、県内16校56作品の中から下記のとおり「最優秀賞」を決定しました。
今回、受賞者の表敬訪問を通じ、「流域治水」の重要性を広く県民にアピールします。
ぜひ取材をお願いします。

【日　時】令和５年３月31日（金）15時45分～16時

【場　所】静岡県庁東館５階副知事室（静岡県静岡市葵区追手町９番６号）

【受賞者】一木　翔哉（いっき　しょうや）さん（浜松学院高等学校１年）

【問合せ先】交通基盤部　河川砂防局河川企画課　河川企画班　TEL：054-221-3038

取材を希望される場合は、前日までにご連絡願います。

〈参考：審査員〉　〇小山　瑞恵（書道家）
〇前田　ミネオ（県広報業務アドバイザー）
〇望月　嘉徳（県河川砂防局長）

提 供 日　2023/03/27
タイトル　記念誌を発刊　静岡がんセンター・ファルマバレープロジェクト「二十年のあゆみ～理想のがん医療を目指して～」
担　　当　がんセンター局 県立静岡がんセンター
連 絡 先　マネジメントセンター　医療広報担当
TEL 055-989-5222

静岡県立
静岡がんセンター

# 記念誌を発刊
# 静岡がんセンター・ファルマバレープロジェクト
# 「二十年のあゆみ～理想のがん医療を目指して～」

静岡がんセンターは20周年を迎えたことを機に、静岡がんセンターとファルマバレープロジェクトの開設準備段階から現在に至るまでのあゆみを記録と写真集でまとめた記念誌『静岡がんセンター・ファルマバレープロジェクト　二十年のあゆみ～理想のがん医療を目指して～2002-2022』を発刊しました。1994年、静岡県庁職員等3名が白紙の状態から検討し「理想のがん医療」を目指した静岡がんセンターは、28年後の現在、全国３大がんセンターの一つに数えられるまでに成長いたしました。この静岡がんセンターを中核に、静岡県の「医療健康産業活性化」を目標に掲げたファルマバレープロジェクトは、約50社の地域企業の新規参入や160件以上の事業化を実現するなど静岡県の医療機器生産金額13年連続日本一に貢献し、静岡がんセンターが所在する長泉町を中心に高付加価値産業が集積する医療城下町が完成しつつあります。本記念誌は、静岡がんセンターとファルマバレープロジェクトのこれまでの記録と、現在・未来への展望を記してあります。

本書は、静岡がんセンターおよびファルマバレープロジェクトをけん引されてきた山口建総長の執筆記録「20年のあゆみ・年表」と写真集、並びに静岡がんセンター各部門の医師・看護師・コメディカル等の医療従事者や研究者、行政職員、一般事務職や外注業務委託会社の方、ファルマバレーセンター職員、延べ156名が執筆したページ、重要資料など合計384ページで構成されています。この記録集を本編とし、本編に盛り込みきれなかった資料（職員の受賞歴、業績、ファルマバレープロジェクトの成果品等）を補遺として2023年度に電子情報として提供します。また、本内容を静岡がんセンターのホームページに掲載する準備も進めております。

このたび、記念誌発刊をご報告するとともに、長年にわたり静岡がんセンターとファルマバレープロジェクトを支えてくださった県民の皆様、関係者の皆様に、あらためて深く感謝申し上げます。

**【記念誌本編の概要】**

1．名称：『静岡がんセンター・ファルマバレープロジェクト　二十年のあゆみ～理想のがん医療を目指して～ 2002-2022』
2．体裁：Ａ４判、カラー、３８４ページ
3．制作期間：2022年10月～2023年3月
4．発行日：2023年3月10日
5．発行および制作
- 発行：静岡県立静岡がんセンター
- 制作：株式会社静岡新聞社　株式会社ことのは社

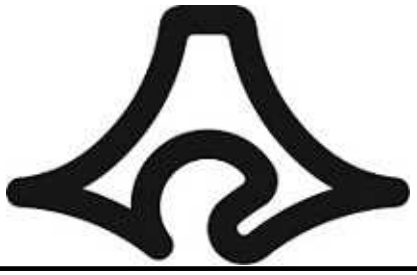
6．目次

序　挨拶
静岡県知事・静岡県立静岡がんセンター開設者

静岡県立静岡がんセンター総長
静岡県立静岡がんセンター局長
公益財団法人ふじのくに医療城下町推進機構理事長
１　２０年のあゆみ
静岡がんセンター・ファルマバレープロジェクトのあゆみ・年表
２　写真で見る静岡がんセンターとファルマバレープロジェクト
静岡がんセンター（創設までの道のり、創設期、成長期、発展期、現況、優れた療養環境）
ファルマバレープロジェクト
３　病院の活動
総括
各診療科
中央診療部門
診療支援部門
看護部門
薬剤師・各部門技師など
ボランティア活動
４　研究所の活動
５　疾病管理センターの活動
６　マネジメントセンターの活動
７　事務局の活動
８　ファルマバレープロジェクトの活動
９　重要資料
『静岡県がんセンター基本構想』『静岡県がんセンター基本計画』
静岡がんセンター・ファルマバレーセンター基本情報
理想のがん医療（低侵襲性手術、放射線・陽子線治療の一体化、がん薬物療法・情報処方、再発転移の治療、支持療法と緩和ケア、ＡＹＡ世代の診療・ケア、高齢者がん治療・ケア、包括的患者家族支援体制、がん体験者の悩み、プロジェクトＨＯＰＥ、リンクナース制度、認定看護師教育課程）
職員の対外活動
診療実績
職員数の推移
決算概要
静岡がん会議
静岡がんセンター公開講座
オリジナル小冊子類のリスト

７．　備考：非売品

提 供 日　2023/03/27
タイトル　監査結果の公表（令和４年度第５回）
担　　当　監査委員事務局 監査課
連 絡 先　監査班
　　TEL 054-221-2296



---

監査委員は、令和４年11月４日から５年３月10日までに実施した定期監査等の監査結果を公表する。
今回の定期監査等の公表は、令和４年度第５回である。

１　定期監査等
（１）監査の実施時期
　令和４年11月４日から５年３月10日までに実施した定期監査等
（２）監査対象箇所
　定期監査　　55機関（出先55機関）
　随時監査　　20機関（本庁１機関、出先19機関）
　財政的援助団体等監査　９機関
（３）監査結果
　ア　指摘等のあった機関　６機関
　イ　指摘等件数　８件
　　（ア）指　摘　４件
　　（イ）注　意　４件
２　指摘等の内容
　別添資料のとおり

３　今回の公表事案の特記事項
　監査結果の合計は８件で、昨年同時期と比べ３件減少した。監査結果の中で重大な法令違反などの不適切な事項に該当する「指摘」、指摘の次に重い「注意」は、いずれも１件減少した。
　また、事務処理の見直しなどに対する「意見」は１件減少した。

| 年度 | 実施箇所 | 指摘 | 注意 | 意見 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|
| R4(11～1月) | 84箇所 | 4件 | 4件 | 0件 | 8件 |
| R3(11～3月) | 64箇所 | 5件 | 5件 | 1件 | 11件 |
| 増減 | 20箇所 | △1件 | △1件 | △1件 | △3件 |

提 供 日　2023/03/28
タイトル　京都静岡県人会と葵使関係者による知事表敬
担　　当　知事直轄組織 大阪事務所
連 絡 先　所長：石ヶ谷
　　TEL 06-6263-6120

---

京都静岡県人会と一般財団法人葵プロジェクト（所在地：京都市）の関係者が「葵使（あおいつかい）」の行事に合わせて知事を表敬訪問する。

１　訪問日時　令和５年３月31日（金）16時15分～35分（20分間）

２　場　　所　知事室（県庁東館５階）

３　訪問者
〇京都静岡県人会　４名
会長 杉橋隆夫、名誉会長 森重雅彦、顧問 杭迫柏樹、副会長 小西智子
〇葵プロジェクト「葵使」関係者　５名
葵使代表 吉田和弘、上賀茂神社権禰宜 芝田豪 ほか同神社青年会３名

４　葵使の行事
〇３月26日（日）葵使式典（京都：上賀茂神社）
〇４月 1日（土）葵献上（静岡市役所静岡庁舎）

５　参考
〇京都静岡県人会
・杉橋隆夫会長（立命館大学名誉教授、三島市出身）
・設立年　昭和59年（1984年）
・会員数　約100人
・年間を通じて静岡県に対する様々な応援活動や会員相互の交流活動等を展開しており、本県への重要な応援団となっている。
・平成23年からは「葵使」の活動に同会も参加し、京都と静岡の交流促進の役割を担っている。
・同会の杭迫柏樹顧問は書家。日展名誉・特別会員。令和４年森町名誉町民
・コロナ禍の影響により、今回の知事表敬は平成31年４月以来、４年ぶり。

〇「葵使」とは
・「葵使」は江戸時代に毎年、上賀茂神社が将軍家に二葉葵（フタバアオイ）を献上していた行事。
・平成19年にNPO法人葵プロジェクト（当時）により140年ぶりに復活し、その後は毎年、二葉葵が京都から静岡に届けられている。

〇一般財団法人葵プロジェクト（平成30年にNPO法人から組織改正）
・熊倉功夫理事長(ふじのくに茶の都ミュージアム館長,静岡文化芸術大学前学長)
・1400年の歴史ある「葵祭」で使用される上賀茂神社境内の二葉葵が減少したため、各地の小学校や近隣の企業等へ株分けし、育った二葉葵を神社へ戻す活動を通じ、文化の継承と自然を慈しむ心の育成等を行っている。
・二葉葵の育成を通じた静岡県内の小学校との交流も行われている。
・「葵使」の行事は、一般財団法人葵プロジェクトの一事業として実施。

提 供 日　2023/03/28
タイトル　県が施行する文書への公印の押印を見直します。
担　　当　経営管理部 総務局文書課
連 絡 先　文書班
TEL 054-221-2068

# 県が施行する文書への公印の押印を見直します。

（経営管理部総務局文書課）

## １　要　旨

県では、業務の効率化や迅速化の観点から、以下のとおり公印の押印事務を見直すこととしました。

なお、この取扱いは、令和５年４月１日から施行します。

## ２　見直しの概要

従前は、県の組織内部相互間の文書や軽易な文書を除いて、原則として公印（知事印など）を押印することとしていましたが、今後は次に掲げる文書に限って押印するものとし、それ以外は押印を省略することとしました。

### (1) 押印する文書

| 区　分 | | 例　示 |
|---|---|---|
| ア | 法令等の規定によるもの | ・契約書など |
| イ | 権利義務又は法的地位に影響を及ぼす文書 | ・許認可の通知書など |
| ウ | 事実証明に関する文書等 | ・免許証、身分証明書など |
| エ | その他、公印が必要な文書 | ・相手方から押印を求められるものなど<br>・賞状（公印が構成要素となるもの）など |

### (2) その他

(1)に該当する文書であっても、事務を見直し、県職員あての通知や市町あての補助金交付決定通知など一部のものについては、押印を省略できることとしました。

## ３　備考

今回の改正は、これまで法令等の定めがなく慣例的に押印していたものを見直し、押印を省略するものであり、県民に向けた文書への公印の取扱いについては、大きな見直しを行うものではありません。

提 供 日　2023/03/28
タイトル　令和５年度新規採用職員への辞令交付
担　　当　経営管理部 行政経営局人事課
連 絡 先　人事班
TEL 054-221-2016

１　要旨
令和５年度新規採用職員への辞令交付は下記のとおりとする。

２　内容
対象職員（２３４人）への辞令交付は各所属等において実施。
（令和４年度と同様に、全員を集めての辞令交付式は実施しない）

３　参考（令和５年４月１日付採用者数）

〇男女別

| 男性 | 女性 | 計 |
|---|---|---|
| １４６人<br>（１３０人） | ８８人<br>（１０９人） | ２３４人<br>（２３９人） |

〇職種別

| 一般行政 | その他 | 計 |
|---|---|---|
| １２５人<br>（１１７人） | １０９人<br>（１２２人） | ２３４人<br>（２３９人） |

（　）は令和４年４月１日付採用者数

提 供 日　2023/03/28
タイトル　伊豆市 柿木川の水質調査の結果
担　　当　くらし・環境部 環境局生活環境課
連 絡 先　大気水質班
TEL 054-221-2253

# 伊豆市 柿木川の水質調査の結果
# －全ての調査項目が環境基準に適合－

## １　要旨

宗教法人敷地内（伊豆市大平柿木）から流出した廃棄物混じりの土砂による、柿木川の水質への影響の有無を確認するため、県においてカドミウム、鉛、ふっ素を測定したところ、全ての調査項目が環境基準に適合していた。

## ２　調査の概要

| | |
|---|---|
| 採 水 日 | 令和５年３月１日（水） |
| 調査地点 | 柿木川への土砂流出地点の下流※1、小尻梨橋、柿木第一砂防ダム上流、小白ヶ沢橋及び柿木橋（別紙１参照（No.２～６）） |
| 調査項目 | カドミウム、鉛、ふっ素及び浮遊物質量（ＳＳ）※2 |
| 調査結果 | 全ての調査項目が環境基準に適合（別表のとおり） |

※１　柿木川への土砂流出地点の上流（No.１）においては、水量が少ないため採水できず

※２　濁りの状況を確認するために測定

## ３　今後の対応

引き続き、伊豆市と県で毎月交互に水質調査を実施する。

## 【参考】

ア　令和５年２月８日（水）に伊豆市が実施した水質調査

| | |
|---|---|
| 調査地点 | 柿木川への土砂流出地点の下流※3、小尻梨橋、柿木第一砂防ダム上流、小白ヶ沢橋及び柿木橋（別紙１参照（No.２～６）） |
| 調査項目 | 小尻梨橋：水質汚濁に係る環境基準のうち人の健康の保護に関する27項目及び生活環境の保全に関する項目５項目<br>そ の 他：水質汚濁に係る環境基準のうち人の健康の保護に関する４項目及び生活環境の保全に関する項目５項目 |
| | |

| | |
|---|---|
| 調査結果 | 全ての調査項目が環境基準に適合 |

※３　柿木川への土砂流出地点の上流（No.１）においては、水量が少ないため採水できず

イ　上記の他、これまでに県（令和２年９月以降の奇数月）及び伊豆市（令和２年10月以降の偶数月）で毎月交互に実施した水質調査では、いずれも全ての調査項目が環境基準に適合。

会 見 日 2023/03/28

# ふじのくに障害者芸術ポータルサイト「Findart（ふぁいんだー）」を開設しました！

## １　要旨

いつでも手軽に障害者芸術を鑑賞する機会を提供し、障害者芸術の魅力を広く発信するため、障害者芸術ポータルサイトを開設しました。これまで個別に稼働していた障害者文化芸術活動支援センター「みらーと」、まちじゅうアート、静岡県障害者芸術祭のホームページを統合し、さらに充実したコンテンツを提供することにより、情報の集約化、発信力の向上を図りました。

障害のある人、支援者、また障害者芸術に馴染みのない人まで、誰もが何かを発見できるサイトとなっています。

## ２　名称・由来

**ふじのくに障害者芸術ポータルサイト「Findart（ふぁいんだー）」**

「Find」と「art」を合わせ、ポータルサイトが、誰もが何かを「発見する場」になるように、という想いを込めた名称

## ３　サイトの内容（一部）

### (1) ふぁいんだー美術館

障害のあるアーティストによる作品**約500枚**（3月15日時点）の絵画を紹介。キーワード検索ができ、より作品が探しやすくなりました。

### (2) 障害のあるアーティストの紹介

作品だけでなく、作者にフォーカスし、インタビュー記事や制作風景を撮影した動画などを**100名以上**掲載。さまざまな特徴をもつ作者を紹介することで、新たな視点から障害者芸術の魅力を発信します。

### (3) 「まちじゅうアート」申込みフォーム

障害のある人が制作したアート作品を企業・店舗等に有償で貸し出し、レンタル料の一部を作者に還元する取組、「まちじゅうアート」の申込みページへ直結。より手軽に作品を借りることが可能です。

### (4) まちじゅうアートマップ

まちじゅうアート展示場所をGoogle Map上に表示。県民が気軽に作品を鑑賞できる場所として紹介するとともに、借り受ける企業等のCSR実現にもつながります。

## ４　ご案内

掲載情報は随時更新中です。以下のURLまたは二次元コードからご覧ください。

https://findart.jp/

ふぁいんだー Findart ふじのくに障害者芸術ポータルサイト

東アジア文化都市2023静岡県 Culture City of East Asia 2023 SHIZUOKA

担当　：　スポーツ・文化観光部 文化局文化政策課
連絡先　：　文化振興班　TEL 054-221-3109

会 見 日 2023/03/28

# ふじのくに感染症管理センターの開設

「防疫先進県　静岡」を目指し、新興・再興感染症に備え、本県の感染症対策を担う拠点「ふじのくに感染症管理センター」を開設し、感染症対策局感染症対策課が移転します。

１　開設年月日
令和５年４月１日(土)
＊業務開始は４月３日（月）からとなります。

２　開設の場所
静岡県三島市谷田２２７６（現静岡県総合健康センター内）
電話　０５５－９２８－７２７１

３　その他
令和５年３月から改修工事中のため、開設式等は行いません。
工事終了後（令和６年３月末を予定）に館内見学会等を実施する予定です。

担当　：　健康福祉部 感染症対策局感染症対策課
連絡先　：　開設準備班　TEL 054-221-2008

提 供 日　2023/03/28
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

## 1　本日の新規感染者数（政令市発表分を含む）

| | 県発表分 | 静岡市発表分 | 浜松市発表分 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 本日の新規感染者数 | 95 | 26 | 15 | 136 |
| 感染者数の累計 | 494,296 | 173,441 | 198,527 | 866,264 |

## 2　本日の新規感染症患者等の年代別人数（県発表分のみ）

| | 0歳 | 1～4歳 | 5～9歳 | 10歳代 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 0 | 6 | 0 | 5 | 17 | 11 | 9 | 17 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 3 | 0 | 1 |

| | 60～64歳 | 65～69歳 | 70歳代 | 80歳代 | 90歳以上 | 不明 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 4 | 3 | 7 | 12 | 4 | 0 | 95 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |

## 3　コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率（本日正午現在）

| 区分 | 入院者数 | 即応病床数 | 病床占有率 |
|---|---|---|---|
| 県東部地域 | 26 | 181 | 14.4% |
| 県中部地域 | 31 | 183 | 16.9% |
| 県西部地域 | 14 | 143 | 9.8% |
| 県全体 | ＊　71（25） | 507（56） | 14.0% |
| うち確保病床 | 56（24） | ＊　492（56） | |
| 確保病床以外の病床 | 15（6） | 15（6） | |
| うち重症者 | 0　（0） | 44（15） | 0.0% |

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数。
＊本日の確保病床数（492床）と入院者総数（71人）を比較した病床占有率は14.4%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は5名で、県内の全入院者数は計76名です。

| 区分 | 入院者数 |
|---|---|
| コロナ受入病院 | 71 |
| その他 | 5 |
| 計 | 76 |

## ４　県内宿泊療養施設の入居状況（本日正午現在）

| 区分 | 施設数 | 総客室数 | 療養者用<br>客室数（A） | 入居者数<br>（B） | 占有率<br>B/A |
|---|---|---|---|---|---|
| 室数等 | ３施設 | 367室 | 322室 | 5人 | 1.6% |

## ５　新型コロナウイルスワクチンの接種実績（3月26日時点）

ワクチン接種記録システム（VRS）

| 区分 | | 接種回数 | 接種率 |
|---|---|---|---|
| 全年代 | １回目 | 3,001,899 | 82.06% |
| | ２回目 | 2,986,494 | 81.64% |
| | ３回目 | 2,586,863 | 70.71% |
| | ４回目 | 1,751,715 | 47.88% |
| | ５回目 | 922,440 | 25.21% |
| | 合計 | 11,249,411 | |
| 高齢者<br>（65歳以上） | １回目 | 1,035,597 | 93.95% |
| | ２回目 | 1,033,578 | 93.76% |
| | ３回目 | 1,010,178 | 91.64% |
| | ４回目 | 918,879 | 83.36% |
| | ５回目 | 736,025 | 66.77% |
| | 合計 | 4,734,257 | |

※引用元　接種状況ダッシュボード（デジタル庁）
https://info.vrs.digital.go.jp/dashboard/

上表については、現在まで27日時点のデータに更新されていないため、26日時点の数値となっています。最新のデータは、上記URLのデジタル庁のページで御確認ください。

提 供 日　2023/03/28
タイトル　中部健康福祉センター岡出山庁舎の土壌汚染について
担　　当　健康福祉部 中部健康福祉センター総務課
連 絡 先　中部健康福祉センター総務課
TEL 054-644-9170

## １　要旨

県は、中部健康福祉センター岡出山庁舎（藤枝市岡出山2-2-25）の使用終了に伴い、土壌汚染対策法に基づく調査を実施したところ、庁舎敷地の土壌の一部から基準値を超える「ふっ素及びその化合物」が検出された。

令和５年２月１日に調査結果を県生活環境課に報告し、本日、当庁舎は同法に基づく「要措置区域」（※）に指定された。

※要措置区域に指定されると、今後、当該区域での土地の掘削や盛土等の形質変更が原則禁止される。

## ２　調査実施の経緯

当庁舎は、かつて保健所業務で各種試薬を使用していたため、「有害物質使用特定施設」として届出されていた。土壌汚染対策法では、特定施設の使用が終了した場合には、土壌汚染調査を実施することが義務づけられている。

令和３年10月をもって当庁舎の使用が終了したことから、県では、令和３年度から令和４年度にかけて土壌汚染調査を実施した。

## ３　土壌の状況

敷地内を10ｍ四方で区分し、全体を26区画に分けて調査した結果、**６区画で基準値を超える「ふっ素及びその化合物」が検出**された。

| 調査地点 | 基準値 | 測定結果 |
|---|---|---|
| Ａ－４ | 0.8mg/L以下<br>（土壌溶出量） | ５３．０mg/L |
| Ａ－７ | | １１０．０mg/L |
| Ｃ－１ | | １１０．０mg/L |
| Ｃ－２ | | １．１mg/L |
| Ｃ－４ | | ９．２mg/L |
| Ｃ－９ | | １．３mg/L |

## ４　地下水の状況

当庁舎近隣の藤枝市役所内の災害用井戸で地下水の水質調査を実施したところ、**地下水に含まれるふっ素は、基準値の1/10未満**であった。このため、現時点では、**庁舎近隣の住民に地下水の飲用による健康被害のおそれはない**ものと考えている。

| 調査地点 | 基準値 | 測定結果 |
|---|---|---|
| 藤枝市役所災害用井戸<br>（北側・西側） | 0.8mg/L以下 | 0.08mg/L未満 |

## ５　対応

庁舎敷地内に観測井戸を設け、地下水の水質調査を年４回程度実施していくほか、要措置区域の指定解除に向け、汚染土壌の掘削除去を行う。

また、近隣住民に安心していただけるよう、継続的に情報提供していく。

提 供 日　2023/03/28
タイトル　認定看護師教育課程　開講式の開催
担　　当　がんセンター局 県立静岡がんセンター
連 絡 先　マネジメントセンター　医療広報担当
TEL 055-989-5222

静岡県立
静岡がんセンター

# 2023年度 認定看護師教育課程　開講式の開催について

## 1　要旨

静岡がんセンターでは、2009年より認定看護師教育課程を開講し、2020年4月からは特定行為研修を組み込んだ認定看護師教育課程（B課程）へ移行し、今年で4年目を迎えます。がん看護教育の基本領域となる「皮膚・排泄ケア」「緩和ケア」「がん薬物療法看護」「がん放射線療法看護」「乳がん看護」の5分野を全国で唯一、同時に開講しています。2023年度の開講式を下記の要領で行います。

## 2　開講式　概要

1）日時：2023年4月6日（木）午後1時 30分～
2）場所：静岡県医療健康産業研究開発センター南棟３階　交流ホール
（静岡県駿東郡長泉町下長窪1002-1）
3）プログラム：開式の辞、総長挨拶、病院長挨拶、教育課程長挨拶、研修生宣誓、
閉式の辞他
※新型コロナウイルス感染症対策の一環として、来賓の方はお招きしておりません。

## 3　教育機関・教育課程の内容

1）教育機関名称：静岡県立静岡がんセンター認定看護師教育課程
2）研 修 生 内訳（計59名）

| | |
|---|---|
| 皮膚・排泄ケア分野 | 14名 |
| 緩和ケア分野 | 14名 |
| がん薬物療法看護分野 | 10名 |
| がん放射線療法看護分野 | 10名 |
| 乳がん看護分野 | 11名 |

3）教 育 期 間 ：2023年4月6日から2024年３月17日まで
4）教 育 内 容 ：（1）講義　627～643 時間、統合演習15時間
（2）臨地実習 認定看護 150 時間
（3）特定行為研修区分　各5症例以上
5）研修生スケジュール

| | |
|---|---|
| 4月～7月 | eラーニング |
| 8月～10月 | 集合教育 |
| 10月 | 科目試験（各分野専門科目）、実技演習など |
| 11月 | 認定看護臨地実習（各分野専門科目） |
| 12月～1月下旬 | 特定行為研修臨地実習 |
| 1月下旬～2月 | 臨地実習事例まとめと発表、修了試験 |
| 3月中旬 | 修了式 |

４　資格制度について

１）認定看護師とは

日本看護協会が認定する教育機関で、特定の看護分野（皮膚・排泄ケア、緩和ケア、がん薬物療法看護、がん放射線療法看護、乳がん看護分野等19分野）において、５年以上の看護経験、及びその特定する分野で３年以上経験した看護師が、６か月以上の研修を受け、認定看護師認定審査に合格した看護師を指します。認定看護師は、特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を用いて水準の高い看護を実践しています。患者とその家族に限らず、看護職や多職種にも、実践・指導・相談の3つの役割を果たし、チーム医療の核となり活動しています。

２）特定行為研修とは

厚生労働省が指定した指定研修機関で修得する研修制度です。さらなる在宅医療等の推進を図るため、“医師の判断を待たずに、手順書により一定の診療の補助を行う看護師”を指します。2015年より制度化され、21区分38行為が行えます。認定制度ではなく、3年以上の経験を持つ看護師であれば受けられる研修制度です。

３）新たな日本看護協会の資格制度（認定看護師教育に特定行為研修が組み込まれる）

看護の専門性を基盤とした認定看護師教育に臨床推論力や病態判断力など、医学的知識をベースとした特定行為研修の内容を加えたカリキュラムとなりました。教育期間はeラーニングも含め1年間です。組み込まれる特定行為研修は、看護分野によりますが1～2区分となります。資格取得後は病院にとどまらず、“あらゆる場のニーズに応えられる認定看護師”という活動拡大が期待されています。

【組み込まれている特定行為研修】

<table>
<tr><th>認定分野</th><th>全分野共通の特定行為</th><th>専門分野毎の特定行為</th></tr>
<tr><td>皮膚・排泄ケア</td><td rowspan="5">栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連<br><br>・持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調正<br>・脱水症状に対する輸液による補正</td><td>創傷管理関連<br>・褥瘡または慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去<br>・創傷に対する陰圧閉鎖療法</td></tr>
<tr><td>緩和ケア</td><td rowspan="3">―</td></tr>
<tr><td>がん薬物療法看護</td></tr>
<tr><td>がん放射線療法看護</td></tr>
<tr><td>乳がん看護</td><td>創部ドレーン管理関連<br>・創部ドレーンの抜去</td></tr>
</table>

５　当教育課程の強み

がん看護教育の基本領域となる5分野を同時開講しています。特定行為研修の教科目をはじめ、共通科目は5分野合同で学びます。グループワークなどは分野を超えてディスカッションを行い、研修期間から多角的な視点を学ぶことができます。また、病院立である教育機関ならではの医師による特定行為研修の統合演習なども組み込み、実践を視野に入れた教育ができることも大きな強みであると考えています。「成長と進化を継続し、人々を徹底支援できる人材」を育成していきます。

提 供 日　2023/03/29
タイトル　統計グラフコンクール優秀作品展
担　　当　知事直轄組織 デジタル戦略局データ活用推進課
連 絡 先　データ活用推進班
　　TEL 054-221-2298

# 小・中学生が自分で調べた「統計グラフ」です！
## ～統計グラフコンクール優秀作品展～

県教育会館「すんぷらーざ」で、令和４年度の県統計グラフコンクールの優秀作品（30点）を展示します。
いずれも、応募総数803点の中から、県知事賞や県教育長賞などに輝いた優秀な作品です。
今年の夏休みの自由研究に役立ちますので、小・中学生が自ら選んだテーマについて調査・分析した力作揃いの統計グラフ作品を是非御覧ください。

１　日　　時　令和５年４月３日（月）～４月９日（日）　午前９時～午後９時
　　※４月３日（月）は、午前10時開場
　　※４月８日（土）、９日（日）は、午前９時～午後５時

２　場　　所　静岡県教育会館「すんぷらーざ」１階
　　（静岡市葵区駿府町１－12　電話　054-252-1011）

３　主な作品
　　県知事賞　　「アリのすきなものなぁ～んだ？」など５点
　　県教育長賞　　「ミニトマトのかんさつ！」など５点
　　県教育会館理事長賞　「大すき　きゅうしょく」など５点



県出版文化会理事長賞
全国コンクール特選（PCの部）



県知事賞
全国コンクール入選（第４部）

提 供 日　2023/03/29
タイトル　プロバスケットボールチーム「三遠ネオフェニックス」が県内での地域活動の取組を報告するために知事を表敬訪問します。
担　　当　スポーツ・文化観光部 スポーツ局
連 絡 先　スポーツコミッション担当室
TEL 054-221-3697

# プロバスケットボールチーム「三遠ネオフェニックス」が県内での取組報告のために知事を表敬訪問します。

（要旨）
Bリーグ（男子プロバスケットボールリーグ）1部に所属し、東三河地域と遠州地域をホームエリアとする「三遠ネオフェニックス」が、運営会社の新たな代表取締役就任の挨拶と本県での新たな地域活動の展開を報告するため、知事を表敬訪問します。

1　日時　令和5年3月30日(木)　14:30～15:00

2　場所　県庁東館5階　知事室

3　訪問者（敬称略）
株式会社フェニックス　代表取締役社長　　牛尾　信介
SAN-ENアンバサダー　鹿毛　誠一郎（元選手）

4　次第
・訪問者紹介
・挨拶及び地域での取組紹介
・歓談
・選手のサイン入りユニフォームの受贈
・記念撮影

（参考情報）
〇株式会社フェニックス
2008年に設立。三遠ネオフェニックスの運営会社。

〇三遠ネオフェニックス
1965年に「オーエスジーフェニックス」として発足し、2016年から現在の体制「三遠ネオフェニックス」となった。
愛知県と静岡県の垣根越えて、東三河地域と遠州地域からなる三遠地域の「100年さきの笑顔のために」という理念のもと活動している。
2022-2023シーズン中で、現在B1中地区　5位／8チーム。

提 供 日　2023/03/29
タイトル　「ｔｈｉｎｋ　ｇｏｏｄ」伊勢丹の考える“サステナブル”「ふじのくに福産品」が期間限定販売されます。
担　　当　健康福祉部 障害者支援局障害者政策課
連 絡 先　就労支援班
TEL 054-221-3619

# 「ｔｈｉｎｋ　ｇｏｏｄ」伊勢丹の考える“サステナブル”「ふじのくに福産品」が期間限定販売されます。

静岡伊勢丹で開催される『think good～静岡伊勢丹の考える“サステナブル”～』は、「リサイクルキャンペーン」「フードドライブ」などの誰もがＳＤＧｓの取組に参加することができます。

こちらの開催期間において、障害のある人が働く障害福祉事業所の製品である「ふじのくに福産品」も販売されます。

期間中は、静岡伊勢丹のスタッフでもあるアドバイザーとともに、品質にこだわって製作したふじのくに福産品ブランド認定製品も店頭に並びます。

あなたの参加や買い物がサステナブルについて考える機会に、そして障害のある人の応援にもなります。ぜひ、お立ち寄りください。

（概要）

## 「ふじのくに福産品」期間限定販売

多彩な「ふじのくに福産品」が出展・販売されます。

(1) 開催日時　４月５日（水）～４月10日（月）　午前10時～午後６時30分
※最終日午後４時終了

(2) 場　　所　静岡伊勢丹８階　プロモーションスペース２

(3) 販売商品　パン、クッキー、パウンドケーキ、チーズケーキ、新鮮野菜、浅蒸し煎茶、和紅茶、草木染め製品、アクセサリー　等

## リサイクルキャンペーン

不要な衣料品を回収し、新しい資源にリサイクルする活動です。

(1) 引取期間　４月５日（水）～４月10日（月）　午前10時～午後６時
※最終日午後４時終了

(2) 引取場所　静岡伊勢丹８階　プロモーションスペース２

(3) そ の 他　参加者特典あり。詳細は静岡伊勢丹ＨＰを御覧ください。

## フードドライブ

ご家庭で余っている食品の寄付を募り、必要とされる人へ提供する取組です。

(1) 開催日時　４月８日（土）・４月９日（日）午前10時～午後５時

(2) 開催場所　静岡伊勢丹８階　プロモーションスペース２

(3) そ の 他　寄付できる食品についての詳細は、静岡伊勢丹ＨＰを御確認ください。

＜取材等の申請＞取材の際は下記まで御連絡をお願い致します。

株式会社静岡伊勢丹　営業統括部　販売担当　遠藤　（電話番号）054-273-4692

提 供 日　2023/03/29
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

## 1　本日の新規感染者数（政令市発表分を含む）

| | 県発表分 | 静岡市発表分 | 浜松市発表分 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 本日の新規感染者数 | 123 | 41 | 43 | 207 |
| 感染者数の累計 | 494,419 | 173,482 | 198,570 | 866,471 |

## 2　本日の新規感染症患者等の年代別人数（県発表分のみ）

| | 0歳 | 1～4歳 | 5～9歳 | 10歳代 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 1 | 2 | 7 | 16 | 17 | 11 | 22 | 13 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 | 2 |

| | 60～64歳 | 65～69歳 | 70歳代 | 80歳代 | 90歳以上 | 不明 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 6 | 4 | 9 | 3 | 12 | 0 | 123 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |

## 3　コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率（本日正午現在）

| 区分 | 入院者数 | 即応病床数 | 病床占有率 |
|---|---|---|---|
| 県東部地域 | 28 | 166 | 16.9% |
| 県中部地域 | 31 | 177 | 17.5% |
| 県西部地域 | 13 | 144 | 9.0% |
| 県全体 | ＊　72（26） | 487（56） | 14.8% |
| うち確保病床 | 61（25） | ＊　476（56） | |
| 確保病床以外の病床 | 11（3） | 11（3） | |
| うち重症者 | 0　（0） | 48（15） | 0.0% |

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数。
＊本日の確保病床数（476床）と入院者総数（72人）を比較した病床占有率は15.1%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は0名です。

## 4　県内宿泊療養施設の入居状況（本日正午現在）

| 区分 | 施設数 | 総客室数 | 療養者用客室数（A） | 入居者数（B） | 占有率 B/A |
|---|---|---|---|---|---|
| 室数等 | ３施設 | 367室 | 322室 | 6人 | 1.9% |

## 5　新型コロナウイルスワクチンの接種実績（3月26日時点）

ワクチン接種記録システム（VRS）

| 区分 | | 接種回数 | 接種率 |
|---|---|---|---|
| 全年代 | １回目 | 3,001,899 | 82.06% |
| | ２回目 | 2,986,494 | 81.64% |
| | ３回目 | 2,586,863 | 70.71% |
| | ４回目 | 1,751,715 | 47.88% |
| | ５回目 | 922,440 | 25.21% |
| | 合計 | 11,249,411 | |
| 高齢者（65歳以上） | １回目 | 1,035,597 | 93.95% |
| | ２回目 | 1,033,578 | 93.76% |
| | ３回目 | 1,010,178 | 91.64% |
| | ４回目 | 918,879 | 83.36% |
| | ５回目 | 736,025 | 66.77% |
| | 合計 | 4,734,257 | |

※引用元　接種状況ダッシュボード（デジタル庁）
https://info.vrs.digital.go.jp/dashboard/

上表については、現在まで28日時点のデータに更新されていないため、26日時点の数値となっています。最新のデータは、上記URLのデジタル庁のページで御確認ください。

提 供 日　2023/03/29
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

# 新型コロナウイルス感染症患者の死亡について（県内1395例目）

新型コロナウイルス感染症の患者１名の死亡が確認されたとの報告がありました。

お亡くなりになられた患者様に対し、謹んで哀悼の意を表しますとともに、御遺族の皆様には心よりお悔やみ申し上げます。

病状等の詳細につきましては、御遺族の意向により公表を差し控えさせていただきます。
また、報道に際しましては、患者様及び御遺族の皆様の人権の尊重並びに個人情報の保護に御配慮をお願いします。

| 県内死亡症例No | 死亡日 | 死亡場所 | 年代 | 性別 | 居住地 | 基礎疾患の有無 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1395 | 3月15日 | 医療機関 | 非公表 | 非公表 | 非公表 | 非公表 |

提 供 日　2023/03/29
タイトル　MaOIプロジェクト第1次戦略計画中間見直し版を策定しました
担　　当　経済産業部 産業革新局産業イノベーション推進課
連 絡 先　産業イノベーション推進班
TEL 054-221-2609

# MaOIプロジェクト第1次戦略計画中間見直し版を策定しました

## １　要旨

令和２年３月に策定した「マリンオープンイノベーション（ＭａＯＩ）プロジェクト第１次戦略計画」（５年間の計画）について、計画の実効性を高め、プロジェクトの成果創出を目指すために、計画策定後の社会環境の変化やプロジェクトに期待される役割を踏まえた見直しを行い、「ＭａＯＩプロジェクト第１次戦略計画中間見直し版」を策定しました。

## ２　見直し概要

| 区　分 | | | 主な追記事項 |
|---|---|---|---|
| 戦略計画の構成 | 戦略計画の趣旨 | | 「第1次戦略計画策定後の新たな視点」として、デジタル化の進展やブルーカーボン等を記載 |
| | 戦略ごとの取組 | | ＜ＭａＯＩ戦略推進委員会の委員意見を踏まえ、柱ごとの取組内容を増補＞ |
| | | １：「知」の集積とオープンイノベーションの拠点形成 | ・（国研）海洋研究開発機構（ＪＡＭＳＴＥＣ）等との連携協定に基づく共同研究等推進 |
| | | ２：オープンデータ・オープンサイエンスの推進 | ・魅力ある海洋微生物ライブラリーの構築<br>・データ駆動型研究の推進 |
| | | ３：拠点・プラットフォームの整備と活用 | ・温水利用研究センター沼津分場の再整備<br>・駿河丸を活用した海洋微生物資源等の採取支援 |
| | | ４：研究開発領域の重点化 | ・水産資源回復に資する研究の実施 |
| | | ５：産学官金連携による産業応用の推進 | ・基金を活用した海洋プラスチック対策事業 |
| | | ６:人材育成･地域づくり、世界発信 | ・基金を活用したつなぐ会等の実践活動の強化<br>・国内外のクラスターとの連携強化と情報発信 |

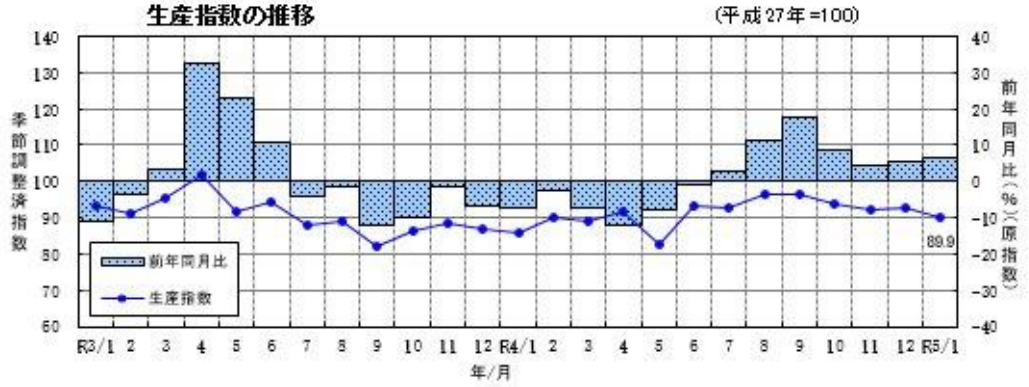
## ３　公表

令和５年３月２９日に県ホームページで公開します。
（https://www.pref.shizuoka.jp//sangyoshigoto/shokogyoservice/1040895/1052688.html）

提 供 日　2023/03/30
タイトル　生産・出荷ともに対前月比で低下
静岡県鉱工業指数（令和５年１月分速報）
担　　当　知事直轄組織 デジタル戦略局統計調査課
連 絡 先　商工・経済班
TEL 054-221-2240

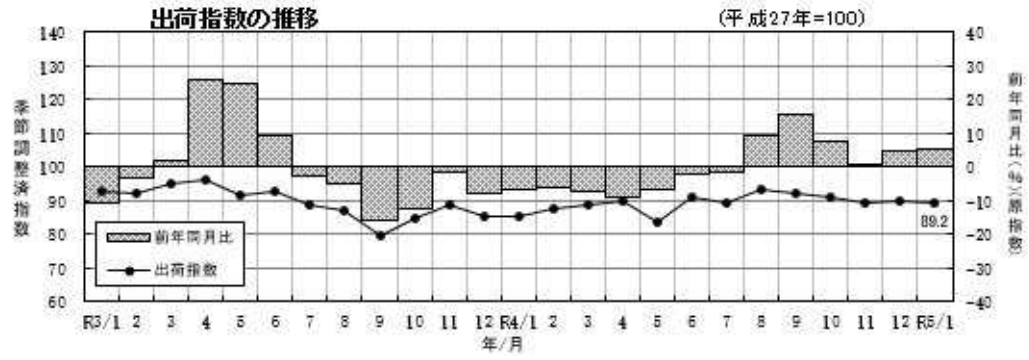
## 1 生産指数の動き

令和5年1月の鉱工業**生産指数**（季節調整済：平成27年=100）は**89.9**となり、**前月比**は**2.8%減**と**2か月ぶりに低下**した。
また、**前年同月比**（原指数）は**6.4%増**と**7か月連続して前年を上回った**。
業種別の前月比（季節調整済指数）では、輸送機械、印刷、繊維等が上昇する一方、汎用・生産用・業務用機械、化学、プラスチック製品等が低下した。



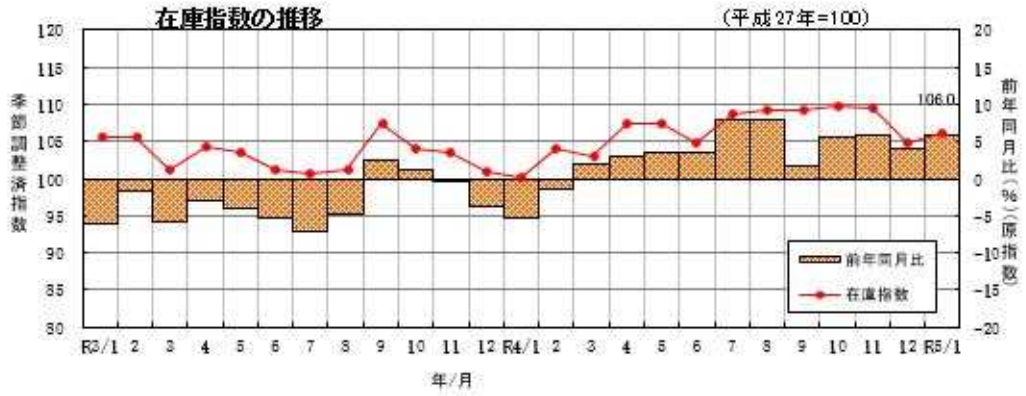

## 2 出荷指数の動き

令和5年1月の鉱工業**出荷指数**（季節調整済：平成27年=100）は**89.2**となり、**前月比**は**0.8%減**と**2か月ぶりに低下**した。
また、**前年同月比**（原指数）は**5.4%増**と**6か月連続して前年を上回った**。
業種別の前月比（季節調整済指数）では、輸送機械、印刷、窯業・土石製品等が上昇する一方、汎用・生産用・業務用機械、食料品・たばこ、プラスチック製品等が低下した。

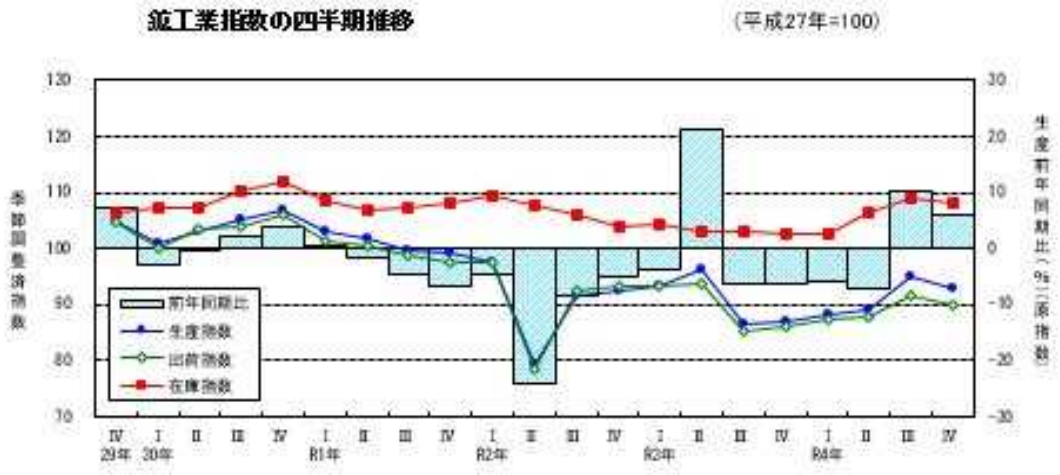



## 3 在庫指数の動き

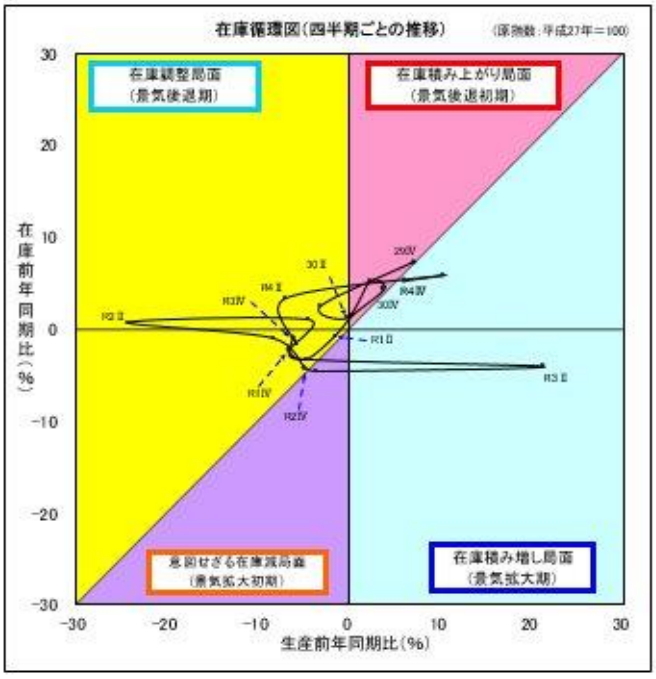
令和5年1月の鉱工業**在庫指数**（季節調整済：平成27年=100）は**106.0**となり、**前月比**は**1.1%増**と**3か月ぶりに上昇**した。
また、**前年同月比**（原指数）は**5.8%増**と**11か月連続して前年を上回った**。
業種別の前月比（季節調整済指数）では、食料品・たばこ、汎用・生産用・業務用機械、非鉄金属等が上昇する一方、輸送機械、化学、金属製品等が低下した。




## ＜参考＞四半期推移及び在庫循環図




## 在庫循環図



- **在庫積み増し局面（景気拡大期）**
  需要が供給より多くなると、生産を拡大し、在庫を積み増して需要に対処する。
- **在庫積み上がり局面（景気後退初期）**
  供給が需要より多くなってくると、生産の伸びが鈍化し、在庫が適正水準を超え、在庫の積み上がりが起こる。
- **在庫調整局面（景気後退期）**
  適正水準を超えた在庫を減らすため、生産を抑え、在庫調整を図る。
- **意図せざる在庫減局面（景気拡大初期）**
  需要の増加に生産が追いつかず、在庫が減少する。

提 供 日　2023/03/30

タイトル　定期給与３か月ぶりに前年同月を上回る
毎月勤労統計調査地方調査結果（令和５年１月分）

担　　当　知事直轄組織 デジタル戦略局統計調査課

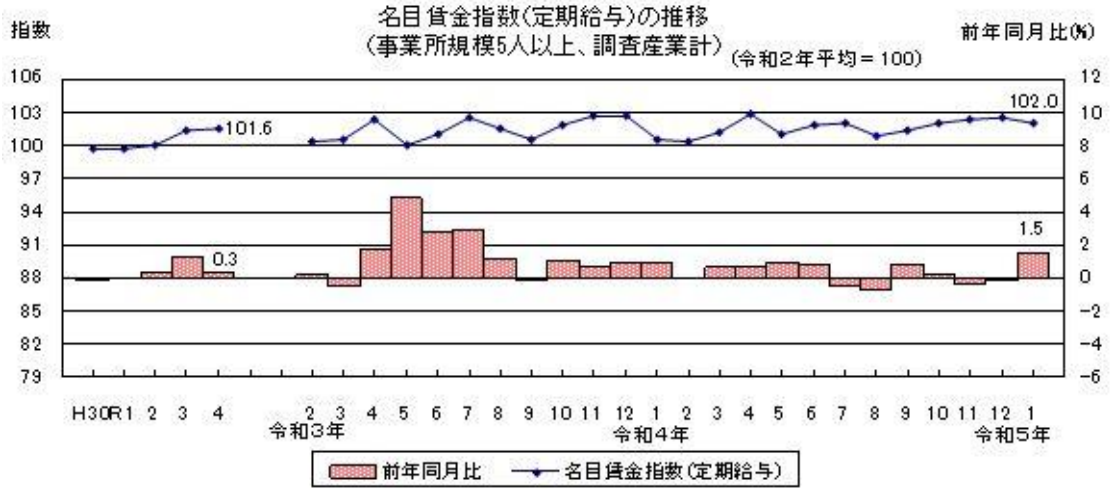
連 絡 先　商工・経済班

TEL 054-221-2240,2246

令和5年1月分の静岡県の賃金、労働時間、雇用の動きについて調査結果を公表する。
（事業所規模5人以上、調査産業計）

## 1 賃金

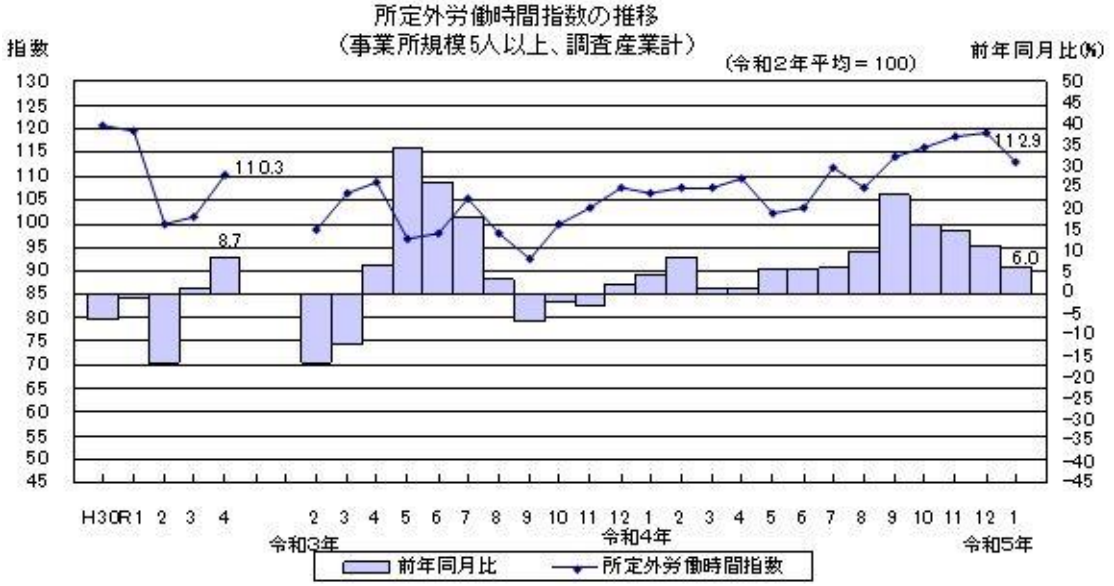
1人平均月間**定期給与**（所定内給与＋超過労働給与）は**257,581円、名目賃金指数（定期給与）は102.0で、前年同月比1.5％増と3か月ぶりに前年同月を上回った。**




## 2 労働時間

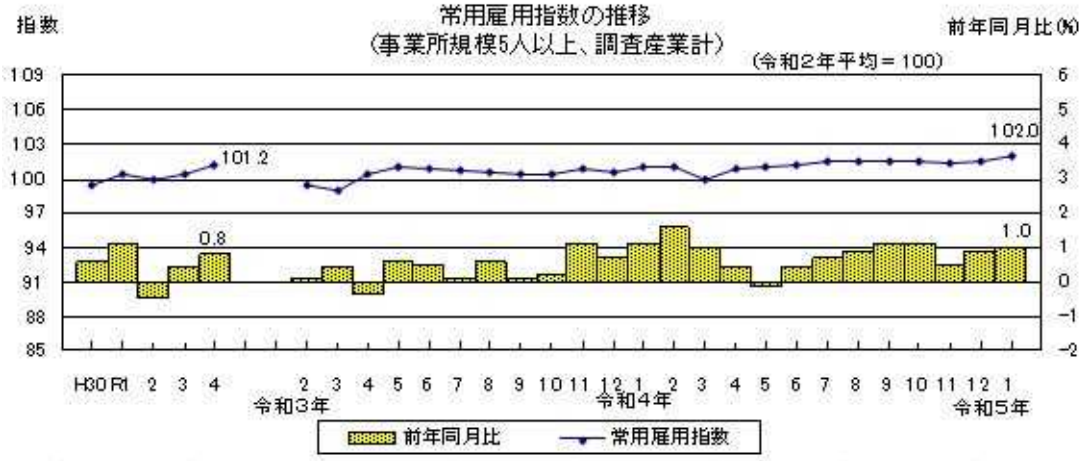
1人平均月間**所定外労働時間**は**10.5時間、所定外労働時間指数は112.9で、前年同月比6.0％増と14か月連続で前年同月を上回った。**

常用労働者の約3割を占める**製造業**の**所定外労働時間**は**13.5時間、所定外労働時間指数は118.4で、前年同月比3.9％増と14か月連続で前年同月を上回った。**



## 3 雇用

本月末常用労働者数は1,435,065人、常用雇用指数は102.0で、前年同月比1.0％増と8か月連続で前年同月を上回った。
なお、パートタイム労働者比率は30.8％で、前年同月差0.2ポイント減と13か月ぶりに前年同月を下回った。




＜参考＞

### 1 事業所規模30人以上の結果(調査産業計)

(1)定期給与は283,694円で、前年同月比0.9％増と22か月連続で前年同月を上回った。
(2)所定外労働時間は12.3時間で、前年同月比1.7％増と14か月連続で前年同月を上回った。
(3)常用労働者数は858,882人で、前年同月比1.2％増と29か月連続で前年同月を上回った。

### 2 事業所規模別定期給与、所定外労働時間及び常用労働者数

事業所規模５人以上

| 産業 | 定期給与 | | | 所定外労働時間 | | | 常用労働者数 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 実数 | 指数(名目) | 前年同月比 | 実数 | 指数 | 前年同月比 | 実数 | 指数 | 前年同月比 |
| | 円 | | % | 時間 | | % | 人 | | % |
| 調査産業計 | 257,581 | 102.0 | 1.5 | 10.5 | 112.9 | 6.0 | 1,435,065 | 102.0 | 1.0 |
| 製造業 | 309,968 | 106.0 | 1.6 | 13.5 | 118.4 | 3.9 | 380,706 | 100.3 | 0.1 |
| 卸売業，小売業 | 194,014 | 90.5 | 1.8 | 6.7 | 113.6 | 3.1 | 214,582 | 96.7 | -3.8 |
| 医療，福祉 | 274,851 | 104.2 | 3.8 | 6.5 | 110.2 | 0.0 | 193,297 | 102.7 | 2.1 |

事業所規模30人以上

| 産業 | 定期給与 | | | 所定外労働時間 | | | 常用労働者数 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 実数 | 指数(名目) | 前年同月比 | 実数 | 指数 | 前年同月比 | 実数 | 指数 | 前年同月比 |
| | 円 | | % | 時間 | | % | 人 | | % |
| 調査産業計 | 283,694 | 103.2 | 0.9 | 12.3 | 118.3 | 1.7 | 858,882 | 102.4 | 1.2 |
| 製造業 | 324,290 | 103.9 | -0.1 | 14.5 | 116.9 | 2.1 | 296,787 | 100.1 | -0.1 |
| 卸売業，小売業 | 202,475 | 92.8 | 3.3 | 7.7 | 113.2 | -19.8 | 77,555 | 95.6 | -5.5 |
| 医療，福祉 | 315,666 | 105.2 | 4.9 | 8.6 | 124.6 | 17.8 | 127,028 | 103.4 | 2.7 |

＜利用上の注意＞
(1)この調査結果の数値は、調査事業所からの報告を基にして、本県の事業所規模5人以上のすべての事業所に対応するよう復元して算定したものである。
(2)現在の基準年は令和2年であり、指数は「令和2年平均＝100」とする。
(3)対前年(前月)比等の増減率は、原則として指数により行っているため、実数から算定した場合とは必ずしも一致しない。

詳しくは「統計センターしずおか」(https://toukei.pref.shizuoka.jp/)を御覧ください。

提 供 日　2023/03/30
タイトル　浜岡原子力発電所周辺の環境放射能調査結果（速報・第145報）
担　　当　危機管理部 原子力安全対策課
連 絡 先　原子力安全対策班
TEL 054-221-3735

## １　要旨

「浜岡原子力発電所の安全確保等に関する協定」に基づき実施している浜岡原子力発電所周辺の環境放射能調査について、前回の速報（2月28日）以降３月末までに結果がまとまったものを報告します。

**採取した試料一部（キャベツ）で過去の変動幅を上回りましたが、健康への影響が心配されるレベルではありませんでした。**

なお、過去の変動幅を上回った原因は、浜岡原子力発電所ではなく、過去の核爆発実験や東京電力福島第一原子力発電所の事故等で放出された放射性物質の影響と推定しました。

※　過去の変動幅：東電事故以前の５年間の測定値の範囲

## ２　測定結果等

| 試料名<br>〔試料数〕 | 採取場所<br>採取日 | **測定結果の最大値**<br>**〔放射性セシウム〕** | 過去の変動幅<br>（東電事故前5年間） | 単位 |
|---|---|---|---|---|
| (1)キャベツ<br>〔１〕 | 御前崎市１か所<br>採取日:2/5 | 0.031 | ND | Bq/kg生 |
| (2)原乳〔２〕 | 掛川市１か所、<br>菊川市１か所<br>採取日:1/10,24 | ND | ND | Bq/kg生 |
| (3)浮遊塵〔５〕 | 御前崎市４か所、<br>牧之原市１か所<br>採取期間:1/4～<br>1/31 | ND | ND | $mBq/m^3$ |

（注）
・放射性セシウムは、セシウム134とセシウム137の合計を示します。
・「ND」は、検出されなかったことを示します。

＜参考＞食品中の放射性物質に関する基準値（放射性セシウム）
一般食品　100 Bq/kg、乳児用食品及び牛乳　50 Bq/kg、飲料水　10 Bq/kg

## ３　今後の対応

・上記測定結果等については、静岡県環境放射能測定技術会において、学識経験者を含む構成員による評価を行います。
・技術会の評価結果については、静岡県原子力発電所環境安全協議会に報告します。

提 供 日　2023/03/30
タイトル　静岡市葵区で「自転車ヘルメット着用努力義務」の周知活動を実施！
担　　当　くらし・環境部 県民生活局くらし交通安全課
連 絡 先　交通安全班
TEL 054-221-2549

**～ ４月１日から　自転車利用者のヘルメット着用努力義務 ～**

# 静岡市葵区において「自転車利用者のヘルメット着用努力義務」の周知活動を行います！

静岡県交通安全対策協議会（会長：知事）は、4月１日施行の自転車ヘルメット着用努力義務化に伴い、その周知のため、下記のとおり街頭啓発活動を実施します。

## １　実施日時
令和5年4月6日（木）午前7時30分から　おおむね1時間

## ２　実施場所
静岡市葵区駿府町　静岡市中央体育館 付近歩道上

## ３　参加団体（予定）
・ 静岡県 くらし交通安全課
・ 日本自動車連盟 静岡支部
・ 静岡市 生活安心安全課
・ 静岡中央警察署 交通課
・ 交通安全協会 静岡中央地区支部　　参加人数合計　約25人

## ４　活動内容
自転車利用者や通行人等に対し、のぼり旗を持って歩道に立つなどの方法により、４月１日施行の「自転車利用者ヘルメット着用努力義務」の周知を図るとともに、自転車安全利用の呼び掛けを行います。

## ５　その他
（1）活動状況により、予定よりも早く終了する場合があります。
（2）雨天の場合は、小雨であれば決行とします。

提 供 日　2023/03/30
タイトル　「やさしい日本語」をもっと身近に！「やさ日富士夫くん」のLINEスタンプができました！
担　　当　くらし・環境部 県民生活局多文化共生課
連 絡 先　多文化共生班
TEL 054-221-2178

「やさしい日本語」をもっと身近に！「やさ日富士夫くん」のLINEスタンプができました！

「やさしい日本語」の新たな普及啓発の取組として、静岡県の「やさしい日本語」の普及啓発キャラクター『やさ日富士夫くん(やさにちふじおくん)』のLINEスタンプを作成しました。
LINEの日常会話でよく使う言葉を、「やさしい日本語」で表現しています。
多くの皆様に使っていただき、「やさしい日本語」の認知度を高めていきます。

## <「やさしい日本語」とは>

日本語に不慣れな外国人にも、簡単な言葉で、やさしい表現に言い換えることで、気持ちが伝わる「やさしい日本語」。多くの国籍の外国人と共に暮らす現代社会において、有効なコミュニケーション手段の一つとなっています。
県内には127カ国の国籍の10万人を超える外国人県民が暮らしています。「やさしい日本語」を多くの県民の皆様に知って、使ってもらうことで、"言葉の壁のない静岡県"を目指しています。

## <ダウンロード方法> ※ダウンロードには、50コインが必要です。

・LINEのスタンプショップを開き、「富士夫」で検索。
・または、https://line.me/S/sticker/22533805に直接アクセス。

## 静岡県【やさしい日本語】富士夫くん(スタンプ数40個)



提 供 日　2023/03/30
タイトル　環境学習ポータルサイト「ふじのくに環境ラボ」を開設します！
担　　当　くらし・環境部 環境局環境政策課
連 絡 先　企画班
TEL 054-221-3597

# 静岡県環境学習ポータルサイト「ふじのくに環境ラボ」を開設します！

## 1　サイトの概要

地球温暖化などの環境問題に関する学習コンテンツ、学習施設、環境課題に取り組む団体などの情報を見やすくまとめたポータルサイトです。学習コンテンツは、5 分野(地球温暖化、自然共生、資源循環、生活環境、大気・水質)別に動画やクイズ等を活用するなど、子ども達が学校や家庭で、楽しく分かりやすく静岡県の環境について学ぶことができます。




## 2　サイトの公開

時期：　令和 5 年 3 月30日（木）から
ＵＲＬ：　https://kankyolab.pref.shizuoka.jp/

## 3　特徴

### （1）静岡県の状況が分かる！

学習コンテンツでは、地球温暖化など 5 つの分野ごとに、本県の取組や事例を多く掲載しています。




### （2）子どもたちにも分かりやすく興味を引く内容！

動画や写真、イラストを多用し、子どもたちに分かりやすく、興味をひく内容としました。

### （3）環境学習会の講師を探すことができる！

県環境学習指導員など地域や学校で開催される学習会の講師として活動されている方々を、色々な条件で検索し、直接講師を依頼することができます。




### （4）活動を始めたい、興味がある方に役立つ内容！

県内で開かれる環境保全や環境学習に関連するイベント情報等を掲載し、実際に活動に参加したい方や興味のある方にも役立ちます。

提 供 日　2023/03/30
タイトル　「スポーツコミッションShizuoka」を開設します。
担　　当　スポーツ・文化観光部 スポーツ局
連 絡 先　スポーツコミッション担当室
TEL 054-221-3191

# スポーツによる地域と経済の活性化を推進するための専門組織「スポーツコミッションShizuoka」の開設式を開催します。

（要旨）
大規模国際スポーツ大会の開催成果を生かし、大会・合宿誘致などスポーツによる地域と経済の活性化を推進する専門組織として、県域を対象とする「スポーツコミッションShizuoka」を開設します。
４月３日からの業務開始に合わせ、開設式を以下のとおり実施します。

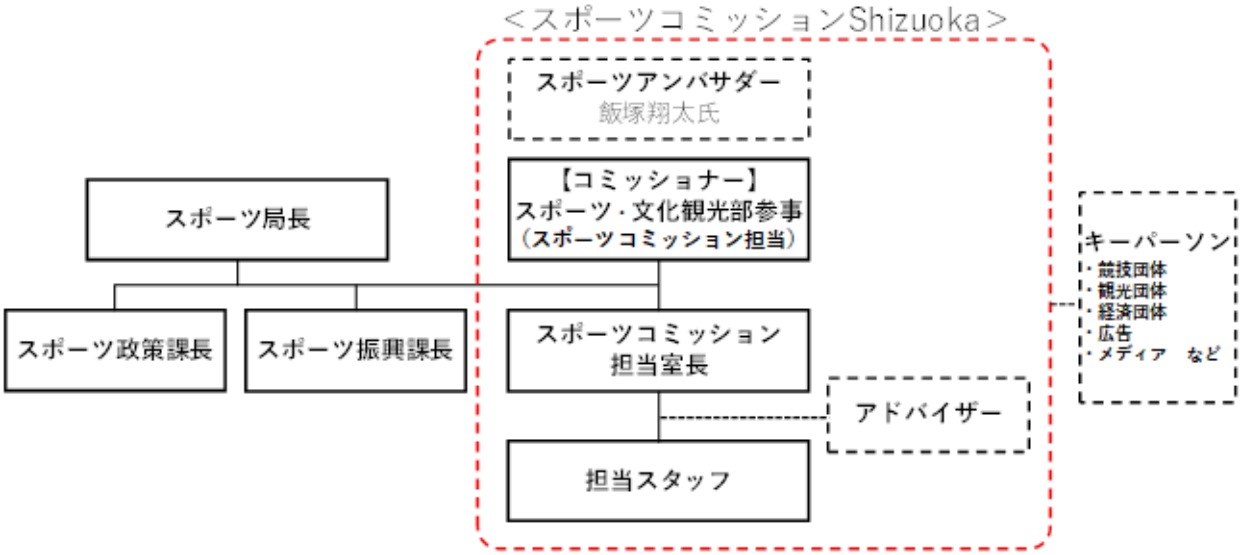
**１　日時**　令和５年４月３日（月）午後３時00分～午後３時15分
**２　場所**　静岡県庁別館20階　スポーツコミッションShizuoka　執務室
**３　内容**
〇看板披露
〇スポーツコミッションShizuokaコミッショナーあいさつ
**４　出席者**
・スポーツコミッションShizuokaコミッショナー　高倉　健二
（スポーツ・文化観光部参事（スポーツコミッション担当）
・スポーツ・文化観光部理事兼スポーツ局長　鈴木　学
**５　スポーツコミッションShizuokaの概要**
**（１）役割**
・本コミッションを中核として、本県のスポーツの魅力を国内外に情報発信するとともに、県内の地域資源を活用したスポーツ交流を推進する。
・地域スポーツコミッションと大会・合宿主催者とのハブとなり、広域調整や地域スポーツコミッション等の支援を行う。

＜参考＞設立の背景

| 市町（地域SC）の課題 | 解決策 |
|---|---|
| ○認知度が低く、情報の発信力や訴求力に限界がある<br>○単独市町（地域SC）では受入困難な規模の大会・合宿の広域調整機能がない | ○県域SCによる地域SC支援<br>・「県」の認知度、信用力を生かした情報発信<br>・大会・合宿受入の広域調整による市町（地域SC）の機会損失の最少化 |

**（２）主な取組**
・本県のスポーツ資源、スポーツ文化等の国内外に向けた情報発信、プロモーション
・大会・合宿誘致の支援、国際交流に取り組む市町の支援
・地域スポーツコミッションやスポーツボランティア等の人材育成　　ほか

**（３）推進体制**
外部からアドバイザーを招聘し専門性を高めるとともに、発信力強化のため、“顔”となる「スポーツアンバサダー」を設置し、活動を充実させる。
また、大会・合宿の誘致に影響力を持つ競技団体等のキーパーソンとの関係を構築し、誘致に取り組む。




東アジア文化都市2023静岡県
Culture City of East Asia 2023 SHIZUOKA

提 供 日　2023/03/30
タイトル　サル痘患者の発生について（県内１例目）
担　　当　健康福祉部 感染症対策局感染症対策課
連 絡 先　感染症対策班
　　TEL 054-221-2986

# サル痘患者の発生について（県内１例目）

３月28日、県内在住の方でサル痘の疑いがある患者が報告されました。県内の医療機関を受診しており、検査の結果、３月29日、サル痘の陽性が確定しました。
報道機関各位におかれましては、ご本人やご家族などが特定されないよう、個人情報の保護にご配慮ください。また、医療機関への直接の取材やお問い合わせはお控えください。

【患者の概要】
年　　代：40歳代
性　　別：男性
居 住 地：静岡県
症　　状：発疹、浮腫
受 診 日：令和５年３月27日
海外渡航歴：なし
患者の状況：状態は安定しています。

【県民の皆さまへ】
・サル痘は、サル痘ウイルス感染による感染症で、感染症法で4類感染症に位置付けられています。主にアフリカ中央部から西部にかけて発生が確認されましたが、2022年５月以降、海外渡航歴のないサル痘患者が欧米等を中心に世界各国で確認されています。

・潜伏期間は、７～14日（最大５～21日）とされており、潜伏期間の後、発熱、頭痛、リンパ節腫脹、筋肉痛などの症状が０～５日程度続き、発熱１～３日後に発疹が出現、発症から２～４週間で治癒するとされています。

・主な感染経路は、感染している人や動物の皮膚の病変・体液・血液との接触（性的接触を含む。）により感染します。また、患者と近くで対面し飛沫に長時間さらされた場合や、患者が使用した寝具等に触れた場合も感染する可能性があります。患者の皮疹が全て痂皮（かさぶた）となってはがれ落ちて無くなるまでは、感染させる可能性があります。

・サル痘を疑う症状があり、医療機関を受診する時は、公共交通機関を避け、自家用車など他の人との接触をなるべく避けられる交通手段を用いるようにしてください。やむを得ず公共交通機関を利用する場合は、マスクを着用の上、衣服等で発疹のある皮膚を覆い、比較的空いている時間帯やスペースを選ぶなど、他の人との接触を避けるようにしてください。

・サル痘の流行地ではリスなどの齧歯類をはじめ、サルやウサギなどウイルスを保有する動物との接触を避け、感染が疑われる人の飛沫・体液等を避けるとともに、手指衛生等の基本的な感染対策を心がけてください。

提 供 日　2023/03/30
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者の死亡について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

# 新型コロナウイルス感染症患者の死亡について（県内1397例目）

新型コロナウイルス感染症の患者１名の死亡が確認されたとの報告がありました。

お亡くなりになられた患者様に対し、謹んで哀悼の意を表しますとともに、御遺族の皆様には心よりお悔やみ申し上げます。

病状等の詳細につきましては、御遺族の意向により公表を差し控えさせていただきます。
また、報道に際しましては、患者様及び御遺族の皆様の人権の尊重並びに個人情報の保護に御配慮をお願いします。

| 県内死亡症例No | 死亡日 | 死亡場所 | 年代 | 性別 | 居住地 | 基礎疾患の有無 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1397 | 3月28日 | 施設 | 非公表 | 非公表 | 非公表 | 非公表 |

提 供 日　2023/03/30
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

## 1　本日の新規感染者数（政令市発表分を含む）

| | 県発表分 | 静岡市発表分 | 浜松市発表分 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 本日の新規感染者数 | 101 | 26 | 28 | 155 |
| 感染者数の累計 | 494,520 | 173,508 | 198,598 | 866,626 |

## 2　本日の新規感染症患者等の年代別人数（県発表分のみ）

| | 0歳 | 1～4歳 | 5～9歳 | 10歳代 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 0 | 4 | 1 | 14 | 15 | 8 | 9 | 18 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 1 | 1 | 2 |

| | 60～64歳 | 65～69歳 | 70歳代 | 80歳代 | 90歳以上 | 不明 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 5 | 3 | 8 | 8 | 8 | 0 | 101 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 |

## 3　コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率（本日正午現在）

| 区分 | 入院者数 | 即応病床数 | 病床占有率 |
|---|---|---|---|
| 県東部地域 | 25 | 170 | 14.7% |
| 県中部地域 | 28 | 174 | 16.1% |
| 県西部地域 | 11 | 145 | 7.6% |
| 県全体 | ＊　64（24） | 489（56） | 13.1% |
| うち確保病床 | 54（22） | ＊　479（56） | |
| 確保病床以外の病床 | 10（4） | 10（4） | |
| うち重症者 | 0　（0） | 49（15） | 0.0% |

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数。
＊本日の確保病床数（479床）と入院者総数（64人）を比較した病床占有率は13.4%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は0名です。

## 4　県内宿泊療養施設の入居状況（本日正午現在）

| 区分 | 施設数 | 総客室数 | 療養者用客室数（A） | 入居者数（B） | 占有率 B/A |
|---|---|---|---|---|---|
| 室数等 | 3施設 | 367室 | 322室 | 4人 | 1.2% |

## 5　新型コロナウイルスワクチンの接種実績（3月29日時点）

ワクチン接種記録システム（VRS）

| 区分 | | 接種回数 | 接種率 |
|---|---|---|---|
| 全年代 | １回目 | 3,001,951 | 82.06% |
| | ２回目 | 2,986,637 | 81.64% |
| | ３回目 | 2,587,618 | 70.73% |
| | ４回目 | 1,752,705 | 47.91% |
| | ５回目 | 923,359 | 25.24% |
| | 合計 | 11,252,270 | |
| 高齢者（65歳以上） | １回目 | 1,035,445 | 93.93% |
| | ２回目 | 1,033,436 | 93.75% |
| | ３回目 | 1,010,065 | 91.63% |
| | ４回目 | 918,848 | 83.36% |
| | ５回目 | 736,561 | 66.82% |
| | 合計 | 4,734,355 | |

※引用元　接種状況ダッシュボード（デジタル庁）
https://info.vrs.digital.go.jp/dashboard/

提 供 日　2023/03/30
タイトル　高齢者×デジタル＝健康づくり！
デジタルを活用した「通いの場」等の事例集の作成
担　　当　健康福祉部 健康局健康増進課
連 絡 先　地域支援班　谷口
TEL 054-221-3263

# ～高齢者×デジタル＝健康づくり！～
# デジタルを活用した通いの場等の事例集の作成

## １　要旨

新型コロナウイルスの感染拡大により、多くの「通いの場」において休止を余儀なくされ、地域活動に大きな影響を与えました。こうした中で、孤立を防ぎ、心身の機能を維持するために、デジタルを活用した取組が出てきました。

そこで、県では、新たな生活様式に対応した県民の健康づくりを推進するため、**デジタルを活用した「通いの場」等の事例集を作成**しました。

本事例集により、デジタルを活用するはじめの一歩（IPPO）を応援します。

## ２　概要

### （１）紹介する事例

| 団体名 | 内　容 |
|---|---|
| NPO法人静岡団塊創業塾<br>シニアライフ支援センター くれば<br>（静岡市） | お互いにスマホ等の使い方を教えあうIT村や、投稿システムを活用したオンライン川柳を実施 |
| 原区白寿会（長泉町） | LINEメンバーで平日毎朝、スクワット等の目標を発信 |
| （株）まごころ介護サービス<br>まごころコミュニティサロン（静岡市） | 旅行をテーマにYouTubeやZoomでデジタル体験 |
| 遊水匠の会　たまりば・一休（三島市） | そば打ち教室の後にスマホ教室を実施 |
| 伏見区いきいきサロン（清水町） | 知徳高校福祉科と連携し、伏見区のサロンでスマホ教室を実施 |

※その他コラムとして、浜松市社会福祉協議会西地区センター、三島市地域包括ケア推進課の取組紹介や、静岡大学須藤准教授のコメント等があります。

### （２）特徴

・コロナ禍の悩みや課題に対して、デジタルを活用した取組の成果をわかりやすく紹介。
・運営者や参加者のこえを紹介することで、参考にしやすく、デジタルを活用するはじめの一歩につながりやすい。
・団体の詳細情報は掲載されている二次元コードから「ふじのくに むすびば」で確認が可能。

### （３）主な配布先

・市町、地域包括支援センター、県・市町社会福祉協議会、しずおか健康長寿

財団ほか
・静岡県健康づくり応援サイト「ふじのくに むすびば」でも掲載しています。
掲載URL：https://www.musuviva.jp/manabiba/cases

発 表 日　2023/03/30
タイトル　市町データヘルス計画支援事業（高血圧分析）－県・市町・静岡社会健康医学大学院大学で協働した取組－
担　　当　健康福祉部 健康局国民健康保険課
連 絡 先　指導・助成班
TEL 054-221-2331

# 市町データヘルス計画支援事業（高血圧分析）
## －県・市町・静岡社会健康医学大学院大学で協働した取組－

**（要旨）**
今年度、国民健康保険課では、県民の高血圧予防に資するため、市町、大学及び県の実務者からなるワーキンググループを立ち上げ、市町の保健師や管理栄養士が日々の保健活動で感じている課題や疑問をSKDB(静岡県の国保データベース)を用いて分析し、その結果を保健事業に活かすための方策を検討した。
現場が抱えている課題や疑問を大規模データを用いて解決することで、保健活動を最適化するための科学的根拠を得るとともに、現場の担当者がデータを活用・分析し、分析結果を読み解き、結果に基づいた適切な保健活動を社会で実践・実装するための力を養った。

### １　検証の進め方
参加希望のあった11市町と県（健康局3課、健康福祉センター）の保健師、管理栄養士による第1回ワーキングを9月20日に開催した。現場の疑問や課題を抽出した後、SKDBで検証可能なテーマに集約してから分析を行い、得られた結果の解釈や保健事業への展開について第2回、第3回ワーキングで検討した。

### ２　分析結果の主なポイント
市町の保健師や管理栄養士が立てた仮説についてSKDBを用いて分析した結果、次の知見を得た。

#### （１）高血圧対策の必要性
- 高血圧対策のポピュレーションアプローチにおいては、非高血圧者も念頭においた対策が望ましい。

#### (2) 非肥満者に対する高血圧対策の必要性
- 特定保健指導では、腹囲基準に該当しないハイリスク者を見落とさないように配慮することが望ましい。

#### (3) 脳卒中発症のリスク因子
- 高血圧と糖尿病の合併例はハイリスクアプローチの対象として考慮すべき集団である。
- 直近の健診で血圧が高く過去の健診でも血圧が高い場合は、脳卒中の発症リスクが最も高く、ハイリスクアプローチの最優先候補となる。

#### (4) 飲酒・肥満と血圧、脳卒中との関連
- 多量飲酒、肥満、並びにそれらを重複して有するケースについては優先的に対策を考えるべき部分集団である。

#### (5) いきなり寝たきり
- 介護認定2年前を基準とした場合、認定後1年間の医療・介護コストは6倍に増加していた。脳卒中の予防は、個人のQOLを維持し医療費を抑制する上で重要である。

提 供 日　2023/03/30
タイトル　県内初　専門医療機関連携薬局
担　　当　健康福祉部 生活衛生局薬事課
連 絡 先　薬事企画班
TEL 054-221-2411

# 県内初　専門医療機関連携薬局を認定

**～がん患者さんをしっかり支えます～**

県内で初めて、外来通院する患者さんの抗がん剤治療を支える「専門医療機関連携薬局（がん）」に認定しました。

薬局名：うさぎ薬局高島店
所在地：静岡県富士市高島町１０６
認定日：令和５年４月１日

この薬局は、「地域連携薬局」としても認定され、両方の認定の取得は、県内初、全国95薬局目です。

県は、引き続き県薬剤師会等と連携して、薬局と医療機関のがん化学療法に関する研修会等を支援し、安心して外来治療を受けられる環境を整備してまいります。

## ● 薬局の認定制度

○特定の機能を有する「専門医療機関連携薬局」と「地域連携薬局」を県が認定する制度で、令和３年８月から開始
○薬局ごとの役割や特徴を示すことで県民が自分に合った薬局を選択できるようにするもの

1　専門医療機関連携薬局
・傷病の区分ごとに認定され、現在は「がん」の１種類のみ
・がん治療を行う専門医療機関と治療方針などを共有し、抗がん剤などを使用する患者さんを支える薬局
・がん専門薬剤師の配置、がん治療に係る医療機関との会議への参加、情報共有の実績等が必要

2　地域連携薬局
・入退院時の医療機関等との情報連携や、在宅医療等に地域の薬局と連携しながら一元的・継続的に対応できる薬局

## ● 専門医療機関連携薬局を探す

1　県薬事課「認定薬局について」のページに一覧を掲載しています。
https://www.pref.shizuoka.jp/kenkofukushi/eiseiyakuji/yakuji/1040703/1025343.html

2　薬局や医療機関の検索サイト「医療ネットしずおか」から検索できます。
「医療機関・薬局を探す」⇒「薬局を探す」⇒「専門医療機関連携薬局の認定」
http://www.qq.pref.shizuoka.jp/qq22/qqport/kenmintop/

提 供 日　2023/03/30
タイトル　令和５年　春季賃上げ要求･妥結状況（第１報　３月22日現在）
担　　当　経済産業部 就業支援局労働雇用政策課
連 絡 先　労働政策班
TEL 054-221-2338

# 令和5年　春季賃上げ要求・妥結状況（第1報　3月22日現在）

～妥結額11,899円、賃上げ率3.78％で前年同期（5,182円、1.81％）を上回る～

1　概況（第1報　3月22日現在）

県内の調査対象民間労働組合500組合のうち、50組合から有効回答があり、そのうち、春季賃上げの要求を行った組合は46組合であった。

これら**46組合の平均要求額は、加重平均で12,106円、賃上げ率で4.06％**であった。

また、46組合のうち、**3月22日までに妥結した15組合の平均妥結額は、加重平均で11,899円、賃上げ率で3.78％**であった。

2　前年同期との比較（加重平均）

(1) 平均要求額

春季賃上げの要求を確認できた46組合の平均要求額を、前年同期（64組合、7,948円、2.70％）と比較すると、金額で4,158円、賃上げ率で1.36ポイント、ともに上回った。

(2) 平均妥結額

春季賃上げの要求を確認できた46組合のうち、3月22日までに妥結した15組合の平均妥結額を前年同期（19組合、5,182円、1.81％）と比較すると、**金額で6,717円、賃上げ率で1.97ポイント、ともに上回った。**

3　業種別妥結状況

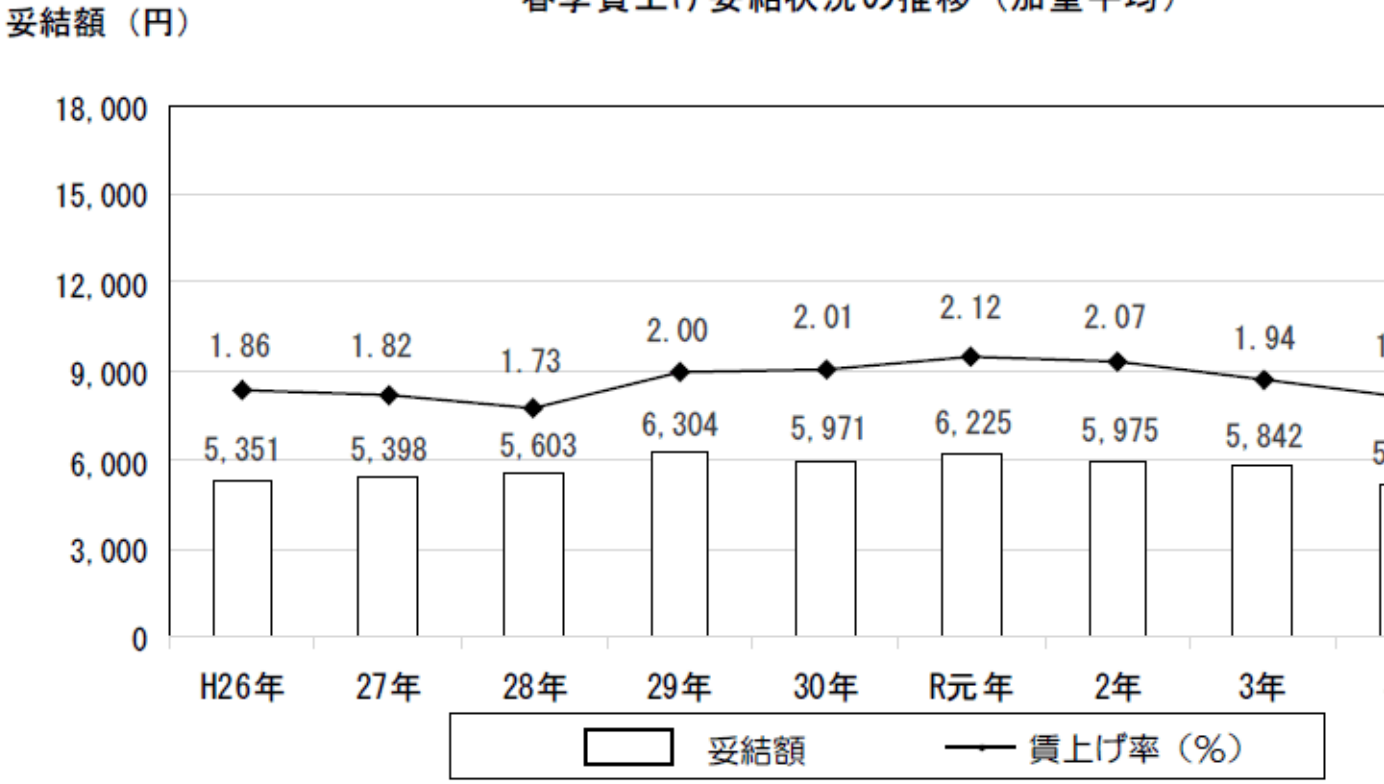
回答数の多かった「製造業」の妥結状況をみると、平均妥結額が12,129円（3.78％）で、前年（4,820円、1.58％）と比べて上回った。

また、「運輸業・郵便業」についても、平均妥結額が10,550円（4.00％）で、前年（4,447円、2.06％）と比べて上回った。

4　企業規模別妥結状況

従業員規模別に妥結状況をみると、「300人以上」では12,267円(3.84％)、「299人以下」では7,646円(2.85％)であり、「300人以上」が金額で4,621円、賃上げ率で0.99ポイント上回った。

## 春季賃上げ妥結状況の推移（加重平均）




（注）１　妥結額及び賃上げ率は、各年ともに同時期（３月22日頃）の数
２　（妥結状況）賃上げ率（%）＝平均妥結額÷妥結状況平均賃金
３　第２報（基準日５月９日）は５月18日に公表予定。

提 供 日　2023/03/30
タイトル　令和４年度静岡県雇用管理状況調査の公表
担　　当　経済産業部 就業支援局労働雇用政策課
連 絡 先　労働政策班
　　TEL 054-221-2338

静岡県は、令和4年度雇用管理状況調査を実施し、その結果を取りまとめたので、概要を公表します。

1　調査目的

県内事業所における人材確保・育成や就労環境の整備、多様な人材の活躍に関する取組状況を把握し、県の施策を進めていくための基礎資料を得ることを目的とする。

2　調査対象

総務省統計局「事業所母集団データベース」に掲載されている常用雇用者10人以上の県内事業所から無作為に抽出した3,200事業所（有効回収数1,595事業所、有効回収率49.8％）

3　調査方法

郵送配布・郵送又はオンラインにより回収

4　調査基準日

令和4年9月30日現在の状況

5　調査期間

令和4年11月９日～令和4年12月７日

**【調査結果のポイント】**　（　）は令和３年度の割合

**１　管理職に占める女性の割合**

| | | |
|---|---|---|
| 女性管理職全体 | 20.4% | (20.0%) |
| 役員 | 26.3% | (23.9%) |
| 部長相当職 | 11.9% | (12.3%) |
| 課長相当職 | 14.9% | (14.5%) |
| 係長相当職 | 25.7% | (25.4%) |

**２　育児休業取得者の割合**

| | | |
|---|---|---|
| 女性 | 92.2% | (93.3%) |
| 男性 | 21.8% | (13.7%) |

**３　介護休業取得者の割合**

| | | |
|---|---|---|
| 全体 | 0.11% | (0.08%) |
| 女性 | 0.14% | (0.12%) |
| 男性 | 0.08% | (0.05%) |

※詳細は、労働雇用政策課ホームページに掲載しています。
https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/shuroshien/rodoseisaku/1003251/1026051.html

提 供 日　2023/03/30
タイトル　物品調達等及び一般業務委託に係る入札参加停止
担　　当　出納局 用度課
連 絡 先　物品班
TEL 054-221-2138

# 物品調達等及び一般業務委託に係る入札参加停止

不正又は不誠実な行為等の再発を防止し、受注者としてふさわしくないものを入札から排除し反省を促すため、本県は、物品調達等及び一般業務委託に係る入札参加停止基準第2条第4号の規定に基づき、以下のとおり、下記業者に対し、入札参加停止を行いました。(1件1者)

1　入札参加停止の内容
物品調達等及び一般業務委託に係る入札参加停止基準第2条第4号に該当する。

2　措置対象業者及び停止期間

| 項目 | 措置対象業者 | 停止期間 |
|---|---|---|
| 商　　号 | アルフレッサ株式会社 | 3か月 |
| 代表者氏名 | 代表取締役　福神　雄介 | |
| 本店所在地 | 東京都千代田区内神田1－12－1 | |

3　入札参加停止の理由
独立行政法人国立病院機構発注の医薬品の入札等において、独占禁止法第3条(不当な取引制限の禁止)の規定に違反する行為を行っていたとして、令和5年3月24日に公正取引委員会から、排除措置命令及び課徴金納付命令を受けたことによる。

4　停止期間の始期及び終期
令和5年3月31日から令和5年6月30日まで

(参考)物品調達等及び一般業務委託に係る入札参加停止基準第2条第4号

| 措置要件 | 措置期間 |
|---|---|
| 業務に関し独占禁止法第3条又は第8条第1項第1号に違反し、契約の相手方として不適当であると認められるとき。 | 6か月以上24か月以内 |

※当該業者は課徴金減免制度の対象事業者であるため、措置期間を軽減している。

提 供 日　2023/03/30
タイトル　静岡県の選挙人名簿登録者数(第31回静岡県議会議員選挙に係る選挙時登録)
担　　当　選挙管理委員会 選挙管理委員会事務局
連 絡 先　書記　鈴木
TEL 054-221-2058

# 静岡県の選挙人名簿登録者数（3/30　第31回静岡県議会議員選挙に係る選挙時登録）

静岡県選挙管理委員会が、令和5年3月30日（基準日3月30日）現在で、県下の選挙人名簿に登録されている者の数について、下記のとおり取りまとめた。
選挙人名簿登録は、公職選挙法第22条の規定に基づき、毎年3月、6月、9月及び12月の各1日並びに選挙を行う場合に、各市区町選挙管理委員会において行うものである。

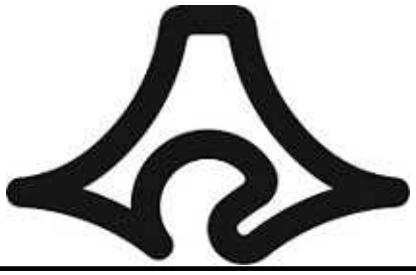
記

１　県全体の状況（前回静岡県議会議員選挙の登録者数（H31.3.28）との比較）

| 区分 | 今回選挙時登録 (R5.3.30)　A | 前回選挙時登録 (H31.3.28)　B | 増減数 (A－B) | 増減率（%） (A/B×100) |
|---|---|---|---|---|
| 男 | 1,486,179 | 1,513,917 | △27,738 | 98.2 |
| 女 | 1,537,881 | 1,570,093 | △32,212 | 97.9 |
| 計 | 3,024,060 | 3,084,010 | △59,950 | 98.1 |

２　市区町別、選挙区分の状況
別紙集計表のとおりです。

提 供 日　2023/03/30
タイトル　静岡県議会議員選挙告示日に当たっての談話
担　　当　選挙管理委員会 選挙管理委員会事務局
連 絡 先　杉山
TEL 054-221-2050



第31回静岡県議会議員選挙の告示日を迎えるに当たり、立石　健二（たていし　けんじ）静岡県選挙管理委員会委員長及び松本　竜男（まつもと　たつお）静岡県明るい選挙推進協議会会長の談話です。

告示日に当たっての談話

第31回静岡県議会議員選挙は、3月31日に告示され、4月9日に投票が行われます。

今回の選挙は、アフターコロナを見据えながら、人口減少や高齢化がもたらす諸課題に対応するため、静岡県の代表者を選択するきわめて重要な選挙です。

皆さんの意見や考えを県政に反映させる大切な機会でありますので、投票日には棄権することなく投票に参加されるようお願いします。

また、選挙当日、投票ができない場合のために、明日から4月8日まで期日前投票所を設置しますので、積極的に投票されるようお願いします。

各投票所では、安心して投票に参加していただくため、投票記載台や鉛筆の消毒等を実施しますので、有権者の皆さんにおかれましても、投票所における感染症対策に御理解と御協力をお願いします。

候補者や選挙運動関係者におかれましては、選挙のルールを守り、明るくきれいな選挙を実現されるよう期待します。

令和5年3月31日

静岡県選挙管理委員会委員長　　立　石　健　二
静岡県明るい選挙推進協議会会長　松　本　竜　男

提 供 日　2023/03/30
タイトル　令和５年度子供の読書活動優秀実践校・図書館・団体（個人）文部科学大臣表彰　被表彰者決定！
担　　当　教育委員会 社会教育課
連 絡 先　企画班
TEL 054-221-3160

# 令和５年度子供の読書活動優秀実践校・図書館・団体（個人）文部科学大臣表彰　被表彰者決定！

文部科学省では、平成14年度から、国民の間に広く子供の読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子供が積極的に読書活動を行う意欲を高める活動を推進するため、特色ある優れた実践を行っている学校、図書館、団体・個人に対し、大臣表彰を行うこととしています。
本年度、静岡県から以下の学校・図書館・団体が表彰されました。

## １　被表彰者

### （１）学校

**〇御殿場市立原里小学校**
教師が選んだ学年相応で読んでほしい本をまとめた「原里小100選」の本を６年間かけて読む取組を行っている。また、国語や理科など、年間の学習の流れに合わせて、関係する本を定期的に入れ替えながら各教科との連携も図っている。

**〇浜松市立中郡小学校**
授業で育成すべき資質・能力に合わせた図書が一目で分かる年間授業活用表を作成している。また、必読図書・推薦図書を選定し目標冊数を超えた子供たちの表彰を行うブックチャレンジは、子供たちの主体的な読書活動につながっている。

**〇桐陽高等学校**
専任司書教諭を配置し、全校教員との連携のもと、学校図書館機能の充実と活用を積極的に進めている。市立図書館とのビブリオバトルの共同開催、生徒が作成した図書POPを近隣の図書館や書店に掲示するなど、地域との連携も積極的に進めている。

### （２）図書館

**〇清水町立図書館**
幼少期からの読書活動を普及させるため、本に親しむ事業を積極的に実施している。時季に応じた適切な対策を講じながら多くのイベントを実施し、子どもたちに本を通じた楽しい体験を提供する努力を継続して行っている。

### （３）団体

**〇夢ポケット（函南町）**
長期に渡って活動を続け、函南町だけでなく近隣市町の施設にも広く足を運んで精力的に活動している。子どもたちに「本との出会い」を提供し、「本やおはなしの楽しさ」を伝え、子どもたちが本を好きになるきっかけを作っている。

## ２　表彰式

令和５年４月23日（日）に国立オリンピック記念青少年総合センターで開催される「令和５年度「子ども読書の日」記念子どもの読書活動推進フォーラム」内にて表彰式が執り行われます。
YouTubeでのライブ配信が行われます。https://youtu.be/9-_a1S84Z9A

「有徳の人づくり」を進めています
静　岡　県　教　育　委　員　会

提 供 日　2023/03/30
タイトル　令和５年４月開校の県立学校の開校式
担　　当　教育委員会 義務教育課、高校教育課、特別支援教育課
連 絡 先　義務教育課学校地域連携班
高校教育課学校づくり推進班
特別支援教育課企画班
TEL 054-221-3106(義務)
054-221-3152(高校)
054-221-2454(特支)

令和５年４月に開校する県立学校（ふじのくに中学校、伊豆伊東高等学校、富士特別支援学校富士東分校）の開校式を、下記のとおり挙行します。

記

| 学校名 | 日時・会場・問合先 | 内容 |
|---|---|---|
| 静岡県立<br>ふじのくに<br>中学校 | **日時**<br>令和５年４月７日（金）午後６時から<br>**会場**<br>ふじのくに中学校磐田本校普通教室２・３<br>（磐田市中泉1-6-16天平のまち３階）<br>ふじのくに中学校三島教室603教室<br>（三島市文教町1-3-93三島長陵高等学校６階）<br>※両教場をオンラインでつないで行います。<br>**問合先**<br>ふじのくに中学校磐田本校・三島教室<br>電話：0538-37-3003（磐田本校）<br>055-986-3003（三島教室） | ・校長式辞<br>・知事挨拶<br>・県教育長挨拶<br>・県議会議長祝辞<br>・来賓紹介<br>・校旗披露<br>・生徒代表の言葉 |
| 静岡県立<br>伊豆伊東<br>高等学校 | **日時**<br>令和５年４月６日（木）午後１時30分から<br>**会場**<br>伊豆伊東高等学校体育館<br>（伊東市吉田748-1）<br>**問合先**<br>伊豆伊東高等学校<br>電話：0557-44-1111 | ・校長式辞<br>・県教育長挨拶<br>・県議会議長祝辞<br>・伊東市長挨拶<br>・来賓紹介<br>・校名採用者、校章採用者、校歌制作者の紹介<br>・校旗披露<br>・校歌斉唱<br>・生徒代表の言葉 |
| 静岡県立<br>富士特別<br>支援学校<br>富士東分校 | **日時**<br>令和５年４月11日（火）午後２時から<br>**会場**<br>富士東高等学校体育館<br>（富士市今泉2921）<br>**問合先**<br>富士特別支援学校富士東分校<br>電話：0545-21-2002 | ・県教育長挨拶<br>・県議会副議長祝辞<br>・来賓紹介<br>・入学許可<br>・校長式辞<br>・入学生宣誓<br>・歓迎の言葉 |

※式典の詳細は、各学校にお問い合わせください。
※各学校の電話は４月１日に開通します。学校への問合せは、４月以降にお願いします。
※ふじのくに中学校の開校式については、文部科学記者会に同時提供をしております。

「有徳の人づくり」を進めています
静 岡 県 教 育 委 員 会

提 供 日　2023/03/31
タイトル　令和４年度 美しい“ふじのくに”まち・ひと・しごと創生総合戦略評価書の公表
担　　当　知事直轄組織 政策推進局総合政策課
連 絡 先　総合政策班
TEL 054-221-3285

## １　要旨

「美しい“ふじのくに”まち・ひと・しごと創生総合戦略」の進捗状況等を評価し、その結果を評価書としてとりまとめました。

## ２　評価書の概要

| 名称 | 令和4年度 美しい“ふじのくに”まち・ひと・しごと創生総合戦略評価書 |
|---|---|
| 評価結果 | ● 成果を測る指標は、計画期間内の実績値が明らかになった129指標のうち、29指標が「目標値以上」、19指標が「A」、21指標が「B」となり、53.5%が目標達成に向けて順調に推移している。<br>● 進捗を測る指標は、計画期間内の実績値が明らかになった248指標のうち、68指標が「前倒しで実施（◎）」、86指標が「計画どおり実施（○）」となり、62.1%が順調に進捗している。<br>● また、５つの戦略において、新型コロナウイルス感染症が現状値に影響を与えた指標が71指標（成果を測る指標：26指標、進捗を測る指標：45指標）に及んでおり、計画の進捗に多大な影響を与えている。なお、コロナ影響指標を除くと、成果を測る指標で61.0%、進捗を測る指標で72.8%が順調に推移している。 |

## ３　閲覧方法

県ホームページで御覧いただけます。

https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/introduction/soshiki/1001836/1040979/1011488.html

＜参考：外部評価の経緯＞

| 区分 | 概要 |
|---|---|
| 有識者等による評価 | 県民会議　本部会議(1/19) |
| | 県民会議　地域会議(1/11～13) |
| パブリックコメント | 県民意見を聴取(12/26～1/22) |
| 県議会 報告・審査 | 各常任委員会における報告・審査(3/1～6) |

提 供 日　2023/03/31
タイトル　新型コロナウイルス感染症に係る本県の国評価レベル(3/31～)
担　　当　危機管理部 危機報道官
連 絡 先　危機報道官
TEL 054-221-2316

3月31日(金)現在

# 本県の新型コロナウイルスの感染状況や医療ひっ迫状況等は国評価レベル1(感染小康期)です

本県では、新型コロナの1週間の新規感染者数は少ない状況が続いており、県内の医療のひっ迫は概ね解消されています。国評価レベルは、レベル1 です。

**年度替わりは転勤や進学等、人の移動が多くなる時期**です。県民の皆様には、油断することなく、人と人との距離の確保、手洗い等の手指消毒、換気の励行等の**基本的な感染防止対策の継続**、接種可能な方は**新型コロナワクチンの接種**をお願いします。

◎詳細は、静岡県のHPを御覧ください。
https://www.pref.shizuoka.jp/kinkyu/covid-19-keikailevel.html

提 供 日　2023/03/31
タイトル　静岡県職員における新型コロナウイルス感染症患者の発生
担　　当　経営管理部 行政経営局人事課
連 絡 先　人事班
TEL 054-221-2016

静岡県職員の新型コロナウイルス感染状況（令和５年３月２５日～３月３１日）

| | 所属 | 勤務地 | 発症日 | 陽性確認日 | 濃厚接触者 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 健康福祉部 | 出先機関 | 令和5年3月27日 | 令和5年3月28日 | 同居家族 |
| 2 | 経済産業部 | 本庁 | 令和5年3月23日 | 令和5年3月23日 | 同居家族 |

※職員は陽性判明後、勤務を行っておらず、保健所の指示に従い療養中
※勤務中はマスクを着用し、職場内の消毒等感染対策を行っており、業務に影響なし

提 供 日　2023/03/31
タイトル　令和５年「新入学（園）児を交通事故から守る県民運動」を実施！
担　　当　くらし・環境部 県民生活局くらし交通安全課
連 絡 先　交通安全班
TEL 054-221-2104

～みんなで子どもたちを守ろう～

# 令和５年「新入学（園）児を交通事故から守る県民運動」を実施します！

静岡県交通安全対策協議会（会長：知事）では、市町や関係機関・団体と連携し「新入学（園）児を交通事故から守る県民運動」を実施します。

運動期間中は、県内各地において、街頭指導、交通安全教育や広報啓発活動を行い、交通事故防止を図ります。

## ※　新入学（園）児を交通事故から守る県民運動とは

今年度は、例年４月に実施される「春の全国交通安全運動」が５月に実施されるため、生活環境の変化（通学（園）路の変化）等により交通事故の発生が懸念される４月に県民運動を実施します。

## ■　運動の概要

### １　目的

家庭・学校・地域が一体となり、安全で安心な交通環境を構築し、もって、新入学（園）児の交通事故防止を図る

### ２　運動の期間

４月４日（火）～１０日（月）までの７日間

### ３　運動の重点

新入学（園）児の交通事故防止

### ４　統一主要行事

| 行　事　名 | 実　施　日 |
|---|---|
| 街頭広報通学指導等の日 | 入学（園）式当日 |
| 交通事故ゼロの日 | ４月１０日（月） |

提 供 日　2023/03/31
タイトル　静岡県水道広域化推進プランの策定
担　　当　くらし・環境部 環境局水資源課
連 絡 先　水道環境班
TEL 054-221-2420

# 「静岡県水道広域化推進プラン」を策定しました

（要旨）

人口減少による給水収益の減少、水道施設の老朽化に伴う更新需要の増加等により、水道事業を取り巻く経営環境が今後ますます厳しくなることが想定されている中、住民生活に必要不可欠なライフラインとして水道事業の持続的な経営を確保していくためには、経営基盤の強化を図る必要があり、その方策の一つとして広域化の推進が求められています。
令和元年10月に施行された改正水道法において、県の責務として「広域的な水道事業者等の間の連携等の推進」が義務付けられたことを受け、県では、市町等の水道事業者とともに、水道広域化に係る様々な検討を行ってきました。
このたび、市町等の水道事業者が市町の区域を超えて連携して、又は一体的に水道事業に取り組む広域化を推進するため、「静岡県水道広域化推進プラン」を策定しました。

１　プランの位置付け
本プランでは、水道事業の広域化の推進方針や当面の取組内容等を定めました。今後、具体的に検討が進み、実現が可能であるものとして市町等の同意が得られたものについて、水道法に基づく「水道基盤強化計画」を策定し、広域化を実施していきます。

２　プランの構成
第１章　プラン策定の趣旨
第２章　県内水道事業の現況と将来見通し
第３章　県内水道事業における課題の整理
第４章　広域化の効果とシミュレーション試算結果
第５章　今後の広域化の方向性・進め方

３　プランの公表ページ

https://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/suido/suishigenkeikaku/1052947.html

提 供 日　2023/03/31
タイトル　第３次いのち支える“ふじのくに”自殺総合対策行動計画の策定
担　　当　健康福祉部 障害者支援局障害福祉課
連 絡 先　精神保健福祉班
TEL 054-221-2920

# 第3次いのち支える“ふじのくに”自殺総合対策行動計画の策定

**（趣旨）**
県では、2022年10月に国が策定した新たな「自殺総合対策大綱」等を踏まえ、このたび、「第3次いのち支える“ふじのくに”自殺総合対策行動計画」を策定しました。
新たな計画では、コロナ禍等により、自殺につながりかねない様々な要因が深刻化していることなどを踏まえ、市町、関係機関、民間団体等との連携を更に推進しながら、「誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現」を目指します。
【公表ページ】
https://www.pref.shizuoka.jp/kenkofukushi/shogaifukushi/seishinhoken/1003021/1023789.html

**（概要）**
**１　計画の位置づけ**　法定計画（自殺対策基本法）、静岡県総合計画の個別分野計画
**２　計　画　期　間**　2023年度から2027年度まで（5か年）
**３　計　画　内　容**
（1）目標　目指すべき姿　「誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現」
成 果 指 標　2027年までに自殺者数を450人未満まで減少させる

（2）前期計画との主な変更（追加）点
・社会全体で対応する必要がある孤独・孤立対策や、令和5年4月１日に設置されるこども家庭庁との連携強化
・コロナ禍で自殺リスクが高まっている女性の自殺対策を更に推進
・近年自殺者数が横ばいから増加傾向にある高齢者の自殺対策を更に推進

（3）重点施策
・子ども・若年層・女性の自殺対策
・勤務・労働問題への対策
・悩みに応じた相談体制の確保
・孤独・孤立対策施策との連携

**４　主な計画指標**

| 指　　標 | 現状値（2021年度） | 目標値（2027年度） |
|---|---|---|
| ゲートキーパー養成数 | 60,437人（累計） | 86,000人（累計） |
| 若年層向けこころのセルフケア講座受講者数 | 698人（累計） | 1,000人<br>（計画期間中累計） |
| 包括的相談支援体制の整備を行った市町数 | 19市町 | 全市町 |

発 表 日　2023/03/31
タイトル　新型コロナウイルス感染症患者等の発生について
担　　当　健康福祉部 感染症対策局新型コロナ対策企画課
連 絡 先　企画調整班
TEL 054-221-2459

※本情報提供は、感染症予防・感染拡大防止の啓発目的に行うものです。
※報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。
※県民の皆様におかれましては、患者・御家族の人権尊重・個人情報保護に御理解と御配慮をお願いします。

## 1　本日の新規感染者数（政令市発表分を含む）

| | 県発表分 | 静岡市発表分 | 浜松市発表分 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| 本日の新規感染者数 | 83 | 27 | 23 | 133 |
| 感染者数の累計 | 494,603 | 173,535 | 198,621 | 866,759 |

## 2　本日の新規感染症患者等の年代別人数（県発表分のみ）

| | 0歳 | 1～4歳 | 5～9歳 | 10歳代 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 0 | 3 | 1 | 10 | 19 | 10 | 13 | 9 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 1 | 0 |

| | 60～64歳 | 65～69歳 | 70歳代 | 80歳代 | 90歳以上 | 不明 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | 1 | 4 | 7 | 4 | 2 | 0 | 83 |
| うち自己検査等による報告数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |

## 3　コロナ患者受入病院の地域別及び重症者の病床占有率（本日正午現在）

| 区分 | 入院者数 | 即応病床数 | 病床占有率 |
|---|---|---|---|
| 県東部地域 | 24 | 155 | 15.5% |
| 県中部地域 | 26 | 175 | 14.9% |
| 県西部地域 | 12 | 136 | 8.8% |
| 県全体 | ＊　62（27） | 466（56） | 13.3% |
| うち確保病床 | 54（25） | ＊　458（56） | |
| 確保病床以外の病床 | 8（3） | 8（3） | |
| うち重症者 | 0　（0） | 41（15） | 0.0% |

※県全体、重症者欄のかっこ内は、施設数
＊本日の確保病床数（458床）と入院者総数（62人）を比較した病床占有率は13.5%
このほか、コロナ患者受入病院以外の入院者数は0名です。

## 4　県内宿泊療養施設の入居状況（本日正午現在）

| 区分 | 施設数 | 総客室数 | 療養者用客室数（A） | 入居者数（B） | 占有率 B/A |
|---|---|---|---|---|---|
| 室数等 | ３施設 | 367室 | 322室 | ３人 | 0.9% |

## 5　新型コロナウイルスワクチンの接種実績（前日時点）

ワクチン接種記録システム（VRS）

| 区分 | | 接種回数 | 接種率 |
|---|---|---|---|
| 全年代 | １回目 | 3,001,965 | 82.06% |
| | ２回目 | 2,986,657 | 81.64% |
| | ３回目 | 2,587,762 | 70.74% |
| | ４回目 | 1,752,877 | 47.92% |
| | ５回目 | 923,594 | 25.25% |
| | 合計 | 11,252,855 | |
| 高齢者（65歳以上） | １回目 | 1,035,438 | 93.93% |
| | ２回目 | 1,033,429 | 93.75% |
| | ３回目 | 1,010,068 | 91.63% |
| | ４回目 | 918,865 | 83.36% |
| | ５回目 | 736,702 | 66.83% |
| | 合計 | 4,734,502 | |

※引用元　接種状況ダッシュボード（デジタル庁）
https://info.vrs.digital.go.jp/dashboard/

## ６－１　変異株ゲノム解析結果について（政令市除く）

３月上旬～３月中旬に発症した方について、国立遺伝学研究所（三島市）において実施したゲノム解析の結果は、以下のとおりです。（県所管分）
（結果判明日：３月29日（水））
＜変異株の件数＞

| 保健所 | | 賀茂 | 熱海 | 東部 | 御殿場 | 富士 | 中部 | 西部 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| デルタ株 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| オミクロン株 | | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 | 10 |
| | （内BA.2） | (0) | (1) | (0) | (0) | (0) | (0) | (1) | (2) |
| | （内BA.5） | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (8) | (8) |
| | （内組換体） | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) |

## ６－２　本県の変異株の判明状況（３月30日時点）（政令市含む）

| | | 合計 | 県 | 静岡市 | 浜松市 |
|---|---|---|---|---|---|
| 合計（デルタ株＋オミクロン株） | 判明者数 | 9,785 | 5,536 | 2,249 | 2,000 |
| | （前回からの増加数） | (14) | (13) | (1) | (0) |
| デルタ株（R3.5.16～） | 判明者数 | 2,411 | 1,256 | 648 | 507 |
| | （前回からの増加数） | (0) | (0) | (0) | (0) |
| オミクロン株（R4.1.1～） | 判明者数 | 7,374 | 4,280 | 1,601 | 1,493 |
| | （前回からの増加数） | (14) | (13) | (1) | (0) |
| ※オミクロン株【内、BA.2】 | 判明者数 | 1,400 | 656 | 416 | 328 |
| | （前回からの増加数） | (4) | (3) | (1) | (0) |
| ※オミクロン株【内、BA.5】 | 判明者数 | 3,491 | 2,379 | 830 | 282 |
| | （前回からの増加数） | (10) | (10) | (0) | (0) |
| ※オミクロン株【内、組換体】 | 判明者数 | 9 | 4 | 5 | 0 |
| | （前回からの増加数） | (0) | (0) | (0) | (0) |

※県：国立遺伝学研究所及び国立感染症研究所でゲノム解析を実施
静岡市：国立感染症研究所でゲノム解析を実施
浜松市：浜松市保健環境研究所でゲノム解析を実施

## ６－３　本県の変異株（オミクロン株）の判明状況（３月30日時点）（政令市含む）

| | オミクロン株判明数 | | | | 全オミクロン株に占める割合 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 合計 | 内、BA.２ | 内、BA.５ | 内、組換体 | BA.２ | BA.５ | 組換体 |
| ２月３日（金）～２月９日（木） | 91 | 6 | 85 | 0 | 6.6% | 93.4% | 0.0% |
| ２月10日（金）～２月16日（木） | 95 | 13 | 80 | 2 | 13.7% | 84.2% | 2.1% |
| ２月17日（金）～２月23日（木） | 37 | 9 | 28 | 0 | 24.3% | 75.7% | 0.0% |
| ２月24日（金）～３月２日（木） | 43 | 8 | 35 | 0 | 18.6% | 81.4% | 0.0% |
| ３月３日（金）～３月９日（木） | 12 | 3 | 9 | 0 | 25.0% | 75.0% | 0.0% |
| ３月10日（金）～３月16日（木） | 14 | 1 | 12 | 1 | 7.1% | 85.7% | 7.1% |
| ３月17日（金）～３月23日（木） | 12 | 0 | 12 | 0 | 0.0% | 100.0% | 0.0% |
| ３月24日（金）～３月30日（木） | 14 | 4 | 10 | 0 | 28.6% | 71.4% | 0.0% |

## ６－４　ゲノム解析結果の系統別判明数（政令市含む）
（３月24日～３月30日判明分）

| 系統名※ | 判明数 | 割合 |
|---|---|---|
| BA.2.75 | 4 | 28.6% |
| BS.1 | 0 | 0.0% |
| BA.4.6 | 0 | 0.0% |
| BQ.1 | 1 | 7.1% |
| XBB | 0 | 0.0% |
| その他 | 9 | 64.3% |
| 計 | 14 | 100.0% |

※国立感染症研究所「感染・伝播性の増加や抗原性の変化が懸念される新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）の変異株について（第22報）」において、「引き続き国内外での動向の注視、知見の収集とともに、国内でのゲノムサーベイランスを継続していく必要がある」とされている系統を掲載しています。

## ７　１週間分の感染者情報（３月24日（金）～３月30日（木）分）

### （１）全感染者（政令市発表分を含む）

○総数

| 今週分 | 先週分 | 前週比 |
|---|---|---|
| 1099 | 1041 | 105.6% |

○総数の内訳

| 県発表分 | 静岡市発表分 | 浜松市発表分 | 合計 |
|---|---|---|---|
| 720 | 209 | 170 | 1099 |

○県発表分の内訳

| | 賀茂保健所 | 熱海保健所 | 東部保健所 | 御殿場保健所 | 富士保健所 | 中部保健所 | 西部保健所 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 医療機関からの報告分 | 7 | 45 | 162 | 33 | 155 | 126 | 140 | 668 |
| 自己検査・療養受付ｾﾝﾀｰ分 | 0 | 1 | 10 | 1 | 4 | 19 | 17 | 52 |
| 計 | 7 | 46 | 172 | 34 | 159 | 145 | 157 | 720 |

※医療機関からの報告分は、感染者数の報告のあった医療機関の所在地別の集計、
自己検査・療養受付ｾﾝﾀｰ分は、感染者の居住地別の集計となります。

（参考）各保健所の管轄市町（県管轄分のみ）

| 保健所 | 管轄市町 |
|---|---|
| 賀茂 | 下田市　東伊豆町　河津町　南伊豆町　松崎町　西伊豆町 |
| 熱海 | 熱海市　伊東市 |
| 東部 | 沼津市　三島市　裾野市　伊豆市　伊豆の国市　函南町　清水町　長泉町 |
| 御殿場 | 御殿場市　小山町 |
| 富士 | 富士市　富士宮市 |
| 中部 | 島田市　焼津市　藤枝市　牧之原市　吉田町　川根本町 |
| 西部 | 磐田市　掛川市　袋井市　御前崎市　菊川市　湖西市　森町 |

**（２）発生届対象者のみ（県管轄分のみ）**

○総数

| 今週分 | 先週分 | 先週比 |
|---|---|---|
| 204 | 184 | 110.9% |

○届出対象者の年代別人数

| 年代 | 0歳 | 1～4歳 | 5～9歳 | 10歳代 | 20歳代 | 30歳代 | 40歳代 | 50歳代 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 人数 | 2 | 1 | 0 | 1 | 6 | 4 | 2 | 8 |
| 割合 | 1.0% | 0.5% | 0.0% | 0.5% | 2.9% | 2.0% | 1.0% | 3.9% |

| 年代 | 60～64歳 | 65～69歳 | 70歳代 | 80歳代 | 90歳以上 | 不明 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 人数 | 7 | 37 | 55 | 42 | 39 | 0 | 204 |
| 割合 | 3.4% | 18.1% | 27.0% | 20.6% | 19.1% | 0.0% | 100.0% |

※発生届で年代を確認できなかった者を不明としています。
※計算の関係上、各年代の割合の合計は100%にならないことがあります。

○届出対象者の居住地別人数　※静岡市、浜松市の人数は、県発表分

| 下田市 | 東伊豆町 | 河津町 | 南伊豆町 | 松崎町 | 西伊豆町 |
|---|---|---|---|---|---|
| 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 |

| 熱海市 | 伊東市 |
|---|---|
| 8 | 14 |

| 沼津市 | 三島市 | 裾野市 | 伊豆市 | 伊豆の国市 | 函南町 | 清水町 | 長泉町 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 12 | 4 | 2 | 5 | 2 | 3 | 6 | 5 |

| 御殿場市 | 小山町 |
|---|---|
| 1 | 3 |

| 富士市 | 富士宮市 |
|---|---|
| 21 | 17 |

| 島田市 | 焼津市 | 藤枝市 | 牧之原市 | 吉田町 | 川根本町 |
|---|---|---|---|---|---|
| 11 | 11 | 19 | 3 | 2 | 0 |

| 磐田市 | 掛川市 | 袋井市 | 御前崎市 | 菊川市 | 湖西市 | 森町 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 15 | 7 | 7 | 2 | 3 | 2 | 13 |

| 静岡市 | 浜松市 | 県外 |
|---|---|---|
| 0 | 1 | 1 |

提 供 日　2023/03/31
タイトル　食品検査情報（令和４年度最終）
担　　当　健康福祉部 生活衛生局衛生課
連 絡 先　食品監視班
TEL 054-221-3708

# 食品検査情報

令和4年度県内食品4,080検体について検査を実施しました。

## 1 概要

静岡県では、県内の製造所や販売店等から食品を抜き取り、添加物、残留農薬、食品表示等の検査を実施しています。検査で基準に不適合であるものが確認された場合は、違反食品の回収命令等の行政処分による流通からの排除や行政指導等による改善を行うことで、食品の安全・安心を確保しています。

令和4年度は4,080検体の食品を検査した結果、本県の事業者に対し行政処分を行った事例が1件あったほか、指定外添加物を検出した事例が1件あり、輸入者を管轄する千葉市へ通報しました。その後、千葉市が輸入者に対して行政処分を行いました。

また、富士宮市の野生きのこ1検体から基準値を超える放射性物質が検出され、改めて関係市町、関係事業者等に採取、摂取及び出荷の自粛を要請しました。

## 2 令和4年度検査結果

| 検査項目 | 対象食品 | 検体数 | 行政処分数 |
|---|---|---|---|
| 添加物、微生物等<br>規格基準等検査 | 国産一般食品 | 990 | 1 |
| | 輸入一般食品 | 445 | 1<br>（千葉市実施） |
| 食品表示検査 | 国産一般食品 | 517 | 0 |
| | 輸入一般食品 | 247 | 0 |
| 残留農薬 | 県内、輸入農産物 | 75 | 0 |
| 抗菌性物質 | 輸入食肉、県内産蜂蜜等 | 60 | 0 |
| 遺伝子組換え食品 | 輸入大豆、米加工品等 | 60 | 0 |
| 放射性物質 | 県内産農畜産物 | 60 | 0<br>基準値を超過した1検体について、引き続き出荷等の自粛を要請 |
| | 静岡県以東から流通する食品 | 150 | 0 |
| カビ毒 | 輸入ナッツ、香辛料等 | 8 | 0 |
| 貝毒 | 浜名湖産貝類 | 4 | 0 |
| 水銀 | 県内水揚げ魚介類 | 12 | 0 |
| アレルゲン | 県内製造一般食品 | 110 | 0 |
| 腸管出血性大腸菌、<br>腸炎ビブリオ等 | 一般食品<br>（加熱せず喫食するもの） | 1,054 | 0 |
| 抗菌性物質、残留農薬等<br>（食肉衛生検査所検査分） | 県内と畜食肉 | 168 | 0 |
| 衛生規範を参考とする<br>E.coli検査 | 県内加工食品 | 120 | 0 |
| 合　計 | | 4,080 | 2 |

## 3 行政処分の内容

| No | 食品名称 | 内容 | 処分等 |
|---|---|---|---|
| 1 | アイスミルク | 規格基準違反<br>(大腸菌群陽性) | 廃棄命令 |
| 2 | 輸入菓子 | 食品衛生法第12条違反※1<br>TBHQ(酸化防止剤)<br>検出値0.027g/kg | 回収、廃棄命令<br>(輸入者に対し、<br>千葉市が実施) |

※1 食品衛生法第12条
人の健康を損なうおそれのない場合として厚生労働大臣が薬事・食品衛生審議会の意見を聴いて定める場合を除いては、添加物(天然香料及び一般に食品として飲食に供されている物であつて添加物として使用されるものを除く。)並びにこれを含む製剤及び食品は、これを販売し、又は販売の用に供するために、製造し、輸入し、加工し、使用し、貯蔵し、若しくは陳列してはならない。

## 3 その他 野生きのこの放射性物質

| No | 食品名称 | 内容 | 処分等 |
|---|---|---|---|
| 1 | 野生きのこ<br>(富士宮市) | 基準値を超える<br>放射性セシウム検出 | 引き続き<br>出荷等の自粛を要請※2 |

※2 御殿場市及び小山町の野生きのこについては平成24年11月以降、富士市及び富士宮市の野生きのこについては平成25年10月以降、裾野市の野生きのこについては平成26年10月以降、出荷制限が継続されており、市場に流通することはありません。

提 供 日　2023/03/31
タイトル　令和４年度流通食品の放射性物質検査結果（第５報）
担　　当　健康福祉部 生活衛生局衛生課
連 絡 先　食品監視班
TEL 054-221-3708

# 県内流通食品の放射性物質検査の結果、安全性を確認しました（第5報）
## －令和5年3月分：4品目5検体－

## 1 要 旨

静岡県以東で生産又は製造され、静岡県内に流通している食品の放射性物質検査を実施しています。

令和5年3月は4品目5検体実施し、検査結果は全て基準値以下で、安全性を確認しました。

## 2 検査結果

| 食品区分 | 品目 | 検体数 | 製造所、産地等所在地 | 検査結果 |
|---|---|---|---|---|
| 一般食品 | 精米 | 2 | 宮城県、新潟県（原料産地） | すべて基準値以下 |
| | 小麦加工品 | 1 | 宮城県（製造所） | |
| | 砂糖加工品 | 1 | 栃木県（製造所） | |
| 飲料水 | ミネラルウォーター | 1 | 長野県（原料産地） | |
| | 合計 | 5 | | |

・検査機関：静岡県中部健康福祉センター化学検査課
・検出機器：ゲルマニウム半導体検出器
・食品区分別の基準値：一般食品 100Bq/kg　牛乳 50Bq/kg　乳児用食品 50Bq/kg　飲料水 10Bq/kg

提 供 日　2023/03/31
タイトル　食品検査情報（第12報）
担　　当　健康福祉部 生活衛生局衛生課
連 絡 先　食品監視班
TEL 054-221-3708

# 食品の検査情報をお知らせします
# （3月分）

## 1 概要

静岡県では、県内の製造所や販売店等から食品を抜き取り、添加物、残留農薬、微生物等の項目を検査し、基準に不適合であるものが確認された場合は、行政処分等を行い、県内で流通する食品の安全・安心を確保しています。

## 2 検査結果

以下のとおり、本年3月中に103検体について検査を実施したところ、行政処分を行った事例はありませんでした。

| 検査項目 | 対象食品 | 3月<br>検体数 | 3月<br>行政処分数 |
|---|---|---|---|
| 添加物、微生物等<br>規格基準等検査 | 水かけ菜塩漬、わさび漬、ヨーグルト等 | 40 | 0 |
| 添加物等表示検査 | 水かけ菜塩漬、わさび漬、ヨーグルト等 | 25 | 0 |
| 放射性物質 | 県内農畜水産物（しいたけ） | 3 | 0 |
| | 県内流通食品（精米、飲料水等） | 5 | 0 |
| 腸管出血性大腸菌、<br>腸炎ビブリオ等 | 水かけ菜塩漬、わさび漬、ヨーグルト等 | 25 | 0 |
| 衛生規範を参考とする<br>E.coli検査 | 漬物 | 5 | 0 |
| 合計 | | 103 | 0 |

提 供 日　2023/03/31
タイトル　野生イノシシの豚熱検査結果（3/24～3/30）
担　　当　経済産業部 農業局畜産振興課
連 絡 先　野生イノシシ対策班
TEL 054-221-2709

# 県内における豚熱の防疫対策に関する情報（第484報）
## ＜野生イノシシの豚熱検査結果（3/24～3/30）結果判明分）＞

静岡県は、県内全域を対象に、死亡及び捕獲野生イノシシの豚熱遺伝子検査を実施しています。

新たに検査結果が判明したのは、下表の29頭で、うち１頭で豚熱ウイルスの感染を確認しました。

陽性は、29番目（496例目）です。

平成30年９月以降、10,516頭（死亡367頭、捕獲10,149頭）の検査を実施し、496頭の陽性（死亡160頭、捕獲336頭）を確認しています。

| 番号 | 発見日 | 発見場所 | 捕獲･死亡 | 成長区分 | 性別 | 体長（cm） | 体重（kg） | 検査実施日 | 検査結果（遺伝子検査） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 3月1日 | 菊川市富田 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 105 | 50 | 3月27日 | 陰性 |
| 2 | 3月12日 | 藤枝市瀬戸ノ谷 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 160 | 100 | 3月27日 | 陰性 |
| 3 | 3月15日 | 裾野市茶畑 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 120 | 60 | 3月29日 | 陰性 |
| 4 | 3月15日 | 沼津市戸田 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 120 | 40 | 3月30日 | 陰性 |
| 5 | 3月15日 | 沼津市戸田 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 140 | 70 | 3月30日 | 陰性 |
| 6 | 3月19日 | 菊川市小沢 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 100 | 40 | 3月24日 | 陰性 |
| 7 | 3月20日 | 静岡市葵区諸子沢 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 75 | 15 | 3月24日 | 陰性 |
| 8 | 3月20日 | 静岡市葵区諸子沢 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 75 | 15 | 3月24日 | 陰性 |
| 9 | 3月20日 | 藤枝市花倉 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 127 | 56 | 3月24日 | 陰性 |
| 10 | 3月20日 | 伊豆の国市花坂 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 100 | 38 | 3月24日 | 陰性 |
| 11 | 3月20日 | 静岡市葵区諸子沢 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 75 | 15 | 3月24日 | 陰性 |
| 12 | 3月21日 | 静岡市駿河区丸子 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 120 | 80 | 3月24日 | 陰性 |
| 13 | 3月21日 | 東伊豆町稲取 | 捕獲 | 幼獣 | ♀ | 60 | 15 | 3月24日 | 陰性 |
| 14 | 3月21日 | 藤枝市瀬戸ノ谷 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 150 | 70 | 3月27日 | 陰性 |
| 15 | 3月22日 | 伊豆の国市花坂 | 捕獲 | 成獣 | 不明 | 123 | 152 | 3月27日 | 陰性 |

| 番号 | 発見日 | 発見場所 | 捕獲・死亡 | 成長区分 | 性別 | 体長（cm） | 体重（kg） | 検査実施日 | 検査結果（遺伝子検査） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 16 | 3月22日 | 菊川市牛渕 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 70 | 20 | 3月28日 | 陰性 |
| 17 | 3月22日 | 静岡市清水区宮加三 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 150 | 100 | 3月28日 | 陰性 |
| 18 | 3月23日 | 伊豆の国市花坂 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 121 | 151 | 3月28日 | 陰性 |
| 19 | 3月23日 | 袋井市宇刈 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 不明 | 30 | 3月28日 | 陰性 |
| 20 | 3月23日 | 富士宮市精進川 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 70 | 40 | 3月29日 | 陰性 |
| 21 | 3月24日 | 富士宮市人穴 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 100 | 10 | 3月29日 | 陰性 |
| 22 | 3月24日 | 小山町中島 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 70 | 35 | 3月29日 | 陰性 |
| 23 | 3月24日 | 伊豆の国市韮山韮山 | 捕獲 | 幼獣 | ♀ | 60 | 7 | 3月29日 | 陰性 |
| 24 | 3月24日 | 伊豆の国市韮山韮山 | 捕獲 | 幼獣 | ♀ | 70 | 9 | 3月29日 | 陰性 |
| 25 | 3月24日 | 伊豆の国市韮山韮山 | 捕獲 | 幼獣 | ♂ | 60 | 7 | 3月29日 | 陰性 |
| 26 | 3月25日 | 熱海市上多賀 | 捕獲 | 成獣 | ♂ | 120 | 62 | 3月29日 | 陰性 |
| 27 | 3月26日 | 沼津市戸田 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 100 | 25 | 3月29日 | 陰性 |
| 28 | 3月28日 | 伊豆の国市南江間 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 93 | 19 | 3月30日 | 陰性 |
| 29 | 3月28日 | 伊豆市八木沢 | 捕獲 | 成獣 | ♀ | 78 | 22 | 3月30日 | 陽性 |

※ 過去の検査実施個体の情報は、静岡県ＨＰに掲載しています。
（ホーム ＞ 産業・しごと ＞ 農業 ＞ 畜産業 ＞ 家畜衛生に関する情報）

提 供 日　2023/03/31
タイトル　新設電柱の占用禁止対象道路の追加
担　　当　交通基盤部 道路局道路企画課
連 絡 先　企画班
TEL 054-221-2938

# 新設電柱の占用禁止対象道路の追加

新設電柱の占用禁止については、これまで、県地域防災計画に位置付けられた緊急輸送路など、県内で2,007㎞を対象道路としていました。
今回、災害時の拠点となる医療施設などへのアクセス道路の電柱新設を抑制するため、**令和５年度から、市町地域防災計画に位置付けられた緊急輸送路など916㎞を占用禁止対象道路に追加します。**
**これにより、新設電柱の占用禁止対象道路の延長は、2,923㎞になります。**

## 対象道路

| | | |
|---|---|---|
| 令和４年度まで | 県地域防災計画に位置付けられた緊急輸送路など | 2,007㎞ |
| **令和５年度から追加** | **市町地域防災計画に位置付けられた緊急輸送路など** | **916㎞** |
| **計** | **県又は市町の地域防災計画に位置付けられた緊急輸送路** | **2,923㎞** |

電柱の設置が想定されない道路※１、道路法以外の道路※２を除く
※１　高規格幹線道路、地域高規格道路、有料道路等
※２　一般自動車道（道路運送法）、臨港道路（港湾法）等

## （参考）対象物件

新たに地上に設ける電柱

※占用禁止の開始日より前に占用を認められた電柱の更新又は移設によるものを除く。
ただし、電柱を地上に設けるやむを得ない事情があり、当該道路の敷地外に直ちに用地を確保することができないと認められる場合は、この限りでない。

≪問合せ先≫
（制度に関すること）
静岡県交通基盤部道路局道路企画課　坪井、金子
TEL　054-221-2938
（道路占用に関すること）
静岡県交通基盤部道路局道路保全課　岡田、梅原
TEL　054-221-3338

提 供 日　2023/03/31
タイトル　洪水浸水想定区域図の公表
担　　当　交通基盤部 河川砂防局河川企画課
連 絡 先　河川企画班
TEL 054-221-3035

# 洪水浸水想定区域図の公表
## ～水防法指定河川以外の河川の水害リスク情報を順次公表します～

静岡県では、豪雨時における水害リスク情報として、洪水浸水想定区域の指定対象である506河川で洪水浸水想定区域図の作成・公表をしています。
既に指定した59河川を除く、447河川においても洪水浸水想定区域図の作成を進めており、令和４年６月に118河川を公表しています。
この度、新たに64河川の洪水浸水想定区域図を３月31日に公表しました。

## １．今回公表する河川

大賀茂川水系大賀茂川など64河川
※別紙参照

## ２．公表する資料

洪水浸水想定区域図
（想定しうる最大規模の降雨に伴う洪水により浸水が想定される範囲及び水深を明示）
※県のホームページで閲覧できます。
（今後、県のＧＩＳにも順次、掲載予定）

## ３．公表状況

| | 対象河川 | R4.6.30<br>公表済 | 今回<br>公表 | 今後<br>公表 |
|---|---|---|---|---|
| 水防法指定河川以外の河川 | 447 | 118 | 64 | 265 |

残りの265河川についても、公表に向け、引き続き洪水浸水想定区域図の作成作業を進めていきます。

## ４．その他（水防法に基づく洪水浸水想定区域の指定）

- 令和３年７月の水防法改正により、洪水浸水想定区域の指定対象が「洪水予報河川、水位周知河川」から「河川の周辺地域に人家が存在しない河川を除く全ての河川、かつ、市町の避難判断に必要な雨量や水位等の情報が入手できる河川」に拡大されました。
- このため、本県では、拡大により、対象となった447河川について、洪水浸水想定区域図を順次公表するとともに、令和６年度を目途に水防法に基づく洪水浸水想定区域の指定を進めます。

提 供 日　2023/03/31
タイトル　巴川の台風第15号による被害軽減対策を緊急的に実施～浸水対策重点地域緊急事業に新規採択～
担　　当　交通基盤部 河川砂防局河川海岸整備課
連 絡 先　河川整備班
TEL 054-221-3036

# 巴川の令和4年台風第15号による浸水被害軽減対策を緊急的に実施

## ～浸水対策重点地域緊急事業に新規採択～

（要旨）

令和4年台風第15号により浸水被害を受けた巴川水系巴川及び大沢川において、取り組む治水対策が浸水対策重点地域緊急事業に新規採択されました。

これにより令和5年度から令和9年度にかけて緊急的に浸水被害の軽減を強力に進めてまいります。

（浸水対策重点地域緊急事業とは）

本事業は、令和4年9月洪水と同規模の洪水に対して、河川からの氾濫による床上浸水被害の軽減を目指し、麻機遊水地の早期完成、巴川本川の河道掘削や橋梁架替等の整備に新たに着手します。

また、静岡市と連携した内水対策や土地利用規制等の流域対策の推進、特定都市河川浸水被害対策法に基づく流域水害対策計画の変更による浸水被害軽減に取組みます。

（経緯）

令和4年台風第15号に伴う豪雨により、床上浸水3,533戸、床下浸水1,288戸の甚大な浸水被害が発生しました。静岡市では、静岡地方気象台観測所で時間最大雨量107mm/h、24時間最大雨量416.5mmを観測し、巴川ではこれまでの大谷川放水路、麻機や大内の遊水地の整備により、昭和49年七夕豪雨と比較して、浸水家屋数が約8割減少しましたが、さらなる地域の安全性の向上のため、あらたに浸水被害対策を重点的に実施していきます。

（主な内容）

| 項目 | 実施内容 | 実施主体 |
|---|---|---|
| 麻機遊水地第2工区の整備 | 豊地エリアの整備促進 | 県 |
| 本川の流下能力向上（1） | 越水箇所等の堤防の嵩上げ（5.6k～7.2k） | 県 |
| 本川の流下能力向上（2） | 河道掘削及び橋梁架替え（千歳橋、富士見橋） | 県 |
| 大沢川の溢水対策 | 合流部の堤防の嵩上げ（本川合流部付近800m） | 県 |
| 雨水貯留浸透施設の整備 | 雨水貯留浸透施設の整備 | 県・市 |
| 内水排除ポンプ設備 | 内水排除ポンプ設備整備（渋川、花の木雨水ポンプ場） | 市 |
| 雨水幹線の整備 | 雨水幹線整備（大沢川流域） | 市 |

gaiyou.pdf

提 供 日　2023/03/31
タイトル　沼川新放水路（上流工区）と江尾江川の浸水被害対策を加速化～国庫補助事業に新規採択～
担　　当　交通基盤部 河川砂防局河川海岸整備課
連 絡 先　河川海岸整備課
TEL 054-221-3036

# 沼川新放水路（上流工区）と江尾江川の浸水被害対策を加速化

## ～　国庫補助事業に新規採択　～

これまで交付金事業で河川改修を推進してきた県内２河川が、令和５年度当初予算で国の補助事業に新規採択された。
これにより、計画的かつ重点的な予算配分による事業の着実な進捗が見込まれ、水災害等に対する「安全・安心」の早期向上が期待できる。

## １．新規採択の概要

| 河川名 | 市町名 | 事業名 | R5当初配分額 |
|---|---|---|---|
| 一級河川<br>沼川（上流） | 沼津市 | 大規模特定河川事業 | 事業費：3億円<br>橋梁工 1式<br>用地補償 1式 |
| 一級河川<br>江尾江川 | 富士市 | 大規模特定河川事業<br>（氾濫危険区域河道掘削） | 事業費：1．94億円<br>掘削工 1式<br>築堤工 1式<br>物件補償 1式 |

## ２．期待される効果

| 河川名 | 効　果 |
|---|---|
| 一級河川<br>沼川（上流） | 高橋川から沼川までの放水路整備により、洪水に対する安全性が高まる。 |
| 一級河川<br>江尾江川 | 河道拡幅による流下能力向上により、洪水に対する安全性が高まる。 |

提 供 日　2023/03/31
タイトル　「静岡県都市計画区域マスタープラン策定方針」の改定
担　　当　交通基盤部 都市局都市計画課
連 絡 先　地域計画班
TEL 054-221-3187

# 「静岡県都市計画区域マスタープラン策定方針」を改定しました。

## １　趣旨

県では、都市計画法に基づき、県内21の都市計画区域ごとに、長期的な視点に立った都市の将来像とその実現に向けた道筋を示す都市計画区域マスタープランを策定しています。

都市計画区域マスタープランは、社会経済情勢の変化に対応するため、概ね５年ごとに見直しを行っており、見直しは「静岡県都市計画区域マスタープラン策定方針」に基づき実施してきました。

令和７年度の次回見直しに先立ち、この度、都市を取り巻く社会経済情勢の変化に加え、新たな潮流等に対応するため「静岡県都市計画区域マスタープラン策定方針」を改定しました。

## ２　公表

公 表 日：令和５年３月31日
公表方法：県のホームページ
（https://www.pref.shizuoka.jp/machizukuri/toshikeikaku/1049582/1050932.html）

※お手持ちのスマートフォン、タブレット等で左のQRコードを読み取っていただいても確認できます。

## ３　改定概要

人口減少・少子高齢化が進む社会、頻発化・激甚化する災害等、我が国を取り巻く変化に対応し、県の魅力と活力を継承していくため、次の項目に着目し、「静岡県都市計画区域マスタープラン策定方針」を改定しました。

（１）集約連携型都市構造の推進
（２）都市防災への取組
（３）脱炭素のまちづくり
（４）ポストコロナ時代のまちづくり
（５）新技術を活用した新しいまちづくり

## ４　構成

・第１編　静岡県の都市づくりの基本的な考え方
・第２編　都市計画制度の運用方針・活用指針
・第３編　都市計画区域マスタープラン策定マニュアル
・県マス（静岡県都市計画マスタープラン）

提 供 日　2023/03/31
タイトル　【訂正】静岡県議会議員選挙候補者届出状況（確定）
担　　当　選挙管理委員会 選挙管理委員会事務局
連 絡 先　静岡県選挙管理委員会
TEL 054-221-2050

添付ファイルの立候補者一覧表のウェブサイト等のアドレス欄に記載したアドレスのリンク先に一部誤りがありましたので、リンク先を削除したものに差し替えいたしました（令和５年４月１日　14時10分）

令和５年４月９日執行の静岡県議会議員選挙における候補者届出は午後５時で終了し、届け出た候補者は午前10時54分から異動はありません。

提 供 日　2023/03/31
タイトル　令和５年度教育行政の基本方針等連絡会議の開催
担　　当　教育委員会 教育政策課
連 絡 先　政策企画班
TEL 054-221-3104

# 令和5年度 教育行政の基本方針等連絡会議を開催します

1 趣旨

県教育委員会は、令和5年度の教育行政の基本方針等を踏まえた適切な業務執行を図るため、以下のとおり連絡会議を開催します。

2 概要

| | |
|---|---|
| 開催日時 | 令和5年4月４日（火）午後2時30分から3時15分まで |
| 会　　場 | 県庁西館4階　第1会議室 |
| 内　　容 | ・教育長講話<br>・教育委員挨拶 |
| 出 席 者 | 教育長、教育委員、教育部長、教育監、理事、参事、各課長、各教育事務所長、各教育機関（県立学校を除く）の長等　約90人 |

**「有徳の人づくり」を進めています**
**静　岡　県　教　育　委　員　会**